

The Japan Foundation

平成 30 年度（2018 年度）事業実績



国際交流基金

平成 30 年度（2018 年度）事業実績



国際交流基金

平成 30 年度（2018 年度）国際交流基金 事業実績 目次

平成 30 年度（2018 年度）国際交流基金事業実績

目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
<文化芸術交流事業に必要な経費>	1
企画開発費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 国際交流基金巡回展	2
2. 人物交流事業費	7
(1) 専門家交流	7
3. 文化資料事業費	8
(1) 情報発信	8
(2) 翻訳出版助成	9
(3) 国際図書館展参加	11
アジア・大洋州・米州交流事業費	13
1. 催し等事業費	14
(1) 主催公演	14
(2) 日本祭り開催支援	15
(3) グラスルーツからの日米関係強化：日本庭園活性化事業	16
(4) 海外派遣助成	17
(5) ミュージアム基盤整備支援	26
(6) パフォーミング・アーツ・ジャパン	27
(7) 企画展	30
(8) 海外展助成	31
2. 人物交流事業費	33
(1) 文化協力主催	33
(2) 専門家交流	34
欧州・中東・アフリカ交流事業費	35
1. 催し等事業費	36
(1) 主催公演	36
(2) 日本祭り開催支援	37
(3) 海外派遣助成	38
(4) ミュージアム基盤整備支援	48
(5) パフォーミング・アーツ・ジャパン	49
(6) 国際展	50
(7) 企画展	51
(8) 海外展助成	52

映像事業費	54
1. 催し等事業費	55
(1) 日本映画上映	55
(2) 日本映画上映助成	73
2. 文化資料事業費	75
(1) 放送コンテンツ紹介	75
(2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)	77
(3) 放送コンテンツ紹介 (TPP 等関連)	79
(4) 映像事業一般業務 (TPP 等関連)	82
(5) 情報発信	83
日中交流センター事業費	84
1. 催し物等事業費	85
(1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)	85
(2) 中国「ふれあいの場」事業	86
2. 人物交流事業費	88
(1) 中国高校生の招へい事業	88
(2) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい)	89
3. 文化資料事業費	90
(1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営)	90
ジャポニスム事業費	91
1. 催し物等事業費	92
(1) ジャポニスム一般業務	92
(2) ジャポニスム 2018 展示事業	93
(3) ジャポニスム 2018 公演事業	96
(4) ジャポニスム 2018 映像事業	100
(5) ジャポニスム 2018 生活文化事業	102
(6) Japan 2019 展示事業	106
<日本語普及事業に必要な経費>	107
日本語事業費	107
1. 日本語企画調整費	108
(1) 海外日本語教育企画事業	108
2. 海外事業費	109
(1) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業	109
(2) 海外日本語教育機関支援 (助成)	140
(3) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)	150
(4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)	154

(5) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	162
(6) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	164
(7) 北米グラスルーツ交流強化（企画、調査）	165
(8) 北米グラスルーツ交流強化（派遣）	166
(9) 北米グラスルーツ交流強化（グループ招へい）	167
(10) 北米グラスルーツ交流強化（現地経費）	168
3. 研修事業費	169
(1) EPA 研修（研修実施）	169
(2) EPA 研修（日本語専門家・講師派遣）	170
(3) EPA 研修（調整員派遣）	176
4. 試験運営費	177
(1) 日本語能力試験（JLPT）実施	177
5. 試験制作費	178
(1) 試験問題作成・分析評価	178

附属機関日本語国際センター事業費……………179

1. 研修事業費	180
(1) 海外日本語教師研修（長期）	180
(2) 海外日本語教師研修（短期）	182
(3) 海外日本語教師研修（国別）	184
(4) 海外日本語教師研修（さくら基礎）	185
(5) 海外日本語教師研修（テーマ別）	186
(6) 海外日本語教師研修（プロジェクト型）	187
(7) 海外日本語教師研修（企画型）	188
(8) 大学院プログラム（日本語教育指導者養成・修士課程）	189
(9) 受託研修	190
(10) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）	191
2. 制作事業費	192
(1) 海外日本語教育企画事業（紀要）	192
(2) 日本語教材・教授法等開発・普及	193
(3) 評価法等開発・普及	194
(4) 図書館運営	195

附属機関関西国際センター事業費……………196

1. 研修事業費	197
(1) 図書館運営	197
(2) 専門日本語研修（外交官・公務員）	198
(3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）	201
(4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）	203
(5) 日本語学習者訪日研修（大学生）	206
(6) 日本語学習者訪日研修（高校生）	207
(7) 海外日本語教育企画事業	208
(8) 受託研修	209

(9) 総合日本語 e ラーニングコース開設	210
(10) さくらネットワーク研修（企画型）	211
(11) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）	212

<日本研究・知的交流事業に必要な経費>……………213

企画開発費	213
1. 人物交流事業費	214
(1) 人物交流一般業務	214
2. 文化資料事業費	215
(1) 文化資料一般業務	215

米州交流事業費……………216

1. 日本研究事業費	217
(1) 日本研究機関基盤整備	217
(2) 日本研究プロジェクト助成	218
(3) 日本研究ネットワーク強化助成	219
2. 人物交流事業費	220
(1) 日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）	220
(2) 日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期）	221
(3) 日本研究フェロシップ（論文執筆）	222
3. 催し等事業費	224
(1) 知的交流会議助成	224
(2) 現代日本理解特別プログラム	225
(3) 地域リーダー・若者交流助成	226
(4) 北米グラスルーツ交流強化	227

アジア・大洋州交流事業費……………228

1. 日本研究事業費	229
(1) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）	229
(2) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）	230
(3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）	231
(4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）	232
(5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）	233
(6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）	234
(7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）	235
(8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）	236
(9) 日本研究ネットワーク強化	237
(10) 日本研究ネットワーク強化助成	238
(11) 日本研究機関基盤整備	240
(12) 日本研究プロジェクト助成	243
2. 人物交流事業費	245
(1) 日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）	245

(2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)	247
(3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)	248
3. 催し等事業費	250
(1) 知的交流強化	250
(2) 知的交流会議助成	251
(3) 現代日本理解特別プログラム	252
(4) 地域リーダー・若者交流助成	253
(5) 日中知的交流強化	255
欧州・中東・アフリカ交流事業費	256
1. 日本研究事業費	257
(1) 日本研究一般業務	257
(2) 日本研究ネットワーク強化	258
(3) 日本研究ネットワーク強化助成	259
(4) 日本研究機関基盤整備	261
(5) 日本研究プロジェクト助成	262
2. 人物交流事業費	264
(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)	264
(2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)	265
(3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)	266
3. 催し等事業費	267
(1) 知的交流強化	267
(2) 知的交流会議助成	268
(3) 現代日本理解特別プログラム	270
(4) 地域リーダー・若者交流助成	271
日米センター運営管理費	272
1. ニューヨーク日米センター各種事業	273
(1) 知的交流事業	273
(2) 日本研究・知的交流事業	273
(3) 教育アウトリーチ事業	273
(4) 地域・草の根交流事業	274
(5) 日米協会支援事業	275
日米交流推進費	276
1. 人物交流事業費	277
(1) 市民交流支援 (日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)	277
(2) 安倍フェローシップ	278
2. 催し等事業費	279
(1) 日米交流助成	279
(2) 日米交流強化	283

<調査研究及び情報提供事業等に必要経費>	285
コミュニケーションセンター事業費	285
1. 文化資料事業費	286
(1) 広報 (コミュニケーションセンター)	286
2. 調査研究費	287
(1) 本部ライブラリー・受付関連事業	287
(2) 国際交流顕彰事業	288
企画・評価費	289
1. 調査研究費	290
(1) 調査研究	290
文化事情調査費	291
1. 調査研究費	292
(1) 文化事情調査	292
<アジア文化交流強化事業に必要な経費>	293
アジア文化交流強化事業費	293
1. アジア文化交流強化事業費	294
(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業	294
(2) 大学連携日本語パートナーズ派遣	296
(3) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [日本語国際センター]	301
(4) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [関西国際センター]	302
(5) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート 日本語教師訪日研修 [日本語国際センター]	303
(6) 海外日本語教師研修 [関西国際センター]	304
(7) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業1]	305
(8) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]	306
(9) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業1]	308
(10) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]	309
(11) アジア・フェローシップ	314
(12) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (米州)]	318
(13) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (アジア大洋州)]	319
(14) アジア・ネットワーク形成支援助成 [日本研究・知的交流部 (米州)]	320
(15) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業1]	321
(16) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業2]	322
(17) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業1]	323
(18) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業2]	324

(19) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕	325
(20) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	334
(21) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕	345
(22) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	346
(23) ASEAN文化協力〔文化事業部〕	357
(24) JFF (Japanese Film Festival)	
アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕	359
(25) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)〔日本語事業部〕	362
(26) ラオス中等教育支援	364
(27) “ふれあいパートナーズ” 設置事業〔日中交流センター〕	365
(28) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	366
(29) バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	369
(30) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	371
(31) クアラルンプール日本文化センター	
〔海外事務所アジアセンター事業〕	373
(32) ヤンゴン日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	375
(33) ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	376
(34) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	377
(35) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	379
(36) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	380
<在外事業に必要な経費>	381
支部	382
1. 京都支部	382
海外事務所	385
1. ローマ日本文化会館	385
2. ケルン日本文化会館	389
3. パリ日本文化会館	393
4. ソウル日本文化センター	396
5. 北京日本文化センター	402
6. ジャカルタ日本文化センター	404
7. バンコク日本文化センター	406
8. マニラ日本文化センター	408
9. クアラルンプール日本文化センター	410
10. ヤンゴン日本文化センター	412
11. ニューデリー日本文化センター	413
12. シドニー日本文化センター	417
13. トロント日本文化センター	420
14. ニューヨーク日本文化センター	426
15. ロサンゼルス日本文化センター	430
16. メキシコ日本文化センター	435

17. サンパウロ日本文化センター	438
18. ロンドン日本文化センター	443
19. マドリード日本文化センター	447
20. ブダペスト日本文化センター	449
21. モスクワ日本文化センター	454
22. カイロ日本文化センター	459
23. ベトナム日本文化交流センター	462

<文化交流施設等協力事業に必要な経費> 464

文化交流施設等協力事業費	464
1. 文化交流施設等協力事業費	465
(1) 人物交流特定寄附	465
(2) 日本研究特定寄附	466
(3) 日本語特定寄附	467
(4) 催し等特定寄附	468
(5) 文化交流施設等特定寄附	469

<その他> 470

その他	470
1. その他	471
(1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)	471
(2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)	480

プログラム名索引 (五十音順) 481

(注)

1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が平成 30 (2018) 事業年度 (2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日) 内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
 - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
 - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
 - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
 - ・調査：調査実施期間
 - ・出版物の刊行：発行日

2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
 - ・人物の派遣：派遣先国
 - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
 - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
 - 海外で実施される場合：実施国
 - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
 - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
 - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
 - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
 - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
 - ・出版物の刊行：配布先国
 - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

3. 海外事務所の事業

海外事務所の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

(別表) 地域分類・国名表記一覧

(2019年5月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニウエ、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、北マケドニア、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エスワティニ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボベルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

文化芸術交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 催し等事業費
 - (1) 国際交流基金巡回展

2. 人物交流事業費
 - (1) 専門家交流

3. 文化資料事業費
 - (1) 情報発信
 - (2) 翻訳出版助成
 - (3) 国際図書展参加

1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

国際交流基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	東京ビフォー／アフター	カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2018/04/11 ～ 2018/07/11	東京をテーマとした写真展。監修は飯沢耕太郎（写真評論家）。2020年に東京2020オリンピック・パラリンピックを控え、過去と現在の日本の写真家たちの作品を通じて、多面的な顔を持つ巨大都市・東京の姿を紹介。具体的には、雑誌『光画』、写真集『日本』、桑原甲子雄の1930～40年代の東京を撮影した作品を、2010年代以降の荒木経惟氏、森山大道氏、蜷川実花氏、佐藤信太郎氏、有元伸也氏、林ナツミ氏、題府基之氏、小林健太氏による作品と対比する形で写真を展示
		カナダ	カルガリー	ジェリー・トーマス・ギャラリー	2018/07/20 ～ 2018/08/11	
		米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	2018/08/29 ～ 2018/09/29	
		メキシコ	メキシコシティ	国立多文化博物館	2018/11/08 ～ 2019/01/20	
		メキシコ	ベラクルス	ベラクルス州立写真美術館	2019/01/31 ～ 2019/03/10	
2	焼締	フランス	エクサン・プロヴァンス	ガリフェ・アートセンター	2018/05/10 ～ 2018/06/02	日本で独自の発展を遂げた「焼締」（釉薬を施さず高温で焼成するやきものの技法）に焦点を当て、その成立から現代に至るまでの歴史とともに、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示することによって、日本の伝統文化の一部を紹介
		ベルギー	ブリュッセル	在ベルギー大使館広報文化センター	2018/09/18 ～ 2018/10/19	
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2018/11/16 ～ 2019/02/23	
3	日本人形E	ジョージア	ジョージア	シグナギ美術館	2018/04/20 ～ 2018/05/31	古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形を紹介。「日本人形」E展とF展はほぼ同内容の展示
		アルメニア	エレバン	ホヴァネス・トゥマニャン博物館	2018/09/20 ～ 2018/11/11	
		モルドバ	キシニョフ	モルドバ国立美術館	2019/02/05 ～ 2019/03/17	
4	日本人形F	米国	マイアミ	マイアミデード大学キャンパス・アート・ギャラリー	2018/04/30 ～ 2018/06/06	古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形を紹介。「日本人形」E展とF展はほぼ同内容の展示
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	アルゼンチン国立図書館	2018/07/10 ～ 2018/08/26	
		キューバ	ハバナ	オブラピアの家	2018/11/16 ～ 2018/12/17	
		グアテマラ	グアテマラシティ	グアテマラ国立近代美術館	2019/02/05 ～ 2019/02/24	
5	手仕事のかたち	中国	北京	C5space798	2018/05/06 ～ 2018/05/20	陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙等日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品と、各地の工房で伝統的な技術を用いつつ創造性豊かな作品を生み出している現代工芸作家の作品を紹介
		中国	長春	吉林省工芸美術館	2018/06/07 ～ 2018/06/25	
		中国	大連	大連世界博覧広場	2018/07/14 ～ 2018/08/01	
		中国	青島	方所青島店	2018/08/11 ～ 2018/08/29	
		中国	上海	上海梅龍鎮伊勢丹百貨有限公司	2018/09/28 ～ 2018/10/10	
		中国	広州	紅專廠芸術区E11	2018/10/27 ～ 2018/11/14	
		中国	重慶	重慶中国三峡博物館	2018/11/23 ～ 2018/12/12	

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
		中国	香港	香港公共図書館	2019/03/01 ～ 2019/03/14	
6	超絶技巧の日本	スペイン	サラマンカ	サラマンカ大学スペイン日本文化センター	2018/09/20 ～ 2018/10/19	並外れた手法や技術を意味する「超絶技巧」という名称を冠するにふさわしい作品を、幅広いジャンルから横断的に集めて一堂に展示。巧みな表現、細部に至るまでの完成度の高さに重きをおく作品の展示を通して、個々の作品の驚嘆すべきテクニックやそれさえも凌駕する表現世界を紹介するとともに、職人気質を尊び制作過程に徹底的にこだわってきた日本の創作文化の一端を明らかにしようとする試み
	スペイン	ソリア	ソリア・ラ・アウディエンシア宮	2018/11/07 ～ 2018/12/12		
	ロシア	エカテリンブルグ	エリツィン大統領センター	2019/01/31 ～ 2019/02/24		
	ロシア	サンクトペテルブルク	ロシア民族博物館	2019/03/07 ～ 2019/03/31		
7	構築環境	インドネシア	ジャカルタ	プラザスナヤン・セントラルナヤン	2018/05/25 ～ 2018/06/11	各都道府県に現存する建築、土木、ランドスケープ等約80点を取り上げ、写真や解説パネルで展示。地理的に多様な日本において、人々が自然環境とどのように対話してきたか、どのように地域性を継承し創造してきたかを考察するとともに、従来の日本ガイドとは異なる「Alternative Guide to Japan (もうひとつの日本ガイド)」として紹介
	インドネシア	バンドン	Spasial Bandung	2018/08/09 ～ 2018/08/24		
	韓国	ソウル	シルク・ギャラリー	2018/10/10 ～ 2018/10/25		
	韓国	釜山	仁済大学校 キムハクス記念博物館	2018/11/14 ～ 2018/11/27		
	韓国	済州	済州国立大学博物館	2018/12/04 ～ 2018/12/20		
	インド	アーメダーバード	アナンツ大学	2019/01/23 ～ 2019/02/04		
	インド	コルカタ	インド文化評議会ラビンドラナート・タゴール・センター	2019/02/15 ～ 2019/02/26		
	インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2019/03/16 ～ 2019/04/16		
8	版画A：映像と物質	シンガポール	シンガポール	南洋芸術院リム・ハク・タイ・ギャラリー	2018/04/20 ～ 2018/05/20	1970年代の版画表現に注目し、日本の現代美術界に版画の時代を築き上げた14名の作家の作品を紹介する展覧会。映像を使用した作品に焦点をあてた「映像表現の時代」、物質への志向を造形化した作品に焦点を当てた「物質主体の像」の2つの章から構成
	エストニア	タリン	エストニア・フィルム博物館	2018/06/20 ～ 2018/09/02		
	ベラルーシ	ミンスク	ベラルーシ共和国国立美術館	2018/09/21 ～ 2018/11/25		
	ベラルーシ	ゴメリ	G. H. ヴァシヤンカ絵画ギャラリー	2018/11/28 ～ 2018/12/23		
	スロベニア	リュブリャナ	国際グラフィックアートセンター	2019/03/15 ～ 2019/05/26		
9	版画B：変奏と自立	ブラジル	サンパウロ	サンパウロ日本文化センター	2018/05/24 ～ 2018/06/24	1970年代、版表現がもたらす多様な可能性に気づいたアーティストたちは、版画によって現代美術そのものの表現領域を拡大させた。本展は10名のアーティストによる38点の版画作品を取り上げ、版画によって切り開かれた1970年代の現代美術の動向を紹介するとともに現代日本版画史の再考をも試みる
	ブラジル	リオデジャネイロ	郵便局文化センター	2018/07/04 ～ 2018/07/28		
	ブラジル	クリチバ	パラナ州博物館	2018/08/10 ～ 2018/09/02		
	ブラジル	マナウス	旧裁判所文化センター	2018/09/18 ～ 2018/10/14		
	ブラジル	レシフェ	トヘ・マラコフ	2018/11/01 ～ 2018/11/25		

＜文化芸術交流事業＞ 企画開発費／ 1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
		パラグアイ	アスンシオン	テクソ財団現代アート美術館	2019/02/14 ～ 2019/03/30	
10	パラレル・ニッポン	米国 カナダ カナダ	デンバー モントリオール バンクーバー	コロラド大学デンバー校建築学部 モントリオール大学サントル・デクスポジション UBCロブソンスクエア	2018/03/05 ～ 2018/04/27 2018/08/23 ～ 2018/09/15 2018/11/06 ～ 2018/11/20	日本建築学会の協力を得て、過去10年（1996年～2006年）に竣工した日本の建築から、安藤忠雄氏、磯崎新氏、伊東豊雄氏、黒川紀章氏等代表的な110作品を選び、我国の社会文化状況と対比させながら紹介し、写真・映像を中心に構成
11	武道の精神	フィリピン 台湾 パキスタン パキスタン	マニラ 高雄 イスラマバード カラチ	フィリピン国立博物館 高雄市文化センター パキスタン国立芸術評議会 インダスバレー芸術大学院	2018/08/10 ～ 2018/09/30 2018/10/20 ～ 2018/11/25 2019/01/07 ～ 2019/01/27 2019/02/07 ～ 2019/02/21	第1部（武具と武術の歴史）及び第2部（現代文化としての武道）の二部で構成。第1部では日本の武芸・武術の歴史の中で用いられてきた武具類（弓具、刀剣拵、甲冑その他）についてテーマ性・装飾性の高い物品（複製を含む）を中心に展覧し、第2部では現代へ続く「武道の精神」の表現として現代武道各団体の活動を中心に紹介
12	ウィンターガーデン	トルコ トルコ モロッコ チュニジア イスラエル	イスタンブール アンカラ ラバト チュニス ハイファ	ナーズム・ヒクメット芸術文化センター アンカラ現代芸術センター ギャラリー・モハメッド・エル＝ファシ シテ・ド・ラ・キュルチュール ティコティン日本美術館	2018/04/18 ～ 2018/05/09 2018/06/04 ～ 2018/06/17 2018/09/13 ～ 2018/09/26 2018/11/23 ～ 2018/12/12 2019/02/23 ～ 2019/06/23	90年代後半から00年代前半にかけて現われた、60年代末以降生まれの若い世代のアーティストの芸術表現や活動に顕著に見られる「マイクロポップ（企画者・松井みどり氏の造語）」的表現が、現代の世界で生きることとどのように関係しているのかを探っていく日本現代美術展。ドローイング、絵画、映像作品等で構成
13	ストラグリッド・シティーズ	タイ タイ ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド	バンコク コンケン ウェリントン オークランド クライストチャーチ	シラバコーン大学アートセンター コンケン芸術文化センター ウェリントン・ヴィクトリア大学建築学部 オークランド大学創造芸術産業学部学生センター アラ工科大学内カフクラビルディング	2018/04/24 ～ 2018/05/18 2018/05/31 ～ 2018/06/12 2018/07/06 ～ 2018/08/19 2018/09/10 ～ 2018/10/19 2018/11/01 ～ 2018/12/14	今から50年前、1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならずアニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
14	現代・木彫・根付	ロシア	ウラジオストク	ウラジオストク国立経済サービス大学博物館兼展示コンプレックス	2018/05/17 ～ 2018/06/20	和装文化が興隆した江戸時代に、印籠や煙草入れの留め具として使用され、さまざまな意匠を彫り込んだ根付は世界中で高く評価されている。こうした優れた細密工芸としての「古根付」以外に、新しいアイデアとセンスを盛り込んだ「現代根付」というジャンルが近年注目されつつあり、本展では現代根付師が制作した木彫の根付を中心に、加藤泉氏等活躍中の現代美術作家が制作した根付作品や、実際に触れられる木彫根付の展示を通じて、新しい切り口から「現代・木彫・根付」を紹介
		ロシア	ウランウデ	ブリヤート共和国国立美術館	2018/07/22 ～ 2018/08/11	
		ロシア	ハバロフスク	極東美術館	2018/08/24 ～ 2018/09/14	
		ロシア	ユジノサハリンスク	サハリン州立美術館	2018/09/29 ～ 2018/10/16	
		モンゴル	ウランバートル	モンゴル国立博物館	2018/11/06 ～ 2018/12/01	
		ネパール	カトマンズ	在ネパール大使館	2019/01/18 ～ 2019/01/31	
		カザフスタン	アスタナ	独立宮殿	2019/02/20 ～ 2019/03/06	
		カザフスタン	アルマティ	A.カステーエフ名称カザフスタン共和国国立美術館	2019/03/12 ～ 2019/03/24	
15	美しい東北の手仕事	ウズベキスタン	タシケント	国立芸術アカデミー付属中央展示場	2018/04/17 ～ 2018/04/21	美しい東北の手仕事をとり上げ、現代の日本において文明が進み忘れ去られかけている手仕事の美しさを、陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工作品を通して紹介。会津本郷焼（福島県）津軽塗（青森県）南部鉄器（岩手県）曲げわっぱ（秋田県）刺し子等を展示
		ウズベキスタン	タシケント	平山郁夫国際文化キャラバンサライ	2018/04/26 ～ 2018/05/16	
		イラン	テヘラン	在イラン大使館	2018/06/21 ～ 2018/07/04	
		スロバキア	ブラチスラバ	スロバキア国立博物館	2018/08/01 ～ 2018/09/30	
		ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	サラエボ市庁舎	2018/11/16 ～ 2018/12/07	
		ポーランド	ワルシャワ	ワジェンキ公園博物館	2019/03/01 ～ 2019/03/24	
16	東北一風土・人・暮らしA	コートジボワール	アビジャン	ラ・ロトンド・コンテンポラリー・アート	2018/05/31 ～ 2018/06/23	東北の風土、人、暮らしを紹介する写真展。キュレーターは飯沢耕太郎氏（写真評論家）。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示。東北本来のすがた、魅力を表すとともに、東北の現在・過去・未来を貫く一つの軸を提示
		レバノン	レバノン	バラマンド大学（クーラ）	2018/11/06 ～ 2018/11/14	
		レバノン	ベイルート	レバノン大学	2018/11/19 ～ 2018/11/29	
		エジプト	カイロ	サラール・ターヘル・ホール カイロ・オペラハウス	2019/01/23 ～ 2019/02/06	
		エジプト	アレクサンドリア	ファイン・アート・ミュージアム ハーメド・オウエイス・ホール	2019/02/13 ～ 2019/02/27	
		エジプト	アシュート	アシュート大学本部棟 展示ホール	2019/03/03 ～ 2019/03/16	

＜文化芸術交流事業＞ 企画開発費／ 1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
17	東北一風土・人・暮らしB	ベナン ベナン	コトヌー コトヌー	フランス学院 在ベナン大使館	2018/10/22 ～ 2018/11/02 2018/11/19 ～ 2018/12/07	東北の風土、人、暮らしを紹介する写真展。キュレーターは飯沢耕太郎氏（写真評論家）。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示。東北本来のすがた、魅力を表すとともに、東北の現在・過去・未来を貫く一つの軸を提示
18	現代日本のデザイン100選	イタリア クロアチア ウクライナ ポルトガル フィンランド	ローマ ザグレブ キエフ ポルト ヘルシンキ	ローマ日本文化会館 技術博物館ニコラ・テスラ キエフ国立工科大学 ポルト大学芸術学部ギャラリー フィンランド国立博物館	2018/04/12 ～ 2018/05/19 2018/06/11 ～ 2018/07/05 2018/09/07 ～ 2018/10/05 2018/11/15 ～ 2018/12/15 2019/01/17 ～ 2019/03/17	主に2010年以降に新たに生み出された日本のデザインの中から、プロダクト・デザインを中心に100点を選別。生活に身近な日用品のデザインは人々の嗜好や生活スタイルを直接的に反映する分野であり、本展の開催を通して日本デザインの最新の傾向や特色を示すのみならず、日本文化の現況を紹介。展覧会冒頭は現代デザインへの導入として、柳宗理、渡辺力ら巨匠によるモダン・デザインを取り上げている
19	マンガ・北斎・漫画	エクアドル パナマ ベネズエラ 米国 エルサルバドル	キト パナマ カラカス ポートランド サンサルバドル	エクアドル国立文化会館内ホアキン・ピント 国立図書館エルネスト・R. J. カステイジェロ アンドレス・ベジョ・カトリック大学文化センター ポートランド日本庭園 国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館	2018/04/27 ～ 2018/05/15 2018/07/06 ～ 2018/07/31 2018/09/13 ～ 2018/10/17 2018/12/01 ～ 2019/01/13 2019/03/07 ～ 2019/03/31	世界的な人気を博している日本のマンガと、その「起源」と見なされることもある葛飾北斎による『北斎漫画』。この展覧会では、パネルや復刻本、複製原画等の展示を通し『北斎漫画』の中のマンガ的表現や現代マンガの中での浮世絵的表現を視覚的に比較することで「北斎漫画＝現代マンガのルーツ説」を検証
20	専門家派遣	メキシコ インド	メキシコシティ ニューデリー	国立多文化博物館 ニューデリー日本文化センター	2018/12/07 ～ 2018/12/12 2019/03/12 ～ 2019/03/18	巡回展の開催にあわせ専門家を派遣、レクチャー、デモンストラーション等を実施

合計額 134,676,350 円
うち共通経費 24,214,696 円

2. 人物交流事業費／ (1) 専門家交流

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	石橋・キュレーター等 交流事業（米国）	米国	東京23区	東京都写真美術館	2018/10/12		日本現代美術に関する人材育成と人的ネットワーク構築を目的とし、米国から5名のキュレーターを日本に招へいし、関係機関訪問、作品調査、関係者（作家、キュレーター等）との交流を行う。交流の一環で、訪日中に公開シンポジウムを実施
			東京23区	東京国立近代美術館	2018/10/13		
			香川県その他	ベネッセアートサイト直島	2018/10/14 ～ 2018/10/15		
			福岡市	福岡アジア美術館	2018/10/16		
			金沢市	金沢21世紀美術館	2018/10/17		
			東京23区	森美術館	2018/10/18		
			小田原市	江之浦測候所	2018/10/19		
2	石橋・キュレーター等 交流事業（欧州）	ポーランド 英国 ドイツ	東京23区	NTTインターコミュニケー ション・センター（ICC）	2018/10/27		日本現代美術に関する人材育成と人的ネットワーク構築を目的とし、欧州から6名のキュレーターを日本に招へいし、関係機関訪問、作品調査、関係者（作家、キュレーター等）との交流を行う。交流の一環で、訪日中に公開シンポジウムを実施
			山口市	山口情報芸術センター [YCAM]	2018/10/28		
			東京23区	森美術館	2018/10/29		
			東京23区	東京都写真美術館	2018/10/30		
			千葉市	千葉市美術館	2018/10/31		
			十和田市	十和田市現代美術館	2018/11/01		
			水戸市	水戸芸術館	2018/11/02 ～ 2018/11/03		

合計額 10,898,924 円
うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費 / (1) 情報発信

舞台芸術ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」や日本の文学を中心とした良書を日本語と英語で紹介する「Worth Sharing」などを通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う

	事業名	対象国・地域	被招へい者・被派遣者	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	第12回日本国際漫画賞	英国 中国 オランダ	ライ・ダッダッ・ウィン エマー・デ・ヨング シャンゴモラ・エドウン ジョビ トウ・ショウ	日本 日本 日本 日本	東京23区・京都市 東京23区・京都市 東京23区・京都市 東京23区・京都市	2019/02/24 ~ 2019/03/05 2019/02/24 ~ 2019/03/05 2019/02/24 ~ 2019/03/05 2019/02/24 ~ 2019/03/05	外務省	外務省はポップカルチャー文化外交の一環として、海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画家を顕彰する「日本国際漫画賞」を実施しており、今回は12回目。国際交流基金は、応募作品の受付、受賞作品の代表者の招へい等に協力
2	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難						舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」を主として、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで内外に向けて発信

合計額 17,879,192 円
うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費 / (2) 翻訳出版助成

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
1	『日本ロボット創世記』：1920～1938	韓国	井上 晴樹	李 在濬 崔 京国	図書出版 滄海	井上晴樹著『日本ロボット創世記』の韓国語への翻訳・出版
2	『火花』	ベトナム	又吉 直樹	グエン・ヴァン・アイン	ニャー・ナム出版・コミュニケーション株式会社	又吉直樹著『火花』のベトナム語への翻訳・出版
3	『コンビニ人間』（英語）	米国	村田 沙耶香	竹森 ジニー	グローブ・アトランティック	村田沙耶香著『コンビニ人間』の英語への翻訳・出版
4	『コンビニ人間』（ポルトガル語）	ブラジル	村田 沙耶香	KOHL, Rita	Estação Liberdade Publishing House	村田沙耶香著『コンビニ人間』のポルトガル語への翻訳・出版
5	『コンビニ人間』（スペイン語）	スペイン	村田 沙耶香	BORNAS, Marina	アントニオ・バジャルディ出版有限公司	村田沙耶香著『コンビニ人間』のスペイン語への翻訳・出版
6	『献灯使』	米国	多和田 葉子	満谷マーガレット	ニュー・ディレクションズ	多和田葉子著『献灯使』の英語への翻訳・出版
7	『ハイブリッド・チャイルド』	米国	大原 まりこ	ジョディー・ベック	ミネソタ大学出版局	大原まりこ著『ハイブリッド・チャイルド』の英語への翻訳・出版
8	『南くんの恋人』	イタリア	内田 春菊	パウロ・ラ・マルカ	ココノ出版	内田春菊著『南くんの恋人』のイタリア語への翻訳・出版
9	『小さいうち』	英国	中島 京子	竹森 ジニー	ダーフ出版	中島京子著『小さいうち』の英語への翻訳・出版
10	『山家集』	ドイツ	西行 法師	MAY, Ekkehard	ディーテリッヒッシュ出版	西行著『山家集』のドイツ語への翻訳・出版
11	『新古今和歌集』	ウクライナ	後鳥羽上皇（編）	BONDARENKO, Ivan Petrovych	ドミトロ・ブラゴ出版社	『新古今和歌集』のウクライナ語への翻訳・出版
12	『源氏物語』（モンゴル語）	モンゴル	紫式部	O・ジャルガルサイカン	モンソドル出版	紫式部著『源氏物語』のモンゴル語への翻訳・出版
13	『源氏物語』（ウクライナ語）	ウクライナ	紫式部	イワン・ジューブ	フォリオ出版社	紫式部著『源氏物語』のウクライナ語への翻訳・出版
14	『仮面の告白』	ジョージア	三島 由紀夫	タティア・メマルニシュヴィリ	Diogene Publishers	三島由紀夫著『仮面の告白』のジョージア語への翻訳・出版
15	『侍』（チェコ語）	チェコ	遠藤 周作	マルティン・ティララ	アルバトロスメディア（旧ヴィシエフラッド）	遠藤周作著『侍』のチェコ語への翻訳・出版
16	『「白い光」を創る—社会と技術の革新史』	ポーランド	宮原 諄二	ZALEWSKA, Anna	ユニベルシタス学術書著者出版者協会	宮原諄二著『「白い光」を創る—社会と技術の革新史』のポーランド語への翻訳・出版
17	『夏目漱石選集』	ロシア	夏目 漱石	ソコロワ・デリュエシナ タチャーナ・リポーブナ	ヒュペリオン出版社	『夏目漱石選集』のロシア語への翻訳・出版

＜文化芸術交流事業＞ 企画開発費／ 3. 文化資料事業費／ (2) 翻訳出版助成

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
18	『署名人』他	トルコ	清水 邦夫	高野 あゆ美	テム・ヤブム・ヤインジリック・ミトス・ボコト・ヤインラル	清水邦夫著『署名人』他のトルコ語への翻訳・出版
19	『水死』	レバノン	大江 健三郎	オサマ・アサード	All Prints Distributors and Publishers S.A.L.	大江健三郎著『水死』のアラビア語への翻訳・出版
20	『吾輩は猫である』(中)	エジプト	夏目 漱石	マーヒル・エルシリビニーニー	マハローサ出版メディアサービス・情報社	夏目漱石著『吾輩は猫である』(中)のアラビア語への翻訳・出版

合計額 12,577,526 円
うち共通経費 2,102,236 円

3. 文化資料事業費／ (3) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	第44回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノスアイレス	アルゼンチン農牧畜産展示会場	2018/04/26 ～ 2018/05/15	アルゼンチン書籍財団 出版文化国際交流会 在アルゼンチン大使館	大使館・総領事館等の在外公館、一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加し、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第31回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	モサッラーサイト	2018/05/01 ～ 2018/05/12	出版文化国際交流会 文化・イスラム指導省テヘラン国際図書展事務局 在イラン大使館	大使館・総領事館等の在外公館、一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加し、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第23回リマ国際図書展	ペルー	リマ	プロセス公園特設会場	2018/07/20 ～ 2018/08/06	出版文化国際交流会 在ペルー大使館 ペルー図書会議所	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加し、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第25回サンパウロ国際図書ビエンナーレ	ブラジル	サンパウロ	アニエンビー展示会場	2018/08/03 ～ 2019/08/12	ブラジル図書評議会 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加し、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第23回アルジェ図書見本市	アルジェリア	アルジェ	SAFEX国際展示場	2018/10/29 ～ 2018/11/10	在アルジェリア大使館 出版文化国際交流会 国際図書見本市実行委員会 (アルジェリア文化省の外郭団体)	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加し、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
6	第11回国際図書・文学展 (エクアドル)	エクアドル	キト	ビセンテナリオ・センター	2018/11/09 ～ 2018/11/18	在エクアドル大使館 エクアドル文化遺産省 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加し、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第24回マスカット・インターナショナル・ブックフェア	オマーン	マスカット	Oman Convention & Exhibition Centre	2019/02/20 ～ 2019/03/02	在オマーン大使館 マスカット国際図書展実行委員会 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加し、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

<文化芸術交流事業> 企画開発費 / 3. 文化資料事業費 / (3) 国際図書展参加

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
8	第37回リヤド国際図書展	サウジアラビア	リヤド	リヤド国際展示場	2019/03/13 ~ 2019/03/23	在サウジアラビア大使館 サウジアラビア文化省 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加し、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

合計額 6,188,520 円
うち共通経費 119,504 円

文化芸術交流事業に必要な経費

アジア・大洋州・米州交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) グラスルーツからの日米関係強化：日本庭園活性化事業
- (4) 海外派遣助成
- (5) ミュージアム基盤整備支援
- (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン
- (7) 企画展
- (8) 海外展助成

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力主催
- (2) 専門家交流

1. 催し等事業費 / (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	中国・山海塾公演	中国 中国 中国	上海 北京 北京	大寧劇院 北京舞踊学院 中央民族歌舞団民族劇院	2018/11/03 ~ 2018/11/04 2018/11/06 2018/11/09 ~ 2018/11/10	北京中演環球芸術製作有限責任公司	日中平和友好条約締結40周年を記念した上海・北京での山海塾による舞台公演。上演作品は『降りくるもののなかでーとばり』で、山海塾にとっては初めての中国公演となった。上海公演は上海国際芸術祭の一環としての上演。北京では北京舞踊学院にてワークショップを実施
2	東京ゲゲゲイ『黒猫ホテル』中国公演	中国 中国	上海 北京	美琪大戲院 民族劇院	2018/12/11 ~ 2018/12/12 2018/12/20 ~ 2018/12/21	中国対外文化集団公司 上海文広演芸（集団）有限公司	日中平和友好条約締結40周年を記念し、ストリートダンスグループ「東京ゲゲゲイ」を上海・北京の2都市に派遣。ゲストダンサー4名（中国人ダンサー3名）を加えた新作『黒猫ホテル』を上演
3	ミャンマー主催公演	ミャンマー ミャンマー ミャンマー	ヤンゴン ネーपीドー ヤンゴン	ヤンゴン国立劇場 ミャンマー国際会議場2 ヤンゴン日本文化センター	2019/01/18 2019/01/23 2019/01/24		国際交流基金がこれまでに5年間ASEANオーケストラ支援の枠組みで支援してきたミャンマー国立交響楽団が実施するコンサートにあわせ、ヤンゴン日本文化センター開設記念事業として、黒田鈴尊氏（尺八）安嶋三保子氏（箏）大嶋礼子氏（三味線）神谷俊一郎氏（太鼓）の邦楽奏者4名を派遣。演奏家はヤンゴン及びネーピードーにて開催されるミャンマー国立交響楽団（MNSO）コンサート（指揮：山本祐ノ介氏）に出演（計2回）、またヤンゴン日本文化センター開設記念式典にて単独演奏を実施。ヤンゴン、ネーピードーでのコンサートにはASEANオーケストラ支援事業で長期派遣された専門家も参加、共演
4	キューバ主催公演『ENCUENTROS』（継続）	キューバ	ハバナ	アリシア・アロンソ劇場	2018/04/06 ~ 2018/04/08		キューバへの日系移民120周年を記念し、キューバのダンスカンパニー「アコスタ・ダンス」等との共催でダンス公演トリプルビルを4月6日～8日アリシア・アロンソ劇場（ハバナ市）で実施。演目は「KARAS」の新作『Lost in dance』、アコスタ・ダンスの新作『One thousand yearsafter』（振付・演出：勅使川原三郎氏）ほか。また、6月20日に国際交流基金本部 2階 ホール [さくら] にて報告会を実施

合計額 70,984,642 円
うち共通経費 283,076 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象21か国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に、日本の祭り・踊り・音楽等を大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	米国・桜祭り	米国	ワシントンD.C.	ワーナーシアター	2019/03/23	全米桜祭り協会	2019年3月～4月にワシントンD.C.で行われる「全米桜祭り」に対して公演団を派遣
2	カナダ・祭り	カナダ	カルガリー	Studio Bell National Music Centre	2018/08/10		日加修好90周年を記念し、和太鼓奏者である林英哲氏と「英哲風雲の会」による和太鼓公演を8月にカナダ4都市で実施。カルガリー、バンクーバー、オタワ、トロントの劇場にて公演を行い、カルガリーとトロントでは日本祭りのステージにも出演。加えて各都市にて地元の太鼓グループを対象としたワークショップを実施
		カナダ	カルガリー	Max Bell Centre (Calgary Japanese Festival)	2018/08/11		
		カナダ	バンクーバー	Telus Theater at Chan Center, UBC	2018/08/15		
		カナダ	オタワ	Canadian Museum of History	2018/08/19		
		カナダ	トロント	Japanese Canadian Cultural Centre (JCCC)	2018/08/22		
カナダ	トロント	Mississauga Celebration Square (Japan Festival Canada)	2018/08/25				
3	アルゼンチン・祭り	アルゼンチン	ブエノスアイレス	コスタサルゲロセンター	2018/07/13 ～ 2018/07/14		「2018年度日本祭り開催支援事業」として、現地の要望に基づき、日本関連祭り等の機会に声優、エイサーグループの各専門家を派遣。声優によるトークショー、エイサー公演、ワークショップを実施
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	西部日本人会	2018/09/08		
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	フロレンシオ・バレラ祭り会場	2018/09/09		
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	マルガリータ・シルグ劇場	2018/09/10		
4	日本祭り開催支援 (インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ	Plaza Tenggara	2018/09/08 ～ 2018/09/09		日伊国交樹立60周年を記念し、毎年9月に行われる「ジャカルタ日本祭り」に付随させて同日程・同会場で音楽フェスティバルを開催し、同フェスティバルに現地でも人気のあるKIRORO、スキマスイッチ、AKB48 (12名)を派遣。現地アーティストとの共演を含む音楽公演を実施

合計額 84,284,349 円
うち共通経費 122,012 円

1. 催し等事業費／ (3) グラスルーツからの日米関係強化：日本庭園活性化事業

日本庭園を日本文化発信拠点として活性化・活用するため、セミナーやワークショップ、庭園内の茶室の整備・修繕活動等を実施する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本庭園活性化事業	米国	グレンデール	グレンデール市ブランド公園内「日本友好庭園」	2018/04/15	フレンズ・オブ・ショウセイアン	日本庭園を日本文化発信拠点として活性化・活用するため、グレンデール市ブランド公園内「日本友好庭園」の中の茶室「松聲庵」を改修した上で、リニューアル記念に同庭園で開催された「第1回グレンデール桜祭り」に裏千家師範を派遣して茶会を開催。市民2,000人が来場

合計額 24,468,626 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (4) 海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	劇団影法師「モチモチの木」（影絵劇）中国公演・ワークショップ	株式会社劇団影法師	中国 中国 中国 中国	瀋陽 瀋陽 瀋陽 成都	2018/08/01 ～ 2018/08/05 2018/08/06 2018/08/07 ～ 2018/08/11 2018/08/15 ～ 2018/08/19	日中平和条約締結40周年を記念し、海外でも評価の高い影絵劇『モチモチの木』と人間影絵『このゆびとまれ』を30年ぶりに中国2都市で公演。上演後、観客を巻き込んだ影絵のワークショップも実施
2	藤井郷子トリオ This Is It（ジャズ）北米公演	藤井郷子	カナダ カナダ カナダ カナダ カナダ カナダ 米国 米国 米国 米国 カナダ カナダ	ゲルフ モントリオール キングストン オタワ オタワ オタワ フィラデルフィア ボストン ポートランド ニューヨーク ロサンゼルス バンクーバー バンクーバー	2018/09/15 2018/09/18 2018/09/19 2018/09/21 2018/09/22 2018/09/22 ～ 2018/09/23 2018/09/25 2018/09/26 2018/09/28 2018/09/29 2018/10/04 2018/10/05 2018/10/08	藤井郷子氏（ジャズピアニスト）の新トリオ「This Is It」による新作のみのカナダ・米国10都市ツアー。ゲルフとオタワはジャズフェスティバルへの出演、加えて地元ミュージシャンとのコラボレーションやマスタークラスも実施
3	天童大人（詩の朗読）アルゼンチン公演	天童大人	アルゼンチン アルゼンチン アルゼンチン	ブエノスアイレス ブエノスアイレス ブエノスアイレス	2018/06/07 2018/06/08 2018/06/09 ～ 2018/06/10	天童大人氏（詩人／朗唱家）が「第13回ブエノスアイレス国際詩祭」に招へいされ参加。マイクを用いず、肉声による詩の朗読、声のパフォーマンスを実施

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
4 コトリゴ (音楽) アルゼンチン公演	コトリゴ	アルゼンチン	ブエノスアイレス	2018/10/20	コトリゴ氏 (ピアニスト) によるアルゼンチン公演、ブエノスアイレスを中心に4都市を巡回。同氏は、アルゼンチンの音楽グループとの共同レコーディング実績もあり、日亜外交樹立120周年を記念して国立キルチネル文化センターが招へい。同氏にとって初の海外公演
		アルゼンチン	ロサリオ	2018/10/21	
		アルゼンチン	パラナ	2018/10/23	
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	2018/10/24	
		アルゼンチン	ラ・プラタ	2018/10/26	
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	2018/10/28	
5 鈴木ユキオプロジェクト (舞踏) 韓国公演	鈴木ユキオプロジェクト	韓国	ソウル	2018/08/26 ~ 2018/08/28	鈴木ユキオ氏の代表作『EVANESCERE』を韓国ChangMu International Performing Arts Festival実行委員会の招へいによりコンテンポラリーダンス公演を2回実施。初めてとなるアジア圏での公演活動で、韓国のダンサーや劇場・研究機関との交流やネットワークを構築
		韓国	ソウル	2018/08/30	
6 弘前ねぶた参加団体協議会 (伝統芸能・民俗芸能) スリランカデモンストレーション・ワークショップ	弘前ねぶた参加団体協議会	スリランカ	コロンボ	2018/04/16 ~ 2018/04/20	「弘前ねぶた」の実演・ワークショップ・レクチャー。「ジャパンエキスポ2018 inスリランカ」への参加。ねぶたの歴史や組み立て方法に関するレクチャーやねぶた絵師、笛奏者によるデモンストレーションも実施
		スリランカ	コロンボ	2018/04/21 ~ 2018/04/23	
7 常磐津東蔵 (歌舞伎舞踊・音楽) 中国公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	常磐津東蔵	中国	北京	2018/10/23	日中平和条約締結40周年を記念し、北京人民対外友好協会の招へいにより歌舞伎舞踊とその音楽をテーマにしたデモンストレーション公演及び伝統楽器体験のワークショップを実施
		中国	天津	2018/10/24	
		中国	北京	2018/10/25	
		中国	北京	2018/10/26	
		中国	北京	2018/10/27	
8 堀川裕二 (卓球バレー) 南米デモンストレーション	堀川裕二	ブラジル	サンパウロ	2018/08/11	共生型スポーツ・障がい者スポーツの専門家である堀川裕二氏とスタッフがブラジル、パラグアイ、アルゼンチン、ウルグアイの南米計4か国で指導者育成のための講習会を実施。各地では障がい者施設、リハビリ施設等で卓球台を用いたスポーツ「卓球バレー」等の体験会も実施
		ブラジル	モジール・グアスー	2018/08/13	
		ブラジル	カンピーナス	2018/08/14	
		ブラジル	サンパウロ	2018/08/15 ~ 2018/08/17	
		パラグアイ	アスンシオン	2018/08/18 ~ 2018/08/19	
		パラグアイ	ヴィリアジェス	2018/08/24	
		パラグアイ	アマンパイ	2018/08/25	
		パラグアイ	アスンシオン	2018/08/26	
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	2018/08/28	

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		ウルグアイ	モンテビデオ	2018/08/31		
		ウルグアイ	プンタ・デル・エステ	2018/09/01 ～ 2018/09/02		
		ウルグアイ	ミナス	2018/09/03		
		ウルグアイ	プンタ・デル・エステ	2018/09/04		
		ウルグアイ	モンテビデオ	2018/09/05		
9	クアトロ・ミニマル（音楽）中南米公演・ワークショップ	スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド実行委員会	アルゼンチン	サン・カルロス	2018/11/09	メキシコ・日本・韓国の多国籍ユニット「クアトロ・ミニマル」による中南米ツアー。ライブペインティングと現代音コラボレーション公演及びワークショップを実施
		アルゼンチン	サルタ	2018/11/10		
		アルゼンチン	ラ・プラタ	2018/11/14		
		アルゼンチン	コンセプション・デル・ウルグアイ	2018/11/16		
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	2018/11/17		
		アルゼンチン	バイア・ブランカ	2018/11/18		
		メキシコ	メキシコシティ	2018/11/21		
		メキシコ	メキシコシティ	2018/11/22		
		メキシコ	メキシコシティ	2018/11/23 ～ 2018/11/24		
10	日越友好音楽祭実行委員会（音楽）ベトナム公演	日越友好音楽祭実行委員会	ベトナム	ハノイ	2018/09/09	日本・ベトナム両国の歌手が出演する番組の公開収録。9月に越ソ文化宮で観客を入れて実施。日本側の出演者は杉良太郎氏、w-inds.、EXILE ATSUSHI氏、伍代夏子氏、ピコ太郎氏
11	横濱JAZZ PROMENADE実行委員会（ジャズ）米国公演	横濱JAZZ PROMENADE実行委員会	米国	デトロイト	2018/08/31 ～ 2018/09/01	「横濱JAZZ PROMENADE」と「デトロイトジャズフェスティバル」は交流事業の一環としてジャズバンドを相互派遣。日本からの派遣として公開コンペティションで選定された「浅葉裕文ギタートリオ」が同フェスティバルでのソロ公演と現地ミュージシャンとのセッションを実施
		米国	デトロイト	2018/09/02		
12	小島千絵子（和太鼓・舞踊）南米公演 ワークショップ	小島千絵子	ブラジル	ロンドリーナ	2018/09/02 ～ 2018/09/05	和太鼓集団「鼓童」の名誉団員・小島千絵子氏がブラジル（ロンドリーナ）アルゼンチン（ブエノスアイレス）ペルー（リマ）を巡回し、現地の和太鼓団体とのコラボレーション、コンサート、ワークショップ等を実施。各地の日系団体、和太鼓団体からの招へい
		ブラジル	ロンドリーナ	2018/09/07 ～ 2018/09/08		
		ブラジル	ロンドリーナ	2018/09/09		
		ブラジル	ロンドリーナ	2018/09/10		

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	2018/09/12 ～ 2018/09/14		
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	2018/09/15 ～ 2018/09/17		
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	2018/09/18		
		ペルー	リマ	2018/09/20 ～ 2018/09/24		
		ペルー	リマ	2018/09/21 ～ 2018/09/25		
		ペルー	リマ	2018/09/22 ～ 2018/09/23		
		ペルー	リマ	2018/09/24		
13	shelf『Hedda Gabler』（演劇）中国公演	一般社団法人shelf	中国 武漢 中国 南京 中国 上海	2018/05/04 ～ 2018/05/05 2018/05/08 ～ 2018/05/09 2018/05/11 ～ 2018/05/12	南京大学文學院ほか3大学の招へいにより中国2都市で戯曲『ヘッダ・ガブラー』を再構成した作品を上演。学生だけでなく一般にも公開され、イブセン戯曲の新しい現代的な解釈を提示	
14	関かおり 他『RAISU/ライス』（舞踊）メキシコ公演	団体せきかおり	メキシコ メキシコシティ	2018/07/27 ～ 2018/07/30	日墨のダンスカンパニー及びダンスセンターによる共同制作プロジェクト。事前を実施する新作クリエイションの成果を踏まえ、メキシコシティにて初公演を実施。コンテンポラリーダンスを通じて両国ダンサーの文化交流を実施	
15	神谷武史 他『八重瀬・フエの三連獅子』（民俗芸能）ベトナム公演	神谷武史	ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム	フエ フエ フエ フエ	2018/04/26 2018/04/27 2018/04/28 2018/04/29	ベトナムでの獅子舞の公演・レクチャーを実施。「フエ・フェスティバル2018」において沖縄県の八重瀬、ベトナムのフエで継承されている獅子舞をそれぞれ披露。レクチャーではこれらの獅子舞の比較や解説を実施
16	向雲太郎 他『ふたつの太陽』（舞踊）メキシコ公演	特定非営利活動法人手をつなぐメキシコと日本	メキシコ メキシコ メキシコシティ	パツクァロ メキシコシティ	2018/10/24 ～ 2018/11/08 2018/11/10 ～ 2018/11/11	平和をテーマにした舞踊作品『ふたつの太陽』を、日本・メキシコ両国のダンサーを交え再構築。メキシコ2都市で公演を実施
17	佐久間新 他『Patina』（舞踊）オーストラリア公演	佐久間新	オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア	アデレード アデレード アデレード アデレード	2018/10/31 2018/11/06 ～ 2018/11/07 2018/11/08 2018/11/10	オーストラリアのOzAsia Festivalで上演される『Patina』への出演とワークショップを実施
18	三浦礼美 他（雅楽・声明）中国公演	三浦礼美	中国 中国 南寧 南寧	南寧 南寧	2018/06/01 2018/06/02 ～ 2018/06/03	ASEAN音楽ウィーク開催委員会の招へいにより、中国・南寧市廣西芸術学院にて雅楽・声明公演を実施。古典・現代作品を含む演奏会のほか、作品・奏法のレクチャーも実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
19	シェルム弦楽四重奏団（音楽）インドネシア公演・レクチャー	シェルム弦楽四重奏団	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア	ジャカルタ ジャカルタ ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ ジャカルタ ジャカルタ	2018/10/13 2018/10/14 2018/10/15 2018/10/16 2018/10/17 2018/10/18	シェルム弦楽四重奏団によるインドネシアでのコンサート・レクチャー・マスタークラス。インドネシア国立芸術院・国立芸術高校・音楽学校ほかで実施
20	日加現代音楽交換プロジェクト（現代音楽）カナダ公演・ワークショップ	日加現代音楽交換プロジェクト	カナダ カナダ カナダ カナダ カナダ	モントリオール モントリオール ケベック モントリオール トロント	2018/04/27 2018/04/30 2018/05/02 2018/05/03 2018/05/04 ～ 2018/05/05	モントリオールを拠点に現代曲も多く取り上げる弦楽四重奏団「ボツィーニ・クアルテット」と、井上郷子氏（ピアニスト）、石川高氏（笙演奏家）らとの交換プロジェクト。ケベック州の3都市において、コンサート及びマスタークラス等を実施。プログラムは細川俊夫氏、近藤譲氏等。日本からはほかに渋谷由香氏ら作曲家4名が参加
21	あふりらんぼ（音楽）カナダ公演	あふりらんぼ	カナダ カナダ	サグネ ヴィクトリアヴィル	2018/05/18 2018/05/19 ～ 2018/05/20	女性ロックバンド「あふりらんぼ」のカナダ公演。サグネ、ヴィクトリアヴィルで開催される音楽祭に参加
22	アジア・ミーツ・アジア『Walking』『今昔・千夜一夜2』（演劇）インド公演・ワークショップ	特定非営利活動法人アジア・ミーツ・アジア	インド インド インド インド インド	ダラムシャーラー ダラムシャーラー ダラムシャーラー バンガロール インパール	2018/09/11 ～ 2018/09/13 2018/09/12 2018/09/14 ～ 2018/09/15 2018/09/18 ～ 2018/09/22 2018/09/25 ～ 2018/09/29	インド3都市（ダラムシャーラー、バンガロール、インパール）での演劇の上演・ワークショップを実施。日本・韓国・中国・インドからの出演者で『Walking』『今昔・千夜一夜2』を上演。ワークショップはこの上演作品に関連した内容で、希望者には公演にも一部参加する機会を提供
23	オルケスタ・デル・ソル（音楽）中米公演	森村あずさ	メキシコ メキシコ キューバ キューバ ドミニカ共和国 ドミニカ共和国	ヤウテペック メキシコシティ マタンサス ハバナ サント・ドミンゴ サント・ドミンゴ	2018/10/20 2018/10/21 2018/10/24 2018/10/25 2018/10/27 2018/10/28	中米3か国にて日本発のラテン音楽の公演を実施。現地音楽家とのコラボレーションや日系移民に捧げる歌や舞、観客と共に日本語とスペイン語による合唱等を実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
24	オーサカ＝モノレール (音楽) オーストラリア公演	有限会社シャウトプロダクションズ	オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア	ブリスベン ムラムビンビー シドニー メルボルン メルボルン メルボルン クイーンズクリフ アデレード	2018/11/15 2018/11/16 ～ 2018/11/17 2018/11/18 2018/11/20 2018/11/21 2018/11/22 2018/11/23 ～ 2018/11/24 2018/11/25	8人編成の音楽グループ「オーサカ＝モノレール」によるオーストラリア公演。音楽祭「MULLUM MUSIC FESTIVAL」「QUEENSLIFF MUSIC FESTIVAL」への参加を含む6都市(ブリスベン、ムラムビンビー、シドニー、メルボルン、クイーンズクリフ、アデレード)での公演
25	金沢舞踏館 (舞踏) 中国公演・ ワークショップ	金沢舞踏館	中国 中国 中国	北京 天津 天津	2018/10/02 ～ 2018/10/07 2018/10/10 ～ 2018/12/12 2018/10/13	中国での舞踏の普及を目指す「北京三枝橋文化伝媒有限公司」から招へいを受け、北京で舞踏のワークショップを開催。天津で舞踏『暗黒石棺』の公演を実施
26	京町家再生研究会 (日本文化紹介) 米国 レクチャー・デモンストラ ション・ワークショップ	特定非営利活動法人京町家再生研究会	米国 米国 米国	シアトル シアトル グレンデール	2019/02/07 ～ 2019/02/08 2019/02/13 2019/02/17	アメリカの2都市にて京都の町家の保存・伝統的な工法に関するレクチャー・ワークショップを実施。建築家・学生・一般聴衆それぞれを対象とした企画を実施。悪天候により3都市のうち1都市(ポートランド)が中止
27	熊谷俊之 (ギター) ボリビア・ペ ルー公演	熊谷俊之	ボリビア ボリビア ボリビア ボリビア ボリビア ペルー	サンタクルス サンタクルス コチャバンバ コチャバンバ ラパス リマ	2019/03/15 2019/03/16 2019/03/18 ～ 2019/03/19 2019/03/20 2019/03/22 ～ 2019/03/23 2019/03/28 ～ 2019/03/29	クラシックギターの熊谷俊之氏が、ボリビア3都市(サンタクルス、コチャバンバ、ラパス)及びペルー1都市(リマ)でコンサート及びマスタークラスを実施。ボリビアの国立音楽学院、ペルーの音楽教育機関からの招へい
28	高橋邦之 (電子音楽) メキシコ公 演	高橋邦之	メキシコ	メキシコシティ	2018/11/25	高橋邦之氏(音楽家)が、音楽とデジタルアートの国際的フェスティバル「MUTEK」に招へいされ参加、コンサートを実施。電子楽器、コンピューター、管楽器、打楽器や会場の声等を用い、作曲と演奏を同時に行うパフォーマンス

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
29	真鍋尚之 他 (雅楽) 中南米公演	真鍋尚之	ニカラグア エクアドル エクアドル ペルー ボリビア パラグアイ 米国	マナグア キト キト リマ ラパス アスンシオン サンタバーバラ	2019/02/16 2019/02/18 2019/02/22 2019/02/24 2019/02/26 2019/03/01 2019/03/04	雅楽演奏家3名(真鍋尚之氏:笙、栗山葵衣氏:箏、岩崎達也氏:横笛・高麗笛)による中南米5か国(ニカラグア、エクアドル、ペルー、ボリビア、パラグアイ)と米国(サンタバーバラ)の計6都市公演。プログラムは雅楽の代表的作品のほか、日本人作曲家の現代音楽等。エクアドル、パラグアイでは「笙協奏曲」(真鍋尚之氏作曲)で各国立管弦楽団と共演
30	長屋和哉 (音楽・ビジュアルアート) メキシコ公演	長屋和哉	メキシコ メキシコ	トゥルム メキシコシティ	2018/11/17 2018/11/21	長屋和哉氏(音楽家)が、音楽とデジタルアートの国際的フェスティバル「MUTEK」に招へいされ参加、コンサートを実施。共演はフローレンス・トー氏(ビジュアルアーティスト)。日本の仏具おりん450個とコンピューターによる音楽、おりんの音をライティング信号に変換したビジュアルアートとのインスタレーション作品
31	スガダイロー 他 (音楽:ジャズ) アジア公演・ワークショップ	株式会社VELVETSUN PRODUCTS	マレーシア シンガポール シンガポール 台湾 台湾	クアラルンプール シンガポール シンガポール 台北 台中	2018/10/26 2018/10/29 2018/10/31 2018/11/02 2018/11/03	マレーシアとシンガポールと台湾でフリージャズ公演を全5回実施。シンガポールではLasalle College of Artsでワークショップを実施
32	藤間貴雅 他 (舞踊) 米国公演・ワークショップ	特定非営利活動法人ハーモニーオブジャパン	米国 米国 米国 米国	ホノルル ホノルル ホノルル ホノルル	2018/10/21 2018/10/22 2018/10/24 2018/10/26	アメリカ・ハワイでの藤間貴雅氏ほかによる日本舞踊の公演・ワークショップの実施。歌舞伎舞踊を中心にした演目を上演
33	キーウィ (日本文化紹介) ソロモン諸島レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	.Ki-wi-	ソロモン ソロモン ソロモン ソロモン	ノロ ノロ ノロ ホニアラ	2018/11/05 2018/11/06 2018/11/06 ~ 2018/11/09 2018/11/13	美術家ユニット「.Ki-wi- (キーウィ)」によるソロモン諸島の幼稚園・小学校等での美術ワークショップを実施。生徒・教員それぞれを対象とした内容。

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
34 櫻井亜木子（琵琶）ブラジル公演	櫻井亜木子	ブラジル	サンパウロ	2018/11/07 ～ 2018/11/09	櫻井亜木子氏（琵琶演奏家）がサンパウロ（ブラジル）でのクラシックコンサートに出演。プログラムは『ノヴェンバーステップス』（武満徹氏作曲）。共演はブラジル人尺八奏者シェン・ヒベイロ氏、演奏Orquesta Experimental de Repertorio、会場サンパウロ市立劇場
		ブラジル	サンパウロ	2018/11/13	
		ブラジル	サンパウロ	2018/11/14	
		ブラジル	サンパウロ	2018/11/15	
		ブラジル	サンパウロ	2018/11/16	
		ブラジル	サンパウロ	2018/11/17	
		ブラジル	サンパウロ	2018/11/18	
35 堀尾寛太（音楽）チリ公演	堀尾寛太	チリ	バルパライソ	2018/12/03	自作装置によるライブ・パフォーマンスやインスタレーションを行う堀尾寛太氏が、バルパライソ（チリ）で開催される実験音楽のフェスティバル「Tsunami Sound Art Festival」に招へいされ参加、作品を発表
		チリ	バルパライソ	2018/12/04	
		チリ	バルパライソ	2018/12/08	
		チリ	バルパライソ	2018/12/11	
36 内田あぐり 他（美術）メキシコ レクチャー・ワークショップ	内田あぐり	メキシコ	オアハカ	2019/02/25 ～ 2019/02/28	内田あぐり氏（日本画家）ほか計5名が、オアハカ州（メキシコ）のアートセンター及び大学から招へいを受けアーティストインレジデンスを実施。期間中、日本画及び木版画のワークショップ、デモンストレーション、レクチャーのほか完成作の講評等を実施。ほかの参加者は、遠藤竜太氏（木版画）手島遥氏（日本画）越智成美氏（版画）等
		メキシコ	オアハカ	2019/02/28	
		メキシコ	オアハカ	2019/03/01	
37 松井紫朗 他（日本文化紹介） 米国ワークショップ	松井紫朗	米国	ヒロ	2018/12/01	アメリカ・ハワイのすばる天文台やリリウオカラニ公園内茶室で茶道ワークショップを実施
		米国	ヒロ	2018/12/02	
		米国	ヒロ	2018/12/07	
38 打打打団 天鼓『ロミオとジュリエット』（音楽：和太鼓）韓国公演	有限会社児雷也	韓国	大田	2018/10/29 ～ 2018/10/30	韓国の「大田国際小劇場演劇祭」と「光州国際平和演劇祭」で演劇と和太鼓を組み合わせたコンサート演目『ロミオとジュリエット』を計3回公演
		韓国	光州	2018/10/31	
39 こども映画教室（映画教育）南米・米国 講演、デモンストレーション	こども映画教室	米国	リンカーン	2019/03/16	映画教育を行っている「こども映画教室」が、チリ大学のイグナシオ・アグエロ監督の招へいを受けチリ大学で開催される国際シンポジウムに参加、諏訪敦彦氏、土肥悦子氏が講演。加えてチリ大学、サンパウロ、ボストンでワークショップ視察及び映画教育デモンストレーションを実施
		米国	リンカーン	2019/03/17	
		米国	ボストン	2019/03/18	
		ブラジル	サンパウロ	2019/03/20	
		ブラジル	サンパウロ	2019/03/21	
		ブラジル	サンパウロ	2019/03/22	

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		チリ	バルパライソ	2019/03/24		
		チリ	サンティアゴ	2019/03/25		
		チリ	サンティアゴ	2019/03/26 ～ 2019/03/27		
		チリ	サンティアゴ	2019/03/28		
40	スコット『北国の春』（演劇）中国公演	有限会社スコット	中国 中国	烏鎮 烏鎮	2018/10/18 ～ 2018/10/20 2018/10/21	中国の烏鎮演劇祭から招待を受け、鈴木忠志氏の最新作『北国の春』4回公演と同氏による関連レクチャーを実施
41	インターシティエクスプレス『Triggering & Noesis』（オーディオビジュアル）メキシコ公演	Intercity-Express	メキシコ メキシコ	メキシコシティ メキシコシティ	2018/11/21 2018/11/22	大野哲二氏（音楽家）と山本信一氏（映像作家）が、音楽とデジタルアートの国際的フェスティバル「MUTEK」に招へいされ参加。リアルタイムプログラミングによるオーディオビジュアル作品『Triggering』（大野）及び円形型施設におけるフルドーム作品『Noesis』（大野、山本）を公演
42	沖縄芸能連盟（舞踊）大洋州公演・ワークショップ	沖縄芸能連盟	マーシャル諸島 マーシャル諸島 マーシャル諸島 ミクロネシア ミクロネシア	マジュロ マジュロ マジュロ ポンペイ島 コロニア	2019/02/02 2019/02/04 2019/02/06 2019/02/08 2019/02/09	ミクロネシア・マーシャルの各都市にて「沖縄芸能連盟」による沖縄の伝統芸能に関する公演・ワークショップを実施。琉球舞踊・エイサー等の舞踊と沖縄民謡等の音楽公演や舞踊体験、芸能・文化に関するレクチャーを実施
43	ひばりプロダクション（音楽）米国公演	株式会社ひばりプロダクション	米国 米国	ホノルル ヒロ	2018/11/24 2018/11/26	アメリカ・ハワイでの美空ひばりをテーマにした音楽公演及び映像上映を実施。市川由紀乃氏、Crystal Kay氏、細川たかし氏の3組が出演
44	空間現代（音楽）米国公演	合同会社空間現代	米国 米国 米国 米国	ニューヨーク ハドソン ノックスヴィル サンフランシスコ	2019/03/10 2019/03/17 2019/03/21 2019/03/23	空間現代による米国4都市での音楽公演。雅楽の構成形式である序破急から着想を得た新作公演。ニューヨークのPioneer Worksを含む4会場での公演を実施

合計額 43,082,814 円
うち共通経費 25,814 円

1. 催し等事業費／ (5) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を図る

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	フリーア美術館	フリーア美術館	米国	ワシントンD.C.	2018/10/16 ～ 2019/10/15	<p>【専任スタッフの拡充・強化】 キュレーター2名：Frank Feltens氏、Alessandro Bianchi氏 概要：自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要なスキルを習得のため、アシスタントキュレーターを2ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成 助成対象期間：2018年10月16日～2019年10月15日（2年目）</p>
2	ポートランド美術館	ポートランド美術館	米国	ポートランド	2018/06/05 ～ 2019/09/30	<p>【日本美術展の実施】 概要：所蔵する日本美術コレクションの活用を目的に、日本美術紹介の活性化のための日本美術コレクション展の実施 助成対象期間：2018年10月1日～2019年9月30日（3年目）</p> <p>【専任スタッフの拡充・強化】 キュレーター1名：Jeannie M. Kenmotsu氏 概要：自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要なスキルを習得のため、アシスタントキュレーターを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の2年目 助成対象期間：2018年6月5日～2019年6月4日（2年目）</p>
3	サンフランシスコ・アジア美術館	サンフランシスコ・アジア美術館	米国	サンフランシスコ	2019/02/01 ～ 2020/01/31	<p>【専任スタッフの拡充・強化】 キュレーター1名：Maya M. Hara氏 概要：自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要なスキルを習得のため、キュラトリアル・アシスタントを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の3年目 助成対象期間：2019年2月1日～2020年1月31日（3年目）</p>

合計額 14,966,798 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	フォーリング・アウト	New York Live Arts (Phantom Limb/Octopus Theatricals)	米国 米国 米国	ナッシュビル ブルックリン ワシントンD.C.	2018/10/12 ～ 2018/10/13 2018/11/07 ～ 2018/11/10 2019/04/04 ～ 2019/04/05	ツアー部門／舞踊：山海塾に所属する松岡大氏（ダンサー）とニューヨークを拠点に活動するPhantom Limb氏による舞踏、パペット、コンテンポラリーダンス等を用い、水・日本・福島・気候変動をテーマにした共同制作作品『Falling Out』の全米3都市公演。2018年11月の「BAM Next Wave Festival」での公演を含む。本作については2016年度PAJコラボ部門で採用
2	マージナル・コンソート	PuSh International Performing Arts Festival	カナダ 米国 米国	バンクーバー ポートランド シアトル	2019/01/20 2019/01/23 2019/01/25	ツアー部門／音楽：即興演奏集団「マージナル・コンソート」による北米3都市公演。1997年に活動開始、小杉武久音楽教場（美学校、1975年）で出会った異なるバックグラウンドのメンバー（今井和雄氏、越川友尚氏、椎啓氏、多田正美氏）が西洋楽器、東洋楽器、自作の電子楽器に加え、竹、木、石、鉄、ガラス等の素材の音を使ったパフォーマンスを実施
3	アーツ・ミッドウェスト ワールドフェスト 2018-2019	Arts Midwest	米国 米国 米国 米国 米国	フリント マリエッタ コリドン スターリング ヴィロクア	2019/02/07 2019/02/16 2019/02/23 2019/03/02 2019/03/03	ツアー部門／音楽：「鬼太鼓座」の米国中西部ツアー。各地の大学等での演奏及び学校や地域住民向けのワークショップを多数実施（計40～60回）。「Arts Midwest World Fest」は米国内に6つある広域芸術団体の一つ、過去30年以上にわたって中西部地域で多様な文化を紹介
4	クロス トランジット		米国 米国 米国	タウソン ワシントンD.C. ニューヨーク	2019/03/15 2019/03/19 2019/03/22 ～ 2019/03/23	ツアー部門／舞踊：北村明子氏（コンテンポラリーダンサー）による『Cross Transit』の北米ツアー。本作は、北村氏とカンボジア人ヴィジュアルアーティスト・写真家のKim Hak氏が共同制作したマルチメディア・ダンス作品。北村氏のほか日本人ダンサー4名とカンボジア人ダンサー1名が出演
5	木村優一&大地の会 中西部ツアー	TaikoArts Midwest	米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国	メノモニー グランド・ラピッズ ベミジ グランド・ラピッズ ノースフィールド セント・ポール セント・ポール	2019/03/29 2019/03/30 2019/03/31 2019/04/01 2019/04/02 2019/04/07 2019/04/08	ツアー部門／音楽：木村優一氏及び同氏主宰の和太鼓グループ「大地の会」による中西部5都市公演及びワークショップ

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
6	暗黒計画 パート3：ノンオペラ、ビカミング	New York Live Arts	米国 米国 米国 米国 米国 米国	ニューヨーク キャッツキル ブロンクスヴィル タラハシ タラハシ ニューヨーク	2018/05/18 ～ 2018/05/19 2019/03/04 ～ 2019/03/09 2019/03/13 2019/03/14 ～ 2019/03/30 2019/03/26 2019/04/03 ～ 2019/04/06	コラボレーション部門／舞踊：土方巽の暗黒舞踏と仏人思想家ジル・ドゥルーズ、フェリックス・ガタリの言葉に想を得たコンテンポラリーダンス作品3部作『Darkness Odyssey』の第3弾。制作には山崎広太氏（振付家）、NY在住のSO-IL（セットデザイナー）、Thomas Dunn氏（照明家）、東京在住の菅谷昌弘氏（作曲家）が参加。作品には日本の舞踏家、セネガルのダンサーが出演
7	日系人移民150周年記念事業	Honolulu Academy of Arts	米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国	ホノルル ホノルル ホノルル ホノルル ホノルル ワイルク ワイルク ホノルル ホノルル ホノルル ホノルル	2018/07/30 ～ 2018/08/01 2018/08/04 2018/08/05 2018/08/07 2018/09/20 2018/09/22 2018/09/22 2018/09/23 2018/09/24 2018/11/16 2018/11/17	コラボレーション部門／伝統芸能：日系人移民150周年記念事業として日本の伝統音楽、琉球舞踊、コンテンポラリーダンスの3分野でコラボレーションを実施。伝統音楽ではケニー遠藤氏が上妻宏光氏、小島千絵子氏と共演。琉球舞踊ではハワイの日系人で行く伝統芸能集団「御冠船歌舞団」が沖縄からアーティストを招き共同制作を実施。コンテンポラリーダンスでは、山田うん氏が現地ウクレレ奏者のTaimane氏と共同制作を実施
8	日本の戯曲プロジェクト 2018	Graduate Center Foundation CUNY	米国	ニューヨーク	2018/11/12 ～ 2018/11/13	コラボレーション部門／戯曲：日米双方の舞台芸術専門家による選考委員会を設け、タニノクロウ氏、神里雄大氏、筒井潤氏、市原佐都子氏の作品から4作品を選んで英訳。NYの劇団によるリーディングを行った後、出版、本公演としての上演につなげる事業
9	尾竹永子 デュエットプロジェクト：ディスタンス イズ マレアブル		米国 米国 米国 米国 米国	ニューヨーク フィラデルフィア ニューヨーク ニューヨーク ロサンゼルス	2018/11/20 2019/03/04 2019/03/11 2019/03/29 2019/04/01 ～ 2019/04/30	コラボレーション部門／舞踊：ニューヨーク在住の尾竹永子氏（舞踏家）が年齢、性別、セクシャリティ、宗教等の異なる10名のアーティストと共同制作を実施

<文化芸術交流事業> アジア・大洋州・米州交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
		米国	ミドルタウン	2019/05/25	
		米国	ニューヨーク	2019/05/30	
		米国	アルフレッド	2019/06/17 ～ 2019/06/28	

合計額 26,024,473 円
うち共通経費 5,401,169 円

1. 催し等事業費／ (7) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	キューバ・日本現代美術展「近くへの遠回りー日本・キューバ現代美術展」帰国展	キューバ	日本	東京23区	スパイラルガーデン (スパイラル1F)	2018/06/06 ～ 2018/06/17	在キューバ大使館	「近くへの遠回りー日本・キューバ現代美術展」帰国展は、2018年3月9日～4月28日にキューバ・ハバナ市のウィフレド・ラム現代美術センターで開催した展覧会を再構成して、2018年6月6日～6月17日まで東京で開催。本展では「距離」をテーマに、日・キューバ両国のキュレーターが共同で日本人アーティスト7名、キューバ人アーティスト4名による作品を紹介。6月8、10日にアーティスト・トーク、6月9日にキュレーター・トークを開催
2	米国・動物展準備	米国				2018/04/01 ～ 2019/03/31		2019年にワシントン・ナショナル・ギャラリーとロサンゼルス・カウンティ美術館で開催予定の主催展準備
3	米国・大竹伸朗展準備	米国				2018/04/01 ～ 2019/03/31		2021年度にミネアポリス美術館で開催予定の主催展準備
4	米国・クリーブランド美術館展準備	米国				2018/04/01 ～ 2019/03/31		クリーブランド美術館にて2019年4月9日から6月30日にかけて開催される展覧会「神道：日本美術における神性の発見」を同美術館と共同開催（国際交流基金：特別協力）。平安時代から江戸時代にかけての、神道にまつわる絵画や彫刻作品、神道の祭祀に使われた面等およそ125点を展示。米国で開催予定の「Japan 2019」公式企画の一つ

合計額 36,886,319 円
うち共通経費 555,460 円

1. 催し等事業費／ (8) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	"Fault Lines: Everyday Borders" exhibition at the 12th Gwangju Biennale, 2018	Gwangju Biennale Foundation	韓国	光州	2018/09/07 ~ 2018/11/11	1995年にスタートし今回12回目を迎える世界的な規模の美術展。人類社会の主要イシューや共同課題に関する提案を本展開催地（光州地域）の歴史文化に基盤を置いた展示として構成。ビエンナーレ全体のタイトルは「Imagined Borders」で、7つの展覧会の一つに日本から奈良美智氏が参加。テーマは「Fault Lines: Everybody Borders」で内容としては震災からの復興を紹介するプロジェクト
2	Solo Exhibition by Shoji Ueda	Three Shadows Photography Art Center	中国	北京	2018/08/25 ~ 2018/09/30	中国の写真愛好家から人気が高く大きな影響を与えた植田正治（写真家）の中国初となる個展。「三影堂」は中国の写真界でももっとも権威のある機関で、これまで多くの重要な日本の写真家を紹介
3	PROVOKE	Hong Kong Photographic Culture Association Limited	中国	香港	2018/10/24 ~ 2018/11/11	1968年に日本で創刊された『PROVOKE』をテーマに、60～70年代の写真家8名の作品を展示する香港及びアジア初めての企画。展示に加えて日本から関係者を招き、香港の写真家や写真愛好家らとのワークショップやトーク・セッションを実施。「香港撮影文化協会」は2009年に設立された非営利団体。2010年から毎年異なるテーマで写真展を実施
4	CHAT GO! Let's Build a Textile Village (A Place for Warpng and Weftng)	Mill 6 Foundation Limited.	中国	香港	2018/08/04 ~ 2018/09/09	日本のアーティスト田口行弘氏を招き、香港及び中国で重要な象徴とされている「龍」をテーマとした同人の作品のワークショップとビデオ作品の上映を実施。「六廠MILL6」は2015年に設立された非営利団体。1950～90年代に香港経済の中心であった織物産業の記憶を香港市民に啓蒙するための活動を実施
5	Participation of Japanese Artist Kanazawa Mayuko at Shingapore Art Museum's "Imaginarium" Chiidren's Exhibition	Singapore Art Museum	シンガポール	シンガポール	2018/05/05 ~ 2018/08/26	「イマジナリウム」展は毎年家族、子どもを対象にシンガポール美術館が実施している人気の高い展覧会。日本からは金澤麻由子氏が参加
6	The 9th Asia Pacific Triennial of Contemporary Art-Yuko Mohri, Breathe or Echo	Queensland Art Gallery Gallery of Modern Art	オーストラリア	ブリスベン	2018/11/24 ~ 2019/04/24	アジア太平洋の現代アートが集結する唯一の機会であり、来場者数も60万人を超えるオーストラリア有数のトリエンナーレ。日本からは毛利悠子氏等が参加。本美術館は2015年度に外務大臣賞を受ける等日本の美術紹介を積極的に取り組む
7	Japan-Archipelago of the House	School of Architecture Built Environment, University of Adelaide	オーストラリア	アデレード	2018/09/05 ~ 2018/10/03	オーストラリア建築学会と連携して日本の住居を集中的に紹介する展覧会。日本の建築が高い注目を集める一方、オーストラリアでは類似の展覧会が開催されたことがないため、この機会を活用し専門家による講演会等を同時開催

＜文化芸術交流事業＞ アジア・大洋州・米州交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (8) 海外展助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
8	Painting the Floating World: Ukiyo-e Masterpieces from the Weston Collection	The Art Institute of Chicago	米国	シカゴ	2018/11/04 ~ 2019/01/28	米国のWestonコレクション所蔵の浮世絵所蔵品展を開催。キュレーターは同館日本美術キュレーターのジャニス・カツツ氏及び同コレクションキュレーターのMami Hatayama氏。約160点が展示される大型展。展覧会関連事業として研究者によるシンポジウムを開催、シンポジウム開催費用を支援要請
9	Fujiko Nakaya: Fifty Years Exploring Fog Sculpture in Dialogue with Frederick Law Olmsted's Emerald Necklace Parks of Boston	Emerald Necklace Conservancy	米国	ボストン	2018/08/01 ~ 2018/10/31	ボストン美術館近郊にある保存緑地地区にて、中谷芙二子氏（アーティスト）の50年にわたる活動を俯瞰する5作品を屋外にインスタレーション。申請者は、ボストン美術館ほか市内団体と協力しつつ、関連イベントを実施
10	Yasumasa Morimura: The Self-Portrait	Japan Society, Inc.	米国	ニューヨーク	2018/10/26 ~ 2019/01/21	森村泰昌氏（アーティスト）の回顧展。写真、映像作品に加えボンビドゥー・メッスで展示した最新のパフォーマンス作品も含まれる。作品のほかに作品制作に使われた衣装や小道具も展示され、森村氏によるパフォーマンスも実施
11	Kimono Refashioned Exhibition at the Asian Art Museum	Asian Art Museum of San Francisco Newark Museum of Art Cincinnati Art Museum	米国 米国 米国	サンフランシスコ ニューアーク シンシナティ	2019/02/08 ~ 2019/05/05 2018/10/13 ~ 2019/01/06 2019/06/28 ~ 2019/09/15	着物が19世紀以来日本や西欧のファッションにどのような影響を与えたかを検証する展覧会。公益財団法人京都服飾文化研究財団共催。ニュージャージーのニューアーク美術館（米国プレミア）とオハイオのシンシナティ美術館に巡回
12	GANNENMONO: 1868-he mana 'olana - kibou - a hope	Bishop Museum	米国	ホノルル	2018/06/01 ~ 2018/12/31	ハワイに初めて日本人が移民（元年者）した1868年から150周年を記念する展示会。日本研究のピーター・タナカ博士とハワイ報知新聞のジャーナリスト、スズキ・ケイ氏の監修によって元年者とその子孫に関する資料をコレクションから紹介

合計額 12,885,693 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (1) 文化協力主催

日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また文化を通じた平和構築、災害復興・防災、環境等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業の機会を提供する

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	エクアドル・文化財保存	エクアドル	マンタ	文化遺産庁マナビ支庁・倉庫	2019/02/26	在エクアドル大使館	2016年に発生したエクアドル地震の被害を受け、本年度実施されている2018年度日本・エクアドル外交関係樹立100周年記念事業「『エクアドル地震2016』による被災博物館支援プロジェクト」（文化庁委託業務、責任者：大平秀一氏・東海大学教授）のフォローアップ事業として、防災を意識した展示・保管方法の定着に資することを目的に現地で有効的な活用・実践状況に関する確認・指導・助言を実施
			マンタ	国立ポルトビエホ博物館・文書館	2019/02/26		
			イバラ	ヤチャイ・プロジェクト考古博物館	2019/02/28 ～ 2019/03/01		
			キト	エクアドル文化省	2019/03/01		

合計額 670,528 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 専門家交流

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいする

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	米国・日本美術調査	米国	ミネアポリス	ミネアポリス美術館	2018/12/06 ～ 2018/12/07		米国の美術館等が所蔵する日本の現代美術作品の活性化のため、日米のキュレーターによるワークショップを開催
2	北米・舞台芸術家交流	米国 カナダ	東京23区 東京23区 横浜市 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京都府その他 大阪市 京都市 兵庫県その他 京都市	国際交流基金本部 アパラタス 赤レンガ倉庫 東京芸術劇場 アーツカウンシル東京 PARC フェスティバル/ トーキョー 歌舞伎座 森下スタジオ こまばアゴラ劇場 新国立劇場 壺中天スタジオ 城崎国際アートセンター 国立文楽劇場 京都芸術センター Dance Box ロームシアター京都	2018/11/05 2018/11/05 2018/11/06 2018/11/06 2018/11/06 2018/11/07 2018/11/07 2018/11/07 2018/11/08 2018/11/08 2018/11/09 2018/11/09 2018/11/10 2018/11/11 2018/11/12 2018/11/12 2018/11/12		パフォーミング・アーツ・ジャパン [1] (PAJ北米) の対象地域である米国及びカナダから舞台芸術分野のプレゼンターを日本へグループ招へいし、舞台公演や稽古の視察、舞台芸術関係者との情報交換等を通じて、日本の舞台芸術の現況に対する理解と関心を深めてもらうとともに、関係者間のネットワーク構築の機会を提供。本事業により、被招へい者が「PAJ北米」プログラムへプロジェクトの助成申請を行い、全体として申請案件の質・量が向上することを目指した
3	日本写真協会（授賞式協力）	米国	東京23区	国際交流基金本部 2階 ホール [さくら]	2018/05/30	日本写真協会	2018年日本写真協会国際賞を受賞したサンドラ・フィリップス氏（サンフランシスコ近代美術館）の講演会を国際交流基金本部 2階 ホール [さくら] にて実施

合計額 5,826,359 円
うち共通経費 47,956 円

文化芸術交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) 海外派遣助成
- (4) ミュージアム基盤整備支援
- (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン
- (6) 国際展
- (7) 企画展
- (8) 海外展助成

1. 催し等事業費 / (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	神楽中欧公演	ポーランド	ワルシャワ	Kino Elektronik (エレクトロニック映画館)	2019/02/07 ~ 2019/02/26		日本・ポーランド国交樹立100周年を記念して、ポーランド及びハンガリーにおいて「黒森神楽保存会」及び「上町法印神楽保存会」による公演を実施
		ポーランド	ポズナン	ZAMEK Culture Centre (ザメク文化センター)	2019/02/15		
		ハンガリー	ブダペスト	SZFE University of Theatre and Film Arts	2019/02/19		
		ハンガリー	ブダペスト	József Attila Színház (ヨーージェフ・アッティラ 劇場)	2019/02/20		
		ポーランド	ワルシャワ	The Warsaw University of Technology (ワルシャワ工科大学)	2019/02/22		
		ポーランド	ワルシャワ	Teatr Polski (ポルスキ劇場)	2019/02/23		
		ポーランド	グダニスク	Teatr Szekspirowski (シェークスピア劇場)	2019/02/26		

合計額 25,314,463 円
うち共通経費 1,028 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象21か国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に、日本の祭り・踊り・音楽等を大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本祭り（ロシア）	ロシア ロシア	モスクワ モスクワ	The State Academic Bolshoi Theatre of Russia Moscow Musical Theater	2018/05/26 2018/05/29		2018年「ロシアにおける日本年」開会式典において「DRUM TAO」公演を実施
2	日本祭り（スウェーデン 俳句交流事業）	スウェーデン スウェーデン	ストックホルム ヴァレントゥナ	東アジア博物館 ヴァレントゥナ文化センター	2018/06/26 2018/06/27	国際俳句交流協会	日本・スウェーデン外交関係樹立150周年記念事業の一環として、有馬朗人氏（国際俳句交流協会会長／元文部大臣）及びHerman Van Rompuy氏（欧州理事会前議長／日欧俳句交流大使）をスウェーデン2都市（ストックホルム、ヴァレントゥナ）に派遣し、俳句シンポジウム、句会、俳句朗読会、こども俳句表彰式を実施
3	日本祭り（スウェーデン 和太鼓公演）	スウェーデン スウェーデン	マルメ ストックホルム	マルメ祭り ストックホルム文化祭り グスタフ・アドルフ広場	2018/08/12 ～ 2018/08/13 2018/08/15		日本・スウェーデン外交関係樹立150周年記念事業の一環として、和太鼓グループ「倭」をスウェーデン2都市（ストックホルム、マルメ）に派遣し、首都ストックホルムで開催された「ストックホルム文化祭り」及びスウェーデン第3の都市マルメで開催された「マルメ祭り」にて和太鼓公演及びワークショップを実施

合計額 48,075,613 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (3) 海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	マリンバデュオウィングス（音楽） スペイン公演・ワークショップ	吉岡孝悦	スペイン スペイン スペイン スペイン スペイン	サンタクルス・ デ・テネリフェ サンタクルス・ デ・テネリフェ カナリヤ諸島 カナリヤ諸島 サラゴサ	2018/06/06 2018/06/07 2018/06/08 2018/06/09 2018/06/11	マリンバ奏者の吉岡孝悦氏と塩浜玲子氏によるマリンバデュオ「ウィングス」がスペインにて公演・ワークショップを実施。「第9回テネリフェ現代音楽祭」に招へいされ、クラシック音楽作品のほか日本の童謡・唱歌やオリジナル曲を演奏
2	高円寺阿波おどり 菊水連（舞踊）ロ シア公演・ワークショップ	東京高円寺阿波おどり連協 会所属「菊水連」	ロシア	モスクワ	2018/08/04 ～ 2018/08/05	「ロシアにおける日本年」を機にロシア最大の日本文化フェスティバル「J-FEST」へ参加し、阿波踊り公演及びワークショップを実施
3	鼓童（和太鼓）フランス公演	公益財団法人鼓童文化財団	フランス	パリ	2018/07/17 ～ 2018/07/22	パリ夏フェスティバルの一環として、フランスの「太陽劇団」の拠点にある会場で「鼓童」の若手メンバーによる舞台交流公演を実施
4	知立山車文楽保存会（民俗芸能・文 楽）スウェーデン公演・ワーク ショップ	知立山車文楽保存会	スウェーデン スウェーデン スウェーデン	ストックホルム ストックホルム ストックホルム	2018/04/19 2018/04/20 2018/04/21	「2018桜祭り」、日本・スウェーデン外交関係樹立150周年記念事業等の招へいにより、知立山車文楽の公演及びワークショップを実施
5	EL SQUAD（ダンス）フランス公演	株式会社WIZARTS	フランス	パリ	2018/04/05 ～ 2018/04/07	パリのLa Villetteで開催されるストリートダンスフェスティバル「Golden Stage」へ出演し3公演を実施
6	ふーちんギド（音楽）欧州公演	ふーちんギド	ドイツ ドイツ ドイツ デンマーク デンマーク デンマーク デンマーク 北マケドニア	ミュンヘン ワイマール エアフルト コペンハーゲン フェロー諸島 フェロー諸島 フェロー諸島 スコピエ	2018/06/21 2018/06/22 2018/06/24 2018/06/26 2018/06/28 ～ 2018/06/29 2018/06/30 2018/07/01 2018/07/04 ～ 2018/07/06	チューバとドラムからなるジブシー・ロックバンドである「ふーちんギド」が、2018年夏に欧州3か国（ドイツ、フェロー諸島、マケドニア）を巡り公演や現地アーティストとのコラボレーションを図るツアーを実施

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7 OKI DUB AINU BAND (音楽) アフリカ公演	有限会社チカルスタジオ	エスワティニ	マンジローニ	2018/05/25	南部アフリカ諸国で開催された音楽フェスティバルサーキット「IGODA」に参加して南ア共和国及びエスワティニで演奏したほか、フランス領レユニオン島でも演奏
		南アフリカ	ダーバン	2018/05/26	
		南アフリカ	ヨハネスブルグ	2018/05/28 ～ 2018/05/31	
		フランス	サン・ピエール (レユニオン)	2018/05/28 ～ 2018/05/31	
		フランス	サン・ピエール (レユニオン)	2018/06/02	
8 京舞井上流 (舞踊) 英国公演	ダニエル・デ・ファジオ	英国	ロンドン	2018/12/01	人間国宝・五代目井上八千代氏による京舞井上流を、シュタイナーハウス及びエディンバラ大学で披露
		英国	エディンバラ	2018/12/03	
9 猿八座 (人形浄瑠璃) 欧州公演・ワークショップ	猿八座	フランス	ラ・ヌーヴィル＝シュル＝エソンヌ	2018/05/15 ～ 2018/05/20	欧州2か国 (フランス、ポーランド) での人形浄瑠璃公演。フランスのラ・ヌーヴィル＝シュル＝エソンヌにある真夜中座の劇場で『新太妻』の公演・ワークショップを実施。また、ポーランドのビエルスコ・ビャワで開催される「第28回国際人形芸術祭」に参加。バニアルカ人形劇場で近松門左衛門の『源氏烏帽子折』を上演
		ポーランド	ビエルスコ・ビャワ	2018/05/24	
10 濱崎道子 (書道) キルギス デモンストレーション・ワークショップ	濱崎道子	キルギス	ビシュケク	2018/09/27 ～ 2018/09/28	濱崎道子氏 (書家) が、キルギスにて首都ビシュケク市制140周年記念事業として開催される日本週間「盆踊り」にて、書のデモンストレーションとあわせ、日本語や書を学ぶ学生や市民にむけた書のレクチャーやワークショップを実施
		キルギス	ビシュケク	2018/09/29	
		キルギス	ビシュケク	2018/09/30	
		キルギス	ビシュケク	2018/10/01	
		キルギス	ビシュケク	2018/10/02	
11 舞踊集団・美尾屋 (日本舞踊) スウェーデン公演・ワークショップ	美尾谷織位	スウェーデン	ストックホルム	2018/04/19	スウェーデン・ストックホルム日本人会の招へいを受け、日本・スウェーデン外交関係樹立150周年記念事業「2018桜まつり」で日本舞踊の公演を行ったほか、来場者向けに日本舞踊の所作、着物体験、記念撮影等の文化交流イベント・ワークショップを実施
		スウェーデン	ストックホルム	2018/04/21	
12 ティー・ワイ・オー ドワーフ事業部 (アニメーション) 欧州レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	株式会社ティン・ワイ・オー ドワーフ事業部	フランス	ランス	2018/09/20	フランス及び英国において『こま撮りえいが こまねこ』とその続編『こまねこのおるすばん』を上映し、合田経郎監督による講演会や、峰岸裕和氏 (アニメーター) によるこま撮りデモンストレーション、展示、ワークショップを実施
		フランス	ランス	2018/09/21 ～ 2018/09/22	
		フランス	ランス	2018/09/21	
		英国	ブリストル	2018/09/26	
		英国	カーディフ	2018/09/29 ～ 2018/09/30	

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
13	杉山洋一 他 (音楽) ロシア公演	杉山洋一	ロシア ロシア ロシア ロシア	クラスノヤルスク クラスノヤルスク クラスノヤルスク ソスノヴォボルスク	2018/09/07 2018/09/08 2018/09/09 2018/09/10	杉山洋一氏 (指揮者/作曲家)、黒田亜樹氏 (ピアニスト)、本條修慈郎氏 (三味線奏者) の3名が渡航、国際室内管弦楽音楽祭アジア・シベリア・ヨーロッパにて現地オーケストラとの演奏やソロリサイタルを開催
14	今村プロダクション『檜山節考』 (映画) ルーマニア レクチャー・デモンストレーション	株式会社今村プロダクション	ルーマニア	シビウ	2018/06/11	シビウ国際演劇祭2018への「劇団1980」の演劇作品『素劇 檜山節考』参加に伴い、今村昌平監督作品『檜山節考』の上映及び映画製作関係者によるシンポジウムを開催
15	轟 (邦楽) アフリカ公演・ワークショップ	轟	ベナン ベナン ガボン ガボン ガボン	コトヌー コトヌー リーブルビル リーブルビル リーブルビル	2018/10/22 2018/10/23 2018/10/25 2018/10/26 2018/10/27	和太鼓・篠笛ユニット「轟」によるアフリカ2か国公演。ガボン、ベナンで舞台公演、レクチャー、デモンストレーション、ワークショップを実施
16	坂田明ARASHI及びiruman (音楽) 欧州公演	坂田明	ドイツ ドイツ オーストリア ドイツ ドイツ ポーランド ロシア 英国 英国 ベルギー フランス ギリシャ	ボン ホフハイム・アム・タウヌス ザンクト・ヨハン・イン・チロル ミュンヘン ヴァイカースハイム クラクフ モスクワ ロンドン バーミンガム ブリュッセル パリ テッサロニキ	2018/04/18 2018/04/19 2018/04/20 2018/04/21 2018/04/22 2018/04/25 2018/04/26 2018/04/30 2018/05/01 2018/05/02 2018/05/03 2018/05/04 ~ 2018/05/05	坂田明氏が参加するジャズグループによるヨーロッパ公演。英国のバーミンガムではIKON Galleryで展覧会を実施している中島吏英氏とのコラボレーションを行うほか、9か国を巡回してライブハウスで公演を実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			イタリア	タルチェント	2018/05/07	
			イタリア	トリノ	2018/05/08	
			イタリア	ミラノ	2018/05/10	
17	KPR/開幕ペナントレース『1969:A Space Odyssey? Oddity!』(演劇) ルーマニア公演	KPR/開幕ペナントレース	ルーマニア	トゥルゴビシュテ	2018/06/07 ~ 2018/06/10	ルーマニアのトゥルゴビシュテで開催される国際演劇祭「Babel FAST 2018」より公式招へいを受けトニー・バランドラ劇場で舞台公演を実施。演目は2015年より海外公演を続けている『1969:A Space Odyssey? Oddity!』
18	ジンタラムータ(音楽) ポーランド公演・レクチャー・ワークショップ	大熊ワタル	ポーランド	ワルシャワ	2018/08/31 ~ 2018/09/02	大熊ワタル氏(クラリネット奏者)とこぐれみわぞう氏(チンドン奏者)を中心とする音楽ユニット「ジンタラムータ」がポーランドの「ユダヤ文化フェスティバル」にて演奏
19	劇団1980『素劇 檜山節考』(演劇) 欧州公演	有限会社劇団1980	フランス ルーマニア ルーマニア	パリ シビウ ブカレスト	2018/06/05 ~ 2018/06/06 2018/06/10 2018/06/13	欧州2か国(フランス、ルーマニア)の演劇公演。深沢七郎の小説『檜山節考』を舞台化した『素劇 檜山節考』を、シビウ国際演劇祭、ブカレストのオデオン劇場で公演したほかパリでも公演を実施
20	仕立て屋のサーカス / circo de sastre (演劇・音楽) 欧州公演・ワークショップ	仕立て屋のサーカス	スペイン フランス スペイン	サン・セバスティアン ボルドー マドリッド	2018/10/29 ~ 2018/11/04 2018/11/06 ~ 2018/11/11 2018/11/14 ~ 2018/11/25	物語音楽家、裁縫師、照明家によって即興舞台を作り上げる現代サーカスグループ「仕立て屋のサーカス」による欧州2か国公演。スペインのマドリッド、サン・セバスティアン、フランスのボルドーにおいて現地で滞在しながら複数の公演や、現地のアーティスト等との共同で舞台美術を作るワークショップを実施
21	久留米大学文化財保存科学研究部会(日本文化紹介: 筑後伝統工芸) イタリアレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	久留米大学比較文化研究所文化財保存科学研究部会	イタリア イタリア	ローマ フィレンツェ	2018/05/15 2018/05/17 ~ 2018/05/18	イタリアのローマ、フィレンツェ2都市において、八女和紙・久留米緋のレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを実施。福岡県筑後の伝統工芸品の展示も関連して実施
22	齋藤徹他『“私の城”自閉症を主題としたダンス』(音楽・舞踊) 欧州公演	齋藤徹	ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ	ケルン ボン ヴッパータール グラートベック エッテンハイム ミュンスター ランダウ	2018/05/17 2018/05/27 2018/05/29 2018/05/30 2018/06/01 2018/06/02	ドイツの6都市でダンス作品『私の城』等の公演を実施。即興ダンス、即興演奏ライブもあわせて実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ドイツ	ヴッパータール	2018/06/03	
			ドイツ	ボン	2018/06/05	
23	わたなべみずき（詩・ピアノ）ポルトガル・フィンランド ワークショップ	NPO法人日本語の美しさを伝える会	フィンランド ポルトガル	ロヴァニエミ サンタレン	2018/10/09 2018/10/13	わたなべみずき氏（詩人）が、ポルトガルとフィンランドにおいて詩のワークショップを実施。自作朗読やその詩につけられたピアノ組曲を演奏するほか、現地の詩人・学生による自作朗読とのコラボレーションや即興で詩作を行い意見交換をすることで現地の若者と交流を図り、日本における若手の詩作活動を紹介
24	佐藤美代『きつね憑き』（アニメーション）アルメニア レクチャー	佐藤美代	アルメニア アルメニア アルメニア アルメニア	エレバン エレバン エレバン エレバン	2018/11/06 2018/11/08 2018/11/09 2018/11/10	佐藤美代氏（アニメーション作家）がアルメニアのエレバンで開催される第14回Rolan子ども・青年国際映画祭に招へいされ、日本の児童文学を原作にした短編アニメーション作品『きつね憑き』の上映及び作品についてのレクチャーを実施
25	ユニバーサル フルート オーケストラ ジャパン（音楽）スイス公演	ユニバーサル フルート オーケストラ ジャパン	スイス スイス	グラン グラン	2018/10/04 ～ 2018/10/05 2018/10/06	スイス・ジュネーブ近郊の都市グランで開催された「ラ・コート・フルートフェスティバル2018」。ユニバーサル フルート オーケストラ ジャパンは、本年の特別招待国である日本の代表として出演し、世界的フルート奏者と共演。スイス放送協会のラジオ番組『Le Kiosque à Musique』に出演し、スイスや他国の音楽家と共に日本の伝統音楽を演奏
26	MI-LAB（木版画）ロシア レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	一般社団法人産業人文学研究所	ロシア	モスクワ	2018/10/26 ～ 2018/10/29	「ロシアにおける日本年」にあわせ、モスクワのオープンスクールにて日本の書誌学を背景とした水性木版画及び水性木版画AIRのワークショップを実施
27	シベールの日曜日（音楽）欧州公演	シベールの日曜日	イタリア イタリア イタリア イタリア スイス スイス スイス ドイツ ドイツ ドイツ	ローマ メッシナ キアラヴァッレ フィレンツェ ローザンヌ バーゼル ベルン ライプツィヒ ベルリン ケムニッツ	2018/10/30 2018/11/03 2018/11/06 2018/11/07 2018/11/08 2018/11/09 2018/11/10 2018/11/14 2018/11/15 2018/11/17	坪内和夫氏を中心とした4人組サイケデリックバンド「シベールの日曜日」。新アルバム『On the grass』のプロモーションを兼ね欧州公演を実施

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		ベルギー	ゲント	2018/11/18		
		英国	ロンドン	2018/11/19		
		英国	ニューカッスル・アポン・タイン	2018/11/20		
		英国	グラスゴー	2018/11/21		
		英国	ブリストル	2018/11/22		
		オランダ	レーワルデン	2018/11/23		
		オランダ	アムステルダム	2018/11/25		
		ベルギー	ニノブ	2018/11/26		
		ベルギー	ブリュッセル	2018/11/27		
		フランス	パリ	2018/11/28		
		フランス	ナント	2018/11/29		
		フランス	レニエ	2018/12/01		
28	は・や・と（和太鼓）スペイン公演	金刺敬大	スペイン	マドリード	2018/10/23 ～ 2018/10/28	スペイン・マドリードのTEATORO DEL CANALでの公演を皮切りにスペイン各地の会場で和太鼓兄弟ユニット「は・や・と」を中心とした和太鼓公演を実施。ゲストとして柴田雅人氏（津軽三味線奏者）、和太鼓集団「鼓童」の小島千絵子氏も参加
		スペイン	カディス	2018/11/01		
		スペイン	アルメリア	2018/11/02		
		スペイン	テウラダ	2018/11/03		
		スペイン	タラベラ	2018/11/04		
		スペイン	パレンシア	2018/11/05		
29	幾何学模様（音楽:ロック）欧州公演	幾何学模様	英国	マンチェスター	2018/11/07	ロックグループ「幾何学模様」による欧州公演
		英国	ロンドン	2018/11/08		
		フランス	パリ	2018/11/09		
		オランダ	ユトレヒト	2018/11/10		
		ドイツ	ケルン	2018/11/12		
		ドイツ	ベルリン	2018/11/13		
		ポーランド	クラクフ	2018/11/14		

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		チェコ	プラハ	2018/11/15		
		ドイツ	ライプツィヒ	2018/11/16		
		スイス	デューディンゲン	2018/11/17		
		イタリア	ラヴェンナ	2018/11/18		
		オーストリア	ウィーン	2018/11/19		
		デンマーク	コペンハーゲン	2018/11/21		
		スウェーデン	マルメ	2018/11/22		
		スウェーデン	ストックホルム	2018/11/23		
		ノルウェー	オスロ	2018/11/24		
		スウェーデン	ヨーテボリ	2018/11/25		
		ドイツ	ハンブルク	2018/11/26		
		ベルギー	ブリュッセル	2018/11/27		
		フランス	リヨン	2018/11/28		
		フランス	ボルドー	2018/11/29		
		スペイン	バルセロナ	2018/11/30		
		スペイン	マドリード	2018/12/01		
		ポルトガル	ポルト	2018/12/02		
		ポルトガル	リスボン	2018/12/03 ～ 2018/12/04		
		ギリシャ	アテネ	2018/12/07		
		オランダ	アムステルダム	2018/12/08		
30	東京中低域（音楽:バリトンサク ス）英国・スペイン公演	東京中低域	英国	ロンドン	2018/11/18	日本人バリトンサク奏者12名（今回渡航は10名のみ）で編成されたバンドが、日本のバリトンサク音楽を世界にアピールすることを目的としてロンドンやマドリードでの公演活動・学校でのチャリティー演奏会・ワークショップを実施
		英国	ロンドン	2018/11/19		
		英国	ロンドン	2018/11/20 ～ 2018/11/21		
		スペイン	マドリード	2018/11/22		
		スペイン	マドリード	2018/11/23		

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			スペイン	マドリード	2018/11/25	
31	畠山直哉 (現代写真) フランス レクチャー	畠山直哉	フランス フランス フランス フランス	ナント ナント ナント パリ	2018/10/16 2018/10/19 2018/10/20 2018/10/22	畠山直哉氏 (写真家) が、フランス・ナント及びパリにて開催される東日本大震災後の陸前高田の風景を捉えた写真展示にあわせ、展示会場や市内の大学等にて講演やシンポジウム、ドキュメンタリーフィルムの上映を実施
32	小沼ようすけ 他 (音楽:ジャズ) フランス公演	モーククラウド ミュージック合同会社	フランス フランス	マルティニーク パリ	2018/12/02 2018/12/05	小沼ようすけ氏 (ジャズギタリスト) による、フランス海外県グアドループの民族音楽グオッカのリズムをジャズに組み入れたクレオール・ジャズ・プロジェクトの現地公演第2回目
33	かいでんまさのり 他 (和楽器・獅子舞) カザフスタン・タジキスタン公演・ワークショップ	かいでんまさのり	カザフスタン カザフスタン カザフスタン カザフスタン タジキスタン	アルマティ アルマティ セメイ アルマティ ドゥシャンベ	2019/03/11 2019/03/12 2019/03/14 2019/03/16 2019/03/18	カザフスタンとタジキスタンにおいて、和太鼓・獅子舞・篠笛・三味線の公演を開催
34	ネルケブランニング (ミュージカル) フランス公演	株式会社ネルケブランニング	フランス	パリ	2018/11/03 ~ 2018/11/04	『美少女戦士セーラームーン』を原作とした2.5次元ミュージカルをフランスのパレ・デ・コングレ・ド・パリにおいて上演
35	シアターX (演劇・音楽) ポーランド公演	シアターX/有限会社エディター・プロダクツ	ポーランド ポーランド	ヴロツワフ ワルシャワ	2018/11/15 2018/11/17	日本・ポーランド国交樹立100周年記念にちなんで、演劇・ダンス・音楽・映像等を織り込んだパフォーマンス作品をワルシャワとヴロツワフの2都市で実施
36	音楽詩劇研究所 (舞踊・音楽) ロシア・カザフスタン公演・ワークショップ	音楽詩劇研究所	カザフスタン カザフスタン ロシア ロシア ロシア ロシア ロシア ロシア	アルマティ アルマティ カザン サンクトペテルブルク モスクワ モスクワ モスクワ モスクワ	2019/03/08 2019/03/09 ~ 2019/03/10 2019/03/14 2019/03/17 2019/03/18 2019/03/19 ~ 2019/03/20 2019/03/21 2019/03/23	ロシア及びカザフスタンの5都市で、現地アーティストとフォークロアをテーマとした音楽劇の共同制作公演及びワークショップを実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ロシア	エゴリエフスク	2019/03/23 ～ 2019/03/24	
37	人形劇団望ノ社（影絵劇）アルメニア・インドネシア公演・ワークショップ	人形劇団望ノ社	アルメニア アルメニア インドネシア インドネシア インドネシア	エレバン エレバン ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ	2018/10/04 2018/10/05 2018/10/12 2018/10/13 2018/10/14 ～ 2018/10/15	アルメニア・エレバン及びインドネシア・ジョグジャカルタの2都市で開催された舞台フェスティバルにおいて影絵劇及びワークショップを実施
38	地点『ワーニャ伯父さん』（演劇）クロアチア・アゼルバイジャン公演	合同会社地点	クロアチア アゼルバイジャン	ドブロブニク バクー	2018/11/03 ～ 2018/11/05 2018/11/06 ～ 2018/11/09	クロアチア・ドブロブニク「ドブロブニク・アートフォーラム」及びアゼルバイジャン・バクーの「M. A. P フェスティバル」で演劇『ワーニャ伯父さん』公演を実施
39	藤井咲有里ほか『日本むかし話』（演劇）スロベニア公演・ワークショップ	藤井咲有里	スロベニア スロベニア スロベニア スロベニア	リュブリャナ ロガテツ コチューヴィエ マリボル	2019/01/30 ～ 2019/02/03 2019/02/05 2019/02/06 2019/02/09	スロベニア4市町村で、日本の昔話をもとにした演劇作品を上演。子どもを対象としたワークショップも実施
40	倭-YAMATO（和太鼓）欧州公演	株式会社魂源堂	ブルガリア ブルガリア ブルガリア チェコ チェコ チェコ チェコ チェコ ハンガリー ハンガリー ハンガリー ルーマニア ルーマニア	ヴァルナ ヴァルナ ソフィア ズリーン ブルノ プラハ パルドゥビツェ オストラヴァ ブダペスト ペーチュ デブレツェン クルージ ブカレスト	2018/10/12 2018/10/13 2018/10/16 ～ 2018/10/17 2018/10/26 2018/10/27 2018/10/29 ～ 2018/10/30 2018/10/31 2018/11/01 2018/11/03 ～ 2018/11/04 2018/11/07 2018/11/08 2018/11/09 2018/11/11	和太鼓集団「倭-YAMATO」が、欧州4か国（チェコ、ハンガリー、ルーマニア、ブルガリア）12都市において『挑戦者 Chousensha-The Challengers』と題する公演を実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ブルガリア	ソフィア	2018/11/18	
41	「んまつーボス」(舞踊) ルーマニア・ドイツ公演	特定非営利活動法人 MIYAZAKI C-DANCE CENTER	ルーマニア ルーマニア ルーマニア ルーマニア ルーマニア ルーマニア ドイツ	ブラショフ シビウ シビウ ブカレスト ブカレスト ブカレスト ミュンヘン	2018/11/05 ～ 2018/11/06 2018/11/08 2018/11/09 2018/11/11 2018/11/12 2018/11/13 2018/11/14 ～ 2018/11/15	文部科学省2017年度EDU-Port応援プロジェクト「身体形成と芸術体験を融合させた日本型ダンス教育『創作ダンス』の海外輸出」を欧州4都市の在外教育施設、芸術団体にて実施
42	中込孝規(舞踊) アフリカ公演・ワークショップ	中込孝規	ガーナ ガーナ ガーナ ザンビア ザンビア ザンビア ルワンダ ルワンダ	グルズヒアマンフロ アクラ ネーシャ ルサカ カピラ ルサカ キガリ キガリ	2018/11/09 2018/11/10 2018/11/13 2018/11/16 ～ 2018/11/17 2018/11/19 ～ 2018/11/22 2018/11/24 2018/11/28 2018/11/29	中込孝規氏(ダンサー)が、ダンス指導、パフォーマンス、交流プログラムをアフリカ3か国で実施
43	邦楽囃子研究所 歳松会(邦楽・舞踊) モンテネグロ公演・ワークショップ	一般社団法人邦楽囃子研究所 歳松会	モンテネグロ モンテネグロ モンテネグロ	ポドゴリツァ ポドゴリツァ コトル	2019/03/15 2019/03/16 2019/03/17	モンテネグロ2都市(ポドゴリツァ、コトル)において、歌舞伎音楽、舞踊の公演、レクチャーコンサートを実施
44	玉城流玉扇会(琉球舞踊) イタリア・スペイン公演	玉城流玉扇会株式会社	イタリア スペイン	マントバ グラナダ	2018/11/03 ～ 2018/11/04 2018/11/06 ～ 2018/11/07	イタリア、スペインのフェスティバルからの公式招へいで琉球舞踊公演を実施。イタリア・マントバの「セーニ・ディンファンツィア演劇祭」、スペイン・グラナダの「スペイン外交関係樹立150周年記念日本フェスティバル」に参加
45	バッハ・コレギウム・ジャパン(音楽) スイス公演	有限会社バッハ・コレギウム・ジャパン	スイス	フリブール	2018/07/07 ～ 2018/07/08	「バッハ・コレギウム・ジャパン」がフリブール国際宗教音楽祭にてバッハ作曲のミサ曲を演奏

合計額 62,457,000 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (4) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を図る

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	スコットランド国立博物館	スコットランド国立博物館	英国		2019/01/04 ～ 2020/01/03	日本美術専門のアシスタント・キュレーターを新規に雇用し、日本美術の展示、パブリック・プログラム実施、木版画・陶磁器・根付・印籠等のコレクションの調査とオンラインカタログ作成等を実施。3年間継続予定の給与・社会保障費助成の3年目

合計額 5,361,897 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン

欧州の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1 Five Days in March	Kunstenfestivaldesarts	ベルギー ポルトガル	ブリュッセル リスボン	2018/05/23 ～ 2018/05/26 2018/05/29 ～ 2018/05/30	岡田利規氏『三月の5日間』のリクリエーション版をベルギー、ポルトガルで上演。リクリエーション版は2017年12月に神奈川芸術劇場で上演
2 GAKA - song of songs	Tomoko Mukaiyama Foundation Amsterdam	オランダ	テルシェリンク島	2018/06/07 ～ 2018/06/13	オランダ在住のピアニスト向山朋子氏、ダンスカンパニー「Co. 山田うん」主宰山田うん氏、ウクライナ人音楽家Maxim Shalygin氏、中国人デザイナーTing Gong氏等による共同ダンス作品『GAKA』（雅歌）公演をオランダ・ウーロフェスティバルで実施
3 キセキKiseki- Trajectories- Dance exchange France-Italy- Japan	La Briqueterie	イタリア イタリア フランス	バッサノー・デル・ グラッパ ボルゴ・ヴァルス ガーナ ヴィトリー＝シュル ＝セーヌ	2018/08/16 ～ 2018/08/30 2018/08/16 ～ 2018/08/30 2018/08/31 ～ 2018/09/17	若手の舞踏振付家兼ダンサー・岩淵貞太氏とフランス及びイタリア出身の振付家兼ダンサー3名によるアーティストインレジデンスを通じたコラボレーション。それぞれの出身国の実験劇場やアーツセンター等でのショーイング、ワークショップを実施
4 Stopping Rockets	Tigar Teatar	クロアチア クロアチア クロアチア クロアチア クロアチア クロアチア	オシジェク ザグレブ ビロビティツァ オシジェク ザグレブ ビロビティツァ	2018/11/15 ～ 2018/11/30 2018/11/15 ～ 2018/11/30 2018/11/15 ～ 2018/11/30 2019/04/01 ～ 2019/04/30 2019/04/01 ～ 2019/04/30 2019/04/01 ～ 2019/04/30	大谷賢治郎氏の主宰劇団「間」とクロアチアのTigar Teatarが若年層向け舞台作品を共同制作。クロアチアと日本で公演・ワークショップ・レクチャーを実施
5 Dance with Machine	tanzhaus nrw	オランダ ベルギー ドイツ オランダ	アイントホーフエン リエージュ デュッセルドルフ アイントホーフエン	2019/03/01 2019/03/25 2019/03/29 ～ 2019/03/31 2019/04/02 ～ 2019/04/03	ドイツ・デュッセルドルフの前衛ダンススタジオtanzhaus nrwと真鍋大度氏（メディアアーティスト/ライゾマティクス・リサーチ代表）との協業によるロボット、レーザー、ビデオマッピング、ドローン等を駆使したメディアミックス・ダンスパフォーマンスの共同開発。ドイツ、オランダ、ベルギーで、使用技術に関するワークショップ、レクチャー・デモンストレーション、インスタレーション並びに作品上演を実施

合計額 11,194,349 円
うち共通経費 3,720,194 円

1. 催し等事業費／ (6) 国際展

海外で開催される国際展（ビエンナーレ、トリエンナーレ等）に日本代表作家を派遣し、展覧会を開催する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第16回VB建築展	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館	2018/05/26 ～ 2018/11/25	第16回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展において、貝島桃代氏ほかのキュレーションによる「建築の民族誌」と題した日本館展示の開催
2	第58回VB美術展（準備）	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館	2019/05/11 ～ 2019/11/24	第58回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展の日本館展示の実施に向けた準備を実施

合計額 80,494,226 円
うち共通経費 2,931,915 円

1. 催し等事業費／ (7) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	スペイン妖怪展	スペイン	マドリード	王立サン・フェルナンド美術アカデミー	2018/07/17 ～ 2018/09/23		日本スペイン外交関係樹立150周年を記念して、広島県三次市所蔵（湯本豪一氏旧蔵）の妖怪に関する絵巻や掛軸、浮世絵等約3,000点の中から厳選し、王立サン・フェルナンド美術アカデミーにて展示

合計額 36,436,154 円
うち共通経費 188,506 円

1. 催し等事業費／ (8) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	CONSTELLATION MALTA	Valletta 2018 Foundation	マルタ	バレッタ	2018/10/01 ～ 2018/12/31	マルタの各所で、15組の地元の、また国際的なアーティストが作品を披露。主催者は鑑賞ルートを提案することにより、文化遺産、ポピュラー・カルチャーと現代美術が交差するマイクロコスモスとしてのマルタを提示。作品はサウンド・ピースやインスタレーションを含み、日本からの招へい者は塩田千春氏と奈良美智氏
2	Ryoji Ikeda/ The Atlantic Project: PROLOGUE ('After the Future')	The Atlantic Project/ Plymouth University	英国	プリマス	2018/09/28 ～ 2018/10/21	英国プリマスで新たに立ち上げ予定のビエンナーレのパイロットイベント。会期は2018年9月28日～同年10月21日。国際的なアーティスト多数によるサイト・スペシフィックな作品を展示。キュレーターはTom Trevor氏。日本の池田亮司氏がデジタル・インスタレーション作品『The Rader』を展示するほか、オープニング・ナイトに『supercodex』を公演
3	TETSUGO HYAKUTAKE	Verein - Camera Austria - Labor für Fotografie und Theorie	オーストリア	グラーツ	2018/12/07 ～ 2019/02/17	2017年12月～2018年2月の会期にてグラーツで開催される日本人アーティスト／写真家・百武つづみ氏の個展。キュレーターはヴァルター・サイデル (Walter Seidl) 氏
4	Masahisa Fukase - A Retrospective	Foam Photography Museum Amsterdam	オランダ	アムステルダム	2018/09/14 ～ 2018/12/12	2018年9月～12月にオランダのアムステルダム写真美術館で、同国では初となる深瀬昌久氏の個展を開催。同氏の写真作品のみならず、ドローイングやグラフィック作品、本や雑誌の展示が行われ、同時代の日本の芸術界の様子も紹介される予定。深瀬昌久アーカイブスの小菅智和氏の協力を得てHinde Haest氏がキュレート
5	Asia in the Navy Museum	Museo Naval de Madrid	スペイン	マドリード	2018/10/18 ～ 2019/04/15	日西国交樹立150周年にあわせ、マドリードの海事博物館において海事の視点からアジアとスペインの交流を振り返る展覧会を開催。同館所有の日本コレクションを初公開
6	Contemporary Japansene Realism	Museu Europeu d'Art Modern	スペイン	バルセロナ	2018/09/21 ～ 2018/11/30	ホキ美術館とスペインMEAM (ヨーロッパ近代美術館) のリアリズム交換展。ホキ美術館所蔵の日本の現代の写真主義作家18名の60点の写真絵画を紹介
7	Museum global - ex-centric modernism	Kunstsammlung Nordrhein-Westfalen, Düsseldorf	ドイツ	デュッセルドルフ	2018/11/11 ～ 2019/03/09	ノルトライン・ヴェストファーレン美術館にて、北米とヨーロッパ以外の地域で発生したモダニズムの芸術を紹介する展覧会。日本からは岸田劉生、黒田清輝、木村荘八、萬鉄五郎が採り上げられ、特に萬鉄五郎に大きく着目
8	Ei Arakawa Performance People	Kunstverein für die Rheinlande und Westfalen	ドイツ	デュッセルドルフ	2018/05/11 ～ 2018/08/19	ラインラント・ヴェストファーレン芸術協会にて荒川医氏の個展を実施
9	DAIDO MORIYAMA UN JOUR D'ETE	Musée Nicéphore Niépce de Chalon-sur-Saône	フランス	シャロン・シュール・ソーヌ	2018/10/20 ～ 2019/01/20	森山大道氏 (写真家) の展覧会。写真技術の先駆者ニセフォール・ニエプス (1765年～1833年) ゆかりの地に設立された同名の写真美術館にて開催。森山氏の多数の作品を《サン・ルウへの手紙》《実験室からの眺め》により紹介

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
10	France-Japon, 500 ans d'histoire partagée	Musée dauphinois	フランス	グルノーブル	2017/10/18 ～ 2018/06/17	明治160年に当たる2018年、日仏交流の500年にわたる関係を歴史、文化的に横断する視点で、日本から渡来した工芸品、浮世絵、日本美術のジャポニスムへの影響、お雇い外国人による日本の写真から漫画、アニメ、東京2020オリンピック・パラリンピック等の事象も含めて相互の関係を展示する日仏交流展。展示は (1) フランスと日本の遭遇 (2) 日本の開国から第二次世界大戦 (3) 戦後の日本の国際舞台復帰とクールジャパンの影響の三部構成
11	Between Sound and Music - The Japanese Scene	Le26by: projectspace	ベルギー	ブリュッセル	2019/01/19 ～ 2019/03/30	日本のサウンドアート及び文化と音の関係性に焦点を当てた初めての展示。展示では幅広い年代の日本の現代美術作家6名が出品し、セミナーやワークショップにも参加
12	A STRIKING STORY. PORTUGAL-JAPAN, XVI-XX centuries.	Palácio Nacional da Ajuda	ポルトガル	リスボン	2018/10/02 ～ 2018/12/30	本展は2017年に実施予定であったものの、さらなる展示内容の充実を図るため2018年に延期。大統領から後援を得る等、二国間の歴史的な関係を展示を通じて紹介。また、ポルトガルではほとんど知られていない「隠れキリシタン」の歴史を紹介する前例のない展示
13	JAPAN. THE ART NOW	Amateras Foundation	ブルガリア	ソフィア	2018/11/08 ～ 2018/11/30	主催者のアマテラス基金は2009年の設立当初から精力的に日本文化発信に貢献して文化人からも評価が高い。日本の現代アートの紹介を企図する本事業では、絵画・彫刻・写真・ミクストメディア等、ブルガリアでまだ余り知られていないジャンルの19名の日本人の作品を紹介。ワークショップやレクチャーも計画されている本企画は、2018年度「第29回日本文化月間」プログラムに組み込まれた
14	Bronisław i Józef Piłsudscy, czyli piórem i karabinem ku niepodległości	Museum Miejskie w Żorach	ポーランド	ゾリー	2018/04/27 ～ 2018/11/11	アイヌ研究者として著名な文化人類学者ブロニスワフ・ピオトル・ピウスツキ氏と、ポーランド共和国建国の父ユゼフ・ピウスツキ氏の兄弟を取り上げ、「アイヌの世界 ブロニスワフから萱野茂まで」展、カタログ作成(執筆者に日本人研究者を含む)、ワークショップ、講座、パフォーマンス、ブロニスワフ像の除幕、国際会議等を開催。2018年のポーランド独立100周年記念及び2019年の日ポ国交樹立100周年に関する企画
15	Knowing. Forgetting. Awakening. Japanese Buddhist Art from Polish Collections	Manggha Museum of Japanese Art and Technology	ポーランド	クラクフ	2018/04/15 ～ 2018/08/26	1994年に設立された中東欧有数の日本文化発信拠点である博物館での企画。極東の国々における歴史的、文化的な仏教の役割と、その宗教的、哲学的な西洋への影響に再注目する。ポーランドの博物館に所在する仏像、仏教絵画等を展示して、日本の美術に表れた仏教思想に光を当てる。主要な日本の寺院建築の図面や浮世絵に見られる図像、仏具等を展示
16	JAPAN - SPECIAL GUEST OF THE FESTIVAL PHOTOBOKFEST 2018	The Lumiere Brothers Center for Photography	ロシア	モスクワ	2018/04/19 ～ 2018/06/17	2010年設立のリュミエール兄弟写真センターは20世紀ロシアの写真を扱い外国へも発信する著名な写真センターで、若い世代にも人気の高いイベントスポット。2018年は「ロシアにおける日本年」であり同会場ではIkuru Kuwajima氏の写真展(イワン・ゴンチャロフの小説『オブローモフ』がモチーフ)と、日本のフォトブックに注目した展示(金子隆一氏とIvan Vartanyan氏の企画)を開催。日本人写真家によるアーティストトーク、講座、ワークショップを実施

合計額 18,390,000 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

映像事業費

1. 催し等事業費

- (1) 日本映画上映
- (2) 日本映画上映助成

2. 文化資料事業費

- (1) 放送コンテンツ紹介
- (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)
- (3) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)
- (4) 映像事業一般業務 (TPP等関連)
- (5) 情報発信

1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

海外において国際交流基金フィルムライブラリー、配付DVD、アニメ文化大使等を活用して日本映画上映事業を実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	キネマ旬報ベストテン特集	韓国	ソウル	韓国映像資料院 (321席、150席)	2018/06/19 ～ 2018/07/01	韓国映像資料院	2018年6月19日～7月1日の間、ソウルの韓国映像資料院において、若年から年配まで幅広い層を対象に『酔いどれ天使』（黒澤明監督）『仁義なき戦い』（深作欣二監督）等「キネマ旬報」年間ベストテンより1940年代～1970年代までの日本映画18作品を上映
2	鈴木清順監督特集 (台湾)	台湾	高雄	高雄市フィルム アーカイブ	2018/07/14 ～ 2018/07/21	高雄市フィルム アーカイブ	2018年7月14日～21日の間、高雄の高雄市フィルムアーカイブにおいて、若年から年配まで幅広い層を対象に『夢二』『ツイゴイネルワイゼン』『肉体の門』等の鈴木清順監督5作品を上映
3	日本青春映画展（中国）	中国	ハルビン	ハルビン師範大学	2018/10/22 ～ 2018/11/09	瀋陽市人民対外友好協会	2018年10月22日～11月9日の間、ハルビンの4大学（瀋陽師範大学、黒竜江大学、ハルビン師範大学、ハルビン工業大学）において、各大学教員、学生を対象に『ウォーターボーイズ』（矢口史靖監督）『秒速5センチメートル』（新海誠監督）『書道ガールズ』（猪股隆一監督）等日本映画の近作7作品を上映
		中国	ハルビン	ハルビン工業大学	2018/10/22 ～ 2018/11/09		
		中国	瀋陽	瀋陽師範大学	2018/10/22 ～ 2018/11/09		
		中国	ハルビン	黒竜江大学	2018/10/22 ～ 2018/11/09		
4	日本秋祭 in 香港 「日本映画祭」：溝口健二「映画一代男」	中国	香港	香港科学館演講廳	2018/11/01 ～ 2018/12/02	在香港総領事館	2018年11月1日～12月2日の間、中国の香港において、香港政府や一般市民等を対象に『雨月物語』『赤線地帯』等、溝口健二監督作品4本及び監督に関するドキュメンタリー1本を上映
		中国	香港	香港芸術中心古天樂電影院	2018/11/01 ～ 2018/12/02	在香港総領事館	
5	中国大学ふれあいの場での日本映画上映	中国	長沙	湖南大学長沙ふれあいの場	2018/10/19 ～ 2018/10/21	湖南大学	日本映画の上映がまねな中国の地方で大学生を対象に学内で日本映画上映会を行うことにより、中国の若者の対日理解を深める
		中国	厦門	アモイ大学アモイふれあいの場	2018/10/24 ～ 2018/10/25	アモイ大学	
		中国	貴陽	貴州大学貴陽ふれあいの場	2018/11/23 ～ 2018/11/25	貴州大学	
6	2018年日中平和友好条約締結40周年記念秋の日本映画上映会	中国	重慶	越界影城IMAX大学城店	2018/10/21 ～ 2018/10/26	深センブロードウェイシネマティック	日中平和友好条約締結40周年を記念し中国4都市（広州、深セン、重慶、北京）で日本映画の上映会を実施
		中国	重慶	越界影城IMAX江北嘴店	2018/10/21 ～ 2018/10/26	中国電影資料館	
		中国	広州	北京路飛揚影城	2018/11/09 ～ 2018/11/11	重慶市文化委員会	
		中国	深セン	深センブロードウェイシネマティック	2018/11/10 ～ 2018/11/15		

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
	中国	北京	小西天芸術影院	2018/11/16 ～ 2018/12/18	広東省電影行業協會	
	中国	北京	百子湾芸術影院	2018/11/16 ～ 2018/12/18		
7 日中映画交流事業 日本新作映画上映会 (上海、成都)	中国	成都	成都パレスシネマ 太古里店	2019/01/10 ～ 2019/01/13	上海国際影視節中心	上海国際影視節中心、ユニジャパンとの連携により上海・成都で日本映画の新作6本を上映
	中国	上海	上海UME新天地国際 影城	2019/01/11 ～ 2019/01/13	公益財団法人ユニ ジャパン	
	中国	上海	上海大光明電影院	2019/01/11 ～ 2019/01/13		
8 日本映画週間 (モン ゴル)	モンゴル	ウランバートル	モンゴル日本人材 開発センター	2018/05/28 ～ 2018/05/31	モンゴル日本人材 開発センター	2018年5月28日～31日の間、ウランバートルのモンゴル日本人材開発センターにおいて、青年層を中心に『イヴの時間』(吉浦康弘監督)『横道世之介』(沖田修一監督)『人生、いろどり』(御法川修監督)『クロユリ団地』(中田秀夫監督)等日本映画の近作4作品を上映
9 日本映画上映会2018 (東ティモール)	東ティモール	ディリ	オリエント財団 ディリ	2018/11/23 ～ 2018/11/24		2018年11月23日～24日の間、ディリのオリエント財団において、高校生、在留邦人等一般市民や政府関係者を対象に『ちえりとチェリー』(中村誠監督)『もういちど』(板屋宏幸監督)『おしん』(富樫森監督)『猫侍』(山口義高監督)『武士の献立』(朝原雄三監督)の日本映画の近作5作品を上映
10 コルカタ日本映画祭 (インド)	インド	コルカタ	西ベンガル州政府 フィルムセンター NANDAN内NANDAN2	2018/12/08 ～ 2018/12/09	西ベンガル州政府 フィルムセンター NANDAN	2018年12月8日～9日の間、インドのコルカタにおいて、国内の日本語学習者等を対象に『人生の約束』(石橋冠監督)『バンクーバーの朝日』(石井裕也監督)等日本映画の近作4本を上映
11 チェンナイ日本映画 祭 (インド)	インド	チェンナイ	タゴール・シア ター	2018/09/06 ～ 2018/09/08	インド映画鑑賞協 会	2018年9月6日～8日の間、チェンナイのタゴール・シアターにおいて、映画への関心が高い一般市民及び日本語学習者等を対象に『もういちど』(板屋宏幸監督)『猫侍』(山口義高監督)『ちえりとチェリー』(中村誠監督)『おしん』(富樫森監督)の日本映画の近作4作品を上映
12 スリランカ日本映画 祭 ～様々な日本の 魅力～ (スリラン カ)	スリランカ	コロンボ	ナショナル・フィ ルム・コーポレー ション	2018/07/21	「青年の船」スリ ランカ同窓会 ナショナル・ユ ース・サービス・カ ウンシル (NYSC) ナショナル・フィ ルム・コーポレー ション (NFC)	2018年7月21日～22日の間(オープニング・セレモニー及びプレミア上映を7月20日夕刻に実施)、コロンボのNational Film Corporationにおいて、生徒・学生、家族層、日本文化愛好団体関係者、日本語学学校関係者、外国映画愛好家等を対象に『オケ老人!』(細川徹監督)『人生、いろどり』(御法川修監督)『クロユリ団地』(中田秀夫監督)『イヴの時間』(吉浦康裕監督)の日本映画の近作4作品を上映
13 日本映画祭 (ネパ ール)	ネパール	ポカラ	ポカラ商工会議所	2019/03/15 ～ 2019/03/16	在ネパール大使館	カトマンズ、ポカラの2都市にてそれぞれ2日間実施

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
	ネパール	カトマンズ	日本大使館ホール	2019/03/29 ～ 2019/03/31	在ネパール大使館	
14 日本映画祭2018 (バン グ ラ デ シ ユ)	バングラデシュ	ダッカ	バングラデシュ国 立博物館	2019/03/02 ～ 2019/03/29	バングラデシュ国 立博物館	主に青少年層等の一般市民が楽しんで鑑賞できる優れた日本映画の上映を通じ、日本人の日常や生活また文化や社会等に対する理解を深め新日的な感情を醸成
15 Japanese Film Festival 2018 (NZ・ウェリント ン)	ニュージーランド	ウェリントン	HANNAH PLAYHOUSE	2018/10/27 ～ 2018/10/28		2018年10月27日～28日、ウェリントンのHANNAH PLAYHOUSEにおいて、文化・学術関係者、日本語学習者・教育関係者や一般市民を中心に『オケ老人!』(細川徹監督)『彼らが本気で編むときは、』(荻上直子監督)等日本映画の近作6作品を上映
16 Japanese Film Festival 2018 (NZ・オークラン ド)	ニュージーランド	オークランド	オークランド大学 Fisher&Paykel Appliance Auditorium	2018/11/22 ～ 2018/11/25	オークランド大学	2018年11月22日～25日、オークランドのオークランド大学、Academy Cinemasにおいて、学生、大学講師、在留邦人や一般市民を対象に『サバイバルファミリー』(矢口史靖監督)『彼らが本気で編むときは、』(荻上直子監督)等日本映画の近作6作品を上映
	ニュージーランド	オークランド	Academy Cinemas	2018/11/22 ～ 2018/11/25		
17 日本映画祭 (NZ・ク ライストチャーチ)	ニュージーランド	クライストチャーチ	クライストチャーチ・アートギャラリー	2018/11/06 ～ 2018/11/08	カンタベリー映画協会	クライストチャーチにおいて、2018年11月6日～8日と2019年3月18日～5月7日(テロにより延期した日程)の2回に分け、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵ブルーレイ『陽光桜』『サバイバルファミリー』『彼らが本気で編むときは、』『しゃぼん玉』、DVD配付『武士の献立』、大洋州フィルムライブラリー『火垂るの墓』『のんちゃんのみり』を上映
	ニュージーランド	クライストチャーチ	クライストチャーチ・アートギャラリー	2019/03/18 ～ 2019/05/07	カンタベリー映画協会	
18 「日本映画祭2018」 (ミクロネシア)	ミクロネシア	コロニア	ポンペイ・シネマズ	2019/02/05 ～ 2019/02/06	在ミクロネシア大使館	2019年2月5日、2月6日にかけて、ミクロネシアのコロニアにおいて、国内の若年層を対象に『イヴの時間』(吉浦康裕監督)『クロユリ団地』(中田秀夫監督)等日本映画の近作4本を上映
19 第36回日本映画祭 (カナダ・オタワ)	カナダ	オタワ	オタワ・アート・ギャラリー	2018/10/18	カナダ映画協会(CFI)	2018年10月18日及び10月28日、オタワのオタワ・アート・ギャラリーにおいて、シニア層やギャラリー、CFI会員を中心に『チア☆ダン』(河合勇人監督)『燦燦』(外山文治監督)日本映画の近作2作品を上映。また、2019年1月17日、3月14日には在カナダ大使館広報文化センターにて『オケ老人!』(細川徹監督)『ちはやふる 上の句』(小泉徳宏監督)を上映
	カナダ	オタワ	オタワ・アート・ギャラリー	2018/10/28	カナダ映画協会(CFI)	
	カナダ	オタワ	在カナダ大使館広報文化センター	2019/01/17	在カナダ大使館	
	カナダ	オタワ	在カナダ大使館広報文化センター	2019/03/14	在カナダ大使館	
20 トロント国際映画祭 常設映画館における 名作日本映画回顧特 集 (カナダ)	カナダ	トロント	TIFF Bell Lightbox (トロント 国際映画祭常設 映画館)	2018/07/05 ～ 2018/09/01	トロント国際映画祭 (TIFF) シネマテーク	TIFF Bell Lightbox (トロント国際映画祭常設映画施設)において、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵『お茶漬の味』『西鶴一代女』『浮雲』『女が階段を上る時』『清作の妻』『妻は告白する』を含む日本の名作映画を特集上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
21 2018年度巡回日本映画祭 (カナダ・モントリオール)	カナダ カナダ	シャーロットタウン モントリオール	プリンス・エドワード・アイランド大学 (PEI) シネマテーク・ケベコワーズ	2018/09/14 2018/11/30 ~ 2018/12/01	シャーロットタウン市 モントリオール市	2018年9月14日及び11月30日～12月1日の間、シャーロットタウン及びモントリオールの2都市においてプリンス・エドワード・アイランド大学、シネマテーク・ケベコワーズにて、一般市民を対象に『ちはやふる 結び』（小泉徳宏監督）『彼らが本気で編むときは、』（荻上直子監督）『御園ユニバース』（山下敦弘監督）の日本映画の近作3作品を上映
22 カナダ巡回日本映画祭 (カナダ・トロント)	カナダ カナダ	トロント ロンドン	Hot Docs Ted Rogers Cinema ウェスタン・オンタリオ大学	2019/01/13 ~ 2019/01/19 2019/03/18	国際交流基金トロント日本文化センター ウェスタン・オンタリオ大学	2002年を除き過去28年間毎年実施しているカナダ巡回日本映画上映において、トロント、ロンドン2都市で国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵ブルーレイ『幕が上がる』『サバイバルファミリー』『彼らが本気で編むときは、』を上映
23 カナダ巡回日本映画祭 (カナダ・バンクーバー)	カナダ カナダ カナダ	ホワイトホース バンクーバー バンクーバー	Yukon Beringia Interpretive Centre The Cinematheque Vancouver Public Library	2019/02/20 2019/03/16 2019/03/28	ユーコン日系人会 JCAY ユーコン日系人会 JCAY ユーコン日系人会 JCAY	2002年を除き過去28年間毎年実施しているカナダ巡回日本映画上映において、ホワイトホース、バンクーバーの2都市で2019年2月20日～3月28日の日程で国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵ブルーレイ『彼らが本気で編むときは、』『オケ老人!』『もういちど』を上映
24 日本映画上映会 (米国・ワシントン)	米国	ワシントンD.C.	日本広報文化センター (JICC)	2018/10/24 ~ 2019/01/16	在米国大使館 ワシントン日米商工会	毎月在米国大使館日本広報文化センターにて実施している日本映画上映会で、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵ブルーレイ『勝手にふるえてろ』『PARKS パークス』『チア☆ダン』『世界は今日から君のもの』を上映
25 アラスカ日本映画上映会 (米国・アンカレジ)	米国	アンカレジ	アラスカ大学アンカレジ校 ウェンディ・ウィリアムソン・ホール	2018/11/03 ~ 2018/11/04	アラスカ大学アンカレジ校	2018年11月3日～4日の間、アラスカ大学アンカレジ校において、日本語学習者の小中高大学生とその家族、共催者であるアラスカ大学関係者及び学生、一般市民を対象に『オケ老人!』（細川徹監督）『帝一の國』（永井聡監督）等日本映画の近作4作品を上映
26 南部大学巡回日本映画上映 (米国)	米国 米国 米国 米国 米国	セントピーターズバーグ ゲインズビル アシュランド ボルティモア バルドスタ	エッカード大学 フロリダ大学 ランドルフ・メーコン大学 メリーランド大学ボルティモアカウンティ バルドスタ州立大学	2018/09/14 ~ 2018/11/15 2018/09/21 ~ 2018/10/19 2018/09/26 ~ 2018/10/10 2018/10/01 ~ 2018/10/19 2018/10/02 ~ 2018/10/25	エッカード大学 フロリダ大学 ランドルフ・メーコン大学 メリーランド大学ボルティモアカウンティ バルドスタ州立大学	米国南部の地方都市に位置するエッカード大学（フロリダ州セントピーターズバーグ）、フロリダ大学（フロリダ州ゲインズビル）、ランドルフ・メーコン大学（バージニア州アシュランド）、メリーランド大学ボルティモアカウンティ（メリーランド州ボルティモア）、バルドスタ州立大学（ジョージア州バルドスタ）、ミシシッピ大学（ミシシッピ州オックスフォード）、ジョージア南大学（ジョージア州ステイツボロ）を会場に、『団地』『牡蠣工場』『彼らが本気で編むときは、』『横道世之介』『モヒカン故郷に帰る』『陽光桜』『電人ザボーガー』を巡回上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
	米国	オックスフォード	ミシシッピ大学	2018/10/10 ～ 2018/11/07	ミシシッピ大学	
	米国	ステイツボロ	ジョージア南大学	2018/10/10 ～ 2018/11/08	ジョージア南大学	
27 森上美術館日本映画祭 (米国)	米国	デルレイビーチ	森上美術館	2018/10/25 ～ 2019/03/22	森上美術館	フロリダ州デルレイビーチに位置する森上美術館のシアターリニューアルを機に、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵『モヒカン故郷に帰る』『秒速5センチメートル』『横道世之介』『彼らが本気で編むときは、』を含む8作品を上映
28 ホノルル・フェスティバルにおける日本映画上映会 (米国・ホノルル)	米国	ホノルル	ハワイ・コンベンションセンター	2019/03/09 ～ 2019/03/10	ホノルル・フェスティバル財団	毎年3月に開催されるホノルルを代表する大型行事ホノルル・フェスティバルにおいて、3月9日～10日の2日間、ハワイ・コンベンションセンターを会場に『陽光桜』『あやしい彼女』『人生の約束』『バンクーバーの朝日』『テルマエ・ロマエ』を上映
29 ジャパネマ (米国・ロサンゼルス)	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター多目的ホール	2018/04/11 ～ 2019/03/27		毎月第2、第4水曜日にロサンゼルス日本文化センターにおいて実施している無料日本映画上映会で、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵ブルーレイ『チア☆ダン』『勝手にふるえてろ』『世界は今日から君のもの』『陽光桜』及びDVD配付『幼獣マメシバ』『武士の献立』を上映。また、同センター外の会場で「出張版Japanema」も実施
	米国	ブエナパーク	The Source OC	2018/04/11 ～ 2019/03/27	The Source OC	
	米国	ロサンゼルス	ピーターセン自動車博物館	2018/04/11 ～ 2019/03/27	Petersen Automotive Museum	
	米国	グレンデール	松声庵	2018/04/11 ～ 2019/03/27	The Shoseian Whispering Pine Japanese Tea House	
	米国	トーランス	アームストロング・シアター	2018/04/11 ～ 2019/03/27	Torrance Cultural Arts Foundation	
	米国	ロサンゼルス	台湾アカデミー・ロサンゼルス	2018/04/11 ～ 2019/03/27	Taiwan Academy in Los Angeles	
30 2018日本映画祭 (エルサルバドル)	エルサルバドル	サンサルバドル	ホセ・シメオン・カニャス中米大学講堂	2018/09/29 ～ 2018/10/27	ホセ・シメオン・カニャス中米大学 (UCA)	2018年9月29日～10月27日の間、サンサルバドルのホセ・シメオン・カニャス中米大学講堂において、日本語学習者、アニメ愛好児童、学生、一般市民を対象に『猫侍』(山口義高監督)『電人ザボーガー』(井口昇監督)等日本映画の近作5作品を上映
31 日本映画祭 (グアテマラ)	グアテマラ	グアテマラシティ	ミラ・フローレス博物館	2018/06/09	ミラ・フローレス博物館	2018年6月9日～23日に、グアテマラのミラ・フローレス博物館において、一般市民を対象に『猫侍』(山口義高監督)『電人ザボーガー』(井上昇監督)等日本映画の近作5作品を上映
	グアテマラ	グアテマラシティ	ミラ・フローレス博物館	2018/06/15 ～ 2018/06/16	ミラ・フローレス博物館	
	グアテマラ	グアテマラシティ	ミラ・フローレス博物館	2018/06/22 ～ 2018/06/23	ミラ・フローレス博物館	

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
32	GATFFEST国際映画祭 (ジャマイカ)	ジャマイカ	キングストン	パレス・シネプレックス	2018/06/16 ～ 2018/06/22	GATFFEST国際映画祭計画委員会 西インド諸島大学 観光・政策研究所	2018年6月16日～22日にキングストンにおいて開催された国際映画祭の中で6月18日の日本映画祭において、一般市民や文化・学術関係者、日本語学習者・学生を対象に日本映画の近作『ちはやふる 上の句』（小泉徳宏監督）1作品を1回上映
33	トリニダード・トバゴにおける日本映画祭（トリニダード・トバゴ）	トリニダード・トバゴ	ポート・オブ・スペイン	西インド諸島大学言語学習センター	2019/03/22	西インド諸島大学言語学習センター	2019年3月22日に、首都ポート・オブ・スペインの西インド諸島大学言語学習センターにおいて、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵英語字幕付ブルーレイ『横道世之介』（沖田修一監督）を上映
34	木下恵介監督特集 (メキシコ)	メキシコ	メキシコシティ	シネテカ ナシオナル	2018/10/23 ～ 2018/11/04	シネテカ ナシオナル	2018年10月23日～11月13日にかけて、メキシコの首都メキシコシティ及びモンテレイにおいて、国内の映画養成センターの学生等を対象に『樫山節考』『二十四の瞳』『笛吹川』等木下恵介監督作品12作品を上映
		メキシコ	モンテレイ	シネテカ ヌエボレオン	2018/10/30 ～ 2018/11/13	シネテカ ヌエボレオン 映画養成センター	
35	「小津安二郎監督特集」「三池崇史監督特集」（アルゼンチン）	アルゼンチン	ブエノスアイレス	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場ルゴネスサロン	2018/08/11 ～ 2018/08/19	アルゼンチン映画財団	2018年8月11日～10月5日の間、首都ブエノスアイレスの市立サンマルティン劇場ルゴネスサロンにおいて、日本映画愛好者、一般市民を対象に『早春』『浮草』『東京物語』等小津安二郎監督9作品、『金融破滅ニッポン 桃源郷の人々』『忍たま乱太郎』等三池崇史監督4作品を上映
		アルゼンチン	ブエノスアイレス	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場ルゴネスサロン	2018/10/02 ～ 2018/10/05	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場	
36	エクアドル三都市における日本映画上映会（エクアドル）	エクアドル	キト	キト・エキシビジョンセンター	2018/08/25 ～ 2018/08/26	日エクアドル外交関係樹立100周年実行委員会	2018年8月25日～11月29日の間、キト、ラ・コンコルディア及びクエンカの3都市の文化センター等において、文化・学術関係者、学生、日本語学習者・教育関係者、一般市民等を対象に『猫侍』（山口義高監督）『クロユリ団地』（中田秀夫監督）等日本映画の近作5作品を上映
		エクアドル	ラ・コンコルディア	ラ・コンコルディア・文化交流センター	2018/10/31	ラ・コンコルディア市役所	
		エクアドル	クエンカ	クエンカ米州手工業センター	2018/11/28 ～ 2018/11/29	クエンカ米州手芸センター クエンカ市	
37	カルタヘナ市・メデジン市・ボゴタ日本映画祭（コロンビア）	コロンビア	カルタヘナ	ロスアンデス大学カルタヘナ校 講堂	2019/03/07 ～ 2019/03/10	ロスアンデス大学日本センター	カルタヘナ市、メデジン市、ボゴタ市の3都市にて3月7日～30日の日程で、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵西語字幕付DVD『猫侍』『電人ザボーガー』『クロユリ団地』『サカサマのパテマ』『モヒカン故郷に帰る』を上映
		コロンビア	メデジン	コロンビア国立大学メデジン校	2019/03/17 ～ 2019/03/20	コロンビア国立大学メデジン校	

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
	コロンビア	メデジン	メデジン市商工会議所	2019/03/17 ～ 2019/03/20	メデジン市商工会議所		
	コロンビア	メデジン	ポリバリアーナ大学	2019/03/17 ～ 2019/03/20	ポリバリアーナ大学		
	コロンビア	ボゴタ	ロスアンデス大学日本センター	2019/03/22 ～ 2019/03/30	ロスアンデス大学日本センター		
38	日パラグアイ外交関係100周年記念日本映画上映会（パラグアイ）	パラグアイ	アスンシオン	映画館「シネ・フエンテ」	2019/01/15 ～ 2019/02/12	フエンテ・ショッピング・デ・サレンマ 日パラグアイ修好100周年記念事業実施委員会	2019年1月及び2月の5日間、パラグアイの首都アスンシオンのサン・ロレンソ市において、国内の日本文化愛好家等を対象に『電人ザボーガー』（井口昇監督）『クロユリ団地』（中田秀夫監督）等日本映画の近作5本を上映
39	「ドラマチックジャパン」映画上映回（ブラジル・クリチバ）	ブラジル	クリチバ	シネマテッカ・デ・クリチバ	2018/10/31 ～ 2018/11/03	クリチバ文化基金	2018年10月31日～11月3日の間、クリチバのシネマテッカ・デ・クリチバにおいて、若年層から年配層（男女ともに）幅広い層を対象に『あやしい彼女』（水田伸生監督）『燦燦』（外山文治監督）等日本映画の近作6作品を上映
40	三島由紀夫再発見一映画・文学・パフォーマンス（ブラジル・サンパウロ）	ブラジル	サンパウロ	ブラジル・シネマテーク	2018/08/09 ～ 2018/08/19	ブラジル・シネマテーク	2018年8月9日～19日の日程で、首都サンパウロのブラジル・シネマテークにおいて、三島由紀夫出演作品『からっ風野郎』三島由紀夫原作作品『炎上』『美德のよるめき』『春の雪』等計7作品を上映
41	日本映画上映2018（ブラジル・レシフェ）	ブラジル	レシフェ	カイシャ文化センター 視聴覚室	2018/10/04 ～ 2018/10/07	レシフェカイシャ文化センター	2018年10月4日～7日の間、レシフェのカイシャ文化センター視聴覚室において、日本語学習者、大学生、教師や一般市民を対象に『あやしい彼女』（水田伸生監督）『燦燦』（外山文治監督）等日本映画の近作4作品を上映
42	日本映画2018（ボリビア）	ボリビア	ラパス	シネマテカ・ボリビアーナ	2018/07/04 ～ 2018/07/12	シネマテカ・ボリビアーナ	2018年7月4日～12日の間、ラパスのシネマテカ・ボリビアーナにおいて、文化人、学生、一般市民等を対象に『猫侍』（山口義高監督）『モヒカン故郷に帰る』（沖田修一監督）等日本映画の近作9作品を上映
43	Yasujiro Ozu Film Days（アイスランド）	アイスランド	レイキャビク	ビオパラディス	2019/03/28 ～ 2019/03/31	大学シアター	国際交流基金所蔵のフィルムを使用し当地の映画館にて4日間にわたり上映
44	パッケージ「バラエティ（2）」（イタリア）	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2019/01/15 ～ 2019/03/14		国際交流基金本部巡回パッケージよりブルーレイ映画『バラエティ（2）』及びローマ日本文化会館フィルムライブラリー作品数点による映画上映会を実施
45	特集「女優 若尾文子」上映会（イタリア）	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2018/10/11 ～ 2018/11/22		国際交流基金本部巡回パッケージより35mm映画『女優 若尾文子』及びローマ日本文化会館フィルムライブラリー作品による上映会を実施

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
46 英国 国際交流基金 巡回上映会	英国	マンチェスター	Home	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Dundee Contemporary Arts	「愛」に関係した日本映画の秀作を14～15本程度集め英国各地で巡回上映を実施。単なる男女の恋愛作品にとどまらず、親子愛、兄弟愛、友愛、動物愛、そして人間の嗜好に至るまで幅広い角度から日本映画に描かれる「愛」の形を検証。ラグビーワールドカップや東京2020オリンピック・パラリンピックを前にスポーツ愛を描いた作品も集め、クラシック映画からアニメ、ドキュメンタリー、新作映画までさまざまな作品を通し、幅広い層に日本の映像文化、日本人そして日本社会を紹介。さらに監督やスク립トライター等ゲストを1～2回招待、関連の教育事業や日本語講座等も同時に実施
	英国	ダンディー	DCA	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Firstsite	
	英国	ブリストル	Watershed	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Home	
	英国	エディンバラ	Filmhouse	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Tyneside	
	英国	チェスター	Storyhouse	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Queen's Film Theater	
	英国	ニューカッスル・アポン・タイン	Tyneside	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Watershed	
	英国	インバネス	Eden Court	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Curzon Soho	
	英国	ノッティンガム	Broadway	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Depot	
	英国	ロンドン	Curzon Soho	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Exeter Phoenix	
	英国	レスター	Leicester Phoenix	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Leicester Phoenix	
	英国	ルイス	Depot	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Brewery Arts Centre	
	英国	ロンドン	ICA	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Square Chapel	
	英国	シェフィールド	Showroom	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Institute of Contemporary Arts (ICA)	
	英国	ハリファックス	Square Chapel	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Filmhouse	
	英国	ベルファスト	Queen's Film Theatre	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Showroom Workstation	
	英国	エクセター	Exeter Phoenix	2019/02/02 ～ 2019/03/28	QUAD	
	英国	スターリング	Macrobert Arts Centre	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Eden Court	
	英国	コールチェスター	Firstsite	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Broadway	
	英国	ダービー	QUAD	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Macrobert Arts Centre	
	英国	ケンダル	Brewery Arts Centre	2019/02/02 ～ 2019/03/28	Storyhouse	

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
47 サマーエクスプローラーズ! (英国)	英国	ロンドン	Courthouse Hotel Cinema	2018/08/12 ~ 2018/08/18		2018年8月12日、18日に、ロンドンのCourthouse Hotel Cinema、Regent Street Cinemaにおいて、児童から年配層まで幅広い一般市民を対象に『ちえりとチェリー』（中村誠監督）『猫侍』（山口義高監督）『もういちど』（板屋宏幸監督）『おしん』（富樫森監督）等日本映画の近作5作品を上映
	英国	ロンドン	Regent Street Cinema	2018/08/12 ~ 2018/08/18		
48 日本映画上映 (国際交流基金／在外公館主催) (ギリシャ増村保造特集)	ギリシャ	アテネ	カコヤニス財団ホール	2019/02/14 ~ 2019/02/17	ミハリス・カコニヤス財団	日本映画上映のパッケージ上映
49 小津安二郎監督作品回顧上映 (スイス)	スイス	ジュネーブ	グリュトリ映画館	2018/10/24 ~ 2018/11/16	グリュトリ映画館	2018年10月24日～11月16日の間、ジュネーブにおいて、グリュトリ映画館との共催にて若年層から年配の知識人層までの一般市民を対象に『東京物語』『浮草』『早春』『お茶漬の味』の小津安二郎監督作品4作品を上映
50 日本・スウェーデン外交関係樹立150周年日本映画祭 (「日本のガルボ・原節子」)	スウェーデン	ストックホルム	スウェーデン映画公社	2018/10/06 ~ 2018/10/30	スウェーデン映画公社	2018年の日本・スウェーデン外交関係樹立150周年にあわせ、日本の代表的な映画監督かつ代表的俳優が出演した映画を通じて、現地の映画事業では長い歴史と実績を有するスウェーデン映画公社と共催で周年事業の一部として日本映画会を開催。上映作品はスウェーデンで「日本のグレタ・ガルボ」として親しまれている日本映画界の代表的女優・原節子主演の作品を中心に、黒澤明監督等の代表的映画監督作品の上映も実施
51 スtockホルム・ヨーテボリ日本映画上映会	スウェーデン	ストックホルム	スウェーデン映画公社	2019/02/20 ~ 2019/02/23	フロールンダ文化会館内ホール	首都ストックホルムのみならず地方都市（ヨーテボリ）でも実施することで、少しでも多くの地域のスウェーデンの人々に日本映画鑑賞の機会を提供。日本映画の人気は総じて高いものの、上映機会はそれほど多くないところ、長く厳しい冬季の映画鑑賞が特に人気が高いため、クリスマス休暇明けの1月から年度末までに実施
	スウェーデン	ヨーテボリ	フロールンダ文化会館内ホール	2019/03/16	スウェーデン映画公社	
52 映画特集パッケージ「増村保造監督特集」上映 (スペイン)	スペイン	マドリード		2018/10/02 ~ 2019/03/01	フィルモテカ・エスパニョーラ	2018年10月2日～2019年3月1日の間、スペインのマドリード、バルセロナ、サラゴサ、ア・コルーニャ、バレンシアにおいて、フィルモテカ・エスパニョーラ、フィルモテカ・カタルーニャ、フィルモテカ・デ・サラゴサ、ガリシア映像芸術センター、バレンシア文化センターとの共催にて『暖流』『夫が見た』等、増村保造監督作品6作品を上映
	スペイン	バルセロナ		2018/10/02 ~ 2019/03/01	フィルモテカ・カタルーニャ	
	スペイン	サラゴサ		2018/10/02 ~ 2019/03/01	フィルモテカ・デ・サラゴサ	
	スペイン	ア・コルーニャ		2018/10/02 ~ 2019/03/01	ガリシア映像芸術センター	
	スペイン	バレンシア		2018/10/02 ~ 2019/03/01	バレンシア文化センター	

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
53 映画特集パッケージ「コメディ」上映 (スペイン)	スペイン	アルメリア	フィルモテカ・アンダルシア・アルメリア	2019/01/09 ～ 2019/02/28	フィルモテカ・アンダルシア・グラナダ	スペイン国内の複数映画専門機関において巡回上映会を実施
	スペイン	グラナダ	フィルモテカ・アンダルシア・グラナダ	2019/01/09 ～ 2019/02/28	フィルモテカ・アンダルシア・アルメリア	
	スペイン	サラゴサ	サラゴサ・フィルムセンター	2019/01/09 ～ 2019/02/28	フィルモテカ・アンダルシア	
	スペイン	セビリャ	フィルモテカ・アンダルシア・セビリャ	2019/01/09 ～ 2019/02/28	フィルモテカ・アンダルシア	
	スペイン	コルドバ	フィルモテカ・アンダルシア・コルドバ	2019/01/09 ～ 2019/02/28	フィルモテカ・アンダルシア	
54 グリーンランド及びフェロー諸島における第6回日本映画祭	デンマーク	ヌーク	Katuaq (カトゥアック)	2018/10/28	フェロー諸島大学 Katuaq (カトゥアック)	2018年10月28日、グリーンランドの首都ヌークにおいて、カトゥアックとの共催により一般市民を対象に『団地』(阪本順治監督)『鍵泥棒のメソッド』(内田けんじ監督)等日本映画の近作4本を上映。また、2019年2月7日、フェロー諸島の首都トースハウンにおいて、フェロー諸島大学との共催により一般市民を対象に日本映画の近作『モヒカン故郷に帰る』(沖田修一監督)『テルマエ・ロマエ』(武内英樹監督)2作品を上映
	デンマーク	トースハウン	フェロー諸島大学	2019/02/07		
55 殺陣映画特集 (ドイツ)	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	ドイツ映画博物館 (131席)	2018/05/29 ～ 2018/06/03	ドイツ映画博物館	2018年5月29日～7月30日の間、フランクフルト及びケルンの2都市において、ドイツ映画博物館、ケルン日本文化会館にて、映画愛好家や一般市民を対象に『十三人の刺客』(工藤栄一監督)『椿三十郎』(黒澤明監督)等の殺陣をテーマとした時代劇日本映画8作品を上映
	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館 (213席)	2018/06/23 ～ 2018/07/30	社団法人ニッポン・コネクション	
56 映画シリーズ「ドラマチック・ジャパン」(ドイツ)	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2018/11/05 ～ 2018/12/17		友情・愛情・失われた人への誓い等人々の熱い思いと情熱をドラマチックに描く作品を、フィルムライブラリーより6作品選出し(『日本一短い「母」への手紙』『アカシアの道』『父と暮らせば』『サッド・ヴァケイション』)特集上映を実施
57 ベルギー 溝口健二回顧映画祭	ベルギー	ブリュッセル	CINEMATEK Ledoux Screening Room	2018/09/14 ～ 2018/10/30	シネマテック	2018年9月14日～10月30日にかけて、ベルギーのブリュッセルにおいて、一般市民、文化・学術・映画関係者、日本語学習者・教育者等を対象に『雨月物語』『赤線地帯』『浪華悲歌』『残菊物語』等、溝口健二監督の19作品を上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
58 日本映画特集 (ポルトガル)	ポルトガル	リスボン	オリエント美術館	2019/01/06 ~ 2019/01/27	オリエント財団	2019年1月6日、13日、20日、27日に、ポルトガルの首都リスボンにおいて、オリエント財団との共催により国内の日本語学習者等を対象に『あやしい彼女』(水田伸生監督)『バンクーバーの朝日』(石井裕也監督)等日本映画の近作4作品を上映
59 第13回日本映画祭 (アルメニア)	アルメニア	エレバン	モスクワシネマ	2019/03/01 ~ 2019/03/02	ヒカリ	2019年3月1日~7日にかけて、エレバン市、ヴァナゾル市、ステパナヴァン市、エチミアジン市、ギュムリ市の5都市において、アルメニア-日本学術教育文化センター「ひかり」センターとの共催で2018年度パッケージ映画を利用して「第13回日本映画祭」を開催
	アルメニア	ヴァナゾル	ヴァナゾル・テクノセンター	2019/03/02		
	アルメニア	ステパナヴァン	第6学校	2019/03/02		
	アルメニア	エチミアジン	エチミアジン市役所ホール	2019/03/04		
	アルメニア	ギュムリ	ホクテンベルクシネマ	2019/03/07		
60 アニマツリ2018 日本月間日本映画祭 (エストニア)	エストニア	タルトゥ	タルトゥ・エレクトリック・シアター	2018/09/11 ~ 2018/10/02	NPO日本文化クラブ・アサシオ	2018年9月11日~10月2日の間エストニアのタルトゥ市において、また2018年9月12日~10月3日の間タリン市において、NPO日本文化クラブ・アサシオとの共催にて国内の学生等を対象に『イヴの時間』(吉浦康裕監督)『クロユリ団地』(中田秀夫監督)等日本映画の近作4本を上映
	エストニア	タリン	映画館アルティス(大)	2018/09/12 ~ 2018/10/03		
	エストニア	タリン	映画館アルティス(小)	2018/09/12 ~ 2018/10/03		
61 ジャパン・フィルム・サイクル (クロアチア)	クロアチア	バラジュディン	ガイ映画館	2018/09/28 ~ 2018/09/29	ガイ映画館	2018年9月28日~11月11日の間、バラジュディン、ザグレブ、プーラ及びリエカの4都市の映画館において、自治体関係者、学生、一般市民を対象に『ちはやふる』3作品(小泉徳宏監督)『忍たま乱太郎』(田崎竜太監督)の日本映画近作全4作品を上映
	クロアチア	ザグレブ	トゥシュカナツ映画館	2018/10/09 ~ 2018/10/12	トゥシュカナツ映画館	
	クロアチア	プーラ	バリ映画館	2018/10/28 ~ 2018/10/31	バリ映画館	
	クロアチア	リエカ		2018/11/08 ~ 2018/11/11	アルト映画館	
62 日本映画祭 (ジョージア)	ジョージア	トビリシ	映画館Amirani	2018/12/15 ~ 2018/12/16	在ジョージア大使館	2018年12月15日~16日に、首都トビリシにおいて、国内の日本語学習者等を対象に『バンクーバーの朝日』(石井裕也監督)『人生の約束』(石橋冠監督)等日本映画の近作4本を上映
63 日本映画祭2018 (スロバキア)	スロバキア	ブラチスラバ	ルミエール映画館	2019/02/07 ~ 2019/02/11	在スロバキア大使館	2019年2月7日~11日の間、首都ブラチスラバにおいて、国内の日本語学習者等を対象に『イヴの時間』(吉浦康裕監督)『クロユリ団地』(中田秀夫監督)等日本映画の近作4本を上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
64 日本映画週間2018 (スロベニア)	スロベニア	リュブリャナ	キノ・ベジグラッド	2018/11/12 ～ 2018/11/16	キノ・ベジグラッド	2018年11月12日～16日の間、スロベニアの首都リュブリャナにおいて、国内の一般市民や日本語学習者等を対象に『人生、いろどり』（御法川修監督）『サバイバルファミリー』（矢口史靖監督）等日本映画の近作4本を上映
65 日本コメディ映画祭 (セルビア)	セルビア	ベオグラード	ユーゴスラビア・キノテカ・ベオグラード	2018/11/19 ～ 2018/11/22	ユーゴスラビア・キノテカ・ベオグラード	2018年11月19日～22日の間、セルビアの首都ベオグラードにおいて、ユーゴスラビア・キノテカ・ベオグラードとの共催にて国内の一般市民を対象に『団地』（阪本順治監督）『鍵泥棒のメソッド』（内田けんじ監督）等日本映画の近作4本を上映
66 日本映画祭「EIGA-SAI 2019」(チェコ)	チェコ チェコ	オストラヴァ プラハ	キノ・シネポート キノ・ルツェルナ	2019/03/15 ～ 2019/03/17 2019/03/18 ～ 2019/03/24	ルツェルナ宮殿 チェコ・日本友好協会	2019年3月15日～24日の間、オストラヴァ市、プラハ市の2都市において、中・東欧地域で上映される機会の少ない現代日本映画計8本（国際交流基金本部フィルムライブラリーのうちブルーレイ6本と35mmフィルム2本）を上映
67 第2回日本映画祭 (トルクメニスタン)	トルクメニスタン	アシガバット	ベルカラル ショッピングセンター内映画館	2018/11/10 ～ 2018/11/14		2018年11月10日～14日の間、トルクメニスタンの首都アシガバットのベルカラルショッピングセンター内映画館において、一般市民や文化・学術関係者、日本語学習者・教育機関関係者等を対象に『俺物語!!』（河合勇人監督）『君と100回目の恋』（月川翔監督）等日本映画の近作6本を上映
68 日本映画上映週間 (ハンガリー)	ハンガリー	ブダペスト	Budapest Film Zrt (Toldi Moz映画館)	2018/06/04 ～ 2018/06/08	Budapest Film Zrt (Toldi Moz映画館)	2018年度日本映画上映（国際交流基金本部主催）巡回パッケージを利用した日本映画上映週間（日本映画祭）の実施
69 「第29回日本文化月間」における日本映画上映 (ブルガリア)	ブルガリア	ソフィア	ドム・ナ・キノト (House of Cinema)	2018/10/10 ～ 2018/10/14		2018年10月10日～14日（12日を除く）の間、ソフィアのドム・ナ・キノト（House of Cinema）において、学生や日本語・日本文化関係者を中心とする一般市民を対象に『俺物語!!』（河井勇人監督）『セトウツミ』（大森立嗣監督）『幕が上がる』（本広克行監督）『君と100回目の恋』（月川翔監督）等日本映画の近作4作品を上映
70 現代日本映画週間 (ベラルーシ)	ベラルーシ	ミンスク	映画館ピオネール (PIONER)	2018/10/03 ～ 2018/10/07		2018年10月3日～7日の間、ミンスク市の映画館ピオネール（PIONER）において、日本語学習者、学生や学童等一般市民を対象に『俺物語!!』（河井勇人監督）『幕が上がる』（本広克行監督）『セトウツミ』（大森立嗣監督）等日本映画の近作5作品を上映
71 第5回日本映画祭 (ポーランド)	ポーランド ポーランド	ワルシャワ ポズナン	ワルシャワ・エレクトロニック映画館 ポズナン・ザメク文化センター	2019/02/06 ～ 2019/02/09 2019/02/15 ～ 2019/02/17	ワルシャワ・エレクトロニック映画館 ポズナン・ザメク文化センター	2019年2月6日～17日の間、ポーランドのワルシャワ、ポズナンにおいて、ワルシャワ映画学校、エレクトロニック映画館、ザメク文化センターとの共催にて国内の日本語学習者等を対象に『もういちど』（板屋宏幸監督）『おしん』（富樫森監督）等日本映画の近作5本を上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
72 日本映画週間 (ボスニア)	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	シネマ・ミーティング・ポイント	2019/02/25 ～ 2019/03/10	サラエボ・ウィンターフェスティバル事務局	2019年2月28日～3月3日の間首都サラエボにおける「サラエボ・ウィンターフェスティバル」の一環として、また2019年3月21日～24日の間バニャ・ルカにおける「バニャ・ルカ日本映画祭」として、サラエボ・ウィンターフェスティバル実行委員会及びバニャ・ルカ大学総合学部との共催により『チア☆ダン』（河井勇人監督）『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）『世界は今日から君のもの』（尾崎将也監督）『PARKS パークス』（瀬田なつき監督）の日本映画近作4作品を上映
	ボスニア・ヘルツェゴビナ	バニャ・ルカ	DOM OMLADINE	2019/03/21 ～ 2019/03/24	バニャ・ルカ大学	
73 日本映画祭2018 (マケドニア)	北マケドニア	スコピエ	マケドニア・シネマテーク	2018/10/22 ～ 2018/10/25	マケドニア・シネマテーク	2018年10月22日～25日の間、首都スコピエにおいて、マケドニア・シネマテークとの共催にて学生や文化・学術関係者等一般市民を対象に『人生の約束』（石橋冠監督）『バンクーバーの朝日』（石井裕也監督）『あやしい彼女』（水田伸生監督）『燦燦』（外山文治監督）等日本映画の近作4作品を上映
74 日本映画祭 (モルドバ)	モルドバ	キシニョフ	映画館「オデオン」文化センター	2018/11/02 ～ 2018/11/03		2018年11月2日～11月3日の間、首都キシニョフにおいて映画館「オデオン」文化センターにて、日本語学習者等一般市民を対象に『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）『PARKS パークス』（瀬田なつき監督）等日本映画の近作4作品を上映
75 日本映画祭 (ラトビア)	ラトビア	リガ	Splendid Palace	2019/02/21 ～ 2019/02/22	Splendid Palace	2019年2月21日～22日にかけて、ラトビアのリガ市において、一般市民、文化・学術関係者、日本語学習者・教育関係者、マスコミ、政府関係者を対象に『猫侍』（山口義高監督）『もういちど』（板屋宏幸監督）の日本映画近作2作品を上映
76 日本映画祭 (リトアニア)	リトアニア	ビリニュス	フォーラムシネマピンギス	2019/02/27 ～ 2019/03/02	在リトアニア大使館	2019年2月～3月にわたって、ビリニュス市、カウナス市、パネベジース市の3都市において、「第18回日本映画祭」を開催国際交流基金所蔵の6作品を計6日間上映
	リトアニア	カウナス	シネマロムバ	2019/03/09	カウナス市シネマロムバ	
	リトアニア	パネベジース	シネマガルサス	2019/03/15	パネベジース市シネマガルサス	
77 日本映画祭 (ルーマニア)	ルーマニア	ブカレスト	チネマテカ・ロムナ	2018/11/02 ～ 2018/11/04	チネマテカ・ロムナ	2018年11月2日～4日の間、ブカレストのチネマテカ・ロムナにおいて、若年層から年配層まで幅広い一般市民を対象に『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）『PARKS パークス』（瀬田なつき監督）等日本映画の近作4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
78	第52回日本映画祭 (モスクワ)	ロシア ロシア	モスクワ モスクワ	デジタルビジネス スペース 映画館「オクチャ ブリ」	2018/11/19 ～ 2019/12/17 2018/11/19 ～ 2019/12/17	在ロシア大使館	「ロシアにおける日本年」を記念し、モスクワの映画館デジタルビジネススペース及びオクチャブリにおいて、計18日間にわたり、日本映画の新作（ロシア語字幕付き）全19作品を計29回上映。日本からのゲストとして黒沢清監督（上映作『予兆 散歩する侵略者』『Seventh Code』）李相日監督（『怒り』）スティーブン・ノムラ・シブル監督（『Ryuichi Sakamoto: CODA』）益田祐美子プロデューサー及び女優・海老瀬はな氏（『ソローキンの見た桜』）、ロシアからは『ソローキンの見た桜』より俳優・アレクサンドル・ドモガロフ氏をはじめとして俳優・脚本家計5名が登壇。特別上映として海外初の「爆音上映」（4作品）を実施。ゲスト及び音響プロデューサーとして爆音上映の仕掛け人・樋口泰人氏が登壇
79	第19（21）回日本映画 レトロスペクティブ「小津安二郎監督 特集」（モスクワ）	ロシア	モスクワ	トレチャコフ美術 館	2018/10/02 ～ 2018/12/12	在ロシア大使館 トレチャコフ美術 館 ゴスフィルモフォ ンド ゲーティンステイ トゥート	2018年10月2日～12月12日の間、モスクワのトレチャコフ美術館において、トレチャコフ美術館、GOSFILMOFOND及びゲーティンステイトゥートとの共催により第19（21）回日本映画レトロスペクティブ「小津安二郎監督特集」を実施し、全31作品をロシア語字幕付きで上映。期間中には特別上映として弁士・片岡一郎氏による無声映画の弁士付き上映を計4回実施
80	第52回日本映画祭 (サンクトペテルブ ルク)	ロシア	サンクトペテルブ ルク	ドム・キノ	2018/11/27 ～ 2018/12/09	在ロシア大使館	2018年11月27日～12月9日の間、サンクトペテルブルクの映画館ドム・キノにおいて、『勝手にふるえてる』（大九明子監督）『寝ても覚めても』（濱口竜介監督）『夜明け告げるルーのうた』（湯浅政明監督）等日本映画の新作全16作品をロシア語字幕付きで上映
81	日本映画レトロスペ クティブ「小津安二 郎監督特集」（サン クトペテルブルク）	ロシア	サンクトペテルブ ルク	ロジーナ	2019/02/01 ～ 2019/02/13	在ロシア大使館	2019年2月1日～13日にかけて、サンクトペテルブルク市の映画館ロジーナにおいて、日本映画レトロスペクティブ「小津安二郎監督特集」を実施。親日層や一般市民を対象に『早春』『東京物語』『秋刀魚の味』『麦秋』等小津安二郎監督作品全13作品をロシア語字幕付きで上映
82	サハリン日本映画祭 2019（ユジノサハリ ンスク）	ロシア	ユジノサハリンス ク	映画館「オクチャ ブリ」	2019/02/01 ～ 2019/02/03	サハリン映画レ ジャー連盟	2019年2月1日～3日の間、ロシアのユジノサハリンスク市において、サハリン映画レジャー連盟との共催にて国内の日本語学習者等を対象に『サバイバルファミリー』（矢口史靖監督）『カメラを止めるな!』（上田慎一郎監督）等日本映画の新作5本をロシア語字幕付きで上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
83 第一回日本映画祭／日本映画祭（イラン）	イラン イラン	テヘラン テヘラン	パルバレシュ・フェクリー文化センター キアロスタミーホール	2018/11/30 2019/02/26 ～ 2019/02/28	ファラビー財団	2018年11月30日（第一回）と2019年2月26日～28日にかけて、イランのテヘラン市においてパルバレシュ・フェクリー文化センター、キアロスタミーホールにて、政府関係者、文化関係者、若年層、親日層、一般市民を対象に『ルドルフとイッパイアッテナ』（湯山邦彦監督、榊原幹典監督）『もういちど』（板屋宏幸監督）『おしん』（富樫森監督）『猫侍』（山口義高監督）等日本映画の近作4作品を上映
84 第15回アンカラ日本映画祭及び地方都市巡回映画祭	トルコ	アンカラ	ブユル・フェネル映画館	2019/02/22 ～ 2019/02/24	ブユル・フェネル映画館	アンカラ国際映画祭の主催を務めるブユル・フェネル映画館との共催により、主に若年層を対象とした日本映画祭を実施
85 アンカラ国際映画祭溝口健二監督特集（トルコ）	トルコ	アンカラ	Buyulu Fener	2018/04/21 ～ 2018/04/27	アンカラ国際映画祭	2018年4月21日～27日の間、アンカラのBuyulu Fenerにおいて、映画を愛好する30代～50代の一般市民を対象に『近松物語』『祇園囃子』『山椒大夫』『赤線地帯』の溝口健二監督代表4作品を上映
86 第15回イスタンブール日本映画祭／イズミル日本映画祭	トルコ	イスタンブール	テクフェンタワール・コンガレンスホール	2019/03/01 ～ 2019/03/02		国際交流基金所蔵の「バラエティ（1）」パッケージを使用し、『おしん』（富樫森監督）『もういちど』（板屋宏幸監督）『猫侍』（山口義高監督）『ルドルフとイッパイアッテナ』（湯山邦彦監督、榊原幹典監督）の4作品、また外部借用にて『海難1890』（田中光敏監督）を各1回上映（入場無料）
87 日本映画祭2019（バーレーン）	バーレーン	マナーマ	国立博物館講堂	2019/03/06 ～ 2019/03/27	文化・古代遺跡庁	2017年度継続ブルーレイ・DVDパッケージ「ドラマチック・ジャパン」収録作品である日本映画4本を上映
88 日本映画週間（ヨルダン）	ヨルダン	アンマン	王立映画協会野外上映場	2018/10/01 ～ 2018/10/04	日本たばこ産業 王立映画協会	2018年10月1日～4日の間、アンマンの王立映画協会野外上映場において、日本語を学習している若者、学生、根強い日本映画・文化ファン等一般ヨルダン人、各国大使館員等の在留外国人を対象に『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）『チア☆ダン』（河合勇人監督）『PARKS パークス』（瀬田なつき監督）『世界は今日から君のもの』（尾崎将也監督）の日本映画近作4作品を上映
89 日本映画週間2018（エジプト）	エジプト エジプト	カイロ アレクサンドリア	Artistic Creativity Center ジュズイット・カルチャー・センター・アレクサンドリア	2018/09/29 ～ 2018/10/05 2018/10/06	文化省カルチャラル・ディベロップメント・ファンド ジュズイット・カルチャー・センター・アレクサンドリア	2018年9月29日～10月6日の間、エジプトのカイロ及びアレクサンドリアにおいて、文化省カルチャラル・ディベロップメント・ファンド、ジュズイット・カルチャー・センター・アレクサンドリアとの共催にて、国内の日本語学習者等を対象に『おしん』（富樫森監督）『ルドルフとイッパイアッテナ』（湯山邦彦監督、榊原幹典監督）等、日本映画の近作7本を上映
90 カンパラ日本映画祭（ウガンダ）	ウガンダ	カンパラ	ウガンダ国立劇場	2019/03/15 ～ 2019/03/17	ウガンダ国立文化センター（国立劇場）	2019年3月15日～17日の3日間の日本映画祭を開催。上映作品は「バラエティ（1）」パッケージの4作品：湯山邦彦監督、榊原幹典監督『ルドルフとイッパイアッテナ』（2回）板屋宏幸監督『もういちど』（2回）富樫森監督『映画版おしん』（1回）山口義高監督『猫侍』（2回）

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
91 日本映画祭2018 (ケニア)	ケニア	ナイロビ	在ケニア大使館広報文化センター多目的ホール	2018/07/05 ～ 2018/07/07	在ケニア大使館	2018年7月5日～7日の間、ケニアの首都ナイロビにおいて、『セトウツミ』(大森立嗣監督)『君と100回目の恋』(月川翔監督)等日本映画の近作4作品を上映
92 日本映画祭 (ザンビア)	ザンビア	ルサカ	スター・キネカー・マンダヒル映画館	2018/11/20 ～ 2018/11/22	在ザンビア大使館	首都ルサカ市において、国内の日本語学習者等を対象に『PARKS パークス』(瀬田なつき監督)『勝手にふるえてろ』(大九明子監督)等日本映画の近作3本を上映
93 日本映画祭 (ジンバブエ)	ジンバブエ	ハラレ	アリアンスフランセーズ	2018/10/23 ～ 2018/10/26	アリアンスフランセーズ	2018年10月23日～26日にかけて、ジンバブエのハラレにおいて、若年層から年配層まで幅広い層を対象に『もういちど』(板屋宏幸監督)『猫侍』(渡辺武監督)等日本映画の近作4作品を上映
94 日本映画祭 (ナミビア)	ナミビア	ウイントフック	Ster Kinekor Namibia, Maerua Mall	2018/10/10 ～ 2018/10/18	在ナミビア大使館	2018年10月10日、11日及び18日に、ナミビアの首都ウイントフックにおいて、幅広い層の一般市民を対象に『ルドルフとイッパイアッテナ』(湯山邦彦監督、榊原幹典監督)『映画版おしん』(富樫森監督)等日本映画の近作3本を上映
95 日本映画祭 (ボツワナ大)	ボツワナ	ハボローネ	ニュー・キャピトル・シネマ	2018/10/26 ～ 2018/10/28		2018年10月26日～28日の間、ハボローネのNew Captiol Cinema, Riverwalkにおいて、政府関係者、外交団、教育・文化関係者、メディア、学生等一般市民を対象に『バンクーバーの朝日』(石井裕也監督)『あやしい彼女』(水田伸生監督)等日本映画の近作3作品を上映
96 第25回日本映画祭 (南アフリカ)	南アフリカ	ケープタウン	V&A ウォーターフロントモール「シネマ・ヌーボー」	2018/11/02 ～ 2018/11/04	南アフリカ共和国日本国大使館	2018年11月2日～11日の間、ケープタウン及びヨハネスブルグの2都市において、『Genius Party Beyond』(オムニバス作品)『サバイバルファミリー』(矢口史靖監督)等日本映画の近作4作品を上映
	南アフリカ	ヨハネスブルグ	ローズバンクモール「シネマ・ヌーボー」	2018/11/09 ～ 2018/11/11	南アフリカ共和国日本国大使館	
97 ロシア地方都市における日本映画上映	ロシア	ノボシビルスク	ポヴェータ	2018/10/12 ～ 2018/10/30	在ロシア大使館	「ロシアにおける日本年」を記念し、ロシアの地方都市5都市(「日本年」事業全体ではモスクワ、サンクトペテルブルク、ユジノサハリンスクを加えた8都市)にて日本映画祭を実施。2018年10月12日～30日にかけてノボシビルスクの映画館ポヴェータにて全8作品、2018年11月20日～25日にかけてハバロフスクの映画館ファブリカ・グリュースにて全6作品、2018年10月31日～11月3日にかけてカザンの映画館ミールにて全4作品、2018年11月20日～25日にかけてオムスクの映画館スラヴァにて全6作品、2019年2月28日～3月5日にかけてウラジオストクの映画館ウッスリにて全6作品の日本映画の新作をロシア語字幕付きで上映
	ロシア	ハバロフスク	ファブリカ・グリュース	2018/11/20 ～ 2018/11/25	在ウラジオストク総領事館 ファブリカ・グロスグリュース	

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
	ロシア	カザン	ミール	2018/10/31 ~ 2018/11/03	在ロシア大使館 クールコネクションズ タタール・日本文化情報センター「さくら」 タタール映画		
	ロシア	オムスク	スラヴァ	2018/11/20 ~ 2018/11/25	在ロシア大使館 クールコネクションズ タタール・日本文化情報センター「さくら」 タタール映画		
	ロシア	ウラジオストク	ウッスリ	2019/02/28 ~ 2019/03/05	在ウラジオストク総領事館 クールコネクションズ		
98	レトロスペクティブ「黒澤明監督特集」(モスクワ)	ロシア	モスクワ	映画館「オクチャブリ」	2018/12/14 ~ 2018/12/25	在ロシア大使館 『映画芸術』誌	2018年12月14日～25日の間、モスクワの映画館オクチャブリにおいて、『映画芸術』誌との共催及びモスフィルム、GOSFILMOFONDとの協力により黒澤明監督特集を実施。『まあだだよ』『静かなる決闘』『デルス・ウザーラ』等8作品をロシア語字幕付きで上映
99	日中映画交流事業中国映画祭「電影2019」(東京、大阪)	日本	東京23区	角川シネマ有楽町	2019/03/06 ~ 2019/03/07	文化庁	中国映画6作品を東京、大阪で上映
	日本	大阪市	梅田ブルク7	2019/03/09 ~ 2019/03/10	公益財団法人ユニジャパン		
100	日中映画交流事業第2回日中青年映画交流フォーラム	日本	川崎市	川崎市アートセンター	2019/03/18	日本映画大学 北京電影学院	日中映画交流事業の一環として日中監督による作品の上映会と討論会、監督のトークを実施
101	アニメ文化大使			個別区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31		ポップカルチャーを通じた文化外交の一環としてアニメ文化大使を創設し、2008年3月にドラえもんが第一回大使に就任。これまでに国際交流基金の費用負担により、劇場版映画『ドラえもん のび太と恐竜2006』の5か国語字幕版DVD(英、仏、西、中、露; NTSC版及びPAL版)を製作し上映

<文化芸術交流事業> 映像事業費 / 1. 催し等事業費 / (1) 日本映画上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
102	海外フィルムライブラリー	全世界区分困難			2018/04/01 ~ 2019/03/31		大使館・総領事館等の在外公館及び国際交流基金海外事務所16か所に設置している海外フィルムライブラリー所蔵の上映素材を活用し、在外公館文化事業等で日本映画を上映
103	DVD配付上映事業	全世界区分困難			2018/04/01 ~ 2019/03/31		大使館・総領事館等の在外公館・国際交流基金在外拠点からの要請に基づきプリントに代わる上映用素材として日本映画を収録したディスクを製作し、在外公館・国際交流基金在外拠点に配付。2018年に配付した作品は『ポップンQ』、配付先は計106在外公館・国際交流基金在外拠点
104	長期レンタル作品上映権料前払分	全世界区分困難			2018/04/01 ~ 2019/03/31		2018年度日本映画上映主催事業の上映権料の前払い
105	上映作品アドバイザー				2018/04/01 ~ 2019/03/31		日本映画上映事業の作品選定について専門的見地から意見を求めるアドバイス業務を委嘱

合計額 113,985,153 円
うち共通経費 7,518,762 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映助成

日本映画上映事業を企画実施する海外の映画祭、芸術祭、映画専門機関等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	A Japan Independent Era - Best Selection of PIA Film Festival (台湾)	高雄市フィルムアーカイブ	台湾	高雄	2018/04/01 ~ 2018/09/30	台湾の高雄市フィルムアーカイブが主催する「ぴあフィルムフェスティバル」の特集上映において日本映画を上映
2	27 International Film Festival in Paraguay - 2018 (パラグアイ)	Ara Films Productions	パラグアイ	アスンシオン	2018/09/01 ~ 2018/09/30	パラグアイのAra Films Productionsが首都アスンシオンにて日本映画を上映
3	ジャパニユアルーウィーン日本映画祭	埴日協会	オーストリア	ウィーン	2018/10/01 ~ 2018/10/07	オーストリアのウィーンにて、二国間友好団体である埴日協会による日本映画の上映
4	カメラジャパン・フェスティバル2018	タマゴ財団	オランダ オランダ	ロッテルダム アムステルダム	2018/09/26 ~ 2018/10/07 2018/09/26 ~ 2018/10/07	オランダのアムステルダム・ロッテルダムにおいて、タマゴ財団主催の「カメラジャパン・フェスティバル2018」で日本映画を上映
5	ロッテルダム国際映画祭 (IFFR)	ロッテルダム国際映画祭財団 (IFFR)	オランダ	ロッテルダム	2019/01/23 ~ 2019/02/03	オランダのロッテルダムにおいて、ロッテルダム国際映画財団 (IFFR) 主催の「ロッテルダム国際映画祭 (IFFR)」で日本映画を上映
6	GINMAKU 日本映画祭	GINMAKU 日本映画祭実行委員会	スイス	チューリッヒ	2018/05/23 ~ 2018/05/27	スイスのチューリッヒで、GINMAKU 日本映画祭実行委員会が開催する「GINMAKU 日本映画祭」にて日本映画を上映
7	ヨーテボリ第42回映画祭2019	ヨーテボリ映画祭	スウェーデン	ヨーテボリ	2019/01/25 ~ 2019/02/04	スウェーデンのヨーテボリで開催される「ヨーテボリ映画祭」にて日本映画を上映
8	ストックホルム第29回国際映画祭	ストックホルム国際映画祭	スウェーデン	ストックホルム	2018/11/07 ~ 2018/11/18	スウェーデンの首都ストックホルムにおいて、ストックホルム国際映画祭が主催する国内最大規模の映画祭で日本映画を上映
9	Japan Showcase 2018	「南からの映画」映画祭	ノルウェー	オスロ	2018/11/08 ~ 2018/11/18	ノルウェーのオスロで開催される「南からの映画」でのオープニング作品として日本映画『万引き家族』を上映。ほか『メアリと魔女の花』『CODA』『Ryuichi Sakamoto async』『Kusama』『アウトレイジ 最終章』『AKIRA』等、多数の日本映画を特別上映
10	ヘルシンキ・シネアシア2019	アジア・シネマ協会	フィンランド	ヘルシンキ	2019/03/14 ~ 2019/03/17	2019年3月14日～17日にかけてAsian Cinema Society of Finland NPOの主権によりフィンランドの首都ヘルシンキで開催される、フィンランドで唯一のアジア映画に特化した映画祭である「ヘルシンキ・シネアシア2019」において、『モリのある場所』（沖田修一監督）『カメラを止めるな!』（上田慎一郎監督）『夜は短し歩けよ乙女』（湯浅政明監督）等、日本映画の近作6作品を14回にわたって上映

<文化芸術交流事業> 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
11	ブリュッセル国際ファンタスティックフィルムフェスティバル	ASBL PEYMEY DIFFUSION	ベルギー	ブリュッセル	2018/04/03 ～ 2018/04/15	ベルギーのブリュッセルにおいて、ASBL PEYMEY DIFFUSION主催の映画祭で日本映画を上映
12	Motel X リスボン国際ホラー映画祭	リスボンホラー映画クラブ	ポルトガル	リスボン	2018/09/04 ～ 2018/09/09	ポルトガルのリスボンで、リスボンホラー映画クラブが主催する「Motel X リスボン国際ホラー映画祭」において日本映画を上映
13	MONSTRA リスボンアニメ映画祭り2019	タウモトロピオ株式会社	ポルトガル	リスボン	2019/03/20 ～ 2019/03/31	2019年3月20日～31日の間、ポルトガルのリスボンにて、Taumotropio Ldaの主催により開催された「MONSTRAリスボンアニメ映画祭り2019」において日本のアニメーション映画10作品を上映
14	第12回日本アニメ・ライフスタイル映画祭	NPOオタク	エストニア	タリン タルトゥ	2018/04/13 ～ 2018/04/23	2018年4月13日～23日にかけて、エストニアのタリン及びタルトゥにおいて、NPOオタクが主催する「第12回日本アニメ・ライフスタイル映画祭」内で『君の名は。』（新海誠監督）『この世界の片隅に』（片渕須直監督）等、日本映画の新作16作品を上映
15	第22回タリン・ブラックナイツ映画祭	タリン・ブラックナイツ映画祭	エストニア	タリン	2018/11/01 ～ 2018/12/03	エストニアのタリンで、タリン・ブラックナイツ映画祭が主催する北欧最大規模の映画祭「第22回タリン・ブラックナイツ映画祭」において日本映画を上映
16	秋のイスラエル日本映画祭	ホロン・シネマテーク	イスラエル	ホロン	2018/10/16 ～ 2018/10/24	イスラエルのホロンで、ホロン・シネマテークが主催する「秋のイスラエル日本映画祭」において日本映画を上映

合計額 6,569,541 円
うち共通経費 127,633 円

2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	東ティモール公営RTTL	東ティモール	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2番組を提供・放送
2	ラオス民営Lao Star TV (補正予算外案件)	ラオス	2017/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
3	ラオス国営テレビ	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
4	ネパール国営NTV	ネパール	2017/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
5	パプアニューギニア国営EMTV	パプアニューギニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	5番組を提供・放送
6	パプアニューギニア公営NBC	パプアニューギニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	9番組を提供・放送
7	パラオ公営PNCC	パラオ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
8	トンガ国営TBC	トンガ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	9番組を提供・放送
9	バルバドス国営CBC	バルバドス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
10	コスタリカ公営Canal 15	コスタリカ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
11	キューバ国営ICRT (Canal Multivision)	キューバ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	4番組を提供・放送
12	トリニダード・トバゴ民営TV6	トリニダード・トバゴ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	9番組を提供・放送
13	ボリビア民営PAT	ボリビア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
14	アゼルバイジャン民営atv	アゼルバイジャン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	4番組を提供・放送
15	エストニア国営放送ETV	エストニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
16	クロアチア国営HRT4	クロアチア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	8番組を提供・放送
17	キルギス民営NTS	キルギス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	4番組を提供・放送
18	ラトビア国営LTV	ラトビア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
19	セルビア国営RTS	セルビア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	6番組を提供・放送
20	スロベニア国営RTV	スロベニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
21	トルクメニスタン国営SCTTRBC	トルクメニスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	3番組を提供・放送
22	ウクライナ公営PBC (旧国営NTU)	ウクライナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2番組を提供・放送
23	ロシア民営Maks24	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	カタール民営Qatar Today TV	カタール	2018/04/01 ～ 2019/03/31	5番組を提供・放送
25	アルジェリア国営EPTV	アルジェリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2番組を提供・放送
26	モロッコ国営SNRT	モロッコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	5番組を提供・放送
27	アンゴラ国営TPA2	アンゴラ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	3番組を提供・放送
28	ベナン民営CANAL3	ベナン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
29	ガーナ国営GTV	ガーナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	6番組を提供・放送
30	ガーナ民営TV Africa	ガーナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	7番組を提供・放送
31	マラウイ民営Times TV	マラウイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
32	ナミビア国営NBC	ナミビア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	6番組を提供・放送
33	ナイジェリア国営NTA	ナイジェリア	2017/04/01 ～ 2019/03/31	6番組を提供・放送
34	ザンビア民営MUVI TV	ザンビア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	4番組を提供・放送
35	ジンバブエ国営ZBC	ジンバブエ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
36	ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦ラジオ・テレビ局	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2番組を提供・放送

合計額 316,848 円
うち共通経費 0 円

2. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する (27年度補正予算第1号)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	モンゴル民営Mongol HD	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
2	モンゴル民営BTVM	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2番組を提供・放送
3	モンゴル民営NTV	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2番組を提供・放送
4	モンゴル民営STAR TV	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
5	カンボジア民営HDTV	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	6番組を提供・放送
6	カンボジア民営SEATV	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	5番組を提供・放送
7	フィジー国营FBC	フィジー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	7番組を提供・放送
8	フィジー民営Mai TV	フィジー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
9	マーシャル国营NTA-MHTV	マーシャル諸島	2018/04/01 ～ 2019/03/31	37番組を提供・放送
10	エルサルバドル民営Canal33	エルサルバドル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	3番組を提供・放送
11	エルサルバドル民営Megavision	エルサルバドル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
12	ジャマイカ民営CVM	ジャマイカ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	4番組を提供・放送
13	グアテマラ民営グアテレビジョン	グアテマラ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
14	メキシコ公営Capital21	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	5番組を提供・放送
15	メキシコ公営Veracruz	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
16	メキシコ公営TV10 Chiapas	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
17	メキシコUnidad de Television Guanajuato (TV4)	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
18	メキシコ公営Guerrero	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	8番組を提供・放送
19	メキシコ公営ユカタンテレビシステム	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	11番組を提供・放送
20	メキシコ公営Nuevo Leon	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
21	メキシコ公営Aguascalientes TV	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	6番組を提供・放送
22	メキシコ国营Canal11 (IPN)	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
23	アルゼンチン民営Catamarca	アルゼンチン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2番組を提供・放送

<文化芸術交流事業> 映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	エクアドル公営エクアドル・テレビ	エクアドル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
25	エクアドル民営Canal Uno	エクアドル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	1番組を提供・放送
26	ブラジル民営TV Nikkey	ブラジル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	4番組を提供・放送

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

2. 文化資料事業費／ (3) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する (29年度補正予算)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	トリニダード・トバゴ民営TV6	トリニダード・トバゴ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
2	ジャマイカ民営CVM	ジャマイカ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		2番組を提供・放送
3	ラオス民営Lao Star TV	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
4	ベネズエラ民営VALE TV	ベネズエラ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		5番組を提供・放送
5	インド民営GoodNews	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
6	メキシコ国営canal22	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		3番組を提供・放送
7	パラグアイ民営レッド・グアラニ	パラグアイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
8	エストニア国営ETV	エストニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
9	カンボジア民営Hang Meas	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
10	カンボジア民営CBS	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		2番組を提供・放送
11	キューバ国営マルチビジョンICRT	キューバ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		8番組を提供・放送
12	キルギス民営NTS	キルギス	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
13	パプアニューギニア国営NBC	パプアニューギニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		2番組を提供・放送
14	パラグアイ民営ラ・テレ	パラグアイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		2番組を提供・放送
15	パラグアイ民営ノティシアスパラグアイ	パラグアイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		2番組を提供・放送
16	ブルガリア国営BNT	ブルガリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		3番組を提供・放送
17	ブルガリア民営BOA	ブルガリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		7番組を提供・放送
18	ボスニア・ヘルツェゴビナ公営FTV	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		5番組を提供・放送
19	メキシコ公営カピタル21 (メキシコ市政府ラジオ・テレビ局)	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
20	メキシコ公営ベラクルス州ラジオ・テレビ局 (TVMAS)	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		3番組を提供・放送
21	メキシコ公営ケレタロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
22	メキシコ公営チアパス州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		6番組を提供・放送
23	メキシコ公営グアナファト州テレビ局 (TV4)	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		3番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (3) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
24	メキシコ公営オアハカ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		4番組を提供・放送
25	メキシコ公営ミチョアカン州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		3番組を提供・放送
26	メキシコ公営ゲレロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
27	メキシコ公営アグアスカリエンテス州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		5番組を提供・放送
28	メキシコ公営ヌエボレオン州立ラジオ・テレビ局	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		2番組を提供・放送
29	メキシコ民営サンルイスポトシ州公共テレビ	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31		6番組を提供・放送
30	ラトビア公営LTV	ラトビア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
31	ルーマニア民営DIGI TV	ルーマニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		4番組を提供・放送
32	ロシア公営OTV (サハリン州)	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		4番組を提供・放送
33	ロシア公営OTV (スヴェルドロフスク州)	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		2番組を提供・放送
34	ロシア公営民営ビッグアジア	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31		1番組を提供・放送
35	『ひよっこ』ME版、英・西語吹替版共同制作	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本放送協会	『ひよっこ』のミュージック・エフェクト (ME) 版、英・西語吹替版共同制作
36	番組選定アドバイザー	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31		放送コンテンツ紹介事業の外部アドバイザー業務
37	アゼルバイジャン民営ATV	アゼルバイジャン	2018/04/02 ～ 2019/03/29		アゼルバイジャン民営ATVとのテレビ番組アゼルバイジャン語版ローカライズ
38	『ドクターX 4,5』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	テレビ朝日	『ドクターX 4,5』西語吹替版共同制作
39	『ジャングル大帝 勇気が未来をかえる／劇場版』外国語版共同制作	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/04/30	手塚プロダクション	『ジャングル大帝 勇気が未来をかえる／劇場版』外国語版共同制作
40	『げんばのじょう』外国語版共同制作	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本アニメーション	『げんばのじょう』外国語版共同制作
41	『ゴーちゃん。』マスター編集費	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	テレビ朝日	『ゴーちゃん。』マスター編集費
42	『とんかつDJアゲ太郎』西語吹替版共同制作等	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	読売テレビエンタープライズ	『とんかつDJアゲ太郎』西語吹替版共同制作等
43	『コード・ブルー』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	フジクリエイティブコーポレーション	『コード・ブルー』西語吹替版共同制作
44	『Aritaは再び世界へ!』外国語版共同制作	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	KBC九州朝日放送	『Aritaは再び世界へ!』外国語版共同制作

<文化芸術交流事業> 映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (3) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
45	『福岡恋愛白書12, 13』外国語版共同制作	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	KBC九州朝日放送	『福岡恋愛白書12, 13』外国語版共同制作
46	『JAPANGLE』西語版共同制作	個別区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本放送協会	『JAPANGLE』西語版共同制作

合計額 617,950,609 円
うち共通経費 4,895,195 円

2. 文化資料事業費／ (4) 映像事業一般業務 (TPP等関連)

放送コンテンツ紹介事業に関する一般業務を実施 (29年度補正予算)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第45回日本賞	個別区分困難	2018/11/09	国際交流基金は「第45回日本賞」におけるコンテンツ部門の特別賞のひとつとして、国家・民族間の相互理解及び文化交流を促進したコンテンツを対象に「国際交流基金理事長賞」を選定、最も優れたコンテンツ1編を表彰

合計額 18,708,777 円
うち共通経費 18,373,477 円

2. 文化資料事業費 / (5) 情報発信

映像分野に関する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本映画データベース (JFDB)	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本映画データベースを通じ、日本映画の梗概や素材入手先等の情報を大使館・総領事館等の在外公館や海外事務所の担当者に提供

合計額 3,539,629 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

日中交流センター事業費

1. 催し物等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）
- (2) 中国「ふれあいの場」事業

2. 人物交流事業費

- (1) 中国高校生の招へい事業
- (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

1. 催し物等事業費／ (1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	リードアジア	東京23区	国立オリンピック記念 青少年総合センター	2018/08/18 ～ 2018/08/26	日中学生交流連盟	日中交流に馴染みのなかった層へのアプローチを目的に、学生が高い関心を寄せる「就職」「ビジネス」の要素を取り入れた合宿型の企業訪問プログラム。8月中旬に約1週間の日程で日中両国の大学生が企業訪問やディスカッション等を行い、共同体験を通じて日中の学生間の相互理解を促進。日中学生交流連盟との共催事業
2	ふれあいの場学生代表 訪日研修	大阪府その他	関西国際センター	2018/07/28 ～ 2018/08/05		中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の運営に中心的に関わる学生の対日理解の増進やふれあいの場へのさらなる寄与の向上を目的として、各ふれあいの場から学生代表各1名を訪日させ、参加者による発表、日本文化体験、フィールドワーク、日本人大学生との共同作業を通じた交流等を行う1週間の訪日研修を実施

合計額 2,606,842 円
うち共通経費 68,000 円

1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	西安	西安	陝西師範大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	陝西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を陝西省西安市の陝西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
2	貴陽	貴陽	貴州大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	貴州大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を貴州省貴陽市の貴州大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
3	成都	成都	広島・四川中日友好会館	2018/04/01 ～ 2019/03/31	広島・四川中日友好会館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
4	長春	長春	吉林大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	吉林大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の吉林大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
5	延辺	延吉	延辺大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	延辺大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
6	ハルビン	ハルビン	黒龍江大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	黒龍江大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビンの黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
7	西寧	西寧	青海民族大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	青海民族大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
8	重慶	重慶	重慶師範大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	重慶師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
9	広州	広州	中山大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中山大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
10	杭州	杭州	浙江工商大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	浙江工商大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の浙江工商大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
11	昆明	昆明	雲南師範大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	雲南師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起

＜文化芸術交流事業＞ 日中交流センター事業費／ 1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
12	済南	済南	山東師範大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	山東師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を山東省済南市の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
13	南昌	南昌	江西師範大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	江西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江西省南昌市の江西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
14	長沙	長沙	湖南大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	湖南大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を湖南省長沙市の湖南大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
15	南京	南京	南京師範大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	南京師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江蘇省南京市の南京師範大学に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
16	アモイ	厦門	アモイ大学嘉庚学院	2018/04/01 ～ 2019/03/31	厦門大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を福建省アモイ市のアモイ大学嘉庚学院に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
17	桂林	桂林	広西師範大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	広西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広西チワン族自治区桂林市の広西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
18	ふれあいの場担当者研修	ハルビン	黒龍江大学	2018/07/18 ～ 2018/07/22		「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」間の情報共有や連携強化を目的とし、各地の「ふれあいの場」の実務担当者を集めた研修会をハルビンふれあいの場（黒龍江大学）で開催。内容は各地からの活動報告、個別面談等
19	日本企業文化紹介セミナー	広州 昆明 済南	中山大学 雲南師範大学 山東師範大学	2018/11/12 2018/11/14 2018/11/16		中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」において、中国人学生の関心が強い日本企業文化の紹介や就職をテーマにしたセミナーを特定非営利活動法人国際社会貢献センターの協力を得て開催

合計額 15,584,840 円
うち共通経費 1,659,643 円

2. 人物交流事業費 / (1) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし日本の社会と文化を知る機会を提供するとともに、日本の人々にも中国人と直接交流し中国の文化を知る機会を提供する

	事業名	期間	事業内容
1	第12期生	2017/09/05 ~ 2018/07/14	中国の高校生第12期生30名は、2017年9月5日より2018年7月14日まで日本に滞在。日本各地の受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
2	第13期生	2018/09/04 ~ 2019/07/19	中国の高校生第13期生26名は、2018年9月4日より2019年7月19日まで日本に滞在。日本各地の高校で学校生活を送り、そこでの体験を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
3	現地担当職員雇用費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日中交流センターの担当職員1名を北京日本文化センターで雇用
4	フォローアップ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	「心連心：中国高校生長期招へい事業」のフォローアップとして、当該事業卒業生を集め、情報・意見交換をおこなう交流会を実施
5	校長訪中	2018/11/21 ~ 2018/11/25	中国教育部との共催で、「心連心：中国高校生長期招へい事業」にて招へいた生徒を長年にわたり受け入れた受入校の校長計16名を中国の北京市及び天津市に派遣。これまで毎年「心連心」に生徒が参加してきた中国の学校を訪問したほか、大学生や社会人となった当該事業の卒業生らと再会する機会を設ける等、日中交流の紐帯を持続させ、さらなる連携強化を実現

合計額 72,038,297 円
うち共通経費 158,557 円

2. 人物交流事業費／ (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を図る

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	大学生交流事業（延辺）	延吉	延辺大学	2018/09/17 ～ 2018/09/25		日本の大学生グループ6名を延辺「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（延辺大学）に派遣。中国人大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施
2	大学生交流事業（長沙）	長沙	湖南大学	2018/10/19 ～ 2018/10/22		日本の大学生グループ7名を長沙「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（湖南大学）に派遣。中国人大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施
3	日本高校生短期訪中事業	杭州 蘇州 北京	杭州外国語学校等 蘇州外国語学校等 在中国大使館等	2019/03/14 ～ 2019/03/17 2019/03/17 ～ 2019/03/19 2019/03/19 ～ 2019/03/21		「心連心：中国高校生長期招へい事業」を補完する形で、より双方向的な日中の青少年交流・市民交流を目指す取組として、1週間程度の交流事業を通じ、中国の高校生の受入れ先を含む日本国内の高等学校の生徒及び教員計17名に直に中国に触れる機会を提供

合計額 4,705,319 円
うち共通経費 291,021 円

3. 文化資料事業費／ (1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る

	事業名	期間	事業内容
1	ウェブサイト運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日中交流センターが実施する事業の広報を行う「心連心ウェブサイト」を日中両言語で運営。事業紹介や報告のほか、中国高 校生長期招へい事業の現役生及び卒業生による日記や、彼らの留学生活を紹介する「心連心テレビ」等を運営
2	コンテンツ管理	2018/04/01 ～ 2019/03/31	留学中の中国人高校生による日記、帰国した留学生の近況や卒業後の進路についてのインタビュー記事、「ふれあいの場 (中 国語表記：中日交流之窗)」のイベントレポート、大学生交流事業の写真付報告書等を「心連心ウェブサイト」に日中両言語 で掲載。メールマガジンも配信
3	リーフレット作成	2018/04/01 ～ 2019/03/31	関係先への配布資料として作成・使用してきている広報用リーフレットを現状にあわせて改訂・印刷

合計額 9,791,945 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

ジャポニスム事業費

1. 催し物等事業費

- (1) ジャポニスム一般業務
- (2) ジャポニスム2018展示事業
- (3) ジャポニスム2018公演事業
- (4) ジャポニスム2018映像事業
- (5) ジャポニスム2018生活文化事業
- (6) Japan 2019展示事業

1. 催し物等事業費／ (1) ジャポニスム一般業務

2018年度にパリで実施した「ジャポニスム2018」ほかジャポニスム事務局運営に係る一般業務（事務所借料、光熱費、出張、広報費、会議、臨時職員雇用等）

	事業名	期間	事業内容
1	オープニング	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年7月に「ジャポニスム2018」公式オープニング・セレモニーを実施
2	ジャポニスム教育交流アドバイザー派遣	2018/01/16 ～ 2019/02/28	「ジャポニスム2018」事業の初中等教育現場における理解促進のため、専門家を派遣
3	広報費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日仏を中心としたメディアへの働きかけ、一般向け周知・機運醸成のほか、香取慎吾氏への「ジャポニスム2018」広報大使の委嘱、2017年11月の記者発表会、2018年7月の出陣祝賀会及び開会式、2019年2月及び4月のパリ・東京におけるクローゼット・セレモニーの開催、日仏英3言語でのウェブサイト運営やSNS運営等を含む各種広報活動を実施。また開催期間中、パリ日本文化会館地上階にジャポニスム2018情報センターを設置
4	ジャック・ラング招へい	2018/05/25 ～ 2018/06/01	フランス元文化大臣のジャック・ラング夫妻を招へい
5	公式記録映像撮影	2018/07/01 ～ 2019/03/31	「ジャポニスム2018」関連事業の記録用映像を撮影
6	報告書作成	2018/04/01 ～ 2019/03/31	「ジャポニスム2018」に係る報告書・写真集を日仏2言語で作成

合計額 313,080,089 円
うち共通経費 16,232,022 円

1. 催し物等事業費／ (2) ジャポニスム2018展示事業

2018年度にパリで実施した「ジャポニスム2018」の展示関連事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	「teamLab : Au - delà des limites (境界のない世界)」展	フランス	パリ	ラ・ヴィレット	2018/05/15 ～ 2018/09/09	国内外で大きな注目を集めているウルトラテクノロジスト集団・チームラボの大規模な展覧会。デジタルで描かれた滝が高さ11メートルの壁から床へと流れ、来場者の足元で割れながら空間に広がっていく作品や、自分で描いた動物が世界を創っていく作品等、大空間を生かしたさまざまな作品が展開。インタラクティブな要素によって作品と鑑賞者の境界や鑑賞者同士の境界も曖昧にし、境界のない体験と世界を実現
2	「池田亮司 continuum」展	フランス	パリ	ポンピドゥ・センター	2018/06/15 ～ 2018/08/27	パリと京都を拠点に活動する池田亮司氏（作曲家／アーティスト）（1966年～）の「音」「光」「データ」による新作インスタレーションを展示。鑑賞者はパフォーマンス的な作品を聞き、またその中を自由に歩き回ることができる。会期中4回のコンサートを実施
3	「Enfance / こども時代」展	フランス	パリ	パレ・ド・トーキョー	2018/06/22 ～ 2018/09/09	さまざまな国の現代美術作家全26名（うち日本人作家は7名）とフランス人工芸職人8名による多様な作品を展示。西野達氏による会場入り口の大規模な屋外インスタレーション（ドールハウス）や横山裕一氏（漫画家）とフランス人ステンドグラス職人との共同制作等、日本人作家の作品は多くの観客を魅了
4	ルーブル美術館ピラミッド内特別展示 名和晃平 彫刻作品 “Throne”	フランス	パリ	ルーブル美術館・ピラミッド内	2018/07/13 ～ 2019/02/18	東洋の神事や祭事に出てくる山車の形態やそのルーツを考察しながら、ルーブル美術館のコレクションとも呼応する金箔貼りの技術と最新の3D造形システムを融合させた高さ10.4mの彫刻作品をルーブル美術館ピラミッド内に展示
5	「深みへー日本の美意識を求めてー」展	フランス	パリ	ロスチャイルド館	2018/07/14 ～ 2018/08/21	パリの中心に位置する19世紀に建てられたロスチャイルド館において、伝統的な作品と現代の作品をあわせた展示を通して日本の美意識を紹介。「プリミティヴィズム」「異種混淆」「引き算の美学-ミニマリズム」「物質の変容-錬金術」「軽みの哲学」「新生-繰り返される再生」「変化-生命の表現」等さまざまなテーマや媒体の多様性（絵画、インスタレーション、写真、ファッション、彫刻等）を通して、伝統と革新の二つの要素が一つになる日本の美学に新しい視点と理解をもたらす展覧会
6	「井上有一 1916-1985 一書の解放ー」展	フランス	パリ アルビ	パリ日本文化会館 トゥールーズ・ロートレック美術館	2018/07/14 ～ 2018/09/15 2018/09/29 ～ 2018/12/17	古来の伝統的な書に留まらず、それを紙と墨からなる芸術作品へと昇華させ、戦後日本の伝統美術の前衛グループの中でもっとも創造的活動を展開した一人とされる井上有一（書家）（1916年～1985年）。その代表作を中心に紹介する個展。紙と墨による簡素な材料、技法によって生まれる豊かで多様なモノクロームの世界を紹介
7	「若冲ー（動植綵絵）を中心にー」展	フランス	パリ	パリ市立プティ・パレ美術館	2018/09/15 ～ 2018/10/14	江戸中期の京都で活躍し、その緻密な描写と色彩で日本国内でも絶大な人気を誇る伊藤若冲。本展は「ジャポニスム2018」のメインプロジェクトの一つとして、若冲の最高傑作『動植綵絵』（宮内庁三の丸尚蔵館所蔵）全30幅を欧州にて初公開。『動植綵絵』と『釈迦三尊像』（京都・相国寺蔵）を本来の一揃いの形で展示

＜文化芸術交流事業＞ ジャポニスム事業費／ 1. 催し物等事業費／ (2) ジャポニスム2018展示事業

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
8 「安藤忠雄—挑戦」展	フランス	パリ	ポンピドゥー・センター	2018/10/10 ～ 2018/12/31	パリのポンピドゥー・センターにおいて、安藤忠雄氏（建築家）のこれまでの実績と今後の展望を模型、スケッチ、ドローイング、映像、写真等の多彩な資料を通して紹介する展覧会を実施
9 「縄文—日本における美の誕生」展	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2018/10/17 ～ 2018/12/08	2018年夏、東京国立博物館で開催された「縄文—1万年の美の鼓動」を再構成。縄文時代の美を体現する国宝火焰型土器をはじめとした土器に加え、土偶や装身具等国宝6件、重要文化財33件を含む全64件を一堂で紹介。日本美の原点である縄文の美と、縄文人たちの豊かな精神文化の魅力を提示
10 「明治」展	フランス	パリ	ギメ東洋美術館	2018/10/17 ～ 2019/01/14	明治150年及び本展会場となるギメ東洋美術館の創設者であるエミール・ギメ没後100周年を記念して、明治時代をテーマとする美術展を開催。フランスのコレクションを中心に、浮世絵、日本画、油彩画、陶器、漆器、金工品、テキスタイル等の作品を展示。日本からは渡辺省亭の作品を展示
11 「京都の宝—琳派300年の創造」展	フランス	パリ	パリ市立テルヌスキ美術館	2018/10/26 ～ 2019/01/27	日本国内でも公開される機会の稀な琳派の傑作を、国宝、重要文化財を含めて選りすぐって展示。琳派芸術の中心をなす絵画をはじめ、書跡、陶芸、漆工等の調度品も取り上げ、日本美術の粋ともいえる琳派の総合性を示すとともに、絢爛豪華な様式美、現代の生活美術全般にも通じるデザイン感覚を紹介。国宝《風神雷神図屏風》はヨーロッパ初公開
12 「ジャポニスムの150年」展	フランス	パリ	装飾美術館	2018/11/15 ～ 2019/03/03	パリ装飾美術館の10,000点を数える日本美術コレクションから厳選された作品を中心に、日本から出品される工芸作品等、さらに現代の作家、職人、デザイナーらの作品も展示。19世紀後半から今日までの150年にわたる日仏両国の芸術上の相互影響に焦点をあてる。発見者、自然、時間、動き、革新という5つのテーマに沿って展開され、美術工芸品からプロダクト・デザイン、グラフィックアート、ファッション、写真も含めて幅広い芸術作品をジャンルを横断して展示
13 「MANGA⇔TOKYO」展	フランス	パリ	ラ・ヴィレット	2018/11/29 ～ 2018/12/30	都市（東京）を映し出してきた日本のマンガ・アニメ・ゲーム・特撮作品と、それらフィクションを注入された現実の（東京）の複合的体験を提供する展示。日本のマンガ・アニメ・ゲーム・特撮の展示と同時に、そこに映し出され、さらには人々の記憶の中で重ね合わされた（東京）を展示。「聖地巡礼」等アニメやゲームが観光資源として注目される中、その意味や可能性に光を当てる
14 「藤田嗣治：生涯の作品（1886-1968）」展	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2019/01/16 ～ 2019/03/16	藤田嗣治（画家）の個展をパリ日本文化会館で実施。藤田にとって第二の故郷であるパリにおいて、フランスでこれまで紹介されることが少なかった1930～1940年代の作品を含め、日本を中心に各地から集められた作品36点を展示し藤田の60年に及ぶ創造活動を総括
15 「古都奈良の祈り」展	フランス	パリ	ギメ東洋美術館	2019/01/23 ～ 2019/03/18	奈良県興福寺の至宝のうち『地蔵菩薩立像』（重要文化財）と「金剛力士立像（阿形・吽形）」（国宝）を厳選して展示することで、シルクロードの東の終着点として日本文化の礎を築いた古都「奈良」の新たな魅力を紹介

<文化芸術交流事業> ジャポニスム事業費／ 1. 催し物等事業費／ (2) ジャポニスム2018展示事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
16	「香取慎吾 NAKAMA des ARTS」展	フランス	パリ	カルーゼル デュ ルーブル シャルル5世ホール	2018/09/19 ～ 2018/10/03	歌手、俳優、そして現代アーティストとして常に表現活動を続け、ジャポニスム2018の広報大使も務めた香取慎吾氏による初の個展。「アートを題材にしてNAKAMAと繋がりたい」というコンセプトのもと、絵画やオブジェだけでなくファッションや「新しい建築」とのコラボレーション作品も展示
17	「BEYOND EAST & WEST 日本の伝統美が鮮やかに蘇る」展	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2019/02/19 ～ 2019/02/23	「和と洋の融合」をテーマとした本展は、オートクチュールデザイナー・桂由美氏のファッション、フラワーアートとジュエリーにより「日本の伝統美」を表現。友禅や西陣織を現代ファッションに蘇らせた桂氏のパリコレクション8作品を展示

合計額 770,750,870 円
うち共通経費 3,845,248 円

1. 催し物等事業費／ (3) ジャポニスム2018公演事業

2018年度にパリで実施した「ジャポニスム2018」の公演関連事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	現代演劇シリーズ（池田亮司『Ryoji Ikeda concert pieces』）	フランス	パリ	ボンピドゥ・センター	2018/06/15 ～ 2018/06/16	ジャポニスム公式企画「池田亮司 continuum」 展会中に実施したコンサート
2	邦楽ライブ 和太鼓×津軽三味線	フランス	パリ	ジャパン・エキスポ	2018/07/05 ～ 2018/07/06	24万人以上が来場したジャパン・エキスポで「伝統と革新」をテーマに津軽三味線と和太鼓による進化系の邦楽パフォーマンスを披露
3	和太鼓 DRUM TAO 『DRUM HEART』	フランス	パリ	ラ・セーヌ・ミュージカル	2018/07/13 ～ 2018/07/15	日本の新たなエンターテインメントとして進化を続けてきた「DRUM TAO」による初のフランス公演を「ジャポニスム2018」開会式での出演と単独公演として実施
4	【2.5次元ミュージカル】ミュージカル『刀剣乱舞』～阿津賀志山異聞2018 巴里～	フランス	パリ	パレ・デ・コングレ・ド・パリ大劇場	2018/07/15	名だたる刀剣が戦士の姿になった“刀剣男士”を育成する超人気ゲーム『刀剣乱舞-ONLINE-』（DMM GAMES/Nitroplus）を原案とする公演がヨーロッパ初上陸
5	雅楽 宮内庁式部職楽部	フランス	パリ	フィルハーモニー・ド・パリ コンセルバトワール・ド・ストラスブール	2018/09/03 2018/09/06	日本の皇室文化に深く関わり伝統芸能や美術作品に多大な影響を与えてきた宮内庁式部職楽部による40年ぶりのフランス公演
6	宮本亜門演出 能×3D映像『YUGEN 幽玄』	フランス	パリ	ヴェルサイユ宮殿オペラ劇場	2018/09/12	伝統的な能と最新テクノロジーを駆使した3D映像のコラボレーション作品
7	松竹大歌舞伎	フランス	パリ	国立シャイヨー劇場	2018/09/13 ～ 2018/09/19	パリで11年ぶりとなる松竹大歌舞伎公演として中村獅童氏及び中村七之助氏の出演による『色彩間苺豆（いろもようちよっとかりまめ）かさね』と『鳴神』を上演
8	日仏ダンス共同制作 トリプルビル	フランス	パリ	国立シャイヨー劇場	2018/09/18 ～ 2018/11/14	フランス人振付家ドミニク・エルヴェ氏の発案による日仏のヒップホップ・ダンス・ツアー。高い芸術性で注目される振付家カデル・アトゥ氏と近年頭角を現している若手振付家ジャンヌ・ガロワ氏が5名の日本人ダンサーをオーディションで選出し新作『Yoso (Elements)』と『Reverse』を創作。さらにフランス初公演となる「東京ゲゲゲイ」の作品『東京ゲゲゲイハイスクール』が加わりヒップホップ・ダンスのイメージを一新する作品を披露
9	野村万作・萬斎・裕基×杉本博司『ディヴァイン・ダンス 三番叟』	フランス	パリ	パリ市立劇場 エスパス・カルダン	2018/09/19 ～ 2018/09/25	日本を代表する現代美術作家の杉本博司氏による舞台空間で狂言師・野村万作氏、萬斎氏、裕基氏の親子三代が共演。人生の悲哀や人間の善悪の二面性を表した名曲『月見座頭』と最も古い祝儀芸能のひとつ『三番叟』を野村家三代が日替わりで舞うという前代未聞の試みが実現
10	現代演劇シリーズ タニノクロウ演出『ダークマスター』	フランス	パリ	国立演劇センター ジュヌビリエ劇場	2018/09/20 ～ 2018/09/24	国立演劇センター ジュヌビリエ劇場のダニエル・ジャンヌトー芸術監督及びフェスティバル・ドートンヌのマリー・コラン芸術監督のオファーによりタニノクロウ氏による2作品の連続上演を実施

<文化芸術交流事業> ジャポニスム事業費／ 1. 催し物等事業費／ (3) ジャポニスム2018公演事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
11	現代演劇シリーズ—タニノク ロウ演出『地獄谷温泉 無明 ノ宿』	フランス	パリ	国立演劇センター ジュヌビリエ 劇場	2018/09/25 ～ 2018/09/29	2016年にパリで上演されるも連日満席のため再演を強く希望された 作品。ジュヌビリエ劇場に山奥の古い湯治宿を移築したかのような 舞台装置での上演
12	現代演劇シリーズ—リーディ ング 飴屋法水作『ブルー シート』	フランス	パリ	パリ市立劇場 エスパス・カルダン	2018/09/22	仏国営ラジオ放送局の番組の一つである「フランス・キュルチャー ル」とパリ市立劇場によるラジオドラマ企画の第1弾。飴屋法水氏 によって書かれ2013年に初演された本作をフランスの国立演劇学校 コンセルヴァトワール卒の若い俳優たちが上演し観客の前でライブ 収録する形で実施
13	現代演劇シリーズ—リーディ ング 前川知大作『散歩する 侵略者』	フランス	パリ	パリ市立劇場 エスパス・カルダン	2018/09/22	仏国営ラジオ放送局の番組の一つである「フランス・キュルチャー ル」とパリ市立劇場によるラジオドラマ企画の第2弾
14	ジャポニスム2018 テクノ・ イベント TOKYO HIT vol.3 クラブ・イベント feat. 石 野卓球	フランス	パリ	LE TRABENDO	2018/09/28	フランスの音楽イベント集団「Take Hit」に加え、ポンピドゥー・ センター及びTechnopolとタイアップしたイベント
15	ジャポニスム2018 テクノ・ イベント テクノ・コンサ ート	フランス	パリ	ポンピドゥー・センター	2018/09/28	日本のみならずヨーロッパを中心に世界でエレクトロ・ミュージッ ク・シーンの新しい可能性を追求しながら活動する次世代のアー ティストDJ Scotch Egg氏、Takami Nakamoto&Sébastien Benoits、Kyoka氏、Aki-Ra Sunrise氏、DJ Ben Vedren氏がポンピ ドゥー・センターに集結しコンサートを実施
16	野田秀樹演出『贋作 桜の森 の満開の下』	フランス	パリ	国立シャイヨー劇場	2018/09/28 ～ 2018/10/03	日本を代表する俳優陣が集結し国立シャイヨー劇場の大舞台上で上演
17	ファブリック・シャイヨー/ 島地保武	フランス	パリ	国立シャイヨー劇場	2018/09/01 ～ 2018/11/30	世界各国で活躍する新進気鋭の振付家・ダンサーを集め育成する国 立シャイヨー劇場のレジデンス・プログラム「ファブリック・シャ イヨー」。劇場からのオファーを受けて参加した島地保武氏が小尻 健太氏（ダンサー）と辻本知彦氏（ダンサー）、岡直人氏（音楽 家）と共にパリに約1か月滞在。日本語のオノマトペを題材に擬音 語や擬態語を新作ダンスに仕上げフランスの劇場関係者に向けて発 表
18	コンテンポラリーダンサー—川 口隆夫	フランス	パリ	パリ市立劇場 エスパス・カルダン	2018/10/02 ～ 2018/10/05	川口隆夫氏によるダンス作品『大野一雄について』のパリ初演をパ リ市立劇場エスパス・カルダンで実施。「舞踏」の創始者の1人 である故・大野一雄の作品を再構成
19	JINSEI TSUJI CONCERT	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2018/10/04	日仏で作家活動を続ける辻仁成氏のミュージシャンとしてのコン サート
20	現代演劇シリーズ—松井周演 出『自慢の息子』	フランス	パリ	国立演劇センター ジュヌビリエ 劇場	2018/10/05 ～ 2018/10/08	作家・演出家であり俳優としても活躍する松井周氏の代表作を片桐 はいり氏や伊藤キム氏等実力派舞台人が集結し上演
21	文楽	フランス	パリ	シテ・ド・ラ・ミュージック	2018/10/12 ～ 2018/10/13	太夫・三味線・人形の三業が一体となって日本の情を表現する人形 浄瑠璃文楽。現代を代表する芸員により『日高川入相花王～渡し 場の段』と『壺坂観音霊験記～沢市内より山の段』を上演

＜文化芸術交流事業＞ ジャポニスム事業費／ 1. 催し物等事業費／ (3) ジャポニスム2018公演事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
22	伶楽舎 × 森山開次	フランス	パリ	フィルハーモニー・ド・パリ	2018/10/13	古典雅楽のほか現代の楽曲等幅広いジャンルの音楽を手がける「伶楽舎」による公演。第1部では芝祐靖氏（音楽監督）が復曲・構成した宮中の音楽行事『露台乱舞』を披露。第2部では世界的に活躍する森山開次氏（ダンサー）の演出と振付によるコンテンポラリーダンスとの共演を実施
23	太鼓 林英哲と英哲風雲の会	フランス	パリ	フィルハーモニー・ド・パリ	2018/10/14	世界初の太鼓独奏者・林英哲氏率いる「英哲風雲の会」による伝統と革新が織りなすライブパフォーマンス。自身が刺激を受けた芸術家の作品や生き方をテーマに創作している劇的舞台作品の一環としてフランスで生涯を閉じた藤田嗣治（画家）の生涯と作品をモチーフとした『レオナール われに羽賜べ』等を披露
24	日本舞踊	フランス	パリ	シテ・ド・ラ・ミュージック	2018/10/14 ～ 2018/10/15	人間国宝・井上八千代氏、富山清琴氏をはじめ伝統を受け継ぐ一流の舞踊家と演奏家が約400年の伝統を有する日本舞踊の代表的な演目である『藤娘』『八島』『連獅子』を上演
25	現代演劇シリーズ—岡田利規演出『三月の5日間』リクリエーション	フランス	パリ	ポンピドゥ・センター	2018/10/17 ～ 2018/10/20	2007年にヨーロッパの舞台芸術界の話題をさらった『三月の5日間』を90年代生まれの若い俳優たちと共に再創作し「フェスティバル・ドートンヌ」のプログラムとして上演
26	現代演劇シリーズ—岡田利規演出『プラータナー：憑依のポートレート』	フランス	パリ	ポンピドゥ・センター	2018/12/13 ～ 2018/12/16	タイ現代文学の第一線を走る小説家ウティット・ヘーマムーン氏による最新長編小説『プラータナー：憑依のポートレート』を岡田利規氏が舞台化
27	現代演劇シリーズ—木ノ下裕一監修・補綴 杉原邦生演出・美術 木ノ下歌舞伎『勸進帳』	フランス	パリ	ポンピドゥ・センター	2018/11/01 ～ 2018/11/03	歴史的な文脈を踏まえつつ現代における歌舞伎演目上演の可能性を発信する木ノ下裕一氏主宰の「木ノ下歌舞伎」による『勸進帳』を杉原邦生氏の演出・美術により両面客席の仮設舞台にて実施
28	【2.5次元ミュージカル】”Pretty Guardian Sailor Moon” The Super Live	フランス	パリ	パレ・デ・コングレ・ド・パリ 大劇場	2018/11/03	日本のポップカルチャーの代表格として今も世界中で愛される『美少女戦士セーラームーン』の魅力を活かした新たなパフォーマンスショー
29	宮城聰演出『マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～』	フランス	パリ	ラ・ヴィレット	2018/11/19 ～ 2018/11/25	世界最高峰の演劇フェスティバルである「アヴィニオン演劇祭」で2014年に大絶賛されたSPAC「『マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～』」の再演
30	現代演劇シリーズ—藤田貴大演出『書を捨てよ町へ出よう』	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2018/11/21 ～ 2018/11/24	日本の演劇界を牽引した寺山修司の代表作を「ジャポニスム2018」現代演劇シリーズで最も若い藤田貴大氏（アーティスト）が演出
31	現代演劇シリーズ—岩井秀人構成・演出『ワレワレのモロモロ ジュヌピリエ編』	フランス	パリ	国立演劇センター ジュヌピリエ劇場	2018/11/22 ～ 2018/12/03	岩井秀人氏（劇作家／演出家）が出演者の人生経験を台本化し構成・演出する『ワレワレのモロモロ』シリーズのフランス版。国立演劇センター ジュヌピリエ劇場ダニエル・ジャヌトー芸術監督が岩井氏にアソシエイト・アーティストとしてジュヌピリエの人々と制作して欲しいとオファーし上演
32	HATSUNE MIKU EXPO 2018 EUROPE	フランス	パリ	ラ・セーヌ・ミュージカル	2018/12/01	バーチャルシンガー・初音ミクによる初の欧州ツアー「HATSUNE MIKU EXPO 2018 EUROPE」の初日としてコンサートを実施

<文化芸術交流事業> ジャポニスム事業費／ 1. 催し物等事業費／ (3) ジャポニスム2018公演事業

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
33 ジャズ 小曾根真featuring No Name Horses	フランス	パリ	パリ 日本文化会館	2018/12/05 ～ 2018/12/06	小曾根真氏が率いるビッグ・バンド「No Name Horses」によるジャズ・コンサートで、前半では同氏編曲のガーシュウイン『ラプソディ・イン・ブルー』を披露。後半では小曾根氏、エリック宮城氏、中川英二郎氏のオリジナル曲を演奏
34 コンテンポラリーダンス—伊藤郁女×森山未来 『Is it worth to save us?』	フランス	クレティユ	メゾン・デ・ザール・ド・クレティユ	2018/12/18 ～ 2018/12/20	フランスで活躍する伊藤郁女氏（振付家／ダンサー）と多彩な活動で注目を集める森山未来氏による初のデュオを、伊藤氏がアソシエイトアーティストを務めるメゾン・デ・ザール・ド・クレティユで上演
35 能楽	フランス	パリ	シテ・ド・ラ・ミュージック	2019/02/06 ～ 2019/02/10	野村萬氏、梅若実氏、浅見真州氏ら現代一流の能楽師が本格的な能舞台で日本文化の精髓である能楽を披露
36 蜷川幸雄演出 『海辺のカフカ』	フランス	パリ	国立コリーヌ劇場	2019/02/15 ～ 2019/02/23	フランク・ギャラティ氏が脚本化した村上春樹氏の傑作長編小説を蜷川幸雄氏が演出した『海辺のカフカ』のパリ初演
37 2018ジャポン×フランス プロジェクト（日本の障害者による舞台芸術の発信／瑞宝太鼓 in フランス）	フランス	ナント	フランス国立現代芸術センター リュウ・ユニック	2019/02/23	2017年フランス・ナント市で大絶賛された知的障がい者によるプロの和太鼓集団「瑞宝太鼓」の公演
		パリ	パリ 日本文化会館	2019/02/28	

合計額 630,248,383 円
うち共通経費 9,934,618 円

1. 催し物等事業費／ (4) ジャポニスム2018映像事業

2018年度にパリで実施した「ジャポニスム2018」の映像関連事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	河瀬直美監督 新作『Vision』特別上映	フランス	パリ	シネマテーク・フランセーズ	2018/07/12	「ジャポニスム2018」公式オープニング事業の一つとして、河瀬直美氏（映画監督）による日仏共同制作の最新作『Vision』をフランスにてプレミア上映
2	テレビ日本特集	フランス	フランス全国 パリ	ARTE（放映テレビ局） パリ日本文化会館	2018/09/01 ～ 2018/09/07 2019/01/05	フランスの文化・教養専門チャンネルARTEにおいて、黒澤明監督作品『七人の侍』や、日本放送協会（NHK）がフランスの制作会社と共同制作したドキュメンタリー・紀行番組等、日本関連の番組を集中的に放送。また、放送番組の一つ『フロム・ザ・スカイ 空から見た日本』を90分に集約した映像をパリ日本文化会館にて一般向けに上映
3	日本映画の100年	フランス	パリ トゥールーズ リヨン ニース パリ パリ パリ	シネマテーク・フランセーズ シネマテーク・ドゥ・トゥールーズ アンスティエテュ・リュミエール シネマテーク・ドゥ・ニース パリ日本文化会館 シネマテーク・フランセーズ シネマテーク・フランセーズ/パリ日本文化会館	2018/09/26 ～ 2018/10/21 2018/09/28 ～ 2019/02/07 2018/10/02 2018/10/06 ～ 2018/11/30 2018/11/21 ～ 2018/12/21 2019/01/23 ～ 2019/03/18 2019/02/06 ～ 2019/03/19	日本映画の100年の歴史を計119本の映画でたどる、3部構成のイベントとして実施 ・第1部「日本映画の発芽」： 日本映画黎明期の27本を上映したほか、坂本頼光氏等による活動弁士公演を実施 ・第2部「日本映画再発見」： デジタル修復作品を含む名作55本の上映に加え、出演俳優の有馬稲子氏、香川京子氏及び大傍正規氏（国立映画アーカイブ主任研究員）によるトークイベントを開催 ・第3部「現代監督特集」： 現在の日本映画界を牽引する監督による作品37本を上映。ゲストトークには、役所広司氏、常盤貴子氏、宮崎あおい氏等の俳優陣や、大林宣彦氏をはじめとする映画監督や映画関係者が登壇
4	『歌舞伎役者 片岡仁左衛門』特別上映会	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2018/11/09 ～ 2018/11/10	羽田澄子氏（記録映画作家）によるドキュメンタリー映画『歌舞伎役者 片岡仁左衛門』を海外初上映。上映前と幕間には、フランス語字幕の制作を担当したパスカル・グリオレ氏（フランス国立東洋言語文化学院准教授）とモハメド・ガネム氏による解説を実施
5	河瀬直美監督特集 特別展・特集上映	フランス	パリ	ポンピドゥ・センター	2018/11/23 ～ 2019/01/07	ポンピドゥ・センターにおける「映画監督の往復書簡シリーズ」の一環として、河瀬直美氏（映画監督）が制作した2点のインスタレーション「春・夏・秋・冬」と「想いのスクリーン」を展示。あわせて、同監督の全映像作品及び同監督をテーマに取り上げた映像作品計40本以上を回顧上映

<文化芸術交流事業> ジャポニスム事業費/ 1. 催し物等事業費/ (4) ジャポニスム2018映像事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
6	KINOTAYO現代日本映画祭	フランス	オーヴェル・シュル・オワーズ ル・カネ アレス リヨン マルリ サン・トゥアン・ロモヌ ポー カンヌ ポントワーズ アシェール ストラスブール リスル・アダン ロワシー・アン・フランス シャンベリ ヴァンドーム サン・マロ パリ	オーヴェル城 シネマ・シネトワール・ロッシュビル シネマ・シネプラネット シネマ・リュミエール シネマ・マルリマージュ シネマ・ユートピア シネマ・メリエス シネマ・オランピア ピサロ高校 ルイーズ・ワイス高校 シネマ・サンテグジュペリ シネマ・ル・コンティ ユーロッパコープ・シネマ シネマ・アストレ シネマ・ヴァンドーム ル・ヴォバン2 パリ日本文化会館/クラブ・ドゥ・レトワール	2019/01/12 ~ 2019/04/01 2019/01/17 ~ 2019/02/11	第13回目を迎えたフランス最大の日本映画祭であるKINOTAYO現代日本映画祭を「ジャポニスム2018」の一環として拡充して開催。13本の最新日本映画を、パリと16の地方都市で上映したほか、映画祭のゲストとして女優の木竜麻生氏、映画監督の塚本晋也氏、熊澤尚人氏等を含む9名を招へい
7	『FOUJITA』特別上映会	フランス	パリ パリ	パリ日本文化会館 ラルルカン	2019/01/18 2019/01/19 ~ 2019/01/27	「ジャポニスム2018」公式企画「藤田嗣治：生涯の作品（1886-1968）」展にあわせ、小栗康平氏（映画監督）による日仏合作映画『FOUJITA』のフランス・プレミア上映を実施。初日の会場となったパリ日本文化会館では、上映後に同監督によるアフタートークイベントを開催

合計額 136,764,584 円
うち共通経費 85,191 円

1. 催し物等事業費／ (5) ジャポニスム2018生活文化事業

2018年度にパリで実施した「ジャポニスム2018」の生活文化関連事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	「日本の食と文化を学ぶ」シリーズ	フランス	パリ	パリ 日本文化会館	2018/07/18	フランスの幅広い層を対象に、お菓子やお茶等も含む日本の食文化を学ぶためのセミナー・ワークショップを開催。子ども向け及び調理師学校の学生・シェフ向けの日本食ワークショップ、食関係者・ジャーナリストを対象とした日本茶ワークショップを展開
			パリ	ジャン・ドルアン調理師職業リセ	2018/09/27	
			パリ	パリ 日本文化会館	2018/10/13	
			クリシー	ルネ・オフレイ調理師職業リセ	2018/10/16	
			パリ	ル・コルドン・ブルー	2018/11/19	
			パリ	ギョーム・ティレル調理師職業リセ	2018/11/19	
			トゥール	トゥール大学食文化食物史欧州研究所	2018/12/07	
			トゥールーズ	オクシタニー調理師職業リセ	2019/01/22	
			ストラスブール	アレクサンドル・デュマ調理師職業リセ	2019/01/31	
			パリ	パリ 日本文化会館	2019/02/23	
2	「日本の食と文化を楽しむ」シリーズ	フランス	パリ	Pavillon Ledoyen/Le Bar d' Espace Japon/Lucas Carton/Breizh Café Odéon/Automne/Etude/Grand Control	2018/09/29 ～ 2018/10/05	フランスのレストラン、カフェ、ワインバーを会場に、日本の食、お酒、お茶を楽しむための3つのイベントを実施 ・酒巡り in Paris : パリ市内の24軒の飲食店のシェフやソムリエが、日本各地24の酒蔵とペアを組んでそれぞれの日本酒に合う料理を考案し、会期中に日本酒と共に店舗で提供 ・日本のお酒試飲の夕べ : 新潟県、佐賀県、広島県、石川県、島根県、奈良県の日本酒をパリ市内のワインバーにて提供し、ソムリエによるレクチャーも交えた日本酒試飲会を実施 ・日本茶月間 : フランスのソムリエやパティシエが考案した日本茶カクテルや日本茶スイーツをパリ等の15軒の飲食店で提供し、日本茶の多様な楽しみ方を紹介
			パリ	Semilla/Bonvivant/Enya a/Le sot l' y laisse/L' hui trier/Buddha-Bar Restaurant/Botanique restaurant	2018/09/29 ～ 2018/10/05	
			パリ	Maguy/An di an di/Jaja/Tempilenti/Grand Coeur/Breizh Café Montorgueil	2018/09/29 ～ 2018/10/05	
			パリ	Le rouge et le verre	2018/11/06	

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容	
		パリ	Gouquette	2018/11/12		
		パリ	116 pages	2018/11/21		
		パリ	La Poudrière/Sôma/Alan Geaam/Le 6 Paul Bert/Soën 1738/Accents/La table du caviste Bio/Restaurant ES	2018/12/01 ~ 2019/01/31		
		パリ	La Dame de Pic/Jaja/Vingt Vins d' Art/Pages/116 pages/L'embrasser	2018/12/01 ~ 2019/01/31		
		ディジョン	Akatsuki	2018/12/01 ~ 2019/01/31		
		パリ	Le Rouge et le Verre à Turin	2019/01/24		
		パリ	Virtus	2019/02/11		
		パリ	Cave « Soif d'ailleurs »	2019/02/18		
3	「日本の食と文化を考える」シリーズ	フランス	パリ	ポンピドゥ・センター	2018/09/08	日本の食文化に多角的、学術的にアプローチし、日本食を楽しみながらその魅力について考察するイベント4件を実施 ・Pompidou Extra Festival! 「亡霊の饗宴」: 日仏の芸術家・専門家による「亡霊・幽霊」をテーマとした多彩な発表と、そこから着想を得て日本人シェフが創作したディナー料理を披露 ・日本へのクリエイティブな旅展「日本のガストロノミー：地方の食文化を中心に」: 日本各地の食文化を展示やデモンストレーションを通じて多角的に紹介 ・食文化シンポジウム: 日仏の食文化の現状や食を通じた協力・交流の展望について、両国の関係者が議論を展開 ・日本茶講演会: 専門家による日本茶講演会を開催し、文化的・科学的観点から日本茶の魅力を紹介
		パリ	国際連合教育科学文化機関 (UNESCO) 本部	2018/10/15 ~ 2018/10/19		
		パリ	パリ日本文化会館	2018/12/15		
		パリ	ソルボンヌ大学	2019/02/04 ~ 2019/02/05		
4	エッフェル塔特別ライトアップ<エッフェル塔 日本の光を纏う>	フランス	パリ	エッフェル塔	2018/09/13 ~ 2018/09/14	照明デザイナーの石井幹子氏と石井リーサ明理氏による、エッフェル塔の特別ライトアップを実施。皇太子殿下の御点灯により、音楽と共に、日の出や富士山、風神雷神、尾形光琳の《燕子花図》等、日本を題材とした図柄の映像をエッフェル塔に投影

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
5 伝統工芸シリーズ	フランス	パリ	パリ日本文化会館/エスパス・デンサン (Maison WA内)	2018/09/15 ～ 2018/09/22	日本各地で受け継がれてきた伝統工芸職人の技とその美を、展示、製作実演、ワークショップ等からなる3つの事業により総合的に紹介 ・TEWAZA： 9月、展示や製作実演、ワークショップ等を通して、東京染小紋、京都の西陣織、岡山の備前焼を紹介 ・日本の木で繋ぐ「和」の空間： 11月、ストラスブールの工芸見本市にて、日本の生活における「木」をテーマに建具や木工工芸品の展示と職人による講演会を実施 ・伝統と先端と一日本の地方の底力： 2月、15の地方自治体を代表する工芸品の展示のほか、工芸品製作の体験型ワークショップ、伝統工芸をテーマとした映画の上映をパリとナントで実施
		ストラスブール	パルク・エクスポ・ヴァッケン (ストラスブール・サロン・レゾナンス)	2018/11/09 ～ 2018/11/12	
		パリ	エスパス・デンサン (Maison WA内)	2018/11/17 ～ 2018/11/24	
		パリ	パリ日本文化会館	2019/02/05 ～ 2019/02/16	
		ナント	ナント・コスモポリス	2019/02/20 ～ 2019/02/24	
6 日仏ダイアログ	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2018/09/25	日仏交流の歴史や両国共通の課題をテーマに、両国の専門家による講演会やシンポジウムを計6回実施 講演会： 「クロードの『繻子の靴』」 「ジャポニスム：北斎とセザンヌ」 シンポジウム： 「グローバル・プレイヤーとしての日仏協力：日仏協力の現実と未来」 「日本人が見たフランス、フランス人が見た日本」 「日仏文学の今」 俳句討論会： 「クロードの日本—『百扇帖』をめぐって」
		パリ	パリ日本文化会館	2018/11/22	
		パリ	パリ日本文化会館/笹川日仏財団	2018/12/06 ～ 2018/12/08	
		パリ	パリ日本文化会館	2019/01/11 ～ 2019/01/12	
		パリ	オテル・ベッドフォード	2019/01/18	
		パリ	パリ日本文化会館	2019/02/05	
7 禅文化週間	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2018/10/02 ～ 2018/10/06	日仏の臨済禅僧の協力のもと、書画、庭園、茶道等多くの文化・習慣に影響を与えてきた禅文化の精神を、パネル展示、映像上映、坐禅会、写禅語体験、老師による法話講演を通じて多角的に紹介
		パリ	パリ市立劇場 エスパス・カルダン	2018/10/07	
8 「地方の魅力」一祭りと文化	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2018/10/17 ～ 2018/10/19	14の自治体との共催により、日本各地の文化を11日間にわたる2つの企画を通してパリで紹介。「祭り/踊り」企画では、日本を代表する7つの祭りと踊りをパリ近郊のアクリマタシオン庭園において披露。庭園内には屋台村や観光ブースも併設。パリ日本文化会館における「地方文化紹介」企画では、各地の芸能や工芸を紹介する公演、展示、ワークショップ等を開催
		パリ	アクリマタシオン庭園	2018/10/20 ～ 2018/10/22	
		パリ	パリ日本文化会館	2018/10/23 ～ 2018/10/27	
9 柔道 ジャポニスム2018 JITA-KYOEI PROJECT	フランス	パリ	アンステイテュ・デュ・柔道	2018/12/07	嘉納治五郎の教え「自他共栄」をテーマに、柔道を通じた交流事業を実施。幅広い世代の柔道愛好家や指導者を対象とした「上村春樹・野村忠宏 特別講習会」や、フランス柔道連盟の年始式典「鏡開き」や柔道の国際大会「グランドスラム・パリ」における「極の形」のデモンストレーション、柔道と日本刀の関係や柔道の精神世界を紹介する展示事業を実施
		ヴィルボン＝シュール＝イヴェット	ル・グラン・ドーム	2018/12/08	
		トゥールーズ	トゥールーズ市スポーツ資源・専門技術・競技力向上センター (CREPS)	2018/12/09	

＜文化芸術交流事業＞ ジャポニスム事業費／ 1. 催し物等事業費／ (5) ジャポニスム2018生活文化事業

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
		パリ	パリ日本文化会館	2019/01/15 ～ 2019/01/26	
		パリ	アンスティテュ・デュ・柔道	2019/01/19	
		パリ	アコーホテルズ・アリーナ	2019/02/09 ～ 2019/02/10	
10	いけばな	フランス	パリ日本文化会館	2019/01/30 ～ 2019/02/02	池坊、一葉式いけばな、小原流、草月流、未生流の5つの流派の家元・次期家元による、生け花の展覧会、ワークショップ、シンポジウムを開催
11	茶の湯	フランス	パリ市立ブティ・パレ美術館	2019/02/23 ～ 2019/02/24	ブティ・パレ美術館を会場に、茶会及び茶道に関する講演会を実施。講演会では今日庵の伊住禮次朗氏（茶道資料館副館長）を講師に招き、茶道の基礎知識や、茶の湯の文化史・美術史的側面に関する講演を実施

合計額 472,703,630 円
うち共通経費 2,807,154 円

1. 催し物等事業費／ (6) Japan 2019展示事業

2019年度に米国で実施した「Japan 2019」の展示関連事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	『源氏物語』展 in NEW YORK ～紫式部、千年の時めき～	米国	ニューヨーク	メトロポリタン美術館	2019/03/05 ～ 2019/06/16	各国語に翻訳され、国境や世代を超えて愛される『源氏物語』が生み出した壮大な美の世界を紹介する展覧会。日本文学史上最高傑作と目される『源氏物語』はそのストーリーが受け継がれてきただけでなく、これまで、小さな画帖や絵巻物・扇面から、大胆な意匠が施された掛軸や屏風まで、あらゆる形で表現され続けてきた。本展覧会では、時代やジャンルを超えて選ばれた優れた作品を通して『源氏物語』が日本の美術や社会に与えた文化的な影響の軌跡を追い、その華麗な世界を紹介。また、関連企画として舞台公演やシンポジウムを通し、千年以上にわたって続く『源氏物語』の伝統をより深く理解する機会を提供

合計額 57,297,337 円

うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費

1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業

2. 海外事業費

- (1) 基金海外事務所/日本センター事業
- (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)
- (3) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)
- (4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)
- (5) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)
- (6) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)
- (7) 北米グラスルーツ交流強化 (企画、調査)
- (8) 北米グラスルーツ交流強化 (派遣)
- (9) 北米グラスルーツ交流強化 (グループ招へい)
- (10) 北米グラスルーツ交流強化 (現地経費)

3. 研修事業費

- (1) EPA研修 (研修実施)
- (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)
- (3) EPA研修 (調整員派遣)

4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験 (JLPT) 実施

5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

1. 日本語企画調整費 / (1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	外国人による日本語弁論大会	全世界区分困難	2018/05/26	日本語学習を奨励し、日本語普及事業への国民の理解を深めるために、一般財団法人国際教育振興会及び壱岐市との共催で「第59回外国人による日本語弁論大会」を平成30年5月に壱岐市にて開催する事業
2	日米文化教育交流会議（カルコン）	米国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日米文化教育交流会議（カルコン）の日本語教育分科会（JLEC）に関する業務
3	各国大使館員日本語スピーチコンテスト	全世界区分困難	2018/04/21	特定非営利活動法人大使館親善交流協会と共催で実施する、第21回各国大使館員日本語スピーチコンテスト2018に関する事業
4	日本語教育機関調査	全世界区分困難	2017/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教育機関調査に係る事業
5	新たな日本語テスト開発準備	全世界区分困難	2018/10/01 ～ 2019/03/31	外国人受入れ新制度に向けた、新たな日本語テストを開発するための準備

合計額 28,070,773 円
うち共通経費 2,211,909 円

2. 海外事業費 / (1) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業

国際交流基金海外事務所やウクライナほか計7か国の日本人材開発センター（日本センター）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及 / 支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作等）を実施する

(1) ソウル日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語アドバイザー業務	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	韓国の日本語教育事業のために (1) 情報収集活動 (2) 事業運営基盤整備 (3) 情報発信を実施
2	日本語教育アドバイザー巡回	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語教師研修会やワークショップ、学習者奨励活動として行われるスピーチ大会やクイズ大会、日本文化祭等に日本語専門家が訪れて現場の日本語教師への講義やアドバイスを行うと同時に、日本語教育現場の現状視察、関係者からの意見聴取を通じて韓国での日本語教育事業策定のための基礎情報を収集
3	釜山駐在日本語教育専門家による日本語教育業務	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	嶺南地域の日本語教育事業を担当する釜山駐在の日本語専門家派遣に係る経費で、主な業務は中等教育日本語教師研修や嶺南地域内で行われる教師研修会への出講、日本語学習者奨励活動（スピーチ大会、日本文化祭等）への参加、日本語教育に関する情報提供、同地域の日本語教育に関する情報収集
4	中等日本語教師集中研修	韓国	2019/01/07 ~ 2019/01/11	韓国の現職の中等教育日本語教師を対象として、学生の興味を惹起する授業設計の一助とすることを目的に、日本語教授法を向上させ現在の日本に関する情報を得られる短期教師研修を実施
5	日本語教師サロン	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	韓国で活動する日本語教師全般を対象として、日本語専門家や外部講師による講義、日本語教育に関する情報交換を行うための機会を提供
6	全国学生日本語演劇発表大会	韓国	2018/07/01 ~ 2018/09/30	韓国の全国規模の中等日本語教師の組織である韓国日本語教育研究会が主催、国際交流基金・在韓国大使館が共催、三井物産が協賛する、日本語を学ぶ韓国の中学生、高校生が参加する日本語の演劇発表大会
7	在韓日本語サポーター事業	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	中等教育機関訪問に際し幅広い世代の在韓在留邦人に同行してもらい、日本語学習のサポーターとして授業のアシスタントや会話の相手役といった活動を依頼するほか、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を専門家と共に進め、韓国の日本語教育を支援
8	関西国際センター「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」フォローアップ事業	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	関西国際センター事業として行っている「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」参加者へのフォローアップとして、同研修参加者0Bと共に李秀賢氏の故郷を訪ねる事業
9	全国師範大学生日本語教育研修	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	韓国内に7大学ある師範大学の日本語教育課程に所属する学生を対象に、ソウル日本文化センターにおいて4日間の日本語教育研修プログラムを実施
10	アドボカシー事業	韓国	2018/08/06	韓国における日本語学習者の増加を目的に、韓国の高等学校幹部（校長・教頭等）及び日本語担当教諭と日本の高等学校幹部及び担当教諭との交流会を実施。韓国の高等学校においてどの外国語を選択科目として採用するかは校長等幹部の裁量が大きいため、この特徴に着目し韓国の高校における日本語科目の採用・拡大と学生同士の交流につなげるため、韓国の校長と日本の校長が直接交流する機会を設け校長同士の相互理解を促進
11	日本語教育助成（さくら）日本語文学会	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	大邱での日本への関心を高め日本語教育を活性化させるため、日本語教育関係者と日本語、日本文化に関心を持っている人を対象に、毎月1回全12回にわたり、日本語、日本文化に関する総合講座を開催。ソウル日本文化センターは講演者への謝金と滞在費、通訳費等を助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
12	日本語教育助成（さくら）韓国日本学会	韓国	2018/04/28	韓国日本学会傘下の韓国日語教育学会が、韓国だけでなく日本と台湾からも専門家を招へいし、各国での学習リソースの現状と展望について共有するとともに学習環境の改善と発展のための方策についてさまざまな角度から発表・議論を実施。ソウル日本文化センターは講演者への謝金と滞在費、資料作成費を助成
13	日本語教育助成（さくら）韓国日本語教育研究会	韓国	2018/07/30 ～ 2018/07/31	全国16か所・地域の中等日本語教師の研究会が連携し、日本語教授法・学習方法の改善のためのワークショップや研修会を開催。日本からも講師を招へいしたほか韓国内の現役教師たちが現場での実践例を発表。ソウル日本文化センターは講演者の謝金と滞在費、資料作成費を助成
14	日本語教育助成（さくら）韓国日本文化学会	韓国	2018/09/07 ～ 2018/09/08	日本語学、日本語教育学、日本文学等幅広い分野の分科会を設け、韓国・日本・中国・台湾の日本研究者の参加を得て日本研究の現状と実態把握を行い、日本研究の方向性を模索する国際学術大会を開催。ソウル日本文化センターは資料作成費を助成
15	日本語教育助成（さくら）大韓日語日文学会	韓国	2018/11/09 ～ 2018/11/10	第61回大韓日語日文学会秋季国際学術大会「統一韓国の準備：日本語教育と在日同胞社会の理解と連帯」の開催にあたり、招へい講演者の謝金や国際交通費、宿泊費、資料集作成費の一部を助成
16	日本語教育助成（さくら）韓国放送通信大学校	韓国	2019/03/01 ～ 2019/03/31	普段の学習では得られない全国の学生同士の交流を通して日本語学習の継続に向けた動機づけを行うことを目的に、日本語によるスピーチ大会やクイズ大会等を行うコンテストを実施。ソウル日本文化センターは会場借料、参加者の旅費を助成
17	日本語教育助成（さくら）韓国日語日文学会	韓国	2018/06/16	日本語を母語としない人に対する日本語教育の在り方についての講演のほか、広く日本語教育をテーマに発表・討論を行う国際学術大会を開催。ソウル日本文化センターは会場借料、講演者謝金、資料作成費を助成
18	日本語教育小規模助成（さくら以外）第9回大田市日本語・日本文化クイズ大会	韓国	2018/05/01 ～ 2018/10/27	大田の日本語学習者の日本語コミュニケーション能力の向上と日本文化の理解促進を目的に、同地域の中学・高校生を対象として、日本語や日本文化を題材にしたクイズ大会を実施。ソウル日本文化センターは審査員の謝金、垂れ幕の製作費等を助成
19	日本語教育小規模助成（さくら以外）第2外国語として日本語を習っている高校生のスピーチ大会	韓国	2018/05/23	日本語教育における中学・高校と大学間の連携強化を目的に、ソウルや京畿道の中学・高校の中から選ばれた学生たちが、仁徳大学において日本関連のさまざまなテーマで発表を行ったり日本の歌を歌ったりする大会を開催。ソウル日本文化センターは審査員の謝金と旅費等を助成
20	日本語教育小規模助成（さくら以外）第7回韓国大学生日本語ディベート大会	韓国	2018/06/01 ～ 2018/10/06	韓国内の大学で日本語を学ぶ学生を対象に、全国規模の日本語ディベート大会と各種セミナーを開催。ソウルと釜山でそれぞれ予選を行ったあと釜山で全国大会を開催。ソウル日本文化センターは参加者の旅費と通訳・翻訳費、学生スタッフの謝金を助成
21	日本語教育小規模助成（さくら以外）JTA（オンライン日本語教師会）	韓国	2018/08/17 ～ 2018/08/18	日本語教師間のネットワーク構築と連携の強化を目的に、普段オンラインで共有している日本語教育活動関連のさまざまな資料や教育現場で役立つサイト、授業に使える動画や音楽の編集技術等を紹介。ソウル日本文化センターは講師謝金と資料作成費を助成
22	日本語教育小規模助成（さくら以外）第6回大学生日本語翻訳大会	韓国	2018/09/10 ～ 2018/10/23	韓日協会が実施する大学生日本語翻訳大会に対し、試験問題印刷費と答案採点費を助成
23	日本語教育小規模助成（さくら以外）韓国日本語学会 第38回国際学術大会	韓国	2018/09/15	日本語学研究と日本語教育の実践的な発表により、日本をはじめアジア各国の研究者同士のネットワーク形成を目的とした学術大会を開催。ソウル日本文化センターは基調講演者の謝金と旅費・滞在費、通信費等を助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	日本語教育小規模助成（さくら以外）釜山中等日本語教科教育研究会 第5回ネイティブスピーカーと共に行う中・高校生日本語キャンプ	韓国	2018/11/10	日本語学習者の増加とグローバルリーダー養成を目的に、釜山地域で日本語を学習している中学・高校生を対象として、日本語母語話者と一緒に日本語授業・日本文化体験等を行う日本語キャンプを実施。ソウル日本文化センターは協力者への謝金と資料作成費を助成
25	日本語教育小規模助成（さくら以外）忠清南道中・高生第二外国語歌を歌う祭り	韓国	2018/11/24	外国語学習の啓発を目的に忠南日本語教科教育研究会が実施する外国語の歌謡大会。審査員等の謝金や資料作成費を助成
26	日本語教育小規模助成（さくら以外）韓国日本語学会第39回国際学術大会	韓国	2019/03/23	韓国日本語学会が開催する国際学術大会。「日本語学研究的現状と展望」をテーマに企画招請講演及び特別講演を開催したほか、25の分科会に分かれて一般学術発表を実施。ソウル日本文化センターは講演者の謝金と通信輸送費、資料等作成費を助成
27	日本語教育小規模助成（さくら以外）第14回日韓交流スピーチ大会	韓国	2018/10/13	日本政府の「JETプログラム」の同窓会組織JETAA（JETプログラム同窓会）が、韓国人日本語学習者と日本人韓国語学習者が互いの社会や文化について互いの言語で発表するスピーチ大会を開催。ソウル日本文化センターは審査員謝金と資料作成費を助成
28	日本語講座運営	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ソウル日本文化センターが実施する日本語講座（JF講座）の運営

(2) 北京日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
29	日本語アドバイザー業務	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ほかの事業に特定できない用務のための出張旅費、人件費、広報費、諸謝金、会議費、市内交通費、書籍購入費、学会参加費
30	全国中等日本語教師研修会（夏季、春季）	中国	2018/07/31 ～ 2019/03/31	中国の中等教育機関の日本語教師を対象とする日本語教授法・日本文化理解・日本語運用能力等の向上を目的とした集中研修会を年2回、7月（夏季）と3月（春季）に開催。夏季は3日間で教案改善及び日本文化体験を中心に約120名が参加、春季は3日間で協力校における授業見学を中心に約120名が参加。2000年より引き続き中国教育部直属の人民教育出版社と共催
31	全国中等二外日本語教師研修会	中国	2018/11/24 ～ 2018/11/25	中国の第二外国語及び校本課程としての日本語教育を実施している中等教育機関の日本語教師を対象とする1日半の研修会を2018年11月に開催。中等二外日本語教育の推進、異文化理解に関する日本語の授業の質的向上、『艾琳学日語』の使用促進、教師間のネットワーク形成を目的とする。参加者数上限は30名。中国教育部直属の人民教育出版社と共催
32	中等二外推進プロジェクト	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2015年度に選定した長春日章学園高校ほか、二外日本語教育を推進するモデル校を新たに選定し重点的に支援。具体的には、北京日本文化センター派遣日本語専門家の訪問・e-mail指導、『中国二外版エリン』等教材寄贈等。このほかモデル校を会場とした地域中等二外研修の実施、エリンテーマソングコンテストの開催
33	第4回大学日本語専攻核心課程教学理念及び実践研修会	中国	2018/08/02 ～ 2018/08/04	中国の大学日本語教師を対象に、新しい国家スタンダードに基づき教師の教育理念の更新や教授能力の向上を促す3日間にわたる集中研修会。国際交流基金は『まるごと』の内容やJF日本語教育スタンダードの紹介を含めた研修を実施。定員数150名。教育部大学外国語教学指導委員会日本語分会、中国日語教学研究会、外語教学与研究出版社と共催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
34	2018年日本語教育学実践研修	中国	2018/07/17 ～ 2019/07/21	全国の若手・中堅の大学日本語教師を対象に、日本語教育に関する講義を中心とする5日間の「実践・内省重視型」夏季集中研修を実施し、その後、参加者各自の教育現場における実践を経て提出されたレポートに基づき選抜された参加者5名を再度北京に招へいし、第4回「日本語教育学の理論と実践をつなぐ」国際シンポジウム開催とあわせ実践研究発表会を実施。北京日本学術センター共催
35	第4回「日本語教育学の理論と実践をつなぐ」国際シンポジウム	中国	2019/03/16 ～ 2019/03/17	2016年3月に開催した「『日本語教育基礎理論と実践シリーズ叢書』全巻刊行記念「日本語教育学の理論と実践をつなぐ」国際シンポジウム」及び2017年3月、2018年3月に開催のシンポジウムに引き続き第4回目。叢書の普及・活用も視野に入れながら、日本語教育学の理論と実践をめぐる基調講演、パネルディスカッション、自由研究発表、実践研修優秀レポート発表会から構成
36	地域巡回日本語教師研修	中国	2018/09/15 ～ 2018/10/27	中国の地方都市の日本語教師を対象とし、北京日本文化センター派遣日本語専門家が各地へ出張して現地の大学等教育機関と共催で行う1～2日間の教師研修会（3機関30名以上の参加が開催条件、3都市を巡回）。同時に学生向け「アニメ・マンガの日本語」講座、日本映画DVD上映会も開催
37	非専攻日本語教師のための『まるごと』活用オンライン研修	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	主に非専攻の日本語教育に携わる大学日本語教師を対象とし『まるごと』講座（初級・中級）をオンライン配信。参加教師は講座を視聴（観察）しながら日本語専門家とチャットで質疑応答・議論する。加えて、コース開講中2回、コース開発や教授法についてオンライン研修会を実施
38	『まるごと』中国版出版	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠教材『まるごと』の中国現地版を出版。拠点予算を充当できる余地がないため、現地出版社の協力や必要に応じて日本語国際センターからの予算支援
39	海外事務所助成（さくら）	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国のさくらメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2017年度12月に締切を設け申請受付をする中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」とし、年間を通して申請を受け付ける小規模の助成プロジェクトを「小規模助成（さくら）」とする。日本語教育関連のシンポジウム、日本語教師研修、教材制作事業等を支援
40	海外事務所助成（さくら以外）	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国のさくらネットワーク中核メンバーを除く、国内の日本語教育機関、教師会等の団体が実施する日本語教育普及に資する非営利事業に対し、開催経費の一部を助成するプロジェクト
41	日本語講座運営	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	北京日本文化センター多目的ホールを教室として、教材『まるごと』を使用し一般向け日本語講座を開講。昼間の総合講座（入門、初級2、初中級、中級1、中級2、上級を開講）及び夜間の体験講座（毎月1回連続3日間）を開講。常勤講師1名のほか非常勤講師5名及び必要に応じて日本語専門家が授業を担当
42	「みなと」搭載コース	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	「JFにはほんごeラーニング みなと」を活用し、関西国際センター制作の「まるごと入門A1活動／理解」コースの教師サポート付コースを開講。中国には多くの潜在的学習者がいるが、北京以外の地域に居住している場合や開講時間等の問題で総合講座に通うことができない学習者も多い。新たな日本語学習者の発掘と日本語学習支援のため開講

(3) ジャカルタ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
43	日本語アドバイザー業務	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ジャカルタ日本文化センターの日本語専門家がインドネシア国内において実施する日本語教育アドバイザー業務、中等教育支援・高等教育支援・専門家現地業務のうち、職員の出張、臨時職員雇用、会議、備品・消耗品等の購入、日本語専門家の執務用参考書籍購入等、所要経費をほかのプロジェクトに分割計上が困難な事業
44	日本語教師研修（教育文化省語学教員研修所との共催）	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシア教育文化省語学教員研修所（P4TK Bahasa）と共催する中上級レベルの日本語教師向け研修
45	高校新教科書研修	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	新カリキュラム（カリキュラム2013）に準拠した高校日本語教科書『にほんご☆キラキラ』を使った教授法等に関する高校教師向けの研修
46	JF日本語教育スタンダード研修	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	高等教育や民間日本語学校の教師向けの「JF日本語教育スタンダード」の内容や『まるごと』の使い方等に関する研修
47	専門家会議	インドネシア	2018/06/05 ～ 2018/06/07	国際交流基金派遣の日本語専門家等インドネシアの日本語事業係者が集まり、国際交流基金の日本語事業の全体方針の確認、課題の検討と協議、各専門家の活動報告等を行うための会議
48	教員養成大学日本語学科長会議	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシアの教育系大学で日本語学科を有する11の教員養成大学の日本語学科長を集め、同学科長で構成するフォーラムと連携し、大学におけるカリキュラムや日本語教員養成における課題を協議する会議
49	日本語学科連合会	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語学科、日本学科における課題を共有・協議するために日本語学科を有する大学で形成されているインドネシア日本語学科連合会（APSJI）の代表者との会議
50	高校日本語教師会支援	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	主要な州等にある高校日本語教師会に対して勉強会やセミナー等の活動経費の一部を共催分担任金として支援するとともに、日本語専門家による出講等を実施
51	日本語教育学会支援	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシア日本語教育学会の地方支部の勉強会・セミナー等の活動経費の一部を共催分担任金として支援するとともに、日本語専門家による出講等を実施
52	『まるごと』現地出版	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠コースガイド『まるごと』の現地出版
53	日本語弁論大会（大学生・一般の部）ジャカルタ首都圏地区大会	インドネシア	2018/04/01 ～ 2018/05/05	大学生及び日本語学校等の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会のジャカルタ首都圏地区大会
54	日本語弁論大会（大学生・一般の部）全国大会	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	大学生及び一般社会人の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の全国大会
55	高校生日本語弁論大会	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	高校生を対象とした日本語弁論大会の全国大会
56	漢字カップ	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシア人日本語学習者の漢字への興味・関心の喚起と学習意欲の向上を目的に実施する漢字をテーマとしたクイズ形式の対抗戦
57	アドボカシー活動	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教育の導入・発展のために教育文化省や各地の教育局等の関係行政機関、日本語授業の導入を検討している高校や大学の関係者への働きかけ等

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
58	海外事務所助成（さくら）	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワークのメンバー機関に対する助成事業
59	海外事務所助成（さくら以外）	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワーク以外の日本語教育機関（主に日本語の主専攻を有する大学）に対する助成事業
60	日本語講座運営	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事務所が運営する日本語講座（JF講座）に関連する業務一般
61	「みなと」搭載コース	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	オンラインと対面式を織り交ぜたハイブリット型の日本語講座
62	その他（ニューズレター発行）	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教育機関に対して送付する国際交流基金日本語事業に関する広報・報告・情報共有のためのニューズレターの作成（年4回発行）
63	その他（にほんご人フォーラム事前ワークショップ）	インドネシア	2018/07/01 ～ 2018/07/07	日本インドネシア国交樹立60周年に当たる2018年にインドネシア・バリで開催される「にほんご人フォーラム」の事前ワークショップ
64	その他（小規模助成）	インドネシア	2019/01/01 ～ 2019/03/31	日本語教育を行う高等教育機関を対象に日本語教材購入助成及び教え方ワークショップを実施

(4) バンコク日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
65	日本語アドバイザー業務	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	バンコク日本文化センターの日本語事業の重点の一つである中等教育課程における日本語教育支援に資する取組として、地方ベースで活動する日本語派遣専門家の活動に注力。タイ派遣の全専門家が参加する専門家全体会議や地方派遣専門家が主体的に計画・実施する日本語教育関連事業も本事業内予算で支弁
66	教師キャンプ	タイ	2018/04/02 ～ 2018/04/05	日本語国際キャンプに先立ってキャンプ参加予定の教師66名を集め、21世紀型スキルに関する教授力向上を目的とした4日間の集中研修事業を実施
67	日本語教育セミナー	タイ	2018/07/21	高等教育機関を主対象とする日本語教育の向上や関係者ネットワーク構築に資するセミナーを実施。前半は日本から日本語教育に関する研究者を招き高度な研究内容についての講演を実施し、後半ではタイ国内の各大学での取組を共有するパネルディスカッションを実施するセミナー
68	JF日本語教育スタンダード講師育成事業	タイ	2018/10/31 ～ 2019/02/06	国際交流基金が推進するJF日本語教育スタンダードに準拠して作成された『まるごと』タイ語版の発刊に伴い、『まるごと』を使用した教授法伝達のための研修を実施
69	さくらネットワーク全体会議	タイ	2018/10/17	平成27年度にさくらネットワーク機関が15機関に拡充されたことに伴い、日本語教育環境の拡大・向上を目指しさくらネットワークの活用を図る全体会議を開催。本年度は中等教育機関5機関を参集し各種情報交換、協議を実施
70	インフォメーションハブ業務	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイにおける日本語教育の中核機関としての立ち位置やネットワーク網をより強固なものにするため、情報収集・発信機能を強化する事業
71	日本語教科書『まるごと』タイ語版の刊行	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金が推進するJF日本語教育スタンダードに準拠して作成された『まるごと』のタイ語版を継続発刊

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
72	日本語国際キャンプ	タイ	2018/05/01 ～ 2018/05/05	21世紀型スキル（探求する力・推測する力・他者と協働する力等）の学びと日本語学習を一体的に促進するキャンプ事業。2013年より基本隔年で「日本語国際キャンプ」（タイ以外の国からも参加）と「日本語インテンシブキャンプ」をタイ教育省との共催で実施。2018年度は日本語国際キャンプを実施
73	日本語弁論大会	タイ	2018/08/01 ～ 2018/09/02	例年、大使館や日本留学生協会、日本商工会議所、日本人会等と共催で実施している弁論大会
74	タイ外交官日本語研修	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ政府の外交官育成に協力する形で外交官に対し日本語研修を実施。日本語講座のコースへの参加（参加費無料）のほか初心者向けに他省庁公務員も含めた日本語講座を実施
75	小規模助成事業（さくら）	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	平成28年度よりスタートした、さくらネットワーク機関に対する小規模助成
76	小規模助成事業（さくら以外）	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	平成28年度より構築された、さくらネットワーク機関以外の機関に対する小規模助成
77	日本語講座運営	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	一般タイ人学習者向けの日本語講座運営事業に係る諸経費
78	JFスタンダード準拠講座	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	受講希望者数が通学可能な平日夜間及び土曜昼間に講座を開講。基本的に開講講座を国際交流基金の特徴である『まるごと』講座と民間日本語学校での開講が非常に限定的な上級講座に絞り、バンコクの民間日本語学校との棲み分けを意識した事業を運営
79	文化日本語講座	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本文化に関する日本語を教授する講座事業。2018年度は、後援事業RADWIMPSライブにあわせ同バンドの歌詞の世界を日本語で学ぶライブ参加者向け講座を実施
80	国費留学生渡日前日本語研修	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本政府の国費留学事業に協力する形で、留学内定者に対し計68時間の日本語研修を実施
81	「みなと」搭載コース	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」に搭載するコースを新開発する。2018年度は、無料自習コース「マンガorange舞台探訪A1-A2（にほんごいってみよう）自習コース」を開発
82	地域担当国事業（ラオス、カンボジア）	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	バンコク日本文化センター地域担当国であるラオス、カンボジアに対し、バンコク日本文化センター日本語部の人員・ノウハウを生かした事業を実施。ラオス、カンボジア各国で1回ずつバンコク日本文化センター専門家・現地講師によるセミナーを実施し、広域での日本語教育の拡大・深化・充実化を実現

(5) マニラ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
83	日本語アドバイザー（マニラ）	フィリピン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	マニラ日本文化センターの日本語専門家による任国内におけるアドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務・メトロマニラ首都圏の高等教育機関等の巡回指導（授業見学、コンテストへの審査協力、講演等）・当地の教育行政関連機関との打合せや会議への出席・他の外国語教育実施機関との連絡会等への出席・訪日教師研修（短期、長期等）、学習者を対象とする訪日研修候補者の審査業務（地方への出張を含む）
84	日本語アドバイザー（セブ）	フィリピン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務・セブの高等教育機関等の巡回指導（授業見学、コンテストへの審査協力、講演等）・当地の教育行政関連機関との打合せや会議への出席・他の外国語教育実施機関との連絡会等への出席

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
85	サマーインテンシブ研修 (マニラ、セブ)	フィリピン	2018/04/01 ~ 2018/05/31	フィリピン教育省 (DepED) から依頼を受け、1年を通じてマニラとセブで日本語教師研修を実施。4月からは4期生の3年目研修を実施。4期生を対象に実施する夏季集中研修。5週間にわたり日本語教授法や日本語の授業を実施。期間中、訪日研修 (10日間) あり
86	Practice Teaching	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	フィリピンでは一部の日本語教師を除き日本語能力がN3レベルにも達していない教師が多く、日本語運用力の向上と日本語教授知識の習得・向上が課題である。入門的な教授法コース (Practice Teachingコース) を通じて文型の捉え方・教え方を学ぶ機会を提供
87	フォロースルー研修 (マニラ、セブ)	フィリピン	2018/06/01 ~ 2019/03/31	夏季集中研修終了後、4期生を対象に毎月1回ほどのペースで継続的に研修を実施
88	ペダゴジカルセミナー (マニラ、セブ)	フィリピン	2018/06/01 ~ 2019/03/31	1期生から3期生を対象とした日本語教授法セミナー。平素日本語研修を受ける機会がない教師たちに情報交換の場も提供
89	CJHインストラクター研修	フィリピン	2019/01/01 ~ 2019/03/31	CJH (日本語授業を提供する高校) の研修講師を養成。研修短期集中型とし実践的な内容とする。現在いるインストラクターに続く教師を育成
90	CJHリトレーニング	フィリピン	2018/04/01 ~ 2018/05/31	1期生から3期生の中で日本語力強化を希望する教師を対象に実施。日本語能力試験 (JLPT) N4又はN5合格が目標
91	CJH Batch5ニーズ調査	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語教師5期生 (2019年4月研修開始) 募集に向けたニーズ調査を全国各地で実施 (3年に1度のトレーニング対象者募集)
92	中等教育日本語教師研修	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語教師研修関連経費
93	日本語教師フォーラム1 (5月)	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/05/31	フィリピン日本語教育界におけるJF日本語教育スタンダードの理解の促進と普及を目指した。5月はマニラ日本文化センターが主催
94	日本語教師フォーラム2 (11月)	フィリピン	2018/04/01 ~ 2018/12/01	フィリピン日本語教育界におけるJF日本語教育スタンダードの理解の促進と普及を目指した。11月はフィリピン日本語教師会が主催
95	日本語教師向けニューズレター「みりえんだ」出版	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語教師向けニューズレターの発行
96	エントリー作成	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2016年より続けているエントリー増補・改訂作業及び完成後に製本し関係機関に配付
97	日本語スピーチコンテスト	フィリピン	2018/10/01 ~ 2019/03/31	日本語学習者が日頃の学習成果を披露する場として、スピーチコンテストを実施。マニラ、セブ、ダバオで予選が行われ、本大会がマニラで実施
98	日本語クイズビー	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2009年より実施している日本語や日本文化に関する知識を競う高校対抗クイズ大会の実施
99	拠点助成 (さくら)	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	フィリピンのさくらメンバー5機関への小規模助成
100	拠点助成 (さくら以外)	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	フィリピン国内の日本語教育機関が実施する日本語普及に関する活動に対しその実施経費の一部を助成。対象事業は、以下のとおり (1) 学習者奨励活動：スピーチコンテスト、日本語歌唱コンテスト、日本語クイズ大会等、学習者の動機付けや、周囲の日本語教育への関心を喚起することを目的とした事業 (2) セミナー・ワークショップの実施：日本語教師や学習者を対象とした日本語教育に関連するセミナー、ワークショップ、研修会等

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
101	日本語講座運営経費	フィリピン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠コース（モデル・コース）の確立・公開と現地講師の育成と確保を目的にしつつ日本語学習者の裾野拡大を目指し、日本語学習に関心を持つ社会人や学生を対象に、A1レベルを中心にB1レベルまでの講座を開講
102	JSフォーラムフィリピン開催のためのバリ視察	フィリピン	2018/07/01 ～ 2018/10/31	「にほんご人フォーラム2020」をフィリピンで開催する方向性のフィージビリティを確認するにあたり、インドネシア開催を視察することでより精度の高い企画立案を行う目的

(6) ベトナム日本文化交流センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
103	日本語アドバイザー業務	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	教師研修、学習者奨励活動等の具体的事業を実施し、また他機関の実施に支援、協力するための職員、日本語専門家等の基盤的活動。具体的には、職員、専門家の調査、視察等のための旅費、事業方針の検討や活動評価、全国規模の事業の企画・調整を行うための会議費、各地域の専門家の活動拠点（執務室）の借料や維持費等の経費から構成
104	日本語教師研修	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ベトナムにおける日本語教育の量的拡大、質の向上の双方にとって重要な意味を持つ現地日本語教師の養成・強化のための研修を教育訓練省等と協力して実施。初等、中等、高等の各教育段階における教師の課題に即して、また地域ごとの状況や課題に応じた効果的な教員養成研修を実施
105	教師育成センター事業	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教師不足への対応を目的に、教師を希望する者又は日本語教授歴が比較的浅い者を対象に講義。実習合計200時間の新規日本語教師育成講座をハノイで実施し、18名の受講者が日本語教師に必要な知識、技能を習得・向上。また既存の日本語教師の教授力の向上を目的に2日間にわたって実施する現職日本語教師教授法講座では、5地域（ハノイ、ハイフォン、フエ、ダナン、ホーチミン）で計8回、189名が受講
106	日本語学会支援	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	平成28年度に新規設立認可されたベトナム初の日本語に関する学会「ベトナム日本語・日本語教育学会」の活動に関し、事務局の運営支援やセミナー・勉強会開催支援を行うことで学会運営の環境を整え日本語教育の質的・量的拡大を支援
107	小学校日本語教科書作成	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2016～2017学年度新学期に開始した小学校での日本語教育（第1外国語としての日本語教育）に対応する教科書及び付属の学習書を、2017年度に引き続き教育訓練省と共同で作成。そのほかパソコンを通じて学習できるeラーニング教材等付属教材もあわせて作成
108	日本語学習者奨励活動	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	学習者奨励活動として民間企業からの協力、支援を得て、北中部地域における「日本語スピーチコンテスト」を実施
109	アドボカシー活動	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	民間財団の支援による学習者（高校生）グループ訪日研修（1週間）の機会（平成30年度は各地域から計4組・40名）にあわせ、日本語教育関係者・教育行政官（12名）を同行訪日させ、日本語学習をするベトナムの高校生の日本の高校生との交流、将来の留学先候補となり得る日本の大学、専門学校等の視察、教育関係者との意見交換、日本文化体験等の機会を提供。国際航空券を含む日本滞在中の高校生及び教師の費用は民間財団、ベトナムで発生する費用及び教育関係者参加費用等は事務所が負担
110	拠点助成（さくら中核）	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ベトナムの中核的日本語教育機関（さくらネットワーク中核メンバー）が、地域あるいはベトナム全体の日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援を実施。また海外の日本語教育機関と連携して実施する活動についても支援対象とする。1件あたりの助成額の上限は100万円（US\$9,000）とし年間5件の活動を支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
111	小規模助成	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ベトナムの日本語教育機関等が日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援を実施。対象となる活動は学習者奨励活動、教材購入、会議、教材制作、自主企画事業とする。1件あたりの助成額の上限はUS\$1,000とし年間10件の活動を支援
112	日本語講座運営	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ハノイ、ホーチミンで実施、運営する日本語講座（JF講座）の実施及びJF日本語教育スタンダードや『まるごと』の対外的普及事業。また『まるごと』のベトナム語版作成及び作成後のワークショップ開催事業も展開
113	文化日本語体験講座	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ハノイ、ホーチミンで文化日本語体験講座をそれぞれ年4回実施。幅広いテーマで日本文化を紹介することを通じて、日本文化への理解を深めるだけでなくそのテーマ（お正月、華道、茶道、ふるしき、武道、おにぎり、かるた等）に関わる日本語も学習し、日本語学習者のさらなる学習意欲の向上を企図
114	海外日本語教育機関母語話者教師雇用促進事業	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ベトナムの日本語教育機関がその教育内容の拡充を図るために日本語母語話者教師を雇用する場合に、その母語話者教師の雇用に伴う経費（給与、日本からの渡航費等）について助成。平成30年度は開発重点地域で日系企業進出がすすむハイフォン地域にあるハイフォン公立大学を支援

(7) クアラルンプール日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
115	日本語アドバイザー業務	マレーシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教育機関及び個人からの日本語教育に関する各種相談、セミナー開催依頼等のアドバイス要請、マレーシア政府からの中等教育用教科書、試験作成等への協力依頼に対応。日本語教育機関訪問、関係者からの聞き取りによる情報収集。2017年度出版したコースブック『まるごと』マレーシア版の紹介、導入支援は、該当すると思われる機関からの要請の有無に関わらず積極的に展開。地域担当国のシンガポール、ブルネイでも適宜対応
116	教師研修会	マレーシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中等教員向け教師研修はオンラインによる日本語ブラッシュアップ研修を主軸とし、修了者に対してクアラルンプールで対面研修を実施。一般向けの教師研修会は、土曜研修4回と、特定テーマのもとで2～3日程度集中的に実施する集中研修会を2回、いずれもクアラルンプールで実施。同内容を地方研修会としてペナン、イポー、ジョホールで実施。地域担当国であるシンガポールとブルネイでは参加教師層に沿った内容の研修会を実施
117	日本語教育国際研究発表会	マレーシア	2018/10/06	マラヤ大学予備教育課程（AAJ）及びマレーシア日本語教師会（MAJLIS）との共催で、日本から招へいする講師による基調講演、公募による口頭発表、ポスター発表、アイデア広場を実施。国内外より約100名の日本語教育関係者が参加
118	日本語教育セミナー	マレーシア	2019/03/23	日本語教育・外国語教育に関する世界の最新の動向を共有し、もってマレーシアの日本語教育の発展に寄与することを目的とし、日本から講師を招へいして1日のセミナーとワークショップをクアラルンプールにて開催。2018年度テーマは「多読」。約115名が参加
119	にほんご人フォーラム（マレーシア）	マレーシア	2018/09/27	集合フォーラム参加教師による報告会及び担当職員会議を実施
120	『まるごと初級1（A2）』マレーシア版出版	マレーシア	2018/11/01 ～ 2019/03/31	『まるごと入門（A1）』マレーシア版出版により『まるごと』を採用した高等教育機関からの要請により初級1（A2）のマレーシア版の出版に着手。『まるごと』採用校に加えて未採用校についても入門（A1）とあわせて導入を促進

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
121	日本語プロモーション	マレーシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語未習者、既修者を問わず、日本に関心のある層が多く集まるイベント等で日本語学習の裾野を広げることを目的として、クアラルンプール日本文化センターの講座やオンライン教材の紹介を通じた日本語のプロモーション活動を実施。地域担当国のシンガポール、ブルネイでも実施
122	高校生日本語弁論大会	マレーシア	2018/04/21	学習者のさらなる日本語学習意欲の向上に資するものとして、中等学校で日本語を学習する学生を対象に日本語弁論大会を実施
123	日本語スキットコンテスト	マレーシア	2018/04/01 ～ 2018/11/24	大学や日本語学校等の機関で日本語を学習している大学生や社会人で構成されたチームがテーマに基づいたオリジナルストーリーを独自に創作、動画として制作し審査。日本語学習意欲のさらなる向上を図るとともに、スキット作成を通して日本語を用いて協働や独創性を養う機会を提供。2018年度のテーマは「AI」。5機関より9チームが参加
124	小規模助成事業（さくら）	マレーシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	マレーシアさくらネットワークメンバーからの申請に基づき、各種日本語教育関連イベントを助成
125	小規模助成事業（さくら以外）	マレーシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワークメンバー以外の団体からの申請に基づき、各種日本語教育関連イベントを助成
126	日本語講座運営	マレーシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	「受講者ファースト」の基本コンセプトのもと『まるごと』を使った入門から中級までのJF日本語教育スタンダードモデル講座を運営。「JFにはんごeラーニング みなと」を活用したオンラインコースは、2017年度の試行から得た知見により改善を試みより充実したコースを提供

(8) ヤンゴン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
127	日本語アドバイザー業務	ミャンマー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	専門家及びスタッフ国内出張旅費
128	大学生向け教師養成コース（ヤンゴン）	ミャンマー	2018/12/01 ～ 2019/03/31	2018年度より開始した日本語教師育成特別強化事業の一つとして、ヤンゴン外国語大学日本語学科に在籍する学生11名を対象とした日本語教師養成コースを開講。前期（4か月：2018年12月～2019年3月）及び後期（4か月：2019年6月～9月）にわたりテスト期間を除き計144時間実施
129	民間教員向け教師養成コース（ヤンゴン）	ミャンマー	2018/12/01 ～ 2019/03/31	2018年度より開始した日本語教師育成特別強化事業の一つとして、民間の日本語学校の教師等24名を対象とした日本語教師養成コースを開講。前期（4か月：2018年12月～2019年3月）及び後期（4か月：2019年6月～9月）にわたりテスト期間を除き計144時間実施
130	教師セミナー（短期）	ミャンマー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年度より開始した日本語教師育成特別強化事業の一つとして、年2回（2018年10月及び2019年3月）、各回につき2都市（マンダレー、ヤンゴン）で1日セミナーを実施（2017年度まではキャンティビルディング専門家短期派遣事業として実施）。受講者数は4回で計311名

(9) ニューデリー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
131	日本語アドバイザー業務	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教育アドバイザー（日本語指導助手を含む）による、インドをはじめとする南アジア及びその他の周辺国における日本語教育の情報収集及び戦略立案また当地の日本語教育に関する全般的なサポートを実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
132	日本語教師研修	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インド及び南アジア諸国の日本語教師に対する日本語教授法の講習等を中心とした研修（新規日本語教師養成講座を含む）
133	育成センター	インド	2018/06/01 ～ 2019/03/31	日印両政府が2017年9月の日印共同声明に基づき2018年7月に設立した日本語教師育成センターにおいてさまざまな教師研修を実施
134	日本語教育ネットワーク強化事業	インド	2018/09/01 ～ 2018/09/30	さくらネットワークメンバーを含む当地日本語関係者のネットワーク強化、JF日本語教育スタンダード普及、共通課題等を議論するための会議を開催
135	日本語学習者奨励活動	インド	2018/10/01 ～ 2018/10/31	初中等の日本語学習者を対象に日本語学習を奨励するイベント（群読コンテスト）を実施
136	海外事務所助成（さくら）	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インド国内のさくら中核ネットワーク機関に対する助成事業
137	海外事務所助成（さくら以外）	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	各地域の日本語教師会、大学等日本語教育機関に対する助成
138	日本語講座運営	インド	2018/07/01 ～ 2019/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営。本コースとして2学期（1学期：2018年7月～11月、2学期：2019年1月～2019年5月）を開講したほか日本語チャット・ルーム、日本語体験講座、文化講座等を実施
139	「みなと」搭載コース	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	オンライン学習サイト「JFにほんごeラーニング みなと」の教師サポート付きコースを実施

(10) シドニー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
140	アドバイザー業務	オーストラリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	シドニー日本文化センターの実施する日本語教育関連事業に関連する情報収集・情報提供、日本語教育関係者及び大使館・総領事館等の在外公館等との協議のため、所長、日本語教育担当スタッフらが豪州各地に出張を実施
141	日本語教師短期集中研修（インテンシブセミナー）	オーストラリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの初中等教育機関の日本語教師を対象とした、日本語教授技能及び日本語運用能力の向上、教材紹介、情報交換、ネットワーキング強化を目的とする短期集中セミナーを年2回実施
142	出張教師研修	オーストラリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	シドニー日本文化センターの日本語専門家らが現地に外向き、その地区の全ての日本語教師を対象とした出張教師研修を実施するとともにコンサルティングや情報収集・ネットワーキングの強化を図る。また積極的に国内外の学会に参加し国際交流基金の取組や実践を発信
143	日本語教育セミナー	オーストラリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	オーストラリアの日本語教育が抱える課題に適した講師による日本語教育セミナーを実施。企画・運営にあたっては、近隣の高等教育機関とも協働
144	Advisory Committee Meeting	オーストラリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	教育省日本語教育担当者、日本語教育アドバイザー、日本語教師会代表者、初中等段階に関連の深い大学関係者、主要カウンターパート等がオーストラリアの日本語教育の現状について話し合い意見交換を行うAdvisory Committee Meeting (ACM) を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
145	全豪日本語教育シンポジウム (NSJLE)	オーストラリア	2018/11/02 ~ 2018/11/03	各分野・テーマにおける日頃の研究や実践の発表・共有の場を提供するとともに州や教育段階を越えた情報交換及びネットワークの構築・強化を目的に、隔年でメルボルンとシドニーで交互に実施するオーストラリア唯一の全豪規模の日本語教育シンポジウム。第4回の2018年は、基調講演にオーストラリア国営放送 (ABC TV) のKumi Taguchi氏と米国からYo Azama氏 (Japanese Language Teacher at North Salinas High School and California State University) を迎え、"Bigger Broader Better" をテーマにシドニーで2日間にわたり開催
146	日本語教材制作	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	全豪カリキュラムに沿った教材の作成及びその教材の発信。シドニー日本文化センターがインターネット上で提供している教材や教師支援教材について全豪カリキュラムや教師のニーズに沿った改良・充実化
147	「エリン」をモチーフとした教具の作成	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	「エリンが挑戦！にほんごできます。」をモチーフとした「ひらがなカタカナ」表及びクリアファイルの作成
148	弁論大会	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	各州の弁論大会優勝者による全豪大会を在オーストラリア大使館と共催実施。当日は登録制のSNS上で大会の様子をウェブストリーミングにより視聴可能としたほか、優秀な成績を収めたスピーチを後日ウェブサイト上で公開し当地におけるトップクラスの日本語学習者の到達点を広く発信
149	ビデオまつり	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語を使ったビデオ作品制作を通じたクラス活動の支援。全豪及びニュージーランド各地から寄せられる日本語を使った映像作品を審査のうえ表彰する。優秀作品をシドニー日本文化センターウェブサイトにて公開
150	センタービジット	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	初等・中等教育機関から日本語学習者のシドニー日本文化センター訪問を受け入れ、書道や風呂敷・浴衣着付けやお祭りの縁日等の日本文化体験機会を提供。学習者がアクティビティの中で日本語を学び使用する様子を見せるとともに資料を提供することを通じ、引率の日本語教師らの教室活動を支援
151	日本語学習生徒向け映画上映会	オーストラリア	2018/10/19 ~ 2018/11/30	日本語を学習している児童・生徒を対象とした日本映画の上映。日本語専門家の作成するワークシートによりクラス内外の活動を促進するほか当日はワークショップを開催。楽しく日本語/日本文化に触れてもらう機会と日本語学習継続へのインセンティブを提供
152	さくらグラント	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	豪国内のJFにほんごネットワークメンバーが実施する周辺波及効果の高い日本語事業に対する助成を実施
153	ミニグラント (教材購入)	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語クラスを新規に立ち上げる学校に対しては700豪ドルを上限に、既に実施している学校に対しては申請額の50%かつ700豪ドルを上限に、不足している教材を購入する際の経費を一部助成。また、火災により教材を焼失した学校に対し特別支援を実施
154	ミニグラント (弁論大会)	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	全豪各地で開催される日本語弁論大会、日本語発表会等に対し実施経費の一部を助成
155	日本語講座運営	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	JF日本語教育スタンダードに準拠した日本語講座 (JF講座) (J-Course) の実施。平成30年度は、初級から上級まで (Upper-Advanced, Advanced, Intermediate 1&2, Pre-Intermediate, Elementary 1&2, Starter) の各10週間×4タームのコースに加え、10週間のお試しコース (10 Week Taster Course) のほか、初心者を対象に学期ごとにテーマを変えて開講する5回完結短期コース (Japanese in Action) を実施
156	「みなと」搭載コース	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」を活用した教師サポート付きオンラインコース (「まるごとA1-1 (かつどう/りかい)」 「まるごとA1-2 (かつどう/りかい)」) を実施

(11) トロント日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
157	日本語アドバイザー業務	カナダ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家、トロント日本文化センター付日本語アドバイザーを中心に、カナダの日本語教育の維持・強化を目的として、カナダ国内の教育機関訪問や学会等参加の日本語教育アドバイザー活動、各地の教育事情調査、日本語能力試験（JLPT）の実施支援等の諸活動を実施
158	夏季日本語教師日本語ブラッシュアップ研修（終日研修）	カナダ	2018/07/04	日本語教師数、学習者数の多い西部州（ブリティッシュコロンビア州、アルバータ州）において、日本語非母語話者の日本語教師を対象として、自律学習による日本語ブラッシュアップ、情報共有の機会提供、教師間のネットワーク強化、アドボカシー活動への啓発等を目的とした夏季日本語教師研修を開催。終日研修は合宿型研修の1日目を広く母語話者教師を含む日本語教師を対象にして行うもので、自律的に学ぶ日本語教師をテーマとした内容
159	夏季日本語教師日本語ブラッシュアップ研修（合宿型研修）	カナダ	2018/07/05 ～ 2018/07/07	日本語教師数、学習者数の多い西部州（ブリティッシュコロンビア州、アルバータ州）において、日本語非母語話者の日本語教師を対象として、自律学習による日本語ブラッシュアップ、情報共有の機会提供、教師間のネットワーク強化、アドボカシー活動への啓発等を目的とした夏季日本語教師研修を開催
160	JFT日本語教育入門研修	カナダ	2018/04/14 ～ 2018/06/23	トロントとその近郊の経験の浅い日本語教師やこれから日本語教師を目指している方々を対象に、原則としてトロント日本文化センターにおいて、文化センター付日本語アドバイザーを講師として開催する教師研修。日本語の知識、日本語の教え方やJF日本語教育スタンダードや国際交流基金の教材・リソースへの理解を深めるとともに、当地での日本語教育事情についても情報共有を行い、将来的にカナダで日本語教師となる人材の育成を目指す。また、2017年度実施の同研修の修了者や一般の教師を対象に、入門研修の次の段階の基礎研修も実施
161	JFT日本語教師研修：オンラインを利用した教師としての自律学習	カナダ	2018/06/02	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家による、現場の教師にとって実践的に役立つ内容もふんだんに盛り込んだワークショップの提供対象者：トロント近郊の日本語教師（教育機関の種別、フルタイム／パートタイムの別、日本語母語話者／非母語話者の別等を問わない）
162	第2回JFT日本語教師研修：成人日本語講座における「まるごと」教材使用の実践例の紹介	カナダ	2019/01/26	『まるごと』やオンライン付属教材の『まるごとプラス』についての最新情報の提供と、講師が『まるごと』教材を使用して実際に大学において行なった実践例を紹介
163	オンラインで教える教師のためのワークショップ「初めてのウェブサイト作成」	カナダ	2018/04/01 ～ 2018/04/19	カナダ全土の日本語教師を対象とするオンラインで教える日本語教師のための教師研修シリーズ
164	オンラインで教える教師のためのワークショップ「行動中心アプローチ」	カナダ	2018/10/09 ～ 2018/12/18	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家による「行動中心アプローチ」についてのオンラインでの日本語教師研修提供対象者：トロント近郊の日本語教師（教育機関の種別、フルタイム／パートタイムの別、日本語母語話者／非母語話者の別等を問わない）
165	第1回JFT日本語教師オンライン講演会：学習成果披露の場を築くために「カナダ日本語ビデオコンテスト」から習ったこと	カナダ	2018/04/11	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成
166	第2回JFT日本語教師オンライン講演会：日本語教育と演劇	カナダ	2018/05/02	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
167	第3回JFT日本語教師オンライン講演会：継承語教育：カナダで育つ、日本につながる子どもたちの「ことば」—カナダ東部での実践から—	カナダ	2018/06/19	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成
168	第4回JFT日本語教師オンライン講演会：オンライン雑誌作成プロジェクト：留学生のための現地お役立ち生活情報	カナダ	2018/09/12	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成
169	第5回JFT日本語教師オンライン講演会：SPOC（小規模な非公開のオンライン講座）の始め方	カナダ	2018/11/28	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成
170	第6回JFT日本語教師オンライン講演会：SPOC（小規模な非公開のオンライン講座）の始め方	カナダ	2018/11/28	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成される。第6回は当該専門家自身による講演会を実施
171	第7回JFT日本語教師オンライン講演会：日本とカナダの大学間オンライン交流	カナダ	2018/12/19	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成される。第7回は脊尾泰子氏（マギル大学専任講師）をゲスト講師に迎え「日本とカナダの大学間オンライン交流」のタイトルにてインタビュー形式の講演を実施
172	第8回JFT日本語教師オンライン講演会：YouTubeと日本語教育	カナダ	2019/01/26	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成される。第8回は小原奈美氏（メモリアル大学専任講師）をゲスト講師に迎え「YouTubeと日本語教育」のタイトルでの講演を実施
173	第9回JFT日本語教師オンライン講演会：大学に入学してくる独習者の実像に迫る！	カナダ	2019/02/27	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成される。第9回は安達いずみ氏（サスカチュワン大学専任講師）をゲスト講師に迎え「大学に入学してくる独習者の実像に迫る！」のタイトルでインタビュー形式の講演を実施
174	第10回JFT日本語教師オンライン講演会：自作スキットをYouTubeにアップしてクラスのみinnで楽しめる日本語の授業	カナダ	2019/03/27	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演又は講師とモデレーターの対談のあと参加者による質疑応答で構成される。第10回は岩田園美コンスル氏（マクマスター大学専任講師）をゲスト講師に迎え「自作スキットをYouTubeにアップしてクラスのみinnで楽しめる日本語の授業」のタイトルでの講演を実施
175	オンラインEdcamp	カナダ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	カナダの日本語教師を対象としてオンラインにて「Edcamp」を行う企画。Edcampは、参加者主導で行われる、教員をはじめとする教育関係者による教育関係者のためのプロフェッショナルディベロップメントのカンファレンスで、集まった参加者が自分たちで当日のセッションの内容を決めていくアンカンファレンスという手法を用いる。各セッションのテーマは授業の手法をはじめ、校務運営、教育分野におけるイノベーション等多岐にわたる
176	ボイス・サンプル・プロジェクト・ワークショップ	カナダ	2018/04/07	国際交流基金トロント日本文化センターにおける王伸子氏（専修大学教授）らによるボイス・サンプル・プロジェクトを利用した日本語教師研修の実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
177	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 27	カナダ	2018/07/21	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行うトロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会。本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携をはかることが目的。今回は、会場参加に加えZoomでのオンライン参加も実現
178	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 28	カナダ	2019/03/19 ～ 2019/03/27	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行うトロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会。本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携をはかることが目的。今回はトロント日本文化センター日本語講座（JF講座）の公開授業を実施
179	2018-2019スクールカレンダー作成及び配布	カナダ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	カナダ国内の日本語教育機関において、日本語教育の維持拡大を支援する目的で日本文化についての情報又は日本語教育に関する情報を掲載したスクールカレンダーを作成し、2012年、2015年及び2018年の海外日本語教育機関調査で日本語講座の実施が確認されている機関を中心に各機関2部ずつ配付
180	日本語学習フェア	カナダ	2018/08/17	潜在的な日本語学習者に対して日本語学習の機会を紹介する事業。トロント近郊の日本語教育機関及び自立学習のリソースの紹介を実施。日本語がいかにキャリアにつながるかという観点からの講演も同時に実施
181	ウォータールー大学レニソンOne Sky Festival、さくら日本語学校訪問	カナダ	2018/09/22	ウォータールー大学レニソン校One Sky Festivalでのブース出展及びレニソン校付属さくら日本語学校でのミニ講座実施を通して、日本語講座維持や拡大を目指し日本語教育に対する興味を喚起するための情報提供や事業支援を実施
182	ヒューロン大学ジャパン・デー	カナダ	2018/11/01	オンタリオ州ヒューロン大学において、同大学内における日本語教育に対するプレゼンスを高め学生たちに対しては日本語への興味関心を喚起するため、同大学にて開催されるジャパン・デーに参加し日本語教育に関する情報提供や事業支援を実施
183	オンタリオ州第二言語教師会 春季大会	カナダ	2019/03/29	オンタリオ州第二言語教師のための春季大会でのブース出展を通して日本語教育維持や拡大及びトロント日本文化センターの利用者の増加を目指し、情報提供や事業支援を実施
184	小規模助成事業（さくら）	カナダ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワークメンバーに対し、日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
185	小規模助成事業（さくら以外）	カナダ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
186	日本語講座運営	カナダ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	主にトロント日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営。JF日本語教育スタンダードに準拠した一般日本語講座に加えて、文化日本語講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座を実施
187	JFスタンダード準拠講座	カナダ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	『まるごと』を使った日本語講座については、9月から、A1、A2-1、B1の3レベルを開講。いずれも2018年9月～12月、2019年1月～3月、4月～7月の3ターム制。そのほかJF日本語教育スタンダードに準拠してひらがな、カタカナ、漢字、敬語等個別の技能や場面に焦点を当てた講座を、単発又は短期のコースとして実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
188	JLPT体験講座	カナダ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語能力試験 (JLPT) の周知と受験者数の増加を図るため、JLPT体験講座を実施。トロント日本文化センターのほかカナダ国内の試験実施地であるバンクーバーとエドモントンでも実施
189	文化日本語講座	カナダ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	季節の行事やロボット等日本ならではのテーマを設定した入門レベルの講座や、トロント日本文化センター文化芸術事業や日本研究事業との連携により日本理解を促進する内容の講座

(12) ニューヨーク日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
190	出張旅費	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	全米外国語教育協会年次総会参加、全米日本語教育学会年次総会 (AATJ) 及びアジア研究協会年次総会 (AAS)
191	講師・職員情報交流費	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	教師会登録料及び勉強会参加費
192	講師執務用図書購入費	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	執務用図書購入費
193	米国内日本語/文化専門家招へい	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本の食体験ワークショップ及び日本の伝統文化紹介レクチャー開催費
194	夏期講座文化クラス専門家招へい	米国	2018/07/01 ~ 2018/08/31	夏期講座期間中に開催する文化クラス経費

(13) ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
195	日本語アドバイザー業務	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	全米を対象とした日本語教育アドバイザー業務の実施。全米及び地方レベルの日本語教育団体及び外国語教育団体への加入を通じたネットワーク構築。外国語教育関連の年次総会・学会・研修会・会議等への参加による各地の現状やニーズの把握
196	日本語教育カリキュラム・アーティキュレーション・プロジェクト	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	全米日本語教育学会 (AATJ) と共に2016年に立ち上げた「J-CANイニシアティブ」を基にした日本語教育普及事業の実施。2018年度は地域ごとのニーズに即したJ-CANワークショップ (次世代リーダー育成) 及びAP日本語キャラバンをAATJと共催実施
197	ACTFL年次総会を利用したアドボカシー活動	米国	2018/11/15 ~ 2018/11/18	米国外語教育協会 (ACTFL) 年次総会を利用して、全米日本語教育学会 (AATJ) との共催によりロサンゼルス日本文化センターによる日本語教育のアドボカシーを展開
198	米国グラントプログラム (さくら)	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	さくらネットワーク米国メンバーが企画・実施するさまざまな日本語教育促進プロジェクト (学会/教材開発/アーティキュレーション/アドボカシー/調査・研究等) に対する助成。一機関の日本語講座のみならず全米又は各州・地域における日本語教育全体の普及・拡大・発展に寄与する波及効果の高いプロジェクトを対象に助成
199	米国グラントプログラム (さくら以外)	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	米国各地の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及活動 (日本語講座の運営や日本語関連事業の実施等) に対する5つの助成スキーム (講座助成/教材助成/学習者イベント助成/プロジェクト助成/AP日本語学習者支援特別グラント) での支援
200	日本語講座運営	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ロサンゼルス日本文化センターの教室施設において開講するJF日本語教育スタンダードに基づいた一般学習者向けの直営日本語講座運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
201	文化日本語講座	米国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	レギュラーコース開講前やタームの間に文化日本語講座を実施し、日本文化体験を通して日本語を学ぶ講座を実施
202	バイリンガルエクササイズ	米国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	簡単な日本語でのインストラクションを取り入れたヨガ及びメディテーションのセッションを実施
203	日本語Tea Time	米国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ターム内やタームの間に日本語会話を楽しめる交流会「Tea Time」を開催

(14) メキシコ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
204	日本語アドバイザー業務	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	メキシコ、中米カリブ諸国への日本語教育の助言、JF日本語教育スタンダードの普及等、日本語教育全般におけるアドバイス業務
205	日本語教師研修	メキシコ	2018/05/01 ～ 2019/03/31	メキシコ各地の日本語教師を対象とした日本語教師研修会の実施
206	メキシコ巡回日本語教師研修	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	若手ノンネイティブ日本語教師を主たる対象とした日本語教授法に関する巡回遠隔教師研修
207	日墨外交関係樹立130周年記念 日本語コンテスト	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/01/31	日墨外交関係樹立130周年を記念した日本語をテーマとした学習者奨励活動
208	海外事務所助成（さくら）	メキシコ	2018/08/01 ～ 2019/03/31	各地域の学習者奨励活動に対する助成事業
209	メキシコ日本語教師会 日本語教育シンポジウム	メキシコ	2018/05/01 ～ 2019/03/31	メキシコ全国及び中米カリブ地域の日本語教師を対象とした日本語教授能力向上を目的とした日本語教育シンポジウムの実施
210	メキシコ日本語教師会 夏季短期集中講座	メキシコ	2018/04/01 ～ 2018/08/31	ノンネイティブ日本語教師を主たる対象とした日本語教師研修会
211	メキシコ日本語教師会 第35回メキシコ弁論大会	メキシコ	2018/04/01 ～ 2018/06/30	メキシコ全国の日本語学習者に学習成果を発表できる場を提供し、日本・メキシコ両国の文化理解の促進を目指した日本語弁論大会
212	メキシコ日本語教師会 中米におけるメキシコ日本語教師会の活動発表	メキシコ	2018/04/01 ～ 2018/12/31	中米カリブ日本語教育セミナーにメキシコ日本語教師会会員が参加し、メキシコ日本語教師会の活動を発表することで、メキシコと中米カリブ地域の日本語教師とネットワークを結成
213	海外事務所助成（さくら以外）	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワークメンバー以外の日本語教育機関に関して、事業の経費を一部助成
214	日本語講座運営	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	メキシコ日本文化センターにて日本語講座を行う上で必要となる経費の支払い
215	「みなと」搭載コース	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中南米スペイン語圏母語話者を対象としたオンライン日本語学習サイトの運営
216	日本語教育広報活動	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ウェブページ「日本語教育ニュースレター」に日本語教育に役に立つ情報を掲載
217	その他 バヒオ地域への日本語教育支援	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	バヒオ地域で新規に日本語教育を行う教育機関に対しての日本語教育支援

(15) サンパウロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
218	日本語アドバイザー業務	ブラジル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語上級専門家やサンパウロ日本文化センター日本語講師によるブラジル国内や近隣の中南米諸国で行われている日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関連事業に対する出張指導、ワークショップ等を通じた円滑な日本語事業を実施
219	南米日本語アドバイザー業務	ブラジル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ブラジル以外の南米各国に日本語アドバイザーを派遣し日本語講師を対象とした研修会やセミナーを実施するほか、現状までの調査により明らかになった課題・要望調査に基づき各国の日本語教育機関に対する支援や日本語講師とのネットワーク形成を実施
220	「国境なき言語」日本語教育促進事業	ブラジル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ブラジル教育省との間で締結された「国境なき言語」における日本語支援プログラムに基づき6つの連邦大学における「国境なき言語」講座実施運営に対する教授法・謝金支援を継続的に実施したほか、6大学のコーディネーター、チューターを一堂に会した勉強会と意見交換会を新規で実施
221	初等教育シンポジウム	ブラジル	2018/06/01 ～ 2018/12/20	現在ブラジルで注目を集めている子どもへの日本語教育を中心とした日本語シンポジウムや勉強会を開催
222	日本語教育シンポジウム	ブラジル	2018/05/02 ～ 2019/02/28	ブラジルの帰国子女への日本語教育に関する勉強会や日本語教師・生徒の研究発表の場を設けることで、日本語分野での幅広い形でのネットワーク強化、教育レベルの底上げを図る
223	南米中等教育生徒等サンパウロ研修	ブラジル	2018/07/20 ～ 2018/07/24	ブラジルの中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者及び南米ペルー、ボリビア、パラグアイ、アルゼンチンの日本語学習者のうち成績優秀な学習者を選抜して、学習者支援及び学習奨励活動としてサンパウロにおいて日本語・日本文化体験研修を7月に実施。研修では日本語に触れるだけでなく日本文化体験も行い、サンパウロにおける最も大きな日本関連イベントである日本祭りにも参加
224	初中等イラストコンクール	ブラジル	2018/06/21	初・中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者を対象に、学習奨励活動や日本語講座の広報として活用できるよう日本語学習呼びかけのイラストコンクールを実施し、優勝者をはじめとする優秀作品を翌年のカレンダーとして作成しコンクール参加校に配付
225	さくらネットワーク機関向け助成事業	ブラジル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ブラジルにおけるさくらネットワーク機関（8機関）に対する日本語教師・スタッフ謝金助成、教材制作助成、教師研修会・セミナー支援等各種助成事業
226	小規模助成事業（さくら以外）	ブラジル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ブラジル国内のさくら中核機関ではない日本語教育機関に対する助成事業。従来の学習者向け研修会支援、日本語教材購入支援、立上支援以外に2018年度より教材制作支援も対象にすることで内容を充実
227	日本語講座運営	ブラジル	2018/04/02 ～ 2019/03/30	JF日本語教育スタンダードに準拠した教材『まるごと』を使用した日本語講座（JF講座）を当地最大の日本語教育機関である日伯文化協会と共催で実施
228	「みなと」搭載コース	ブラジル	2018/04/16 ～ 2019/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」を活用したオンラインコースのトライアルを開始
229	JLPT体験講座	ブラジル	2018/05/20	日本語講座（JF講座）の学習内容との関連性を明確にし受講者の継続受講と日本語能力試験（JLPT）受験者の拡大を目的とした、JLPTを受験した経験がないJF講座受講者及び外部希望者に対する試験の概要や問題形式を知る機会を提供する体験講座を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
230	文化日本語講座	ブラジル	2018/05/21 ～ 2019/03/20	主として日本語講座（JF講座）受講者を対象にした文化芸術交流体験会や異文化交流体験会を実施するほか、日本語を学習する小学生を対象とした子どものための「日本文化を体験しよう！」講座を新規で実施

(16) ローマ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
231	日本語アドバイザー業務	イタリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教師、専門家、関係機関からの情報収集等、ローマ日本文化会館が日本語事業を実施するために必要な業務全般
232	セミナー・巡回指導	イタリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ローマ及び日本語教育が盛んな地方、広域管轄国等にローマ日本文化会館派遣日本語専門家を派遣し当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催することにより、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築等を支援
233	イタリア日本語教育協会（AIDLG）研修会開催支援	イタリア	2019/03/15 ～ 2019/03/16	イタリアで唯一の全イタリアを対象とした日本語教師会であるイタリア日本語教育協会（AIDLG）研修会の実施運営を支援
234	日本語会話会	イタリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語の母語話者ボランティアの協力を得てイタリア人日本語学習者に日本語を使って会話する場を提供
235	第3回「ジャパン・ボウル」イタリア大会／オンライン日本語コンクール実施支援	イタリア	2019/03/29	ロンバルディア州日本語教師有志が実行委員会による日本語・日本文化クイズ大会「ジャパン・ボウル」イタリア大会実施への支援
236	日本語講座運営	イタリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ローマ日本文化会館において一般向けJF日本語教育スタンダード準拠日本語モデル講座を開講
237	「みなと」搭載コース運営（2017-18後期）	イタリア	2018/05/19 ～ 2018/05/25	2018年度は導入初年度として、アニメ・マンガの日本語A1（あいさつ）教師サポート付きコースを実施
238	「みなと」搭載コース運営（2018-19前期）	イタリア	2018/10/26 ～ 2018/11/06	2018年度は導入初年度として、アニメ・マンガの日本語A1（あいさつ）教師サポート付きコースを実施
239	2018年日本語教育国際研究大会第22回ヨーロッパ日本語教師会（AJE）ヨーロッパ日本語教育シンポジウム	イタリア	2018/08/03 ～ 2018/08/04	ヴェネチアにて開催される2018年日本語教育国際研究大会第22回AJEヨーロッパ日本語教育シンポジウムの実施への協力。主催：ヨーロッパ日本語教師会（AJE）、後援：日本語教育グローバルネットワーク
240	イタリア高校向け日本語マルチメディア教材の開発支援	イタリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	イタリアにおける中等教育機関向け日本語普及活動の一環として、高校生の利用に特化したeラーニング教材を開発
241	欧州拠点専門家会議（レベルチェックテスト会議）	イタリア	2018/07/01 ～ 2018/12/31	欧州拠点の日本語専門家が共同で進めているJFS/CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）準拠レベルチェックテスト及び日本語講座（JF講座）におけるオンラインコースの運営状況について、情報交換・共有を図るための会議をオンラインで開催

(17) ロンドン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
242	日本語アドバイザー業務	英国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	英国の日本語教育振興のために (1) 基盤整備事業 (教育機関等への支援) (2) 情報収集活動 (3) 情報発信を実施
243	日本語教師研修	英国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国際交流基金/BATJ共催セミナー、新GCSEへの対応、地方研修会の開催
244	日本語カップ	英国	2018/06/16	中等教育日本語学習者向けのスピーチコンテスト
245	大学生のためのスピーチコンテスト	英国	2019/03/02	大学生日本語学習者ためのスピーチコンテスト
246	アドボカシー活動	英国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	英国における日本語学習振興のために行う学校、学習者や関係諸機関に対するアドボカシー活動
247	海外事務所助成 (さくら)	英国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	英国内さくらネットワーク加盟6機関に対する助成
248	海外事務所助成 (さくら以外)	英国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	英国内における機関に対して当該機関が実施する日本語教育事業に対する助成
249	日本語講座運営	英国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	『まるごと』パイロット講座運営
250	「みなと」搭載コース	英国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	将来の日本語教師育成のため、小学校教育 (日本語未修者) に対しての日本学習喚起ツールとして「自習コース」にスクーリング (導入、中間地点での支援、終了認定) を組み合わせた講座開発
251	ウェールズ事業	英国	2018/05/15 ~ 2018/05/16	2018年6月16日～9月9日にウェールズ国立博物館 (National Museum Wales) で開催される日本展にあわせてウェールズの学校向け日本語・日本文化促進事業を実施
252	スポーツ関係機関への協力	英国	2018/05/01 ~ 2019/03/31	英国オリンピック協会 (BOA) 英国パラリンピック協会 (BPA) イングランドラグビー協会 (England Rugby Union) スタッフ向けの日本文化・日本語講座等の提供

(18) マドリード日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
253	日本語アドバイザー業務	スペイン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	スペイン・ポルトガルにおける日本語教育アドバイザー業務及び欧州派遣アドバイザー業務
254	APJE総会兼研修会	スペイン	2019/02/02	毎年2月に実施しているスペイン日本語教師会 (APJE) 総会兼研修会。APJE共催
255	日本語教師研修	スペイン	2018/04/09 ~ 2019/03/29	スペインの地方都市やポルトガル等、情報が十分でない教師を対象に『まるごと』やオンラインによりJFリソース等の新しい情報を得る機会を提供、CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) やJF日本語教育スタンダードに基づいた日本語教授法に関する研修会の実施。また教師研修の機会を通じて教師同士のネットワーク形成を進め、スペイン日本語教師会やオンライン教師ネットワークに参加するきっかけを作るとともに、各地の状況や支援のニーズを把握することを目的に実施
256	日本語教育ネットワーク強化事業	スペイン	2018/05/14 ~ 2019/03/29	日本語教師、日本語教育機関間のネットワーク強化を目的にテーマ別に年2回の会議を実施
257	まるごと文法解説書制作	スペイン	2018/04/02 ~ 2019/03/29	2017年度に執筆した『まるごと文法解説書中級2』の印刷及び製本。『まるごと入門～初級2』のリライト作業
258	語劇コンクール	スペイン	2018/06/22	第3回日本語劇コンクールの実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
259	日本語会話クラブ	スペイン	2018/04/13 ～ 2019/03/29	日本語学習者と日本語ネイティブとの交流会である日本語会話クラブ「Vamos a Nihonguear」を年6回開催
260	ポップカルチャーイベント	スペイン	2018/04/14 ～ 2020/03/15	サロン・デル・マンガ・バルセロナをはじめヒーローズマンガ(マドリード)クリスマス国際市(マドリード)等のポップカルチャーイベントへ参加し、JFeラーニングのPR活動を実施
261	アドボカシー活動	スペイン	2018/06/01 ～ 2019/02/28	中等教育年代の学習者を対象とした日本語学習機会提供
262	海外事業所助成(さくら)	スペイン	2018/04/02 ～ 2019/03/29	スペインさくらネットワークメンバーであるスペイン日本語教師会及びバルセロナ自治大学のプロジェクトに助成
263	海外事務所助成(さくら以外)	スペイン	2018/04/02 ～ 2019/03/29	さくらネットワークメンバー以外の日本語教育機関が企画する事業に助成
264	日本語講座運営	スペイン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	直営の日本語講座(JF講座)を運営。共催校の支援
265	「みなと」搭載コース	スペイン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」に搭載するコースの開発及び運用
266	サラマンカ大学日本語コース立ち上げ支援	スペイン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	サラマンカ大学日本語コース立ち上げ支援を実施

(19) ケルン日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
267	日本語アドバイザー業務	ドイツ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	担当国内外の日本語教育機関が実施する事業への出講・参加、情報収集、意見交換等の業務
268	ケルン日本文化会館日本語教師研修会	ドイツ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ケルン、ベルリン等にてケルン日本文化会館が主催する日本語教師向けの研修会
269	日本語体験講座	ドイツ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ケルン日本文化会館以外での文化事業等に連携した日本語体験講座の実施
270	アドボカシー訪日旅行	ドイツ	2018/09/01 ～ 2019/03/31	ノルトライン・ヴェストファーレン州内の中等教育機関のうち日本語教育未実施校の関係者を日本に招へいし、日本語教育への関心を喚起
271	中等教育機関 日本語教育実施校アドボカシー	ドイツ	2018/12/01 ～ 2019/01/31	日本関連グッズを日本語教育実施校校長宛に送付
272	『まるごと』研究校の指定・フィードバック	ドイツ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	シュタインバルト・ギムナジウムを『まるごと』指定校として授業視察・意見交換を行い、フィードバックを得る事業
273	日本語小規模助成(さくら)	ドイツ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワークメンバーを対象とし、小規模助成を実施
274	日本語講座運営	ドイツ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠講座(本コース:3か月半/年度に2回・春夏及び秋冬)及び夏季コース(7月中下旬の2週間)及び日本語学習1日体験コース(「入門体験コース」「テーマ別コース」「文化体験コース」及び「日本語しゃべりれん」)を実施
275	ケルン日本文化会館日本語オンラインコース	ドイツ	2018/09/01 ～ 2019/03/31	中等教育機関関係者を対象に「まるごとA1-1(かつどう・りかい)教師サポート付きコース」を用いたオンライン講座を実施

(20) パリ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
276	アドバイザー	フランス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語上級専門家や指導助手によるフランス国内や近隣諸国で行われている日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関連事業に対する出張指導、ワークショップ等を通じた円滑な日本語事業を実施
277	欧州日本語教育研修	フランス	2018/05/01 ～ 2018/08/31	欧州各国の日本語教育に共通する課題、テーマに基づく研修、ワークショップ。研修で得られた知見を欧州の教師が文脈化する研修機会の提供。2018年度研修では館内関係者及び参加者より非常に好評を得た2017年度の招へい講師渡邊淳先生を再度講師として迎えるとともに過去の研修参加者の中で研修成果を有効的に実践している一人をOBOG代表・特別講師として招へい
278	中等教師研修会	フランス	2018/10/01 ～ 2018/12/31	フランスの中等教育機関に所属する日本語教師向けの研修会。仏国民教育関係者の実施協力のもとに行われる仏全国規模の唯一の中等教育教師向け研修会。教材や制度面での最新情報を共有し、教師間のネットワーク構築や意見交換の活性化を促進
279	eラーニング研修会	フランス	2018/09/01 ～ 2019/03/31	2017年度に、関西国際センター専門員の出講により実施したeラーニングセミナーの地方巡回。日本語教育を受けられる機会が比較的に限られる地方都市で国際交流基金開発のeラーニングリソースを紹介することにより国際交流基金のプレゼンスを上げるとともに、将来的にパリ日本文化会館が「JFにほんごeラーニング みなと」を通じて講座を展開する際の潜在的客層を開発。巡回先はストラスブール大学及びさくらネットワーク機関であるマダガスカル日本語教師会
280	欧州ネットワーク会議	フランス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	欧州の日本語教育の現場で抱える共通課題について、各地の事例を共有することで改善を図るべく教師招へい等を行い、勉強会や研修会を実施。また、教師会に属さない初中等教育機関や補習校の講師とのネットワークを広げて日本語学習者の現状を把握することも目標。フランス近隣国からの講師招へい、パリ日本文化会館専門家の近隣国派遣、専門家同士の会議参加旅費
281	高校生プレゼンテーション発表会	フランス	2018/07/01 ～ 2019/03/31	日本語を学ぶ高校生向けのプレゼンテーション大会。特定のテーマを定め各地方の拠点校の日本語クラスの生徒がグループでプレゼンテーションを行い、日ごろの学習成果を発表。試験以外の日本語学習の目標を持つことで学習意欲の向上及び学校間のネットワーク構築が目的。なお、2018年度はジャポニスム2018の教育交流事業成果披露の場として実施
282	中等教育機関支援	フランス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教育を取り入れたいと考えてる中等教育機関に対して教師紹介や紹介後のフォローアップを行い、パリのみならず地方における日本語教育の現状把握、情報を収集。要望がある学校に対しては専門家、指導助手による日本語ワークショップを実施し、教師面談を行う等人的協力を実施
283	拠点助成（さくら）	フランス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワーク機関の現地あるいは周辺国での活動広報強化を支援
284	拠点助成（さくら以外）	フランス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワーク以外の日本語教育機関を対象とする助成
285	JF講座運営	フランス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	パリ日本文化会館における日本語講座（JF講座）運営経費
286	みなと搭載準備	フランス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2019年春学期から開始される「JFにほんごeラーニング みなと」コース展開のための準備経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
287	カペス支援	フランス	2018/04/01 ~ 2019/03/31	<p>2016年5月14日G7教育大臣会合の際に行われた日仏大臣の二国間会談にて、2017年から新設された日本語正規教員資格（カペス・エクステルヌ）日本語部門の維持・拡大のため、人材育成を通じた支援を実施</p> <p>(1) 日本語教授法を専攻し、カペス・エクステルヌを受験する意思がある大学院生を対象にパリ日本文化会館でのインターンシップを実施。対象大学は日本語教授法修士課程が設けられているINALCO、ディドロ大学（いずれもパリ）及びボルドーモンテーニュ大学</p> <p>(2) 日本語教師を目指し、カペス受験意思のある大学院生を対象に基礎教授法等の集中研修を実施</p> <p>(3) インターンもしくは集中研修に参加した学生のうち、業績・態度が優秀だった学生数名を選抜し、資料収集、主要機関訪問のための自主訪日研修に派遣</p>

(21) ブダペスト日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
288	日本語アドバイザー業務	ハンガリー	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ブダペスト日本文化センター所属の派遣専門家が、中東欧地域の日本語教育支援及び域内ネットワーク強化のため業務を実施（巡回先：チェコ、クロアチア、ルーマニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、セルビア、ポーランド）
289	中東欧日本語教育研修会	ハンガリー	2019/02/22 ~ 2019/02/24	中東欧域内でニーズの高いテーマを設定し、同テーマに関わる分野を専門とする国外から招へいた講師による基調講演、中東欧の代表的日本語教育機関による発表を1日半の日程で実施。JFBP広域担当国（ハンガリー以外）からはさくらネットワークメンバーの推薦で各2名ずつを招へい。そのほかハンガリー及び周辺国の日本語教師からも参加者を募り総勢60名が参加
290	日本語教師研修	ハンガリー	2018/04/01 ~ 2019/03/31	<p>1. ハンガリー国内日本語教師研修 ハンガリーの日本語教育の水準向上を目指し (1) ハンガリー国内外の講師及び国際交流基金派遣専門家による日本語教師研修 (2) 初級日本語教師を対象とした日本語教授法研修を実施</p> <p>2. ハンガリー日本語教育シンポジウム ハンガリー国内日本語教師を対象に、ハンガリー日本語教師会との共催によりシンポジウムを実施</p> <p>3. オンライン研修 中東欧日本語教育情報交換プラットフォームを活用したオンライン日本語教師研修を実施。研修内容は動画として中東欧日本語教育情報交換プラットフォームにて共有し広く活用</p>
291	日本語学習者奨励活動：日本語プレゼンテーションコンテスト	ハンガリー	2018/11/17	実践的な日本語能力の向上を奨励する目的で、主に高等教育機関で学ぶ学生及び社会人を対象として日本語プレゼンテーションコンテストを実施。さくらネットワークメンバーである全国組織のハンガリー日本語教師会と共催
292	拠点助成（さくら）	ハンガリー	2018/04/01 ~ 2019/03/31	<p>1. ハンガリー国内のさくらネットワークメンバーに対する助成事業の実施。助成対象項目は (1) 謝金助成 (2) 教材購入助成 (3) 会議助成 (4) 自由企画事業（学習者奨励活動、教材制作ほか） 上限は3,000ユーロ</p> <p>2. さくらネットワークメンバーの共催による日本語教育事業（研修会、セミナー等）の実施</p> <p>3. 中東欧派遣専門家さくらネットワークメンバー機関の中核的教師による域内巡回指導出張の実施</p>

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
293	拠点助成業（さくら以外）	ハンガリー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ハンガリー国内の日本語教育機関（さくらネットワークメンバー以外）に対する助成。特に2015年度日本語教育機関調査で機関数が大きく減少した中等教育機関を重点支援。助成対象項目は（1）謝金助成（2）教材購入助成（3）学習者奨励活動ほか自由企画事業。なお、謝金助成については、中等教育機関の場合は、新規開講のみならず廃止の危機にある講座に対する時限付の支援を対象に設定
294	JF日本語講座運営	ハンガリー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	一般市民を対象に、JF日本語教育スタンダードに準拠した日本語講座を実施
295	JFスタンダード準拠講座	ハンガリー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	一般市民を対象に、JF日本語教育スタンダードに準拠した日本語講座を実施 1. 1年間（前期後期それぞれ約5か月）JF日本語教育スタンダード/CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）準拠ハンガリー語の日本語教材『できる』を利用する「総合コース」 2. 教師のサポートやアドバイスを受けながら、自分で学習の計画を立て学習の仕方を学び、日本語力を伸ばすことを目標とする「自律学習コース」 3. 初級修了者及び中上級以上の学習者を対象とした「トピックコース」を実施（このほか日本文化も取り上げた「文化日本語コース」も実施）
296	文化日本語講座	ハンガリー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	対象は主にゼロ初級者（日本語未学習者）とし、日本語未学習者にとって日本語学習を始めるきっかけとなるよう人気・関心の高い内容を取り上げる。日本文化を取り上げつつ簡単な日本語の語彙・表現も学習する「文化日本語コース」を年間10テーマ実施
297	みなとオンライン講座	ハンガリー	2018/08/06 ～ 2019/03/31	ブダペスト以外の地域に在住する日本語学習者は日本語教育機関での学習機会がないという実態にあわせて、地方在住者の学習者支援としてオンライン講座を実施

(22) モスクワ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
298	日本語アドバイザー業務	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教育機関巡回支援、臨時職員謝金、執務用参考資料購入、会議費等
299	日本語教師研修	ロシア	2018/04/01 ～ 2018/05/31	「2018FIFAワールドカップ ロシア」ボランティア講座・教師研修
300	日本語教育ネットワーク強化	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ロシアCIS教師会支援、教師会総会開催支援
301	日本語教材制作	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	平成29年度に作成したシラバスに基づく中等教育教材作成、実用促進
302	日本語学習者奨励活動	ロシア	2018/10/27	第31回モスクワ国際学生日本語弁論大会実施
303	アドボカシー活動	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	地方行政府に対して日本語教育の正規科目化を要請、大学入試前の内申書評価項目に日本語を加えるよう大学指導部に対し行う働きかけ
304	日本語講座運営	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座（JF講座）運営
305	みなと搭載コース	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座（JF講座）と連携させた「みなと」運用を実施

(23) カイロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
306	日本語アドバイザー業務	エジプト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	エジプト国内の日本語教育の促進のため、日本語教育機関や日本語教師に対する派遣専門家（及び派遣職員）によるサポート・助言業務
307	日本語アドバイザー出張指導	エジプト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中東地域の日本語教育機関の要請に応じて実施する、派遣専門家による出張セミナー及び教師研修
308	日本語教師養成講座	エジプト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	派遣専門家によるエジプトの日本語教師の育成を目的とした教師養成講座の実施
309	中東・北アフリカ日本語教育セミナー	エジプト	2019/01/19 ～ 2019/01/20	中東・北アフリカ地域の日本語教師を対象に、課題の共有また教師間ネットワークの形成促進のためのセミナー開催
310	年少者夏期短期講座用教材制作	エジプト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	カイロ日本文化センターで夏期に開催する年少者向け短期講座で使用するオリジナル教材制作
311	アドボカシー活動	エジプト	2018/11/01	エジプトの外国語教育に占める日本語のプレゼンス向上に資する活動として当地の言語フェスティバルに参加
312	拠点助成（さくら）	エジプト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワーク機関（カイロ大学、アインシャムス大学）に対する助成事業
313	拠点助成（さくら以外）	エジプト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	さくらネットワークではない日本語教育機関（アスワン大学、バンハ大学等）に対する助成事業
314	日本語講座運営	エジプト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	一般向け日本語講座の運営。カイロ及びアレキサンドリアの2か所
315	JLPT体験講座	エジプト	2018/11/03	日本語能力試験（JLPT）を初めて受験する人のための模擬体験講座
316	年少者夏期短期講座	エジプト	2018/07/01 ～ 2018/08/15	小学生・中学生を対象に日本語・日本文化に親しんでもらう夏期講座を開講
317	「みなと」搭載コース	エジプト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」日本語オンライン講座に関して、アラビア語による教師ライブレッスン付きコースを開催

(24) カンボジア日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
318	日本語教師研修会・セミナー	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	教師のスキルアップや継続的な学習につなげるとともに、日本語教育機関や日本語教師間のネットワーク構築をはかる教師研修会やセミナーの実施
319	日本語教育機関支援	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アンコールワット日本語教師会が実施するセミナーへの出講や発表協力、王立プノンペン大学日本語学科が実施する日本語普及活動への協力、そのほか地方の日本語教育機関を訪問しコンサルティングや情報収集
320	日本語学習者奨励活動（日本語スピーチコンテスト）	カンボジア	2018/05/27	カンボジアにおける日本語教育の普及・促進をめざし、日本語学習者の学習成果の発表の場として関係機関と協力し全国規模の日本語スピーチコンテストを開催
321	CJCC文化フェスティバル支援	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）主催の日本文化紹介フェスティバルや、CJCCが在カンボジア大使館と共催で行う日本語学習者によるのど自慢大会への協力

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
322	日本語講座運営	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	一般学習者向けの日本語講座（JF講座）を運営するとともに、JF講座の広報活動、『まるごと』に掲載されている日本文化紹介、図書館運営等を実施
323	JFスタンダード準拠講座	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	『まるごと 日本のことばと文化』を使用した講座、企業からの受託や留学前の予備教育としてのオーダーメイドコース、教師養成コースの実施
324	文化日本語講座	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	『まるごと』の教科書に出てくる日本事情や最新のポップカルチャーについて解説し体験する講座を実施（お正月や年賀状等）

(25) ラオス日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
325	地域の日本語教育の強化・促進支援事業（中・高等教育機関）	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ビエンチャンの中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
326	ラオス人講師向けブラッシュアップ研修	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ラオス人日本語講師を対象に、日本語教授力のブラッシュアップを目的とした勉強会を開催
327	日本語教育セミナー	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ラオス日本センター又はビエンチャン市内の会場において、ラオス国内の日本語教育関係者に対して日本語教育セミナーを実施
328	JF講座受講者向け多読活動	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座（JF講座）受講者（B2レベル以上）を対象に多読を行う活動を実施
329	地域の日本語教育の促進支援事業（パクセー・ルアンパバン）	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	地方の高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
330	地域の日本語教育の強化・促進支援事業（サワンナケート）	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	サワンナケート大学の大使館支援の日本文化イベントにおいて日本文化紹介の活動を実施
331	日本語講座運営	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ラオス日本センターにおいて一般学習向けの日本語講座を運営するとともに、日本語講座（JF講座）の広報活動、図書館運営等を実施
332	JFスタンダード準拠日本語講座	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語講座の実施（1ターム目：3月～7月、2ターム目：9月～1月）、短期コース、企業向けレッスンの実施（随時）。ラオス人講師へのOJT研修、教材作成支援、授業やコースデザインに関するアドバイスの実施
333	まるごと二か国会議（ラオス、カンボジア）	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座（JF講座）を実施しているラオス日本センター、カンボジア日本人材開発センター現地専任講師と日本語専門家が講座運営についての実践報告及び情報・意見交換を実施
334	ビジネス日本語コース	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日系企業への就職に興味がある初中級以上の日本語学習者を対象とした基本的なビジネス日本語、ビジネスマナーを学べるコースを実施
335	季節の日本語文化体験講座	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	各季節の節目に日本の文化を象徴するイベントを紹介。そのイベントにちなんだ日本語文化体験講座を実施（5月こいのぼり、7月たなばた、12月年賀状、2月バレンタインデー）

(26) モンゴル日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
336	地方都市巡回指導	モンゴル	2018/05/01 ～ 2019/02/10	首都へのアクセスが困難な地方都市の日本語教育現場に赴き、巡回視察・指導を実施。国際交流基金専門家とモンゴル日本人材開発センター日本語教師が、授業参観並びに現地の日本語教師と共に教授法についての意見交換・課題／問題抽出の共有・アドバイス
337	モンゴル日本語教師会設立20周年記念 第11回日本語教育シンポジウム	モンゴル	2018/10/01 ～ 2018/11/30	モンゴル日本語教師会設立20周年を記念して、同会が筆頭の実施団体（主催者）として「第11回日本語教育シンポジウム」を2日間にわたり開催。これまでの同会の活動やその成果を振り返るとともに、モンゴルの日本語教育・日本語教師が抱えている問題点や課題点の解決に資する研究者を招へいし講演を実施。講演後は少人数の分科会形式のグループ活動を実施
338	第24回学校対抗日本語スピーチコンテスト	モンゴル	2018/11/01 ～ 2018/11/30	日本語学習者にとって日頃の学習成果の発表の場となる「スピーチコンテスト」を開催。例年どおり、高校の部と大学の部に分け、かつ学校対抗。在モンゴル大使館・モンゴル日本語教師会とともに開催。2018年度はモンゴル日本語教師会設立20周年記念事業と位置づけて開催
339	市民講座	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/22	市民向けに開催されている無料公開講座。センターの事業方針並びに国際交流基金と国際協力機構の事業方針にそってさまざまなテーマで講座を開催
340	日本文化研究会支援	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/20	2017年に誕生した、モンゴル日本人材開発センター日本語講座（JF講座）受講者のサークル活動「アニメ・マンガサークル」を支援。日本のサブカルチャー、特にマンガやアニメ、映画から日本語を学ぶサークル活動を実施。在モンゴル大使館が毎年夏にウランバートル市内で開催している「ポップカルチャー・フェスティバル」でブースを借り出展し日本のサブカルチャーを紹介
341	日本語講座運営	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	『まるごと』を使用したJF日本語教育スタンダード準拠講座を中心に日本語能力試験（JLPT）体験講座・文化日本語講座を実施。日本語学習者及び指導者の自律学習の拠点となっているモンゴル日本人材開発センターの図書室運営のサポート
342	JF日本語講座	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座は大きく分けて「夏期コース」（2018年6月～8月）「秋期コース」（2018年9月～2019年1月）「春期コース」（2019年2月～2019年5月）の年間3期の実施。このうち、春期コースと秋期コースは『まるごと』を使用。夏期コースは『まるごと』の入門A1の「りかい」のみ使用。各コースともCan-doリストを使用した目標設定とポートフォリオの活用、文化体験も取り入れJF日本語教育スタンダードの考え方を普及
343	年中行事で学ぶ日本語	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座（JF講座）を受講した学習者や日本語学習者を対象に「年中行事で学ぶ日本語」を実施。講座内では十分に紹介できない四季折々の行事や「衣・食・住」について触れ、それぞれの回は対象者を絞りN3、4、5取得者を対象として実施。各回の参加者は24名程度。イベントはモンゴルにもある類似のものを取り上げた <ul style="list-style-type: none"> ・5月：こどもの日、端午の節句 ・7月：七夕（モンゴルにはない年中行事だが日本の夏の代表的な年中行事として紹介） ・9月：月見 ・1月：お正月 ・3月：ひな祭り

(27) ウズベキスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
344	第22回中央アジア日本語弁論大会	ウズベキスタン	2018/05/19	カザフスタン・キルギス・タジキスタン・トルクメニスタン・ウズベキスタンの中央アジア5か国より、それぞれの国内大会を経て選ばれた代表者を招いて日本語弁論大会を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
345	中央アジア日本語教育セミナー	ウズベキスタン	2018/05/20	中央アジア日本語弁論大会開催とあわせ、各国からの引率教師及び開催国の日本語教師が参加する日本語教育セミナーを開催
346	国内巡回指導	ウズベキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	地方の日本語教育機関に赴き日本語教育に関する研修会を行うことにより、現地日本語教師の日本語教授能力の向上及び各地方の日本語教育の現状と課題を調査
347	日本語講座運営	ウズベキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に関する業務
348	『まるごと』コース運営	ウズベキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的として『まるごと』コースを運営
349	相互理解（文化日本語）講座運営	ウズベキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	相互理解（文化日本語）講座の運営に関する業務
350	JLPT体験講座	ウズベキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語能力試験（JLPT）の普及及び受験者の増加を目的として「JLPT体験講座」を開講

(28) キルギス日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
351	日本語でプレゼンテーション会	キルギス	2018/10/25 ～ 2019/02/28	日本語使用場面の少ないキルギスの日本語学習者が学習者同士で学習成果を発表し合い交流を深めるとともに日本語運用場面を設けることで学習意欲を高めることを目的に、日本人ゲストを迎えて隔月で日本語によるプレゼンテーション会を実施
352	JFスタンダード準拠『まるごと』教育セミナー	キルギス	2018/10/17 ～ 2018/11/03	『まるごと』の使用に関心を持っているキルギスの日本語教師や教育機関を対象に、日本語講座（JF講座）講師研修を修了した現地講師がJF日本語教育スタンダードと『まるごと』を使った授業についてのセミナーを実施
353	巡回日本語講座	キルギス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ビシュケク市内及び地方都市で日本語教育を実施していない教育機関を訪問し日本文化及び日本語の紹介を行うことで、日本語について関心を持ってもらい、将来的に日本語学習者の裾野拡大を目指す日本語講座を実施
354	日本語講座運営	キルギス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に関する業務
355	JFスタンダード準拠講座	キルギス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠『まるごと 日本のことばと文化』を使用した一般学習者向けの総合日本語講座（入門～中上級）、ジュニア向けの夏休み短期集中講座（入門）、社会人向けの短期集中講座（入門～初級1）を実施
356	JLPT体験講座	キルギス	2018/04/01 ～ 2018/06/30	キルギスにおける日本語能力試験（JLPT）の周知と受験者数の増加を目的とし、試験時期にあわせて年に2回JLPT体験講座を実施

(29) カザフスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
357	JFスタンダード準拠『まるごと』研修（実践編）	カザフスタン	2018/07/02 ～ 2018/07/03	日本語教師及び日本語教師を目指す人向けのJF日本語教育スタンダード準拠教材『まるごと』の実践と補助教材の紹介
358	まるごと日本語講座（アルマティ・アスタナ）	カザフスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アルマティ及びアスタナにおいてレベル別で継続可能なコースとしての春コース及び秋コース（各4か月）並びに夏期短期集中講座を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
359	アスタナ日本語教師研修	カザフスタン	2018/06/22 ～ 2019/02/22	ユーラシア国立大学（アスタナ）で教鞭を取る日本語教師を主な対象者とし、教授法や中上級の教え方等に関する教師研修を実施
360	まるごと夏期短期集中日本語講座（アルマティ・アスタナ）	カザフスタン	2018/07/09 ～ 2018/08/29	春コース及び秋コースと同様のカリキュラムで短期間に集中的に学ぶコース
361	中等教育教師研修	カザフスタン	2018/04/23 ～ 2018/09/10	各外国語を選択・必修科目として取り入れる取組をしている「ナザルバエフ・インテレクチュアル・スクール」（中等教育機関）において、中等教育機関教師向け研修を実施
362	まるごと出前講座（アスタナ）	カザフスタン	2018/09/17 ～ 2019/01/25	カザフスタン日本人材センター（アスタナ分室）へ通うのが困難な受講生を対象に、アスタナ市街地に位置するカザフスタン国立アカデミー図書館において出前講座を実施
363	かな日本語講座（アルマティ・アスタナ）	カザフスタン	2018/06/18 ～ 2019/02/01	春・秋の一般コースと夏の短期集中コースの2週間前に実施し、一般講座への準備と勧誘を目的とした短期の文字（ひらがな・カタカナ）学習コース。週3回（1回2時間）×2週＝計6回でひらがな・カタカナを習得
364	JLPT体験コース（アルマティ）	カザフスタン	2018/10/01 ～ 2018/11/30	問題形式に慣れることを目的に、市販の模擬試験や練習問題を使用した日本語能力試験（JLPT）N3体験コースを実施
365	茶道で学ぶ日本語	カザフスタン	2018/10/26	茶道を通して日本語及び日本文化を体験するコースを実施
366	書道で学ぶ日本語	カザフスタン	2018/07/18 ～ 2018/07/20	書道を通して日本語及び日本文化を体験するコースを実施
367	日本語講座運営	カザフスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に関する業務

(30) ウクライナ日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
368	学習者奨励／日本語教育コンサルティング事業（リヴィウ）	ウクライナ	2018/07/02 ～ 2018/07/06	リヴィウ工科大学における学生向け短期集中サマーキャンプの企画・運営、講義のほか、現地教師向けの『まるごと』セミナーを実施
369	日本語教育コンサルティング事業（オデッサ）	ウクライナ	2018/09/09 ～ 2018/09/12	オデッサ国立大学を訪問し授業見学のほか現地講師による授業のサポートを実施
370	学習者奨励／日本語教育コンサルティング事業（ドニプロ）	ウクライナ	2018/05/23 ～ 2018/05/27	ドニプロにおける日本語弁論大会地方予選の審査員のほか、ドニプロ市内の日本語教育機関における授業見学・講演・モデル授業を実施
371	学習者奨励／日本語教育コンサルティング事業	ウクライナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	年度を通じて、ウクライナ国内において学習者奨励活動、特別講義や日本語教師へのコンサルティングを実施
372	日本語講座運営	ウクライナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座（JF講座）に係る運営
373	日本語講座	ウクライナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ウクライナで唯一の学生・一般社会人を対象とした日本語講座
374	つながる図書館つながるコミュニティ活動	ウクライナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ウクライナ日本センター図書館の蔵書を利用した図書活動

(31) 全世界共通

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
375	JF講座調整員派遣	全世界区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座（JF講座）調整員の派遣
376	『まるごと』の購入送付	全世界区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	海外事務所/日本センターへの『まるごと』の購入送付

合計額 504,000,939 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第16回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト2018	エルサルバドル日本語教師会	エルサルバドル	2018/04/01 ～ 2018/10/28	国際交流基金は経費の一部を助成
2	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	エルサルバドル日本語教師会	エルサルバドル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
3	第24回メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	ホセ・シメオン・カニャス中米大学	エルサルバドル	2018/04/01 ～ 2019/03/30	国際交流基金は経費の一部を助成
4	第28回日本語弁論大会	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2018/05/01 ～ 2018/10/31	国際交流基金は経費の一部を助成
5	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	グアテマラ日本文化の家	グアテマラ	2018/10/08 ～ 2020/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
6	給与助成	地域開発プロジェクト「グアジャベラの家」	キューバ	2018/04/01 ～ 2018/07/07	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
7	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	地域開発プロジェクト「グアジャベラの家」	キューバ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
8	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2018/05/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
9	第23回ハバナの日本語弁論大会	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
10	第1回ベネズエラ、エクアドル、コロンビア俳句・川柳コンテスト	エクアドルJLPT日本語教師会	エクアドル	2018/05/01 ～ 2018/11/01	国際交流基金は経費の一部を助成
11	2018年第4回日本語コンテスト：第2回スピーチコンテスト	中米カリブ日本語教育ネットワーク（ドミニカ共和国）	ドミニカ共和国	2018/04/01 ～ 2018/12/20	国際交流基金は経費の一部を助成
12	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	ドミニカ共和国日本語教師会	ドミニカ共和国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
13	メキシコ夏季短期集中講座	ドミニカ共和国日本語教師会	ドミニカ共和国	2018/05/21 ～ 2018/07/28	国際交流基金は経費の一部を助成
14	2018年度メキシコ夏季短期集中講座への派遣	コロンビア日系人協会日本語センター「光園」	コロンビア	2018/04/01 ～ 2018/07/02	国際交流基金は経費の一部を助成
15	第5回コロンビア全国日本語弁論大会	ロス・アンデス大学	コロンビア	2018/09/01 ～ 2019/03/15	国際交流基金は経費の一部を助成
16	コロンビア日本語教師合同研究会	コロンビア全国日本語教師会・日本語教育研究会	コロンビア	2018/12/01 ～ 2019/03/14	国際交流基金は経費の一部を助成
17	第17回日本語弁論大会	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2018/04/01 ～ 2018/08/31	国際交流基金は経費の一部を助成
18	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
19	2018年度メキシコ夏季講座参加におけるNNT教師研修とネットワーク形成	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2018/04/01 ～ 2018/10/15	国際交流基金は経費の一部を助成
20	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
21	2018年度メキシコ夏季短期集中講座	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2018/04/15 ～ 2018/11/15	国際交流基金は経費の一部を助成
22	第11回 2018年度チリ日本語弁論大会	日本語総合学習センター (CEIJA)	チリ	2018/04/01 ～ 2018/11/30	国際交流基金は経費の一部を助成
23	第30回日本語スピーチコンテスト	パラグアイ日本人会連合会	パラグアイ	2018/04/01 ～ 2018/09/30	国際交流基金は経費の一部を助成
24	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	ベネズエラ日本語教師会	ベネズエラ	2018/08/22 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
25	第4回南米スペイン語圏日本語教育連絡会議	ペルー日系人協会	ペルー	2018/04/01 ～ 2018/10/31	国際交流基金は経費の一部を助成
26	第1回ペルー全国日本語作文大会	ペルー日系人協会	ペルー	2018/04/01 ～ 2018/09/30	国際交流基金は経費の一部を助成
27	クスコ日本語弁論大会	クスコ日本語教師会	ペルー	2018/04/01 ～ 2018/09/30	国際交流基金は経費の一部を助成
28	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	ニカラグア日本語教師会	ニカラグア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
29	第21回日本語スピーチコンテスト	中米大学	ニカラグア	2018/10/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
30	2018年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	中米大学	ニカラグア	2018/11/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
31	第10回中米カリブ日本語教育セミナー	パナマ工科大学	パナマ	2018/05/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
32	第13回日本語弁論大会	ホンジュラス帰国留学生の会	ホンジュラス	2018/10/01 ～ 2018/10/31	国際交流基金は経費の一部を助成
33	教材購入助成	バグダッド大学文学部	イラク	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
34	第21回イラン日本語弁論大会	テヘラン大学外国語外国文学部 日本語・日本文学科	イラン	2018/04/01 ～ 2019/02/15	国際交流基金は経費の一部を助成
35	教材購入助成	アルジェ第1大学	アルジェリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
36	第11回カタール日本語スピーチコンテスト	カタール日本語教師会	カタール	2018/09/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
37	教材購入助成	カディアヤド大学 人文科学部	モロッコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
38	給与助成	メケレ大学	エチオピア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
39	教材購入助成	ガーナ大学アジア研究所	ガーナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
40	第23回日本語スピーチコンテスト	ガーナ帰国留学生会	ガーナ	2018/12/05 ～ 2019/03/17	国際交流基金は経費の一部を助成
41	平成30年度日本語スピーチコンテスト (第12回)	クウェイト日本人会	クウェイト	2018/09/01 ～ 2018/12/15	国際交流基金は経費の一部を助成
42	教材購入助成	チャナッカレ・オンセキズ・マルト 大学観光学部	トルコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
43	第3回 日本語・日本語教育・国際シン ポジウム	土日基金・日本語・日本文化研究・ 教育・応用センター	トルコ	2018/04/01 ～ 2018/12/30	国際交流基金は経費の一部を助成
44	教材購入助成	ネヴシェヒルハジュベクタシュヴェ リ大学	トルコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
45	第27回アンカラ日本語弁論大会	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
46	第6回「私の目から見た日本」日本の 紹介と日本語スピーチコンテスト	日本イズミル文化友好協会	トルコ	2018/09/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
47	第12回ケニア日本語弁論大会	ケニア日本語教師会	ケニア	2018/06/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
48	第6回東アフリカ日本語教育会議	ケニア日本語教師会	ケニア	2018/04/01 ～ 2018/09/30	国際交流基金は経費の一部を助成
49	給与助成	エンブ大学	ケニア	2018/09/01 ～ 2019/03/31	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
50	アカデックス日本語プロジェクト	アカデックス教育グループ	コンゴ民主共和国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
51	細川英雄先生による日本語教育ワーク ショップ	オランダ日本語教師会	オランダ	2018/04/01 ～ 2018/04/22	国際交流基金は経費の一部を助成
52	2018年度「台湾日本語教育研究」国際 学術シンポジウム	台湾日本語教育学会	台湾	2018/04/01 ～ 2018/12/31	国際交流基金は経費の一部を助成
53	2018年度国際シンポジウム「台湾にお ける日本研究の課題と展望」	台湾日本語文学会	台湾	2018/04/01 ～ 2018/12/31	国際交流基金は経費の一部を助成
54	第17回バクー日本語弁論大会	バクー国立大学	アゼルバイジャン	2018/05/01 ～ 2018/10/30	国際交流基金は経費の一部を助成
55	教材購入助成	ロシア・アルメニア (スラヴォニッ ク) 大学	アルメニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
56	教材購入助成	エレバン国立大学	アルメニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
57	第8回アルメニア国日本語弁論大会	アルメニア日本語教師会	アルメニア	2018/05/01 ～ 2018/10/30	国際交流基金は経費の一部を助成
58	第23回ウクライナ日本語弁論大会	オレシ・ホンチャール記念ドニプロ 国立大学	ウクライナ	2018/04/01 ～ 2018/10/21	国際交流基金は経費の一部を助成
59	第18回ウクライナ日本語教育セミナー	ウクライナ日本語教師会	ウクライナ	2018/04/01 ～ 2019/03/15	国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
60	教材購入助成	グリーンチェンコ記念キエフ市立大学	ウクライナ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
61	第38回日本語スピーチコンテスト	ギリシャ日本語教師会	ギリシャ	2018/04/01 ～ 2018/05/06	国際交流基金は経費の一部を助成
62	日本語の文法	SPEAK語学学校	ギリシャ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
63	日本語遠隔教育	イコノマコス日本語学校	ギリシャ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
64	第3回ラフカディオ・ハーン日本語サマープログラム	レフカダ市文化センター	ギリシャ	2018/06/01 ～ 2018/09/12	国際交流基金は経費の一部を助成
65	教材購入助成	国立モンゴル科学技術大学付属高専技術カレッジ	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
66	第11回日本語教育シンポジウム	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2018/05/01 ～ 2019/02/01	国際交流基金は経費の一部を助成
67	地方巡回視察・指導	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/02/28	国際交流基金は経費の一部を助成
68	第24回学校対抗日本語スピーチコンテスト	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2018/09/01 ～ 2018/11/30	国際交流基金は経費の一部を助成
69	第16回日本語夏期講習サマースクール(在校生対象)	新モンゴル学園	モンゴル	2018/07/01 ～ 2018/08/31	国際交流基金は経費の一部を助成
70	第16回日本語スピーチコンテスト	モンゴル国立科学技術大学	モンゴル	2018/10/01 ～ 2018/11/30	国際交流基金は経費の一部を助成
71	第27回ウズベキスタン日本語弁論大会	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2018/09/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
72	教材購入助成	サマルカンド国立外国語大学	ウズベキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
73	教材購入助成	ジュリ フェーリ高校	マダガスカル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
74	教材購入助成	ジャパニーズ・クラブ・マナリンツア	マダガスカル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
75	給与助成	日マ日本語学校	マダガスカル	2018/04/06 ～ 2019/01/29	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
76	第11回エストニア国内日本語弁論大会	エストニア日本語教師会	エストニア	2018/05/01 ～ 2019/03/08	国際交流基金は経費の一部を助成
77	教材購入助成	タリン大学	エストニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
78	第21回カザフスタン日本語弁論大会	カザフスタン日本語教師会	カザフスタン	2018/10/01 ～ 2019/03/02	国際交流基金は経費の一部を助成
79	第4回カザフスタン巡回日本語出張授業2018	アル・ファラビ名称カザフ国立大学東洋学部極東学科日本語講座	カザフスタン	2018/06/01 ～ 2018/10/30	国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
80	第26回日本語教育セミナー	スイス日本語教師の会	スイス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
81	キルギス共和国日本語弁論大会	キルギス共和国日本語教師会	キルギス	2019/01/19 ～ 2019/03/24	国際交流基金は経費の一部を助成
82	第2回キルギス日本学・日本語教育国際研究大会	キルギス共和国日本語教師会	キルギス	2018/04/01 ～ 2018/08/25	国際交流基金は経費の一部を助成
83	教材購入助成	ビリムカナ・カント日本学校	キルギス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
84	教材購入助成	アラバエフ記念キルギス国立大学附属日本学院	キルギス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
85	教材購入助成	クロアチア日本語教師会	クロアチア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
86	第18回日本語スピーチコンテスト・日本語発表	ザグレブ大学哲学部インド極東学科日本学コース	クロアチア	2018/09/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
87	第6回日本語の発表会	オウルフィン日協会	フィンランド	2018/09/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
88	第33回日本語で語る会	フィンランド日本語日本文化教師の会	フィンランド	2018/11/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
89	第6回南コーカサス日本語教育セミナー	トビリシ自由大学	ジョージア	2018/10/25 ～ 2019/02/01	国際交流基金は経費の一部を助成
90	第5回スロバキア日本語弁論大会	スロバキア日本語弁論大会実行委員会	スロバキア	2019/03/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
91	教材購入助成	コメニウス大学	スロバキア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
92	教材購入助成	元気センター	スロベニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
93	第3回ジャパンボウル・セルビア大会	ベオグラード大学言語学部	セルビア	2018/04/01 ～ 2019/03/25	国際交流基金は経費の一部を助成
94	給与助成	非営利活動法人メコンカンボジアジャパン	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
95	教材購入助成	国際日本文化学園	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
96	第4回アンコールワット日本語教育セミナー	アンコールワット日本語教師会	カンボジア	2018/10/01 ～ 2018/11/30	国際交流基金は経費の一部を助成
97	2018年度 さくら日本語・日本文化普及キャラバン (第9回)	王立ブノンペン大学	カンボジア	2018/12/01 ～ 2019/02/28	国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
98	教材購入助成	タジキスタン教育大学パンジャケント校	タジキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
99	教材購入助成	ロシア・タジキスタン・スラブ大学	タジキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
100	教材購入助成	タジキスタン国立言語大学	タジキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
101	第49回日本大使杯日本語スピーチコンテスト	シンガポール日本文化協会	シンガポール	2018/04/01 ～ 2018/07/31	国際交流基金は経費の一部を助成
102	日本語教育冬期セミナー	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2018/04/01 ～ 2018/12/31	日本語教師対象の「自然な会話能力の指導法」をテーマとしたセミナーについて経費の一部を助成
103	教材購入助成	南洋理工大学	シンガポール	2018/04/01 ～ 2019/03/31	南洋理工大学が購入する日本語教材の購入費の一部を助成
104	給与助成	国立東ティモール大学	東ティモール	2018/08/01 ～ 2019/07/31	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
105	第14回モルドバ日本語弁論大会	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2018/10/01 ～ 2019/02/28	国際交流基金は経費の一部を助成
106	給与助成	ラファエラ東ティモール募金	東ティモール	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
107	教材購入助成	ラファエラ東ティモール募金	東ティモール	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
108	教材購入助成	ブルネイ・ダルサラーム大学言語センター	ブルネイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
109	第32回ブルネイ日本語弁論大会	ブルネイ教育省技術教育インスティテュート生涯学習教育・訓練課	ブルネイ	2018/10/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
110	第18回日本語弁論大会	ラトビア日本語弁論大会実行委員会	ラトビア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
111	給与助成	リガ文化学校	ラトビア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
112	給与助成	ラトビア大学人文科学部アジア学科	ラトビア	2018/09/01 ～ 2019/06/30	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
113	給与助成	カレル大学哲学部	チェコ	2018/04/01 ～ 2018/06/30	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
114	第42回チェコ日本語弁論大会	チェコ日本語教師会	チェコ	2018/04/01 ～ 2018/04/14	国際交流基金は経費の一部を助成
115	第19回日本語スピーチコンテスト	ミャンマー元日本留学生協会(MAJA)	ミャンマー	2018/04/01 ～ 2018/08/31	国際交流基金は経費の一部を助成
116	給与助成	ヤンゴン工科大学	ミャンマー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ヤンゴン工科大学で実施する日本語講座の教師への給与に対し経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援（助成）

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
117	教材購入助成	ヤンゴン外国語大学	ミャンマー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
118	教材購入助成	マンダレー外国語大学	ミャンマー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
119	教材購入助成	オグスハン記念トルクメニスタン工科大学	トルクメニスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
120	教材購入助成	国際人文開発大学	トルクメニスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
121	教材購入助成	140番外国語総合専門学校	トルクメニスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
122	給与助成	ブリュッセル自由大学	ベルギー	2018/09/14 ～ 2019/09/13	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
123	教材購入助成	ビリニュス大学	リトアニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
124	日本語・リトアニア語電子辞典のウェブサイト拡充	ビタウタスマグヌス大学	リトアニア	2018/05/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
125	第24回日本語弁論大会	キリル・メトディ国際基金	ブルガリア	2018/04/01 ～ 2018/04/14	国際交流基金は経費の一部を助成
126	バルカン半島日本語サマーキャンプ	ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキー」	ブルガリア	2018/04/01 ～ 2018/06/30	国際交流基金は経費の一部を助成
127	給与助成	第40番総合学校「レイ・パスツール」	ブルガリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
128	ブルガリア日本語・日本文化教育セミナー2018	「聖キリル・聖メトディ」ヴェリコ・タルノヴォ大学	ブルガリア	2018/10/01 ～ 2018/10/31	国際交流基金は経費の一部を助成
129	教材購入助成	ノンボン中等教育学校	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ノンボン中等教育学校が購入する日本語教材に対し経費の一部を助成
130	教材購入助成	ピアワット中等教育学校	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ピアワット中等教育学校が購入する日本語教材に対し経費の一部を助成
131	第16回ラオス日本語スピーチ大会	ラオス国立大学	ラオス	2018/05/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
132	第5回ポルトガル日本語弁論大会	ポルトガル日本語教師連絡会議	ポルトガル	2018/05/01 ～ 2018/10/27	国際交流基金は経費の一部を助成
133	教材購入助成	バベシュ・ボヤイ大学	ルーマニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
134	異文化コミュニケーションを目指した日本語教育と新しいことば・概念	ブカレスト大学	ルーマニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
135	第3回日本語プレゼンテーションコンテスト	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2018/07/01 ～ 2019/03/09	国際交流基金は経費の一部を助成
136	異文化間コミュニケーションの教科書作成パート2	ケラニア大学	スリランカ	2018/04/01 ～ 2018/12/31	ケラニア大学が制作する日本語教材の制作費に対し経費の一部を助成
137	オーレベル学生向けの日本語学習セミナー及び日本文化祭	ケラニア大学	スリランカ	2018/08/01 ～ 2018/11/30	国際交流基金は経費の一部を助成
138	教材購入助成	コロombo大学	スリランカ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2017年3月に開講された初心者向けの日本語クラスのために購入する日本語教材に対し経費の一部を助成
139	第12回日本語学習A/Lセミナー	スリランカ日本語教師会 (JALTAS)	スリランカ	2018/09/05 ～ 2019/03/20	国際交流基金は経費の一部を助成
140	第11回日本語教育セミナー	スリランカ日本語教師会 (JALTAS)	スリランカ	2018/04/01 ～ 2018/08/31	国際交流基金は経費の一部を助成
141	第30回日本語弁論大会	スリランカ日本語教育協会 (JLEA)	スリランカ	2018/11/22 ～ 2019/03/04	国際交流基金は経費の一部を助成
142	教材購入助成	ルクセンブルク市ギャルソン公立中高等学校	ルクセンブルク	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
143	教材購入助成	エッシュ・シュア・アルゼット市フベル・クレマン公立中高校	ルクセンブルク	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
144	教材購入助成	ミンスク国立言語大学	ベラルーシ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
145	教材購入助成	ベラルーシ国立大学	ベラルーシ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
146	教材購入助成	NPO法人東洋伝統文化協会《葉隠》	ベラルーシ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
147	給与助成	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2018/10/01 ～ 2019/09/30	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
148	第23回ロシア極東・東シベリア日本語弁論大会	太平洋国立大学・教育学院	ロシア	2018/04/01 ～ 2018/10/08	国際交流基金は経費の一部を助成
149	ロシア極東・東シベリア日本語教育セミナー	太平洋国立大学・教育学院	ロシア	2018/10/01 ～ 2018/10/10	国際交流基金は経費の一部を助成
150	暗唱大会	サハリン総合国立大学	ロシア	2018/05/01 ～ 2018/12/31	国際交流基金は経費の一部を助成
151	第40回日本語弁論大会	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2018/12/01 ～ 2019/03/16	国際交流基金は経費の一部を助成
152	ポーランド日本語教師会セミナー	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2018/10/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
153	日本学者の遊技場 コペルニクス大学-虚偽と真実 日本学科10周年	ニコラス・コペルニクス大学 言語学部 日本語学科	ポーランド	2018/04/01 ～ 2018/11/24	国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
154	国際日本学科学学生ワークショップ	アダム・ミツケヴィチ大学東洋研究所日本研究科	ポーランド	2018/04/01 ～ 2018/05/14	国際交流基金は経費の一部を助成
155	第38回ネパール全国日本語弁論大会 2018年度	ネパール日本語教師協会	ネパール	2018/12/23 ～ 2019/02/24	国際交流基金は経費の一部を助成
156	インダス大学日本語講座	インダス大学	パキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
157	第34回カラチ日本語弁論大会	パキスタン・日本文化協会、シンド	パキスタン	2019/01/14 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
158	第10回全国日本語弁論大会	バングラデシュ帰国留学生会 (JUAAB) 日本語学校	バングラデシュ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
159	教材購入助成	カタカリ ランゲージセンター	バングラデシュ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座運営のための日本語講師給与の一部を助成
160	第3回なでしこ日本語キャラバン	ブータン日本語教師会	ブータン	2018/04/01 ～ 2018/12/31	国際交流基金は経費の一部を助成
161	第4回ニュージーランド中学生全国クイズ大会	ニュージーランド日本語教師会	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2018/07/31	国際交流基金は経費の一部を助成
162	オークランド地域日本語弁論大会高校部門	オークランド工科大学	ニュージーランド	2018/04/04 ～ 2018/08/31	国際交流基金は経費の一部を助成
163	第9回俳句・書道コンテスト	オークランドニュージーランド日本協会	ニュージーランド	2018/05/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
164	教材購入助成	アボンデールカレッジ	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
165	教材購入助成	マウントロスギル高校	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
166	教材購入助成	タウハラ高等学校	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
167	第6回カンタベリー大学NCEA日本語ワークショップ	カンタベリー大学	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2018/06/30	国際交流基金は経費の一部を助成
168	第5回 10年生「日本語で話そう！」午後の集い	カンタベリー日本語教師会	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2018/10/10	国際交流基金は経費の一部を助成
169	教材購入助成	ホーンビー高校	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
170	第5回 全ニュージーランド大学・日本語スピーチコンテスト	ニュージーランド日本研究学会	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2018/10/31	国際交流基金は経費の一部を助成
171	ニュージーランドの大学レベルの日本語教育者のための全国シンポジウム	マッセイ大学 人文社会科学部 人文学科	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2019/02/28	国際交流基金は経費の一部を助成

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
172	第9回 ウェリントン地区スピーチコンテスト	ウェリントン日本語教師会	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2018/07/06	国際交流基金は経費の一部を助成
173	サウスランド地区日本語スピーチコンテスト	オタゴサウスランド言語教師会	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2018/10/31	国際交流基金は経費の一部を助成
174	教材購入助成	ヘレトンガ・カレッジ	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
175	教材購入助成	オタゴ女子高校	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し経費の一部を助成
176	第17回アイルランド日本語弁論大会	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2018/09/29 ～ 2019/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
177	ジャパングイズナイト	国立ダブリンシティ大学	アイルランド	2018/10/01 ～ 2019/02/28	国際交流基金は経費の一部を助成

合計額 29,575,181 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (3) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

1. 現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等を行う
2. 現地日本語教育機関の授業を実際に担当するほか、現地人教師への助言・指導、カリキュラム編成や教材作成等について支援を行う
3. 国際交流基金海外事務所又は日本人材開発センター (日本センター) で実施される日本語講座 (JF講座) の設計・運営・現地講師への助言等を行う

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	山口 敏幸 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2016/03/27 ~ 2020/03/26	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	小西 広明 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/06/13 ~ 2019/06/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	平賀 達哉 (ニューデリー日本文化センター・西インド)	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/06/16 ~ 2018/06/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	蟻末 淳 (ニューデリー日本文化センター・南インド)	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/06/19 ~ 2020/06/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	尾崎 裕子 (ニューデリー日本文化センター・西インド)	インド	ニューデリー日本文化センター	2018/06/03 ~ 2020/06/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	片桐 準二 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/07/20 ~ 2019/07/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	早川 直子 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2017/10/08 ~ 2019/10/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	武井 康次郎 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/08/25 ~ 2019/08/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	森田 衛 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/20 ~ 2019/04/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
10	小川 京子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/06/22 ~ 2019/06/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
11	三浦 多佳史 (クアラルンプール日本文化センター)	ミャンマー	クアラルンプール日本文化センター	2016/05/06 ~ 2019/05/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	佐藤 直樹 (ヤンゴン外国語大学/マンダレー外国語大学)	ミャンマー	ヤンゴン外国語大学	2016/12/07 ~ 2019/12/06	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。マンダレー外国語大学に対しても同氏が支援
13	伊達 久美子 (マラヤ大学予備教育 学科長)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2015/03/30 ~ 2019/03/29	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	篠原 典子 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/03/19 ~ 2020/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
15	中島 透 (マレーカレッジ クアラカンサー)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2017/03/20 ~ 2019/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	福島 奈緒美 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2018/03/20 ~ 2019/03/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	西村 尚 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2019/03/19 ~ 2021/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	田邊 知成 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2017/05/10 ~ 2020/05/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	藤光 由子 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2018/04/01 ~ 2018/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	近藤 裕美子 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2018/05/22 ~ 2020/05/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
21	篠崎 撰子 (マドリード日本文化センター)	スペイン	マドリード日本文化センター	2018/04/04 ~ 2020/03/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
22	榛葉 久美 (ケルン日本文化会館)	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/05/01 ~ 2018/04/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
23	松浦 とも子 (ケルン日本文化会館)	ドイツ	ケルン日本文化会館	2018/04/20 ~ 2020/04/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	本多 倫子 (コンケン大学)	タイ	コンケン大学	2016/10/10 ~ 2019/12/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
25	大田 美紀 (モスクワ市立教育大学)	ロシア	モスクワ市立教育大学	2015/04/15 ~ 2018/04/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
26	森林 謙 (モスクワ国立大学)	ロシア	モスクワ国立大学	2016/10/28 ~ 2019/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
27	黒岩 幸子 (モスクワ市立教育大学)	ロシア	モスクワ市立教育大学	2018/06/01 ~ 2020/05/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	齊藤 真美 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2017/06/15 ~ 2020/06/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	三上 京子 (ニュージーランド教育省／オークランド)	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2017/01/22 ~ 2019/02/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。赴任地はオークランド
30	村上 吉文 (アルバータ州教育省)	カナダ	アルバータ州教育省	2017/04/29 ~ 2020/04/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	平田 好 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2017/09/26 ~ 2019/09/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	福島 青史 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/08/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	久野 元 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/03/17 ~ 2020/03/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	原田 明子 (アイルランド教育技能省)	アイルランド	アイルランド教育技能省	2017/06/14 ~ 2020/06/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	佐藤 五郎 (アザディ名称世界言語大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学及び国民教育大学	2017/06/19 ~ 2019/06/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
36 林 敏夫 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2017/04/08 ～ 2020/04/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
37 飯尾 幸司 (カイロ日本文化センター)	エジプト	カイロ日本文化センター	2017/01/30 ～ 2020/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
38 高崎 三千代 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/11/06 ～ 2019/11/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39 王 崇梁 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/04/18 ～ 2020/09/08	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
40 藤光 由子 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2018/10/05 ～ 2020/10/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41 根津 誠 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2015/01/05 ～ 2018/09/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
42 日本語専門家公募	全世界区分困難		2018/04/02 ～ 2019/03/29	2019年度に派遣する日本語専門家等の公募業務を実施
43 活動報告会	全世界区分困難		2018/04/02 ～ 2019/03/29	日本語専門家派遣事業の帰国報告及び日本語専門家派遣制度と2019年度に派遣する専門家の公募についての説明を実施

合計額 466,047,591 円
うち共通経費 31,510,099 円

2. 海外事業費 / (4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

1. 主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問・巡回指導等を行う
2. 大学等個別の機関に派遣され、当該機関の授業担当、カリキュラム編成、教材作成、現地教師への助言等を行う
3. 国際交流基金海外事務所又は日本人材開発センター (日本センター) で実施される日本語講座 (JF講座) の設計・運営・現地講師への助言等を行う

事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1 五十嵐 裕佳 (インドネシア中等教育機関・中部ジャワ)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2014/07/13 ~ 2018/07/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在地：中部ジャワ、スマラン
2 太原 ゆか (西ジャワ・インドネシア教育大学)	インドネシア	インドネシア教育大学	2016/08/16 ~ 2019/01/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3 本橋 啓子 (国立スラバヤ大学・東ジャワ州担当)	インドネシア	国立スラバヤ大学	2017/09/03 ~ 2019/09/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4 吉川 景子 (インドネシア中等教育機関・ジャカルタ首都圏)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2018/03/05 ~ 2020/03/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5 佐藤 公美 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2018/06/29 ~ 2020/06/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在地：中部ジャワ、スマラン
6 立花 秀正 (王立ブノンペン大学)	カンボジア	王立ブノンペン大学	2016/09/03 ~ 2019/09/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7 小嶋 香織 (カンボジア日本人材開発センター)	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2017/03/15 ~ 2019/03/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8 佐久間 司郎 (カンボジア日本人材開発センター)	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2019/03/13 ~ 2021/03/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9 関山 聡之 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2016/05/15 ~ 2019/05/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
10 南井 美香 (タイ教育省中等教育局・OBEC)	タイ	タイ教育省中等教育局 (OBEC)	2019/03/19 ~ 2021/03/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業> 日本語事業費／2. 海外事業費／(4) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
11	平川 俊助（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/07/29 ～ 2018/07/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
12	吉岡 千里（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2018/10/12 ～ 2020/10/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	石田 英明（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/05 ～ 2019/04/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	新谷 知佳（マニラ日本文化センター・セブ）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/03/23 ～ 2019/03/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
15	小林 学（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/07/12 ～ 2019/07/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	三矢 真由美（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2018/09/14 ～ 2020/09/13	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
17	池田 亜季子（ベトナム日本文化交流センター・ホーチミン）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/07/09 ～ 2018/07/08	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	佐藤 修（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/10/01 ～ 2019/02/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	中尾 菜穂（ベトナム日本文化交流センター・ホーチミン）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/07/25 ～ 2019/07/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	笹村 はるか（バリアブントウ大学）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/12/13 ～ 2019/12/21	任国の教育機関（バリアブントウ大学）に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
21	大塚 武司（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/03/24 ～ 2019/03/23	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
22	黒田 朋斎（ベトナム日本文化交流センター・ダナン）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/04/01 ～ 2019/10/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
23	雄谷 進（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/28 ～ 2019/06/27	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関等に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	新井 潤（ベトナム日本文化交流センター・南部）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター・南部	2018/06/29 ～ 2020/06/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
25	武田 素子（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/02/18 ～ 2021/02/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
26	對尾 幸華（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/03/19 ～ 2018/03/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
27	佐藤 公美（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/04/05 ～ 2018/03/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	大内 薫子（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2016/03/26 ～ 2018/03/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	池永 智美（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2016/03/26 ～ 2019/03/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
30	佐藤 京子（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2016/08/01 ～ 2018/03/25	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
31	西村 尚（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2018/03/20 ～ 2020/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	濱元 聡子（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2018/03/20 ～ 2020/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	石松 文枝（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2018/03/20 ～ 2020/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	小林 安那（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2019/03/19 ～ 2021/03/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	辰巳 委子（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2019/03/19 ～ 2021/03/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	奥西 麻衣子（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2019/03/19 ～ 2021/03/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
37	鈴木 千晶（ラオス日本センター）	ラオス	ラオス日本センター	2017/11/14 ～ 2019/11/13	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣（ラオス日本センター、ビエンチャン）
38	大西 由美（カザフ国立大学）	カザフスタン	カザフ国立大学	2016/03/03 ～ 2019/03/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39	瀬川 綾子（カザフスタン日本人材開発センター）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2017/01/06 ～ 2020/01/05	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
40	齊藤 智子（カザフスタン日本人材開発センター・アスタナ）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター・アスタナ分室	2019/03/01 ～ 2021/03/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	新井 潤（カレル大学）	チェコ	カレル大学	2017/04/01 ～ 2018/08/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
42	川島 眞紀子（カレル大学）	チェコ	カレル大学	2018/09/17 ～ 2020/09/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43	奥村 朋恵（ノボシビルスク国立大学）	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2015/08/14 ～ 2018/08/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
44	下郡 健志（極東連邦大学）	ロシア	極東連邦大学	2018/09/20 ～ 2020/09/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	三森 優（ノボシビルスク国立大学）	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2018/10/14 ～ 2020/10/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
46	建木 千佳（土日基金文化センター）	トルコ	土日基金文化センター	2015/06/15 ～ 2018/08/08	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
47	栗田 恵美子（土日基金文化センター）	トルコ	土日基金文化センター	2018/08/27 ～ 2020/08/26	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
48	三矢 真由美（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/07/23 ～ 2018/07/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
49	須摩 亜由子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2016/08/31 ～ 2019/08/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
50	平川 俊助（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2018/09/02 ～ 2020/09/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
51	阿部 康子（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2015/09/23 ～ 2018/09/22	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
52	松田 涼子（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2017/03/20 ～ 2020/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
53	鶴飼 香奈子（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2018/09/12 ～ 2020/09/11	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
54	中島 永倫子（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/04/05 ～ 2018/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
55	吉岡 千里（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/10/01 ～ 2018/09/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
56	野村 ゆみ子（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/11/05 ～ 2018/11/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
57	柿内 良太（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/06/19 ～ 2020/06/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
58	中島 永倫子（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/09/22 ～ 2020/09/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
59	里見 文（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/12/12 ～ 2020/12/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
60	鶴田 靖行（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2018/03/22 ～ 2020/03/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
61	松下 恵子（マドリード日本文化センター）	スペイン	マドリード日本文化センター	2016/07/10 ～ 2018/07/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援、カサアシアとの連携日本語講座運営等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
62	圖子 広夏（マドリード日本文化センター）	スペイン	マドリード日本文化センター	2018/08/19 ～ 2020/08/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援、カサアシアとの連携日本語講座運営等を実施
63	山崎 紀子（ウズベキスタン日本センター）	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本センター	2017/09/20 ～ 2020/09/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
64	坂下 太一（バクー国立大学）	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2017/07/10 ～ 2020/07/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
65	藤崎 泰典（ウクライナ日本センター）	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2017/04/01 ～ 2020/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
66	坂本 美知（キルギス共和国日本人材開発センター）	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2017/08/04 ～ 2020/08/03	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
67	大室 文（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2016/07/22 ～ 2019/07/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
68	相原 幹子（ベラルーシ国立大学／ミンスク国立言語大学）	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学	2017/08/13 ～ 2019/08/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
69	青沼 國夫（ヤギェロン大学）	ポーランド	ヤギェロン大学	2016/09/06 ～ 2019/09/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
70	栗原 幸子（ブカレスト大学）	ルーマニア	ブカレスト大学	2016/09/26 ～ 2019/09/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
71	須藤 展啓（テヘラン大学）	イラン	テヘラン大学	2017/10/03 ～ 2020/03/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
72	酒見 志奈子（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2015/04/04 ～ 2018/04/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
73	足立 健治（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2016/10/06 ～ 2018/10/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
74 崖 高延（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2017/09/19 ～ 2020/04/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
75 佐藤 麻衣子（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2018/04/01 ～ 2019/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
76 高木 萌（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2019/03/14 ～ 2021/03/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
77 米田 晃久（キングサワード大学）	サウジアラビア	キングサワード大学	2015/11/01 ～ 2019/08/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
78 高橋 知也（ケニヤッタ大学）	ケニア	ケニヤッタ大学	2016/08/22 ～ 2019/08/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
79 中野 友理（ソウル日本文化センター・釜山）	韓国	ソウル日本文化センター・釜山	2016/02/24 ～ 2019/02/23	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
80 山本 実佳（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2017/09/01 ～ 2019/08/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
81 田中 綾紗（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2018/01/12 ～ 2020/01/11	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
82 藤井 舞（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2017/06/12 ～ 2020/08/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
83 浦井 智司（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2017/08/08 ～ 2019/09/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
84 齋藤 誠（香港日本語教育研究会）	中国	北京日本文化センター	2018/05/15 ～ 2020/05/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
85 齊藤 智子（モンゴル日本人材開発センター）	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2015/09/21 ～ 2018/09/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
86 三本 智哉（モンゴル日本人材開発センター）	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2018/09/11 ～ 2020/09/10	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
87	若菜 結子 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/03/15 ～ 2019/03/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
88	中石 歩 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/09/18 ～ 2019/09/17	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
89	酒見 志奈子 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2018/06/12 ～ 2019/06/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関等に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
90	井元 麻美 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2019/03/13 ～ 2021/03/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成、日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
91	小松原 奈保 (ケラニア大学)	スリランカ	ケラニア大学	2016/03/23 ～ 2020/03/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施 ※大学はケラニアにあるが、専門家の居住地はコロンボ
92	國頭 あさひ (ヤンゴン外国語大学)	ミャンマー	ヤンゴン外国語大学	2018/10/20 ～ 2019/10/19	日本語教師育成特別強化事業のため、ヤンゴン日本文化センターに専門家1名を派遣
93	山口 寛 (ソフィア大学)	ブルガリア	ソフィア大学	2017/12/13 ～ 2019/12/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 479,948,069 円
うち共通経費 12,171,210 円

2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、国際交流基金海外事務所における日本語講座 (JF講座) の授業担当及び日本語普及事業の補佐や高等教育機関・中等教育レベルの日本語教育機関の日本語講座担当における授業を担当する

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	印藤 礼子 (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2016/07/27 ~ 2018/07/26	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
2	齊藤 タキ (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2018/07/22 ~ 2020/07/22	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
3	鶴飼 香奈子 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2016/07/07 ~ 2018/07/06	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
4	堀江 真梨香 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2018/07/06 ~ 2020/07/05	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
5	津田 香織 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2016/06/20 ~ 2018/06/19	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
6	井上 美優 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2018/06/11 ~ 2020/06/10	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
7	中屋 佳苗 (ニューデリー日本文化センター・南インド)	インド	ニューデリー日本文化センター・南インド	2017/04/10 ~ 2019/04/09	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
8	小山 詩織 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2016/04/17 ~ 2018/05/01	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
9	植田 志穂 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2018/05/01 ~ 2020/04/30	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
10	松田 朋子 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2016/03/26 ~ 2018/03/25	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
11	屋名池 明 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2016/04/01 ~ 2018/04/09	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
12	甲藤 瞳 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2017/03/29 ~ 2019/04/28	任国の教育機関 (ラオス国立大学、ビエンチャン) に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	久保田 育美 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
14	森近 美菜 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/04 ~ 2020/06/03	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
15	諸隈 良子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/03/28 ~ 2018/03/27	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
16	村上 奈未 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/04/01 ~ 2020/03/21	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
17	芝沼 梨沙 (シドニー日本文化センター・ホバート)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2018/01/07 ~ 2020/01/06	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施。赴任地はタスマニア州ホバート
18	斉藤 知花 (キエフ国立言語大学)	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2016/08/20 ~ 2018/08/19	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
19	納土 知樹 (ソフィア大学)	ブルガリア	ソフィア大学	2017/04/18 ~ 2019/04/17	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
20	上原 龍彦 (アザディ名称世界言語大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学及び国民教育大学	2016/09/25 ~ 2018/09/24	アザディ名称世界言語大学及び国民教育大学に所属し、アザディ大学の日本語コースへの支援を行いつつ、トルクメニスタンにおける立ち上げ段階にある初中等及び大学機関を支援
21	大内 将史 (アザディ名称世界言語大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学及び国民教育大学	2018/09/25 ~ 2020/09/24	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
22	井手 剛平 (日本美術技術博物館)	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マンガ	2016/08/14 ~ 2018/08/13	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
23	上田 優花 (日本美術技術博物館)	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マンガ	2018/08/04 ~ 2020/08/03	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
24	竹内 智美 (ブカレスト大学)	ルーマニア	ブカレスト大学	2016/09/03 ~ 2018/09/02	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

合計額 50,125,628 円
うち共通経費 1,533,600 円

2. 海外事業費／ (6) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)

日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして米国の日本語教育機関に派遣する

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
1	一般業務	米国全土の26都市 (2018年度派遣実績)	米国の公立初中等教育機関	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして派遣

合計額 41,726,863 円
うち共通経費 926,635 円

2. 海外事業費／ (7) 北米グラスルーツ交流強化（企画、調査）

事業の効果的実施のために必要な調査、有識者諮問会議（JLEC）開催費ほか

	事業名	期間	事業内容
1	一般業務	2018/04/01 ～ 2018/08/31	北米グラスルーツ交流強化事業として日本語教育サポーターを派遣する準備等を実施

合計額 2,572,585 円
うち共通経費 2,572,585 円

2. 海外事業費／ (8) 北米グラスルーツ交流強化 (派遣)

“日本語教育サポーター” 派遣経費 (報酬・手当、報酬支給委託費、派遣先コーディネート・ケア委託費、出張旅費、派遣前研修費、ほか雑費)

	事業名	派遣先機関	肩書等	期間	事業内容
1	一般業務	各地の日米協会等	日本語教育サポーター	2018/04/01 ~ 2019/03/31	北米グラスルーツ交流強化事業として実施する日本語教育サポーター派遣に関する業務 (派遣前研修、米国への派遣後の必要経費支給等)。米国中西部・南部に日本語教育サポーターを派遣し、現地の教育機関における日本語教育支援や日系企業における現地従業員向けの日本語講座等の広域的な日本語教育普及活動を実施

合計額 95,731,506 円
うち共通経費 90,801,381 円

2. 海外事業費／ (9) 北米グラスルーツ交流強化 (グループ招へい)

日本語学習者・教師等のグループ招へい

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	一般業務	米国	2019/03/10 ～ 2019/04/20	日本語教育サポーター派遣先地域に所在する日系企業の生産性向上、日本語教育を通じた日米地域間交流の促進及び被招へい者の対日理解促進に寄与すること等を目的として、日本語学習者を中心とする日本語教育関係者を招へいする事業を実施

合計額 45,326,458 円
うち共通経費 45,326,458 円

2. 海外事業費／ (10) 北米グラスルーツ交流強化（現地経費）

“日本語教育サポーター” 派遣経費前送資金（出張旅費、現地雇用費ほか）、日本語教育プロジェクト支援（事務所助成）

	事業名	期間	事業内容
1	助成事業	2018/04/02 ～ 2019/03/29	「グラスルーツからの日米関係強化事業」における助成事業として、米国の中西部・南部を中心とした地域を対象に日本語教育事業等に対して重点的な支援を実施

合計額 47,740,285 円
うち共通経費 0 円

3. 研修事業費／ (1) EPA研修 (研修実施)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施する

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	平成29年度インドネシア研修 (継続)	インドネシア	ジャカルタ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA日本語予備教育事業：インドネシア11期研修 (平成29年11月～平成30年5月)
2	平成29年度フィリピン研修A (継続)	フィリピン	マニラ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン10期研修 (平成29年11月～平成30年5月)
3	平成29年度フィリピン研修B (継続)	フィリピン	マニラ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン10期研修 (平成29年11月～平成30年5月)
4	平成29年度フィリピン研修C (継続)	フィリピン	マニラ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン10期研修 (平成29年11月～平成30年5月)
5	EPA現地講師 日本語教師研修 (夏期・短期)	フィリピン インドネシア	日本 さいたま市 日本 さいたま市	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA現地講師 (両国1名ずつ) の日本語教師研修 (夏期・短期) 参加
6	教材購入 (フィリピン)	フィリピン	マニラ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	教材購入に係る経費 (フィリピン研修分)
7	教材購入 (インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	教材購入に係る経費 (インドネシア研修分)
8	教材購入 (本部)	全世界区分困難	ジャカルタ マニラ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	教材購入に係る経費 (講師及び本部分)
9	平成30年度インドネシア研修 (新規)	インドネシア	ジャカルタ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA日本語予備教育事業：インドネシア12期研修 (平成30年11月～平成31年5月)
10	平成30年度フィリピン研修A (新規)	フィリピン	マニラ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン11期研修A (平成30年11月～平成31年5月)
11	平成30年度フィリピン研修B (新規)	フィリピン	マニラ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン11期研修 (平成30年11月～平成31年5月)
12	平成30年度フィリピン研修C (新規)	フィリピン	マニラ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン11期研修 (平成30年11月～平成31年5月)
13	平成30年度フィリピン研修 (新規)	フィリピン	マニラ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン11期研修A (平成30年11月～平成31年5月)

合計額 375,436,969 円
うち共通経費 5,131,694 円

3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣する

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	大田 美紀 (ジャカルタ日本文化センター/EPA)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/09/20 ~ 2020/09/19	平成30年度派遣インドネシアEPA上級専門家
2	岩崎 透 (ジャカルタ日本文化センター/EPA)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/07/06 ~ 2020/07/05	平成30年度派遣インドネシアEPA専門家
3	江森 悦子 (マニラ日本文化センター/EPA)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/08/23 ~ 2020/08/22	平成30年度派遣フィリピンEPA専門家
4	池津 丈司 (マニラ日本文化センター/EPA)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/19 ~ 2020/06/05	平成29年度派遣フィリピンEPA上級専門家
5	小川 靖子 (マニラ日本文化センター/EPA)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/10 ~ 2020/10/09	平成29年度派遣フィリピンEPA上級専門家
6	平岩 桂子 (ジャカルタ日本文化センター/EPA)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/09/14 ~ 2018/09/13	平成27年度派遣インドネシアEPA上級専門家
7	長田 佳奈子 (ジャカルタ日本文化センター/EPA)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/08/14 ~ 2019/08/13	平成29年度派遣インドネシアEPA上級専門家
8	宮入 英子 (ジャカルタ日本文化センター/EPA)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/07/20 ~ 2018/07/19	平成28年度派遣インドネシアEPA専門家
9	大脇 元 (ジャカルタ日本文化センター/EPA)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/08/17 ~ 2019/08/16	平成28年度派遣インドネシアEPA専門家
10	宮崎 さとみ (マニラ日本文化センター/EPA)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/01/09 ~ 2019/06/30	平成28年度派遣フィリピンEPA専門家
11	國頭 あさひ (マニラ日本文化センター/EPA)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/09/13 ~ 2018/08/20	平成27年度派遣フィリピンEPA専門家
12	相羽 みどり (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
13	安達 浩子 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
14	井坂 友哉 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
15	石橋 明子 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
16	浦谷 賢子 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
17	江島 史恵 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
18	角田 祥子 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
19	木村 雅美 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
20	黒田 直子 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
21	小島 千佳 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
22	小林 剛史 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
23	佐々木 明美 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ~ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	佐藤 紀 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
25	島野 恵 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
26	白石 真弓 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
27	高橋 直樹 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
28	田村 阿弥 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
29	手嶋 咲子 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
30	永井 沙織 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
31	中野 久美 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
32	根津 敏之 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
33	福田 春菜 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
34	前田 有紀子 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
35	松 彩華 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
36	松尾 文 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
37	美浦 純 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
38	村田 有加 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
39	森井 薫 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
40	山田 真弓 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
41	横井 浩子 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
42	吉田 沙織 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
43	渡邊 幸恵 (平成29年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
44	青木 千秋 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
45	安藤 佳美 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
46	井口 智恵 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
47	池田 しのぶ (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
48	ヴェラ 智加江 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
49	奥秋 サチ (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
50	小畑 翔一 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
51	久米 洋子 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
52	圖子 広夏 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
53	高橋 亜里沙 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
54	田中 亜依 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
55	堤 梓子 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
56	友松 亜希 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
57	内藤 みゆき (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
58	野間 千賀子 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
59	橋田 尚子 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
60	林 万里子 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
61	蛭田 恭代 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
62	福井 良恵 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
63	福崎 龍郎 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
64	見神 晶子 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
65	三木 民子 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
66	三輪 恵美子 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
67	村田 恵梨 (平成29年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
68	相羽 みどり (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
69	秋山 容子 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
70	新垣 李加子 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
71	井上 咲貴 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
72	今岡 夏月 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
73	浦谷 賢子 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
74	大植 昌美 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
75	大内 梨央 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
76	木村 沙織 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
77	小島 千佳 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
78	小林 香淑 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
79	小林 剛史 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
80	田中 亜衣 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
81	田中 舞羽 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
82	田村 彩乃 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
83	友松 亜希 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
84	内藤 みゆき (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
85	永井 紀子 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
86	橋田 尚子 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
87	福田 春菜 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
88	前田 有紀子 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
89	町田 志鶴 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
90	松 彩華 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
91	松藤 愛佳 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
92	真保 知子 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
93	丸山 真紀子 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
94	村上 智香 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
95	村上 充 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
96	森井 薫 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
97	山田 真弓 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
98	横井 浩子 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
99	渡部 史枝 (平成30年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
100	安藤 佳美 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
101	井口 智恵 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
102	池田 しのぶ (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
103	岡川 久美子 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
104	岡部 聡美 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
105	奥秋 サチ (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
106	木村 雅美 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
107	高橋 亜里沙 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
108	竹内 智美 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
109	堤 梓子 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
110	長井 美樹 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
111	乳井 香織 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
112	野間 千賀子 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
113	福崎 龍郎 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
114	藤田 和正 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
115	藤谷 友里 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
116	前田 祐司 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
117	町田 優子 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
118	見神 晶子 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
119	三木 民子 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
120	南 久美 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
121	宮内 文音 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
122	村田 千弥 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
123	松尾 文 (平成30年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ~ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師

合計額 197,365,977 円
うち共通経費 15,480,241 円

3. 研修事業費／ (3) EPA研修 (調整員派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため調整員を派遣する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	フィリピン調整員	個別区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA調整員の赴帰任旅費等 (フィリピンEPA調整員分)
2	インドネシア調整員	個別区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	EPA調整員の赴帰任旅費等 (インドネシアEPA調整員分)

合計額 1,626,691 円

うち共通経費 0 円

4. 試験運営費／ (1) 日本語能力試験 (JLPT) 実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として日本語能力を測定・認定する日本語能力試験 (JLPT) を、財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。2010年からN1～N5の5レベルからなる新試験を開始。国際交流基金は海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行い、2018年7月1日 (日) 実施の第1回試験では海外40の国・地域、135都市で300,903名が受験、12月2日 (日) 実施の第2回試験では海外76の国・地域、232都市で343,241名が受験した

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
1	韓国	ソウル	14,384	15,513
2		釜山	4,017	4,401
3		全州	637	718
4		清州	328	292
5		仁川	1,651	1,670
6		水原	1,722	1,720
7		城南	1,453	1,667
8		安養	1,564	1,651
9		天安	924	1,005
10		清州	586	618
11		大田	1,540	1,591
12		光州	1,121	1,235
13		春川	401	446
14		高陽	1,472	1,636
15		富川	1,195	1,197
16		原州	477	508
17		金海	372	451
18		梁山	209	230
19		大邱	2,438	2,749
20		亀尾	322	414
21		昌原	824	842
22		蔚山	335	325
23		蔚山	760	786
24		中国	浦項	258
25	北京		9,204	9,229
26	上海		13,411	12,134
27	長春		2,530	2,408
28	大連		9,216	8,722
29	広州		12,634	12,323
30	瀋陽		2,986	2,885
31	天津		2,802	2,281
32	ハルビン		2,072	1,832
33	西安		4,300	4,438
34	重慶		1,865	1,902
35	済南		2,490	1,761
36	武漢		4,824	5,446
37	廈門		2,239	1,660
38	杭州		4,202	4,246
39	フフホト		740	612
40	洛陽		273	269
41	蘇州		3,798	4,004
42	青島		2,360	2,220
43	長沙		4,128	3,789
44	成都		1,861	1,892
45	南京		5,817	4,741
46	合肥		2,012	1,949
47	深セン		1,444	1,872
48	南昌		2,292	2,298
49	石家庄		852	878
50	太原		1,097	1,033
51	寧波		2,311	1,963
52	無錫		2,321	2,344
53	貴陽		815	828
54	ウルムチ		237	228
55	南寧		1,212	1,121
56	イ坊		351	618
57	揚州		716	987
58	昆明		755	938
59	海口		586	550
60	延吉		343	264
61	蘭州		728	674
62	保定		1,771	1,402

※台湾での実施は、公益財団法人日本台湾交流協会との共催で実施

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
63	台湾	南通	946	968	
64		西寧	151	102	
65		福州	1,504	1,434	
66		威海	799	919	
67		香港	5,975	6,475	
68		マカオ	263	274	
69		モンゴル	ウランバートル	—	2,247
70			アルバイヘル	—	66
71			台北	18,702	18,033
72		高雄	7,231	7,443	
73		台中	7,906	7,383	
74		桃園	5,142	4,945	
75		インドネシア	ジャカルタ	3,831	3,964
76			バンドン	1,208	1,914
77			スラバヤ	852	1,167
78			メダン	—	682
79			ジョグジャカルタ	—	1,471
80			パダン	—	730
81			デンパサール	—	687
82			マナド	—	139
83			マラン	570	898
84			スマラン	1,150	—
85			マカッサル	235	—
86			パレンバン	—	216
87	カンボジア	プノンペン	1,227	1,033	
88		シェムリアップ	—	125	
89	シンガポール	シンガポール	1,842	2,051	
90	タイ	バンコク	10,722	11,452	
91		チェンマイ	1,244	1,466	
92	ワンクラー	—	531		
93	コナク	—	1,215		
94	フィリピン	マニラ	4,490	6,718	
95		セブ	663	1,127	
96		ダバオ	973	1,727	
97	ブルネイ	バンドルスリブガワン	—	55	
98	ベトナム	ハノイ	16,198	17,526	
99		ホーチミン	14,577	14,909	
100		ダナン	2,493	2,520	
101	ラオス	フェ	721	899	
102	マレーシア	クアラルンプール	1,520	1,506	
103		ベナン	312	268	
104		イボア	—	72	
105		コタキナバル	—	127	
106		ジョホールバル	—	241	
107		ミャンマー	ヤンゴン	10,102	14,377
108	インド	マンダレー	2,130	2,546	
109	ラオス	ビエンチャン	—	201	
110	インド	ニューデリー	3,334	3,807	
111		ブネ	2,315	2,015	
112		コルカタ	682	1,092	
113		チェンナイ	2,649	2,459	
114		ベンガルール	—	1,256	
115		ムンバイ	843	1,078	
116		シヤンティニケタン	249	—	
117		スリランカ	コロムボ	1,872	2,116
118		ネパール	カトマンズ	2,110	2,448
119		パキスタン	イスラマバード	—	124
120		インド	カラチ	—	69
121		パングラデシュ	ダッカ	1,645	1,792
122	モルディブ	マレ	—	2	
123	オーストラリア	キャンベラ	174	—	
124		ブリスベン	183	168	

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
125	ニュージーランド	パース	—	158	
126		シドニー	—	481	
127		メルボルン	—	448	
128		アデレード	—	135	
129		オークランド	86	110	
130		ウェリントン	43	42	
131		クライストチャーチ	—	55	
132		マーシャル諸島共和国	マジロ	—	11
133		カナダ	バンクーバー	—	358
134			トロント	—	548
135			エドモントン	138	77
136		米国	ロサンゼルス	—	780
137			シカゴ	—	404
138			ニューヨーク	—	399
139			ホノルル	—	136
140			アトランタ	—	363
141			サンフランシスコ	—	519
142			ワシントンD.C.	—	373
143			シアトル	—	429
144			フェイエットビル	—	114
145			フィラデルフィア	—	204
146			ボストン	—	282
147			ヒューストン	—	250
148		アン・アーバー	—	264	
149	ボルダー	—	162		
150	コロムビア	—	232		
151	マイアミ	—	133		
152	ポートランド	—	163		
153	ニューアーク	—	225		
154	コストリカ	サンホセ	—	270	
155	メキシコ	メキシコシティ	—	1,829	
156		モンテレー	—	335	
157	エルサルバドル	サンサルバドル	140	—	
158	トリニダード・トバゴ	セント・オーガスティン	26	—	
159	アルゼンチン	ブエノスアイレス	117	402	
160	ウルグアイ	モンテビデオ	—	86	
161	エクアドル	キト	—	60	
162	コロンビア	ボゴタ	—	121	
163	チリ	サンティアゴ	61	145	
164	パラグアイ	アスンシオン	—	198	
165		アマンバイ	—	109	
166		イグアス	—	97	
167		エンカルナシオン	—	102	
168		ピラポ	—	89	
169		ブラジル	サンパウロ	—	2,262
170	ロンドリーナ		—	285	
171	ベレーン		—	107	
172	リオデジネイロ		—	398	
173	ポルトアレグレ		—	125	
174	ブラジリア		—	200	
175	サルバドール		—	78	
176	マナウス		—	128	
177	ベネズエラ		カラカス	155	—
178	ペルー		リマ	131	273
179	ボリビア		サンタクルス	133	—
180	パラグアイ		ラスパス	85	—
181	アイルランド	ダブリン	—	111	
182	イタリア	ローマ	—	411	
183		ミラノ	—	425	
184		ヴェネチア	—	470	
185	英国	ロンドン	556	534	
186		エディンバラ	70	189	

合計額 349,236,271 円

	国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
187		カーディフ	—	89	
188	オーストリア	ウィーン	—	109	
189	オランダ	ライデン	179	—	
190	ギリシャ	アテネ	—	426	
191	スイス	チューリッヒ	—	236	
192	スウェーデン	ストックホルム	86	—	
193	スペイン	バルセロナ	—	357	
194		マドリド	312	391	
195		サンティアゴ・デ・コンポステーラ	—	71	
196		グラナダ	—	136	
197		デンマーク	コペンハーゲン	—	72
198	ドイツ	デュッセルドルフ	438	411	
199		シュトゥットガルト	—	273	
200		ハンブルク	—	253	
201	フィンランド	ヘルシンキ	—	190	
202		バリ	—	1,105	
203		リヨン	—	351	
204		ストラスブール	—	102	
205		ポルダー	—	114	
206	ベルギー	ルーヴェン	78	—	
207	アゼルバイジャン	バクー	—	97	
208	アルメニア	エレバン	—	49	
209	ウクライナ	キエフ	—	518	
210	ウズベキスタン	タシケント	498	399	
211	カザフスタン	アルマティ	90	91	
212		アスタナ	—	58	
213	キルギス	ビシュケク	156	133	
214	ジョージア	トビリシ	—	104	
215	スロベニア	リュブリャナ	—	21	
216	セルビア	ベオグラード	—	98	
217	タジキスタン	ドゥシャンベ	—	80	
218		ブルノ	—	246	
219	ハンガリー	ブダペスト	188	259	
220	ブルガリア	ソフィア	—	306	
221	ベラルーシ	ミンスク	—	164	
222	ポーランド	ワルシャワ	524	370	
223	ロシア	モスクワ	13	—	
224	ルーマニア	ブカレスト	—	414	
225	ロシア	モスクワ	939	746	
226		ウラジストク	251	144	
227		ノボシビルスク	—	297	
228		ハバロフスク	—	140	
229		ユジノサハリンスク	—	92	
230		イルクーツク	—	121	
231		サンクトペテルブルク	—	600	
232			ベルミ	—	171
233			アストラハン	—	43
234			ヤクーツク	—	55
235		イスラエル	エルサレム	—	87
236		イラン	テヘラン	—	134
237	カタール	ドーハ	—	36	
238	トルコ	アンカラ	229	390	
239		イスタンブール	308	—	
240	アルジェリア	アルジェ	—	40	
241	エジプト	カイロ	—	372	
242	スーダン	ハルツーム	—	64	
243	モロッコ	ラバト	—	160	
244	ガーナ	アクラ	—	15	
245	ケニア	ナイロビ	—	51	
246	コートジボワール	アビジャン	—	26	
247	コンゴ民主共和国	キンシャサ	—	34	
248	マダガスカル	アンタナナリボ	—	164	
249	南アフリカ	ヨハネスブルグ	—	38	
			人数計	300,903	
			人数計	343,241	
			総計	644,144	

5. 試験制作費 / (1) 試験問題作成・分析評価

試験問題作成・分析評価・統計処理等を行うとともに、より公平で適正な試験の開発に向けて専門家による各種委員会を開催する

	事業名	期間	事業内容
1	試験問題作成・分析評価	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語能力試験（JLPT）の問題作成、得点算出及び試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営するとともに模擬試験を海外と国内で2回実施

合計額 99,901,283 円
うち共通経費 1,782,408 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 海外日本語教師研修（長期）
- (2) 海外日本語教師研修（短期）
- (3) 海外日本語教師研修（国別）
- (4) 海外日本語教師研修（さくら基礎）
- (5) 海外日本語教師研修（テーマ別）
- (6) 海外日本語教師研修（プロジェクト型）
- (7) 海外日本語教師研修（企画型）
- (8) 大学院プログラム（日本語教育指導者養成・修士課程）
- (9) 受託研修
- (10) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）

2. 制作事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業（紀要）
- (2) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (3) 評価法等開発・普及
- (4) 図書館運営

1. 研修事業費／ (1) 海外日本語教師研修（長期）

海外の日本語教授経験の比較的少ない現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 平成30年度	コスタリカ	1	2018/09/04 ～ 2019/03/01	海外の日本語教授経験の比較的少ない現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を実施
	チュニジア	1		
	ニカラグア	1		
	ホンジュラス	1		
	バングラデシュ	1		
	ブルガリア	1		
	コロンビア	1		
	カザフスタン	1		
	ウルグアイ	1		
	トルクメニスタン	1		
	メキシコ	1		
	ブラジル	1		
	ベネズエラ	1		
	アルメニア	1		
	アルゼンチン	1		
	クロアチア	1		
	ウクライナ	1		
	ウズベキスタン	1		
	ロシア	1		
スリランカ	1			
インド	2			
キューバ	1			

<日本語普及事業> 附属機関日本語国際センター事業費 / 1. 研修事業費 / (1) 海外日本語教師研修 (長期)

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
		トルコ	1		

合計額 25,750,590 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (2) 海外日本語教師研修 (短期)

海外の現職日本語教師を教授能力の向上を図るため2か月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施する

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 夏期	中国	2	2018/06/26 ～ 2018/08/20	海外の現職日本語教師を教授能力の向上を図るため2か月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施
	台湾	1		
	スリランカ	1		
	バングラデシュ	1		
	メキシコ	1		
	コロンビア	1		
	ベネズエラ	1		
	ウズベキスタン	1		
	カザフスタン	1		
	キルギス	1		
	ブルガリア	1		
	ポーランド	1		
	ロシア	2		
	ケニア	1		
	フィリピン	1		
インドネシア	1			
クロアチア	1			
2 冬期	韓国	1	2019/01/09 ～ 2019/03/05	海外の現職日本語教師を教授能力の向上を図るため2か月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施
	中国	1		
	台湾	1		
	モンゴル	1		
	グアテマラ	1		
	ブラジル	2		

＜日本語普及事業＞ 附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (2) 海外日本語教師研修 (短期)

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	スペイン	1		
	ウクライナ	1		
	ジョージア	1		
	チェコ	1		
	リトアニア	1		
	ロシア	2		
	トルコ	1		
	インド	1		
	ブラジル	1		
	ポーランド	1		

合計額 15,141,269 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (3) 海外日本語教師研修 (国別)

国・地域別の日本語教師研修。当該国政府 (教育省等)、国際交流基金海外事務所等からの推薦により参加者を決定 (非公募)

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	35	2018/07/17 ~ 2018/08/15	韓国教育部が推薦する同国の中等教育の日本語教師を対象とする研修
2	中国中等学校日本語教師研修	中国	20	2019/01/08 ~ 2019/02/28	中国教育部、北京日本文化センターにより選抜した中国各省教育学院と北京日本文化センターの推薦による中等教育教員を対象とする研修

合計額 15,653,149 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 海外日本語教師研修 (さくら基礎)

「JFにほんごネットワーク」(通称「さくらネットワーク」)の「さくらネットワークメンバー」に所属し、日本語教授経験が短く日本語運用力の一層の向上を必要とする外国人日本語教師を対象に、日本語、日本事情の短期間の集中研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	平成30年度	ドミニカ共和国	1	2018/05/29 ～ 2018/07/05	「さくらネットワーク」に所属し、日本語教授経験が短く日本語運用力の一層の向上を必要とする外国人日本語教師を対象に、日本語、日本事情の短期間の集中研修を実施
		イラク	1		
		オーストラリア	1		
		スリランカ	1		
		エルサルバドル	1		
		インド	2		

合計額 4,170,699 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(5) 海外日本語教師研修 (テーマ別)

海外の現職日本語教師を対象に、日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて理論や方法論の知識や教育技能の向上を図り教育現場での課題解決に結びつけることを目的とした研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	コースデザイン	インドネシア ベトナム 日本 カザフスタン ロシア	1 2 1 1 3	2018/11/06 ~ 2018/12/12	海外の現職日本語教師を対象に、日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて理論や方法論の知識や教育技能の向上を図り教育現場での課題解決に結びつけることを目的とした研修を実施
2	文法指導法	中国 インドネシア シンガポール ミャンマー 日本	2 2 1 1 4	2018/05/29 ~ 2018/07/05	海外の現職日本語教師を対象に、日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて理論や方法論の知識や教育技能の向上を図り教育現場での課題解決に結びつけることを目的とした研修を実施

合計額 5,092,190 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (6) 海外日本語教師研修 (プロジェクト型)

日本語教材制作、教授法、カリキュラムの開発等のプロジェクトに自律的に取り組む海外の現職日本語教師を対象に、プロジェクトの完成に必要な専門知識や技能の向上を図る研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	プロジェクト1	ベトナム	2	2018/07/11 ～ 2018/08/02	日本語教材制作、教授法、カリキュラムの開発等のプロジェクトに自律的に取り組む海外の現職日本語教師を対象に、プロジェクトの完成に必要な専門知識や技能の向上を図る研修を実施
2	プロジェクト2	中国	3	2019/01/20 ～ 2019/02/21	日本語教材制作、教授法、カリキュラムの開発等のプロジェクトに自律的に取り組む海外の現職日本語教師を対象に、プロジェクトの完成に必要な専門知識や技能の向上を図る研修を実施

合計額 1,163,662 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (7) 海外日本語教師研修 (企画型)

関係機関との連携等により日本語教育の研修事業を企画・実施する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	にほんご人フォーラム	フィリピン 日本 マレーシア インドネシア タイ ベトナム	6 4 6 6 6 6	2018/08/23 ~ 2018/08/31	公益財団法人かめのり財団との共催事業。東南アジア5か国の中等学校の日本語教師と高校生及び日本の生徒が参加し、これからの社会を生きる世代に求められる能力の育成を目指した外国語教育のアプローチの共有と実践、中等教育における「にほんご人」ネットワークの形成、若い世代の相互理解の促進とグローバル人材の育成を目的とした教師研修事業と国際交流事業を実施 (2018年はインドネシア・バリ開催)
2	全国JET日本語教授法研修	韓国 中国 インドネシア ベトナム オーストラリア カナダ 米国 アイルランド 英国 ロシア	1 2 1 1 3 1 23 2 1 2	2018/06/13 ~ 2018/06/19	日本に滞在中のJET (語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme) プログラム参加者で将来日本語教師になりたいと考えている対象者に、コミュニケーションを重視した日本語の授業の方法や日本で入手できる情報を使って日本語を教える日本語教授法の研修を実施 (10か国、37名が参加)
3	「オンライン教師研修」の実現可能性に関する調査			2018/04/01 ~ 2019/03/31	「オンライン教師研修」が実際に実現可能かについて調査を実施
4	海外で日本語を教える人のためのスキルアップ研修			2018/12/03 ~ 2018/12/14	海外における日本語教育人材を充実させるために、日本語教育についての基礎知識はあるが教師経験の浅い日本語教師を対象に、海外で日本語教育を行うためのスキルを身につける研修を実施

合計額 2,636,721 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (8) 大学院プログラム (日本語教育指導者養成・修士課程)

各国における日本語教育指導者の養成を目的として、海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象とする1年間の博士前期課程 (修士)

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	修士17期	キルギス エジプト	1 1	2018/04/01 ~ 2018/09/15	海外の日本語教育機関等の現職の日本語教師もしくは日本語教育経験者を対象として、1年間で博士前期課程 (修士) を修了するもので、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による日本語教育における高度で実践的な学位プログラム。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号 (日本語教育) を授与。2017年度は2か国より2名を招へい
2	修士18期	マレーシア 中国 モンゴル ベトナム	1 1 1 1	2018/09/27 ~ 2019/09/13	海外の日本語教育機関等の現職の日本語教師もしくは日本語教育経験者を対象として、1年間で博士前期課程 (修士) を修了するもので、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による日本語教育における高度で実践的な学位プログラム。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号 (日本語教育) を授与。2018年度は4か国より4名招へい

合計額 8,965,315 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (9) 受託研修

国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 公益財団法人博報児童教育振興会	インド	2	2018/11/12 ~ 2018/12/01	博報財団主催：世界のこども日本語ネットワーク推進事業 2018年度の実施は、第9回海外児童日本体験プログラム、第9回日本児童海外体験プログラム、第10回海外教師日本研修
	インドネシア	1		
	オーストラリア	1		
	スリランカ	1		
	タイ	1		
	台湾	1		
	トルコ	1		
	ブラジル	1		
	ブルガリア	1		
	ペルー	1		
	マレーシア	1		
	ロシア	2		
2 日露派遣前研修	ロシア	18	2018/07/31 ~ 2018/08/09	日露青年交流センターが実施する青年日本語教師派遣事業に関する派遣予定者に対する研修を受託（施設提供、日本語教授法の出講等）し、実施（18名）
3 日本研究フェローシップ	バングラデシュ	1	2018/09/01 ~ 2019/08/31	公益財団法人博報児童教育振興会が実施する、海外で日本語・日本語教育・日本文化に関する研究を行なっている研究者を日本へ招へいする「国際日本研究フェローシップ」を受託。日本語国際センターが受入機関となり、バングラデシュの日本語教師1名を受入れ（所属機関：ダッカ大学、研究テーマ：在日バングラデシュ人が直面する問題に焦点をあてた調査研究）

合計額 2,944,357 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (10) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)

日本語教育普及上の課題への緊急の対応が必要な国・地域の現地日本語教師に対し、訪日研修を実施する

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 長期	カンボジア	1	2018/09/04 ~ 2019/03/01	海外の日本語教授経験の比較的小さい現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を実施
	タイ	1		
	フィリピン	2		
	インドネシア	8		
	ベトナム	2		
	ミャンマー	4		
2 短期 (夏期)	インドネシア	7	2018/06/26 ~ 2018/08/20	海外の現職日本語教師を教授能力の向上を図るため2か月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施
	タイ	3		
	フィリピン	1		
	ベトナム	7		
	ミャンマー	1		
3 短期 (冬期)	インドネシア	8	2019/01/09 ~ 2019/03/05	海外の現職日本語教師を教授能力の向上を図るため2か月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施
	タイ	4		
	ベトナム	2		
	マレーシア	1		
	ミャンマー	2		
4 フィリピン中等	フィリピン	29	2018/05/11 ~ 2018/05/20	マニラ日本文化センターとフィリピン教育省との共催で実施する中等教員研修の訪日研修の受入れを実施
5 さくら基礎	インドネシア	6	2018/05/29 ~ 2018/07/05	「さくらネットワーク」メンバー所属の日本語教師に限定した、日本語運用力の一層の向上を図る研修
	タイ	3		

合計額 43,531,637 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費 / (1) 海外日本語教育企画事業 (紀要)

国際交流基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育紀要』を年1回発行

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育紀要	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2020/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、日本語専門家、職員等が執筆した研究論文・報告等を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介

合計額 891,654 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費 / (2) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで製作することが困難ながらも教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及する

	事業名	期間	事業内容
1	JF日本語教育スタンダード (JFスタンダード) 関連	2016/04/01 ~ 2020/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及活動や、「JF日本語教育スタンダード」サイトにてJFスタンダード関連の各種情報の提供等
2	『まるごと』制作一般	2018/04/01 ~ 2020/03/31	『まるごと』の紹介セミナー等、普及活動の実施
3	『まるごと』現地出版等	2018/04/01 ~ 2020/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』現地出版等の実施
4	『まるごと』サイト保守・運用	2018/04/01 ~ 2020/03/31	平成28年度に再構築を行った『まるごと』サイトの運用及びサポート教材の多言語化等の充実
5	「みんなのCan-do」サイト	2018/04/01 ~ 2020/03/31	日本語の熟達度を「~できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。機能新設・修正、またユーザー増加のため広報活動を実施。年間総アクセス数 (ページビュー) 約26万件
6	「みんなの教材」サイト	2018/04/01 ~ 2020/03/31	主に海外で活動する日本語教師の教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材」サイトの運営。2017年度に引き続き、ユーザーから要望の高い日本語教育教材用素材 (写真・イラスト・読解素材等) の追加のほか、同サイトFacebookページとの連動による広報を実施。年間総アクセス数 (ページビュー) 約162万件
7	「みんなの教材」サイト (再構築)	2018/04/01 ~ 2019/03/31	JFスタンダード準拠素材の追加、掲載素材の見直し、デザイン変更及び各種機能追加等の実施
8	エリン	2018/04/01 ~ 2020/03/31	全9言語対応日本語・日本文化学習サイトとして運営。年間総アクセス数 (ページビュー) 約404万件
9	日本語教育通信	2018/04/01 ~ 2020/03/31	月1回、1~2コーナーを更新して、国際交流基金日本語教育事業に関する最新ニュース、研究、教授法、新刊図書紹介等、主に海外の日本語教師を対象に役立つ情報を発信。年間総アクセス (ページビュー) 数は約41万件
10	東南アジア初学者向けアプリ運用	2018/04/01 ~ 2020/03/31	東南アジア諸国をはじめとして増加している中等教育段階の日本語初学者向けに開発したテストアプリ「エリンと挑戦! にほんごテスト」の運用
11	介護版Can-do	2018/04/01 ~ 2020/03/31	技能実習制度への介護分野新設に伴い、新しい日本語テストの創設が求められているところ、その出題・審査基準となり得る「介護版日本語能力基準Can-doリスト」を首都大学東京と共同開発 (同大と東アジア・アセアン経済研究センター (ERIA) との契約に基づき、日本語国際センターと同大の間でも契約 (再委託) し、ERIAの資金を日本語国際センターで受入)

合計額 44,830,227 円
うち共通経費 621,827 円

2. 制作事業費／ (3) 評価法等開発・普及

JF日本語教育スタンダード（JFスタンダード）に基づく評価手法の開発及び普及に関する業務を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	評価法等開発・普及	東南アジア地域区分困難	2018/04/01 ～ 2020/03/31	新たな日本語能力の評価方法についての開発を実施

合計額 9,159,926 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費 / (4) 図書館運営

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、国際交流基金内外の関係機関との相互協力等の図書館サービスを実施

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書44,251点、雑誌類780種、新聞5種、視聴覚資料7,778点、電子資料1,177点	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師等、内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援すると同時に所蔵資料を一般に広く公開する日本語教育専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、国際交流基金内外の関係機関と連携した資料の相互利用等の各種図書館サービスを実施	16,757

合計額 7,847,003 円
うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 図書館運営
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）
- (5) 日本語学習者訪日研修（大学生）
- (6) 日本語学習者訪日研修（高校生）
- (7) 海外日本語教育企画事業
- (8) 受託研修
- (9) 総合日本語eラーニングコース開設
- (10) さくらネットワーク研修（企画型）
- (11) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）

1. 研修事業費 / (1) 図書館運営

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供する

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書53,696点、雑誌類290種、新聞6種、視聴覚資料1,913点、電子資料250点	国際交流基金関西国際センターが招へいする海外の外交官・公務員や日本研究を行う研究者、海外の日本語学習者等研修参加者並びに内外の日本研究者を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の国際交流基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用等の各種図書館サービスを実施	13,631

合計額 4,498,249 円
うち共通経費 1,861,977 円

1. 研修事業費／ (2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修をする

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1 平成29年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア	Michael Fransisco Bastian Supit	2017/09/27 ~ 2018/05/25	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
	カンボジア	HENG, Phanith		
	ミャンマー	Thuya Thant Sin		
	ラオス	KOULAVONGSA, Thatsanaphone		
	ネパール	RUMDALI RAI, Jimson		
	パキスタン	OMAMA, Gullanay		
	バングラデシュ	SHARMIN, Tahsina Afrin		
	モルディブ	Shafraz Rasheed		
	ウルグアイ	VERA LEIVA, Mariana		
	アゼルバイジャン	MEHDIYEV, Elchin		
	セルビア	KUZMANOVIC, Mirko		
	タジキスタン	PUSTIEV, Alisher		
	イラク	AL-JUHAISHI, Muthana Neme Maktouf		
	イラン	ADIB SERESHKI, Milad		
	アンゴラ	DA SILVA, Domingos Luis		
	ケニア	SELING, Zouga Kibet		
	コモロ	HASSANI, Ibrahim Youssouf		
	コンゴ民主共和国	MUKANDILA, Tshibumbu Moses		
	赤道ギニア	MBANG ELA, Maria Rosario		
	チャド	NGARDOUM DJIMADOUM, Stephane		
ベナン	LEADI, Mohammed Olushegun			
マダガスカル	SOAZAFY, Lysiane Clarelle			

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	モータニア モザンビーク リベリア アルゼンチン ウズベキスタン	EL VALI, Ahmed MONJANE, Edgar Azarias JACKSON, Tarsha Mathies PIERRI, Guido NAZIROV, Zikirullo		
2 平成29年度専門日本語研修 (公務員)	モンゴル ベトナム ハイチ ホンジュラス エクアドル モルドバ パレスチナ	AMARSANAA, Sodbileg Ba Dinh Truc DESCOLLINES, Mackenson ZAPATA CHIRINOS, Hector Antonio GRANJA ALVAREZ, Jessica Pamela GHERCIU, Sergiu Ammar R. M. Tumaizi	2017/09/27 ~ 2018/05/25	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
3 平成30年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア ベトナム マレーシア ミャンマー パプアニューギニア グアテマラ ハイチ ガイアナ コロンビア タジキスタン エチオピア	Evelyn Adisa Le Minh Phuc Wan Mohd Afeek Afifi Bin Wan Ali Nang Oo Khaing KOMBOLI, Edmund Rice MARROQUIN LOPEZ, Kenneth Rafael RAYMOND, Yves Andre Olivier BALRAM, Sharmayne Kimel Onella PEDROZA VANEGAS, Clara Ines HAQDODOV, Anush DEGFE, Sisay Tamirat	2018/09/26 ~ 2019/05/25	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	ガーナ	KANKAM, Nana Ama Owusuaa Afriyie		
	ガボン	MIMBEKA, Bertille		
	コンゴ共和国	GOLE, Merveille Sulamite		
	スーダン	Hadeer Adel Edriss Mosnad		
	タンザニア	KAPINGA, Joseph Alto		
	ナミビア	SHALI, Rucia		
	マリ	KEITA, Daouda Sekou		
	アフガニスタン	DAULATY, Abdul Sattar		
	パキスタン	KAZMI, Kiran		
	アルメニア	SHIRKHANYAN, Sargis		
	北マケドニア	RISTOV, Stojche		
	イエメン	AL-ABIDY, Faris Mohammed Nasser		
	ガンビア	CEESAY, Saikou		
	ベナン	LOKOSSOU, Enagnon Rene		
	南スーダン	INDI, Emmanuel Oiben Walla		
	バヌアツ	LEODORO, Eva		
4 平成30年度専門日本語研修 (公務員)	モンゴル	PALAMDORJ, Bayartsetseg	2018/09/26 ~ 2019/05/24	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
	ラオス	KHANTHAVONG, Lathtana		
	ジンバブエ	MUTSWIRI MUTITI, Chiedza Natasha		
	ジョージア	KATSITADZE, Mariam		
	トルコ	ALTINOK, Habibe		

合計額 53,716,689 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）

諸外国の研究者（社会科学又は人文科学専攻）及び海外の大学院で社会科学又は人文科学の分野を専攻し将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に、日本語の集中研修を実施する

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	平成30年度専門日本語研修（文化学術専門家）2か月コース	中国 韓国 米国 ブラジル 米国 ウクライナ ロシア カナダ ハンガリー エジプト トルコ	XU, Yixin LEE, Jeeyea MCGILL, Jinny Jessica FUNABASHI, Eric WILLIS, Chloe Marie KOLOSOVA, Olha SERDIUK, Natalia SHEINER, Eli Oda GROF, Oliver MOHAMED, Noran Saleh Ahmed SALGAR, Habibe	2018/06/06 ～ 2018/08/08	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専門業務の特色に配慮した2か月間の日本語研修を実施
2	平成29年度専門日本語研修（文化学術専門家）6か月コース	韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 フィリピン 中国 米国	CHAE, Juyeon KIM, Minji KIM, Mooyeop KIM, Soojin LEE, Yongbeom MOON, Hwa SEO, Mo Ran YOUM, Moonjung REYES, Maria Corazon Corre LIU, Ran OBERMEYER, Amy C	2017/10/04 ～ 2018/04/04	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施

＜日本語普及事業＞ 附属機関関西国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	メキシコ	SANCHEZ REVILLA, Abdiel Enrique		
	ポーランド	PARZNIEWSKI, Szymon Zbigniew		
	イタリア	CIUFO, Mara		
	スペイン	MALO, Mario Sanz		
	ドイツ	TKOTZYK, Vanessa		
	アルメニア	BADOYAN, Gor		
	リトアニア	KUMPIS, Arvydas		
	ロシア	POLKHOVA, Ekaterina		
3 平成30年度専門日本語研修 （文化学術専門家）6か月 コース	韓国	CHOI, Jiyeon	2018/10/03 ～ 2019/04/03	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施
	韓国	JANG, You Jeong		
	韓国	JO, Hyeonung		
	韓国	KIM, Eunhye		
	韓国	KIM, Gyuhwan		
	韓国	LIM, Myungsun		
	韓国	SHIN, Minhee		
	中国	ZHU, Liangliang		
	英国	LI, Chun Tung		
	英国	NORTON, David Stuart		
	モンゴル	BADAMJAV, Azzaya		
	中国	SHAN, Yi		
	中国	GAN, Xuefei		
	スペイン	ROMERO LEO, Jaime		
	スペイン	VILLA GRACIA, Alberto Daniel		
	ポーランド	LAGNOWSKA, Sylwia Wioletta		

合計額 18,130,777 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)

海外の日本語教育機関等で日本語を学習し優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義、研修旅行等を通じて日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)	スリランカ	1	2018/09/05 ~ 2018/09/19	海外の日本語教育機関等で日本語を学習し優秀な成績を修めている者を2週間招へい。日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供し、さらなる日本語学習の奨励を実施
		アラブ首長国連邦	1		
		キルギス	1		
		ニカラグア	1		
		ウクライナ	1		
		メキシコ	1		
		モンゴル	1		
		ベラルーシ	1		
		ガーナ	1		
		カザフスタン	1		
		アルゼンチン	1		
		パラグアイ	1		
		エルサルバドル	1		
		チリ	1		
		コスタリカ	1		
		キューバ	1		
		セルビア	1		
		ペルー	1		
		ラオス	1		
		ネパール	1		
		ミクロネシア	1		
		ベネズエラ	1		
		ボリビア	1		

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	カンボジア	1		
	ホンジュラス	1		
	イラン	1		
	ジョージア	1		
	モロッコ	1		
	トルコ	1		
	コートジボワール	1		
	ケニア	1		
	エチオピア	1		
	ミャンマー	1		
	バングラデシュ	1		
	グアテマラ	1		
	ウルグアイ	1		
	コロンビア	1		
	アゼルバイジャン	1		
	アルメニア	1		
	エジプト	1		
	ウズベキスタン	1		
	ベネズエラ	1		
	トンガ	1		
	マーシャル諸島	1		
	パラオ	1		
	マダガスカル	1		

<日本語普及事業> 附属機関関西国際センター事業費 / 1. 研修事業費 / (4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
2	インドネシア日本語弁論大会 (大学生・一般の部) 入賞者訪日研修	インドネシア	1	2018/09/05 ~ 2018/09/19	インドネシア日本語弁論大会 (大学生・一般の部) の入賞者に対し、訪日研修を実施 (外部資金をもって実施)

合計額 18,287,659 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (5) 日本語学習者訪日研修 (大学生)

日本語教育の拠点機関から日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	ブラジル日本語指導員 (学生チューター) 訪日研修	ブラジル	15	2019/01/30 ~ 2019/02/13	ブラジルにおいて日本語指導を担当する日本語指導員 (学生チューター) を対象に、日本語指導のための実践的な知識の習得を図るとともに、日本社会、文化理解深化のための訪日研修を行い、ブラジルにおける日本語教育支援に資することを目的に訪日研修を実施

合計額 6,190,342 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (6) 日本語学習者訪日研修 (高校生)

海外の高等学校で日本語を学習し優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め同世代の日本の若者と交流する機会を提供する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	李秀賢氏記念青少年訪日研修	韓国	20	2019/01/30 ~ 2019/02/13	2001年に東京JR新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国人留学生・李秀賢氏の勇気ある行動を顕彰し、韓国の高校生のための12日間の訪日研修を実施

合計額 4,422,543 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (7) 海外日本語教育企画事業

海外の高等学校で日本語を学習し優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め同世代の日本の若者と交流する機会を提供する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	大阪府JET来日時日本語研修	フィリピン カナダ 米国 オーストラリア 英国 ブラジル ニュージーランド	2 2 29 1 2 1 10	2018/08/21	大阪府内の自治体がJETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業：The Japan Exchange and Teaching Programme）により招致する外国語指導助手に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための集中研修を実施
2	大阪府クィーンズランド州日本語教師研修	オーストラリア	5	2019/01/06 ～ 2019/01/22	大阪府とオーストラリア・クィーンズランド州との提携により、クィーンズランド州の日本語教師を対象とした訪日研修を実施
3	平成30年度エセック・ビジネススクール訪日研修	フランス 韓国 セネガル モロッコ	12 1 1 3	2018/07/01 ～ 2018/07/11	大阪府に協力し、同府の友好都市であるフランス・ヴァルドワーズ県に所在するエセック経済商科大学院大学（エセック・ビジネススクール）学生の訪日研修を実施

合計額 307,931 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (8) 受託研修

外部団体より委託を受け日本語研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	インドネシア大学生日本語研修	インドネシア	2	2018/06/06 ～ 2018/08/01	財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、訪日研修を実施
2	キャノンベトナム日本語学習者訪日研修	ベトナム	1	2018/09/05 ～ 2018/09/19	キャノンベトナム株式会社からの委託を受け、ベトナム日本文化交流センターが実施した「日本語フェスティバル」のスピーチコンテストのキャノン賞受賞者のための訪日研修を実施
3	関西日本ラトビア協会日本語学習者訪日研修	ラトビア	1	2018/09/05 ～ 2018/09/19	関西日本ラトビア協会からの委託を受け、在ラトビア大使館が選考した「日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）」の被推薦者2位のための訪日研修を実施
4	タイ チョンブリー学院訪日研修	タイ	14	2018/10/09 ～ 2018/10/18	タイ、チョンブリー学院からの委託を受け、同校学生のための研修を実施
5	ニュージーランド カラム高校訪日研修	ニュージーランド	27	2018/09/21 ～ 2018/09/23	平成29年度「ニュージーランド中等教育教師研修」の参加者である、カラム高校教師の企画により、同校から委託を受け、同校学生を対象とした研修を実施
6	ニュージーランド ヘレタウंगा高校訪日研修	ニュージーランド	10	2019/01/20 ～ 2019/01/21	ニュージーランド、ヘレタウंगा高校からの委託を受け、同校学生のための研修を実施
		フィリピン	1		
		日本	2		
7	ニュージーランド教師研修	日本	2	2018/09/30 ～ 2018/10/13	ニュージーランド教育省ILEP受託による日本語教師研修
		ニュージーランド	4		
		オーストラリア	1		

合計額 2,891,474 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (9) 総合日本語eラーニングコース開設

ASEAN諸国の潜在的学習者、入門初級の学習者向け自学自習用日本語学習総合eラーニングコースを開設・運用する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	調査	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」に関する最新動向調査等のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会・学会等に参加・出講
2	LMS・プラットフォーム	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	平成28年7月に一般公開した「JFeラーニング総合プロジェクト」の基幹となる総合日本語eラーニングプラットフォーム「みなと」（学習管理システム）の保守運用
3	コンテンツ開発	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	総合日本語eラーニングプラットフォーム「みなと」のメインコースである「まるごとオンラインコース」の初級2レベル（A2-3、A2-4）を開発しコースとして開講。Flashサポート終了に伴い「まるごと+入門（A1）」「まるごとオンライン」「日本語でケアナビ」を改修
4	アプリ開発	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	モバイル端末で無料でダウンロードが可能な文字学習用アプリ「KANJI Memory Hint3」英語版を開発
5	サイト多言語化	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	総合日本語eラーニングプラットフォーム「みなと」のメインコースである「まるごとオンラインコース」A2-1、A2-2のインドネシア語及びA2-3、A2-4のスペイン語版を開発
6	オンラインコース運営研修	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	総合日本語eラーニングプラットフォーム「みなと」について各拠点の運用担当者計13名を1週間招へいし、現地のニーズに即したオリジナルコースの企画、制作、運用についてノウハウを提供するとともに企画案についての意見交換等も実施

合計額 85,603,887 円
うち共通経費 1,132,139 円

1. 研修事業費／ (10) さくらネットワーク研修 (企画型)

「JFにほんごネットワーク」(通称「さくらネットワーク」)機関として指定されている大学から日本語教員及び日本語学習者の学生を招へいし、JF日本語教育スタンダードに基づいた日本語教授法について知見を広め日本社会・文化への理解を深める研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	「さくらネットワーク」企画型 訪日研修	中国	3	2018/07/03 ~ 2018/07/31	さくらネットワーク機関及び所在国の日本語教育を支援し、また各国のさくらネットワーク機関同士の連携強化を図るべく、さくらネットワーク機関として指定されている大学から日本語教員及び日本語学習者の学生を招へいし、JF日本語教育スタンダードに基づいた日本語教授法について知見を広め、日本社会・文化への理解を深める研修を実施
		ミャンマー	3		
		キルギス	3		
		日本	1		
		クロアチア	2		
		ミャンマー	3		

合計額 4,976,849 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (11) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)

アジアにおいて日本語教師や日本語教師を志望する学生を招へいし、日本語・日本文化・日本語教授法について理解を深めるための研修を行う

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	タイ日本語教師会教師研修	タイ	10	2018/04/01 ~ 2018/04/22	タイ国日本語日本文化教師協会 (JTAT) との共催で、タイの日本語教師のための訪日研修を実施
2	東南アジア日本語教員養成大学移動講座 (ベトナム)	ベトナム	21	2018/06/12 ~ 2018/07/27	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、ベトナムにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生を招へいし、日本語・日本文化研修を実施
3	東南アジア日本語教員養成大学移動講座 (インドネシア)	インドネシア	25	2019/01/10 ~ 2019/02/23	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、インドネシアにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生を招へいし、日本語・日本文化研修を実施
4	平成30年度フィリピン中等教育日本語教師研修	フィリピン 日本	29 2	2018/05/11 ~ 2018/05/14	フィリピンの中高等教育における日本語教育導入支援を目的に、公立高校教師を対象とした日本語教師養成講座の一環として、参加者の日本語運用力と日本理解の促進を目指し、訪日研修を実施

合計額 17,698,305 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 人物交流事業費
 - (1) 人物交流一般業務

2. 文化資料事業費
 - (1) 文化資料一般業務

1. 人物交流事業費/ (1) 人物交流一般業務

人物交流に関わる一般業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	フェローセミナー	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	招へい中の日本研究フェローに研究成果発表の機会を提供し、国際交流基金の各種フェローをはじめ学者・研究者や国際交流基金スタッフとのネットワーキングの機会とするとともに、広く成果の共有・還元を図るため「日本研究フェローセミナー」として開催
2	フェロー懇談会	全世界区分困難	2019/01/11	日本研究フェロー等国際交流基金の招へいで来日中の研究者約50名及び受入れ教員を、国際交流基金本部に招き研究発表・情報交換の場を提供

合計額 1,567,194 円

うち共通経費 0 円

2. 文化資料事業費/ (1) 文化資料一般業務

日本研究基本書目、図書寄贈に関わる一般業務費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究図書等購送	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ワシントン大学の『The Journal of Japanese Studies』と上智大学の『Monumenta Nipponica』を海外の日本研究機関に対し購送
2	日本研究オンライン講座の実現に向けた試行調査	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	「日本研究オンライン講座の実現に向けた試行調査タスクフォース」業務に係る調査等
3	電子資料提供促進事業	全世界区分困難	2019/02/05 ~ 2019/03/31	欧米等の日本研究機関において広く利用されている電子資料（デジタル・リソース）を国際交流基金本部にて一括調達し全海外事務所を含む国際交流基金での利用に供するとともに、許諾を得られる範囲内において、現状、自己負担が困難な国・地域における日本研究機関等の利用にも供し、もって海外における日本研究・日本理解を促進

合計額 28,678,042 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

米州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究機関基盤整備
- (2) 日本研究プロジェクト助成
- (3) 日本研究ネットワーク強化助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)
- (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)
- (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議助成
- (2) 現代日本理解特別プログラム
- (3) 地域リーダー・若者交流助成
- (4) 北米グラスルーツ交流強化

1. 日本研究事業費 / (1) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	持続可能な日本	カリフォルニア大学アーバイン校	米国	2018/07/01 ~ 2019/06/30	環境学、持続可能性論に関する日本研究に焦点を当てた事業。教員1名（日本文学・環境学助教授）を新規に採用。その他、2018年12月には「Animal Lit」をテーマに東日本大震災後の日本文学と環境・動物との関係を論じるシンポジウムを開催し、米国内外から博士課程生19名が発表者として参加
2	東アジア研究学士プログラム日本研究コース	ノースジョージア大学（3年目）	米国	2018/07/01 ~ 2019/06/30	2016年に新設された日本語・日本文学担当、文化人類学担当、映画・デジタルメディア担当の3助教授ポストを維持したほか、南山大学への短期留学（10名）、スピーカーシリーズや図書拡充を実施
3	現在の中の過去、過去の中の現在	アイオワ大学（3年目）	米国	2018/07/01 ~ 2019/06/30	アイオワ大学における日本研究の拡充をめざし2016年に創設された日本研究ポストを維持（日本文学助教授）。このほかにも教員6名が参加する17日間の訪日研修、教員3名・院生2名に対する訪日支援、客員講義シリーズ（アーティスト・研究者の招へい）、国際会議（2019年4月開催・聴衆60名）、図書拡充を実施
4	21世紀のための学部レベル日本研究の刷新	ウェズリアン大学（4年目）	米国	2018/07/01 ~ 2019/06/30	新設された日本近代文学助教授ポストを維持するとともに、夏期日本語講座に参加する学生への学費支援、教員と学生向けの日本語のデジタルリソース（新聞データベース）拡充を実施
5	シラキュース大学における日本研究の構築	シラキュース大学（4年目）	米国	2018/08/01 ~ 2019/07/31	2016年に新設した日本文学、映画・文化等担当助教授ポストを維持し日本についての講義を拡充したほか、学生2名の訪日研修、日本からの社会学者招へい、図書拡充、日本の高齢化に関するシンポジウムを実施
6	テニューアトラック助教授の採用	ケース・ウェスタン・リザーブ大学	米国	2018/08/01 ~ 2019/07/31	日本文学、日本文化又は日本語学の助教授ポスト新設に向け、募集・選考を実施
7	テキサスにおける現代日本の社会科学に関するキャパシティ強化	南メソジスト大学	米国	2018/08/01 ~ 2019/07/31	2017年に新設した政治学助教授ポストを維持
8	現代日本文学・文化教員の採用による日本プログラムの再活性化	アリゾナ州立大学（1年目）	米国	2018/08/01 ~ 2019/07/31	日本研究の修士課程の再開のため近代日本文学・文化を専門とする助教授を採用し、学部生向けに日本語講読、日本の大衆文化、日本の映画・アニメについての授業拡充、AAS等の国際学会への参加、訪日研究を実施。その他図書資料の購入、教員と大学院生向けにゲスト講師を招いての講演会「Bound for Japan: Chinese Books and Their Edo Afterlives」を実施
9	日本近代史のグローバル化	ピッツバーグ大学（最終年）	米国	2018/09/01 ~ 2020/08/31	日本研究の大学院コース創設のため教員拡充（日本近代史）を支援。2016年秋学期からRaja Adal助教授（歴史）を採用中
10	日本研究ポスト継続雇用	ノースウェスタン大学（4年目）	米国	2018/09/01 ~ 2019/08/31	日本研究の拡充を目的として1名の新規日本研究ポストを2016年に創設し継続雇用（Thomas Gaubatz助教授・近世日本文学専門）

合計額 69,555,403 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	吉田茂日本研究チェア2018年	メキシコ自治工科大学	メキシコ	2018/04/01 ～ 2018/09/30	2018年夏期間中、日本からラテンアメリカ史専門家を招へい。学部生計39名を対象に、日墨関係の過去・現在・将来について講義したほか、日墨関係130年を記念した2回のシンポジウムでも講演
2	サンパウロ大学大学院日本（言語・文学・文化）研究科における客員教授招へい事業	サンパウロ大学	ブラジル	2018/04/01 ～ 2018/10/31	2018年8月～10月にかけて日本から日本語学専門家を客員教授として招へい。のべ290人に対し講義・講演を実施したほか、共同調査により世界で4冊目のキリシタン版『日葡辞書』を発見
3	日本文化・社会における「人外」という概念	ヴィクトリア大学	カナダ	2018/04/01 ～ 2018/12/01	2018年9月の4日間、カナダのほか日・米・英・豪から研究者やアーティスト・作家が集い日本社会における人間以外の存在（nonhuman）について12件の発表等を実施
4	フィラデルフィアと明治の日本	ペンシルバニア大学（ペンシルバニア大学理事会）	米国	2018/04/01 ～ 2018/12/31	2018年9月、日米から24名を集め「Philadelphia and Meiji Japan」と題した2日間の公開シンポジウムを実施
5	日本研究修士学生訪日研究	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	メキシコ	2018/04/01 ～ 2019/01/31	アジア・アフリカ研究センターの日本研究修士課程11名が教授1名に伴われ、論文執筆のために20日間の訪日研究を実施
6	国立博物館の日本コレクション	国立博物館、リオデジャネイロ連邦大学	ブラジル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ブラジル国立博物館所蔵の日本関連資料を整理・分類し、同館設立200年、日系移民110周年記念展示及び市民を対象とした日本研究無料講座を開講するために要する参考図書を購入
7	日本食に関する言葉についての研究会議	ヨーク大学	カナダ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年5月の2日間、日・米・カナダ・マレーシアから基調講演者3名及び発表者11名を集め、日本食に関する日本語に焦点をあてながら文化的背景を含めて議論に付すことにより異なる分野の専門家間における交流を促進
8	第12回ブラジル日本研究国際学会	カンピーナス州立大学	ブラジル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2000年より隔年で開催されている学際的な日本研究国際学会。2018年は8月28～30日にかけてカンピーナス州立大学にて開催。「日本研究－特異性と新展開」をテーマとし、日米からの参加者を含む計64名による講演、発表等を実施
9	中西部日本セミナー	ウェイン州立大学	米国	2018/09/01 ～ 2019/06/30	さまざまな分野の中西部の日本研究者を集め年4回のセミナーを実施。文化人類学、歴史学、文学、宗教学、地理学、社会学、政治学、演劇、美術等、多方面の研究者が、それぞれの研究について発表。2018年10月メトロポリタン州立大学、11月ノースウェスタン大学、2019年2月ノースセントラルカレッジ、4月オハイオ・ウェズリアン大学の全4回開催。計12名が発表しのべ105名が聴衆として参加

合計額 11,602,999 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (3) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	カナダ日本研究学会総会「日本の世界・世界の日本ーイメージ、認識、そして反応を通じてー」	カナダ日本研究学会	カナダ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年10月「日本の世界・世界の日本」と題したカナダ日本研究学会（JSAC）の第30回年次総会を、アルバータ州立大学の高円宮日本教育・研究センターにて開催。カナダに加え日米からも参加者を招き研究者・研究機関のネットワーク強化を企図

合計額 1,288,950 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	L00, Tze May	リッチモンド大学准教授	米国	早稲田大学	2017/07/31 ~ 2018/05/30	戦前沖縄における宗教と統治
2	(繰上) SLAYMAKER, Douglas Neil	ケンタッキー大学教授	米国	明治大学	2017/08/21 ~ 2018/06/20	動物と災害の間で—3・11後の生命の描写
3	(繰上) MATSUMURA, Wendy	カリフォルニア州立大学サンディエゴ校助教授	米国	京都大学	2017/09/22 ~ 2018/07/21	変化する帝国の境界—共同体の政治とグローバルな沖縄の闘争
4	(繰上) WATTLES, Miriam	カリフォルニア大学サンタバーバラ校准教授	米国	上智大学	2018/01/06 ~ 2018/07/05	描写の関連—狂画からマンガへ (1870-1930年代)
5	SANTINI SALZANO, Tyana	ウルグアイORT大学助教授	ウルグアイ	京都大学	2018/05/21 ~ 2019/02/20	京都の天然及び人工水路の都市環境史 (1868-1945)
6	ROQUET, Paul Christopher	マサチューセッツ工科大学助教授	米国	東京藝術大学大学院	2018/07/01 ~ 2019/04/30	日本の拡張現実 (AR) ・仮想現実 (VR) を語る
7	CABRERA TORRECILLA, Lizbeth Angelica	エル・コレヒオ・デ・メヒコ客員研究員	メキシコ	琉球大学	2018/07/30 ~ 2018/11/29	祖先崇拜—沖縄の旧盆とメキシコの死者の日の比較研究
8	(繰上) LIE, John Jaehoon	カリフォルニア大学バークレー校教授	米国	東京大学	2018/08/30 ~ 2019/06/29	持続可能な社会・日本
9	(繰上) OSHIMA, Ken Tadashi	ワシントン大学教授	米国	東京大学大学院	2018/11/15 ~ 2019/03/14	日本の都市空間の再発見
10	(繰上) SEAMAN, Amanda Catherine	マサチューセッツ大学アマースト校教授	米国	上智大学	2019/02/28 ~ 2019/06/27	闘病記—近代日本における病の物語と物語としての病

合計額 23,370,990 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	HYMANS, Jacques Edson	南カリフォルニア大学准教授	米国		2018/09/05 ～ 2018/11/02	日本における地熱発電政策の政治経済学
2	AZUMA, Eiichiro	ペンシルバニア大学准教授	米国		2018/11/24 ～ 2019/01/12	帝国主義時代の太平洋における熱帯植民地の接続にかかる知られざる歴史：日本占領下の台湾における穀物生産高の伸長とハワイからの再移民による農業の影響
3	RAVINA, Mark Jason	エモリー大学教授	米国		2018/12/02 ～ 2018/12/23	行方不明となった僧の追跡：人口統計データと廃仏毀釈

合計額 2,728,515 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	(繰上) NISHIMURA, Keiko	ノースカロライナ大学チャペルヒル校博士課程	米国	上智大学	2017/07/01 ~ 2018/06/30	社会性の未来を築く：日本のコミュニケーションロボットの文化と経済
2	RUSENKO, Rayna Marlene	フロリダ国際大学博士課程	米国	お茶の水女子大学	2017/08/01 ~ 2018/07/31	現代のホームレス規制における浮浪罪のレガシー：東京とクアラルンプールの歴史比較検証
3	(繰上) READE, Elizabeth Hofmann	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	米国	早稲田大学	2017/09/01 ~ 2018/08/31	生命の木：明治日本における親戚関係の政治
4	TOJIMBARA, Yue Eric	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	早稲田大学	2017/09/01 ~ 2018/08/31	公的領域における仏教：近世日本の仏教、出版、知的討論の文化、1600-1868
5	PORTER, Samuel Parkinson	ウィスコンシン大学マディソン校博士課程	米国	一橋大学	2017/09/04 ~ 2018/09/03	兵士から市民へ：第二次世界大戦兵士の戦後日本社会への復帰、1945-1960
6	(繰上) STEPHENS, Maura Haley	ハワイ大学マノア校博士課程	米国	お茶の水女子大学	2017/09/14 ~ 2018/08/19	日本人にとっての月経
7	(繰上) STONE LUNDE, Paul Gilbert James	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	米国	早稲田大学	2017/09/14 ~ 2018/09/13	中国人民解放軍の日本人隊員：中国人民解放軍への日本市民、医師、兵士の採用と徴兵、1945-1958
8	SCHWEINSBERG, Alexander Yves-Andreas	イエール大学博士課程	カナダ	大阪市立大学	2017/09/22 ~ 2018/09/21	身近なヒンターランド：和歌山の近代の不均質性と地方の衰退
9	CHAN, Vincent Wing-Chung	ミシガン大学アナーバー校博士課程	カナダ	東京大学	2017/09/28 ~ 2018/09/27	戦国島津氏の風聞と情報のネットワーク
10	(繰上) TRUSCOTT, Danica Marie	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	早稲田大学	2017/09/29 ~ 2018/09/28	大伴坂上郎女の和歌におけるジェンダーと声
11	LEISURE, John Lyman	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	工学院大学	2017/10/02 ~ 2018/09/30	団地：戦後の大衆向け垂直住宅
12	DAHL, Jessa Kennedy	シカゴ大学博士課程	米国	長崎外国語大学	2017/10/02 ~ 2018/10/01	男性社会の中で：長崎での国際交流の交渉ネットワーク、1827-1899
13	(繰上) FOX, Natasha Elizabeth	ブリティッシュ・コロンビア大学博士課程	米国	和光大学	2018/01/30 ~ 2019/01/07	災害回復力、ジェンダー、多様性：日本の女性NGOによる、草の根活動から学ぶ
14	SIVERSON, Rolf Isaac	ペンシルベニア大学博士課程	米国	国際日本文化研究センター	2018/03/01 ~ 2018/08/31	帝国の運営、国家の設立：朝鮮人官僚と満州国のレガシー、1931-1961
15	(繰上) NANAVATI, Abhishek	ジョージタウン大学博士課程	米国	早稲田大学	2018/07/04 ~ 2019/07/03	住宅、衛生と水耕：占領下の日本、沖縄と韓国における共同制作した「アメリカンドリーム」、1945-1972

＜日本研究・知的交流事業＞ 米州交流事業費／2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	SPIVEY, Hudson Douglas	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	明治学院大学	2018/07/16 ～ 2019/05/15	電力の文化：戦後日本における原子力開発とエネルギーの未来像
17	YANG, Serena	カリフォルニア大学デーヴィス校博士課程	米国	京都市立芸術大学	2018/08/05 ～ 2019/03/31	『ジョン・ケージ・ショック』とその余波
18	PITT, Jon Lawrence	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	米国	早稲田大学	2018/08/14 ～ 2019/08/13	木々の間で見出す自己：近代日本文学及び映画における林業とアイデンティティの形成
19	(繰上) WARGULA, Carolyn Jane	ピッツバーグ大学博士課程	米国	国際日本文化研究センター	2018/08/15 ～ 2019/05/14	仏陀の具体化：日本の繡髪における女性の存在、1200-1700
20	KOMOVA, Ekaterina	コロンビア大学博士課程	カナダ	早稲田大学	2018/08/20 ～ 2019/08/19	『源氏物語』における情動性と感情共同体、ならびにその享受史
21	(繰上) BOOKMAN, Mark Ross	ペンシルバニア大学博士課程	米国	東京大学	2018/08/24 ～ 2019/08/23	日本における障がい者の百年史：政策・支援技術・表象
22	(繰上) MOLINA, Christopher Hay	ハワイ大学マノア校博士課程	米国	洗足学園音楽大学	2018/08/27 ～ 2019/08/19	邦楽器のための作曲
23	(繰上) KELLER, Matthew Paul	南カリフォルニア大学博士課程	米国	横浜市立大学	2018/09/01 ～ 2019/08/31	狐の魅力：稲荷信仰と中世日本
24	(繰上) SIERCKS, Eric James	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	早稲田大学	2018/09/01 ～ 2019/08/31	国家を測る：地方文学と国民文学、1946-1955
25	TRICHILO, Joshua Gordon	ヨーク大学博士課程	カナダ	早稲田大学	2018/09/01 ～ 2019/08/31	共鳴の振動：東日本大震災後のアートコミュニティの音響、環境とメディア
26	GABRIELSON, Carl Andrew	カリフォルニア大学サンタバーバラ校博士課程	米国	名桜大学	2018/09/12 ～ 2019/09/11	全ての兵士はアンバサダーか？：軍隊による文化交流と日米安全保障同盟
27	(繰上) PAN, Keyao	シカゴ大学博士課程	米国	関東学院大学	2018/10/04 ～ 2019/10/03	「新しい」日本に居場所を求める：戦後日本における人権及び戦争経験に基づく市民運動
28	PORTO DA SILVA, Diogo Cesar	ミナス・ジェライス連邦大学博士課程	ブラジル	京都大学	2019/02/27 ～ 2019/09/26	九鬼周造の文学哲学或いは日本哲学をいかに読む・翻訳できるか

合計額 65,318,768 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/ (1) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化又は相互理解の深化等に資するテーマについての国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第7回国際法4学会大会	国際法学会	オーストラリア ニュージーランド 米国 カナダ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年6月2日～3日の2日間、日本、米国、カナダ、オーストラリア・ニュージーランドの4つの国際法学会による研究大会を東京で開催。「国際法におけるアクターの変化」という統一テーマのもと、4学会から選考された4名ずつ計16名による報告を受け討議
2	第16回ALADAA国際会議「異文化間の新しいフロンティア：ラテンアメリカから見たアジア・アフリカ」	ラテンアメリカ・アジア・アフリカ研究学会（ALADAA）	メキシコ	2018/04/01 ~ 2019/02/28	メキシコに事務局を置くラテンアメリカ・アジア・アフリカ研究学会（ALADAA）が、2018年8月1日～4日、ペルー・カトリカ大学にて開催した第16回目の国際会議。中南米各国から研究者が参加するとともに、日本からもラテンアメリカ史の専門家を招へいし、日本におけるラテンアメリカ研究の現状につき意見を交換
3	自然災害への対策とサステナブル建築に関する日本・チリ共同シンポジウム：相互協力と未来への挑戦	ビオビオ大学	チリ	2018/06/01 ~ 2019/03/31	2010年2月のチリ大地震において最も被害を受けた地域の一つであるコンセプション市に所在するビオビオ大学のイニシアティブにより、2019年1月、防災及び耐震工学に関する日本・チリ共同シンポジウムを同市にて開催。日本とチリの大学教授をはじめ、スペインやベルギーからも参加を得て、8日間にわたり各種イベントを実施

合計額 3,363,983 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/ (2) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	人間同盟の守備強化：社会経済的挑戦と日米ベスト・プラクティス・レスポンス (5年間事業の4年目)	ジョンズ・ホプキンス大学 高等国際問題研究大学院 (SAIS)	米国	2018/06/01 ~ 2019/05/31	米国の大学生への日本研究教育や日米協力の人的基盤の強化を目的とし、日米の政策的課題の解決に取り組むベストプラクティス事例研究を行うため次の活動を実施 (1) 日米協力に係る重要分野をテーマとした新規講座開発 (2) ベスト・プラクティス調査を行う教員及び学生による訪日研究助成
2	岐路に立つ日本：日本の政治・外交についてのイェール・プロジェクト (5年間事業の4年目)	イェール大学	米国	2018/07/01 ~ 2019/06/30	「日本の政治・外交についてのイェール・プロジェクト」を創設し、次のプロジェクトを行う5年間事業 (1) 日本の政治・外交関連のコースを担当する教職員の雇用 (2) 招へい講師によるセミナーシリーズの実施 (3) 国際会議（年1回）の開催 (4) イェール大教職員及び学生（院生及び学部生）への研究給付金支給
3	現代日本についての新世代の指導者及び先駆者の教育 (5年間事業の4年目)	スタンフォード大学	米国	2019/01/09 ~ 2020/01/08	将来リーダーシップを担う新世代の学生を対象に、イノベーション、経済力学、日本の国際平和・協力への貢献、日本の国際経済・地政学的課題への対応に関する最新の議論を提供する講座を開設。若手講師が講座を担当するとともに、講座に参加する客員講師によるコロキウム・シリーズを開催
4	21世紀の日本の政治と社会のイニシアチブ (5年間事業の2年目)	インディアナ大学	米国	2019/03/01 ~ 2020/02/29	現代日本の政治や社会の研究の再活性化と知的コミュニティの拡大を目的として実施 (1) 日本の現代政治・社会を担当する終身制教員の雇用 (2) 現代日本の政治・社会及び日米関係の新規講座開設 (3) レクチャー・シリーズ及び会議の開催 (4) 研究開発のため教員への研究旅費支給 (5) 学生への研究奨励金供与

合計額 79,836,080 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (3) 地域リーダー・若者交流助成

日本国内の青年や学生の団体、地域社会に根ざした社会的活動を行うグループ及びNPO等が行う国際対話・交流の活動に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第64回国際学生会議	日本国際学生協会	全世界区分困難	2018/07/01 ～ 2018/10/31	2018年8月、国内外23か国の学生64名（スタッフを含む）が日本に集い、小グループに分かれて各地での事前研修旅行を経た後、東京・代々木での9日間にわたる共同生活を通じ、総合テーマ「Future Global Leaders Illuminating the Path towards Absolute World Peace」を掲げて議論を行うとともに社会に発信する活動を実施
2	エイチラボ 東京 2018	一般社団法人HLAB	全世界区分困難	2018/07/01 ～ 2018/12/31	2018年8月、大学生56名（海外20名、日本36名）が東京に集い、日本人高校生80名に対し多種多様な知的刺激とリソースが得られる教育環境を提供するため、リベラルアーツに基づく合宿型のサマースクールを13日間にわたり開催。次世代リーダー養成を行うとともに、国際交流並びに地域活性化の促進も企図
3	2018国際高校生フォーラム IN 石巻西高校	宮城県石巻西高等学校父母教師会	韓国 米国 台湾	2018/07/01 ～ 2018/12/31	2018年10月、世界各地で多発するさまざまな災害への理解を深めることを目的に、米国、韓国、台湾、日本の高校生が宮城県に集い、災害に関するそれぞれの取組・対策について発表するとともに共同宣言採択という形で発信するほか、被災地の復興状況等についてのフィールドワークも実施
4	日加学術コンソーシアム：第 10回日加学生フォーラム	関西学院大学	カナダ	2018/07/01 ～ 2019/03/31	2019年2月、日加学術コンソーシアム加盟校（日本側11大学、カナダ側10大学）から選出された28名（両国それぞれ14名ずつ）の学生が、カナダ・キングストンにあるクイーンズ大学に集結。「世界的な変革期における日加関係」というテーマのもと、問題提起からリサーチとディスカッションを経て、学生の視点から提言にまとめ上げるまでの一連のプロセスを体験

合計額 3,200,000 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/ (4) 北米グラスルーツ交流強化

これまで日本との交流機会が限られていた米国の南部・中西部地域を中心に、現地日本企業や関係団体と連携しながら日本理解促進事業を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	GEN-J (Grassroots Exchange Network - Japan) 派遣事業	米国	2018/04/01 ~ 2020/10/01	ローラシアン協会	米国の草の根レベルで日本への関心と理解の深化及び米国における日本企業と地域コミュニティ等との連携強化を目的に、滞米新事業の一環として、日本語教育支援強化事業及び日本理解促進事業を実施
2	GEN-J (Grassroots Exchange Network - Japan) 招へい事業	米国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ローラシアン協会	親日派・知日派の裾野を広げ日本の企業文化への理解や語学力を有する異文化コミュニケーションに長けた人材の育成基盤整備に資するべく、これまで日本との交流機会が限られていた米国の南部・中西部地域より、のべ150名程度の招へいを実施

合計額 64,955,782 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (2) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究ネットワーク強化
- (10) 日本研究ネットワーク強化助成
- (11) 日本研究機関基盤整備
- (12) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化
- (2) 知的交流会議助成
- (3) 現代日本理解特別プログラム
- (4) 地域リーダー・若者交流助成
- (5) 日中知的交流強化

1. 日本研究事業費/ (1) 北京日本学研究中心招へい (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業内容
1	2018年博士フェロー1 (ZHANG, Ruijia)	張叡佳	京都大学大学院文学研究科	2018/04/01 ~ 2019/03/31	研究テーマ：使役構文と受動構文の連続性と接点
2	2018年博士フェロー2 (JIANG, Liu)	姜柳	東京大学大学院人文社会系研究科	2018/04/01 ~ 2019/03/31	研究テーマ：日本語の属性叙述文に対する研究
3	2018年博士フェロー3 (LIU, Xiling)	劉犀灵	国立国語研究所	2018/04/01 ~ 2019/03/31	研究テーマ：名詞と動詞を構成要素とする日本語複合語の意味用法
4	2018年博士フェロー4 (QIN, Siyuan)	覃思遠	立教大学文学部	2018/04/01 ~ 2019/03/31	研究テーマ：『朝鮮征伐記』における対外戦争観
5	2018年博士フェロー5 (LIU, Cui)	劉翠	京都大学大学院文学研究科	2018/04/01 ~ 2019/03/31	研究テーマ：日本の中世における地藏信仰の展開及び深化
6	2017訪日研究 (修士31期生) 2018年度分	劉志毅ほか計15名	早稲田大学大学院教育学研究科ほか	2017/03/29 ~ 2017/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
7	2018訪日研究 (修士32期生) 2018年度分	尚曉歆ほか計14名	筑波大学大学院人文社会系ほか	2018/03/28 ~ 2018/07/31	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
8	2018訪日研究 (修士32期生) 中間報告会・レセプション	尚曉歆ほか計27名	筑波大学大学院人文社会系ほか	2018/06/11	北京日本学研究中心の修士・博士課程学生の訪日研究中間報告会及びレセプションを開催するとともに同センターの主任を招へい
9	2019訪日研究 (修士33期生) 2018年度分	邱佳瑩ほか計15名	一橋大学大学院言語社会研究科ほか	2019/03/28 ~ 2019/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教員となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導

合計額 36,720,481 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 北京日本学研究中心招へい (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う

	事業名	被招へい者	期間	事業内容
1	2018訪日研修 (博士第13期)	劉霄ほか計20名 (学生) 張国有ほか計2名 (随行者)	2018/05/14 ~ 2018/05/28	北京大学現代日本研究センターの講義受講生 (博士第13期) に対し、講義を通じて得た理解を深めるために15日間の訪日研修を実施

合計額 13,662,693 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (3) 北京日本学研究中心センター派遣 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する

	事業名	被派遣者	期間	事業内容
1	日本側事務主任	畔上和子	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐するとともに、北京日本学研究中心センター内の日本側事務局の運営事務を担当
2	日本側主任教授	園田茂人	2018/06/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金と北京日本学研究中心センターに、北京日本学研究中心センターの教育・研究活動及び運営方針の策定及び実施について助言
3	Blechinger-Talcott, Verena	Blechinger-Talcott, Verena	2018/12/01 ～ 2019/03/31	北京日本学研究中心センターの国際化のための施策の一環としての海外アドバイザー委嘱検討のため、現地に派遣し講義等を実施
4	2018春学期派遣 (日本語教育)	野田尚史	2018/05/01 ～ 2018/05/18	北京日本学研究中心センターにおいて日本語教育コースの講義・学生指導を担当
5	2018春学期派遣 (日本社会)	門奈直樹	2018/05/19 ～ 2018/06/16	北京日本学研究中心センターにおいて日本社会コースの講義・学生指導を担当
6	2018秋学期派遣 (日本経済)	梶谷懐	2018/09/08 ～ 2018/09/28	北京日本学研究中心センターにおいて日本経済コースの講義・学生指導を担当
7	2018秋学期派遣 (日本語学)	守屋三千代	2018/09/09 ～ 2018/09/16	北京日本学研究中心センターにおいて日本語学コースの講義・学生指導を担当
8	2018秋学期派遣 (日本文化)	佐藤鍊太郎	2018/10/26 ～ 2018/11/21	北京日本学研究中心センターにおいて日本文化コースの講義・学生指導を担当
9	2019春学期派遣 (日本社会)	石原邦雄	2019/03/17 ～ 2019/04/14	北京日本学研究中心センターにおいて日本社会コースの講義・学生指導を担当

合計額 15,673,896 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(4) 北京日本学研究中心派遣（北京大学）

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する

	事業名	被派遣者	北京大学内受入機関	期間	事業内容
1	日本側主任教授	角南篤	北京大学現代日本研究センター	2017/09/01 ～ 2018/08/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当
2	「災害リスクマネジメント」（博士第13期）	目黒公郎	北京大学現代日本研究センター	2018/03/29 ～ 2018/04/01	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「災害リスクマネジメント」科目での講義を担当
3	「日本における国・地方関係と地方自治」（博士第13期）	堀江正弘	北京大学現代日本研究センター	2018/04/01 ～ 2018/04/04	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「日本における国・地方関係と地方自治」科目での講義を担当
4	「環境」（博士第13期）	古川恵太	北京大学現代日本研究センター	2018/04/22 ～ 2018/04/24	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「環境」科目での講義を担当
5	「日本の教育」（博士第14期）	黒田一雄	北京大学現代日本研究センター	2018/11/18 ～ 2018/11/20	北京大学現代日本研究センター博士第14期生に対する「日本の教育」科目での講義を担当
6	「日本の外交・安全保障政策」（博士第14期）	道下徳成	北京大学現代日本研究センター	2018/11/20 ～ 2018/11/22	北京大学現代日本研究センター博士第14期生に対する「日本の外交・安全保障政策」科目での講義を担当
7	「日本の経済」（博士第14期）	清水剛	北京大学現代日本研究センター	2018/11/30 ～ 2018/12/03	北京大学現代日本研究センター博士第14期生に対する「日本の経済」科目での講義を担当
8	「環境と持続可能な開発」（博士第14期）	蟹江憲史	北京大学現代日本研究センター	2018/12/10 ～ 2018/12/12	北京大学現代日本研究センター博士第14期生に対する「環境と持続可能な開発」科目での講義を担当
9	「日中関係」（博士第14期）	高原明生	北京大学現代日本研究センター	2018/12/13 ～ 2018/12/16	北京大学現代日本研究センター博士第14期生に対する「日中関係」科目での講義を担当
10	「日本文化論」（博士第14期）	毛丹青	北京大学現代日本研究センター	2019/02/28 ～ 2019/03/01	北京大学現代日本研究センター博士第14期生に対する「日本文化論」科目での講義を担当
11	「日中メディア比較」（博士第14期）	高井潔司	北京大学現代日本研究センター	2019/03/24 ～ 2019/03/27	北京大学現代日本研究センター博士第14期生に対する「日中メディア比較」科目での講義を担当
12	「日本における国・地方関係と地方自治」（博士第14期）	堀江正弘	北京大学現代日本研究センター	2019/03/27 ～ 2019/04/01	北京大学現代日本研究センター博士第14期生に対する「日本における国・地方関係と地方自治」科目での講義を担当

合計額 6,167,756 円
うち共通経費 1,100 円

1. 日本研究事業費/ (5) 北京日本学研究中心センター運営 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心センター事業に関し、事業運営に対する支援等を行う

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費 (運営)	2018/04/01 ~ 2019/03/31	北京日本学研究中心センター現地運営に係る経費を支援
2	現地業務費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	北京日本学研究中心センターの日本側派遣専門家の現地活動費
3	協力会議	2018/11/26	北京日本学研究中心センターの運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議

合計額 2,668,133 円
うち共通経費 762,489 円

1. 日本研究事業費/ (6) 北京日本学研究中心運営 (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費 (運営)	2017/09/01 ~ 2018/08/31	北京大学現代日本研究センター現地運営に係る経費
2	連携会議等出張費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	北京大学現代日本研究センターの運営等について日中双方関係者が意見交換する連携会議、選考面接及び訪日研修説明会に係る出張費
3	2018訪日研修 (博士13期) 説明会	2018/04/23 ~ 2018/04/25	北京大学現代日本研究センター博士第13期訪日研修の説明会を北京大学にて実施

合計額 9,320,797 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(7) 北京日本学研究中心研究支援（北京外国語大学）

北京外国語大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2018/04/01 ～ 2019/03/31	北京日本学研究中心に対する講義用図書、図書館資料等の購送
2	文献複写	2018/04/01 ～ 2019/03/31	北京日本学研究中心図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費の支援
3	現地経費（教育・研究）	2018/04/01 ～ 2019/03/31	北京日本学研究中心が実施する紀要「日本学研究」ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト等に係る経費の支援
4	客員教授	2018/04/01 ～ 2019/03/31	北京日本学研究中心において講義・学生指導を担当する客員教授の招へい経費の支援

合計額 10,835,307 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)

北京大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2018/04/01 ~ 2019/03/31	北京大学現代日本学研究中心に対し講義用図書等を購送

合計額 115,335 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(9) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施するとともに、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施する

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 第3回東アジア日本研究者協議会国際学術大会	中国 韓国 台湾	日本	京都市	京都リサーチパーク	2018/10/26 ～ 2018/10/28	国際日本文化研究センター	東アジアの日本研究者の包括的な国際ネットワークによる第3回学会。若手研究者の発表に対し重点的に支援
		日本	京都市	国際日本文化研究センター	2018/10/26		
2 ミャンマー日本研究セミナー	ミャンマー	ミャンマー	マンダレー	マンダレー大学	2018/12/10		ヤンゴン日本文化センターの設立を記念し、ヤンゴン、マンダレーの2都市で日本研究セミナーを実施するとともに、主要大学での日本研究の現状及びニーズ調査を実施するため日本人の専門家1名を派遣
		ミャンマー	マンダレー	マンダレー外国語大学	2018/12/11		
		ミャンマー	ヤンゴン	ヤンゴン外国語大学	2018/12/12		
		ミャンマー	ヤンゴン	ヤンゴン大学	2018/12/13		
		ミャンマー	ヤンゴン	ヤンゴン経済大学	2018/12/14		
3 次世代日本研究者 協働研究ワークショップ	フィリピン タイ ベトナム 中国 インドネシア インド 韓国 台湾	日本	東京23区	国際交流基金本部 2階 ホール [さくら]	2019/02/12 ～ 2019/02/18		異なる国や地域においてさまざまな分野を研究するバックグラウンドの異なった「次世代日本研究者」である大学院生を日本へ招へいし、協働研究発表に関する実践的なワークショップを実施
		米国	デンバー	Sheraton Denver Down Town Hotel	2019/03/21 ～ 2019/03/24		
		中国・韓国・台湾の日本研究者を国際会議（AASデンバー）に派遣し、日本研究のグローバル化と研鑽及び参加者間のネットワーク形成を促進					

合計額 11,225,567 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(10) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対し経費の一部を助成する

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究調査（中国）	南開大学	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	これまでの日本研究支援に係る成果検証及び今後の日本研究支援に係る戦略・方針再検討に活用すべく、中国を対象に、2008年以来となる日本研究機関・日本研究者に係る悉皆調査を実施
2	第7回韓国日本研究団体国際学術大会	韓国日本研究団体	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	年次大会の第7回。「第4次産業革命時代と日本研究」をテーマに国際学術大会を開催
3	韓国日本研究総連合会	韓国日本研究総連合会	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	年次大会の第7回。「第4次産業革命時代と文化融合：新しい日本研究への模索」をテーマに国際学術大会を開催
4	タイ国日本研究協会	タイ国日本研究協会	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイの主要大学の学者で構成される全国組織。年次総会、定期学会誌の発行、運営委員会実施経費の一部を支援
5	タイ国元日本留学生協会	タイ国元日本留学生協会	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
6	インドネシア日本研究学会	インドネシア日本研究学会	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシアの主要大学の学者で構成される全国組織。地方での研究セミナー、定期学会誌の発行に係る経費の一部を支援
7	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
8	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援。 2018年度はASEAN Council of Japan Alumni (ASCOJA) 総会の開催に係る経費も支援
9	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2018/04/01 ～ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
10	元日本留学生フィリピン連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
11	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
12	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
13	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会	マレーシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
14	東方政策留学生同窓会	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
15	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2018/04/01 ~ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
16	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2018/04/01 ~ 2019/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

合計額 21,162,311 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(11) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	明治維新と近代世界に関する国際シンポジウム	南開大学	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年7月に天津にて日中韓米独の有識者を招へいし、明治維新をテーマに国際シンポジウムを開催するための経費の一部を支援
2	大学院生訪日研修	南開大学	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本研究の学位論文を執筆中の修士・博士課程在籍の学生が、2018年9月に訪日研修を実施するための経費を一部支援
3	図書拡充	南開大学	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本に関する人文社会科学分野の研究用図書を拡充
4	国際シンポジウム「大唐文明と東亜文化交流」	浙江工商大学	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年10月に中国・杭州にて、日中韓の有識者が東アジアの文化交流をテーマに国際シンポジウムを開催するための経費の一部を支援
5	ワークショップ「東亜の儒学と漢文学」	浙江工商大学	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年8月に中国・浙江省紹興にて、若手大学教員を対象にワークショップを開催するための経費を一部支援
6	国際シンポジウム「戦後中日関係を振り返る：課題と展望」	復旦大学	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日中平和友好条約締結40周年にあたり、2018年11月に上海にて、日中の有識者が戦後の日中関係を振り返り議論するシンポジウムの開催経費を一部支援
7	客員教授派遣助成	復旦大学	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年10月に京都大学人文社会研究所の山室信一名誉教授（近代法政思想史）を約1週間招へいし「東アジアにおける人文・社会科学の展開と思想連鎖」等について講義を実施するための経費を一部支援
8	図書拡充	復旦大学	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本に関する社会科学分野の研究用図書を拡充
9	日本専門家招へいセミナー	ソウル大学校日本研究所	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ソウルで開催される国内外の日本専門家によるセミナーシリーズの実施に係る経費を一部支援
10	ジュニア・フェロー	ソウル大学校日本研究所	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	学部生向けジュニア・フェローシッププログラムの実施に係る経費の一部を支援
11	大学院生現地資料調査	ソウル大学校日本研究所	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年12月～2019年3月の間にソウル大学大学院生（修士・博士課程在籍）が日本において実施する資料調査のための経費を一部支援
12	英文ジャーナル	ソウル大学校日本研究所	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	英文による日本研究ジャーナル発行に係る経費の一部を支援
13	図書拡充（経費助成）	ソウル大学校日本研究所	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本に関する社会科学分野関連の研究用雑誌購入に係る経費を支援
14	出版助成（『朝日新聞外地版（朝鮮版）記事名索引』第4巻）	翰林大学校	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本研究関連書籍『朝日新聞外地版（朝鮮版）記事名索引』第4巻の出版に係る経費の一部を支援
15	図書拡充（経費助成）	翰林大学校	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本文化関連の研究用図書購入に係る経費を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
16	出版助成（『跨境／日本文学研究』）	高麗大学校	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本研究関連学術誌『跨境／日本文学研究』の出版に係る経費の一部を支援
17	図書拡充（経費助成）	ソウル大学校アジア言語文明学部	韓国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本文学関連の研究用図書の購入に係る経費を支援
18	客員教授派遣	政治大学日本研究学位学程	台湾	2018/04/01 ～ 2019/03/31	東京大学大学院情報学環・学際情報学府の水越伸教授（メディア論）を2018年9月から約2か月間派遣し、日本メディア論に関する講義を実施
19	客員教授派遣	政治大学日本研究学位学程	台湾	2018/04/01 ～ 2019/03/31	法政大学大学院公共政策研究科の白鳥浩教授（政治学）を2019年2月から約2か月間派遣し、日本の政治に関する講義を実施
20	教員拡充助成	チェンマイ大学	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	修士課程の教育機能を補充するため雇用する教員（田辺繁治氏・国立民族博物館名誉教授）に対する給与経費を支援
21	図書拡充	チェンマイ大学	タイ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本に関する人文社会科学分野の研究用図書を拡充
22	日本学集中講座	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	オレゴン大学のWALLEY, Akiko氏ほか計4名の講師を招へいし「新時代に向けた日本の歴史学」に関する集中講義を開催するための経費の一部を支援
23	出版助成（日本研究論文シリーズ）	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2018/04/01 ～ 2018/09/30	日本研究関連論文集（シリーズ第6巻、主題：ジェンダーと法）の出版に係る経費の一部を支援
24	客員教授派遣	デリー大学東アジア研究科	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	明治大学大学院教養デザイン研究科の池田功教授（文学）を2018年8月から1か月間派遣し「日本文学と日本文化」及び「漢文学と日本語」に関する講義を実施
25	図書拡充	デリー大学東アジア研究科	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本に関する人文社会科学分野の研究用図書を拡充
26	図書拡充	ビシュババラティ大学	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本に関する人文社会科学分野の研究用図書を拡充
27	客員教授派遣	プレジデンシー大学	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2019年2月に慶應義塾大学法学部の添谷芳秀教授（国際政治学）を6日間派遣し、憲法及び外交に関する講義を実施
28	客員教授派遣	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学部	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年12月に同志社大学法学部の寺田貴教授（国際政治経済論）を8日間派遣し、安全保障に関する講義を実施
29	客員教授派遣	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2019年2月に国際日本文化研究センターの小松和彦所長（文化人類学・民俗学）を2週間派遣し、日本の民俗学関連の講義を実施
30	大学院生訪日研修	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2019年9月に行われる大学院生の訪日研修に係る経費を一部支援
31	図書拡充	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本に関する人文社会科学分野の研究用図書を拡充
32	日本研究専攻修士課程奨学金	インドネシア大学戦略グローバル研究科	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本研究専攻修士課程向けの奨学金プログラム経費を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
33	客員教授派遣	インドネシア大学戦略グローバル研究科	インドネシア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	京都大学大学院文学研究科の安里和晃准教授(社会学)を2018年11月から2週間派遣し「人口構成の変化と持続可能な社会」に関する講義を実施
34	ダッカ大学日本研究学科への支援事業	ダッカ大学	バングラデシュ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ダッカ大学日本学科(旧日本研究センター/2017年11月改組)に対し、所属教員の国際会議への派遣(AAS-in-Asia、AAS年次総会等)、優秀大学院生の訪日研修、図書寄贈を実施
35	中世マラッカ琉球からマレーシアの独立前へ	マラヤ大学	マレーシア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	マラヤ大学所属教員による標記研究プロジェクト実施のための経費を一部支援
36	マレーシアと日本における衆議院選挙運動の比較研究	マラヤ大学	マレーシア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	マラヤ大学所属教員による研究プロジェクト実施のための経費を支援

合計額 44,577,551 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (12) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	オーストラリア国立大学	オーストラリア国立大学ジャパン・インスティテュート	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2018/10/31	2018年9月にキャンベラにて開催される国際会議「ジャパン・アップデート」のパネル「人口動態の変化」実施のための経費の一部を支援
2	メルボルン大学アジアインスティテュート	メルボルン大学	オーストラリア	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年9月にメルボルンにて、現代の環境問題、少子高齢化、エネルギー政策、観光、ライフスタイル、男女共同参画、ソーシャルメディア、多文化主義、市民社会等をテーマとして開催される日本研究についての国際会議「日本研究の新しいフロンティア」のための経費の一部を支援
3	シンガポール国立大学	シンガポール国立大学	シンガポール	2018/04/01 ~ 2018/10/31	2018年9月にシンガポールにて、シンガポール、日本、インドネシア、フィリピン、オーストラリア、ニュージーランド、米国、カナダ、英国の研究者を招へいし「日本の『維新』の再検討：地域史、学際的研究そしてオルタナ歴史学の立場から」をテーマとして開催する国際会議開催のための経費の一部を支援
4	北京大学外国語学院日本語文化学部	北京大学外国語学院日本語文化学部	中国	2018/04/01 ~ 2018/12/31	2018年6月に北京にて「日本と世界：文明の伝播、共生と発展」をテーマとして行う国際会議開催のための経費の一部を支援
5	香港城市大学	香港城市大学	中国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年9月に香港にて、二松学舎大学との共催で、香港、台湾、中国、米国、日本、オランダから専門家を招き「日本漢文学の射程：その方法、達成と可能性」をテーマとして開催するワークショップ開催のための経費の一部を支援
6	国民大学日本学研究所（大学院生訪日研修）	国民大学日本学研究所	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年10月に立命館大学を訪問し、共同セミナー等を行う大学院生向け訪日研修の実施に係る経費の一部を支援
7	国民大学日本学研究所（図書拡充）	国民大学日本学研究所	韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	戦後日本に関する図書・映像資料の拡充に係る経費を支援
8	タマサート大学東アジア研究所（日本研究ジャーナル出版）	タマサート大学東アジア研究所	タイ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	『日本研究ジャーナル』（Vol.135 No.1、2）の出版事業に係る経費の一部を支援
9	タマサート大学教養学部タイ語・東アジア言語文化学科（非常勤講師の謝金）	タマサート大学	タイ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	タマサート大学が目標とする学際的な日本研究教育を促進するため、教養学部以外の他学部や他大学から出講する非常勤講師への謝金の一部を支援
10	タマサート大学教養学部タイ語・東洋言語文化学科（訪日研修）	タマサート大学	タイ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本の大学の研究者を訪問し指導を仰ぐとともに修士論文執筆のための資料収集を行うことを目的とした、大学院生向け訪日研修（2週間、2019年1月）の実施に係る経費の一部を支援
11	チュラーロンコーン大学	チュラーロンコーン大学	タイ	2018/04/01 ~ 2018/09/30	日本の大学の研究者を訪問し指導を仰ぐとともに修士論文執筆のための資料収集を行うことを目的とした、大学院生向け訪日研修（2週間）の実施に係る経費の一部を支援
12	ベトナム国家大学経済大学	ベトナム国家大学経済大学	ベトナム	2018/04/01 ~ 2018/12/31	2018年11月にハノイにて、明治維新後の開発経験の検討・評価をテーマとして開催される国際会議のための経費の一部を支援

<日本研究・知的交流事業> アジア・大洋州交流事業費/1. 日本研究事業費/ (12) 日本研究プロジェクト助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
13	ホーチミン国家大学人文・社会科学大学	ホーチミン国家大学人文・社会科学大学	ベトナム	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2019年3月にホーチミンにて、明治維新150周年及び日越友好45周年を機に、日越両国の研究者が明治維新にいたる歴史過程とドイモイ事業を比較検討する国際会議を開催するための経費の一部を支援
14	ヤンゴン経済大学	ヤンゴン経済大学	ミャンマー	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年12月にヤンゴンにて「ミャンマーの経済発展における日本経済研究」をテーマとする国際会議を開催するための経費の一部を支援
15	フィリピン大学アジアセンター	フィリピン大学アジアセンター	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本関連の研究用図書拡充のための経費を支援
16	アテネオ・デ・マニラ大学	アテネオ・デ・マニラ大学	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本関連の研究用図書拡充のための経費を支援
17	デ・ラ・サール大学	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本関連の研究用図書拡充のための経費を支援

合計額 15,443,762 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CHUSRI, Asadayuth	チュラーロンコーン大学助教授	タイ	早稲田大学	2017/09/01 ～ 2018/04/30	タイ人学習者のための日本語における談話標識の研究－接続表現を中心に－
2	CHUN, Chaesung	ソウル大学教授	韓国	慶應義塾大学	2017/09/01 ～ 2018/06/30	東アジア国際政治の理論化と韓日関係
3	ZANG, Leizhen	北京大学講師	中国	東京大学	2017/09/25 ～ 2018/07/24	新メディア時代の日中関係に影響を与える要素の探索及び青年の役割
4	WOO, Eun Hee	ベルリン自由大学ポストドクター	韓国	東京大学	2017/09/30 ～ 2018/07/29	制度変化と安定性：日本の政党の政治的リクルートメント
5	TAN, Jianchuan	西南大学所長／教授	中国	神戸大学	2017/12/01 ～ 2018/06/30	近代日本の「他者像」に関する研究－小学校教科書の外国記述を中心に－
6	NGUYEN, Vu Quynh Nhu	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学講師	ベトナム	国際日本文化研究センター	2017/12/05 ～ 2018/08/04	ベトナム歳時記の作成に向けた日本・ベトナムの季語の相違点に関する比較研究
7	CAO, Dafeng	北京日本学研究中心教授	中国	一橋大学	2018/02/21 ～ 2018/10/20	日本語教育文法辞典構築のための基礎研究
8	QIAO, Yuan	深セン大学専任講師	中国	東京大学	2018/05/29 ～ 2018/10/28	日中米における多国籍企業の刑事責任－法と経済学による分析
9	VILOG, Ron Bridget Tiburcio	デ・ラ・サール大学准教授	フィリピン	名古屋大学	2018/05/29 ～ 2018/11/28	後期日系フィリピン人：福祉を通じた移民形態の調査
10	NGUYEN, Duong Do Quyen	ベトナム社会科学院研究員	ベトナム	國學院大學	2018/06/07 ～ 2018/11/06	江戸町人文化から近代国家文化へ－寄席と芝居を中心に
11	DANG, Thi Viet Phuong	ベトナム社会科学院社会保障・社会事業研究室・副室長	ベトナム	専修大学	2018/06/15 ～ 2018/10/14	農村地域の共同性についての比較論的アプローチ：日越の地域共同社会への質的事例研究から
12	ZHANG, Xiuge	社会科学文献出版社・北京第二外国語大学ポストドクター	中国	早稲田大学	2018/07/15 ～ 2019/01/14	日本における林語堂作品の翻訳－戦時、戦後初期を中心に
13	HAMAMURA, Takeshi	カーティン大学上級講師	オーストラリア	北海道大学	2018/08/06 ～ 2018/12/05	日本社会に広がる悲観主義の計算社会科学的分析
14	CHEN, Chia-Hao	中央研究院博士研究員	台湾	東京大学	2018/08/20 ～ 2019/04/19	植民地期台湾における土着資本と在住日本人を跨ぐ会社制度の展開(1895-1937)
15	SCHENCKING, John Charles	香港大学教授	中国	立教大学	2018/08/29 ～ 2019/06/28	関東大震災後の日本のソフトパワー外交
16	TRINIDAD, Dennis Dado	デ・ラ・サール大学准教授	フィリピン	東京大学	2018/09/01 ～ 2018/12/31	日本の新安全保障政策と開発援助
17	CHEN, Wenjia	華東師範大学専任講師	中国	早稲田大学	2018/09/01 ～ 2019/04/30	明治漢詩文雑誌における日清文人の交流－「新文詩」を中心に
18	NAIDAN, Bayarmaa	モンゴル国立教育大学学科長	モンゴル	目白大学	2018/09/05 ～ 2019/04/04	協働学習による成人日本語学習者の認識の変容過程－ピア・レスポンス活動を通して－

<日本研究・知的交流事業> アジア・大洋州交流事業費/2. 人物交流事業費/ (1) 日本研究フェロシップ (学者・研究者 長期)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
19	WANG, Zongyu	四川外国語大学准教授	中国	早稲田大学	2018/09/10 ~ 2019/05/09	戦後日中関係の原点としての民間交流とその社会背景—1950年代を中心に
20	WIJEGONAWARDANA, Nirmali	コロンボ大学上級講師	スリランカ	広島大学	2018/10/01 ~ 2019/07/31	日本の戦後復興における平和教育の役割をスリランカの国民和解に適用するための研究
21	KIM, Taejin	ソウル大学研究教授	韓国	東京大学	2018/10/02 ~ 2019/03/01	日本における代議/代表 (representation) 概念の導入

合計額 51,314,058 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/ (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	PANDA, Jagannath Prasad	インド防衛問題研究所センター長	インド	岐阜女子大学	2018/12/17 ~ 2019/01/12	日本及び北東インド：中国後退における戦略的な収束
2	YI, Kang Min	漢陽大学日本学国際比較研究所所長/教授	韓国	東京大学	2019/01/10 ~ 2019/02/23	調査研究：国際日本学の現状と展望

合計額 1,380,704 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/ (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	SINGH, Reema	デリー大学博士課程	インド	東京外国語大学	2017/09/03 ~ 2018/05/02	日本現代詩のヒンドゥスターニ語訳-インド人翻訳者の採択する翻訳プロセス・構造・分析に焦点を当てながら
2	SHEE, Chong Zhi Bernard	プリンストン大学博士課程	シンガポール	早稲田大学	2017/09/04 ~ 2018/04/30	「マイノリティ化」の過程：戦後日本における文学とメディア
3	LI, Lin	ウィスコンシン大学マディソン校博士課程	中国	東京大学	2017/09/14 ~ 2018/05/13	帝国日本と東アジア女性の連帯-日本、中国と台湾のフェミニスト間の交流 (1895-1945)
4	CHUN, Wonkeun	ソウル大学アジア研究所・SSK東アジア都市研究団研究員	韓国	東京大学	2017/09/18 ~ 2018/05/17	戦後日本の領土性の形成と地政学的想像の変化：政治的・経済的・社会的例外空間を中心に
5	DING, Yiruo	香港中文大学博士課程	中国	東京大学	2017/09/27 ~ 2018/05/26	曲亭馬琴と中国四大奇書
6	NGO-VU, Nhat-Phuong	コロンビア大学博士課程	ベトナム	中央大学	2017/10/01 ~ 2018/05/31	社会的な行事としての叙情詩：和歌における自己表現対自己創造の関係性を巡る
7	CHOI, Yunseo	北京大学博士課程	韓国	早稲田大学	2017/10/01 ~ 2018/05/31	日本昭和初期女性の労働市場への参加とジェンダー関係に関する研究：炭鉱地域主婦の労働市場への参加を中心に
8	HO, Chui Wa	ニューヨーク大学博士課程	英国	早稲田大学	2017/10/01 ~ 2018/05/31	占領期日本におけるラジオ文化-民主主義と聴覚・音響政治-
9	JEONG, Changhoon	東国大学校博士課程	韓国	東京大学	2017/10/20 ~ 2018/06/19	冷戦時代日韓両国の相互イメージ形成に関する総合的研究-「友愛」という日韓外交正常化のイデオロギー的基盤を中心に
10	DASGUPTA, Arnab	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	政策研究大学院大学	2017/11/01 ~ 2018/08/31	日本における移民政策の目的論：国政府と市民社会からの解釈
11	HOU, Haiying	オークランド大学博士課程	中国	上智大学	2017/12/02 ~ 2018/07/30	再考：吉岡弥生の女性観
12	DONG, Yuting	ハーバード大学博士課程	中国	早稲田大学	2018/03/01 ~ 2018/10/31	草の根から見た帝国：日本のコントロールする満州における鉄道沿線の都市計画と人々の都市生活 (1905-45)
13	LI, Chih-Hung	台湾大学博士課程	台湾	中央大学	2018/05/31 ~ 2018/12/30	7~9世紀東アジア仏教王権と帝国思想
14	XU, Yifei	南開大学博士課程	中国	東北大学	2018/06/01 ~ 2018/12/31	元禄社会世相史に対するマイクロ研究-『鸚鵡籠中記』を中心として
15	MIN, Kyungso	ウィスコンシン大学マディソン校博士課程	韓国	東京大学	2018/08/01 ~ 2019/03/31	翻訳のその後：日本及び韓国のニューメディアアートにおける未来言語を通じたトランスナショナルな所属感の遂行
16	CHO, Yoo Me	慶熙大学校博士課程	韓国	國學院大學	2018/08/27 ~ 2019/04/26	日本上代文学における老人像：現す言葉群による性格及び意味分析を中心に

＜日本研究・知的交流事業＞ アジア・大洋州交流事業費／2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	CHEN, Kelin	東北師範大学博士課程	中国	東京大学	2018/09/01 ～ 2019/04/30	1920年代から1945年敗戦まで中国人留学生教育界の“日中親善”－日華学会及び『日華学報』に載せる記事の考察に基づく※渡辺健基金による支援
18	KUNG, Ling-Wei	コロンビア大学博士課程	台湾	京都大学	2018/09/10 ～ 2019/05/09	江戸時代における徳川幕府と大清帝国間の地理情報ネットワーク
19	TU, Shiu Hong Simon	香港中文大学博士課程	中国	筑波大学	2018/09/25 ～ 2019/05/24	日本における地域再生を目指す芸術祭の人類学的考察
20	PARATHANAL THANKACHAN, Shahana	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	神戸大学	2018/09/27 ～ 2019/09/26	日本の「正常化」の追求：安全政策の研究、1991～2016
21	HWANG, Miyoyo	ソウル大学博士課程	韓国	明治学院大学	2018/10/01 ～ 2019/05/31	国家（再）構築課程と性差的なスクリーン：日本、香港、韓国における女性を中心とした戦後映画
22	DUAQUI, Yellowbelle Del Mundo	デ・ラ・サール大学博士課程	フィリピン	上智大学	2018/10/01 ～ 2019/05/31	日本におけるフィリピン人留学生の社会資本形成：学生の経歴と人的資本形成の関連性について
23	KANG, Seung Mo	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス博士課程	韓国	早稲田大学	2018/12/01 ～ 2019/07/31	対日平和条約の交渉
24	MAI, Huijun	ハーバード大学博士課程	中国	早稲田大学	2019/02/01 ～ 2019/07/31	弟子の挑戦：五山詩僧とその師匠の間 中世文学における汎アジア主義

合計額 40,147,713 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/ (1) 知的交流強化

日本と諸外国の共通の関心テーマや国際的重要課題について、諸外国の機関・知識人との協力のもとに、国際会議、セミナー・ワークショップ、派遣・招へい事業等の知的共同事業を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	(準備) 日中韓次世代リーダーフォーラム	中国 韓国	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2019年度のフォーラム実施に向けて、事前会合（於：北京）をはじめとする準備作業を実施

合計額 515,748 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化又は相互理解の深化等に資するテーマについての国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	国際会議：日本とインド 知られざる繋がり の発掘	インド文部省留学生協会 (MOSAI)	インド	2018/04/01 ～ 2018/12/31	2018年12月にインドのニューデリーにて、日印の歴史的な繋がり のうちあまり一般に知られていない接点に焦点をあて「日本とインド 知られざる繋がり の発掘」をテーマに国際会議を開催するための経費を一部支援
2	日中政官学リーダー交流：ハイレベルの日中関係の構築のために	公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年11月に東京にて、日中平和友好条約締結40周年を記念し、公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所と中国人民外交学会との共催で行われる事業。日中の外務大臣経験者を含むハイレベルの日中のリーダーを招へいし、日中双方の政官学を代表するリーダーが出席する当事業の開催経費を一部支援
3	第14回「東京－北京フォーラム」	認定特定非営利活動法人言論NPO	中国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年10月に東京にて、認定特定非営利活動法人言論NPOと中国の中国国際出版集団が共催する日中対話事業の第14回目。政治、経済、安全保障、メディア・文化等の各分野の課題について、日中の有力な専門家・実務家がパネルディスカッションや分科会にて議論する当フォーラムの開催経費を一部支援
4	東アジアにおける国家、市場、市民社会：競争力の支配と分配効果	オークランド大学	ニュージーランド	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年12月にフィリピンのマニラにて、グローバリゼーションの中で東アジアが抱える政治、経済、社会に関する諸問題と今後をテーマに、東アジア、東南アジア、オセアニアの研究者が集まる国際会議を開催するための経費を一部支援
5	第8回日台アジア未来フォーラム並びに東呉大学マンガ・アニメ文化国際シンポジウム「グローバルなマンガ・アニメ研究のダイナミズムと新たな可能性」	東呉大学日本語文学系	台湾	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年5月に台湾にて、世界的規模に広がったマンガ・アニメ文化の魅力に着目し「グローバルなマンガ・アニメ研究のダイナミズムと新たな可能性ーコミュニケーションツールとして共有・共感する映像文化論から学際的なメディアコンテンツ学の構築に向けてー」というテーマで議論するフォーラムの経費を一部支援
6	世界遺産「大ブルカン・カルドゥン山と周辺の聖なる景観」ー課題と展望ー	モンゴル国立科学アカデミー歴史考古研究所	モンゴル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年9月にモンゴルのウランバートル市にて、2016年度より実施中の日モ共同プロジェクト「モンゴルの世界遺産『大ブルカン・カルドゥン山』に関する学際的研究」の研究成果を総括する国際シンポジウムを開催するための経費を一部支援
7	国際的な平和構築における Bangladesh: 日本の経験から	Bangladesh International Strategy Research Institute	Bangladesh	2018/04/01 ～ 2019/04/15	2018年8月にBangladeshにて、日本の経験から持続可能な平和構築を考える国際会議を開催するための経費を一部支援
8	第14回日中韓文化交流フォーラム	公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団	中国 韓国	2018/06/01 ～ 2019/02/28	2018年9月に中国の貴州省にて、北東アジア地域における民間主導の文化交流を積極的に支援・展開し同地域の共同繁栄と発展に寄与することを目的に開催する、日中韓持ち回り開催の有識者会議開催のための経費を一部支援
9	東アジアと同時代日本語文学フォーラム 上海大会2018	東アジアと同時代日本語文学フォーラム	中国 韓国 台湾	2018/06/01 ～ 2019/02/28	2018年10月に中国の上海にて、「レンタルと近現代東アジア文化」をテーマに日中韓台における近代以降の日本語文学及びその文学と各地域の文化との接触を地域横断的な視座から議論。4か国・地域巡回型会議の第6回目となるフォーラムの開催経費を一部支援

合計額 12,218,696 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/ (3) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	オーストラリア国立大学豪日研究センター	オーストラリア国立大学	オーストラリア	キャンベラ	2018/07/01 ~ 2019/06/30	豪州の対日理解深化に寄与する専門家の育成に資する5か年事業の4年目。講座運営、出版、フェローシップ事業の実施経費の一部を支援

合計額 16,477,000 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(4) 地域リーダー・若者交流助成

日本国内の青年や学生の団体、地域社会に根ざした社会的活動を行うグループ及びNPO等が行う国際対話・交流の活動に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第37回日中学生会議	日中学生会議	中国	2018/07/01 ～ 2018/10/31	2018年8月に中国の北京、西安、南京、上海において、日中友好に貢献するとともに広く国際的な視点から物事を考えることのできる人材を輩出することを目的に、日中両国の学生が約2週間にわたり各分科会に分かれ議論を行い、また共同生活、文化交流そして観光を通し、日中学生間の相互理解を図る対話事業の開催経費を一部支援
2	京壇論2018	京論壇2018東京大学実行委員会	中国	2018/07/01 ～ 2018/12/31	2018年9月～10月にかけて東京と北京において、東京大学と北京大学の学生が多文化共生、サイバースペースへの統制、競争と正義という3つのテーマの分科会で議論する対話事業の経費を一部支援
3	日中学生懸賞論文受賞者によるシンポジウム	日本日中関係学会	中国	2018/07/01 ～ 2019/03/31	日中の大学生及び大学院生から、日中ないし東アジア関係に関わるテーマで懸賞論文を募集。中国の受賞者数名を2019年3月に東京に招き、日本の受賞者と共にシンポジウムを開催する対話事業の開催経費を一部支援
4	日・中・韓青年文化フェスティバル	公益社団法人日本ユネスコ協会連盟	中国 韓国	2018/07/01 ～ 2018/09/30	2018年7月に、中国の北京に日本、中国、韓国の未来を担う高校生が集い、コミュニケーションを通じ友情を育みながらA. I. (人工知能)をテーマに人々の暮らしや教育に対する影響や課題について議論し、持続可能な社会のあり方について考えを深めることを目的に実施する事業の経費を一部支援
5	アププラ第12回ソウル大会	AFPLA東京大学(東アジア政治学学生会議)	中国 韓国 台湾	2018/07/01 ～ 2018/10/31	外交、政治、社会、環境、教育、メディアに関する6つの分科会を設け1学期にわたり週1回の勉強会を開催した上で、2018年8月に韓国のソウルにおいて、政治学に関心のある東アジアの学生が本会議にて一堂に会し東アジアトップ大学の学生と英語で議論を行う対話事業の経費を一部支援
6	日中韓3か国学生会議	日中韓3か国学生会議	中国 韓国	2018/07/01 ～ 2019/03/31	2019年2月から3月にかけて中国の浙江省及び上海において、教員育成のカリキュラムをテーマにした発表と意見交換を行い、それぞれの国の教育の課題や相違・類似点について議論。互いの文化を理解しグローバルな視野を養うことを目的として、日中韓の教員養成大学(宮城教育大学、浙江師範大学、大邱教育大学校)の学生が集まって開催される当会議の開催経費を一部支援
7	第15回日本の次世代リーダー養成塾	日本の次世代リーダー養成塾	タイ モンゴル マレーシア 中国 韓国	2018/07/01 ～ 2019/10/31	全国から選抜した日本人の高校生とアジア5か国(タイ、マレーシア、モンゴル、中国、韓国)からの高校生が、福岡県で2018年7月～8月(2週間)にかけ、寝食を共にしながら一流の講師による講義やディスカッション等へ参加しアジア・ハイスクールサミットを開催する対話事業。リーダーとしての要素を学びアジアの未来について議論する中で相互理解を深める当事業の開催経費を一部支援
8	日本インド学生会議	第22期日本インド学生会議本会議	インド	2018/07/01 ～ 2018/10/31	2018年8月にインドにおいて、学生という立場を存分に生かし、既存の概念や営利関係、特定の政治・宗教にとらわれない自由かつ建設的な直接討議を行い、世界の諸問題について新たな意見、解決策を導き出し、それらを社会に報告・提案する対話事業の開催経費を一部支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
9	南太平洋諸島国・日本間の体験型異文化交流ワークショップ	ロマニ ガウ、ジャパン	フィジー	2018/07/01 ~ 2019/02/28	2018年11月～12月にかけて、国際協力に関心のある日本人大学生・大学院生をフィジーへ連れ南太平洋大学を訪問し国際協力の現場を視察。日本の国際協力が異文化の中でどのように活用されているのかを体験する文化交流プログラムの開催経費を一部支援
10	国際ボランティア版SDGsを創る世界会議2019	特定非営利活動法人NICE (日本国際ワークキャン プセンター)	エストニア ネパール オーストラリア 中国 インド タンザニア コスタリカ	2018/07/01 ~ 2019/03/31	2019年1月～2月にかけてネパールにおいて、国際青少年ボランティアNGOの六大ネットワークのリーダーと日本・アジアのNGO若者リーダーが集まり、国際ボランティア版SDGs (持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals) ・2030年目標「What is our IVS?」を完成させるために話し合うほか、政府・国際機関・大学・企業等のほかのセクターを招待、連携強化を図る会議の開催経費の一部を支援

合計額 6,804,800 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/ (5) 日中知的交流強化

滞日経験がない（又は少ない）中国の知識人を招へいし、対日理解を増進し知的ネットワークの強化を図る

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	個人：李昶偉	中国	2018/05/20 ～ 2018/08/19	李昶偉氏（北京楽府文化有限公司設立者／編集者／作家）に対し「日中文化における妖怪の想像」をテーマに訪日機会を提供
2	個人：伍振軍	中国	2018/06/01 ～ 2018/09/01	伍振軍氏（国務院発展研究センター農村経済研究部研究室副主任）に対し「日本農業及び地方の現代化の経験及び啓発」をテーマに訪日機会を提供
3	個人：許章潤	中国	2018/07/01 ～ 2018/09/14	許章潤氏（清華大学法学院教授）に対し「内藤湖南の中国観—『禹域鴻爪記』を中心に」をテーマに訪日機会を提供
4	個人：楊早	中国	2018/07/12 ～ 2018/08/27	楊早氏（中国社会科学院文学研究所副研究員）に対し「近代中国人の日本訪問—『扶桑十旬記』を中心に」をテーマに訪日機会を提供
5	個人：劉盛	中国	2018/07/16 ～ 2018/08/24	緑色瀟湘（Green Human）理事長の劉盛氏に対し「1. 日本の河川保護の住民参加と流域管理について 2. 日本の公益・寄付文化について」をテーマに訪日機会を提供
6	個人：閻紅	中国	2018/10/09 ～ 2018/12/06	閻紅氏（『新安晩報』編集者／作家／コラムニスト）に対し「20世紀初頭の中国文化界の『日本ブーム』について」をテーマに訪日機会を提供
7	個人：彭楊	中国	2018/12/10 ～ 2019/03/31	22世紀少年（北京）文化伝播有限公司董事長・作家の彭楊氏に対し「21年における日本青年文化の観察」をテーマに訪日の機会を提供
8	個人：張耀傑	中国	2019/03/15 ～ 2019/06/15	張耀傑氏（中国芸術研究院研究員）に対し「中国の新文化運動における『新しき村』の夢について」をテーマに訪日の機会を提供
9	個人：耿瀟男	中国	2019/03/15 ～ 2019/07/14	伝奇天輝（北京）影業有限公司董事長の耿瀟男氏に対し「日中両国のPan-Cultural and Entertainment産業の観察」について訪日機会を提供
10	個人：孫国棟	中国	2019/03/28 ～ 2019/05/28	孫国棟氏（中国政法大学『政法論壇』編集部副編審）に対して「中日出版制度の比較」をテーマに訪日機会を提供
11	個人：龐皎明	中国	2019/03/31 ～ 2019/04/30	香港明報中国チーム助理採訪主任（記者）の龐皎明氏に対し「日本の戦後教育」をテーマに訪日機会を提供
12	グループ：教育（異文化理解・多文化共生）	中国	2018/06/26 ～ 2018/07/03	首都師範大学付属実験学校国語教師、「搜狐網」上級副編集長、北京市社会科学院社会学研究所助理研究員、広州幕天青少年教育発展サービスセンター理事の4名から成るグループを8日間日本に招へいし、日本理解の促進及び日本の関係者とのネットワーク構築を促進
13	グループ：中国国家版權局	中国	2018/12/04 ～ 2018/12/11	中国国家版權局関係者4名から成るグループを8日間程度日本に招へいし、日本理解の促進及び日本の関係者とのネットワーク構築を促進

合計額 19,857,883 円
うち共通経費 216,667 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究一般業務
- (2) 日本研究ネットワーク強化
- (3) 日本研究ネットワーク強化助成
- (4) 日本研究機関基盤整備
- (5) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化
- (2) 知的交流会議助成
- (3) 現代日本理解特別プログラム
- (4) 地域リーダー・若者交流助成

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究一般業務

日本研究に関わる一般業務費

	事業名	期間	事業内容
1	「ジャポニスム2018」モニタリング	2018/04/01 ~ 2019/03/31	英・仏・独・伊の日本研究者6名により、フランスで行われた「ジャポニスム2018」のモニタリングを実施

合計額 5,104,882 円
うち共通経費 3,268,615 円

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施するとともに、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施する

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 アルザス日本研究セミナー	フランス	フランス	コルマル	アルザス・欧州日本学研究所 (CEEJA)	2018/10/15 ~ 2018/10/16	アルザス・欧州日本学研究所 (CEEJA)	フランスのほかドイツ、ポーランド、ロシアから若手日本研究者・院生計5名を集め、「グローバル化と技術革新の時代における雇用の変貌：日本型雇用慣行の現在・将来を問う」をテーマにしたセミナーを実施
2 ロシア若手研究者育成	ロシア	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	京都市 東京23区 奈良市 京都市 神奈川県その他 東京23区 東京23区 東京23区	立命館大国際関係学部 国際日本文化センター 天理大学国際関係学部 同志社大学法学部 東海大学湘南キャンパス 外務省 国会(衆議院) 国会図書館	2018/12/04 2018/12/04 2018/12/05 2018/12/05 2018/12/06 2018/12/07 2018/12/07 2018/12/08		ロシア各地の社会科学系の若手研究者9名を招へいし、高等教育・研究機関各所で意見交換や学生との交流を実施
3 中央アジア日本研究講座開設のための調査	カザフスタン ウズベキスタン				2018/04/01 ~ 2019/03/31		カザフスタンのナザルバエフ大学、人文法科大学、ウズベキスタンの世界経済外交大学、国立ウズベキスタン語文学大学を対象とした2名の専門家による日本研究調査及び日本研究に係る講演会の実施

合計額 5,582,854 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費/ (3) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対し経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	BAJS英国日本研究協会大会	英国	英国日本研究協会	2018/04/01 ~ 2018/11/30	2018年9月の3日間、シェフィールド大学において3年に一度の大会を開催。「Crisis? What Crisis? Continuity and Change in Japan」のテーマのもと、日米の専門家による基調講演のほか220名が発表を実施
2	トルコ日本研究学会	トルコ	トルコ日本研究学会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	明治150周年にあわせ「グローバル21世紀の日本：明治維新150年記念における回顧とチャレンジ」と題する国際会議及びワークショップを、2018年6月22日～24日にボアズィチ大学を会場として実施。100名を超える聴衆を前に、日本から招待された研究者・専門家7名が150年の日本の近代化を振り返りつつ未来像を提示。またワークショップでは会場となったボアズィチ大学の研究者と日本人研究者との共同研究に向けた議論を展開
3	北欧アジア研究所	デンマーク	北欧アジア研究所	2018/04/01 ~ 2019/03/31	北欧アジア研究所 (NIAS) 図書館部門がメンバー5か国 (アイスランド、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド) の25機関 (日本専攻の研究者・学生総数は約480名) に対し、日本関係オンラインデータベース (朝日新聞聞蔵、日経新聞、ヨミダス歴史館、The Japan Times、Japan Knowledge) を提供
4	イタリア日本研究学会第42回大会	イタリア	イタリア日本研究学会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年9月、3日間にわたりミラノ大学で開催。基調講演3件に続き、イタリア各地の日本研究者による発表23件、博士課程生による発表2件を実施
5	ヨーロッパ日本研究協会	ドイツ	ヨーロッパ日本研究協会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年9月～10月の4日間、リュブリャナ大学にて第2回出版ワークショップを開催。欧州各国から11名の若手研究者を集め、5名の研究者が学術出版のための指導を実施。同年10月には4日間、ベオグラード大学にて第14回PhD. ワorkshopを開催。欧州各国から20名の博士課程生を集めて研究者5名が指導を実施
6	第29回欧州日本資料専門家協会年次大会—「(グ) ローカル化する日本資料」	リトアニア	ビタウタスマグヌス大学アジア研究センター	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年9月、欧州各国ほか日本・米国等計19か国から研究者及び司書等210名が集まり「(グ) ローカル化する日本資料」をテーマに、言語から芸術まで幅広い分野の日本関連資料の保存及び活用に関する課題と展望を議論
7	ロシア日本研究者協会	ロシア	ロシア日本研究者協会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	紀要『Yearbook Japan 2018』を発行したほか、2018年12月の2日間、日本からの研究者5名も交え「一大変革期における日本とロシア」をテーマに第11回年次大会を開催
8	ベルリン自由大学—第17回ドイツ語圏日本研究学会	ドイツ	ベルリン自由大学	2018/04/30 ~ 2018/12/31	2018年8月にベルリン自由大学で開催。日本、欧州及び米国からの参加があり、歴史、文学はじめ17のセクションにおいて計61件の発表を実施

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
9	イスラエル日本学会	イスラエル	イスラエル日本学会	2018/11/15 ~ 2019/01/15	明治150周年にあたり「The West in Japanese Imagination / Japan in Western Imagination: 150 Years to the Meiji Restoration」と題する国際会議を2018年12月18日～20日にテルアビブ大学を会場として開催

合計額 18,145,016 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(4) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	訪日研究・研修	極東連邦大学地域・国際研究スクール	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2019年1月の15日間、大阪大学にて社会・経済専門の准教授が「日本の現代情報社会：Society 5.0 プログラム」について、さらに2月から3月にかけての45日間、早稲田大学にて文学専門の教授が「現代日本女性文学」及び「古典文語と文学」について、それぞれ研究
2	出版助成			2018/04/01 ～ 2019/03/31	エフゲニー・プストヴォイト著による教科書『琉球王国の歴史』の出版（500部）
3	留学生事業			2018/04/01 ～ 2019/03/31	学士・修士課程の学生計6名を6か月間招へい
4	客員教授派遣			2018/02/01 ～ 2018/07/31	東洋学院日本語講座に日本語教育専門家を派遣
5	留学生事業	サンクトペテルブルク大学	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	学士・修士課程の学生計18名を5か月間招へい
6	留学生事業	ベラルーシ国立大学	ベラルーシ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	学士課程の学生計2名への6か月間（3月23日～9月22日）のフェロースhip 供与（受入機関は福島大学）
7	カイロ大学主催 日本・エジプト比較研究シンポジウム	カイロ大学	エジプト	2018/06/01 ～ 2018/12/31	カイロ大学文学部日本研究センターによる「明治以降の日本の経験から学ぶ—明治150周年を迎えて—」をテーマとする国際会議を2018年9月22～23日に実施。日本とアラブ諸国から専門家を招き国際会議であり、中近東諸国における日本研究者のネットワーク構築に寄与

合計額 28,976,924 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(5) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	流行の色：新しい視点から見る浮世絵	セインズベリー日本藝術研究所	英国	2018/04/01 ～ 2018/09/30	2018年7月、日本からの1名、米国からの5名を含め計11名の研究者らが18～19世紀の浮世絵と織物の関係性を探究した国際的シンポジウム
2	日本の地域のフィールドワークへの入門	ウィーン大学	オーストリア	2018/04/01 ～ 2018/09/30	2018年7月の2週間、学部生・院生計10名及び教員6名が阿蘇でフィールドワークを実施
3	抵抗・闘争・和解	フランス日本研究学会	フランス	2018/04/01 ～ 2019/02/01	2018年12月13日～15日に高等研究実習院（EHES）にて開催されたフランス日本研究学会の第13回年次総会。日本の近現代史における抵抗、闘争、和解をテーマに、分野横断的な会議を実施。日米を含む6名による基調講演・特別講演のほか、フランス内外の研究者計57名による発表を実施
4	日本とブルガリアにおけるポップカルチャーと若者	ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本のポップカルチャーのブルガリアにおける受容や若者の社会行動・社会参加の形態との関係を考察することを目的としたシンポジウム。2019年3月に実施し、日本から2名の基調講演者、5名の発表者を含む
5	20世紀末～21世紀初頭の東アジアにおける交流のモデルー文化社会学と国際政治の視点からー	サンクト・ペテルブルグ国立大学	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2019年1月12日、日ロ両国から14名の研究者を集めて、20世紀及び21世紀の東アジアにおける社会文化・国際関係の相互交流モデルに関するシンポジウムを開催
6	グローバル化の新時代での中国と日本の相互依存関係：日本経済の展望、危機、好機。スペイン的視点からの分析	バルセロナ大学	スペイン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2019年1月、日米から政治学者各1名を迎えて中国の台頭に対する日本の戦略について議論
7	第13回国際、第4回国際スペイン日本研究学会「日本とスペインの二国間関係の展望」	マドリード自治大学／スペイン日本研究学会	スペイン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	スペイン日本研究学会の第13回国際会議及び第4回国際会議は、日西外交関係樹立150周年を記念し、2018年11月21日～23日の間マドリード自治大学において開催。日本からの2名による基調講演や駐日大使経験者によるラウンドテーブルのほか、日西両国を中心に計38名による研究発表を、研究者、外交官、大学院生・学生からなる約60名の聴衆を迎えて実施
8	慶應義塾大学・トリノ大学日本法サマースクール「21世紀の日本法」	トリノ大学	イタリア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年9月の5日間、トリノのカルロ・アルベルト学院に、イタリアのほかドイツ、スイス等から35名の学部生・院生を集め、日欧の専門家11名による講義及び実務家も交えたラウンドテーブルを実施
9	現代日本に関する講義シリーズ	ロンドン・アジア太平洋地域社会科学センター（キングスカレッジ及びロンドン大学東洋アフリカ研究学院）	英国	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年11月～2019年3月にかけて、キングス・カレッジ・ロンドンで日本から各回1名の講演者を招へいし、現代日本の政治・外交に関する計4回の講義を実施

事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
10 ロシアにおける1917年の革命以後の日本美術品収集家とそのコレクションの運命	ロシア国立研究大学高等経済学院	ロシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国立高等経済学院内のアジア研究部学科と歴史研究学科が共同で、国内の主要な日本美術関係の公文書館や東洋美術館（モスクワ）、エルミタージュ美術館（サンクトペテルブルク）、イルクーツク美術館、トムスク美術館の協力を得て、革命後散逸した日本美術の行方を探るセミナーを開催。成果は学術専門誌にて英露二か国語にて掲載され、報告書も刊行
11 世界金融危機（2008年-2009年）以降における日本の経済社会制度	ブダペスト商科大学	ハンガリー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2019年3月、ハンガリーの研究者7名により「Linked Together for 150 Years: Hungary and Japan - Analyses of Recent Economic and Social Trends in Japan and Their Effects on Hungary」と題した論文集を出版
12 オーストリア・ハンガリー帝国におけるジャポニスム	ブダペスト国立西洋美術館	ハンガリー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年5月にハンガリー国立美術館で、同年9月にプラハ芸術アカデミーで、欧州各国の専門家のべ22名がオーストリア・ハンガリー帝国におけるジャポニスム受容について資料収集、分析するワークショップを開催
13 リュブリャナ大学 東アジア資料室日本コーナー	リュブリャナ大学社会科学部・文学部	スロベニア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本関連英文図書119タイトル及び日本の辞書・事典サイトの年間利用権を購入
14 図書拡充：ユライ・ドブリラ大学プーラ	ユライ・ドブリラ大学プーラ	クロアチア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本研究関連の図書拡充
15 ことばと暴力：1968年の出来事とその意味	ライデン大学	オランダ	2018/05/01 ～ 2018/12/31	2018年8月の5日間、日本及び欧米の日本研究者が24名が、1968年に日本で発生した社会運動と世界各地での事象との類似点や関連性について議論
16 日本モジュール用基礎文献購入	タルト大学	エストニア	2018/06/01 ～ 2018/12/31	文化と社会、歴史、文学の各講座関連の英語図書計67冊を購入
17 21世紀の日本宗教・思想研究分野の再評価のための国際シンポジウム	ヴェネチア「カ・フォスカリ」大学	イタリア	2018/07/01 ～ 2018/10/30	2018年10月の2日間、日本、イタリアほか欧米諸国から20名の専門家を集め、約70名の聴衆を迎えて、日本宗教・思想研究の状況を再評価し新しい潮流について確認するとともに今後の方向性について議論
18 近代日本における都市のナラティブ：空間、技術、物質文化	ナポリ大学「オリエンターレ」	イタリア	2018/11/04 ～ 2019/03/20	近代日本における都市化について、文学、社会学、地理学等、分野横断的に考察を加える国際シンポジウム。2018年11月5日から2日間開催され、日本からの2名を含む計11名の研究者が参加。ナポリ東洋大学の学生、大学生及び一般参加で100名が聴講

合計額 11,082,858 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	対象国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	OLEJNICZAK, Tomasz	コズミンスキ大学助教授	ポーランド	東京大学	2017/09/05 ～ 2018/04/30	組織の継続性：日本・ポーランド長寿命企業の比較研究
2	ZERNIK, Clelia, Florence, Marie	パリ国立高等美術学校教授	フランス	東京大学	2018/02/22 ～ 2018/08/21	3. 11以降のアート：その表面とみえないもの (2011-2020)
3	ZANLORENZI, Silvia	パドヴァ大学助手	イタリア	東京大学大学院	2018/05/22 ～ 2018/12/21	枢軸国のなかの日伊同盟関係 政治と戦略
4	ALLIK, Alari	タリン大学アジア研究学科長	エストニア	国際日本文化研究センター	2018/06/02 ～ 2018/08/31	中世仏教文学における場所とアイデンティティ
5	JAHANARA, Mojgan	イランアカデミーオブアート研究協力者	イラン	神戸芸術工科大学	2018/07/20 ～ 2019/02/19	イランと日本のデザイナー－生命の樹と庭における水の宇宙論
6	SAVELEVA, Anna Vasilievna	エルミターージュ美術館東洋部門極東課長	ロシア	東京大学	2018/08/01 ～ 2018/11/30	エルミターージュ美術館所蔵の明治期日本写真
7	GRUBACIC, Marko	ベオグラード大学専任講師	セルビア	イメージフォーラム	2018/09/01 ～ 2019/03/31	日本およびユーゴスラビア50～70年代映画の詩学－比較研究
8	CAMPAGNOLA, Francesco	アントワープ大学研究者	ベルギー	京都大学大学院	2018/09/13 ～ 2019/04/12	「日本におけるマキャヴェッリと現実主義—1868-1968」
9	KASZA, Justyna Weronika	ニコラス・コペルニクス大学助教授	ポーランド	上智大学	2018/10/01 ～ 2019/04/30	グローバル時代における日本の私小説再考－形成中の「私」をめぐって
10	IBRAHIM ABDELAZIZ, Walid Farouk	カイロ大学教授	エジプト	東海大学国際教育センター	2018/10/01 ～ 2019/04/30	日本語・アラビア語の翻訳研究：パラレルコーパスの構築と包括的翻訳ストラテジーの確立
11	TRIFU, Ioan Nicolas	ゲーテ大学フランクフルト博士研究員 (ポストドクター)	フランス	成城大学	2019/03/14 ～ 2019/10/13	戦後日本における感情と動物政策の政治

合計額 26,170,411 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	対象国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	YEM, Natalya	アルファラビ・カザフ国立大学 学科長	カザフスタン	東京大学	2018/06/18 ～ 2018/08/14	民族アイデンティティを維持する要因としての社会移動： 在日朝鮮人と在カザフスタン朝鮮人との比較による分析研究
2	KIREEVA, Anna	モスクワ国際関係大学准教授	ロシア	東京大学	2018/06/20 ～ 2018/08/03	日本の外交政策の優先的な方向とロシアとの関係
3	PETKOV, Simeon Plamenov	ブルガリア全国地方自治体協会 欧州プロジェクト・エキスパート	ブルガリア		2018/07/15 ～ 2018/09/11	日本式農村開発－ブルガリアへの示唆
4	PEREZ GONZALEZ, Maria Carmen	マドリード・カルロス3世大学 講師	スペイン	筑波大学	2018/07/30 ～ 2018/08/19	より良い国際関係構築のツールとしてのスポーツ外交：日 本とEUの経験と実績
5	RYNDOVA, Jana	プラハ国立美術館学芸員	チェコ	立命館大学	2018/10/01 ～ 2018/10/21	プラハ国立美術館所蔵の大阪版画
6	ROESGAARD, Marie Hojlund	コペンハーゲン大学准教授	デンマーク	中央大学	2018/10/22 ～ 2018/12/18	日本とデンマークにおけるグローバル・シティズンシップ 教育の比較研究
7	AL HASSAN, Salah Fulayfel Ayyed	バグダッド大学学部長	イラク	東京大学	2019/02/01 ～ 2019/03/07	日本の教育システムと戦後日本の変容の関係性－イラクの 事例との哲学的比較－

合計額 6,073,475 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/ (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	対象国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	HELFENBERGER, Fabienne	ハーバード大学博士課程	スイス	京都大学	2017/07/02 ~ 2018/04/01	日光を超えて：江戸時代初期の徳川霊廟建築に関する研究
2	PEEL, Sebastian Richard Nigel	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	英国	東京大学	2017/09/01 ~ 2018/05/31	徳川初期の対外関係と国家構造
3	ELMOUTASM, Shereen Mohamed Diaa Eldin Mohamed	ミスル科学技術大学准講師	エジプト	久留米大学	2017/09/01 ~ 2018/05/31	芥川龍之介とカーメル・エルキラニの童話における象徴人間の性格形成と価値観を中心に比較研究
4	AKDEMIR, Nuray	アンカラ大学博士課程	トルコ	早稲田大学	2017/09/01 ~ 2018/05/31	大江健三郎の作品における「幻想」
5	YENNIE, Wrenn	ノルウェー国際問題研究所研究員	ノルウェー	明治大学	2018/03/15 ~ 2018/12/14	日本の外交政策のレパトリー
6	ALTIN, Esma	アンカラ大学博士課程	トルコ	北海道大学	2018/06/01 ~ 2019/02/28	村上春樹の作品における「魔術的リアリズム」
7	MAUDE, Daryl James	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	英国	早稲田大学	2018/09/01 ~ 2019/05/31	親密なる未来：日本と沖縄の戦後文学の将来
8	NAKAZAWA-CSENDOM, Andrea	エトヴェシュ・ロラード大学博士課程	ハンガリー	中央大学	2018/09/01 ~ 2019/05/31	寛政年間の黄表紙の再評価－現存する21点の黄表紙の解釈と位置づけをめぐって
9	GRINENKO, Maksym	ハイデルベルク大学博士課程	ドイツ	東京大学大学院	2018/09/01 ~ 2019/05/31	日本におけるビットコイン個人取引について
10	TOMMASI, Pier Carlo	ヴェネチア大学博士後期課程	イタリア	慶應義塾大学	2018/09/10 ~ 2019/06/09	文芸的戦場における武士たち：リテラシー・歌・歴史叙述の中世的言説と自己形成をめぐって
11	SANVIDO, Marta	ヴェネチア大学博士後期課程	イタリア	駒澤大学	2018/09/10 ~ 2019/06/09	中世曹洞禅宗に於ける五位説：身体の構成と他宗派への対立性をめぐって
12	KORSHENKO, Elena	ベルリン自由大学博士課程	ロシア	東京大学	2018/10/02 ~ 2019/03/31	日本における新政党の興亡、2005～2016年
13	STANISLAUS, Warren Alexander	オックスフォード大学博士課程	英国	慶應義塾大学	2019/01/07 ~ 2019/09/27	幕末・明治期日本における笑いと風刺
14	DEFRANCE, Arthur François Balthazar Nicolas	高等研究実習院博士課程	フランス	東京大学	2019/02/05 ~ 2019/11/04	奈良時代の詩歌：中国詩の再創造と日本詩歌伝統の形成

合計額 27,189,701 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費 / (1) 知的交流強化

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ベルリン日独センター共催 日独シンポジウム	ドイツ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年12月、ハレ市のヴィッテンベルク大学にて「明治維新の遺産－民主主義への道（1868年～2018年）」をテーマとするシンポジウムを開催。日本からは専門家3名を派遣
2	欧州評議会	スイス	2018/10/18 ~ 2018/10/19	2018年11月、欧州評議会が推進するインターカルチュラル・シティ・プログラムのセミナーに日本から多文化共生に関する専門家・実務家3名を派遣
3	中東・北アフリカグループ招へい	エジプト モロッコ チュニジア	2019/02/24 ~ 2019/03/03	2019年2月24日から8日間、エジプトから4名、チュニジアから2名、モロッコから2名の環境分野における若手リーダーを招へいし、環境に関する日本の歩みや先進的な取組等について、関係省庁訪問、現場視察や各界カウンターパートとの意見交換を実施

合計額 6,923,678 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/ (2) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化又は相互理解の深化等に資するテーマについての国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	国際会議「激動するアジア－未来の創造－」	ラトビア	ラトビア大学人文科学部アジア学科	2018/04/01 ～ 2019/03/31	第3回バルティックアジア研究連盟が2018年4月に開催。欧州から16か国及び日本を含むアジアから7か国の研究者が集まり、権力闘争、軍事的対立の高まりから、環境、国家間の経済的不平等、文化、家族のモデルの変化、女性の地位、ライフスタイルと余暇等、多岐にわたるテーマを議論
2	演劇伝統の創造、保存及び変質：東洋と西洋	イスラエル	テルアビブ大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本及び中国の伝統演劇、ギリシャ古典演劇、ヨーロッパの中世演劇を題材に、東西の古典演劇芸術の保存や変容について比較・考察する国際会議を、2018年11月18日～21日にイスラエルのテルアビブ大学において開催。研究者や学生からなる約150名の聴衆のもと、当該分野の専門家30名が発表や討議を展開。演劇体験ワークショップや舞台芸術のアーカイブに関する特別シンポジウムも開催
3	若手文化イノベーターのためのザルツブルクグローバルフォーラム：日本の経験を世界と共有する	オーストリア	ザルツブルクグローバルセミナー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2018年10月の6日間、オーストリア・ザルツブルクに世界13か国から文化芸術の分野で地域社会の活性化や新たな価値の創造等に取り組んでいる若手51名を集め、講師9名により能力向上やリーダーシップ育成のプログラムを開催。日本からは若手3名及び講師1名が参加
4	ローマにおける日本の声：リベラルな国際秩序の維持のための日・EU間対話・協力の促進	イタリア	国際問題研究所	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日欧経済協力や東アジア情勢等、日欧に共通する社会科学系の関心事項について、4回にわたり2名ずつ専門家を招き対談を実施
5	日EU会議：不確かな時代における多国間協力の追求	ベルギー	エグモン王立国際関係研究所	2018/05/01 ～ 2018/12/31	日欧の政策決定者間の交流強化を目的とする会議の第21回目。両政府関係者、研究者、実務家計77名が出席し、2018年10月30日にブリュッセルにて実施。日EU・EPAに加え、日欧のアジアにおける安全保障分野や援助政策での協力、ルールに基づく国際秩序の維持にあたっての連携等、政治経済の幅広いテーマについて議論・意見交換を実施
6	日本歴史研究プログラム	イラク	バグダッド大学	2018/05/15 ～ 2018/05/25	イラクの日本研究者と日本の中東研究者同士のネットワークの形成・強化を目指した、日本国内の大学等関連機関同士で行われる国際会議や意見交換会
7	中央アジアにおける日本の平和調停者たち	タジキスタン	非営利団体文明間対話基金	2018/06/01 ～ 2018/08/15	秋野豊氏（元筑波大学助教授）の非業の死から20年となる2018年7月の2日間、日本及び中央アジア各国から計41名の研究者・ジャーナリストらをドゥシャンベ市に集め、日本の中央アジア政策及び中央アジア情勢について議論
8	「マンガ、コミックと日本：メディア研究」国際会議	スウェーデン	ストックホルム大学アジア・中東・トルコ学部	2018/08/22 ～ 2018/11/01	日本のマンガをメディア研究の側面から議論する国際会議。日本や欧州のみならず、米州、アジアから18名のスピーカーが参加。ローカル化された日本文化、高等教育におけるマンガ研究の教授法、日本文化を超越したメディアとしてのマンガといったテーマを論じたもの。会議成果はウェブサイトや出版物にまとめられた

＜日本研究・知的交流事業＞ 欧州・中東・アフリカ交流事業費／3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議助成

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
9	国際科学教育フォーラム「ロシアー 日本:政治、歴史、文化」	ロシア	カザン連邦大学	2018/09/01 ～ 2018/10/31	2018年11月の3日間、カザン連邦大学において、日本、ロシア、トルコの研究者のべ56名が登壇。日本語・日本文学の教育に係る諸問題、日本文化、日本の哲学思想、日本の外交政策と日ロ関係、日本経済をめぐって議論

合計額 7,354,986 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費 / (3) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	ロンドン大学キングスカレッジ	英国	ロンドン大学キングスカレッジ	2018/09/01 ~ 2019/08/31	事業4年目の2018年度は (1) War and Strategy in East Asia (2) Japan and East Asian Security (3) East Asian Security の3講座が実施され、それぞれ学部生34名、学部生15名、修士課程生23名の聴講を得た。セミナー4回、非公開セミナー4回、ワークショップ2回、さらに研究成果として8本の論文を出版。また学部生1名に対する日本留学支援も実施
2	フランス国立東洋言語文化大学 (INALCO)、パリ・ディドロ (パリ第7) 大学	フランス	フランス国立東洋言語文化大学 (INALCO)、パリ・ディドロ (パリ第7) 大学	2018/09/01 ~ 2019/08/31	若手研究者2名を博士研究員として雇用し、社会科学の視点から現代日本社会を論じる講座の開設 (学部・院生向け)、関連する客員教授の講義やシンポジウム、日本語書籍の仏訳出版、若手日本研究者の訪日研究補助を実施。5か年事業の4年目

合計額 35,940,166 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(4) 地域リーダー・若者交流助成

日本国内の青年や学生の団体、地域社会に根ざした社会的活動を行うグループ及びNPO等が行う国際対話・交流の活動に対し経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	日本ポーランド学生会議2018	ポーランド	日本ポーランド学生会議実行委員会	2018/04/01 ～ 2018/10/31	ポーランド留学経験のある日本人大学生5名が中心となり、公募で選ばれた日波両国の大学生合計16名とともに5日間共同で過ごし研修・議論の場を通じて相互理解を促進するとともに、日波及び日欧関係の将来について考え発表するプログラム。また東京2020オリンピック・パラリンピックのポーランドのホスト都市となる群馬県高崎市を訪問して市民との交流も実施
2	日本ケニア学生会議第19期本会議	ケニア	日本ケニア学生会議	2018/07/01 ～ 2018/12/31	日本とケニアの良好な二国間関係に資する両国の学生同士の協力関係の深化を目的とする定期的な交流事業。2018年8月の8日間、日本代表団4名がナイロビを訪問し、ケニア代表団16名と共に、分科会、機関訪問、シンポジウムを通し、対話と文化交流事業を実施したほか、ケニア人のごみ捨て習慣を変えるための共同プロジェクトとしてペットボトルからごみ箱を作りナイロビ大学構内に設置。シンポジウムでは両国代表団以外の大学生の参加も得て、大学生レベルでの友好親善と日本-ケニア交流の深化に寄与
3	日仏交流160周年記念 日仏建築文化交流ワークショップ	フランス	日仏建築文化交流実行委員会	2018/07/01 ～ 2018/12/31	2018年8月の7日間、東京に日仏計11名の若手建築家を集め、3グループに分かれてそれぞれが都内の敷地に集合住宅の設計案を作成するというワークショップを実施
4	グローバル公民館：日本型コミュニティセンターモデルの発信と共有を通じた国際交流事業	エジプト	特定非営利活動法人1万人井戸端会議	2018/07/01 ～ 2019/03/31	公民館をグローバルな人材育成拠点とすることを目指し日本の公民館のさらなる活用策を探るとともに、公民館という概念のないエジプトで新たに展開する可能性を検証する事業。2018年9月の9日間、那覇市内の公民館館長ほか1名がカイロを訪問し共同で講座を開くとともに関係者との交流や意見交換を実施

合計額 1,928,722 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業

- (1) 知的交流事業
- (2) 日本研究・知的交流事業
- (3) 教育アウトリーチ事業
- (4) 地域・草の根交流事業
- (5) 日米協会支援事業

1. ニューヨーク日米センター各種事業

国際交流基金日米センター・ニューヨーク事務所が在外事業の実施に要する経費で、小規模助成、出張旅費、会議費、広報・調査費等を含む

(1) 知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	南メソジスト大学：SMU Sun & Star Symposium in Japan	2018/06/11 ～ 2019/06/18	米国の政権交代が自由な国際秩序にもたらす影響について日米の研究者やジャーナリストが多角的な議論を行うシンポジウムを、南メソジスト大学と関西学院大学とが共同で実施
2	パンフィック・フォーラム：パートナーシップの維持 日米韓協力の将来を作る	2018/07/16 ～ 2018/09/30	日米韓3か国の研究者及び実務家約50名がシナリオをもとに北朝鮮を含む日米韓共通の安全保障上の課題・脅威と協力策を検討する会合への、日本人若手研究者の参加旅費を助成
3	南カリフォルニア大学：デフレを緩和する非伝統的金融政策に関する議論	2018/10/01 ～ 2018/12/31	日米センターが公募助成を行った研究をもとにした、日本銀行の金融政策の決定過程の硬直性の分析に関する著書『Taming Japan's Inflation: The Debate over Unconventional Monetary Policy』(Cornell University Press, 2018) について、日米の研究者がブルッキングス研究所においてパネル・ディスカッションを実施
4	テキサスクリスチャン大学：災害をどのように生き延びるか 日本からの教訓	2018/12/21 ～ 2019/03/31	日米次世代パブリック・インテリクチュアル・ネットワーク事業第3期生のマイケル・ストラウス氏（テキサスクリスチャン大学准教授）が、第1期生のノースイースタン大学教授ダニエル・オールドリッジ氏を招へいし、社会的ネットワークが高齢化社会及び復興において果たす役割についてセミナーを実施
5	Japan Insitute for Social Innovation and Entrepreneurship：女性や若い世代の社会起業家のためのワークショップ	2019/03/29 ～ 2019/07/20	日本及び米国の有識者が参加し、熊本のコミュニティーが直面する社会課題を解決するための社会起業支援ワークショップを実施
6	ノースイースタン大学：文明間の対話 日本における災害と復興	2019/03/29 ～ 2019/07/30	ダニエル・オールドリッジ氏（ノースイースタン大学教授）が18名の学生を日本に引率し、災害からの復興及び日本文化、歴史、社会について約1か月の研修授業を行う際の学生の旅費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
7	日米関係ラウンドテーブルシリーズ	2018/04/11 ～ 2019/03/31	ニューヨークにおける日米関係理解促進を目的に、研究者、実務者、メディアを対象とし、マイケル・グリーン氏（戦略国際問題研究所上級副所長）等専門家によるセミナーを行う事業

(3) 教育アウトリーチ事業

	事業名	期間	事業内容
8	南バーモント・アーツセンター：ジャパンウィーク	2018/06/12 ～ 2018/09/30	南バーモント・アーツセンターで開催された第2回目の日本文化関連イベント「ジャパンウィーク」（第1回目は8であったプログラム数が10に増加）
9	ジャパンフェス・アトランタ2018	2018/09/05 ～ 2018/11/30	伝統からモダンにわたる日本文化・アートについて、アトランタの学生やファミリー層が学ぶ機会を提供
10	メンフィス・ボタニックガーデン・ファンデーション：折り紙ワークショップ	2018/09/14 ～ 2018/12/31	米国を拠点とする折り紙専門集団「Origamido Studio」の職人が大人から子ども向けのレクチャー・ワークショップを開催

	事業名	期間	事業内容
11	ニューヨーク州立工科大学：バンブーキャンパス・グローバルクラスルームへの教育方針の展開	2018/09/30 ～ 2018/12/31	織物職人の村瀬裕氏を招待し、ファッション関係の大学生や教員に伝統的な技や新しい技術についてのレクチャーを実施
12	アルバニー大学ファンデーション：サンノゼ太鼓	2018/10/29 ～ 2018/12/31	小学校、高校、大学生向けの太鼓パフォーマンスとワークショップ及び公開型イベントの実施
13	ノースカロライナ大学・チャペルヒル：欧米と能楽	2019/01/01 ～ 2019/03/31	能役者を招待し、大学や地域イベント等でワークショップやレクチャーの開催
14	テキサス大学サンアントニオ：テイスト・オブ・ジャパン・日本食シリーズ	2019/01/02 ～ 2019/04/30	お弁当ワークショップやコンテスト、映画上映とパネルディスカッション等を実施した日本食文化シリーズ
15	北東部日本語教師会：2006～2018年学生俳句アンソロジー「新SDG's形式のワークショップとリセプション」	2019/01/25 ～ 2019/03/31	北東部日本語教師会と国連国際学校が共同し、2006～2018年間の俳句コンテストで優勝した生徒の作品を、国連のSDG's（持続可能な開発目標）の形式で文集にまとめ出版
16	ブルックリン公立図書館：クリエイティブ・エイジング	2019/01/31 ～ 2019/09/01	書道、陶芸、茶道等について学べるクリエイティブワークショップシリーズ。日本についての知識が少ないコミュニティをターゲットに、大人から子どもまでが楽しめるワークショップを開催
17	フロリダ国際大学：クールジャパン@FIU・2019	2019/02/15 ～ 2019/03/31	フロリダ国際大学の学生及び地元コミュニティを対象とした、日本文化紹介や教育アウトリーチを目的としたイベント。東京2020オリンピック・パラリンピックを念頭に空手のワークショップ・パフォーマンスや、三味線と太鼓のパフォーマンスを実施
18	ミシガン州立大学：アフレコ・ワークショップを通じた文化交流	2019/03/06 ～ 2019/03/31	日本映像翻訳アカデミーから専門家を招き、アニメ等のコンテンツを活用した「吹き替え（アフレコ）」ワークショップを実施
19	ミュージカル・ブリッジ・アクロス・ザ・ワールド：ライジング・サン	2019/03/20 ～ 2019/04/20	ニューヨークを拠点とする音楽家の渡辺薫氏と武石聡氏が日本文化を広めることを目的とした日本音楽祭を実施
20	ボストン日本協会：日本太鼓パフォーマンス	2019/03/29 ～ 2019/05/31	玉川大学の和太鼓と舞踊のチームをボストンに招待しパフォーマンスを披露
21	ノースハンプトン・コミュニティ・カレッジ：Hana Takehiroによる日本文化紹介パフォーマンスとワークショップ	2019/03/29 ～ 2019/05/31	在米の日本文化関係アーティストであるHana Takehiro氏が、ノースハンプトンコミュニティカレッジでさまざまな日本文化紹介を実演するとともにワークショップを実施
22	ブルックリン虹の架け橋日本文化センター：春祭り	2019/03/31 ～ 2019/06/30	ニューヨークのブルックリン地区で開催される日本文化関連の桜祭り

(4) 地域・草の根交流事業

	事業名	期間	事業内容
23	グローバル・キッズ：ユース・アンバサダー・プログラム	2018/05/10 ～ 2018/12/31	日本文化とかかわりの少ないアメリカ人生徒を東北地方に送り、日本人の生徒や地方団体と交流できる場を作り、ボランティア活動等を通してリーダーシップスキルを磨く機会や日米関係について学べる場を提供
24	キズナ・アクロス・カルチャーズ：グローバル・クラスメーツ・サミット2018	2018/06/28 ～ 2018/10/15	第2次グローバルクラスメートサミットにおいて、2017年～2018年に参加した生徒を日米から12名選び、ワシントンD.C. にてさまざまなトピックについて話し合う

	事業名	期間	事業内容
25	スローフードUSA：お酒と災害	2018/07/01 ～ 2018/12/31	日本の市民組織のリーダーをデンバーで行われるスローフードサミットに招待し、食べ物に関する災害管理についてのディスカッションを実施
26	サンディエゴ・ティワナ日本協会：サンディエゴラーメンフェスティバル2018	2018/11/01 ～ 2019/01/31	サンディエゴや周辺地域の方にラーメンや日本文化を紹介するフェスティバル
27	インターナショナル・スチューデント・カンファレンス：日米韓三極フォーラム2019	2018/12/01 ～ 2019/02/28	日米韓の若いリーダーを育成する1週間のプログラム。国際安全保障や平和等、三国間関係に関連するトピックについて話し合い解決策を練る。本年のフォーカスは、ソフト・パワーやメディア等の影響力、共通の国際問題、そして各地域の安全保障
28	John Manjiro-Whitfield Commemorative Center for International Exchange US: CIE-US Institution-Building Initiative to Support the US-Japan Grassroots Summit	2019/03/27 ～ 2019/03/28	Grassroots Summitに向け、CIE-USやあらゆる日米関係団体の事業運営改善や持続可能性を高めるための手引書を作成
29	ジャパン・ソサエティー：農村活性化の新規モデルを探る	2019/03/27 ～ 2019/11/30	日米から一流のプラクティショナーや研究者を集め「かみえちご山里ファン倶楽部」が作り上げた資料に関するワークショップを行い、公開型フォーラムを通して農村活性化へのチャレンジや解決策等を探り、その結果を出版
30	US Japan Technical Connections, Inc.：日米キャリア・アンド・カルチュラルスタディーズ・プログラム	2019/03/31 ～ 2019/09/01	ニューイングランド地域の高校生が福岡に留学し、月1回の日本文化ワークショップやホームステイ、福岡の地元企業で働く体験を通してのキャリア教育と文化交流

(5) 日米協会支援事業

	事業名	期間	事業内容
31	フィラデルフィア日米協会（JASGP）：戦略立案および発展への支援（2年計画事業の2年目）	2018/04/01 ～ 2019/05/31	新しく「Friends of the Japanese House and Gardens」として合併されたJASGPのキャバシティブルディングプロジェクト。デベロップメントアシスタントを採用
32	ペンシルバニア日米協会：将来に関する戦略分析（2年計画事業の2年目）	2018/04/01 ～ 2019/05/31	新しいエグゼクティブディレクターのプロフェッショナルデベロップメントのため、コンサルタントとデベロップメントアシスタントを採用
33	ボストン日本協会：マーケティングディレクターの雇用（2年計画事業の2年目）	2018/04/01 ～ 2019/05/31	メンバーシップ増加のため新しくマーケティングディレクターを採用

合計額 39,634,337 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米交流推進費

1. 人物交流事業費

- (1) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）
- (2) 安倍フェローシップ

2. 催し等事業費

- (1) 日米交流助成
- (2) 日米交流強化

1. 人物交流事業費／(1) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/J01）

米国の南部・中西部地域における日本理解の促進及び草の根交流の担い手育成を目的にコーディネーターを米国に派遣する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	受入機関	都市	期間
1	第15期：大杉 治英	ケント州立大学	ケント	2016/07/28 ～ 2018/07/27
2	第15期：山本 亜衣理	マーレイ州立大学	マーレイ	2016/07/28 ～ 2018/07/27
3	第15期：村田 彩	ヘンドリックス・カレッジ	コンウェイ	2016/07/28 ～ 2018/07/27
4	第16期：奥 知奈津	テキサス大学サンアントニオ校	サン・アントニオ	2017/07/27 ～ 2019/07/26
5	第16期：小山 良夫	オースティン・ピー州立大学	クラークスヴィル	2017/07/27 ～ 2019/07/26
6	第16期：高瀬 眞大郎	マーシャル大学	ハンティングトン	2017/07/27 ～ 2019/07/26
7	第16期：中嶋 綾子	ワールド・アフェアーズ・カウンシル・オブ・ケンタッキー&インディアナ南部	ルイビル	2017/07/27 ～ 2019/07/26
8	第16期：森下 加那子	ミシガン州立大学連合日本センター	イースト・ランシング	2017/07/27 ～ 2019/07/26
9	第16期：渡部 奈々	ウェイク・フォレスト大学人類学博物館	ウィンストン・セーレム	2017/07/27 ～ 2019/07/26
10	第17期：上原 美奈絵	メアリー・ワシントン大学	フレデリクスバーグ	2018/07/26 ～ 2020/07/25
11	第17期：嶋口 仁菜	アジア・ソサエティ・テキサス・センター	ヒューストン	2018/07/26 ～ 2020/07/25
12	第17期：清水 千恵実	アーカンソー中央大学	コンウェイ	2018/07/26 ～ 2020/07/25
13	第17期：森 愛莉	トロイ大学	トロイ	2018/07/26 ～ 2020/07/25
14	第17期：山口 真宏	グレンビル州立カレッジ	グレンビル	2018/07/26 ～ 2020/07/25

合計額 59,282,050 円
うち共通経費 2,341,675 円

1. 人物交流事業費/ (2) 安倍フェローシップ

社会科学の分野における質の高い政策研究を促進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を推進するため、学術研究者及びジャーナリストに対しフェローシップを供与する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	被派遣者	現職	期間	研究テーマ・事業内容
1	安倍フェローシップ			2018/04/01 ~ 2019/03/31	日米間の知的交流を促進すると同時に、現代の地球規模の政策課題で緊要の取組が必要とされる問題に関する学術的、国際的な調査研究を増進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を支援
2	安倍フェローシップ・グローバルフォーラム	鎗目 雅 上山 隆大	東京大学公共政策大学院科学技術イノベーション・ガバナンス (STIG) 特任准教授 政策研究大学院大学客員教授	2018/04/01 ~ 2019/03/31	安倍フェローの全米におけるネットワークを活かしこれまでの成果の普及と認知度の向上さらに米国における日本理解の促進を図ることを目的に、安倍フェローシップ・グローバルフォーラムをアトランタ (ジョージア工科大学) 及びワシントンD.C. (カーネギー国際平和財団) で開催

合計額 167,106,414 円
うち共通経費 29,970 円

2. 催し等事業費／(1) 日米交流助成

日米間の対話・交流・ネットワーク形成及び米国における対日理解促進等に資する事業への助成経費。一般公募に加えて、国際交流基金日米センターが企画に関わりながら実施する非公募の企画参画型助成を含む

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
1	日米青年政治指導者交流プログラム第29回訪米プログラム	公益財団法人日本国際交流センター	2018/04/01 ～ 2018/08/01	日米関係の将来に影響を有する人材の相互交流を行い長期的観点で両国の関係基盤整備をすることを目的として6名の若手政治指導者を米国に派遣。ワシントンD.C.及び地方都市2か所を訪問。ワシントンD.C.では連邦議会を訪問し、地方では連邦議会との関係や地方における日米関係の実態の理解を深めるため地方議会を訪問
2	JASMアウトリーチおよびキャパシティビルディング・プロジェクト-健全な組織サステナビリティに向けて	ミネソタ日米協会	2018/04/01 ～ 2019/03/31	会員増加の目的のため、ミネソタ日米協会（JASM）のアウトリーチ活動をミネアポリス周辺からほかの州内の都市及び州外（ノースダコタ州、将来的にはサウスダコタ州）に拡大し、またその活動に従事するプロジェクト・マネージャーを雇用。ネットワーク作りと若者・法人向けイベントの開催及びニューズレターやSNS等で広報を実施
3	キャパシティ・ビルディング事業	オレゴン日米協会	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事務局長が会員管理、資金調達、パートナーシップ・プログラム、戦略計画に注力し組織が持続可能な財政を打ち立てるため事務局長の補佐役（アシスタント・ディレクター）を雇用し、特に女性と若者を対象としたプログラムと年次総会を支援
4	会員開拓プロジェクト	ハワイ日米協会	2018/04/01 ～ 2019/03/31	近年の法人及び個人会員の減少に対応するため、会員増加に専念するためのメンバーシップ・ディレクター（MD）を採用。MDは、特に法人と若者層をターゲットとした会員層とした会員開拓を戦略的に行い、若者層対象の活動の参加者の中で事業情報を共有・拡散させるとともにSNSや協会のウェブで広報を実施
5	北東アジアの平和に向けた日米対話と共同世論調査	言論NPO	2018/04/01 ～ 2019/03/31	北東アジアの平和秩序の実現に向けた日・米・中・韓による多国間対話の枠組みを作ることを目的として、北東アジアの直面する課題や日米関係についてメリーランド大学と共同で日米での世論調査を実施し、その結果を踏まえカーネギー国際平和財団と共同での日米対話事業を東京で実施
6	別居・離婚後の家族と家族支援実践家に向けた教育研修の日米プロジェクト	日本リザルツ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日米の別居・離婚家族の支援実践家と研究者が研究成果を共有し、支援体制の拡充、発展を図る。セミナーの開催、アメリカのオンラインプログラムの受講、面会交流支援の支援者向けトレーニングセミナーを実施
7	チャイナ・リスクとチャイナ・オポチュニティー-日本はいかに対応すべきか-	公益財団法人日本国際フォーラム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国の台頭による国際社会のリスクと機会の分析とそれらに対する日米の対応を探ることを目的とする2年間事業。日米それぞれの研究者による会合を4～5回、ワシントンD.C.と東京での日米合同ワークショップ・公開シンポジウムを開催し、東京では政策関係者を招く円卓会議を開催。2年目には成果を論文集にまとめ、出版
8	日本庭園の芸術・文化に関する国際教育機関	オレゴン日本庭園協会	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本庭園を通じた日本理解の促進、全米の日本庭園の担い手の育成を目的としてポートランド日本庭園内に新設された教育機関において、日本庭園の設計管理や庭園に関連する文化芸術活動について理論と実践を組み合わせることで学ぶ授業をより拡大して実施するほか、講演会やワークショップを開催
9	日米におけるレジリエントで活気のあるコミュニティ	ジャパン・ソサエティー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	経済停滞や人口減少の状況にある地方が地域活性化のベストプラクティスを共有することにより発展へつなげることを目的として、日米のNPO団体職員・研究者が、1年目は米国の都市（主に中西部）を1週間程度視察し、2年目は米国のイノベーターや実践家が日本の地方各地を1週間程度視察。2年目は東京都内での公開フォーラム実施やウェブを使用し成果普及に取り組んだ

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
10	日米次世代パブリック・インテレクチュアルネットワーク事業（第4期、3年目）	モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団	2018/04/01 ～ 2019/03/31	米国の政策・世論形成に関与することが期待される中堅・若手世代の日本専門家の育成を目的として、3年目はワシントンD.C.での最終報告公開シンポジウムや富士山会合にあわせたネットワークセミナーを実施
11	NAJASによるJASネットワーク支援	全米日米協会連合	2018/04/01 ～ 2019/03/31	全米日米協会連合（NAJAS）のメンバーである35の日米協会（JAS）に対して組織運営支援とプログラム支援を行い、JAS間のネットワーク強化を図る事業。組織運営支援としてメンタリング・プログラムの提供や年次総会でのワークショップ実施等を行い、プログラム支援では会員拡大を目的として中小規模のJASに対しスピーカー招へいの助成を実施
12	ワンツーパーチ：より強固な日米経済同盟へ	戦略国際問題研究所	2018/05/01 ～ 2018/10/31	日米関係を専門とする政策関係者が、米国新政権の不確かな経済政策のもと、より強固な日米経済協力関係へ向けて今後の日米の経済協力関係の焦点はどこに置かれるべきか、アジア太平洋地域との連携がどのようにあるべきかを検討することを目的とし、ワシントンD.C.・東京・東南アジアにて政策会合等を実施する事業
13	戦略計画と2018年草の根サミットをてことした会員拡大	ワシントン州日米協会	2018/05/01 ～ 2019/04/30	ワシントン州日米協会（JASSW）の会員増加と組織のキャパシティ改善を図るため、会員担当のフルタイムのスタッフ1名を採用する。Membership Program Managerとして採用されたスタッフはJASSWの戦略計画に基づき2018年9月に行われた「草の根サミット」等の機会を活用し会員数増加の目標を達成
14	米国・日本・ロシア	センター・フォー・ナショナル・インタレスト	2018/05/15 ～ 2019/05/14	日露関係に対する日本及び米国の視点を明らかにすることを目的に、日米4名ずつの有識者が地域戦略環境及びロシアや日米の外交政策等について論考を執筆。論考は日米での公開フォーラムで発表し、ウェブ及び紙媒体で公開
15	日米における災害エリアからの計画的移住の研究～災害に対するレジリエンス手段として	カリフォルニア大学デービス校	2018/06/01 ～ 2019/05/31	河川の氾濫や津波等が起きやすい地域からの計画的移住に関する政策者のためのガイドラインの作成を目的として、研究者が米国中西部9都市及び東北地域を訪問し移住のケーススタディを行う事業。研究成果をガイドライン及び論文にまとめワシントンD.C.と東京で政策セミナーを開催
16	CMIM-AMROからの教訓～グローバル金融セキュリティ・ネットを目指して	ボストン大学	2018/06/01 ～ 2019/05/31	為替の安定を企図した地域金融協定とIMFの持つ調査監視機能における両者の関連を明らかにするため、政治・経済分野の研究者及び金融協定実務者がタスクフォースを形成し、チェンマイ・イニシアティブとIMFの調査監視機能の基準や運用に関し比較研究を行う枠組みを開発。成果は報告書を公開イベントで発表するほか学術論文も作成
17	日米サービス・ハブ・ネットワーク	フロリダ国際大学	2018/06/01 ～ 2019/05/31	ホームレスや日雇い労働者を支援するサービス・ハブ地区を焦点とした都市社会政策の検討と、研究者及び支援者のネットワークの構築を目的に、東京・大阪・ロサンゼルス・マイアミの実地調査を通じてジェントリフィケーション等が同地区の機能存続にもたらす影響を研究。編著及び政策提言で成果普及
18	自由貿易協定をめぐる内政	カリフォルニア大学サンディエゴ校	2018/06/01 ～ 2019/05/31	自由貿易協定により達成されてきた自由化の程度について、内政の働きに注目しながら差異の決定要因を理解することを目的としたブックプロジェクト。数度のミーティングを経て、2年間の助成期間の終了までに大学出版会及びピアレビュージャーナルへの掲載申請を行い成果普及
19	災害による移住の評価と対応に関する包括的フレームワーク	南カリフォルニア大学	2018/06/01 ～ 2019/05/31	災害により転住した被災者の帰郷を促す災害後の政策を評価・実施するための分析枠組みを開発・応用し、広い層の研究者や政策立案者に結果を普及させることを目的として、計量経済学的分析を応用した開発モデルの検証を行い、成果を国際会議等で発表

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
20	北東アジア・カーボンマーケットに向けて	アジア・ソサエティ	2018/06/01 ～ 2019/07/15	日本・中国・韓国の炭素市場の連携を通じ、より効率的な協力関係の構築を目的とし、日本・米国・中国・韓国の気候変動問題を専門とする研究者が政策提言を作成し政策実務者と議論を実施
21	USJETAAを通じた日米関係における次世代指導者育成	JETプログラム同窓会	2018/07/01 ～ 2019/06/30	米国の元JET（語学指導等を行う外国青年招致事業／The Japan Exchange and Teaching Programme）のネットワーク支援を目的に、国際交流基金日米センターの助成事業として日米交流財団（USJBF）により新設されたJETプログラム同窓会（USJETAA）が申請団体。USJETAAの持続可能性とプログラムの資金調達に重点を置き、団体の基盤強化、元JETのネットワーク強化、JETAA（JETプログラム同窓会）地方支部向けメンターシップ・プログラム等を実施
22	米日カウンシル年次総会	米日カウンシル	2018/07/09 ～ 2019/09/08	2018年11月に東京で開催した年次大会において、米国日系人社会への理解と日米における各界各層の対話及びネットワーク促進を図るため、フィランソロピーをテーマとした対話事業と日系人をテーマとしたフィルム上映／討論会を実施
23	2018グローバルユース大使リーダーシップサミット	シカゴ・シスターシティーズ・インターナショナル	2018/07/21 ～ 2018/07/28	シカゴと28の海外姉妹都市在住の14歳～16歳の女子を対象とした次世代グローバルリーダーの育成を目的とし、2018年はシカゴ・シスターシティーズ・インターナショナルと大阪市が1873年に姉妹都市提携を結んでから45周年を迎えることから、日本のプレゼンスをアピールするため日本人学生の参加を促しサミットでは大阪からの女性リーダーを基調講演の講演者として招待
24	平成30年度RIPS日米パートナーシップ・プログラム（第5期、2年計画事業の1年目）	一般財団法人平和・安全保障研究所	2018/07/28 ～ 2019/07/27	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を実施。2年間のプログラム終了時に、各フェローは論文を提出するとともにプログラムの一環として公開セミナーを開催し、広く一般への知見を普及
25	宇宙安全保障の最前線 日米の新宇宙戦略のマッピング（2年間事業の2年目）	ワシントン大学財団	2018/08/01 ～ 2019/12/31	再使用型宇宙往還機、小型衛星等の地球観測、宇宙ロボットの新しい宇宙技術開発の動向と、技術開発が日米を含む国際安全保障に及ぼす影響を評価することを目的として、研究者と宇宙開発関連企業有識者が参加する研究会合等を開催
26	日米台による地域課題と協力領域の検証	プロジェクト2049	2018/09/01 ～ 2019/10/31	アジア太平洋における自由で法の支配に基づいた秩序の維持のための軍事から市民社会までの広汎な重要課題を特定し、日本・米国・台湾の協力関係を強化することを目的に、日米台で専門家によるトラック1.5の研究会を行い、成果をワシントンD.C.での公開会議で発表、政策関係者や一般にアジア太平洋域の重要性について働きかけを行う事業
27	オリンピックフレンドシップ：日米におけるグローバルコンピテンシーのための教育	コロラド大学アジア教育プログラム	2018/09/01 ～ 2019/11/30	コロラド大学のTeaching East Asia（TEA）と東京大学の学校教育高度化センターが、東京2020オリンピック・パラリンピックを通じた東京都主導の教育プロジェクト「世界ともだちプロジェクト」のもと、日米の学校交流を通して両国の教員ネットワークの構築及び教材の開発を実施
28	日米青年政治指導者交流プログラム第34回訪日プログラム	公益財団法人日本国際交流センター	2018/10/01 ～ 2019/02/01	日米関係の将来に影響を有する人材の相互交流を行い長期的観点で両国の関係基盤整備をすることを目的として米国から7名の若手政治指導者を招へい。東京及び地方都市2か所を訪問し、国会議員、政府高官、経済界関係者らとの意見交換をするほか、地方議会、企業や学校訪問を通じて地方の抱える課題を学ぶとともに人々の暮らしや伝統文化を視察

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
29	日米次世代パブリック・インテレクチュアルネットワーク事業（第5期、1年目）	モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団	2018/11/01 ～ 2019/10/31	米国の政策・世論形成に関与することが期待される中堅・若手世代の日本専門家（研究者・実務家）による日米間のアジェンダ理解とネットワーク形成を目的とする、3年間のプログラム。米国内での会合や訪日研修に参加し日本や日米関係をとりまくイシューについての理解を深め、最終年にポリシーペーパーの発表と公開シンポジウムを実施。初年度はワシントンD.C. で第1回会合を開催
30	第11回日米協会国際シンポジウム（熊本）	一般社団法人日米協会	2018/11/15 ～ 2018/11/17	日本に29、米国に37ある日米協会の会員が一堂に会する機会として開催している国際シンポジウム。11回目となる今回は熊本日米協会がスポンサーとなり「Global Partnership - From Local to the World」をテーマに地方における国際化・国際交流に焦点を当て、1日目は合同会議、講演会、パネル・ディスカッション、2日目は震災復興の現状を視察するエクスカージョンを実施
31	シンクタンク支援：ハドソン研究所ビジティング・ジャパン・フェロー	ハドソン研究所	2018/12/01 ～ 2019/11/30	米国の政策形成関係者の間での対日関心を高めるとともに日米の知的交流基盤の強化を目的として、ハドソン研究所にアジア安全保障を専門とする日本人研究者を派遣。中国の急速な軍備近代化等に対する日本・米国・インドの対応方策等に関し研究や公開シンポジウム等を実施
32	米国における新時代のシンクタンク像に関するシンポジウム	アニバーサリーズ	2019/02/01 ～ 2019/07/31	政策立案、学術研究、ジャーナリズム、法曹、ビジネス等の多様なセクターで活躍する米国の次世代リーダー及び日本から参加する学識経験者による発表と討論を行い、米国における次世代のシンクタンクのあり方について考察するシンポジウムを2019年3月にワシントンD.C. において実施
33	日米関係50年の変遷：JCIEの日米政治・議員交流事業から考える	日本国際交流センター	2019/03/01 ～ 2020/02/28	日本国際交流センター（JCIE）が50年間にわたり実施してきた政治・会交流の調査報告書作成及び2000年以前に実施された事業に関する紙ベース資料のデータベース化

合計額 185,085,074 円
うち共通経費 997,764 円

2. 催し等事業費／(2) 日米交流強化

日米間の対話・交流・ネットワーク形成及び米国における対日理解促進等に資する事業の実施経費。共催機関への業務分担金を含む

事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 日米次世代パブリック・インテ レクチュアル・ネットワーク事 業評価			2017/11/01 ～ 2018/08/31		2009年度より国際交流基金日米センターとモー リーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団 と共同で実施している「日米次世代パブリック・ インテレクチュアル・ネットワーク事業」につい て、今後の継続支援の可否を検討するため事業評 価を実施
2 日本理解教育を通じた日米文化 交流基盤拡大事業			2018/04/01 ～ 2019/03/31		日本関連科目が開講されていない米国の中堅大学 を対象に、日本をテーマとしたシンポジウムや ワークショップを実施し、学内外で広く日本への 興味・関心を喚起すると共に、大学幹部を日本に 招へいし大学上層部の日本理解を促進すること で、日本関連科目の設置を促し、次世代の日米交 流の担い手を育成する。本年度はメアリー・ワシ ントン大学を対象として実施
3 第18回日系アメリカ人リーダー シップ・シンポジウム報告書			2018/04/01 ～ 2018/07/31		2018年3月8日に実施した日系アメリカ人リーダー シップ・シンポジウムの事業記録として報告書 を作成
4 第19回日系人リーダー・シンポ ジウム	熊本市	熊本市役所（ホール）	2018/10/01 ～ 2019/03/31	熊本市	外務省が招へいする日系米国人リーダーについ て、参加者の滞日中にシンポジウム・セミナーを 実施する事業。2018年度は、2019年3月7日に熊本 市において「若者を引き付ける魅力ある都市づく り」と題したシンポジウムを開催
5 平成29年度エスニック・コミュ ニティ知識人招へい事業報告書			2018/04/01 ～ 2019/03/31		2017年度に実施した「エスニック・コミュニティ 知識人招へい」公開セミナーの事業記録として報 告書を作成
6 米国エスニック・コミュニティ 知識人派遣	シカゴ シカゴ ニューヨーク ニューヨーク ヒューストン マイアミ アトランタ	The 1871 Conference Center Japan Society Amata Restaurant Asia Society Texas Center The Idea Center (Miami College) Greenberg Traurig	2018/04/01 ～ 2019/03/31	米国ユダヤ人協会	米国ユダヤ人協会（American Jewish Committee） と協力し、第1回目は近年国際競争が激化している 次世代自動車産業、第2回目は人口知能（AI）を テーマに、日本人の専門家を派遣し米国各地でセ ミナーを開催。同テーマに対する日米間の協力体 制について議論を深めるとともに現地の有力者や 関係機関と交流することにより、日米の知的ネッ トワーク形成を促進

＜日本研究・知的交流事業＞ 日米交流推進費／2. 催し等事業費／(2) 日米交流強化

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
7	米国エスニック・コミュニティ知識人招へい（ユダヤ系）	東京23区	国際文化会館	2019/03/03 ～ 2019/03/09	米国ユダヤ人協会	米国で影響力を持つエスニック・コミュニティの知識人を日本に招へいし、新たな知日層を開拓する事業。米国の有力なユダヤ系アドボカシー組織である米国ユダヤ人協会（American Jewish Committee）との共催で実施。2018年度は、クリントン政権時代に国務省及び国家安全保障会議等の要職を務め米国のシンクタンク「アトランティック・カウンシル」で活躍するジェイミー・メツル氏を招へいし、緊迫する東アジア情勢等に関する公開セミナーを実施
8	米国エスニック・コミュニティ知識人招へい（ヒスパニック系）	東京23区	国際文化会館	2018/08/11 ～ 2018/08/19		米国で影響力を持つエスニック・コミュニティの知識人を日本に招へいし、新たな知日層を開拓する。2018年度においては、米国最大規模の公民権及びアドボカシー団体である「ユニドスUS」の会長兼CEOのジャネット・ムルギア氏を招へいし、多文化共生に関する日本の事例の紹介と同テーマについての公開講演会を開催・実施

合計額 24,011,879 円
うち共通経費 6,696 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

コミュニケーションセンター事業費

1. 文化資料事業費

(1) 広報（コミュニケーションセンター）

2. 調査研究費

(1) 本部ライブラリー・受付関連事業

(2) 国際交流顕彰事業

1. 文化資料事業費/ (1) 広報 (コミュニケーションセンター)

基本的なパンフレット等の広報資料作成、ウェブコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報のための報告会等の実施

事業名	期間	事業内容
1 認知度調査	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国際交流基金の組織の認知度調査
2 年報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国際交流基金の事業に関する和文年報及び英文年報の作成、送付
3 事業実績	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国際交流基金が実施した事業の一覧を作成し国際交流基金ウェブサイトで公開
4 公式ウェブサイト	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国際交流基金の事業に関する情報、公募事業の案内、申請書類、その他お知らせ等をインターネット上で提供 URL : https://www.jpjf.go.jp/
5 をちこち	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ウェブ版の広報誌「をちこちMagazine」を通年で運営。年4回のテーマを設定した特集記事を掲載したほか、毎月、国際交流基金事業を還元するような寄稿、インタビュー、対談や報告等を日英で掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供 URL : https://www.wochikochi.jp/
6 新聞クリッピング	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国内の国際交流基金関連新聞記事をクリッピング
7 SNSクリッピング	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国内外の国際交流基金関連ウェブ記事及びSNS投稿をモニタリング
8 組織広報・メディアリレーション	2018/04/01 ~ 2019/03/31	<ul style="list-style-type: none"> ・プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施 ・SNS運営：国際交流基金の事業に関する告知や報告を、TwitterやFacebookで公開 Twitter URL:https://twitter.com/Japanfoundation Facebook URL:https://www.facebook.com/TheJapanfoundation

合計額 52,782,843 円
うち共通経費 18,068,456 円

2. 調査研究費/ (1) 本部ライブラリー・受付関連事業

国際交流に関する情報の提供のためライブラリーを運営する

	事業名	期間	事業内容
1	ライブラリー展示	2019/01/28 ~ 2019/02/01	ライブラリー展示 (貴重書: C. ドレッサー『日本: その建築、美術、工芸』1882) の実施

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
2	図書館運営	図書39,139点、雑誌類522種、新聞8種、マイクロ資料1,948点、視聴覚資料984点、電子資料307点	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営	25,739

合計額 20,624,823 円
うち共通経費 1,334,467 円

2. 調査研究費／ (2) 国際交流顕彰事業

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人／団体等に対しその功績を顕彰する「国際交流基金賞」、国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するためにこの分野で活躍している国内団体を顕彰する「国際交流基金地球市民賞」からなる

国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）

	受賞者	現職	授賞理由
1	多和田 葉子	小説家／詩人	多和田氏のようなバイリンガル作家は近代日本史上前例のないユニークな存在。またその作品は世界の読者の注目を集め多和田文学をめぐる国際会議が開催される等、創作を通じて国際交流を活性化させてきた。これらを評価
2	細川 俊夫	作曲家	ヨーロッパと日本を中心に創作活動を展開してきた日本を代表する作曲家。作品は、世界一流のアーティストによって初演されレパートリーとして定着、世界中で再演され続けている。日本人が忘れてはならないメッセージを内包し、国際相互理解の促進に貢献したことを評価
3	サラマンカ大学スペイン日本文化センター		年間を通じて日本文化、言語、歴史、現代日本に関わる質の高い交流や活動が行われ、特に日本文化週間では日本文化の普及に資する数多くの事業が展開されており、長年にわたる日西友好、国際相互理解への貢献を評価

国際交流顕彰事業（国際交流基金地球市民賞）

	受賞者	所在地	授賞理由
1	小松サマースクール実行委員会	石川県小松市	石川県小松市で毎年開催している高校生のためのサマースクール。さまざまな国の大学生がほぼ全てを企画運営。地元と全国から集まる高校生は、さまざまなプログラムに参加し相互交流を深める。国際交流活動に積極的な若者が地方都市に育つ好循環が生まれる事業
2	一般社団法人グローバル人財サポート浜松	静岡県浜松市	外国人の就労支援のための独自の教材等を開発、現場で必要な日本語や技能を指導。外国人が活躍できる社会を指向している。さらに学生の社会貢献活動の支援、浜松が選ばれる街になるよう海外との友好関係を築く等、多岐に活動
3	認定特定非営利活動法人バンゲア	京都府京都市	ICT技術で世界の子どもたちが出会い交流できるプラットフォームを運営。世界の拠点同士を繋いだウェブカメラで子どもたちがゲーム等で交流。独自開発した450種類に及ぶ絵文字や、複数言語に同時に翻訳できる機械翻訳で、使用言語による序列化を起こさず相手を思いやるようになる。京都でサマースクールも開催

合計額 45,112,283 円

うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等に必要経費

企画・評価費

1. 調査研究費

(1) 調査研究

1. 調査研究費/ (1) 調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本の国際交流研究プロジェクト	全世界区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	明治以降の国際交流政策に関する調査・研究を、青山学院大学国際交流共同研究センターと共同で実施
2	諮問委員会	個別区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国際交流基金の運営に関する諮問委員会
3	各種調査	個別区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	各種調査研究を実施
4	組織理念整備	個別区分困難	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ミッションやコアバリューなど組織理念を整備

合計額 3,451,729 円
うち共通経費 8,400 円

調査研究及び情報提供事業等に必要経費

文化事情調査費

1. 調査研究費

(1) 文化事情調査

1. 調査研究費／(1) 文化事情調査

プログラムガイドライン作成・発送、特定国・地域に関する調査・出張等に係る経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	手引ガイドライン作成送付	全世界区分困難	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業の手引及び公募プログラムガイドラインの作成・送付
2	中央アジアシンポジウム・公開セミナー	トルクメニスタン キルギス カザフスタン タジキスタン ウズベキスタン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中央アジア文化交流ミッション（2016年～2017年）のフォローアップとして、2017年12月にミッションメンバーが安倍総理に提出した提言をふまえ、知的・学術交流の促進に資する事業を行うべく中央アジア5か国から先進的な取組や優れた研究を行っている専門家を各1名招へいし日本側専門家をまじえた学術シンポジウムを行うとともに、同地域の歴史や文化、社会等に関する関心や理解を広く市民に喚起するために公開セミナーを実施

合計額 5,296,935 円
うち共通経費 205,494 円

アジア文化交流強化事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費

- (1) “日本語パートナーズ” 派遣事業
- (2) 大学連携日本語パートナーズ派遣
- (3) “日本語パートナーズ” 派遣事業（派遣前研修）
〔日本語国際センター〕
- (4) “日本語パートナーズ” 派遣事業（派遣前研修）
〔関西国際センター〕
- (5) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート
日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕
- (6) 海外日本語教師研修〔関西国際センター〕
- (7) アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業1〕
- (8) アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業2〕
- (9) アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業1〕
- (10) アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕
- (11) アジア・フェローシップ
- (12) アジア・ネットワーク形成支援
〔日本研究・知的交流部（米州）〕
- (13) アジア・ネットワーク形成支援
〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕
- (14) アジア・ネットワーク形成支援助成
〔日本研究・知的交流部（米州）〕
- (15) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業1〕
- (16) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕
- (17) アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業1〕
- (18) アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業2〕
- (19) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕
- (20) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕
- (21) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕
- (22) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕
- (23) ASEAN文化協力〔文化事業部〕
- (24) JFF (Japanese Film Festival) アジア・パシフィック
ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕
- (25) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）〔日本語事業部〕
- (26) ラオス中等教育支援
- (27) “ふれあいパートナーズ” 設置事業〔日中交流センター〕
- (28) ジャカルタ日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (29) バンコク日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (30) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (31) クアラルンプール日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (32) ヤンゴン日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (33) ニューデリー日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (34) ベトナム日本文化交流センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (35) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (36) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

1. アジア文化交流強化事業費／ (1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣する

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	派遣前研修	タイ ミャンマー シンガポール フィリピン ベトナム ラオス 台湾 カンボジア インドネシア マレーシア ブルネイ	332	2018/04/01 ～ 2019/03/31	“日本語パートナーズ”の派遣前研修。派遣前に約1か月間、関西国際センター、日本語国際センター、立命館アジア太平洋大学にて実施。2018年度は5回実施。研修参加者は計332名（2019年度参加者を含む）
2	タイ6期1	タイ	40	2018/05/06 ～ 2019/03/08	ASEAN諸国を中心とするアジアの主として中等教育機関に、現地日本語教師・学習者を支援する人材“日本語パートナーズ”を派遣し、現地日本語教師の教育活動を支援するとともに、教室内外の学習者の支援や文化交流を通して、日本語と日本文化の魅力を伝える事業
3	タイ6期2	タイ	40	2018/05/13 ～ 2019/03/08	
4	ミャンマー4期	ミャンマー	5	2018/05/29 ～ 2019/03/15	
5	フィリピン4期（継続）	フィリピン	15	2017/07/12 ～ 2018/03/27	
6	フィリピン5期	フィリピン	13	2018/07/10 ～ 2019/03/20	
7	ベトナム4期（継続）	ベトナム	29	2017/08/23 ～ 2018/06/16	
8	ベトナム5期	ベトナム	35	2018/08/22 ～ 2019/06/16	
9	ベトナム（短期）4期	ベトナム	6	2018/09/16 ～ 2018/09/29	
10	ベトナム（短期）5期	ベトナム	12	2019/02/24 ～ 2019/03/17	
11	ラオス2期（継続）	ラオス	2	2017/08/28 ～ 2018/05/27	
12	ラオス3期	ラオス	3	2018/08/27 ～ 2019/05/26	
13	台湾2期（継続）	台湾	10	2017/09/4 ～ 2018/06/29	

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
14	台湾3期	台湾	15	2018/09/11 ～ 2019/06/27	
15	シンガポール4期	シンガポール	1	2018/05/02 ～ 2019/02/16	
16	カンボジア2期 (継続)	カンボジア	1	2017/10/01 ～ 2018/07/31	
17	カンボジア3期	カンボジア	1	2018/11/12 ～ 2019/09/16	
18	カンボジア (短期) 2期	カンボジア	6	2019/03/11 ～ 2019/03/18	
19	インドネシア7期1 (継続)	インドネシア	37	2017/07/24 ～ 2018/03/09	
20	インドネシア7期2 (継続)	インドネシア	36	2017/08/07 ～ 2018/03/16	
21	インドネシア8期1 (継続)	インドネシア	36	2017/09/11 ～ 2018/03/23	
22	インドネシア8期2 (継続)	インドネシア	40	2017/09/25 ～ 2018/03/30	
23	インドネシア高校生招へい	インドネシア	60	2018/07/01 ～ 2018/07/09	日本インドネシア国交樹立60周年記念事業の一環として外務省が実施するインドネシア高校生60名の招へい事業において、歓送会兼交流会を実施
24	インドネシア9期1	インドネシア	39	2018/07/30 ～ 2019/03/09	ASEAN諸国を中心とするアジアの主として中等教育機関に、現地日本語教師・学習者を支援する人材“日本語パートナーズ”を派遣し、現地日本語教師の教育活動を支援するとともに、教室内外の学習者の支援や文化交流を通して、日本語と日本文化の魅力を伝える事業
25	インドネシア9期2	インドネシア	35	2018/08/19 ～ 2019/03/15	
26	インドネシア10期1	インドネシア	40	2018/09/09 ～ 2019/03/22	
27	インドネシア10期2	インドネシア	35	2018/09/24 ～ 2019/03/29	
28	マレーシア4期 (継続)	マレーシア	27	2018/01/16 ～ 2018/10/05	
29	マレーシア5期	マレーシア	25	2019/01/15 ～ 2019/10/03	
30	ブルネイ3期 (継続)	ブルネイ	1	2018/02/27 ～ 2018/12/07	
31	ブルネイ4期	ブルネイ	1	2019/02/26 ～ 2019/12/05	

合計額 866,936,416 円
うち共通経費 13,081,638 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (2) 大学連携日本語パートナーズ派遣

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、ASEAN10か国に対し、日本語教育実習生（インターン）を“大学連携日本語パートナーズ”として派遣する

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
1	愛知教育大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ	2	0	スラタニー・ラチャパット大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			タイ	2	0	チェンライ・ラチャパット大学	
			インドネシア	2	0	国立スラバヤ大学	
2	桜美林大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ	4	0	サイアム大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			マレーシア	2	0	マラ工科大学	
3	大阪大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ	1	0	チェンマイ大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			タイ	1	0	チェンマイ大学	
			ベトナム	1	0	ホーチミン市師範大学	
4	沖縄国際大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾	5	1	東海大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			タイ	5	1	パンヤープワット経営大学	
5	学習院大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ	1	1	スィーパトゥム大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			タイ	1	1	カセサート大学	
			マレーシア	2	0	マラ工科大学	
6	神田外語大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ	2	0	ブラパー大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			中国	0	2	対外経済貿易大学	
7	京都外国語大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾	3	0	東呉大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			マレーシア	2	0	国立ケパラバタス高等・中等学校	
			マレーシア	2	0	国立マレーシア科学大学	
			マレーシア	2	0	ラジャ・トゥン・アズラン・シャー科学中等学校	

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
			タイ	2	0	タイ国立カセサート大学付属学校	
8	京都産業大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシア タイ	3 6	0 0	サナタ・ダルマ大学 パヤップ大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
9	京都ノートルダム女子大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国	6	0	香港中文大学專業進修学院	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
10	熊本学園大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾	4	0	国立政治大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
11	恵泉女学園大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ	6	0	パヤップ大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
12	神戸松蔭女子学院大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシア 中国 ベトナム	2 8 0	0 0 2	ダルマプルサダ大学 閩江学院 ベトナム国家大学ホーチミン市校	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
13	神戸親和女子大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ベトナム	16	0	ホーチミン市師範大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
14	神戸大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国	0	1	北京外国語大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
15	国際教養大学専門職大学院	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾 台湾	0 0	2 2	淡江大学 元智大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
16	埼玉大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国	2	2	北京師範大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
17	札幌国際大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国	6	0	吉林師範大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
18	城西国際大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国	1	0	東北大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
		中国	1	0	青島農業大学		
		台湾	2	0	台北城市科技大学		
		マレーシア	1	0	マネジメント&サイエンス大学		
19	昭和女子大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシア	4	0	ガジャ・マダ大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
20	筑紫女学園大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国	8	0	広東省外語芸術職業学院	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
21	筑波大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	マレーシア	4	0	マレーシア工科大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
22	天理大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾	4	0	靜宜大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
23	東京外国語大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国	0	2	上海外国語大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
		台湾	0	1	台湾大学		
		インドネシア	0	1	ガジャ・マダ大学		
		タイ	0	2	タマサート大学		
		ベトナム	0	2	ハノイ国家大学外国語大学		
		ミャンマー	0	1	ヤンゴン大学		
		フィリピン	0	1	フィリピン大学ディリマン校		

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
24	同志社女子大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾 台湾 タイ	6 10 3	0 0 0	国立政治大学 静宜大学 スィーパトゥム大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
25	東北学院大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ 台湾	3 3	0 0	泰日工業大学 家齊高中	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
26	東北大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ 中国	2 1	2 1	サイアム大学 海南大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
27	日本女子大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾	6	0	南台科技大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
28	一橋大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ベトナム 台湾	0 0	5 4	ダナン外国語大学 東呉大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
29	広島大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国 インドネシア 台湾 タイ	2 2 1 2	0 0 1 0	中山大學 ブラウイジャヤ大学 天主教輔仁大学 タマサート大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
30	福岡女学院大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾	6	0	樹人医護管理専科学校	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
31	藤女子大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾	18	0	天主教輔仁大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
32	文教大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国	10	2	東北大学秦皇島分校	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
33	北海学園大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中国	1	0	雲南師範大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
34	武蔵野大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ	2	0	マハーサーラカム大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			台湾	3	0	国立高雄餐旅大学	
			台湾	3	0	大葉大学	
			ベトナム	4	0	ホーチミン市師範大学	
			インドネシア	4	0	インドネシア教育大学	
			ベトナム	1	0	ハノイ国家大学外国語大学	
35	桃山学院大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	台湾	2	0	天主教輔仁大学（短期）	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			台湾	2	0	天主教輔仁大学（長期）	
36	安田女子大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ	2	0	スィーパトゥム大学・パーンケン本校	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
37	山口県立大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	マレーシア	2	0	ロック・ヨック中等学校、コタキナバル	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
38	立命館大学	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ベトナム	0	2	ホーチミン市師範大学	ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関を中心に、日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を日本語教育実習生（インターン：呼称は“大学連携日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援
			中国	0	1	大連外国語大学	

合計額 27,940,719 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (3) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [日本語国際センター]

“日本語パートナーズ” 派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第19回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	タイ ミャンマー シンガポール	2018/03/25 ～ 2018/04/21	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施 研修参加者数：タイ6期80名、シンガポール4期1名、ミャンマー4期5名 (計86名)
2	第24回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	タイ ミャンマー	2019/03/24 ～ 2019/04/20	日本語パートナーズとして派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため、国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等について約1か月間にわたる合宿研修を実施 研修参加者数：タイ7期85名、ミャンマー5期5名 (計90名)

合計額 20,525,555 円
うち共通経費 6,766 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (4) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [関西国際センター]

“日本語パートナーズ” 派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第20回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	フィリピン ラオス ベトナム 台湾	2018/05/13 ~ 2018/06/09	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施 研修参加者数：フィリピン13名、ラオス3名、ベトナム35名、台湾15名
2	第21回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	インドネシア カンボジア	2018/08/05 ~ 2018/09/01	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施 研修参加者数：インドネシア75名、カンボジア1名
3	第22回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	ブルネイ マレーシア シンガポール	2018/11/11 ~ 2018/12/08	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施 研修参加者数：ブルネイ1名、マレーシア25名、シンガポール1名
4	第23回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	インドネシア	2019/02/17 ~ 2019/03/16	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施 研修参加者数：インドネシア73名

合計額 74,900,050 円
うち共通経費 477,400 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (5) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート日本語教師訪日研修 [日本語国際センター]

“日本語パートナーズ” のカウンターパートの日本語教師を招へいし、日本語・日本文化・日本語教授法の研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	タイ	タイ	14	2018/04/10 ～ 2018/04/24	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施
2	ベトナム	ベトナム	19	2018/07/30 ～ 2018/08/13	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施
3	インドネシア	インドネシア	50	2018/10/16 ～ 2018/11/20	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を、第1グループ25名（2018年10月16～30日）第2グループ25名（2018年11月6～20日）の2回実施

合計額 29,358,252 円
うち共通経費 473,807 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (6) 海外日本語教師研修〔関西国際センター〕

“日本語パートナーズ” 受入校等に所属する日本語教師を対象に訪日研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	第3回タイ中等教育教員訪日スカラシップ	タイ	14	2018/09/29 ～ 2018/10/26	タイ国内の中等教育機関において、第2外国語としての日本語授業を行っているタイ人教師を対象に日本語運用能力を高めるための訪日研修を実施

合計額 1,304,204 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (7) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため (1) 「ふれあいの場」事業：現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する (2) アジア・市民交流事業（主催）：市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	アジア映画研究会	フィリピン タイ ベトナム 中国 インド 韓国	日本	東京23区	2018/04/01 ~ 2019/03/31	アジア映画研究会	アジア映画研究者によるアジア映画に関する研究会を実施（非公開）
2	混成アジア映画研究会	東ティモール インドネシア	日本	東京23区	2018/05/18	混成アジア映画研究会	アジア映画を地域文化研究の立場から読み解き紹介するための研究会と公開イベントを実施。2018年度は「喪失の中の祈りと覚悟——映画が映す東南アジアの内戦・テロと震災・津波」と題するシンポジウムと参考上映イベントを開催

合計額 277,728 円
うち共通経費 5,063 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (8) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため (1) 「ふれあいの場」事業：現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する (2) アジア・市民交流事業（主催）：市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	アジア代表マッチフラッグプロジェクト (2017年度報告書作成)	カンボジア	日本	東京23区	2018/04/01 ~ 2019/08/31	株式会社ヒビノスペシャル	スポーツの国際試合において対戦する二つの国のナショナルカラーを用いた旗（マッチフラッグ）をワークショップ形式で制作し、市民間の交流と相互理解の促進を図る。2018年度は2017年度事業の報告書を作成
2	アジア代表マッチフラッグプロジェクト	カンボジア	カンボジア	プノンペン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	アジア代表日本実行委員会	スポーツの国際試合において対戦する二つの国のナショナルカラーを用いた旗（マッチフラッグ）をワークショップ形式で制作し、市民間の交流と相互理解を図る事業
3	HANDs! -Hope and Dreams!- Project	インドネシア フィリピン インド タイ ラオス ネパール ミャンマー マレーシア カンボジア	タイ インドネシア インドネシア インドネシア ネパール フィリピン フィリピン インドネシア	バンコク シドアルジョ スラバヤ アチェ州 カトマンズ スルアン島 アウロラ州ティンガラ ジェンバー	2018/04/01 ~ 2019/03/31		防災教育に積極的に取り組む若手人材が互いの国において視察研修を行い、終了後各国においてアクションプランを策定し実施。さらに、アクションプランを拡大・発展させるプロジェクトを選定、実施
4	ふれあいの場（ヤンゴン）	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ミャンマー元日本留学生協会	アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、現地機関と連携し、ヤンゴンに市民交流の場を設ける目的で実施
5	ふれあいの場（チェンマイ）	タイ	タイ	チェンマイ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	チェンマイアートカンパセーション	アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、現地機関と連携し、チェンマイに市民交流の場を設ける目的で実施
6	ふれあいの場（ホーチミン）	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2018/04/01 ~ 2018/09/30		アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、現地機関と連携し、ホーチミンに市民交流の場を設ける目的で実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (8) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
7	日・メコン首脳会議にあわせた漆工芸展示	タイ ミャンマー ラオス ベトナム カンボジア	日本	東京23区	2018/10/08 ~ 2018/10/09		2018年10月8、9日に開催された「日・メコン首脳会議」にあわせて、メコン5か国首脳待機室（迎賓館サロン）にて日本と東南アジアの漆工芸作品を設置し、各国首脳が自由鑑賞。アジア・市民交流助成プログラムで3年間助成した漆工芸学術支援事業実行委員会が作品を選定し、日本と東南アジア各国の文化交流の成果を紹介

合計額 19,397,505 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (9) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業1]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	The 6th Japan Vietnam Festival	Japan Vietnam Festival実行委員会	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2019/01/19 ~ 2019/01/20	ベトナム第1の商業都市であるホーチミン市において、日越両国民参加によるにぎわいの場を形成し、市民間の相互理解を深める国際交流事業を実施

合計額 19,185,564 円
うち共通経費 162,664 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (10) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	ASEAN保育者と日本作家が協働する、幼児児童向け絵本・紙芝居の翻訳・共作・実演をベトナムで始める事業	特定非営利活動法人 ファゼール・ボン	ベトナム	ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム	ホーチミン ホーチミン ホーチミン ホーチミン	2018/05/13 ～ 2018/05/19 2018/07/13 ～ 2018/07/18 2018/09/17 ～ 2018/09/27 2019/01/21 ～ 2019/01/30	日本の絵本作家とホーチミンの保育士が協働して絵本・紙芝居を翻訳、共作、実演。互いの文化や保育を理解・尊重し、制作物は両国の保育・教育に活用
2	日越45周年記念事業「Mottainai2018」パッケージクラフト展	一般社団法人日本 パッケージクラフト 協会	ベトナム	ベトナム	ハノイ	2018/10/09 ～ 2018/10/15	ハノイで行われた日越45周年記念事業「Mottainai2018」において、お菓子の箱等を使った紙工作「パッケージクラフト展&ワークショップ」をブース出展。同イベントに集まった親子らに「ゴミ箱に捨てられてしまうパッケージも、工夫次第で新しい命が吹き込まれる宝物になる」というメッセージとともに、情操教育、エコ、リユース、親子のコミュニケーション等の意識向上を推進
3	アートから優しい社会づくり・マリスアートプロジェクト・アジアツアー in ベトナム	一般社団法人日本ダイバーシティアート学会	ベトナム	ベトナム ベトナム	ハノイ ホーチミン	2018/11/23 ～ 2018/12/09 2019/02/13 ～ 2019/02/17	芸術鑑賞の機会が少ない視覚障がい者を含めすべての人が鑑賞できる絵画「マリス」の作品展及びホーチミンの一般市民も参加できる国旗共同制作を行い、障がい者と健常者の双方向交流を実施
4	アジア・シェルター会議および全国シェルター・シンポジウム 2018	NPO法人全国女性 シェルターネット	ベトナム シンガポール カンボジア	日本	札幌市	2018/11/01 ～ 2018/11/04	ドメスティック・バイオレンス (DV) の被害者支援を進めるアジアの関係者らが集い、アジア及び世界のDV問題の状況と対策の実情について情報交換、分析を行った。2018年11月、札幌にてアジア・ミーティング、公開シンポジウム、情報交流企画（基調講演、分科会）を実施
5	日本とフィリピンにおける多文化理解のための演劇をつかった新しいワークショップの共同開発	BRDG (ビーアール ディージー)	フィリピン	フィリピン 日本	マニラ 京都市	2018/05/28 ～ 2018/06/10 2018/07/01 ～ 2018/10/25	多文化理解を促進する演劇を使った新しいワークショップを、申請団体がフィリピンのPETAの俳優と協働開発しマニラと京都で実施。現代の多様化している地域社会において相互理解を促進し、二国間における対等な関係性を築いた。対象は海外にルーツを持つ青少年と一般の市民
6	インスタント・シティ東京	ゲーテ・インスティ トゥート (東京ドイ ツ文化センター)	フィリピン タイ ベトナム シンガポール	日本	東京23区	2018/04/02 ～ 2018/04/05	申請団体は、ドイツの建築家集団ラウムラボアと日本のアトリエワンを中心として、2020年春に都内の空地に実験場として新しい形の都市空間を作ることを計画。そのプロジェクトに向けて、フィリピン・シンガポール・タイ・ベトナムから9名のアーティストを招へいしワークショップを実施

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7	Designers in Residence Program in Bataan	一般社団法人つむぎや	フィリピン インドネシア	フィリピン	マカティ	2019/01/22 ～ 2019/02/01	フィリピン・バターン州で行うデザイナーズ・イン・レジデンス形式文化交流事業。日本とフィリピン、インドネシアの若手デザイナーを10日間バターンの地元事業者に派遣。事業の現場や暮らしの体験等を通じて「クライアントとデザイナー」を超える関係を作った上で、事業者や地域が抱える課題解決に資するデザインを提案。地元住民やデザイン関係者へ地域やデザインの持つ可能性について伝える報告会をバターン及びマニラで実施
8	東アジアにおける薬物依存回復支援者養成システムの構築	龍谷大学犯罪学研究センター	フィリピン タイ	日本	京都市	2019/02/23 ～ 2019/02/26	この30年余の間に独自の発展を遂げ日本の薬物政策において重要な存在となっている「ダルク (Drug Addiction Rehabilitation Center:DARC)」。アジア地域に同様の民間主導の回復システムを構築していくことを目的として、民間団体による回復支援活動のスキームを実装するための回復支援者を養成するセミナーを龍谷大学にて開催。海外から13名を日本に招へい
9	日本とカンボジア相互の教育実践交流事業	特定非営利活動法人オアシス	カンボジア	カンボジア 日本 カンボジア カンボジア	シェムリアップ 愛知県その他 シェムリアップ シェムリアップ	2018/05/21 ～ 2018/05/29 2018/10/15 ～ 2018/10/22 2018/11/12 ～ 2018/11/20 2019/01/14 ～ 2019/01/22	カンボジアの中等教育レベルの教員養成を支援する事業。日本から講師が渡航し、主に体育、理科、音楽等の教科の指導を実施。また、カンボジア教師を招へいして日本の教育現場見学と市民交流を実施。10年間カンボジア支援活動をしてきた申請団体のソフト面での支援強化活動の一環
10	ジュニアユースサッカーフェスタ2018インカンボジア	特定非営利活動法人NGO活動教育研究センター (NERC)	カンボジア	カンボジア	プノンペン	2018/08/21 ～ 2019/08/30	カンボジアの青少年対象のサッカー大会を開催。カンボジアにおけるスポーツ文化の醸成、サッカーによる青少年の人間教育の推進、男女共同参画の機運の高揚を図るとともに指導者間の交流を実施
11	アジアの若手クリエイター交流事業	株式会社東京放送ホールディングス	カンボジア ラオス	カンボジア ラオス	プノンペン ビエンチャン	2019/02/22 ～ 2019/02/25 2019/02/26 ～ 2019/02/28	短編映像コンテスト「DigiCon6 ASIA」の応募者・受賞者の中から優秀な日本人若手クリエイターを選出し、カンボジアとラオスに派遣。教育機関等で優秀作品の上映、批評、意見交換を行う。さらに、アニメーション等の映像制作技術を学ぶワークショップを実施し、アジアのコンテンツクリエイティビティを向上
12	伝統文化の継承を通し、地域の誇りの再認識を促す交流事業	アジアの女性と子どもネットワーク	タイ	タイ	チェンマイ	2018/07/25 ～ 2018/07/31	伝統文化を大人から子どもに引き継ぎながら活動し復興に繋げている女川町の獅子舞の演舞を、タイの山地民の村々や学校で開催。タイの人々に民族の誇りの再認識を促すとともに、被災地の子どもたちに海外で演舞し交流を深めることで地域文化の誇りの再認識を促す事業

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
13 オルタナティブな農・食・流通・教育の先駆者との交流から創るタイNGO・新時代への挑戦3	特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター	タイ	日本	東京23区	2018/10/28 ～ 2018/10/29	タイ国内において「地域の自給と安全な食の流通をミッションとしたソーシャル・エンタープライズ」のスタートアップを想定して行う日本交流事業の3年目。有機農業普及を進めるタイのNGOを招へいし、生活協同組合、埼玉県小川町、若手農家が運営する有機農産物の生産・販売会社の現場を訪問し、フードセキュリティの理念と持続的な経営を両立させるしくみに焦点を当て、実践者同士の経験交流と学びあいを実践
			日本	埼玉県その他	2018/10/30 ～ 2018/11/03	
			日本	栃木県その他	2018/11/04 ～ 2018/11/05	
			日本	東金市	2018/11/06 ～ 2018/11/10	
14 ストアハウスコレクションータイ週間 Vol.3ー	有限会社ストアハウス	タイ	日本	東京23区	2019/01/28 ～ 2019/02/04	ティラワット・ムンウィライ (kage) 氏が率いる「B-floor Theatre」をタイから招へいし、申請団体の劇団と同じ空間でそれぞれの作品を上演。今見た演劇について劇団関係者が観客を交えて話すことによって、演劇を通して世界を共有し文化的に密な交流を実現
15 日本・タイの子どもアートワークショップによるアーツマネジメント国際交流事業	一般社団法人タチョナ	タイ	タイ	ウッタラディット	2019/02/07 ～ 2019/02/17	「子ども」「アートマネジメント」「コミュニティー」をキーワードに、日本人アーティストがタイのコミュニティーに入り、子どもたちを対象としたアートワークショップを実践し作品を現地のフェスティバルで発表
			タイ	バンコク	2019/02/18 ～ 2019/02/20	
			日本	大阪市	2019/03/21	
16 アジア太平洋ディスレクシア・フェスティバル2018	認定特定非営利活動法人エッジ	タイ	ブルネイ	バンドルスリプガワン	2018/06/25 ～ 2018/06/26	バンコクと東京でディスレクシア（読み書き困難）に関するシンポジウムとワークショップを開催。アジア太平洋地域のディスレクシア当事者、支援者がネットワーク構築
		インドネシア	タイ	バンコク	2018/06/27 ～ 2018/06/28	
		ブルネイ	インドネシア	バリ	2018/10/05 ～ 2018/10/11	
		マレーシア	日本	東京23区	2018/12/09	
			タイ	バンコク	2019/03/17 ～ 2019/03/20	
17 グローバルワークキャンプ in ASO	一般財団法人熊本市国際交流振興事業団	タイ モンゴル ミャンマー インドネシア	日本	熊本県その他	2018/08/18 ～ 2018/08/23	アジアを知り、学び、考えることによりグローバル人材の育成を図ることを目的に合宿型ワークキャンプを実施し、日本及びアジアの学生が交流。2日間の分科会活動で社会問題を学び、若者が地球市民として暮らすことができる共生社会を構築していくために必要な資質を養成
18 日本とアジア各国によるジュニアオーケストラ交流事業	どさんこ青少年オーケストラ協会	ラオス カンボジア	ラオス	ビエンチャン	2018/04/30 ～ 2018/05/07	日本とASEAN諸国の青少年による交流親善演奏会と指導者ネットワーク構築を目的とした情報交換会をラオスで開催。日・ASEAN45周年を記念

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
19	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	ミャンマー	日本 ミャンマー	東京23区 ヤンゴン	2019/02/10 ～ 2019/02/13 2019/02/13 ～ 2019/02/21	2019年2月、日本とミャンマーの学生43名が協働してフィールド調査やディスカッションに取り組む1週間の合宿を、日本・東京とミャンマー・ヤンゴンにて実施。5回目の開催となる本事業は「ミャンマーと日本の若者自ら交流機会を創り、将来に向けて関係を築いていく」という理念を掲げ、次世代のリーダーとなる人材の輩出を目指して両国の若者の交流を活性化
20	ミャンマー寺子屋教師招へい事業	特定非営利活動法人ビルメロの会	ミャンマー	日本	高山市	2019/03/09 ～ 2019/03/14	これまでミャンマーにて寺子屋支援、無医村への巡回医療をメインに6つの事業を継続してきた申請団体による、寺子屋教師3名を日本に招へいする事業。日本の小学校や農業高校等を見学し、障がい者と一緒働く体験学習を実施
21	「見放されたものの組織化」深化／拡張する現場	AIR Onomichi実行委員会	マレーシア	日本	尾道市	2018/10/01 ～ 2019/03/31	マレーシアの美術家シュシ・スライマン氏を招へい。負の地域資源である廃墟を活用した創作活動を展開。廃屋の再生事例となるだけでなく、マレーシアと日本古来の文化交流や民族的ルーツに関する知見を浮上させる作品として、地域の新たなランドマークとする。また、この創作の過程で多国籍の職人、学生、地域住人らの交流を促進するワークショップを開催し地域の交流の場を充実
22	「伝統文化をもっと身近に！」交流事業	チームITO	マレーシア	マレーシア マレーシア	クアラルンプール ペナン	2019/03/02 ～ 2019/03/03 2019/03/05 ～ 2019/03/11	日本の江戸糸あやつり人形の上演活動を行う申請団体が、マレーシア・ペナン州を訪れ、伝統芸能の再生に取り組むOmbak Potehiと新しい人形制作法についてワークショップと意見交換を実施。またマレーシア科学大学芸術学部の学生や一般の人を対象にペットボトルを使った人形制作、操作のワークショップを行う。マレーシアの人に江戸糸あやつり人形について知ってもらおうと同時に伝統芸能をより身近に感じてもらう機会を提供
23	仮面舞踊を通じた日本とインドネシア文化交流事業	早池峰岳神楽保存会	インドネシア	インドネシア	バリ	2018/05/17 ～ 2018/05/20	バリ島の「仮面と人形博物館」で早池峰岳神楽とバリ舞踊団の共演を行い、共通する仮面舞踊を通じた交流を実施。一般市民等を対象にワークショップも開催
24	「女形」の伝統芸—バリと日本の交流	ゲッコークラブ	インドネシア	インドネシア 日本	バリ 東京23区	2018/05/17 ～ 2018/05/20 2018/07/21 ～ 2018/07/27	バリで復活した女形舞踊「レゴン・ナンディール」の若い世代のダンサーが、日本舞踊・歌舞伎等における「女形」の伝統に触れ、また伝統芸能に共通する課題をめぐり交流を深め、将来的な共同制作に向けての基盤作りを行う事業
25	日本インドネシア国交樹立60周年記念 紅型影絵「やどかりの夢」インドネシア公演&紅型ワークショップ	ジュクン・ミュージック	インドネシア	インドネシア	バリ	2018/08/18 ～ 2018/09/03	沖縄伝統の型染め紅型とインドネシアの現代影絵を融合させた影絵作品をバリ及びジャカルタで公演し、紅型のワークショップを開催

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
26 日本とインドネシアの若者による地域資源を活用した持続可能な開発のための活動	ボルネオ保全学生グループ	インドネシア	インドネシア	バンジャルマシ	2018/12/26 ～ 2019/01/01	インドネシア・中央カリマンタンに位置し多くの村人がアブラヤシプランテーションで働くタンジュン・ハラパン村を、日本の若者が訪問。アブラヤシに依存せず、村の地域資源を持続可能に利用することを促進するため、在来種の植林やニッパヤシから塩を取り出す作業、自然観察を現地と日本の若者が共同で行った。帰国後、事後報告会やシンポジウムを開催し、持続可能社会について考える機会を提供
27 インドネシア子どものお話フェスティバル：日本とインドネシアの絵本展	公益財団法人いわさきちひろ記念事業団	インドネシア	インドネシア	バンドン	2019/01/23 ～ 2019/02/19	インドネシアで初めて開催される「インドネシア子どものお話フェスティバル」がフォーカス国に日本を選出。プログラムの一つとして、現代の日本とインドネシアの絵本画家の作品展覧会を開催。アーティスト2名と学芸員を派遣し、レクチャー、ワークショップ等両国の子どもとの本文化交流を実施
28 第12回アジア国際子ども映画祭北見大会	アジア国際子ども映画祭北見大会実行委員会	ブルネイ フィリピン タイ ミャンマー ラオス マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア 韓国 台湾 中国 東ティモール モンゴル	日本	北見市	2018/11/21 ～ 2018/11/25	北海道北見市で、国内外の子どもがつくった応募作品の中から優秀作品を選出し上映表彰。同時にアジア15か国・地域の子もたちと学校訪問やスポーツを通じた交流を実施。受賞作品について解説書を作成し、教育機関等へ配布

合計額 26,660,413 円
うち共通経費 35,764 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (11) アジア・フェローシップ

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた専門家の間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、共同制作・協働事業に取り組むアーティストやアジアの共通課題解決に取り組む研究者・文化人等に対して、活動を行うためのフェローシップ（招へい・派遣／短期・長期）を提供する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	Elena Gregoria Chai Chin Fern	マレーシア	日本 日本 日本	東京23区 北九州市 大阪市	2017/11/28 ～ 2018/05/27	水災害が頻発するマレーシアのサワラク州の河川地域にて、その地域で災害の種類に応じて長年行われている災害時の対処法を調査しながらまとめるもの。支援が入りづらい災害時初動対応の包括的なプロトコルを策定し他の地域でも活用できるようにし、災害時の河川地域の脆弱性を軽減させ復興力を高めることが目的
2	Earl John Philip Mandac Drilon	フィリピン	日本 日本 日本	東京23区 山口市 大垣市	2018/01/10 ～ 2018/05/15	現在のメディアアートの実践がどのように教養や協働、人々を繋げる有効手段として使用される音とビジョンの間の相互関係を探り出すか、日本のメディアアートセンターやその分野の専門家とのリサーチ、ネットワーキング、協働を行うプロジェクト。オルタナティブで先進的な教育プログラムの発見やデジタル技術を用いた最新イノベーションの調査、展示会、パフォーマンスの現場で実際にどのように使われているか調査をすることが目的
3	田村 ゆう	フィリピン	フィリピン	ドゥマゲッティ	2018/03/01 ～ 2018/08/31	人間の潜在的な回復力と素養を具体化するための、ダンスと身体運動を通じた非言語的かつその発見の過程を提案するもの。ダンスと身体運動が平穏で健全なコミュニティの活力・雰囲気を取戻すために、どのように身体的意識、希望の維持、回復力の過程の創出に貢献しているかを探究
4	佐次 えりな	ラオス	ラオス ラオス ラオス	ビエンチャン ルアンパバーン ビエンチャン	2018/03/01 ～ 2018/06/30	ラオスの伝統的なパペットに伝わる土着の物語をリサーチし「八百万の神の世界」をテーマに台本を構成。ラオス国立人形劇場のメンバーと共に作品を創作、発表上演する。森羅万象に神が宿るという日本の思想とラオスに残る精霊信仰に類似点を感じ、物から生み出された人型を生き物のように動かすパペット操作を通じ、現代版ラオスの土着物語を新たに創作する試み。またラオスにある子ども文化センターにてワークショップを実施
5	宮内 康乃	インドネシア マレーシア カンボジア タイ	マレーシア カンボジア タイ タイ インドネシア インドネシア	クアラルンプール プノンペン バンコク チェンマイ ウブド ジョグジャカルタ	2018/04/26 ～ 2018/10/23	活動の目的は (1) 東南アジアの伝統芸能／音楽、儀礼、新しい表現をリサーチし (2) 子どもや村の人、伝統音楽の継承者、コンテンポラリーアーティストと交流し、自身のワークショップを实践 (3) それらの人と今後継続的に連携していくつながりを得 (4) 自身の表現を新たなものへと刷新していくこと。これを出発点に、国同士の相互理解と連携を深め、アジア独自の特徴を生かした新しい表現を協同して発信していくことを目指す
6	山崎 阿弥	フィリピン	フィリピン フィリピン	マニラ イロイロ	2018/05/31 ～ 2018/11/29	フィリピンをフィールドとしてコラボレーションの新しい可能性を探るプロジェクト。アーティストのほか多様な分野の従事者へリサーチを実施、それらから課題を見出し異分野の人材が出会い共同制作する機会と現場を作る。取組の中からフェロー期間中に開催される展覧会に出展

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (11) アジア・フェローシップ

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7	Phan Dang Di	ベトナム	日本 日本 日本	福岡県その他 京都府その他 東京23区	2018/06/01 ~ 2018/06/26	川端康成の短編『水月』に影響を受けた映画プロジェクト。映画は2部に分かれる構想であり、原作に基づく映画の第1部に続き、現代に舞台を移した第2部を執筆するための滞在型リサーチ
8	Nguyen Nam	ベトナム	日本	東京23区	2018/06/01 ~ 2018/08/31	最初の現代Nomスクリプトの教科書『Cours de Chu Nom』（CDCN）を調査し、その時代の社会政治的・文化的背景を探る。CDCNは仏学者Arthur Cheon氏の編集によるもので、近年、慶應義塾大学で再発見。本研究は仏植民地政府の言語政策、CDCN以前に在ったマルチスクリプトの教科書、ベトナムの農村生活、民間伝承、通念、近代小説等、数々のテーマについても示唆
9	Jiwarangsan Prapat	ミャンマー タイ シンガポール	シンガポール 日本 ミャンマー	シンガポール 東京23区 ヤンゴン	2018/07/01 ~ 2018/10/21	タイ移民労働者に焦点を当てた研究とアート事業。東南・東アジアで働くタイと東南アジアの移民労働者の生活を調査し、相反する物語の軌跡を探る。シンガポール、日本、ミャンマーに滞在し、タイと東南アジアの労働者への取材を録画。調査は、母国と移民先の国で出入国を強いられる経験と状況、特に経済・政治・社会面での不安定さに注目。この記録は短編映画と写真にまとめ、博物館、美術館や映画祭のネットワークで展示
10	Nguyen Thanh Thuy	マレーシア ベトナム	日本 日本 マレーシア	京都府その他 神戸市 クアラルンプール	2018/07/02 ~ 2018/08/01	アーティストまた研究者として2つの共同創作活動を行う。一つは、日本人ダンサー・ミヤキタヒロミ氏と共に舞踏音楽を作り現代文化におけるアジア女性の流動的アイデンティティを探索。性差に基づいたアイデンティティは、体の動きを通して形作られ振り付けを通して取り組まれる。もう一つは、マレーシアの作曲家Yii Kah Hoe氏とのベトナムの伝統的な楽器を使用した共同作曲。これらの活動を古代伝統と実験的芸術との境界に位置付けるもの
11	平松 秀樹	タイ	タイ	バンコク	2018/07/23 ~ 2018/09/15	第一に、日本において未紹介で日本人に紹介すべき往年のタイ映画の名作という着眼点から、タイ・フィルムアーカイブ発行の『タイ国フィルモグラフィ第一巻』（1927～1956年作品収録）をもとにして500余りの映画作品のフィルムアーカイブにおける所蔵状況及び個別の作品の内容・状態を調査。第二に、20世紀前半のタイ映画で何らかのかたちで日本に関係する作品という着眼点から、フィルムアーカイブ内外を含めて日本と関係する20世紀前半の映画やドキュメンタリー等についての情報を収集。同時にタイ映画における「弁士」の役割に関する資料を調査
12	Muhamad Takiyuddin Ismail	マレーシア	日本	国立市	2018/07/31 ~ 2018/08/31	日本のマレーシアに対する民主化支援の根底にある問題、例えば国家主体と非国家主体間の役割に関し、包括的な分析を実施。日本の民主化支援をマレーシアへ向かわせる目的と動機を調査
13	向山 昌利	カンボジア フィリピン ラオス ベトナム シンガポール	フィリピン カンボジア シンガポール ラオス ベトナム	バコロド プノンペン シンガポール ビエンチャン ハノイ	2018/08/01 ~ 2018/09/07	ラグビーに注目してアジアにおける「Sport for Development and Peace; SDP」の現状と課題を明らかにし、体系的なプログラム展開に向けた基盤を確立することが目的。Child Fund Vietnam等のプログラムの現場を視察し、地域固有の文脈すなわち住民の世界観、価値観、生活様式、社会関係等に注目しながら、アジアにおいて総合性、整合性を担保するSDPを実現するための調査を実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (11) アジア・フェローシップ

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
14 Yabes Maria Criselda Judy	フィリピン	日本	京都府その他	2018/08/31 ~ 2018/10/30	大岡昇平の作品についてリサーチし分析するプロジェクト。リサーチと分析の成果に基づいて、フィリピン、特にミンダナオ島での最近の「戦争」について創造的なノンフィクション作品を執筆
15 坪内 敦	インドネシア マレーシア	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア マレーシア	バリ ジョグジャカルタ ポノロゴ バリ スンバ ブルクンバ スメネブ スラバヤ クアラルンプール	2018/11/26 ~ 2019/02/26	インドネシア、マレーシアで、伝統音楽・芸能の調査、楽器の習得、現地アーティストとの共同創作、ネットワーク作りを実施。インドネシアではバリ周辺、マレーシアではクランタン地方の芸能の調査を行い、現地の伝統芸能をベースとしてアーティストとの共同創作を録音・録画。両地域共通の太鼓クンダン等、各地域の打楽器を調査し習得
16 山本 英由美	フィリピン	フィリピン	マニラ	2018/12/01 ~ 2018/12/29	フィリピンのろうLGBTQに対する政策・サポート体制、心理的な援助、ろう学校における性・LGBTQ教育方法や、ろうLGBTQ当事者団体の現状と課題を調査。また、ろうLGBTQコミュニティにおける手話通訳者活動についても調査
17 Lim Sokchanlina	マレーシア カンボジア タイ	タイ 日本 マレーシア	バンコク 福岡市 クアラルンプール	2018/12/15 ~ 2019/05/31	カンボジアの移住労働者と直接対峙し移民労働者の実態を探るプロジェクト。現地のアーティストとのコラボレーションやカンボジアの移住労働者とワークショップを実施し、ドキュメンタリー映画を作成。日本、タイ、マレーシアで働いているカンボジアの移民労働者を対象としたアートプロジェクトを実施
18 Gardika Gigih Pradipta	シンガポール インドネシア タイ マレーシア ベトナム	タイ タイ ベトナム ベトナム ベトナム マレーシア マレーシア シンガポール 日本	バンコク チェンマイ ハノイ ダナン ホーチミン クアラルンプール ペナン シンガポール 東京23区	2019/01/05 ~ 2019/05/30	東南アジアと日本のさまざまな地域のサウンドスケープを記録・文書化し、これらのサウンドレコーディングを分析することを目的としたプロジェクト。この研究は東南アジアと日本の現代を「見る（聞く）」手段となる。文化人類学を学んだ作曲家である自らが、現実や人生、そして現在の文化を反映するサウンドスケープを調査するもの

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (11) アジア・フェローシップ

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		日本	仙台市			
		日本	北海道その他			
		日本	京都市			
		日本	大阪市			
		日本	長崎市			
		日本	岡山県その他			
19	薮 公美子	タイ	タイ	バンコク	2019/01/14 ~ 2019/03/13	アジアから発信する、多様性を認める即興音楽のあり方を模索。アジアにはさまざまな楽器、音色、奏法、記譜法があり西洋音楽の見地からでは想像もつかない多様性に満ちている。東南アジア、東アジア諸国につながる豊富な人材と音楽の交差点であるタイ・バンコクを中心に、タイの伝統音楽や多様な背景を持つ音楽家たちとの即興演奏、コラボレーション、議論等を通して多様性と即興音楽の新しい可能性を明らかにすることが目的
20	Noorul Fadzlee Khamis	マレーシア	日本	東京23区	2019/01/19 ~ 2019/03/19	アジア地域の建築は日本の著名人たちによるものが多く、次世代の現代建築への道を開く新興建築の実践が多い。日本の小規模建築の専門家たちに焦点をあて、アジア地域の建築の実例のガイドとなることを目指すプロジェクト
21	堀崎 剛志	フィリピン	フィリピン	マニラ	2019/01/23 ~ 2019/03/22	北米を中心としたさまざまなマイノリティとの美術協働の経験を踏まえ、各地のコミュニティスペースを訪問し、歴史・現状将来展望を調査。同時にアートワークショップ（ラテックスによる型取り）を行い作品を展示。ワークショップはヒエラルキーなく話せる点の特徴。特定の立場／地域がリーダーシップを取らず、表現を通じた草の根の連携で地理的制約を超えた横のつながりを促進させる基盤を作ることが目的
		ベトナム	カンボジア	プノンペン		
		カンボジア	ベトナム	ホーチミン		
		インドネシア	ベトナム	ハノイ		
			インドネシア	ジャカルタ		
			インドネシア	ジョグジャカルタ		
22	Glenn Fiel Fernandez	インドネシア	日本	仙台市	2019/01/26 ~ 2019/02/23	インドネシアやフィリピンのような津波の被害を受けやすい発展途上国は、日本の堤防のような海岸保全施設がなく、より高い場所への迅速な避難が津波から生存するための唯一の選択肢であると考えられている。「釜石の奇跡」として知られる「津波てんでんこ」は、これらの国々でも命を救うために適用され得る。このプロジェクトは仙台、バンダアチェでの討論とインタビューに基づいて東南アジアにおける「津波てんでんこ」の適用可能性を調査
		フィリピン	インドネシア	バンダアチェ		

合計額 25,160,615 円
うち共通経費 865,156 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (12) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (米州)]

アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組に向けた専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、グループ交流や個人の派遣・招へい等を行う

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	サマー・インスティテュート	タイ フィリピン マレーシア ベトナム インドネシア 米国	2018/07/21 ~ 2018/07/27	2018年7月の5日間、神奈川県葉山町に日・米・東南アジアの若手研究者計24名を集め、同地域のシニア研究者9名を迎えて能力向上及びネットワーク構築を図った。希望者はさらに2泊3日で富山市を訪問、コンパクト・シティへの取組等を視察

合計額 11,626,505 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (13) アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕

東南アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組に向けた専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化を目的とする、グループの交流事業及び個人の招へい・派遣事業並びに東南アジアにおける知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等協働事業及びその成果発信事業の実施・援助を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	東南アジア日本学会（JSA-ASEAN）第6回総会	インドネシア	2018/04/01 ～ 2019/03/31	隔年で開催される東南アジア日本学会の開催経費を一部支援
2	東南アジア日本学会（JSA-ASEAN）第6回総会 トラベル・グラント	インドネシア フィリピン 米国 マレーシア ベトナム タイ シンガポール ラオス カナダ カンボジア	2018/12/05 ～ 2018/12/08	東南アジア日本学会（JSA-ASEAN）第6回総会での発表にあたり参加旅費を支援。アジア・米州から計50名を派遣
3	AASアジア大会2018（ニューデリー）トラベル・グラント	インドネシア タイ フィリピン ベトナム	2018/07/04 ～ 2018/07/09	AASアジア大会において日本研究者のネットワーク形成を促進するため、国際交流基金主催のミーティング等を実施。東南アジアからは4か国より15名を派遣
4	AAS年次総会2019（デンバー）トラベル・グラント	タイ マレーシア シンガポール インドネシア フィリピン ベトナム	2019/03/20 ～ 2019/03/25	AAS年次総会2019において日本研究者のネットワーク形成を促進するため、国際交流基金主催のミーティング等を実施。東南アジアからは6か国より15名を派遣

合計額 20,315,512 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (14) アジア・ネットワーク形成支援助成〔日本研究・知的交流部（米州）〕

アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化事業に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究を通じたベトナム－米国協働事業	フィンドレー大学	米国	2018/06/01 ～ 2019/05/31	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ホーチミン）との既存の提携関係を軸として東南アジア及び米国の日本研究を共に強化することを目的に、米国での学術会議の開催、ベトナムからの教員の短期招へい、日本での共同フィールド調査の実施、成果書籍の刊行を実施
2	躍動するアジアにおける日米東南アジアのパートナーシップ	イースト・ウェスト・センター	米国	2018/07/01 ～ 2020/06/30	「東南アジアにおける貿易、投資、経済統合に向けた日米との連携可能性」を主テーマとする、大阪大学大学院国際公共政策研究科との共同研究プロジェクト。日米東南アジアより研究者・アナリストをフェローとして3か月招へいし、阪大に1か月、East-West Center in Washingtonに2か月滞在（フィリピン1名、ベトナム1名、日本2名、米国2名）。フェローは期間中、外務省や経済産業省関係者等との意見交換等を通じ知見を共有・蓄積、事業後も関係者らとのネットワークを維持するためのアラムナイ・ネットワークを構築。このほか主催者の紀要に小論文を掲載
3	東南アジアにおける日本の外交関係とその先	ミシガン大学	米国	2018/07/01 ～ 2020/06/30	日本と東南アジアの外交関係、特に日本の東南アジアに対する外交姿勢及び東南アジア諸国の日本に対する外交政策を形作る内的・外的要因を検証し、編著を出版する共同研究事業。事業1年目は東南アジアにおける日本の外交、安全保障、経済、市民社会等に関する章について、日本、米国、タイ、シンガポール、カナダの日本研究者が参加するワークショップを日本で開催
4	日本研究における東南アジアの視点の統合	ハワイ大学マノア校	米国	2018/08/01 ～ 2019/07/31	東南アジア諸国の大学からの教員及び大学院生8名の短期研修、所属教員の東南アジア日本研究学会への参加、総括ワークショップ「Japan/Japanese Studies Through a Southeast Asian Lens」開催、東南アジアからの大学院生3名の一学期間の留学を実施
5	米－東南アジア－日本協働交流イニシアティブ	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	米国	2018/08/01 ～ 2019/07/31	東南アジアから客員研究員・大学院生各1名を3か月間招へいし、共同研究の実施並びに大学院プログラムへの参加。またUCLAでの学術会議・シンポジウムに東南アジア又は日本から研究者及び大学院生3名程度を1週間程度招へい
6	ネットワークの促進と有能な研究者の育成	カリフォルニア大学バークレー校	米国	2018/08/01 ～ 2019/07/31	“Religious & Cultural Heritage amid Social & Environmental Change”をテーマに、日・米・東南アジアの日本研究を専攻する博士課程学生を対象とした博士論文執筆ワークショップを開催（2019年3月27～29日の3日間）。日米東南アジアから講師4名を招き、3地域及びカナダ・オーストラリアの学生計10名が参加。うち6名は事前にデンバーで開催されたAAS年次大会にも参加
7	オレゴン・ベトナム・日本相互訪問研修・協働プロジェクト	オレゴン大学	米国	2018/08/01 ～ 2019/07/31	オレゴン大学（UO）立命館アジア太平洋大学（APU）ホーチミン市師範大学（HCMCUP）ハノイ大学（HANU）の大学間・研究者間のネットワーク構築のため、2019年1月末から8週間、HANU教員3名がUOに滞在し、教育・研究に関する交流を行ったほか、2018年9月にはUOの教員等3名、APU教員3名及びHCMCUP教員2名がHANUに集まり日本研究における教育、カリキュラム、研究に関するシンポジウムを開催。また同年11月にはHANU教員3名及びUO教員1名がAPUに集まり「第16回アジア・太平洋カンファレンス」における共同パネル開催を実施。一方、日本関連図書7冊のベトナム語翻訳・出版も実施

合計額 63,501,048 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (15) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため (1) グループ交流：文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する (2) アジア・文化人招へい：アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	上映企画・実践ワークショップ	フィリピン マレーシア インドネシア タイ	日本 フィリピン フィリピン フィリピン	東京23区 ケソン マニラ ケソン	イメージフォーラム Cinema Centenario フィリピン映画開発審議会 (FDCP) フィリピン大学フィルム・インスティテュート (UPFI)	2018/08/05 ～ 2019/03/23	イメージフォーラム フィリピン大学フィルム・インスティテュート (UPFI) フィリピン映画開発審議会 (FDCP)	アジアの若手映画上映専門家を育成し、協働によるネットワーク形成を目指すことによって、今後のアジア映画界を活性化する次世代の担い手を育成する。東京及びマニラでワークショップと、その成果発表としての上映会、シンポジウムを実施
2	プレゼンター招へい事業	全世界区分困難	日本	横浜市	KAAT神奈川芸術劇場 Kosha33 横浜市開港記念会館ほか	2019/02/09 ～ 2019/02/18		TPAM (国際舞台芸術ミーティング in 横浜) 2019にあわせてアジアを中心に世界各国から舞台芸術プレゼンターを招へい
3	...and Action! Asia — 映画・映像専攻学生交流プログラム—	フィリピン ミャンマー ベトナム インドネシア	インドネシア インドネシア	ジャカルタ ジャカルタ	Jakarta Institute of the Arts TIM XXI	2019/03/01 ～ 2019/03/14	ジャカルタ芸術大学	次世代を担う映画・映像を学ぶ学生による協働を通して、国際的な感覚を培う機会を提供し、映像分野における将来的な国際協働に繋がる交流の促進に寄与することを目的に、日本・東南アジアの映画専攻学生を集め、グループワークによる短編映画制作及び上映を実施。さらに、インドネシアの映画制作者による講義や国内の映画関連施設の見学等を通して、映画分野における相互理解を促進
4	ASIA HUNDREDS	フィリピン ラオス 中国 シンガポール インドネシア インド				2018/04/01 ～ 2019/03/31		アジアの文化、芸術、学術、スポーツ等幅広いジャンルで活躍するキーパーソンのインタビューを記録・公開

合計額 20,732,197 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (16) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム (ALFP)	タイ パキスタン マレーシア 中国 インドネシア インド カンボジア	日本	東京23区	国際文化会館	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国際文化会館	アジアの市民社会で優れた指導力と社会的影響力を有する有識者に対し、2か月間日本に滞在する機会を提供するレジデンス型フェローシップ
2	ASIA HUNDREDS	ミャンマー ベトナム				2018/04/01 ~ 2019/03/31		アジアの文化・芸術・学術・スポーツ等、幅広いジャンルで活躍するキーパーソンのインタビューを記録・公開
3	日本・ASEANメディア・フォーラム2018	フィリピン タイ マレーシア インドネシア カンボジア	タイ	バンコク	Anantara Hotel	2018/08/24 ~ 2018/08/26		日本とASEANの国際報道の第一線で活躍するジャーナリストらによる会議を開催し、参加者間の意見交換・情報交換とネットワーク化を促進

合計額 26,133,087 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (17) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する

	被招へい者	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	マティエ・ドー	ラオス	日本	東京23区	アテネ・フランセ文化センター	2018/07/17 ~ 2018/07/27		ラオスより女性映画監督マティエ・ドー氏を招へいし、関係者との面談や上映・トークイベント等を実施
			日本	東京23区	日本映画大学			
			日本	東京23区	映画美学校			
			日本	東京23区	キノハウス			
			日本	京都	東映京都撮影所			
			日本	京都	京都文化博物館ほか			

合計額 2,414,205 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (18) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	Lam Peng Er (シンガポール)	シンガポール	日本	岩手県その他	岩手県庁ほか	2018/12/02 ~ 2018/12/12		諸外国において社会的・文化的に大きな影響力ないしは指導力を有しているが来日経験がない(又は少ない)等日本との接点が少ない一流の文化人・知識人等(単独・又は複数)を短期間日本に招へいすることで、対日理解や滞在中及び帰国後の国際的な対話を促進し関係者間の相互交流やネットワーク構築を図るとともに日本における異文化理解促進に資する事業
			日本	福島県その他	相馬市役所			
			日本	宮城県その他	宮城県庁			
			日本	岩手県その他	陸前高田市役所ほか			
			日本	東京23区	青山学院大学ほか			

合計額 3,203,082 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (19) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ダンス・ダンス・アジア (1) 全体制作・広報	タイ ベトナム	日本 日本	東京23区 東京23区		2018/09/01 ~ 2019/03/31 2018/09/01 ~ 2019/03/31	株式会社パルコ	ストリートダンスを主な対象分野とし、隣接する演劇、音楽、美術、デザイン等の分野のクリエイターを巻き込みながら、舞台作品を国際共同制作により創造し、日本国内外に発信
2	ダンス・ダンス・アジア (2) 国内公演	タイ ベトナム	日本 日本	東京23区 東京23区		2018/09/01 ~ 2019/03/31 2018/09/01 ~ 2019/03/31	株式会社パルコ	ストリートダンスを主な対象分野とし、隣接する演劇、音楽、美術、デザイン等の分野のクリエイターを巻き込みながら、舞台作品を国際共同制作により創造し、日本国内外に発信
3	ダンス・ダンス・アジア (3) 海外巡回公演	タイ ベトナム	日本 日本	東京23区 東京23区		2018/09/01 ~ 2019/03/31 2018/09/01 ~ 2019/03/31	株式会社パルコ	ストリートダンスを主な対象分野とし、隣接する演劇、音楽、美術、デザイン等の分野のクリエイターを巻き込みながら、舞台作品を国際共同制作により創造し、日本国内外に発信
4	APAF—アジア舞台芸術人材育成部門	フィリピン マレーシア タイ インドネシア	日本 日本 日本 日本	静岡市 東京23区 東京23区 東京23区	SPAC 静岡芸術劇場 東京芸術劇場 あうるすぽっと 東京芸術劇場	2018/10/29 ~ 2018/11/04 2018/11/05 ~ 2018/11/11 2018/11/12 2018/11/05 ~ 2018/11/11	アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)	東京芸術祭の実施体制変更に伴い、今年からAPAFディレクターに多田淳之介氏を起用。日本及び東南アジアを中心とするアジアの若手俳優、演出家、振付家等を公募により選出。小規模な共同制作(ワークショップ)及びキャンプ(意見交換)を実施
5	TIFF連携映画交流 (1) CROSSCUT ASIA	フィリピン タイ マレーシア ベトナム インドネシア カンボジア	日本	東京23区	TOHOシネマズ 六本木ヒルズ	2018/10/25 ~ 2018/11/03	公益財団法人ユニジャパン	アジアの国、監督、テーマ等に焦点を当てアジア映画の特集上映を実施し、アジアの現在(いま)を鋭く切り取った珠玉の映画を紹介。2018年度は、音楽をモチーフにした近作を東南アジア6か国から9本上映
6	TIFF連携映画交流 (2) アジア映画上映	フィリピン タイ ベトナム シンガポール	日本	東京23区	TOHOシネマズ 六本木ヒルズ	2018/10/25 ~ 2018/11/03	公益財団法人ユニジャパン	東京国際映画祭の「アジアの未来」「ワールド・フォーカス」部門で上映するアジア映画の枠を拡充するとともに、メイン部門である「コンペティション」を含む各部門で上映が決定したアジア映画に対する字幕制作費やゲスト招へい費、上映権料等をサポート

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (19) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
7	TIFF連携映画交流 (3) アジアセン ター特別賞 (授賞)	中国	日本	東京23区	TOHOシネマズ 六本木 ヒルズ	2018/10/25 ～ 2018/11/03	公益財団法人ユニジャ パン	東京国際映画祭の既存部門である「ア ジアの未来」部門を対象に、審査委員 が今後文化の違いを超えて国際的に活 躍していくことが期待される監督を選 出、「国際交流基金アジアセンター特 別賞」を授与。2018年は中国のホア ン・ホアン監督が受賞
8	TIFF連携映画交流 (4) アジアセン ター特別賞 (招へ い)	ミャンマー	ミャンマー	チン州ティディム 町、トンザン町		2018/12/11 ～ 2018/12/20		東京国際映画祭「アジアの未来」部門 より選ばれた国際交流基金アジアセン ター特別賞受賞者を日本に招へい。日 本の監督が受賞した場合にはアジアへ 渡航
9	TIFF連携映画交流 (5) アジア三面鏡 (上映)	ドイツ フィリピン 米国 マレーシア ミャンマー シンガポール インドネシア	日本 シンガポール マレーシア 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 インドネシア	川崎市 シンガポール クアラルンプール 東京23区 東京23区 名古屋市 大阪市 東京23区 シカゴ 大阪市 東京23区 名古屋市 熊本市 ジョグジャカルタ	川崎アートセンター *SCAPE Gallery Menera Maybank 赤坂区民センター区民 ホール 新宿ピカデリー 名古屋ミッドランドス クエアシネマ 大阪なんばパークスシ ネマ TOHOシネマズ 六本木 ヒルズ イリノイ工科大学 大阪なんばパークスシ ネマ 新宿ピカデリー 名古屋ミッドランドス クエアシネマ 熊本Denkikan EMPIRE XXI YOGYAKARTA	2018/04/21 ～ 2018/04/27 2018/07/28 2018/08/08 2018/09/29 2018/10/12 ～ 2018/10/18 2018/10/12 ～ 2018/10/18 2018/10/12 ～ 2018/10/18 2018/10/26 ～ 2018/11/03 2018/11/03 2018/11/09 ～ 2018/11/15 2018/11/09 ～ 2018/11/15 2018/11/09 ～ 2018/11/15 2018/11/24 ～ 2018/11/30 2018/12/03	公益財団法人ユニジャ パン	2016年度に完成したシリーズ第1作『ア ジア三面鏡2016：リフレクションズ』 の国内外での上映を行うとともに、 2018年度完成のシリーズ第2作『アジア 三面鏡2018：Journey』のワールドプレ ミア上映を東京国際映画祭にて実施。 また、日本国内劇場公開、DVD発行、テ レビ放映等により展開

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			ミャンマー	ヤンゴン	Naypyidaw Cinema, Junction City Theater	2019/01/25 ~ 2019/01/28		
			ミャンマー	マンダレー	Win Light Cinema	2019/02/08		
			ドイツ	ハイデルベルク	ルプレヒト・カール大 学異文化研究センター	2019/02/08		
10	TIFF連携映画交流 (6) アジア三面鏡 (制作)	ミャンマー 中国 インドネシア	インドネシア 中国 日本 ミャンマー	ジャカルタ 北京 東京23区 ヤンゴン		2018/04/01 ~ 2018/10/26	公益財団法人ユニジャ パン	日本を含むアジアの3名の監督が共通の テーマにもとづいて各約30分、合計約 90分のオムニバス映画『アジア三面鏡 2018 : Journey』を製作。完成作品を東 京国際映画祭にてワールドプレミア上 映
11	TIFF連携映画交流 (7) TIFFCOM	タイ ラオス マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア	日本	東京23区	サンシャインシティ コンベンションセン ター	2018/10/23 ~ 2018/10/25	公益財団法人ユニジャ パン	東京国際映画祭のマーケット部門であ るTIFFCOMに東南アジアのバイヤー、セ ラーを招へい。また、TIFFCOM内でのセ ミナーや、日本のコンテンツホルダー との商談会を実施
12	TIFF連携映画交流 (8) アジア映画人 招へい	フィリピン タイ ミャンマー ラオス マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア	日本	東京23区	六本木ヒルズ	2018/10/25 ~ 2018/11/03	公益財団法人ユニジャ パン	アジアの中で映画に関わるさまざまな 人々の交流を推進し、それぞれの間の ネットワークを強め交流の基盤を構 築。東南アジア各国から映画上映関係 者、ジャーナリスト、評論家といった 映画関係者を東京国際映画祭に招へい し、自国映画の日本での紹介、日本映 画の発掘、映画関係者間の交流、自国 での東京国際映画祭の認知促進等を実 施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
13 TIFF CROSSCUT ASIA 提携企画東南アジア 特集	フィリピン タイ ミャンマー マレーシア シンガポール インドネシア	日本	東京23区	アテネフランセ文化センター	2019/01/30 ~ 2019/02/02	アテネフランセ文化事業株式会社	第31回東京国際映画祭「国際交流基金アジアセンター presents CROSSCUT ASIA」での東南アジアの音楽映画の新作上映「ラララ♪東南アジア」の提携企画として、時代を遡って巨匠による名作や国民的ヒット作を特集。マレーシア、ミャンマー、タイ、フィリピン、インドネシアの5か国からの多彩な音楽に彩られた東南アジア映画の上映に加えて、シンガポールからゲストを招へいして国際シンポジウムも実施
14 アジアフォーカス・福岡国際映画祭 (1) 上映	フィリピン タイ マレーシア ベトナム インドネシア	日本	福岡市	ユナイテッド・シネマキャナルシティ13	2018/09/14 ~ 2018/09/23	アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会	アジアフォーカス・福岡国際映画祭と連携してタイ映画特集上映を実施。その他、東南アジア映画を上映
15 アジアフォーカス・福岡国際映画祭 (2) イベント	フィリピン タイ ベトナム 中国 シンガポール カンボジア 韓国 台湾	日本 日本	福岡市 福岡市	西鉄イン福岡 ユナイテッド・シネマキャナルシティ13	2018/09/18 ~ 2018/09/19 2018/09/14 ~ 2018/09/23	アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会	アジアフォーカス・福岡国際映画祭と連携してシンポジウム、ワークショップ、フィルムマーケット等各種事業を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
16 メディアアート交流事業 (1)	シンガポール	インドネシア	ジョグジャカルタ	Jogja National Museum	2018/08/18 ~ 2018/08/28		メディアアートを中心としたデジタルクリエイティブ分野において日本と東南アジアとの交流と相互理解の基盤をさらに発展させるため、アジアセンター主催の展覧会や音楽イベントをインドネシアとベトナムで実施。2015年度より同事業において日本と東南アジアで醸成してきたネットワークをさらに拡大させるため、Indonesia Netaudio Festivalと連携し、展覧会「Internet of (No) Things—遍在するネットワークと芸術の介入」と音楽イベントを共同開催。さらに、エレクトロニックミュージックシーンで活躍する若手音楽家やディレクターによるライブツアー「Bordering Practice」では、各地域の音楽家の演奏にくわえ楽曲の国際共同制作を実施
	ベトナム	インドネシア	ジャカルタ	Double Deer	2019/03/06 ~ 2019/03/09		
	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	Queens Head	2019/03/10		
	フィリピン	ベトナム	ホーチミン	The Lighthouse	2019/03/14		
		ベトナム	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター	2019/03/15 ~ 2019/03/16		
17 メディアアート交流事業 (2)	フィリピン	日本	東京23区	國學院大學	2018/10/25	國學院大學 アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)	アーティスト、キュレーター、編集者らを招へいし、今日のメディアテクノロジーによる文化形成のプロセスを、創作、発信、そしてネットワークという一連の流れから検証するシンポジウムを開催。また、分野横断的に展開する現代アートの実践を取り上げ、研究者とアーティストそして鑑賞者をつなぐプラットフォームの形成を目指す連続フォーラムを実施
	インドネシア	日本	東京23区	國學院大學	2018/11/15		
	韓国	日本	東京23区	國學院大學	2019/01/17		
	中国	日本	東京23区	NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]	2019/02/02 ~ 2019/02/03		
	タイ	日本	東京23区	國學院大學	2019/02/27		
18 TPAM (国際舞台芸術ミーティング in 横浜)	全世界区分困難	日本	横浜市	KAAT神奈川芸術劇場	2019/02/09 ~ 2019/02/17	神奈川芸術文化財団 PARC—国際舞台芸術交流センター 横浜市芸術文化振興財団	横浜市で開催されるアジアで最も歴史ある同時代舞台芸術の国際プラットフォームとして、国際共同制作をはじめとする同時代舞台芸術作品の上演、ミーティング、セミナー等を開催
		日本	横浜市	kosha33	2019/02/09 ~ 2019/02/17		
		日本	横浜市	BankART Station	2019/02/11		
19 NOTES: composing resonance	インドネシア	インドネシア	ジョグジャカルタ	Tembi Rumah Budaya	2018/07/19 ~ 2018/08/01		インドネシアと日本の若手アーティストによる共同制作音楽事業の2年目。2017年実施した成果を踏まえ、インドネシアと東京・横浜で成果を発表し成果物 (ブックレット、CD) を作成

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
20 岡田利規	タイ	タイ	バンコク	Sodsai Pantoomkomol Centre for Dramatic Arts, Faculty of Arts, Chulalongkorn University	2018/08/22 ~ 2018/08/26	株式会社プリコグ	タイの小説家ウティット・ヘーマムーン氏の最新作をベースとした岡田利規氏による国際共同制作。脚本作り段階から演出家と原作者が協力しつつ実施、タイ人俳優を起用。8月にバンコクで本公演
21 伝統のチカラ、芸能のカタチ	インドネシア	日本	東京23区		2018/04/01 ~ 2019/03/31		インドネシアと日本の関係者間で伝統芸能の再発見や現代化をテーマに交流や対話を行い、相互文化理解や啓蒙を図る。2016~2017年度までインドネシアとの交流やトークイベントを実施。2018年度は2017年度の事業成果を参加者から出してもらい、それを整理してウェブサイトに掲載するための準備、ウェブサイトの保守管理等を進めた
22 Next Generation	シンガポール インドネシア タイ フィリピン ベトナム	オーストラリア インドネシア インドネシア 日本 日本	シドニー ジャカルタ ジョグジャカルタ 横浜市 横浜市	Carriageworks Taman Ismail Marzukiほか Studio Plesungan kosha33ほか mass×mass関内フューチャーセンター	2018/10/19 ~ 2018/10/26 2018/11/06 ~ 2018/11/10 2018/11/11 2019/02/08 ~ 2019/02/17 2019/02/16		アジア域内にネットワークを有し国際共同制作等の企画を自らプロデュース・制作できる次世代の担い手をアジア域内に育成する目的で、日本と東南アジアより参加者を選出。グループ調査出張、ディスカッション等を実施。2018年度は日本を含む6か国から10名が参加。オーストラリア（シドニー）、インドネシア（ソロ、ジョグジャカルタ、ジャカルタ）及び日本（横浜）で舞台芸術祭を訪問し関係者と意見交換を進めた
23 劇団SCOT	中国 インドネシア ベトナム	日本 インドネシア 日本	南砺市利賀村 ジョグジャカルタ 南砺市利賀村	利賀芸術公園 プランバナン寺院群野外劇場 利賀芸術公園	2018/08/24 ~ 2018/09/01 2018/09/29 ~ 2018/09/30 2018/08/24 ~ 2018/09/01	劇団SCOT	富山県利賀村に拠点を置き世界的に活動する劇団SCOTのアジア関連事業を共催 (1) インドネシアとの国際共同制作『ディオニュソス』公演（利賀・プランバナン） (2) アジア演出家フェスティバルへのインドネシアの演出家・劇団招へい (3) 鈴木トレーニングメソッド夏期集中プログラムへのアジアからの参加者招へい（ベトナム・中国）

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (19) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
24	キラリふじみ	マレーシア インドネシア	日本	埼玉県その他	富士見市民文化会館キラリふじみ	2018/08/28 ~ 2018/10/07	公益財団法人キラリ財団	白神ももこ氏、多田淳之介氏、田上豊氏を起用し複数年にわたり連続して国際共同制作を実施することで、日本と東南アジアの舞台芸術が共同して恒常的に作品創造することを可能とするプラットフォームを構築する3か年事業の2年目。インドネシア、マレーシアと日本の演出家の共同演出作品『ビューティフル・ウォーター』。2018年10月公演。共催と会場はキラリふじみ
25	フェスティバル/トーキョー	タイ	日本	東京23区	南池袋公園	2018/10/13 ~ 2018/10/14	フェスティバル/トーキョー実行委員会	東京都が開催する国際演劇祭 Festival/Tokyoのオープニングイベントを共催。タイの演出家及び日本と東南アジアのダンサーが参加。街中で上演し、作品と観客との新たな出会いを創出。演出家はピチュ・クランチェン氏（タイ）、出演者は日本とアジア各国。本作品以外のF/Tアジアシリーズは名義共催
26	Awakenings展	フィリピン タイ マレーシア 中国 シンガポール インドネシア インド カンボジア 韓国 台湾	日本 韓国 シンガポール	東京23区 果川 シンガポール	東京国立近代美術館 韓国国立現代美術館 ナショナル・ギャラリー・シンガポール	2018/10/10 ~ 2018/12/25 2019/01/31 ~ 2019/05/06 2019/06/13 ~ 2019/09/15	東京国立近代美術館 ナショナル・ギャラリー・シンガポール 韓国国立現代美術館	1960年代から90年代のアジア美術に焦点を当てた展覧会を、2018~19年に日本、韓国、シンガポールで開催。2018年度は日本展及び韓国展を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
27	Condition Report	フィリピン タイ ミャンマー マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア	日本 日本	東京23区 山口市	国際交流基金本部 2階ホール [さくら] 山口情報芸術センター [YCAM]	2018/10/17 ~ 2018/10/19 2018/12/15 ~ 2019/03/03	山口情報芸術センター [YCAM]	3年にわたって実施した「Condition Report」プロジェクトの総括のため、東京でキュレーターズ・フォーラムを実施するほか、山口情報芸術センター [YCAM] で展覧会「呼吸する地図たち」を開催
28	美術アーカイブ	東南アジア地域 区分困難	日本 日本	東京23区 東京23区	国際交流基金本部 2階ホール [さくら] 前ラウンジ 東京国立近代美術館 アートライブラリ	2018/10/17 ~ 2018/10/19 2018/11/16 ~ 2018/12/22	東京国立近代美術館	国際交流基金がこれまでに実施してきたアジア関連美術事業のアーカイブ作業を実施
29	タレンツ・トーキョー	ブルネイ フィリピン タイ ラオス マレーシア 中国 シンガポール 韓国	日本	東京23区	有楽町朝日ホールほか	2018/11/19 ~ 2018/11/24	東京都 アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団) タレンツ・トーキョー実行委員会	「タレンツ・トーキョー」は、ベルリン国際映画祭 (ドイツ) の一環として開催されている人材育成プログラム「ベルリナーレ・タレンツ」の海外展開における唯一のアジア版として2010年に開始。映画分野における東京からの文化の創造・発信を強化するため、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた「才能 (=Talents、タレンツ)」を育成することを目的に、アジアの若手映画作家やプロデューサー15名を東京に集め6日間にわたるワークショップ (プロによる講義や企画合評会、「東京フィルムメックス」のコンペティション作品の上映等) を通じて、タレンツ同士、タレンツとプロの間でのネットワーク強化を目指す事業
30	Visual Documentary Project	ベトナム タイ インドネシア カンボジア	日本 日本	京都市 東京23区	京都大学 国際交流基金本部ビル	2018/12/13 2018/12/15	京都大学 東南アジア地域研究研究所	東南アジア各国及び日本からドキュメンタリー作品を募集し、優秀作品の上映とこれら作品の制作者によるトークを実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (19) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
31 響きあうアジア2019 Fever Room	タイ	日本	東京23区		2018/12/01 ~ 2019/03/31	東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）	「響きあうアジア2019」の機会にTPAM事業の紹介の一環で行う『Fever Room』公演。会場は東京芸術劇場プレイハウス。2018年度中は準備期間
32 響きあうアジア2019 プラータナー	タイ	日本	東京23区		2018/12/01 ~ 2019/03/31	東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）	「響きあうアジア2019」の一環として実施する、岡田利規氏のタイ国際共同制作作品『プラータナー：憑依のポートレート』。会場は東京芸術劇場シアターイースト
33 響きあうアジア2019 ガラコンサート	フィリピン タイ ミャンマー ベトナム インドネシア	日本 日本 日本 日本 日本	東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区		2019/01/10 ~ 2019/03/31 2019/01/10 ~ 2019/03/31 2019/01/10 ~ 2019/03/31 2019/01/10 ~ 2019/03/31 2019/01/10 ~ 2019/03/31	東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団） 日本経済新聞社	「響きあうアジア2019」の一環として、東南アジア5か国8つのオーケストラから約80名の奏者を招へいし特別オーケストラを編成し実施するガラコンサート。公演開催は2019年度であるため、2018年度中は準備期間として、参加予定の8つのオーケストラのうち6つのオーケストラが拠点とする4都市（マニラ・バンコク・ジャカルタ・ホーチミン）にて事前調査を実施
34 響きあうアジア2019 サタンジャワ	インドネシア	日本	東京23区	有楽町朝日ホール	2019/07/02	公益財団法人ユニジャパン	インドネシア映画の巨匠ガリン・ヌグロホ監督が生演奏付きで上映するために撮り下ろしたサイレント映画『サタンジャワ』（2016年）に、森永泰弘氏（サウンドデザイナー）が本作のために新たに立体音響と音楽を制作。日本とインドネシアの歌手や楽器奏者による演奏を伴う立体音響ライブコンサート上映として実施
35 響きあうアジア2019 東南アジア映画の巨匠たち	フィリピン タイ シンガポール インドネシア カンボジア	日本 日本	東京23区 東京23区	東京芸術劇場 有楽町スバル座	2019/07/03 2019/07/04 ~ 2019/07/10	公益財団法人ユニジャパン	東南アジアの地域を超えて国際的に活躍している映画監督たちに焦点を当て、躍進目覚ましい東南アジアの映画の特集上映を行う。国内外のゲストによるシンポジウムやトークイベントも実施

合計額 453,954,819 円
うち共通経費 7,398,901 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (20) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日印フォーラム／アジアの価値観	フィリピン タイ マレーシア 中国 インドネシア インド 韓国 スリランカ 台湾	日本	東京23区	ホテルオークラ	2018/07/05	中村元東方研究所 Vivekananda International Foundation	民主主義等の共通価値について域内の代表的知識人による議論を行いアジア域内共通の価値についてのコンセンサスを醸成し、シンポジウムを通じて広く市民に成果普及を図る事業
2	EYES for Fostering Peace	フィリピン タイ インドネシア インド	日本 日本	東京23区 群馬県その他		2018/07/06 ～ 2018/07/10 2018/07/11 ～ 2018/07/15		アジアにおける多文化共生社会のあり方を考えるため、各国で社会活動を実践しているリーダーを集めての研修プログラムを実施
3	アンコール・ワット西参道保存修復支援事業	カンボジア	カンボジア 日本	シェムリアップ 東京23区	アンコール・ワット遺跡 上智大学	2018/08/01 ～ 2019/03/31 2019/02/22	上智大学	カンボジアの世界遺産アンコール・ワット西参道の保全・修復に取り組んでいる上智学院が、カンボジアと日本の有識者や実務家から現状と課題を提起、共有し、今後に向けた「相互協力の展開」と「アジアの『知』に学び成長する人材養成」に焦点をあてて、日本とカンボジアが共同で取り組む国際文化貢献のあり方を考えるシンポジウムを開催
4	日本・ASEAN・欧州間知的交流強化事業	タイ 英国 フランス マレーシア オーストラリア	日本	東京23区	国際文化会館	2018/09/13	政策研究大学院大学政策研究院	ASEAN域内の知的リーダーが一堂に会する場に日本と欧州専門家が参画し、将来的課題についてのポリシー・フォーラム「Responding to Crises in East Asia」を開催

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		中国 シンガポール インドネシア インド 韓国 米国						
5	Earth Manual Project	タイ インドネシア 米国	米国	ニューヨーク	Sheila C. Johnson Design Center at Parsons School of Design/The New School	2018/09/27 ~ 2018/12/16	NPO法人プラス・アーツ パーソンズ美術大学 デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)	東南アジアと日本にて行われてきた防災のための協働創造プロジェクトの成果を国連等との連携により米国さらに国際社会に向けて発信するべく、北米で展覧会・講演会を実施
6	Innovative City Forum	タイ フランス ベトナム インドネシア 米国	日本	東京23区	アカデミーヒルズ	2018/10/18 ~ 2018/10/20	森ビル株式会社	“都市とライフスタイルの未来を議論する”をテーマに開催する国際会議「Innovative City Forum」は、国内外から科学者、研究者、技術者、アーティスト、デザイナー、企業経営者、ジャーナリスト等多様な分野のオピニオン・リーダーを招へいし、科学技術の進展等による未来のライフスタイルやその生活を支える都市の未来について議論を積み重ねている。全3日間の「Innovative City Forum 2018」に共催し、第3日目のアジアセンターセッションでは、アジアの都市と人々の生き方においてアートやデザインが担うべき・担うことができる役割についてアジアの識者・専門家が共に議論し発信
7	トラン・アン・ユン 監督上映会	フランス ベトナム	日本	東京23区	アンスティチュ・フランセ東京	2018/10/18		「Innovative City Forum 2018」にキーノート・スピーカーとして招へいするトラン・アン・ユン (Tran Anh Hung) 監督の来日の機会をとらえ、ICFとは別企画として同監督作品の上映会を開催。あわせてトラン監督の同伴者として来日するトラン監督夫人トラン・ヌー・イエン・ケー (Tran Nu Yen Khe) 氏とトラン監督のトークショーも上映会終了後に実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
8 東南アジア・ムスリム青年との対話事業 (TAMU)	フィリピン	日本	東京23区	国際交流基金アジアセンター	2018/11/05 ~ 2018/11/13		社会活動に従事する東南アジアの若手ムスリムをグループで招へいし、日本の市民に向けて穏健なイスラームの価値観を発信するとともに日本の文化について学ぶ事業
	マレーシア	日本	神奈川県その他	明治学院大学横浜キャンパス	2018/11/06		
	ブルネイ	日本	東京都その他	マスジド大塚	2018/11/07		
	シンガポール	日本	東京都その他	早稲田大学アジア太平洋研究科	2018/11/07		
	インドネシア	日本	東京都その他	出雲大社、江津市	2018/11/08		
	タイ	日本	島根県その他	山口県立大学、萩博物館	2018/11/09 ~ 2018/11/10		
	カンボジア	日本	山口県その他				
9 なつかしい未来事業 (三陸国際芸術祭2019関連事業)	タイ	日本	陸前高田市		2019/01/05	なつかしい未来創造株式会社	なつかしい未来創造株式会社との共催により、アートを通じたまちづくりを行う「気仙：アートとライフをここに持ち寄る」事業を実施。「陸前高田AIR」参加アーティストらと、展覧会やトークイベント、市民が参加するマルシェ及び子ども向けワークショップを開催
	ラトビア	日本	陸前高田市		2019/02/23		
	フィリピン	日本	大船渡市		2019/02/24		
		日本	陸前高田市		2019/03/21 ~ 2019/03/24		
10 SAN Project (三陸国際芸術祭)	インドネシア	日本	宮古市	イーストピアみやこほか	2019/02/09 ~ 2019/02/11	三陸国際芸術推進委員会	東北をアジアの郷土芸能・民俗芸能交流のハブとして、被災したコミュニティを中心とする交流事業を実施。相互の学びあいを経て協働事業と成果発信につなげる事業
		日本	八戸市	八戸まちなか広場ほか	2019/02/22 ~ 2019/02/24	NPO法人ジャパン・コンテンツボラリー・ダンス・ネットワーク	
		日本	大船渡市	キャッセン大船渡ほか	2019/03/01 ~ 2019/03/03		
11 三陸国際芸術祭2019関連事業	フィリピン	日本	大船渡市		2019/03/01 ~ 2019/03/31	三陸国際芸術祭実行委員会	東北をアジアの郷土芸能・民俗芸能交流のハブとして、被災したコミュニティを中心とする交流事業を実施。相互の学びあいを経て協働事業と成果発信につなげる「SAN Project (三陸国際芸術祭)」の関連企画を東北地方で実施。地球対話ラボ及び女子美術大学との連携
	タイ						
	インドネシア						
12 地球対話ラボ事業 (三陸国際芸術祭2019関連事業)	インドネシア	日本	気仙沼市	気仙沼図書館	2019/03/03 ~ 2019/03/24	特定非営利活動法人地球対話ラボ	特定非営利活動法人地球対話ラボとの共催により、コミュニティアートを通じた被災地間交流を行う「未来との対話、三陸とインドネシア」事業を実施
		日本	岩手県その他	大槌町文化交流センター	2019/03/16 ~ 2019/03/17		

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
13	三陸国際芸術祭2019 連携 HANDs! Project関連事業	フィリピン タイ インドネシア	日本	宮古市	イーストピアみやこ	2019/03/09 ~ 2019/03/10	宮古市国際交流協会 NPO法人プラス・アーツ 宮古市	三陸国際芸術祭2019と連携した防災ワークショップ等の「HANDs! Project」関連事業
14	三陸国際芸術祭2019 連携 映画上映イベント	ネパール インドネシア 台湾	日本	宮古市	東屋「蔵」	2019/03/16 ~ 2019/03/17	シネマ・デ・アエル プロジェクト	三陸国際芸術祭2019と連携した「映画が描く復興と再生の旅路」をテーマにした映画上映イベント
15	震災関連事業出版事業	フィリピン タイ ミャンマー ラオス マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア						アジアセンターがこれまでに実施、助成してきた事業のなかから、主に東日本大震災からの復興に関わってきた事業をまとめたブックレットを発行
16	柔道「日アセアン JITA-KYOEI PROJECT」(調査出張、教材作成ほか)	ブルネイ フィリピン タイ ミャンマー ラオス マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア					公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア諸国との間で主として指導者の育成を図るための柔道用語辞典翻訳、動画制作を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
17 柔道「日アセアン JITA-KYOEI PROJECT」(指導者派遣)	カンボジア	ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマー柔道連盟	2017/05/17 ~ 2017/05/25	公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア諸国との間で主として指導者の育成を図るための指導者派遣を実施。対象国は2017年はミャンマー、タイ、ラオスの3か国。2018年度はカンボジア、マレーシア、フィリピン、ブータン
	マレーシア	タイ	バンコク	タイ柔道連盟	2017/12/06 ~ 2017/12/12		
	フィリピン	ラオス	ビエンチャン	ラオス柔道連盟	2018/02/21 ~ 2018/02/28		
	ブータン	フィリピン	セブ		2018/05/24 ~ 2018/05/30		
		カンボジア	プノンペン		2018/06/28 ~ 2018/07/03		
		ブータン	パロ		2018/07/04 ~ 2018/07/08		
		マレーシア	クアラルンプール		2019/01/21 ~ 2019/02/01		
18 柔道「日アセアン JITA-KYOEI PROJECT」(ブルネイ指導者派遣)	ブルネイ	ブルネイ	バンドルスリブガワン		2018/06/01 ~ 2018/10/19	公益財団法人講道館	講道館と連携し、日本より柔道指導者を派遣したブルネイ柔道連盟の自立活動支援を実施
19 柔道「日アセアン JITA-KYOEI PROJECT」(国際セミナー)	フィリピン	日本	東京23区	講道館	2018/09/04 ~ 2018/09/27	公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア諸国との間で主として指導者の育成を図るためのグループ招へいを実施
	タイ						
	ミャンマー						
	ラオス						
	マレーシア						
	ベトナム						
	シンガポール						
	インドネシア						
カンボジア							
20 Jリーグとの連携 サッカー交流事業 (派遣・招へい) : 現地広報業務	ブルネイ	ベトナム				公益社団法人日本プロサッカーリーグ	日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)と共同で実施しているASEANとのサッカー交流事業について、同事業のASEAN現地での広報業務を実施
	フィリピン	シンガポール					
	タイ	マレーシア					
	ミャンマー	ラオス					
	ラオス	タイ					
	マレーシア						

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
21	Jリーグ連携事業： シンガポールリーグ へのマーケティング 担当者派遣	シンガポール	シンガポール	シンガポール	Sリーグほか	2018/04/01 ~ 2018/05/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	シンガポールリーグ (Sリーグ) においてマーケティングを担当するポジションに日本人1名を派遣しマーケティングのほか育成、社会貢献等のノウハウを伝えSリーグの発展に寄与するとともに、JリーグとSリーグの架け橋となる活動を行う
22	Jリーグ連携事業： サッカーリーグ関係 者招へい	フィリピン タイ ミャンマー マレーシア ベトナム オーストラリア シンガポール カンボジア	日本 日本	甲府市 東京23区	ヴァンフォーレ甲府 JFAハウス	2018/09/20 ~ 2018/09/24 2018/09/20 ~ 2018/09/24	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	ASEANのサッカーリーグ関係者を招へいし、日本のプロサッカーチームやJリーグ公式戦、サッカー関連イベント等の視察研修を実施
23	Jリーグ連携事業： 2018 U-16チャレン ジリーグ招へい	マレーシア ベトナム	日本 日本	堺市 御殿場市	J-GREEN堺 時之栖	2018/04/01 ~ 2018/04/04 2018/04/04 ~ 2018/04/06	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本プロサッカーリーグ (Jリーグ) と共催で、アジア2か国 (ベトナム、マレーシア) から16歳以下で構成されるサッカークラブチームを招へいし「U-16チャレンジリーグ」と称したJリーグクラブのアカデミーチームによる大会に参戦。各チーム23名 (選手及びスタッフ) を日本に招へいし上記リーグへの参加のほか、日本国内のチームとの交流を図りネットワーキングを実施。日本のサッカー少年・少女、地元住民の方々や日本文化に親しむべく、交流会や文化体験も実施
24	Jリーグ連携事業： サッカー選手短期招 へい (タイ)	タイ	タイ	スパンブリー	スパンブリーFC	2018/10/01 ~ 2019/03/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ「横浜F・マリノス」所属の指導者・クラブ関係者が、現地スパンブリーの選手の指導、指導者・クラブ関係者向け講習会等を実施
25	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣/招へい (ラオ ス)	ラオス	ラオス	ビエンチャン	ラオスサッカー連盟	2019/02/01 ~ 2019/02/28	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ「大宮アルディージャ」所属の指導者・クラブ関係者が、現地クラブチームのユース選手の指導、指導者・クラブ関係者向け講習会等又は招へいを実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
26	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ブルネイ）	ブルネイ	ブルネイ	バンドルスリブガ ワン	ブルネイサッカー協会	2018/06/01 ～ 2018/06/29	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	Jリーグとの連携事業において、ASEAN10か国にJリーグクラブの指導者を派遣。1週間以内の期間で日本のプロの指導者がASEANサッカー連盟／協会・クラブの指導者、選手に対して指導を行うことで（1）ASEANサッカー選手／指導者の競技力／指導力向上（2）サッカーを通して日本、日本のサッカー理解の促進（3）日ASEANのつながりを深めることを目指す事業
27	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（フィリピン）	フィリピン	フィリピン	マニラ	JPボルテス	2018/06/01 ～ 2019/03/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	Jリーグとの連携事業において、ASEAN10か国にJリーグクラブの指導者を派遣。1週間以内の期間で日本のプロの指導者がASEANサッカー連盟／協会・クラブの指導者、選手に対して指導を行うことで（1）ASEANサッカー選手／指導者の競技力／指導力向上（2）サッカーを通して日本、日本のサッカー理解の促進（3）日ASEANのつながりを深めることを目指す事業
28	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（カンボジア）	カンボジア	カンボジア	プノンペン	プノンペン・クラウン	2018/08/15 ～ 2018/08/19	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ「ギラヴェンツ北九州」の指導者・クラブ関係者が現地にて、「プノンペン・クラウンFC」のユース選手の指導、指導者・クラブ関係者向け講習会等を実施
29	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ベトナム）	ベトナム	ベトナム	ビンズオン	ビンズオン	2019/01/16 ～ 2019/01/21	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ「川崎フロンターレ」所属の指導者・クラブ関係者が、現地の選手の指導、指導者・クラブ関係者向け講習会等を実施
30	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（シンガポール）	シンガポール	シンガポール	シンガポール	ゲイランFC	2019/03/22 ～ 2019/03/24	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ「松本山雅FC」所属の指導者・クラブ関係者が、現地クラブチーム「ゲイラン・インターナショナル」のユース選手の指導、指導者・クラブ関係者向け講習会等を実施
31	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（マレーシア）	マレーシア	マレーシア	ジョホール・バ ール	ジョホールバルタクジ ム	2019/01/15 ～ 2019/01/22	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・クラブ関係者が、現地のクラブチーム所属のユース選手の指導、指導者・クラブ関係者向け講習会等を実施
32	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ミャンマー）	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマーサッカー連 盟	2018/02/15 ～ 2019/02/22	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・クラブ関係者が、現地のユース選手の指導、指導者・クラブ関係者向け講習会等を実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
33	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（インドネシ ア）	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	バヤンカラFC	2019/08/26 ～ 2019/09/01	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	2018年度より協力関係を結んでいる 「バヤンカラFC U-19」チームの選手に 対して「FC東京」の指導者が約6日間指 導を実施。また現地日本企業社員の子 ども向けにサッカー教室を行い、長期 での指導者派遣（協力団体であるFC東 京が目指す）に共感してくれるスポン サーの獲得を目指すことも目的
34	JFA連携サッカー （長期派遣ミャン マーアカデミーコー チ/ヤンゴン）	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマーサッカー連 盟	2018/04/01 ～ 2019/03/31	公益財団法人日本サッ カー協会	日本人1名を派遣し、アンダーカテゴ リー代表チーム強化、指導者育成に取り 組みサッカーの普及等に係る行事へ 参加
35	JFA連携サッカー （長期派遣ミャン マーアカデミーコー チ/マンダレー）	ミャンマー	ミャンマー	マンダレー	ミャンマーサッカー連 盟	2018/04/01 ～ 2019/03/31	公益財団法人日本サッ カー協会	日本人1名を派遣し、アンダーカテゴ リー代表チーム強化、指導者育成に取り 組みサッカーの普及等に係る行事へ 参加
36	JFA連携サッカー （長期派遣ミャン マーアカデミーコー チ/パセイン）	ミャンマー			ミャンマーサッカー連 盟	2018/04/01 ～ 2019/03/31	公益財団法人日本サッ カー協会	日本人1名を派遣し、アンダーカテゴ リー代表チーム強化、指導者育成に取り 組みサッカーの普及等に係る行事へ 参加
37	JFA連携サッカー （長期派遣カンボジ アテクニカルダイレ クター）	カンボジア	カンボジア	プノンペン	カンボジアサッカー連 盟	2018/04/01 ～ 2019/03/31	公益財団法人日本サッ カー協会	日本人1名を長期派遣し、現地にて各種 年代代表チームの強化、ユース育成、 指導者育成、サッカーの普及等に係る 諸施策を立案、実施
38	JFA連携サッカー （長期派遣フィリ ピンユース育成ダイレ クター）	フィリピン	フィリピン	マニラ	フィリピンサッカー連 盟	2018/04/01 ～ 2019/03/31	公益財団法人日本サッ カー協会	日本人1名を長期派遣し、現地にてユース 世代選手の強化、指導者育成、サッ カーの普及等に係る諸施策を立案、実 施
39	JFA連携サッカー （長期派遣東ティ モール代表監督）	東ティモール	東ティモール	ディリ	東ティモールサッカー 連盟	2018/04/01 ～ 2019/03/31	公益財団法人日本サッ カー協会	日本人1名を長期派遣し、代表チームの 強化、指導者育成に取り組み、サッ カーの普及等に係る行事へ参加
40	JFA連携サッカー （長期派遣ブルネイ U-18ブルネイ代表監 督）	ブルネイ	ブルネイ	パンダルスリブガ ワン	ブルネイサッカー協会	2018/04/01 ～ 2019/03/31	公益財団法人日本サッ カー協会	日本人1名を長期派遣し、代表チームの 強化、指導者育成に取り組み、サッ カー普及等の各種行事へ参加
41	JFA連携サッカー （招へいインターナ ショナル・コーチン グ・コース）	イラン フィリピン タイ ヨルダン	日本	堺市	J-GREEN堺	2018/05/14 ～ 2018/05/21	公益財団法人日本サッ カー協会	アジアサッカー連盟に加盟する国から サッカーの指導者を招へいし、日本人 講師のもとコーチングコースを実施。 公益財団法人日本サッカー協会（JFA） の養成の具体的な手法を提示し講義、 実技等を通じてノウハウを学ぶととも に、参加者同士のネットワーキングも 実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
	クウェート モンゴル モルディブ サウジアラビア ミャンマー ラオス ネパール オーストラリア 中国 シンガポール インド カンボジア 韓国 米国						
42	JFA連携サッカー (招へいインターナ ショナル・レフェ リー・インストラク ター・コース)	イラン フィリピン タイ モンゴル サウジアラビア 中国 シンガポール インドネシア カンボジア パレスチナ シリア	日本	堺市	J-GREEN堺	2018/09/21 ~ 2018/09/25 公益財団法人日本サッ カー協会	アジアサッカー連盟に加盟する国から サッカーの審判を招へいし、日本人講 師のもと審判育成を実施。公益財団法 人日本サッカー協会 (JFA) の具体的 な手法を提示し講義、実技等を通じて ノウハウを学ぶとともに参加者同士の ネットワークキングも実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		米国 オマーン 台湾						
43	JFA連携サッカー交流事業 長期派遣指導者の就任記者会見 (ミャンマー)	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマーサッカー連盟	2018/06/01 ~ 2018/06/29	公益財団法人日本サッカー協会	ミャンマーへ派遣されている3名のサッカー指導者の活躍、アジアセンターそして公益財団法人日本サッカー協会 (JFA) のプレゼンスを国内外でアピールするための記者会見を実施
44	JFA連携サッカー交流事業 (出張、広報など)	ブルネイ フィリピン タイ ミャンマー ラオス マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア					公益財団法人日本サッカー協会	東南アジア諸国との間で、サッカー指導者等の長期派遣、各種担い手短期招へい、サッカークリニック等を実施
45	サッカー交流事業: ASIAN ELEVEN (混成チーム)	ブルネイ 東ティモール フィリピン タイ ミャンマー ラオス マレーシア ベトナム シンガポール	日本	福島県その他	Jヴィレッジ	2018/09/01 ~ 2019/08/31	公益財団法人日本サッカー協会	「アジアで最も多様なチームを創る」とのキャッチフレーズのもと、日本とASEAN各国 (及び東ティモール含む) による選抜チーム「ASIAN ELEVEN」を結成。18歳以下の選手を対象とし、2019年7月にJヴィレッジ (福島県) においてエキシビジョンマッチを行い、2014年にアジアセンター、公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)、公益社団法人日本プロサッカーリーグ (Jリーグ) の間で交わした覚書を基に行われたサッカー交流事業の集大成、成果をアピールする機会とする。なお、この事業はアジアセンター集大成事業「響きあうアジア」の一部として同事業内の他事業と連携して実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		インドネシア カンボジア						
46	埼玉国際サッカーフェスティバル2019	タイ	日本	さいたま市		2019/03/16 ~ 2019/03/17	埼玉国際サッカーフェスティバル実行委員会	埼玉県と共催にて東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシー事業の一つと位置付け育成世代を対象としたサッカー大会を開催し、青少年の国際交流を深めるとともに競技力の向上やサッカー競技の振興を図る。また同大会では本事業に係るU-18女子部門のほか、U-15及びU-16の男子部門も同時に開催される。本事業は2014年11月に公益財団法人日本サッカー協会（JFA）及び公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）と締結した覚書の枠組みとは別事業
47	日本・欧州・ASEAN間の知的交流を強化するための事業	フィリピン タイ フランス マレーシア ベトナム オーストラリア 中国 スペイン シンガポール インドネシア ドイツ 米国 オランダ	日本 インドネシア	東京23区 ジャカルタ	政策研究大学院大学 グランド・ハイアット	2017/04/01 ~ 2018/03/01 2017/06/07 ~ 2017/06/08	政策研究大学院大学政策研究院	日本、ASEAN諸国及び欧州の大学、研究機関、シンクタンクが協力して、東南アジア諸国の政治・経済・社会等の現状及び将来に関わるテーマにつき知的交流を推進し、関係政府・諸機関への政策提言を行う事業。有識者フォーラムの開催と次世代専門家を3国・地域で育成するフェローシップ事業を実施

合計額 197,517,627 円
うち共通経費 3,533,189 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (21) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	アジアTYAネットワークプログラム	一般社団法人エーシーオー沖縄	フィリピン タイ 英国 ミャンマー マレーシア ベトナム 中国 シンガポール インドネシア カンボジア マルタ	日本	那覇市	2018/07/20 ~ 2018/07/30	2016年から2年間、アジアセンターとの共催事業として実施した「アジアTYAネットワークプログラム」の3年目のプログラムであり、一般社団法人エーシーオー沖縄が主催する「りっかりっか*フェスタ」の期間にあわせて、東南アジア各地域から児童青少年演劇 (Theatre for Young Audiences : TYA) に関わる活動を行っている実践家を招き、ネットワーキング、ディスカッション、クリエイティブな交流を行い活動内容を事業のウェブサイトで広く共有
2	映画批評コレクティブ：映画批評ワークショップinジョグジャカルタ	シネマトリックス	インドネシア	インドネシア	ジョグジャカルタ	2018/12/05 ~ 2018/12/09	インドネシアのジョグジャカルタ・ドキュメンタリー映画祭の協力のもと、ジョグジャカルタ・ドキュメンタリー映画祭会期中に映画祭の一環として「映画批評コレクティブ：映画批評ワークショップ」を実施。日本及びインドネシアを含む東南アジアから参加者を募り、日本とインドネシアから招いた国際的な経験を持つ講師による映画批評執筆のトレーニングを通じ批評についての知識と経験を深める事業

合計額 4,951,413 円
うち共通経費 1,434 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (22) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	山形ドキュメンタリー映画道場2018	ドキュメンタリー・ドリームセンター	マレーシア 中国 インドネシア インド	日本 日本	東京23区 山形市	2018/04/01 ~ 2018/10/31 2018/04/01 ~ 2018/10/31	東南アジアと日本のドキュメンタリー制作者の精鋭が山形市に滞在し、世界に向けた発信力のある映像作品づくりを目指す人材育成ワークショップ。国際ドキュメンタリーの最前線で活躍するパリ、トロント、東京等の講師から制作途中の映画企画にアドバイスを受け、さらにアジアの制作者同士が相互交流の中で学びあうことを目的とする。練り直した企画を東京での有料公開イベントで発表し、開かれたトークセッションを開催
2	爆音映画祭2019 特集タイ イサーン VOL. 3	株式会社boid	タイ	日本	東京23区	2018/04/01 ~ 2019/02/28	タイ東北部イサーン地方の豊かな文化を映画と音楽を通じて日本の観客に伝える事業。タイよりミュージシャンを招へいし、日本人のミュージシャンとの交流・共演を通して相互理解を深め、今後も継続するネットワークを構築
3	日本、インドネシア、マレーシアの協働による津波被災地コミュニティーアート事業	特定非営利活動法人地球対話ラボ	インドネシア	日本 日本 日本 インドネシア	石巻市 仙台市 宮城県その他 バンダアチェ	2018/04/01 ~ 2018/04/30 2018/04/01 ~ 2018/04/30 2018/08/01 ~ 2018/08/31 2018/12/01 ~ 2018/12/31	震災の伝承とコミュニティーをテーマに、被災地間交流アートプロジェクトを実施した2017年度事業の成果の上、2018年度はさらなるネットワーク拡大と被災地間交流の深化を目指す。インドネシア・アチェにおいて自律的な企画運営を行うための体制作りと人材育成、アチェ・日本の歴史的社会的背景にも踏み込んだ調査と作品制作を実施。日本でその成果をフィードバックする等、多面的に展開
4	SEASREP	SEASREP財団	フィリピン タイ ラオス マレーシア ベトナム インドネシア	ラオス フィリピン	ルアンパバーン マニラ	2018/04/07 2018/08/15 ~ 2019/08/14	東南アジアの研究者による東南アジア研究振興を支援する事業。「東南アジアに関する新たな知の創出」と「キャパシティ・ビルディング」を目標に、これまで実施してきた各種研究事業の成果出版に向けた編集作業、オンライン・ジャーナルの発行、2017年度に実施した自然遺産保全ワークショップのフォローアップ事業を実施
5	Measuring Social Enterprise Research Exchange and Learning in Asia (MSE-REAL) - Phase 2	Institute for Social Entrepreneurship in Asia (ISEA)	フィリピン タイ	フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン タイ	ケソン ケソン ケソン ケソン バンコク	2018/04/26 2018/06/11 ~ 2018/07/04 2018/07/01 ~ 2018/08/01 2018/08/29 ~ 2018/08/30 2018/09/27 ~ 2018/09/28	ASEAN4か国の社会起業家と協働し、変革的なパートナーシップや農業バリューチェーンにおける女性の経済的エンパワメント (BTP WEE in AVCs) を評価する指標となる「スコアカード」を作成。タイでワークショップを行い、試験的な運用を開始。アジアにおける社会的企業の強化に資する取組

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
6	フィリピン、インドネシア、日本の青少年を対象とする環境問題をテーマとした演劇交流事業	コーディネエラ・グリーン・ネットワーク	フィリピン	フィリピン	イフガオ州	2018/04/30 ~ 2018/05/04	フィリピンの先住民族を対象に、演劇ファンリテイター養成講座を日本の演劇実践者を講師として実施。参加者は地域の環境問題をテーマに高校生を対象にワークショップを实践。制作された作品は長野県上田市の街中演劇祭で発表。また上田市でフィリピンと日本の青少年を対象とし参加型演劇ワークショップを実施
			インドネシア	フィリピン	イフガオ州	2018/07/07	
				フィリピン	イフガオ州	2018/07/14 ~ 2018/07/15	
				フィリピン	イフガオ州	2018/07/21 ~ 2018/07/22	
				フィリピン	イフガオ州	2018/08/17 ~ 2018/08/21	
				フィリピン	イフガオ州	2018/08/23 ~ 2018/08/30	
				フィリピン	イフガオ州	2018/08/31	
				フィリピン	イフガオ州	2018/09/01 ~ 2018/09/02	
				フィリピン	イフガオ州	2018/09/03 ~ 2018/10/10	
				日本	上田市	2018/10/12 ~ 2018/10/14	
				フィリピン	イフガオ州	2019/01/30 ~ 2019/02/03	
	フィリピン	バギオ	2019/01/30 ~ 2019/02/03				
	フィリピン	マウンテン州	2019/01/30 ~ 2019/02/03				
7	ASEANに於ける多文化交流を観光振興により実現するための縦断的・横断的研究	京都外国語大学	タイ	ラオス	ルアンパバーン	2018/05/01 ~ 2019/03/31	「文化の翻訳・翻案」という新たなコンセプトを協力団体と共有し、各地の観光資源を多言語により表象（新たな各都市の文化創造）する。各協力大学と協働し、各地の市民・観光関係者に新たなコンセプトを普及させ、観光振興によって各地域への貢献を図ろうとするもの。「食文化の翻訳・翻案」をテーマにシンポジウムを開催
			ラオス	インドネシア	ジョグジャカルタ	2018/05/01 ~ 2019/03/31	
			マレーシア	マレーシア	ペナン	2018/05/01 ~ 2019/03/31	
			ベトナム	タイ	チェンマイ	2018/05/01 ~ 2019/03/31	
			インドネシア	ベトナム	ハノイ	2018/05/01 ~ 2019/03/31	
				日本	京都市	2018/05/01 ~ 2019/03/31	
8	Understanding Your Neighbors: Exploring Narratives of Asian Society in Contemporary Literature	Makassar International Writers Festival	マレーシア	インドネシア	マカッサル	2018/05/02 ~ 2018/05/05	マカッサル国際作家フェスティバルが中心となり、日本、インドネシア、マレーシアの文学作品を探求する。同フェスティバルにおいては、各国参加作家の文学作品をフィーチャーしたさまざまなプログラムを提示。日本においては、東日本大震災以降世界的に注目された福島で開催される「未来の祀りふくしま2018」フェスティバルと連携のうえ、インドネシアの若手作家と日本の現代文学関係者らによる交流を実施
			インドネシア	マレーシア	クアラルンプール	2018/05/06 ~ 2018/05/09	
				日本	東京23区	2018/08/23 ~ 2018/08/24	
				日本	福島市	2018/08/25	

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
9	32nd Asia Pacific Roundtable Conference	Institute of Strategic & International Studies (ISIS) Malaysia	マレーシア	マレーシア	クアラルンプール	2018/05/07 ~ 2018/05/09	安全保障上の課題について学者、政策立案者、リーダーとの知的交流を促進。地域経済統合、激しい過激主義への対抗、東南アジアの政治動向、海上安全保障問題、サイバードメインにおける紛争の見通し、日本政府の戦略的優先事項、中国の外交政策と戦略的イニシアチブ、朝鮮半島の安全保障、水と食料安全保障等へのアプローチを展開
10	Asian Arts Media Roundtable	ArtsEquator Ltd.	フィリピン タイ ミャンマー マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア	シンガポール	シンガポール	2019/05/24 ~ 2019/05/25	東南アジア及びアジア太平洋の芸術出版社、編集者、査読者、批評家、ブロガー、学者、芸術家が参加。第1回の会議は舞台芸術に関する出版物やライターに焦点を当てる。参加者は、論文の発表、問題の議論、パフォーマンス批評、執筆と出版に関する知識と経験を共有し、メディアと個人アトライターのネットワークを確立。コンテンツ制作、論考の公開に多大な影響を与えることを目指す事業
11	Multitude of Peer Gynts: An Inter-Asian (Indonesia, Japan, Vietnam and Sri Lanka) Theater Collaboration	Teater Garasi/Garasi Performance Institute	スリランカ インドネシア ベトナム	日本 日本 ベトナム ベトナム 日本 日本 インドネシア	東京23区 北海道その他 ハノイ ホーチミン 北海道その他 京都市 東フローレス県	2018/05/28 ~ 2018/06/08 2018/06/01 ~ 2018/06/04 2018/07/04 ~ 2018/07/25 2018/07/26 ~ 2018/07/28 2018/08/16 ~ 2018/08/23 2018/10/20 ~ 2018/10/26 2019/03/24 ~ 2019/03/27	現代アジアの「恐怖」と「不安」を調査し、イブセンの『ペール・ギュント (Peer Gynt)』の解釈に基づくアジア域内演劇コラボレーション。インドネシア、日本、ベトナム、スリランカからアーティストを招へいし、恐怖と不安について研究。ペール・ギュントを演劇の枠組みを用いて現代演劇のパフォーマンスを創作、日本とインドネシア公演のためのリサーチ
12	日本を代表する伝統文化地区とホイアン の市民交流による新文化創造プログラム	学校法人昭和女子大学	ベトナム	日本 日本 ベトナム 日本 日本 日本	東京23区 富士吉田市 ホイアン 備前市 京都市 松阪市	2018/06/01 ~ 2018/06/30 2018/06/01 ~ 2018/06/30 2018/08/01 ~ 2018/08/31 2018/09/01 ~ 2018/09/30 2018/11/01 ~ 2018/11/30 2018/11/01 ~ 2018/11/30	ホイアン日本祭りにて、「人の住む文化遺産の保存と活用」「地域の伝統産業の再興」「異国文化への憧れ活用」「日本を代表するイメージの活用」をテーマに4つのシンポジウムを開催。そこで議論を生かし、2017年度に引き続き、市民交流によるまちづくりの国際協力体制を築く。主にベトナム伝統工芸の従事者を日本へ招へいし、「日本橋・富士山・石見銀山」「京都西陣織・松阪もめん・備前焼」「横浜・神戸・長崎」等、必要に応じ研究を受け入れる体制を構築

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
13 『地域の物語』 世田谷×シンガポール国際協働制作プロジェクト	公益財団法人せたがや文化財団	シンガポール	日本	東京23区	2018/06/09 ～ 2018/06/10	アジアの共通課題となるテーマを設定、東京とシンガポールの住民を参加者とする演劇ワークショップを実施。相手国を参加者が訪問、現地住民と協働ワークショップを行い、その過程で出た「物語」は日本・シンガポールの「地域の物語」として住民が演劇にまとめ、自らの声で発信、新しい価値を持つ作品として創り上げる。同時に、演劇を通じて課題を共に考え解決法を探るための「国際協働による演劇集団創造のモデル」として確立を目指す事業
			シンガポール	シンガポール	2018/09/23 ～ 2018/09/28	
			日本	東京23区	2018/11/23 ～ 2018/11/25	
			シンガポール	シンガポール	2018/12/08 ～ 2018/12/15	
			日本	東京23区	2018/12/24 ～ 2019/03/19	
			シンガポール	シンガポール	2019/03/01 ～ 2019/03/04	
			日本	東京23区	2019/03/18	
14 インドネシアの消滅の危機にあるBeaten Bark製の絵巻物ワヤンベベルの保全継承を、社会全体で具体的に促進していく日伊協働の支援・応援プロジェクト	有限会社東京修復保存センター	インドネシア	インドネシア	バリ	2018/06/28 ～ 2018/06/29	ワヤンベベルの保存、継承に関して4つの柱で事業を実施 (1) カジノキSaehの樹皮を叩き延ばし、古来の素材を製作する協働作業 (2) 絵巻素材を科学的に調べ、ワヤンベベルの過去・現在・未来を一般に紹介する展示・トークショー (3) 原料植物Saehを子どもと植樹する等の手工・環境活動支援 (4) 全プロジェクトの記録と発信
			オランダ	ジャカルタ	2018/07/12 ～ 2018/07/13	
			クロアチア	ジャカルタ	2018/08/24	
			インドネシア	ジャカルタ	2018/08/28	
			インドネシア	ジャカルタ	2019/03/04	
			インドネシア	ジャカルタ	2019/03/11	
15 ドリーム夜さ来い祭り in シンガポール	一般財団法人ドリーム夜さ来い祭りグローバル振興財団	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2018/06/30	東京で開催している「ドリーム夜さ来い祭り」をアジアの経済・文化の結節点であるシンガポールで開催。よさこいのシンボル「鳴子」を地域・国境を越える平和のシンボルとして共通使用し、日本・シンガポールの文化、風土を融合した多様性のある参加型の祭りとして定着させることを目指す事業
16 Transformative Learning Towards a Just and Ecologically Sustainable ASEAN Community	チュラーロンコーン大学アジア研究所	タイ	タイ	バンコク	2018/07/01 ～ 2019/03/31	公正で環境に優しい持続可能なASEAN共同体を実現するため、市民参加を通じて実践的な提言を目指す。地域が抱える諸課題の解決に積極的に参画する市民を育てるワーキング・グループを立ち上げ、10月に「バンコクフォーラム」に参加。最終的な提言に向けて「変革的学習」への理解を共有するとともに、協力関係を構築・強化
		ミャンマー				
		ラオス				
		マレーシア				
		インドネシア				
		カンボジア				

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (22) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業2]

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
17	M1 CONTACT Contemporary Dance Festival 2018	T. H. E Dance Company Ltd.	シンガポール	シンガポール シンガポール	シンガポール シンガポール	2018/07/17 ～ 2018/07/18 2018/07/19 ～ 2018/08/01	シンガポールのコンテンポラリーダンスカンパニーである「T. H. E. Dance Company」が毎年主催するM1 CONTACT Contemporary Dance Festival。横浜ダンスコレクション、福岡ダンスフリンジフェスティバルやほかの国際的なダンスフェスティバルと連携し、ディレクター、制作者、キュレーターの招へいを通じてネットワーク拡大と国際交流を図る。日本のダンスフェスティバルから選出されたダンサーのパフォーマンスも発表
18	ひとつの机とふたつの椅子 one table two chairs meeting 2018	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク	フィリピン ベトナム 中国 シンガポール 台湾	中国 フィリピン 日本 シンガポール ベトナム	香港 マニラ 横浜市 シンガポール ホーチミン	2018/08/12 ～ 2018/09/30 2018/08/12 ～ 2018/09/30 2018/08/12 ～ 2018/09/30 2018/08/12 ～ 2018/09/30 2018/08/12 ～ 2018/09/30	日本と東南アジアを中心に、中国、韓国等を含めた、アジア舞台芸術の次世代を担う創造者とキュレーターを招へい。『one table two chairs』（一卓のテーブルと二脚の椅子による空間を舞台とする小作品）の創作・上演と、アジア舞台芸術のプラットフォームづくりについて、参加者とキュレーターによる公開対話を実施
19	ANIME-ASEAN	有限会社クー	ミャンマー シンガポール タイ マレーシア インドネシア	日本 日本 日本 タイ インドネシア インドネシア 日本	東京23区 京都市 広島市 バンコク ジャカルタ ジョグジャカルタ 千歳市	2018/08/12 2018/08/22 2018/08/24 2018/10/14 ～ 2018/10/28 2018/10/30 ～ 2018/11/02 2018/11/03 ～ 2018/11/05 2018/11/05	日本とASEAN諸国で活動するインディペンデント・アニメーション作家の交流と連携を以下の3プロジェクトを通じて実施 (1) 上映、ワークショップ、シンポジウムによる交流。ASEAN諸国のアニメ作家を日本へ、日本のアニメ作家をASEAN諸国へ派遣し、それぞれの国のアニメーション史についての講演を交えた上映・ワークショップを実施 (2) コラボレーションをベースにした滞在制作による交流 (3) あまり知られることのない東南アジアのアニメーションに関する貴重な資料となる事業記録をベースにした報告書の制作とその公開・頒布
20	インストゥルメント・ビルダーズ・プロジェクト・イン・キョウト	公益財団法人京都市 芸術文化協会	インドネシア	日本 日本 フィリピン 日本 日本 日本	京都市 京都市 マニラ 京都市 神戸市 東京23区	2018/08/30 ～ 2018/09/16 2019/07/01 ～ 2020/07/10 2019/09/12 ～ 2020/09/23 2020/01/30 ～ 2021/02/02 2020/02/03 ～ 2020/02/04 2020/02/05 ～ 2020/02/10	主にサウンドアートの分野で活躍するアーティストをインドネシア、オーストラリア、日本から招へいし、3週間の共同制作を実施。「新しい楽器の創作」をコンセプトにリサーチや作品制作を行い、過程をオープスタジオとして広く市民に公開するとともに滞在の最後には展示やパフォーマンスを実施。アジア、広く環太平洋地域における芸術の新たなコラボレーション及び芸術を通じた相互理解への対話の可能性を探る事業

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
21 ラオスアスリート・コーチ支援事業 2018	一般社団法人アスリートソサエティ	ラオス	ラオス	ビエンチャン	2018/09/01 ~ 2018/11/30	アスリートによるアジアとの橋渡しを目標とし、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けてスポーツを通じた国際貢献を行う。現在まで4か国へ訪問したが、まだ継続的な支援を達成できていないラオスにおいて、現地の指導者と協力し若手選手や代表選手の育成及び指導者に対する指導を実施。競技力だけでなく、スポーツを通じた人材育成及びスポーツ文化の醸成とあわせて異文化相互理解の促進を目指す事業
22 Strengthening Japan-Thailand Research Network on Cultures of Transnationalism and Diaspora	チェンマイ大学社会科学学部	タイ	タイ 日本	チェンマイ 金沢市	2018/09/03 ~ 2018/09/12 2018/12/18 ~ 2018/12/23	中国、インド、タイ北部シャン族のディアスポラの国境を越えた文化を探究し、共同研究を通して日タイ間の学術的関係を強化。大学院生、学者、異業種団体、タイ市民とフィールドワークやセミナーを実施し、共同執筆した原稿を国際的に発信。タイのディアスポラの国境を越えた文化とその様式の理解、移住国の社会的統合に寄与し得るディアスポラによる社会への参画促進、地域サービスの多様化に貢献する学術的活動を実施
23 Month of Art Practice - an annual art exchange and learning platform between Vietnamese emerging artists and established international artists	Heritage Space	ベトナム シンガポール	ベトナム	ハノイ	2018/10/01 ~ 2018/12/10	現代アートの発展のために、若手ベトナム人アーティストと国外アーティストが実践的なアート交流をするプラットフォームを構築するプロジェクト。2018年のテーマは「Visible - Invisible」。国外アーティスト（主にアジアとヨーロッパ）とベトナムの新進アーティストが多様なアート活動を行うために集い、ワークショップ、アート・トークや講義、アート・ツアーやビジット、オープンスタジオ等の活動を通じて互いに学びあい、創作のためのスキルと視野を深める。最後に展示を実施し市民が現代アートに触れる機会も創出
24 第2回 日・ASEAN 音楽祭	日・ASEAN 音楽祭実行委員会	ブルネイ フィリピン タイ ミャンマー ラオス マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア カンボジア	日本	東京23区	2018/10/03 ~ 2018/10/04	日・ASEAN友好協力45周年を記念し、2018年10月にNHKホールにて日本とASEAN各国の歌手を招へい「第2回 日・ASEAN音楽祭」（コンサート）を開催。日本放送協会（NHK）、NHK WORLDで放送するとともに、ASEAN各国での放送を目指しテレビ局関係者も招へい。ASEAN各国の代表歌手を招へいすることでSNSを通じて広く発信していき、歌手同士やスタッフ間のネットワークも構築

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
25 北村明子 Cross Transit project 『土の脈』	公益財団法人神奈川芸術文化財団	カンボジア	日本	横浜市	2018/10/12 ～ 2018/10/14	インドネシア、カンボジアからダンサーを選出し、日本人ダンサーと共に横浜で稽古を重ね、10月にKAAT神奈川芸術劇場大スタジオにて北村明子氏（振付家）の新作Cross Transit project『土の脈』（世界初演）を上演。音楽とドラマトゥルクにマヤンランバム・マンガンサナ氏を迎え、国籍、言語や習慣等の違いを超えた“アジア”を身体表現という言語を通して創作していくプロジェクト第2弾
		インドネシア	日本	横浜市	2018/10/12 ～ 2018/10/13	
			日本	松本市	2018/10/20	
26 日本の遊び文化を通して、知的好奇心を育み交流する「ミャンマー移動型おもちゃ美術館」の巡回開始	認定特定非営利活動法人ブリッジエーシア ジャパン	ミャンマー	日本	東京23区	2018/10/15	遊びを含めた子どもたちの生育環境、学習環境への関心が高まっているミャンマーにおいて、東京おもちゃ美術館の協力を得て日本から遊びの専門家を派遣。日本国内で定評のある「移動型おもちゃ美術館」を最大都市ヤンゴンにて開催し、ミャンマー国内の児童教育関係者を含めた文化交流の機会を創出して持続的な実施体制を構築し、同国の初等教育と児童文化の発展に寄与
		ミャンマー	ヤンゴン	2019/01/25 ～ 2019/01/27		
27 東南アジア島嶼部異文化共同プロジェクト「島嶼の王国シリーズ：ゴング三部作」	島嶼の王国実行委員会	インドネシア	インドネシア	ジョグジャカルタ	2018/10/16 ～ 2018/11/23	東南アジア島嶼部におけるゴング文化を主題に据え、ゴング音楽を通じた異文化の繋がりを関連付けながらアジア間の共存・相互理解・共生を深めることを目的とした分野横断型の作品創作及び公演を実施。これまでリサーチしながら記録してきた音を記録物として使うだけではなく、その音の文脈や歴史、対象との関係性を掘り下げ舞台作品『GONG ex MACHINA』をユディ・アフマド・タジュディン氏（演出家）とインドネシアで発表
			インドネシア	ジャカルタ	2018/11/26 ～ 2018/11/28	
			インドネシア	ジャカルタ	2018/12/01 ～ 2018/12/17	
28 Zine & self-publishing culture research	Indisczinepartij	インドネシア	日本	大阪市	2018/10/25 ～ 2018/10/31	インドネシアでインディペンデントで発行された小冊子や書籍を収集。ZINE DAY OSAKAが主催する展覧会への出展を通してインドネシアの文化を発信する。また、ZINE DAY OSAKAを拠点としたリサーチやイベントに参画しているアーティストとの異文化交流、対話を実施し、その成果の出版により、インドネシアでZINEイベントを開催するうえでの指針とする事業
29 VIVA EXCON CAPIZ 2018	Green Papaya Art Projects	フィリピン	フィリピン	ロハス	2018/11/01 ～ 2018/11/16	フィリピンのビサヤ地方の文化的関与と状況に応じた社会開発に介入し続けているアーティスト主導のビエンナーレ。2018年は、コラボレーション、自己反映性、ナレッジ・プロダクションに焦点を当て、展示、会議、学際的な補助プログラムを主なイベントとして対話とスキルに基づいたワークショップを開催。日本を含む海外のアーティストの参加は理論と実践の知識の範囲をさらに広げるものとして評価
		タイ				
		ベトナム				
		インドネシア				
		台湾				
30 Creators' Cradle Circuit Work In Progress：アジアの次世代のための越境型移動舞台芸術祭を作る方法	一般社団法人 Karakoa	タイ	インドネシア	ソロ	2018/11/09	2019～2020年度に越境型移動舞台芸術祭 Creators' Cradle Circuitを開催するための準備として、2018年度はソロとマニラにて現代舞台芸術環境調査を行う。アジアの若手舞台芸術家の育成を目的としたフェスティバルのアイデアについて、ソロやマニラのアーティストやアート・コレクティブ、そしてコミュニティーメンバーと共に議論し、その声をキュレーションに活用
		フィリピン	フィリピン	マカティ	2019/02/21	
		マレーシア				
		インドネシア				

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
31 日本・ベトナム 現代演劇共同プロジェクト	一般社団法人壁なき演劇センター	ベトナム	ベトナム ベトナム	ハノイ ハノイ	2018/11/11 ~ 2018/11/24 2018/12/09 ~ 2019/01/13	ベトナムの演劇界を牽引する国立ドラマ劇場と2回の共同ワークショップを経て、2019年1月にオリジナルの舞台作品を創り上げる。能の謡曲『谷行』を素材にして、アジアが抱える「伝統演劇の現代化」というテーマに取り組む。さらに日本とベトナムの演劇の制度や様式、劇作術を再考しながら、フィジカルな表現や集団創造に挑戦し、近過去にとらわれることなくまた西洋演劇の受容でもない双方の表現欲求が交錯する場と関係を構築
32 LAYAR: An Asian Cinema Heritage Forum	Yayasan Cipta Citra Indonesia (Cipta Citra Indonesia Foundation)	タイ ミャンマー マレーシア シンガポール インドネシア カンボジア	インドネシア	ジャカルタ	2018/11/12 ~ 2018/11/15	ASEAN諸国と日本の映画専門家によるアジア映画フォーラム。参加者が映画作品のキュレーションを行い、各作品のアジアの歴史における重要性を提示する。映画の上映に加えディスカッションもを行い、その内容をウェブ公開。東南アジア映画への関心度を深めることに寄与する事業
33 Community Radios for promoting dialog beyond borders for building resilient communities	Indonesia Community Radio Network	インドネシア	インドネシア	ジョグジャカルタ	2018/11/16 ~ 2018/11/19	ASEAN域内のコミュニティーラジオ関係者がインドネシアに集まり国際会議を開きその知見を共有することにより、各地域固有の問題解決に有効なプラットフォームの構築を目指す。本事業を通じて、国境を越えたコミュニティーラジオ同士の連携を築くことができ、コミュニティーラジオが本来持っている地域問題の処理能力のさらなる向上に寄与
34 ASEAN国際野球プログラム2018	東都大学準硬式野球連盟	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	2018/11/17 ~ 2018/11/26	日本独自の文化である準硬式球を用いて、野球途上国への野球のさらなる普及及び人材育成を図る。インドネシア国家青年スポーツ省と提携のもと、ASEAN諸国を加えた国際親善野球大会及び小学生等への野球教室及び用具寄付等を通して、野球人口の増加施策を実施。あわせて、野球指導者養成プログラムを行う。また競技力向上のための指導体制の構築を目指しSNS等を利用し継続的な交流を実施
35 東南アジアとの民主主義対話とアジア言論人会議	特定非営利活動法人言論NPO	フィリピン マレーシア インドネシア	日本	東京23区	2018/11/20 ~ 2018/11/22	日本及び東南アジアにおいて発信力と影響力を持つ論者や実務者が、政治、経済、社会に関する課題をオープンな場で議論し市民社会に発信することで、アジアにおける民主主義の強化と共通課題の解決を促進することを目指す事業。各国の人的ネットワークの拡大・強化を行い、さまざまな対話や世論調査の実施・分析を経て、最終的にアジアが抱える課題や民主主義の発展を率直に語り合える「アジア言論人フォーラム」を創設
36 MAKE A SILENCE - THE HANOI NEW MUSIC FESTIVAL 2018	The Center for Creativity and Community Development (CCCD)	ミャンマー フィリピン タイ ラオス	ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム	ハノイ ハノイ ハノイ ハノイ	2018/12/16 ~ 2018/12/18 2018/12/17 2018/12/19 ~ 2018/12/20 2018/12/19 ~ 2018/12/21	東南アジアや日本のさまざまな先駆的なシーンにおいて活躍するアーティスト、ミュージシャン、キュレーター、研究者に焦点をあて、「THE HANOI NEW MUSIC FESTIVAL 2018」を開催。ライブパフォーマンス、インスタレーション、展示、シンポジウム等を実施。知的かつ芸術的な交流を通じ、東南アジア域内における実験的音楽が持続的かつ多様に共有されることを目指す事業

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			マレーシア ベトナム インドネシア カンボジア				
37	Asia-Mekong Music Exchange	Cambodian Living Arts	タイ ミャンマー ラオス ベトナム カンボジア	カンボジア カンボジア	シェムリアップ シェムリアップ	2019/01/07 ~ 2019/01/14 2019/09/02 ~ 2019/09/08	日本とメコン地域を含むアジアの無形遺産を共同で探求し、再構成することを目的に、ミュージシャンのネットワークを活性化することを旨とするプロジェクト (1) 「伝統の再生」：多文化の伝統的な音楽キャンプEthnoを通し、新興のミュージシャンのための学習と指導伝承を促進 (2) 「新しい伝統」：音楽祭REPfestを通し、アジアの伝統音楽に対する新しく創造的なコラボレーションの機会を提供 (3) 「誰の伝統か」：研究者による上記12の活動リサーチ
38	ろう者と協同する人形劇団、ラオス×日本の共同ワークショップ プロジェクト	公益財団法人現代人形劇センター	ラオス	ラオス 日本	ビエンチャン 川崎市	2019/01/10 ~ 2019/01/17 2019/02/15 ~ 2019/02/22	ろう者の参加を得て協働する人形劇団は世界的にも珍しく、独自に活動する日本とラオスの2劇団が各自の活動拠点に交互に滞在し、その土地の風土、社会環境に身を置きながら共同ワークショップを実施。ろう者表現の可能性と新しい人形劇のあり方を模索。各ワークショップの最後には小作品をつくり発表。関連団体との交流、各国のろう学校でのワークショップ等も行い、将来の本格的な作品の共同制作を視野に入れ活動
39	木質フォーラム in Japan	一般社団法人日本建築文化保存協会	フィリピン インドネシア	日本 日本 日本 日本 日本	大分市 直島町 京都市 彦根市 浜松市 東京23区	2019/01/29 2019/01/30 ~ 2019/01/31 2019/02/01 2019/02/02 2019/02/03 ~ 2019/02/05 2019/02/05	環西太平洋島嶼国家として多くの共通点を有する日本・インドネシア・シンガポール・フィリピンにマレーシアを加え、森林資源・都市生態環境・建築の木質化をめぐって市民・専門家・行政・企業を横断した広汎な議論を推し進め、森林・都市・人間を繋いだ新たな環境パラダイムに関する意識醸成とデザイン創出を目指す。コンペ最優秀賞に選ばれたインドネシア在住の建築家を日本に招へいし、講演会及び展覧会を開催
40	Conference on Asian Linguistic Anthropology (CALA)	Pannasastra University of Cambodia (PUC)	フィリピン タイ ベトナム インドネシア インド カンボジア	カンボジア	シェムリアップ	2019/01/23 ~ 2019/01/26	第1回アジア言語人類学会議を開催。会議のテーマは「Revitalization and Representation」。植民地化、グローバリゼーション、開発の歴史はアジアの少数言語の存続を危険にさらしており、アジア言語の研究の活性化、アジア域内の学術研究への支援の拡大が急務である。さらにアジアと非アジアの学者の間での協働が重要である一方で、適切なネットワークが存在していない現状がある。このような観点から、アジアの言語及び人類学的データ等の専門知識を共有する研究者ネットワークの構築を目指す事業

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		バングラデシュ					
41	ダンス イン アジア 2019 ～ダンスラボラトリープロジェクト イン インドネシア	オフ・ニブロール	インドネシア マレーシア インドネシア インドネシア	マレーシア インドネシア インドネシア インドネシア	クアラルンプール ソロ ソロ ソロ	2019/02/01 2019/02/01 ～ 2019/02/24 2019/02/25 ～ 2019/03/01 2019/03/02	日本とインドネシア、マレーシア、台湾の振付家やダンサー、アーティストとの国際共同舞台芸術作品の制作。また、その成果発表を軸に現地の学生等を対象にしたそれぞれのアーティストによる舞台制作ワークショップ、日本、インドネシアそして東南アジア諸国の若手振付家を広く公募し作品の発表と交流の場を設けること、そしてインドネシアでアジアを中心とした新たなネットワーク作り、アジアの舞台芸術の未来をテーマにカンファレンスを開催
42	The Tale of Two Countries: The Future of Urban Kampung and Cityness	Rujak Center for Urban Studies	インドネシア 日本 日本 日本 インドネシア	日本 大阪府 京都市 京都市		2019/02/01 ～ 2019/02/03 2019/02/04 ～ 2019/02/05 2019/02/06 ～ 2019/02/12 2019/08/01 ～ 2019/09/30 2019/08/01 ～ 2019/09/30	日本とインドネシアのローカルコミュニティへ訪問し、両国の都市にある歴史的・文化的な“Kampung (村)”の在り方を知る。第二次世界大戦後の東京、大阪、京都の例を参考にしつつ、特にジャカルタ都市部における文化的景観の持続可能なシナリオを模索し、研究書籍の制作、展示会やシンポジウムを実施
43	バンドン・東京 ～二都市から浮き上がるアジア都市の未来～	テアトル ムイボ	インドネシア	インドネシア	バンドン	2019/02/06 ～ 2019/02/13	東京を拠点に活動する「テアトル ムイボ」のメンバーと、バンドンを拠点にドラマトゥルク、リサーチャーとして国際的に活躍するタウフィック・ダルウィス氏と共同作品を創作。ワークインプログレスの形式をとり、両都市の歴史文化に対する相互理解と交流を図る。2つのアジアの大都市の現実、アジアの島国としてのアイデンティティを再考。各都市の人口推移を軸にアジア圏の50年後、100年後を考察
44	3rd SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab program, sessions 1-3 (2019)	SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab	シンガポール フィリピン カンボジア ミャンマー ラオス マレーシア ベトナム タイ インドネシア	ドイツ タイ タイ フランス タイ スイス 韓国 タイ ベトナム	ベルリン チェンマイ チェンマイ カンヌ チェンマイ ロカルノ 釜山 バンコク ホーチミン	2019/02/08 ～ 2019/02/14 2019/02/24 ～ 2019/03/03 2019/04/29 ～ 2019/05/03 2019/05/14 ～ 2019/05/23 2019/07/03 ～ 2019/07/08 2019/08/09 ～ 2019/08/13 2019/10/04 ～ 2019/10/09 2019/10/24 ～ 2019/10/29 2019/11/02 ～ 2019/11/05	東南アジア映画の質向上のために創設された脚本ラボ。国際的に実績のある脚本家、専門家をメンターに迎え、8か月にわたる東南アジアの映画製作者のワークインプログレスを行う。同時にPAS (PRODUIRE AU SUD) と協働しプロデューサーのワークショップも開催。最終的には参加者による公開ピッチングを実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
45 ラオスルアンパバン世界遺産仏像修復技術者育成プロジェクト	学校法人身延山学園 身延山大学	ラオス	ラオス	ルアンパバン	2018/02/15	ルアンパバン世界遺産地域内における仏像を修復するとともに、現地スタッフへの技術移転を行う。仏像の現状調査、技法及び材料の調査を実施し、ラオス人仏像修復技術者の育成を行いながら修復活動を継続。さらに仏像修復に関する講義を実施して現地における認知度を高めるとともに、ラオス人自身で仏像修復を行うことに対する意識変革を促進
			ラオス	ルアンパバン	2018/02/18 ~ 2018/02/28	
			ラオス	ビエンチャン	2018/03/01 ~ 2018/03/05	
			ラオス	ルアンパバン	2018/03/09 ~ 2018/03/10	
46 Play Campaign 2019 - Sharing experience of Japanese Adventure playground, the concept of Playworker and advocacy of adventure playground between Japan - Vietnam, in the meaning of modern education view for children	Think playgrounds company limited	ベトナム	日本	東京23区	2019/03/25 ~ 2019/04/01	健全な子どもの成長のために重要となる、遊びに対する意識を高めるイベント、ワークショップ、フォーラムを実施。日本とベトナムの遊びのエキスパートとベトナムの人々が交流するイベント。NPO法人日本冒険遊び場づくり協会との協働により、子どもの遊ぶ権利の尊重及び子どもに優しいインフラデザイン導入に関する行政意思決定プロセスへの参加を目標とし、質の高い遊び環境の促進、両国間での知見の共有を目指す事業
			ベトナム	ハノイ	2019/04/02 ~ 2019/04/06	
			ベトナム	ハノイ	2019/06/21 ~ 2019/06/23	
			ベトナム	ハノイ	2019/07/20	

合計額 160,167,068 円
うち共通経費 2,186,603 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (23) ASEAN文化協力 [文化事業部]

日本が有する優れた知見や経験を活かし、ASEAN内相手国の文化振興や文化交流の基盤形成また災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業等の機会を提供する (2017年度までは「アジア・文化創造協働事業」として実施)

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	東北復興・アジアデザイン事業 (DOOR to ASIA 2018)	マレーシア フィリピン タイ 中国 インドネシア インド 韓国 台湾	日本 日本 日本	東京23区 陸前高田市 東京23区	アクシスギャラリー／デザインハブ・リエゾンセンター 箱根山テラスほか 国際交流基金本部 2階ホール [さくら] ほか	2018/07/24 2018/07/25 ~ 2018/08/02 2018/08/03 ~ 2018/08/04	継続的な東日本大震災被災地支援として2015年より開始し、2018年度は7月24日～8月4日にアジアの若手デザイナー8名を東日本大震災の被災地域 (三陸地方・陸前高田周辺エリア) に招へい。一つのところに滞在しながら実践的にデザインを作り上げていく「デザイナーズ・イン・レジデンス」事業として、東北で活躍している事業者たちが抱える課題や目標に寄り添いながら「これをあなたの国や地域で広めるには？」というお題をもとに商品のパッケージやターゲット戦略のデザインを具体的に考えていくプログラム
2	東南アジア近現代建築保存プロジェクト	タイ	タイ タイ 日本	バンコク バンコク 東京23区	チュラーロンコーン大学 タイ銀行 東京文化会館	2018/10/24 2018/10/25 2019/02/16	バンコクで現地若手研究者の育成を含めたワークショップ・国際会議 (10月) を行ったうえ、東京 (2月) での国際会議を開催。最終的にはワークショップや会議の成果を報告書にまとめ、成果を広く還元。会議テーマは「素材、技術とモダンムーブメントー日本と東南アジアの近現代建築」
3	アジア学生パッケージデザイン交流事業 (ASPaC)	タイ フィリピン マレーシア ベトナム 中国 シンガポール インドネシア 韓国 台湾	日本 日本 日本	東京23区 東京23区 大阪市	文京区シビックホール GOOD DESIGN Marunouchi ペーパーボイス大阪	2018/12/04 2018/12/06 ~ 2018/12/15 2019/01/16 ~ 2019/01/22	アジア各国・地域の大学やデザイン関係団体との連携を図り、2018年5月～10月にかけて各国・地域でパッケージデザイン分野でのコンテスト (大学生・専門学校生向け公募) を実施。その後、12月2日～8日にかけて同コンテストにより決定した受賞学生及び審査員を務めた専門家を招へい。あわせて受賞作品を陳列した展示会を、12月6日～15日にかけて東京 (GOOD DESIGN Marunouchi) で、2019年1月16日～22日にかけて大阪 (ペーパーボイス大阪) で実施
4	ASEANオーケストラ支援 (共通)	ミャンマー ベトナム					ASEAN諸国のオーケストラの演奏・マネジメント技術双方による組織的向上を目的とした諸事業を実施。音楽関係者・団体間の強固なネットワークの構築と、日本のプレゼンスの向上及びオーケストラ文化の振興を目指す。2014年度からの継続事業

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (23) ASEAN文化協力〔文化事業部〕

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
5 ASEANオーケストラ支援 (ベトナム)	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	ホーチミン市交響楽団	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2017年度の継続事業。ホーチミン市交響楽団に日本のプロオーケストラでの活動経験のある日本人音楽家2名を派遣 下村修氏：2018年3月1日～2019年2月28日、磯部周平氏：2018年3月22日～2019年2月28日
6 ASEANオーケストラ支援 (ミャンマー)	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマーラジオテレビ局スタジオ	2018/07/08 ~ 2018/07/22	ASEANオーケストラ支援事業の一環として、ミャンマー国立交響楽団に演奏家及び音響・楽器調整技術者等を5回短期で派遣。演奏指導、技術指導を実施するほか成果披露コンサートを実施
		ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマーラジオテレビ局スタジオ	2018/09/03 ~ 2018/09/16	
		ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマーラジオテレビ局スタジオ	2018/11/10 ~ 2018/11/21	
		ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマーラジオテレビ局スタジオ	2019/01/05 ~ 2019/01/26	
		ミャンマー	ヤンゴン	ヤンゴン国立劇場	2019/01/18	
		ミャンマー	ネーピードー	ミャンマー国際会議場2	2019/01/23	
		ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマーラジオテレビ局スタジオ	2019/02/04 ~ 2019/02/17	

合計額 61,158,576 円
うち共通経費 728 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (24) JFF (Japanese Film Festival) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業 [映像事業部]

海外での日本映画普及を目的として「日本映画を通して楽しく人が集える場」をオフライン・オンラインの双方にて構築

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	JFF構想事業 (1) 全体	全世界区分困難				2018/04/01 ~ 2019/03/31		アジア・パシフィック地域における日本映画祭を実施
2	JFF構想事業 (2) フィリピン	フィリピン	フィリピン	マニラ	Greenbelt 1 cinema 2、Ateneo de Manila University, Quezon City、CCP Complex、UP Film Center	2018/07/04 ~ 2018/08/18		フィリピンにおける日本映画祭を実施
			フィリピン	ダバオ	SM City Davao Cinema	2018/07/12 ~ 2018/07/15		
			フィリピン	ナガ	SM City Naga Cinema	2018/07/27 ~ 2018/07/29		
			フィリピン	バコロド	SM City Bacolod Cinema	2018/08/09 ~ 2018/08/12		
			フィリピン	セブ	Ayala Center Cebu Cinema	2018/08/23 ~ 2018/08/26		
3	JFF構想事業 (3) シンガポール	シンガポール	シンガポール	シンガポール	Shaw Theatre	2019/01/18 ~ 2019/01/27	シンガポール映画協会	シンガポールにおける日本映画祭を実施
4	JFF構想事業 (4) マレーシア	マレーシア	マレーシア	クアラルンプール	GSC Mid Valley、GSC 1 Utama、GSC Pavilion KL、GSC NU Sentral	2018/09/04 ~ 2018/09/12		マレーシアにおける日本映画祭を実施
			マレーシア	ペナン	GSC Gurney Plaza	2018/09/13 ~ 2018/09/16		
			マレーシア	ジョホール・バル	GSC Paradigm Mall JB	2018/09/19 ~ 2018/09/23		
			マレーシア	クチン	GSC CityONE Megamall	2018/10/03 ~ 2018/10/07		
			マレーシア	コタキナバル	GSC Suria Sabah	2018/10/04 ~ 2018/10/07		
5	JFF構想事業 (5) オーストラリア	オーストラリア	オーストラリア	キャンベラ	Arc Cinema at the National Film and Sound Archive、Dendy Canberra Centre	2018/09/29 ~ 2018/10/21		オーストラリアにおける日本映画祭を実施
			オーストラリア	シドニー	Domain Theatre at the Art Gallery of New South Wales、Event Cinemas George Street	2018/10/03 ~ 2018/11/25		
			オーストラリア	ブリスベン	Event Cinemas Brisbane Myer City Centre	2018/10/24 ~ 2018/10/28		

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			オーストラリア	パース	Event Cinemas Innaloo	2018/10/31 ~ 2018/11/04	
			オーストラリア	アデレード	GU Film House Adelaide	2018/11/09 ~ 2018/11/11	
			オーストラリア	メルボルン	Australian Centre for the Moving Image	2018/11/22 ~ 2018/12/02	
6	JFF構想事業 (6) ベトナム	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	Cinestars Hai Ba Trung	2018/11/02 ~ 2018/11/18	ベトナムにおける日本映画祭を実施
			ベトナム	ダナン	Le Do Cinema	2018/11/16 ~ 2018/11/25	
			ベトナム	フエ	BHD Star Cineplex, Vincom Hue	2018/11/17 ~ 2018/12/23	
			ベトナム	ハノイ	National Cinema Center	2018/11/30 ~ 2018/12/16	
7	JFF構想事業 (7) カンボジア	カンボジア	カンボジア	プノンペン	Major Cineplex Cambodia	2018/11/08 ~ 2018/11/11	カンボジアにおける日本映画祭を実施
			カンボジア	シェムリアップ	Major Cineplex Siem Reap	2018/11/16 ~ 2018/11/18	
8	JFF構想事業 (8) インドネシア	インドネシア	インドネシア	マカッサル	CGV Daya Grand square	2018/11/23 ~ 2018/11/25	インドネシアにおける日本映画祭を実施
			インドネシア	ジョグジャカルタ	Belerja sama dengan	2018/11/27 ~ 2018/12/04	
			インドネシア	ジャカルタ	CGV Grand Indonesia, Jakarta	2018/12/07 ~ 2018/12/16	
			インドネシア	バンドン	CGV 23 Paskal Shopping Center	2018/12/21 ~ 2018/12/23	
9	JFF構想事業 (9) ラオス	ラオス	ラオス	ビエンチャン	Major Platinum Cineplex Vientiane Center	2019/02/22 ~ 2019/03/03	ラオスにおける日本映画祭を実施
10	JFF構想事業 (10) ミャンマー	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	Ne Pyi Taw Cinema	2019/01/25 ~ 2019/02/03	ミャンマーにおける日本映画祭を実施
			ミャンマー	マンダレー	Win Lite Cinema	2019/02/08 ~ 2019/02/10	
11	JFF構想事業 (11) ブルネイ	ブルネイ	ブルネイ	バンダルスリブガ ワン	Arena Cineplex	2019/02/24 ~ 2019/03/06	ブルネイにおける日本映画祭を実施
12	JFF構想事業 (12) タイ	タイ	タイ	バンコク	SFワールドシネマ セン トラルワールド	2019/01/24 ~ 2019/02/03	タイにおける日本映画祭を実施
			タイ	チェンマイ	SFXシネマ MAYA チェ ンマイ	2019/02/08 ~ 2019/02/10	

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (24) JFF (Japanese Film Festival) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業 [映像事業部]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		タイ	プーケット	SFXシネマ	2019/02/15 ~ 2019/02/17		

合計額 130,252,664 円
うち共通経費 149,957 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (25) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家) [日本語事業部]

(1) 主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問・巡回指導などを行う (2) 大学など個別の機関に派遣され、当該機関の授業担当、カリキュラム編成、教材作成、現地教師への助言等を行う (3) 国際交流基金海外事務所又は日本人材開発センター (通称：日本センター) で実施されるJF講座の設計・運営現地講師への助言等を行う

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	三本 智哉 (インドネシア中等教育機関/スマトラ)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2014/06/15 ~ 2018/06/14	国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークワーキング支援等を実施。駐在地：西スマトラ、プキティンギ (パダン近郊)
2	岡本 拓 (インドネシア中等教育機関/中部ジャワ州・ジョグジャカルタ)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2017/08/20 ~ 2019/08/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークワーキング支援等を実施。駐在地：中部ジャワ、スマラン
3	古閑 紘子 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/08/18 ~ 2019/08/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークワーキング支援等を実施
4	杉島 夏子 (ジャカルタ日本文化センター/西スマトラ中等)	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2018/06/03 ~ 2020/06/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークワーキング支援等を実施。駐在地：西スマトラ、プキティンギ (パダン近郊)
5	遠藤 かおり (タイ中等教育機関)	タイ	タイ中等教育機関	2015/04/20 ~ 2018/04/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークワーキング支援等を実施。赴任地：ナコーンラーチャシーマー
6	下村 朱有美 (タイ中等教育機関/北部)	タイ	タイ中等教育機関	2016/04/20 ~ 2019/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施。赴任地：チェンマイ
7	大田 祥江 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2017/04/16 ~ 2020/04/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークワーキング支援等を実施
8	蜂須賀 真希子 (バンコク日本文化センター/東北部中等)	タイ	タイ中等教育機関	2018/04/18 ~ 2020/04/17	国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークワーキング支援等を実施。赴任地：ナコーンラーチャシーマー
9	津崎 千尋 (バンコク日本文化センター/北部中等)	タイ	タイ中等教育機関	2019/04/17 ~ 2021/04/16	国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークワーキング支援等を実施
10	近藤 麻衣子 (ベトナム日本文化交流センター/フエ)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/05/04 ~ 2018/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークワーキング支援等を実施
11	遠藤 かおり (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/20 ~ 2020/06/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークワーキング支援等を実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (25) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家) [日本語事業部]

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	芹澤 有美 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/10/17 ~ 2018/10/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	近藤 麻衣子 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2018/10/05 ~ 2020/10/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 52,244,824 円
うち共通経費 1,570,000 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (26) ラオス中等教育支援

ラオス教育スポーツ省（教育科学研究所）への日本語専門家等派遣（短期派遣）やラオス教育行政官等による近隣国の日本語教育事情視察（アドボカシー）等を通じ、中等教育における日本語教育導入及び“日本語パートナーズ”の中等教育機関への派遣に繋げる

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	教科書開発・教師研修	ラオス	2018/04/01 ～ 2019/03/31	当地に派遣されている日本語教育専門家により、カリキュラム・教科書・教師指導書等の開発、教師研修を実施
2	相馬森 佳奈（ラオス教育スポーツ省教育科学研究所）	ラオス	2018/04/01 ～ 2020/03/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 12,808,294 円
うち共通経費 46,710 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (27) “ふれあいパートナーズ” 設置事業 [日中交流センター]

中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に、ふれあいの場の活動や日本語授業をサポートするアシスタントを配置する

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
1	ハルビン	ハルビン	黒龍江大学	2018/04/01 ～ 2018/07/15	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として、「ふれあいの場」（ふれあいの場設置大学）数か所に「ふれあいパートナーズ」を配置。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援以外に、日本語教師として日本語授業を担わせることにより日中交流の推進を図る事業
2	済南	済南	山東師範大学	2018/04/01 ～ 2018/07/31	
3	貴陽	貴陽	貴州大学	2018/09/01 ～ 2019/03/31	
4	南昌	南昌	江西師範大学	2019/02/01 ～ 2019/03/31	
5	派遣後研修	ハルビン	黒龍江大学	2018/07/17 ～ 2018/07/23	ふれあいの場の実務担当者会議にあわせ、ハルビン「ふれあいの場」（黒龍江大学）にて「ふれあいパートナーズ」向けの研修を実施。パートナーズ及び実務担当者からの活動報告、個別面談等を実施
6	派遣前研修	大阪府その他	関西国際センター	2018/07/31 ～ 2018/08/03	「ふれあいパートナーズ」の円滑な業務遂行を目的に、関西国際センターにて赴任前研修を実施。国際交流基金及び日中交流センター事業の説明、海外安全情報の提供、日本文化体験、「ふれあいの場」の運営学生向けの模擬授業の実施等
7	事前研修	東京23区	国際交流基金本部	2019/02/14 ～ 2019/02/15	「ふれあいパートナーズ」の円滑な業務遂行を目的に、国際交流基金本部にて2日間の事前研修を実施。国際交流基金及び日中交流センター事業の説明、海外安全情報の提供、日本文化体験、「ふれあいの場」の運営学生向けの模擬授業の実施等
8	幹部招へい（貴陽）	東京23区、京都	国際交流基金本部	2019/02/24 ～ 2019/02/28	ふれあいの場事業及びふれあいパートナーズ事業の円滑な実施、日本及び日本人への親近感の醸成、日本理解の促進を目的に、貴陽「ふれあいの場」の幹部職員及び担当者を日本に招へい。日中交流センターとの協議、地方都市視察等を実施
9	大学生グループ派遣（広州）	広州	中山大学	2018/09/11 ～ 2018/09/17	「ふれあいパートナーズ」の短期グループ派遣。日本の大学生グループを「ふれあいの場」に派遣し、中国の大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施。また日本語授業に参加し日本語学習者との交流も実施
10	大学生グループ派遣（昆明）	昆明	雲南師範大学	2018/09/12 ～ 2018/09/18	
11	大学生グループ派遣（西寧）	西寧	青海民族大学	2019/03/11 ～ 2019/03/19	
12	大学生グループ派遣（重慶）	重慶	重慶師範大学	2019/03/12 ～ 2019/03/18	
13	大学生グループ派遣（アモイ）	厦門	アモイ大学嘉庚学院	2019/03/19 ～ 2019/03/27	
14	大学生グループ派遣（杭州）	杭州	浙江工商大学	2019/03/19 ～ 2019/03/25	
15	大学生グループ派遣（西安）	西安	陝西師範大学	2019/03/21 ～ 2019/03/27	

合計額 20,756,384 円
うち共通経費 2,444,608 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (28) ジャカルタ日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

ジャカルタ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ”派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	“日本語パートナーズ” 派遣事業を実施するための出張に係る経費
2	事務経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	“日本語パートナーズ” 派遣事業に関連して恒常的に発生する事務的経費
3	臨時職員雇用費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	“日本語パートナーズ” 派遣事業を実施するための臨時職員雇用経費
4	住居経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	“日本語パートナーズ” の住居及び宿泊先に係る経費
5	現地活動費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	“日本語パートナーズ” の現地活動に係る経費（消耗品費、交通費、通信費）
6	外国語研修費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	“日本語パートナーズ” に支給する外国語研修費
7	CP研修経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	“日本語パートナーズ” 受入校の日本語教師が日本での研修に参加する経費

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
8	JAFF	2018/04/01 ～ 2019/03/31	文化の都であるジョグジャカルタを代表する国際的な映画祭であるJogja-NETPAC Asian Film Festival (JAFF) において、日本映画の上映や日本映画関係者を招へいすることで、近隣のアジア諸国から多くの映画作品や映画関係者が集まる同フェスティバルにおける人的ネットワークを発展させるために実施
9	Jogja Documentary Film Festival	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ジョグジャカルタを代表するドキュメンタリーフィルムフェスティバルであるJogja Documentary Film Festival において、日本関連の映画や関係者を日本から招へいすることを通じて日本文化の理解を促進することを目的として実施
10	ARKIPEL インターナショナル・ドキュメンタリー&エクスペリメンタル・フィルム・フェスティバル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	本ドキュメンタリーフィルムフェスティバルを通じて幅広い層に日本文化に興味をもってもらうために日本関連の映画や関係者を招へいし、ドキュメンタリー映画・実験的な映画作品を通じた日伊及び東南アジアとのネットワークの拡大と社会的な問題等に対する認識の向上、映画の保存・修復の重要性についての国や社会の認識の向上を目的として実施
11	日伊協働合作映画関連事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本とインドネシアの外交周年である2018年という節目の年に公開される日伊合作映画をテーマに両国の出演者によるトークセッションやワークショップを実施し、インドネシア国内の人々の日本文化理解を促進し日伊の外交周年を祝う事業とするべく実施
12	マカッサル・シースクリーン・アカデミー	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アジアセンター諮問委員の一人でもあるリリ・リザ氏が深く関与する若手映画関係者の育成プログラムであるマカッサル・シースクリーン・アカデミーにおける日本映画上映や関係者を招へいすることを通じて、映画を通じた日伊の映画関係者の人的交流を広げるために実施
13	マカッサル国際作家フェスティバル	2018/04/01 ～ 2019/03/31	マカッサルを代表する文学フェスティバルであるMakassar International Writers Festivalの参加者により深く日本文学及び日本文化を理解してもらい、日本の文学作品を通じた域内の人的交流をより深めるために実施

	事業名	期間	事業内容
14	アジア演出家フェスティバルリハーサル公演	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アジアセンター本部も主体的に係る劇団SCOTにより毎年実施されるアジア演出家フェスティバルにおいて招へいのインドネシア人グループに、招へい前又は招へい後に、ジャカルタ日本文化センターのホール等を活用してワークショップや公演のリハーサルを行い文化協働の密度を濃くするために実施
15	en塾	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシア人の大学生を中心に結成されているミュージカルグループ「en塾」による公演を通じて、インドネシア人大学生や観衆の日本文化に対する理解の促進を目的として実施
16	TPAM事前ワークショップ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金本部の主催する大型フェスティバルTPAM－国際舞台芸術ミーティング in 横浜に招へいされる当地のアーティストに、招へい後ジャカルタ日本文化センターでレクチャーやワークショップを実施してもらい、帰国後の国際交流基金との関係性の強化や継続性を強化することを目的として実施
17	Jakarta Teatre Platform	2018/04/01 ～ 2019/03/31	TPAM－国際舞台芸術ミーティング in 横浜にも出演経験のある「FujiyamaAnnette」を、文化機関Dewan Kesenian Jakarta (DKJ) が主導するプロジェクトであるJakarta Teatre Platformに招へいし、当地の同領域で活躍する舞台芸術関係者との協働を目指すことを目的として実施
18	Festival Teatre Jakarta	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシアを代表する舞台芸術フェスティバルであるFestival Teatre Jakartaにおいて日本でも人気の高いアーティストを招へいし、同フェスティバルにおける協働制作や公演を通じて日本文化の浸透を図るために実施
19	EYES for Embracing Diversity	2018/04/01 ～ 2019/03/31	多様性、寛容をテーマとして人材育成プログラムを実施
20	EYES/TAMUフォローアップ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	EYES、東南アジア・ムスリム青年との対話事業 (TAMU/Talk with Muslims series) に参加したフェローが行うセミナー等の成果発信支援事業。またネットワークづくりも支援し、フェローが専門分野や地域をまたぎ協働で成果発信する環境を整備
21	HANDs! Project	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アジア9か国の若手防災実務家及びアーティストが、HANDs!フェローとしてスタディツアーを通じて防災環境教育の枠組みと実践を学び、研修後アクションプランを実施し各地でコミュニティーを強くする活動を行う。2018年度はインパクトある防災環境教育への取組を目指し、持続的で影響が広範囲にわたる防災環境教育活動CACを実施
22	アジア学生パッケージデザイン交流関連事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシアでは、ジョコ・ウィドド大統領をはじめパッケージデザインを強化することに興味を持っている政治関係者は多い。当事業を通じて日本のパッケージデザインの優れた機能性や文化的魅力を伝え、専門家同士、学生同士の交流にとどまらず幅広く多くのインドネシアの人々に日本文化に親しんでもらうよい機会にすべく実施
23	小規模助成	2018/04/01 ～ 2019/03/31	小回りのきく小規模助成により、拠点所在国のニーズに即し臨機応変な助成実施を行う。本部事業では果たせないサポートを本助成プログラムで実施
24	ARTJOG	2018/05/01 ～ 2018/05/30	2018年5月にジョグジャカルタの国立博物館で実施のアートフェスティバルにおいて、日本からアーティストを招へいすることで双方の文化理解を促進することを目的として実施
25	Salihara Festival	2018/08/01 ～ 2018/09/30	2018年8月～9月にインドネシアを代表する文化機関であるKomunitas Saliharaが主催する文化フェスティバルであるサリハラフェスティバルに日本の舞台芸術関係者を招へいし、ワークショップやレクチャーを通じて両国のアーティストの文化交流を深めることを目的として実施
26	ジャカルタジャパン祭り	2018/09/01 ～ 2018/09/30	2018年9月に毎年行われるジャカルタジャパン祭りに日伊両国のアーティストを招へいし、両者による音楽関連のワークショップやレクチャーを実施してもらい、本プログラムを通じて両国のアーティストの文化交流を促進することを目的として実施

	事業名	期間	事業内容
27	インドネシアダンスフェスティバル	2018/11/01 ~ 2018/11/30	インドネシアを代表するダンスフェスティバルであるインドネシアダンスフェスティバルにおいて、日本からアーティストを招へいし東南アジア圏のアーティストとの交流を促すことを目的に実施

合計額 128,378,979 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (29) バンコク日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

バンコク日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ”派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	出張経費
2	事務経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事務経費
3	臨時職員雇用費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	臨時職員雇用費
4	住居経費 (日本語パートナーズ)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	住居経費 (日本語パートナーズ)
5	現地活動費 (日本語パートナーズ)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	現地活動費 (日本語パートナーズ)
6	外国語研修費 (日本語パートナーズ)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	外国語研修費 (日本語パートナーズ)
7	到着時経費	2018/04/01 ～ 2018/05/31	到着時経費
8	中間研修経費	2018/09/03 ～ 2018/11/30	中間研修経費
9	帰国時経費	2018/12/03 ～ 2019/03/31	帰国時経費
10	タイ中等教育教員日本語ブラッシュアップ訪日研修 (2018年9～10月)	2018/09/28	タイ人中等教員を対象とし、日本語運用力及び教授力向上を目的とした関西国際センターでの訪日研修に向けた事前研修を、バンコクにて実施
11	日本語ブラッシュアップ集中研修 (2018年4月)	2018/04/02 ～ 2018/04/30	タイ人中等教員を対象に、日本語運用力及び教授力向上を目的として約1か月の集中研修を実施する事業
12	日本語ブラッシュアップ集中研修 (2018年9～10月)	2018/10/01 ～ 2018/10/26	タイ人中等教員を対象に、日本語運用力及び教授力向上を目的として約1か月の集中研修を実施する事業
13	日本語教授法ブラッシュアップ地方研修	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイ人中等教員を対象に、教授力向上を目的として2日間の研修を実施する事業。タイ各地5か所で巡回実施。2018年度は「21世紀型スキルを用いた授業—文法の教え方」「本物に近づける楽しいタスク ～教師の役割とは～」というテーマで実施
14	CP訪日研修	2018/04/10 ～ 2019/03/24	日本語パートナーズのカウンターパート教員を対象に、パートナーズとの良好な授業実施のための日本語教授法、実技等を学ぶ研修

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
15	EARTH MANUAL PROJECT展補助	2018/04/01 ～ 2018/12/31	2018年9月27日～12月12日にかけて米国にて本展が実施されることに伴い、それまでの期間の当地における作品保管料、輸送料等を負担。輸送の補助等を実施
16	HANDs! Project	2018/04/01 ～ 2019/03/31	防災教育分野におけるアジアの若手リーダーシップ育成プロジェクト。過去のフェローを各国から集めたワークショップの実施に係る、国際交流基金本部の後方支援。また、クリエイティブな防災教育の専門家をチェンライに派遣し、ワークショップを2回実施

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (29) バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

	事業名	期間	事業内容
17	現代演劇交流事業 (TPAM・BIPAM連携事業)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	BIPAM (Bangkok International Performing Arts Meeting) と連携し、(日本の) (1) 演劇専門家によるトーク (2) 演劇実践者によるワークショップ (3) 小規模なグループによるショーケース公演を実施するほか (4) TPAM-国際舞台芸術ミーティング in 横浜の参加経験者 (タイ人) によるセミナー等を開催
18	映画監督・俳優派遣事業 (JFFフォローアップ事業)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本映画の劇場公開の機会をとらえ、映画監督を招へいし、メディア取材への対応、上映初日のアフタートークを実施。『未来のミライ』のタイ劇場公開にあわせ、細田守監督によるトークイベント付き上映会を実施
19	未来への対話 (デジタルエイジングとアクティブエイジング)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイと日本の共通課題である「高齢化社会」を主要テーマとして取り上げ、日本から専門家を招へいし当地専門家との対話や公開シンポジウムを実施
20	文学をめぐる対談	2018/04/01 ～ 2019/03/31	毎年開催される大規模なブックフェアBook Expo Thailandにおいて、多和田葉子氏を招きタイ側の専門家との対談を実施
21	アジアセンター文化事業アーカイブプロジェクト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	タイで実施されたアジアセンター文化事業 (本部事業・在外主導事業・助成事業) のアーカイブ化を目的として、過去の事業の実施内容をウェブサイト に反映
22	小規模助成	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アジアセンターの趣旨に合致する良質な事業に対し助成金を交付。12件の事業を採用
23	臨時職員給与 (文化事業)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アジアセンター文化事業を担当する臨時職員雇用費
24	レストレーション・アジアV	2018/04/04 ～ 2018/04/07	フィルムアーキビスト、保存科学や文化遺産の専門家、技術者、研究者を対象に、視聴覚遺産の保存に関するシンポジウムをバンコクで開催し、日本から3名のスピーカーを招へい。アジア内外の専門家による講演や専門家同士の意見交換を通じ、課題解決に向けたネットワーク構築・強化を図る事業
25	アジアTYAミーティング (Bangkok International Children's Theatre Festival)	2018/05/01 ～ 2018/05/31	バンコク国際児童演劇祭 (BICT Fest) において、アジアTYA (Theatre for Young Audiences=児童青少年演劇) ミーティングを開催し、2016年度の「りっかりっか*フェスタ (国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ)」で構築されたネットワークをさらに促進
26	Photo Bangkok	2018/07/01 ～ 2019/07/31	バンコクで開催される写真美術トリエンナーレPhoto Bangkok2018の開催にあわせ、日本から後藤由美氏 (写真キュレーター) を招へいし、アジア内外の専門家が集まるシンポジウムにおいて講演を実施。またトリエンナーレの一環として、自身がフォトブックを制作する過程を見せながら作品の展示を開催
27	公演『大野一雄について』	2018/10/24 ～ 2018/10/29	ダンスアーカイヴ構想による舞踏公演『大野一雄について』をタイにて上演すべく、公演団を招へいし公演を実施。舞踏の原点とも言える大野一雄氏の動きを完全再現した本公演を行う。ピチュ・クランチェンが主宰する「チャン劇場」との共催で実施
28	タイランド・ビエンナーレ・クラブ2018	2018/11/03	本年、初の開催となるタイランド・ビエンナーレ・クラブ2018において、国際アドバイザーをつとめる北川フラム氏、長谷川裕子氏を招き、会場のクラブ又はバンコクにおいて講演を実施

合計額 73,790,298 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (30) マニラ日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

マニラ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ”派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張旅費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	アジアセンター調整員、JF専門家による日本語パートナーズ活動モニタリング、また派遣校カウンターパート教師をマニラ日本文化センター事務所に招へいし合同研修を実施
2	事務経費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	合同研修に必要な事務用品等の購入、事務局通信費（スタッフの携帯電話代等）、また必要に応じマニラ日本文化センター事務所から文化備品を派遣校へ郵送（貸出）し日本語パートナーズが日本文化紹介を実施
3	現地職員雇用費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語パートナーズ派遣事業業務に従事する現地スタッフ1名を雇用
4	住居経費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語パートナーズの現地住居借上げ
5	現地活動費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語パートナーズの通勤交通費、日本語授業に必要な消耗品購入、携帯電話代等の補助
6	外国語研修費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	現地活動をより円滑に行うため、日本語パートナーズ（希望者のみ）の語学研修費を補助
7	広報費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語パートナーズが企画、運営するマニラ日本文化センター主催の各種イベント実施

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
8	DIY + Design Workshop	2018/04/01 ~ 2019/03/31	過去実施して好評だった「石巻工房」によるDIY + Design Workshop及びレクチャーの実施
9	Curation Workshop	2018/04/01 ~ 2019/03/31	若手キュレーター育成のため、香港在住のキュレーター高橋瑞木氏を講師として招へいしワークショップを実施
10	Jazz Workshop in Visaya	2018/04/01 ~ 2019/03/31	Asian Youth Jazz Orchestra (AYJO) にて発掘したJazz Workshopのニーズから発展した、ジャズワークショップ事業の第2弾。2017年度はマニラにて実施したワークショップを、2018年度はビサヤ地方に巡回して実施
11	Manila Notes	2018/04/01 ~ 2019/03/31	平田オリザ氏脚本・演出による『東京ノート』のマニラ版を制作・公演。フィリピン国立文化センター附属の劇団「タンハラン・フィリピノ」との共催
12	Film Screening in the Region	2018/04/01 ~ 2019/03/31	地方都市での日本映画上映。日本語パートナーズ派遣校でも上映を実施する等、パートナーズとの相乗効果及び地方で普段日本映画にアクセスできない層へのリーチを目的として実施
13	Collaborative Project with NEXT GENERATION Fellow	2018/10/01 ~ 2018/10/31	アジアセンター本部プロデューサー育成事業「NEXT GENERATION」参加者のAndrei Nikolai Pamintuan氏と共に、ソロアーティストにフォーカスした舞台芸術事業を実施
14	EYES for Embracing Diversity	2018/04/01 ~ 2019/03/31	多様性をテーマにした知的リーダー交流事業。日本で行われた事業にフィリピンから2名のフェローを派遣
15	HANDs! Project	2018/04/01 ~ 2019/03/31	防災をテーマにした知的リーダー交流事業。過去のフェローが実施するプロジェクトに助成
16	小規模助成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献

(3) JFF アジア・パシフィック ゲートウェイ構想

	事業名	期間	事業内容
17	上映作品経費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	上映作品を選定の上、上映権を購入
18	広報及び印刷費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本映画祭広報のためポスターやフライヤーを制作、印刷。広報の一環として記者会見も実施
19	会場経費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	全国の映画館にて上映を行うにあたり、一部会場経費を負担
20	レセプション経費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本映画祭の初日にオープニングレセプションを開催
21	ゲスト・映画関係者招聘費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本映画のより深い理解に資するよう『ちはやふる』の小泉徳宏監督を招へい、トークイベントを実施
22	輸送関連費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本からの作品輸送及び全国の映画館への作品輸送に係る経費
23	人件費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	通訳者やイベント司会者への謝金等

合計額 36,050,597 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (31) クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

クアラルンプール日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（4期27名、5期25名）。当該事業実施の事前調査等に係る出張経費
2	事務経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（4期27名、5期25名）。当該派遣に係る現地調査・準備・研修等を実施
3	臨時職員給与	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（4期27名、5期25名）。当該事業調整員補佐給与
4	住居経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（4期27名、5期25名）。当該NP滞在期間中の住居に係る経費
5	現地活動費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（4期27名、5期25名）。派遣先機関での日本文化紹介活動等に必要経費を補助
6	外国語研修費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会を増やすため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材（日本語パートナーズ）を日本から中等教育機関に派遣（4期27名、5期25名）。日本語パートナーズに対し、現地カウンターパートとのコミュニケーションの円滑化のために必要な語学研修費を補助

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
7	文化事業一般業務	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アジアセンター文化事業の新規開拓及び発展のために実施する調査出張や会議費、事業を横断して必要となる文化備品等の購入に係る経費等、いずれの事業にも分類しがたい文化事業に係る諸経費
8	アジアセンター少額助成	2018/04/01 ～ 2019/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
9	HANDs! Project	2018/04/01 ～ 2019/03/31	クリエイティブな手法を用いて災害・環境教育を実践する若手人材を育成するプロジェクトHANDs!に参加するマレーシアフェロー、スタッフ出張に係る経費
10	ナチュラルダイ・バティック復興プロジェクト	2018/04/01 ～ 2019/03/31	マレーシア伝統染織復興・振興支援のための中期プロジェクト。本格的な植物染めのバティック製作を行うための工房づくりとその監修のための日本人アドバイザー招へい及び成果展の実施

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (31) クアラルンプール日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

	事業名	期間	事業内容
11	山田うん「季節のない街」サバ公演	2018/04/05 ～ 2018/04/15	「Co. 山田うん」のメンバー及びマレーシア人ダンサーの協働によるダンス公演『季節のない街』に係る経費。日馬国交樹立60周年記念事業として、コンテナポラリーダンス関連事業の少ないサバ州コタキナバル市にて実施
12	SeaShorts フィルムフェスティバル	2018/08/01 ～ 2018/08/05	マレーシア及びASEAN諸国の若手映画監督の短編作品を対象としたコンペティションをはじめ、東南アジア各国と日本の優れた短編作品の上映や、その他関連イベントの実施

合計額 34,567,241 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (32) ヤンゴン日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

ヤンゴン日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ” 派遣事業関連経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ミャンマー第4期日本語パートナーズ5名を2018年5月から2019年3月まで計10か月、ヤンゴン外国語大学 (3名) マンダレー外国語大学 (2名) に派遣し、両大学の日本語教育のサポートと大学内にとどまらない地域社会との交流を実施。Facebookへのパートナーズ寄稿も新たに開始し、ミャンマーの幅広い市民層との交流を展開

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
2	小規模助成	2018/04/01 ～ 2019/03/31	小規模助成を年間5件程度採用
3	HANDs! in Myanmar	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ミャンマーにアートやデザインを取り入れた教材やプログラム開発を普及すべく、アジアセンターの防災教育事業HANDs!へのミャンマーからの参加フェロー3名によるフォローアップ事業を実施するとともに、HANDs!の総合アドバイザー永田宏和氏を招へいしミャンマーの防災NPO関係者対象のワークショップを実施
4	美術専門家交流事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本及びASEAN各国から専門家を招へいしトークや展示の連続シリーズを開催。美術プロジェクト「Condition Report」や「SUNSHOWER」展に関係したミャンマー人美術関係者と日本及びASEANからの専門家のペアでトーク、展示、ワークショップ等を計7回実施。現地の現代美術のハブであるMyanm/Artとの共催。7回のシリーズ終了後、すべてのトークを記録・編集し冊子として出版
5	ワタン映画祭における映画交流事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	「ワタン映画祭」事務局と共催で、日本及びASEANから映画製作に関する専門家7名程度を招へいし、ワタン映画祭の会期中にASEAN各国の短編ドキュメンタリー映画事情に関するトークセッションを開催。日本からも専門家を招へいし、ミャンマーではまだなじみの薄い実験映画の紹介をするセッションを開催。ゲーテ・インスティトゥートとも共催 (会場提供)
6	アニメーションワークショップ	2018/07/01 ～ 2018/08/31	日本からアニメーションの専門家を招へいし、ミャンマーの映画製作関係者20～30名程度を対象にアニメーションワークショップを実施。成果はワタン映画祭で発表

合計額 9,585,988 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (33) ニューデリー日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

ニューデリー日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

文化事業

	事業名	期間	事業内容
1	HANDs! 2018 (CAC Workshop)	2018/04/01 ~ 2019/03/31	東日本大震災後の教訓として日本で培われてきたクリエイティブな防災事業をアジアの若者たちと共有し、アジアにおける新しい防災事業の在り方について共に考える事業。2018年度からインパクトを重視した事業 (Collaborative Action Challenge) を実施。ネパール人フェロー1名が参加
2	EYES for Fostering Peace	2018/05/01 ~ 2018/11/30	アジアにおける宗教、文化、民族等の多様性をアジアの人々が尊重し支えあう「平和なアジア」「ともに生きるアジア」を希求していくためのコアとなる人材の育成、ネットワーク形成、発信活動に関する事業を実施。本年は、第1期の第2回研修 (日本) そして第2期の第1回研修 (フィリピン) を実施

合計額 866,802 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (34) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ベトナム日本文化交流センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	外国語研修費 “日本語パートナーズ”	2018/04/01 ～ 2019/03/31	長期の日本語パートナーズが現地で活動するために必要なベトナム語の習得を目的に受講した際に支給する外国語研修費
2	現地交通費 (“日本語パートナーズ” 学校巡回用)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語パートナーズ学校巡回 (短期含む) に係る経費
3	携帯電話利用料	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語パートナーズが活動する際又は事務所スタッフが日本語パートナーズと連絡する際に使用する電話の経費
4	住居経費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語パートナーズの住居 (短期日本語パートナーズはホテル代) に係る経費
5	備品費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語パートナーズ事業実施のために必要な備品等調達費用
6	消耗品費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語パートナーズ事業実施のために必要な消耗品購入費用
7	通信運搬費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語パートナーズ事業に関連する書類等の発送費用
8	調査・広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語パートナーズ派遣地域で関係者を対象に、日本語パートナーズ事業の周知、理解を深めるための会議費
9	“日本語パートナーズ” 出張旅費 (職員等)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語パートナーズ出張旅費 (職員等)
10	出張旅費・交通費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	その他交通費：日本語パートナーズ (短期含む) 帰赴任国内交通費、学校巡回外公務交通費等
11	臨時職員雇用費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	臨時職員雇用に係る経費
12	現地活動費	2018/04/01 ～ 2019/03/31	現地活動に係る経費
13	中間研修	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中間研修実施に係る経費
14	報告会	2018/04/01 ～ 2019/03/31	帰国前報告会 (各任地の8地域) 実施経費。カウンターパートだけでなく校長等学校関係者や教育訓練局関係者、大使館・領事館関係者も招待し成果発表の場とするとともに、日本語パートナーズ事業を周知させる場としても活用

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
15	アジアセンター一般業務	2018/04/01 ～ 2019/03/31	会議、資料収集等、必要な情報収集等を行う
16	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2018/05/07 ～ 2018/05/17	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、オーボエ奏者 (浅原由香氏) を招へいしコンサート、指導を実施

	事業名	期間	事業内容
17	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2018/07/09 ~ 2018/07/20	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、台湾からオーボエ奏者 (グエン・ホアン・トゥン氏) を招へいしコンサート、指導を実施
18	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2018/09/05 ~ 2018/09/15	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、オーボエ奏者 (小谷真理子氏) を招へいしコンサート、指導を実施
19	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2018/11/25 ~ 2018/11/29	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、オーボエ奏者 (石井智章氏) を招へいしコンサート、指導を実施
20	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2018/12/28 ~ 2019/01/05	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、オーボエ奏者 (浅原由香氏) を招へいしコンサート、指導を実施
21	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2019/02/17 ~ 2019/02/22	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、マレーシアからオーボエ奏者 (ネルソン・ウォン氏) を招へいしコンサート、指導を実施
22	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2019/03/24 ~ 2019/03/29	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、オーボエ奏者 (石井智章氏) を招へいしコンサート、指導を実施
23	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (ハーブ)	2019/03/25 ~ 2019/03/29	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、ハーブ奏者 (松本彩氏) を招へいしコンサート、指導を実施
24	小規模助成「Autumn Meeting」	2018/10/29 ~ 2018/11/06	映画製作者のためのワークショップ「Autumn Meeting」に対し、日本人参加者のための経費等を助成
25	小規模助成「IN:ACT2018」	2018/12/15	パフォーマンスアートの公演及びワークショップを行う「IN:ACT2018」に対し、日本人参加者のための経費を助成
26	小規模助成「Dash Project」	2019/02/27 ~ 2019/04/29	アーティストインレジデンスの「Dash Project」に対し、日本人参加者のための経費等を助成

合計額 48,852,261 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (35) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

プノンペン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ” 派遣事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	長期及び短期日本語パートナーズに係る受入対応及び現地活動に係る支援等

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
2	TANABATA FESTIVAL	2018/07/05 ～ 2018/07/06	在カンボジア大使館及びカンボジア日本人材開発センターとの共催による日本文化紹介イベント
3	HANDs! Project	2018/09/26 ～ 2018/09/29	Hands!プロジェクト参加に係るカンボジアフェロー参加旅費
4	KIZUNA FESTIVAL	2019/02/21 ～ 2019/02/24	在カンボジア大使館及びカンボジア日本人材開発センターとの共催による、カンボジア最大規模の日本文化紹介イベント
5	海外事務所小額助成		海外事務所小額助成

合計額 10,190,721 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (36) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

ビエンチャン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ” 派遣事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	近年ラオスでは日系企業の進出や日本人観光客の増加により日本語のできる人材の需要が高まっているがラオス国内で日本語教育は大学や民間の日本語学校教員に留まり、日本語教育の裾野を拡大し、より身近なものにしていく必要がある。ラオスでは2015年9月、ビエンチャン中等教育学校で正式な第2外国語科目として日本語教育を開始。その後、日本語事業部の「ラオス中等教育日本語導入支援」により教科書の作成と教師養成が開始。現在、ビエンチャン市内の4校で実施。日本語パートナーズもこの支援と連動し、現地教師の指導助手として貢献

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
2	アニメーションワークショップ (ラオス国立美術学校)	2018/08/27 ～ 2018/08/31	ラオス国立美術学校 (NIFA) でコミュニケーションデザインを専攻する教官・学生や外部専門家等計22名を対象に、キャラクターデザインや映像編集を内容とするワークショップを8月28日～30日に実施。講師はブノンペンを拠点に活動する中村英誉氏 (一般社団法人Social Compass代表/Social Art Director) 及びJessy An氏 (Social Compass/Art Director)。受講者は自身が創造したキャラクターをストーリーボード (絵コンテ) に基づき2次元動画を作成、そして実写映像にそれを重ねあわせ編集していく技法を学習
3	アニメーションワークショップ (ラオス国立大学)	2018/09/29 ～ 2018/10/04	ラオス国立大学文学部ラオス語・マスコミュニケーション学科でマスコミュニケーションを専攻する学生計34名を対象に、キャラクターデザインやストーリーボード (絵コンテ)、映像編集を内容とするワークショップを10月1日～3日に実施。講師はブノンペンを拠点に活動する中村英誉氏 (一般社団法人Social Compass代表/Social Art Director) 及びJessy An氏 (Social Compass/Art Director)。受講者は自身が創造したキャラクターをストーリーボードに基づきストップモーション (コマ撮り) 動画を作成、編集していく技法を学習
4	クール&カワイイフェスティバル2019 ストリートダンスグループ公演	2019/02/14 ～ 2019/02/17	クール&カワイイフェスティバル2019 (日メコン交流年2019記念事業) に日本のストリートダンスグループ「Mortal Combat」 (計4名) を招へいし、単独公演に加え当地のストリートダンサーたちと協働したコラボパフォーマンスを2月16日に実施。ラオスでは若年層を中心に、パフォーマンスのなかではストリートダンスやカバーダンスが圧倒的人気

合計額 12,701,090 円
うち共通経費 0 円

在外事業に必要な経費

支部

1. 京都支部

海外事務所

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ヤンゴン日本文化センター
11. ニューデリー日本文化センター
12. シドニー日本文化センター
13. トロント日本文化センター
14. ニューヨーク日本文化センター
15. ロサンゼルス日本文化センター
16. メキシコ日本文化センター
17. サンパウロ日本文化センター
18. ロンドン日本文化センター
19. マドリード日本文化センター
20. ブダペスト日本文化センター
21. モスクワ日本文化センター
22. カイロ日本文化センター
23. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
1	広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回『国際交流基金（ジャパンファウンデーション）京都支部ニューズレター』発行。第36号（春）第37号（夏）第38号（秋）第39号（冬）の各号を刊行
2	日本文化体験プログラム	2018/04/01 ～ 2019/03/31	関係各団体からの日本文化体験の招待券を京都支部対象地域のフェロー等希望者に提供（文楽公演招待券、華道展招待券、国際茶会招待券、尺八・箏の演奏会招待券等）、日本文化を肌で感じることができる体験型プログラム
3	基礎から学ぶ実践日本語教育講座	2018/04/07 ～ 2019/03/09	京都市及びその近隣の外国籍住民の日本語習得を支援するために、地域で日本語教育に携わる人たちの日本語教授法の基礎力・応用力を養成することが目的。前期10回後期10回に分け会話能力の育成に重点を置いたさまざまな初中級レベルの教え方を学ぶ講座に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
4	Soi48 Tour 2018 TRIP TO KANSAI～タイ音楽を聞きながら楽しく踊ろう～	2018/04/20 ～ 2018/04/22	タイ音楽を幅広く紹介しながらDJとしても活動する「Soi48」を東京から招待し、関西でタイ音楽を聴きながら踊れるイベントを開催。タイ音楽を通してタイの文化に触れる機会を提供する催しに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
5	源氏物語の更紗展	2018/04/21 ～ 2018/05/31	1970年代、国内での創作活動が評価され、世界各国で展覧会を開催した手描き更紗芸術家の故・青木寿恵氏の『源氏物語』をテーマに創作された作品群を集めた展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
6	京都国際文化交流展	2018/05/08 ～ 2018/05/20	ジャンルを問わないさまざまな作品（京都を中心とした国内の作家作品・日本在住の外国人作家作品・海外在住の作家作品）の集う場を興し、京都から世界に向けて発信、若い世代の作家の作品も公募し、国内外の作家との交流を通じて機会や契機の創出を目指す展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
7	講演会・セミナー・ワークショップ	2018/05/24 ～ 2019/02/15	京都支部が受入れを担当する関西地域で研究中国際交流基金フェローによる日本語での講演会を開催。5月24日グエン・ヴァー・クイン・ニュー氏（ベトナム／ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学講師）「俳句で伝えたいベトナムの事情」、2019年2月15日キャロリン・ワグラー氏（米国／ピッツバーグ大学博士課程）「中世日本の繡仏における女性の存在」を実施
8	日本名作映画上映会	2018/08/03 ～ 2019/01/24	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、日本文化紹介映画、英語字幕付き日本劇映画（2018年11月13日『歌舞伎の後見』『歌舞伎に生きる 女方への道』11月14日『博士の愛した数式』11月15日『用心棒』11月16日『この世界の片隅に』）を上映。2018年度から新たに夏休みアニメ上映会（8月3日『河童のクゥと夏休み』）新春上映会（2019年1月24日『恋や恋なすな恋』）を開催。また、京都府立京都学・歴彩館との共催による上映会（12月4日『古都』）も新たに実施
9	トラディショナル・シアター・トレーニング2018	2018/08/10	京都芸術センターが毎年夏に行う日本の伝統芸能（能・狂言・日本舞踊）の集中講座。海外の演劇専門家、日本研究者や学生等の参加者が3週間の集中的な指導を受けたあとと公開成果発表会を能楽堂にて京都支部が共催で実施

＜在外事業＞ 京都支部

	事業名	期間	事業内容
10	能楽チャリティ公演～被災地復興、京都からの祈り～	2018/08/23	被災地復興を支援するため、京都在籍能楽師有志主催による能楽チャリティ公演を共催で開催。2016年度から開催し、2018年度で第3回目。演者は全員ボランティアによる出演。京都支部は配布資料の英語翻訳・英語での演目案内等で協力。入場券代金と当日寄せられた義援金は「日本赤十字社平成30年西日本豪雨義援金」「日本赤十字社東日本大震災災害義援金」及び「日本赤十字社平成28年熊本地震災害義援金」に全額送金
11	寿恵更紗の着物展	2018/09/20 ～ 2018/11/14	寿恵更紗ミュージアム開館10周年を記念し、1970年代、国内での創作活動が評価され、世界各国で展覧会を開催した手描き更紗芸術家の故・青木寿恵氏が創作した着物を中心に展示。地域文化交流に貢献することを目的に一般公開した展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
12	日仏芸術交流 コレクション・ギャラリー アーティスト 招へい展	2018/10/02 ～ 2018/10/27	フランスのコレクション・ギャラリーと現代美術 舩居が共同開催する日仏芸術交流事業。フランスの現代美術家を日本に招へいし約1か月の展覧会を実施。2018年は日仏交流160周年でもあり、展覧会を通して日仏の芸術交流を促進し国境を超えた芸術文化の理解を醸成することを目的に開催する展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
13	日タイ文化交流プログラム「日タイ友好の架け橋」事業 日・タイ・カルチャーフェア in 京都 2018	2018/10/14	地域住民の「草の根国際交流」によって日本・タイ両国の友好関係を深化させること及び「両国の友好の架け橋」となる青少年を育成することを根幹として活動している日本タイ教育交流協会が主催する、日・タイ両国の相互理解を深めることを目的とした催しに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
14	第32回京都芸術祭 美術部門 国際交流総合展	2018/10/26 ～ 2018/10/31	アジア、欧米等11か国計80名が日本画、洋画、彫刻、版画、染織、漆芸、ステンドグラス、書等の幅広い分野の作品を発表。国内外の気鋭の作家が集まって1987年に始まり32回目を迎えた本展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
15	京都ヒストリカ国際映画祭	2018/10/27 ～ 2018/11/04	京都ヒストリカ国際映画祭は、世界で唯一の“歴史”をテーマにした映画祭。10周年となる2018年は京都の映画の基礎を作った功労者である内田吐夢、溝口健二、伊藤大輔の生誕120周年を記念した特集上映を実施。京都支部ではその3名の監督のうち内田吐夢監督の『血槍富士』『妖刀物語・花の吉原100人斬り』の2作品について、国際交流基金本部フィルムライブラリーが所蔵する英語字幕プリントの提供という形で協力を実施
16	邦楽アンサンブル みやこ風韻第8回公演	2018/11/16	「みやこ風韻」は日本を代表するプロによる邦楽アンサンブル集団として活動。第8回公演は、ゴジラのテーマ曲を和楽バージョンにアレンジした『SF交響ファンタジー』、邦楽の伝統を継承しつつ新たな可能性を追求した大曲を演奏。また、小・中学生のキッズによる演奏も実施。伝統音楽の普及活動にも力を注いだ本公演に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
17	国際交流のタバー能と狂言の会	2018/11/20	京都をはじめとする関西地域に滞在中の外国人（国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生、海外からの学生・研究者、関西の各国公館員等）に、日本の伝統文化にふれる機会を提供し日本研究と日本文化理解の深化を図ることを目的として1974年から毎年開催。2018年度で第45回目。演目は、狂言：茂山千作（大蔵流狂言師）『墨塗（すみぬり）』能：片山九郎右衛門（観世流能楽師）『海士』
18	第41回京都国際文化協会エッセーコンテスト《私の見た日本と世界》	2018/12/15	日本在住の日本語を母語としない人たちから「私の見た日本と世界」をテーマに、日本の文化、社会、習慣、世界との交流等について自らの文化・社会との対比あるいは経験に基づいて論考した日本語エッセーを全国から公募。予備審査によって選ばれた優秀作品5編の作者を京都に招いて公開の最終審査会を開催し、口頭発表と会場との質疑応答等を通して最優秀作品を決定、表彰。京都府民との対話を通じて国際理解と交流を深めることを目的に開催のコンテストに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援

＜在外事業＞ 京都支部

	事業名	期間	事業内容
19	国際理解白熱教室	2019/01/18	きょうと地域創生府民会議協賛事業。公益財団法人京都府国際センター主催の講演会「伝統にこだわり、革新に挑戦する京都―世界が魅入る京都文化の深層―」に京都支部が共催で協力。タン・スタンリー氏（ザ・リッツ・カールトン京都セールス&マーケティング部長）、細尾真生氏（株式会社細尾代表取締役社長）、吉野慶一氏（Dari K株式会社代表取締役）のパネラー3名による鼎談形式。進行コーディネーターは村山裕三氏（同志社大学大学院教授）
20	日本名作映画上映会 大阪	2019/02/17 ～ 2019/03/03	国際交流基金フェロー、関西在住の外国人等が日本文化理解を深めることを目的として、英語字幕付き日本名作映画を2作品、日本文化紹介映画を2作品（2019年2月17日『用心棒』2月24日『利休の茶』『歌舞伎に生きる 女方への道』3月3日『この世界の片隅に』）上映
21	フェローの集い	2019/03/01	京都をはじめ関西、西日本地域で研究中の国際交流基金フェローに交流の場を提供することが目的。茶話会形式の懇談会で、フェローのほかフェローの指導教官や京都在住の文化人、文化機関、自治体、関西の各国公館等の関係者の参加も得てネットワークを広げる事業

合計額 12,436,975 円
うち共通経費 20,000 円

ローマ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本庭園公開	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ローマ日本文化会館併設の日本庭園を通年で一般公開し、30分間のガイドツアーで庭園の歴史や魅力を解説する事業
2	古川日出男講演会	2018/04/07	当地のセッレリオ出版社が古川日出男氏（作家）をイタリアに招へしヴェネチアで開催される「文明の対話フェスティバル」（Festival Incrocio di Civiltà）にて同氏の講演会を行う機会を捉え、古川作品の翻訳者でもある日本研究者ジャン・ルーカ・コーチ氏との対談をローマ日本文化会館にて実施。2017年度翻訳出版助成事業における古川氏作品『サウンドトラック』のイタリア語翻訳実施のフィードバックも兼ねる事業
3	ローマ大学植物園HANAMIへの協力	2018/04/07	ローマ大学植物園が毎年開催するHANAMIイベントに協力し、子ども向けの日本の昔ばなしワークショップを実施
4	巡回展：現代日本デザイン100選	2018/04/12 ~ 2018/05/19	巡回展「現代日本デザイン100選」をローマ日本文化会館にて実施。ハイデザインから日用品、最新技術を導入したものから工芸的なものまで多様なプロダクトを展示し、現代の日本の生活文化の多様性を紹介
5	ファーイースト映画祭	2018/04/20 ~ 2018/04/28	欧州最大の極東地域に特化した映画祭であるファーイースト映画祭に協力し、同映画祭における日本映画上映を実施。同映画祭は2018年に開催第20回目を迎えた。戸田彬弘監督（『名前』）及び吉田大八監督（『羊の木』）の招へいを支援
6	トレント映画祭	2018/04/26 ~ 2018/05/06	北部トレンティーノ・アルト・アーディジェ州の州都トレントで開催され山をテーマとするトレント映画祭において、2018年に日本が招待国に指定されていることから日本映画上映に対する協力を実施。ローマ日本文化会館共催にて『楢山節考』（今村昌平監督）の上映を実施
7	本條秀慈郎三味線公演	2018/05/03	文化庁文化交流使の本條秀慈郎氏による三味線公演をローマ日本文化会館にて実施。J. S. バッハ、日本の古典曲から杉山洋一氏、藤倉大氏といった現代の作曲家による作品と幅広いレパートリーを演奏
8	在外映画事業「トレント映画祭が街にやってきた」	2018/05/10 ~ 2018/06/16	山をテーマとするトレント映画祭（2018年は日本が招待国）との共催により、2018年同映画祭の上映作品の一部をローマ日本文化会館にて上映。上映作品は『うみやまあひだ 伊勢神宮雨のモリから響くメッセージ』（2014年、宮澤正明監督）『ちいさな、あかり』（2013年、大野隆介監督）『ラーメンヘッズ』（2017年、重乃康紀監督）ほか
9	オープンハウス・ローマ	2018/05/12	ローマ市の希少な建造物を一般公開するイベント「オープンハウス・ローマ」に参加し、ローマ日本文化会館の建物及び庭園を公開
10	八女和紙紙漉き講演会	2018/05/15	「筑後の伝統工芸」と題し、手漉き和紙のデモンストレーション、久留米餅のプレゼンテーション、講演、ワークショップ、筑後の伝統工芸品の展示と解説等を実施。久留米大学文化財保存科学部会との共催
11	玉川奈々福浪曲口演	2018/05/29	文化庁文化交流使の玉川奈々福氏による浪曲口演をローマ日本文化会館にて実施。『仙台の鬼夫婦』とイタリア人にもなじみのある『シンデレラ』の二席を、イタリア語解説・字幕付きで披露。解説はマテルデ・マストラランジェロ氏（サピエンツァ・ローマ大学教授）

＜在外事業＞ ローマ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
12	エンドコズモ・マライーニ展	2018/06/15 ～ 2018/10/20	文化人類学者フォスコ・マライーニ及び一家の視点から捉えた日本に関する展覧会を実施。文化人類学的、個人的な側面、また写真家としての側面等さまざまな切り口から写真や日記、映像作品等の展示を行った。キュレーションはフォスコの孫にあたるヌール・メレヒ氏及びムージャ・マライーニ・メレヒ氏による。協力：アリナーリ社、ガビネット・ヴュスュ図書館（フィレンツェ）
13	宝生流能講演会・デモンストレーション	2018/06/28	在イタリア大使館との共催で、宝生流第20代宗家の宝生和英氏を中心とするグループによる能楽についての講演会及びデモンストレーション「室町サローネ～能楽の世界」を実施。オープニングアクト『男舞』講演「室町文化より能の解説」メインアクト『清経』で構成。会場協にて能面・装束の展示も実施
14	イゾラデルチネマ映画祭	2018/07/02	夏季にローマ市中心部ティベリーナ島で行われ、開催第10回目を迎えるイゾラデルチネマ映画祭。会期中に設けられる「日本の夏」にあわせて日本映画上映及び日本文化紹介事業を実施。在イタリア大使館、日本政府観光局（JNTO）ローマ事務所及びイゾラデルチネマ映画祭事務局との共催。上映作品は『名前』（戸田彬弘監督）。上映実施にあたりファーイースト映画祭が協力
15	「七月の庭」現代音楽公演	2018/07/13	ローマ・フィルハーモニック・アカデミーとの共催で、一川響氏（津軽三味線奏者）と望月あかり氏（民謡歌手）のデュオコンサートを実施
16	是枝裕和監督ミニ特集	2018/09/06 ～ 2018/09/11	是枝裕和監督のカンヌ国際映画祭パルムドール受賞作『万引き家族』がイタリアにて商業公開される機会を捉え、配給会社BIMとの共催により、同監督の過去作品のレトロスペクティブ上映を実施。上映作品は『花よりもなほ』『海街diary』『そして父になる』の3作品
17	俳句賞授賞式	2018/09/27	当地の俳句友の会及び出版社Empiriaとの共催により、俳句賞授賞式をローマ日本文化会館を会場として開催。小学生から成人までの俳句愛好者を顕彰
18	ジャズピアノコンサート	2018/09/28	ハクエイ・キム氏によるジャズピアノソロコンサート。有名スタンダードジャズやオリジナル曲をイタリアで初パフォーマンス。ローマ日本文化会館講堂で実施
19	在外映画：Haiku On A Plum Tree	2018/10/04	ムージャ・マライーニ監督製作によるドキュメンタリー映画『梅の木の俳句（Haiku On A Plum Tree）』の上映をローマ日本文化会館で実施。同作品上映会は2016年度に実施しているが大変な盛況を博しアンコール上映のリクエストが多く寄せられた。今般、文化人類学者フォスコ・マライーニ及び一家に係る展覧会「エンドコズモ・マライーニ」の実施にあたり、会期中の上映に関して同監督より協力が得られ再上映が実現
20	林弘樹監督上映会・トーク	2018/10/05	文化庁派遣により1年間イタリアに滞在する林弘樹監督による作品上映及びトークを実施。上映作品は『惑う After the Rain』
21	日本映画上映：女優・若尾文子特集	2018/10/11 ～ 2018/11/22	国際交流基金本部巡回パッケージ「女優・若尾文子特集」（16mmフィルム）を活用し、ローマ日本文化会館フィルムライブラリーに含まれる若尾文子出演作品とあわせて映画上映会をローマ日本文化会館にて実施。同時期に同館にて開催する「KIMONO展」の関連事業として実施し、作中で若尾文子氏が着物姿を見せる作品を中心に上映した。上映作品は『祇園囃子』『女は二度生まれる』『越前竹人形』『浮草』『華岡青洲の妻』の5本
22	篠笛・和太鼓デュオ公演	2018/10/30	岸田晃司氏（篠笛・能管）とシンゴ氏（和太鼓）による邦楽ユニット「轟」公演。古くから存在する篠笛と太鼓という素朴な組合せで、現代的な音楽性にも幅広く通じる二人の邦楽奏者が「日本らしさ」にこだわり、繊細さ、勇壮さ、怪しさ、陽気さを兼ね備えたアンサンブルを披露
23	ルッカ・コミックス	2018/11/01	フランスのジャパン・エキスポと並ぶ欧州最大規模のアニメ・マンガの祭典ルッカ・コミックスにおいて、在イタリア大使館協力のもと日本文化紹介を実施。アニメ映画『ポピンQ』の上映を実施

＜在外事業＞ ローマ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
24	KIMONO展	2018/11/06 ～ 2019/01/19	イタリア人リディア・マナベッロ氏の個人コレクションによる着物35点をローマ日本文化会館にて展示。国立ピゴリーニ美術館との共催事業
25	日本庭園講演会	2018/11/09	日本庭園における植栽の役割、作庭式植栽と自然写景的植栽の違い、実践的植栽のテクニック等を、ヨーロッパでの技術指導経験を有する造園家の霧島宏海氏が講演
26	講演会「テクノロジーとヒューマニズム」	2018/11/15	在イタリア大使館との共催で、ロボット工学研究者である柴田崇徳博士（産業技術総合研究所人間情報研究部門 上級主任研究員）による、博士の開発したアザラシ型ロボットパロの実例をもとに講演会「テクノロジーとヒューマニズム」を実施。パトリツィア・マルティ氏（シエナ大学 Department of Social, political and cognitive sciences教授）がモデレーター
27	現地事業協力	2018/12/07 ～ 2019/04/28	外部機関よりローマ日本文化会館に寄せられる良質な事業案件に対して事業協力を行うもの。MAXXI国立21世紀美術館主催の展覧会「La Strada」展に協力し、ワークショップ用の日本のマンガ送付を支援
28	生け花レクチャーデモンストレーション	2019/01/18	在イタリア大使館との共催により、ローマにて活躍する各流派（池坊、小原流、草月流）によるレクチャーデモンストレーションを実施。「KIMONO展」の関連企画
29	箏・サクソ ジャズ公演	2019/02/08	箏のみやざきみえこ氏、サクソフォンのフランク・ウォルフ氏がジャズの要素を織り交ぜながらオリジナル曲や大胆に編曲した日本の歌謡曲を演奏
30	スポーツ写真展	2019/03/20 ～ 2019/06/22	一般財団法人日本カメラ財団との共催により、日本における代表的なスポーツ写真家である水野章人氏及びその門下生らによるスポーツ写真の展覧会を実施。17名の写真家による85点をローマ日本文化会館にて展示。関連事業として、同財団谷野啓常務理事による講演会「150年前イタリアが日本の写真史に与えた影響」を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
31	フェローフォローアップ事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	フェローフォローアップとして、元国際交流基金フェローによる講演会を実施（2018年度は講演会の実施なし、意見交換1件を実施）
32	連続対談「MIRAI/SHORAI」	2018/11/23 ～ 2019/03/12	日伊の専門家が対談で未来を語る連続シリーズ。サピエンツァ・ローマ大学との共催。 第1回「アート・建築と未来」（11月23日） 郡裕美氏（建築家）×ジョルジョ・アミトラノ氏（オリエンターレ・ナポリ大学教授） 第2回「ロボットと未来：ありうべきシナリオ」（12月4日） 田所諭氏（東北大学教授）×ダニエーレ・ナルディ氏（サピエンツァ・ローマ大学教授） 第3回「文学と未来」（2月19日） 土肥秀行氏（立命館大学教授）×ピエラントニオ・ザノッティ氏（カ・フォスカリ・ヴェネチア大学研究員）／モデレーター：ラウラ・ディ・ニコラ氏（サピエンツァ・ローマ大学助教授） 第4回「企業社会の未来」（3月5日） 土屋淳二氏（早稲田大学教授）×マルコ・ジョルジ氏（弁護士 Andersen Tax & Legal） 第5回「未来を表現する」（3月12日） 児嶋由枝氏（早稲田大学教授）×クラウディオ・ザンビアンキ氏（サピエンツァ・ローマ大学教授）
33	日伊・国際関係シンポジウム	2018/11/29	当地シンクタンクである地政学研究所（IsAG）と協力し、日本をめぐる地域情勢に関するシンポジウムを実施。テーマは「日EU・EPA 署名後の東アジア各国戦略」

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
34	広報・図書館運営・調査	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ウェブサイト、ニューズレター、Facebookで事業案内、催し告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信。年3回発行のイベントプログラムは、館内、ローマ市内の日本関連機関（日本語教育機関、旅行会社、日本食レストラン等）や文化施設に配布。ローマ日本文化会館紹介ビデオを作成しイベント会場等で使用。図書館では、36,000冊に及ぶ図書・視聴覚資料を提供するとともにレファレンスサービスを実施。2021年春に終了・完成予定の日本庭園修景事業に必要な調査等の実施 URL : https://jfroma.it/

合計額 100,165,136 円
うち共通経費 0 円

ケルン日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日独対話展 (広瀬・永谷・Bart)	2018/04/01 ~ 2018/06/23	芸術作品を通して日独のアーティストが「対話」を表現する展覧会を実施
2	写真・メディアアート展「唯一の女形芸者」	2018/09/07 ~ 2018/11/03	日本で唯一の女形芸者をテーマとした写真及びメディアアートによる展覧会
3	フィルムライブラリーを活用した上映会1 (芸者映画特集)	2018/09/10 ~ 2018/10/27	同時期に開催する「唯一の女形芸者展」にあわせて、芸者に焦点を当てた日本映画計10作品を上映
4	フィルムライブラリーを活用した上映会2 (マンガ原作実写映画特集)	2019/01/06 ~ 2019/03/07	日本のマンガを原作とした実写映画計12作品を上映
5	フィルムライブラリーを活用した上映会3 (1989年映画特集)	2019/03/09 ~ 2019/03/30	平成の時代が終わる2019年に、平成当初の1989年に製作された日本映画5作品を上映
6	フィルムライブラリーを活用した上映会4 (バイエルン独日協会1)	2018/04/10 ~ 2018/12/14	バイエルン独日協会との共催で、ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用した「日本映画シリーズ」計8作品を上映
7	フィルムライブラリーを活用した上映会5 (バイエルン独日協会2)	2019/01/11 ~ 2019/03/08	バイエルン独日協会との共催で、ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用した「日本映画シリーズ」計3作品を上映
8	フィルムライブラリーを活用した上映会6 (フランクフルト大学)	2018/04/24	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し『ベアテの贈りもの』を上映
9	フィルムライブラリーを活用した上映会7 (ザールブリュッケン)	2018/06/07	ケルン日本文化会館が独自に手配した無声映画シリーズより『雄呂血』を上映
10	フィルムライブラリーを活用した上映会8 (ニュルンベルク)	2018/05/04	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し『めがね』を上映
11	フィルムライブラリーを活用した上映会9 (デュッセルドルフ/恵光日本文化センター)	2018/06/02 ~ 2019/03/02	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し『大阪ハムレット』『異人たちとの夏』『ホテルハイビスカス』『ひき逃げファミリー』『のんちゃんのり弁』『空がこんな青いわけがない』を上映
12	フィルムライブラリーを活用した上映会10 (シュトゥットガルト)	2018/12/05	ケルン日本文化会館独自調達作品を活用し『弥次喜多 尊王の巻・鳥羽伏見の巻』を上映
13	フィルムライブラリーを活用した上映会11 (ベルリン日独センター)	2018/06/22 ~ 2018/06/29	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し『武士の献立』『のんちゃんのり弁』を上映
14	フィルムライブラリーを活用した上映会12 (ケルン/ギムナジウム生徒来訪)	2019/02/07	ノルトライン・ヴェストファーレン州で日本語を学ぶギムナジウム生徒の来訪の機会をとらえ、ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し『大阪ハムレット』を上映
15	フィルムライブラリーを活用した上映会13 (ケルン/夏祭り)	2018/07/21	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し『大阪ハムレット』を上映
16	フィルムライブラリーを活用した上映会14 (ワイマール独日協会)	2019/03/23	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し『秒速5センチメートル』及び『のんちゃんのり弁』を上映

＜在外事業＞ ケルン日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
17	フィルムライブラリーを活用した上映会15（デュッセルドルフ日本映画週間）	2019/01/11 ～ 2019/02/08	デュッセルドルフ総領事館との共催で実施する「デュッセルドルフ日本映画週間」に、ケルン日本文化会館フィルムライブラリーから『武士の献立』『誰も守ってくれない』『テルマエ・ロマエ』『のんちゃんのり弁』を上映
18	ケルン日本文化会館所蔵巡回展1（昔の日本展／バートゼッキンゲン）	2018/04/14 ～ 2018/05/06	バートゼッキンゲンでケルン日本文化会館所蔵の「昔の日本」展を開催
19	ケルン日本文化会館所蔵巡回展2（日本回廊展／ベルン）	2018/05/07 ～ 2019/03/31	ケルン日本文化会館所蔵の「日本回廊」展をベルンで実施
20	ケルン日本文化会館所蔵巡回展3（日本庭園展／デュッセルドルフ）	2018/05/26 ～ 2018/07/01	ケルン日本文化会館所蔵の「日本庭園」展をデュッセルドルフで実施
21	ケルン日本文化会館所蔵巡回展4（昔の日本展／デュッセルドルフ）	2018/11/08 ～ 2018/12/09	ケルン日本文化会館所蔵の「昔の日本」展をデュッセルドルフで実施
22	ケルン日本文化会館所蔵巡回展5（大和路展／ケルン）	2018/07/04 ～ 2018/07/31	ケルン日本文化会館所蔵の「大和路」展をケルン日本文化会館で実施
23	ケルン日本文化会館における公演（現代音楽1）	2018/11/23	ケルン日本文化会館にてアジアアートアンサンブルによるコンサートを実施
24	ケルン日本文化会館における公演（現代音楽2）	2019/01/25	ケルン日本文化会館において「アンサンブル20/21」によるコンサートを実施
25	ケルン日本文化会館における公演（箏）	2019/03/15	ケルン日本文化会館において文化交流使・米川敏子氏による箏・三味線・オーボエによるコンサートを実施
26	第6回ケルン日本文化会館夏祭り	2018/07/21	ケルン日本文化会館において、日本語講座、文化講演会、アニメ映画上映等を行う夏祭り
27	文化芸術事業在外助成1（第30回ドレスデン映画祭）	2018/04/17 ～ 2018/04/22	ドレスデン映画祭で日本の映画を上映するための費用を助成
28	文化芸術事業在外助成2（第34回オーバーハウゼン国際短編映画祭）	2018/05/03 ～ 2018/05/08	オーバーハウゼン国際短編映画祭での日本映画上映のための費用を助成
29	文化芸術事業在外助成3（第19回ハンブルク日本映画祭）	2018/05/23 ～ 2018/05/27	ハンブルク日本映画祭での日本映画上映のため必要となる経費を助成
30	文化芸術事業在外助成4（第34回ハンブルク国際短編映画祭）	2018/06/05 ～ 2018/06/11	ハンブルク国際短編映画祭における日本映画上映のための経費を助成
31	文化芸術事業在外助成5（ハイデルベルク芸術協会）	2018/12/01 ～ 2019/02/17	ハイデルベルク芸術協会での展示「sharing as caring」実施のための助成
32	文化芸術事業在外助成6（第49回フォーラム部門／ベルリン国際映画祭）	2019/02/07 ～ 2019/02/17	ベルリン国際映画祭フォーラム部門での日本映画上映のための経費を助成
33	文化芸術事業在外助成7（レーゲンスブルク短編映画週間）	2019/03/13 ～ 2019/03/24	レーゲンスブルク短編映画週間で日本特集を本年は取り扱うことからその経費を助成
34	（在外映画）アニメ映画特集	2018/04/01 ～ 2018/05/31	杉井ギサブロー監督ほかの作品を紹介するアニメ映画特集
35	（日本映画上映）殺陣（ちゃんばら）映画特集	2018/05/29 ～ 2018/07/26	「ニッポン・コネクション」日本映画祭と連携して実施する「殺陣（ちゃんばら）」をテーマとした映画特集
36	（日本映画上映）ドラマチック・ジャパン	2018/11/05 ～ 2018/12/20	友情、愛情、失われた人への誓い等、人々の熱い思いと情熱をドラマチックに描く作品による特集上映

＜在外事業＞ ケルン日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
37	(「DAIKU2018」関連事業) 『敵が友になるとき』上映会	2018/06/01 ～ 2018/06/04	2018年の「DAIKU2018」を記念し、日本で第九が初演された板東俘虜収容所におけるドイツ人俘虜に焦点を当てた映画『敵が友になるとき』を上映するとともに同映画の監督であるブリギッテ・クラウゼ監督による講演会を実施
38	(「DAIKU2018」関連事業) 講演会「鳴門の第九と国際交流」	2018/09/18	「鳴門の第九と国際交流」と題した講演会及びコンサートを実施
39	素浄瑠璃公演 (ドイツ語圏巡回)	2018/10/01 ～ 2018/10/17	ドイツ語圏 (ドイツ、スイス及びオーストリア) を巡回する素浄瑠璃公演
40	担当国内巡回公演 (ベルリン/活動弁士公演)	2018/10/04	ベルリンの映画館Babylonと協力し、ケルン日本文化会館フィルムライブラリーの『瀧の白糸』を活動弁士と楽団の公演と同時に上映
41	(巡回展) 焼締展	2018/11/01 ～ 2019/01/31	ケルン日本文化会館において国際交流基金本部巡回展「焼締」展を開催
42	デュッセルドルフ日本デー・コンサート	2018/05/25 ～ 2018/05/26	デュッセルドルフ日本デーのトップアクトとして実施する和楽器と民謡のコンサート
43	ケルン・ロマネスクの夏音楽祭参加	2018/06/06	ケルン市内のロマネスク様式教会を会場としてスピリチュアルな音楽を紹介する「ケルン・ロマネスクの夏音楽祭」に参加し、日本の伝統音楽コンサートをシュニユートゲン美術館内の教会で実施
44	高畑勲監督追悼特集	2018/06/07 ～ 2018/06/21	高畑勲監督の『火垂るの墓』(外部調達) 及び『柳川掘割物語』(国際交流基金本部フィルムライブラリー) を上映
45	津軽三味線・ピアノコンサート	2018/06/08	津軽三味線の大野敬正氏及びピアノの元岡衛氏のデュオ「シャミピア」のコンサート
46	国際タンツメッセNRW	2018/08/29 ～ 2018/09/01	国際タンツメッセ (ダンスフェア) において日本のダンスシーン及び国際交流基金の助成プログラムを紹介
47	ケルン美術館の夜	2018/11/03 ～ 2018/11/04	ケルンの美術館・博物館等が深夜2時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加し日本文化を紹介。「女形芸者」展や「トリオ風雅」による日本舞踊・音楽公演、『Shinjuku Boys』映画上映、日本語講座を実施
48	新年コンサート	2019/01/18	新年の幕開けを日本の音楽で祝うコンサート。太鼓トリオ「Drumturgia」+ピアノによる公演
49	日本文学紹介事業	2019/01/21 ～ 2019/01/29	作家を招へいして日本文学を紹介する事業を実施
50	日本木造建築写真展	2019/03/08 ～ 2019/05/25	藤塚光政氏 (写真家) 撮影による日本の木造建築写真の展覧会を実施
51	ライブツィヒ図書館におけるパフォーマンス	2019/03/21 ～ 2019/03/24	ライブツィヒ図書館「アニメ・コミック」部門の特設ステージにおいて、谷口卓也氏 (太鼓奏者) によるパフォーマンスを実施
52	国際交流基金翻訳賞 (準備)	2018/04/01 ～ 2019/03/31	近年日本語からドイツ語に翻訳された作品のうち、もっとも優れた作品の翻訳者を表彰する事業の準備

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
53	日本理解講演会 (外交政策)	2018/05/18	デンマークから専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会 (外交政策) を実施

＜在外事業＞ ケルン日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
54	日本理解講演会（経済）	2018/06/18	ドイツ国内から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（経済）を実施
55	日本理解講演会（現代社会）	2018/11/06 ～ 2018/11/07	日本から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（現代社会）を実施
56	日本理解講演会（外交政策）	2018/12/17 ～ 2018/12/20	日本から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（外交政策）を実施
57	日本理解講演会（庭園文化）	2019/02/08	ドイツ国内から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（庭園文化）を実施
58	日本理解講演会（日本研究史）	2019/03/29	ドイツ国内から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（日本研究史）を実施
59	日本研究フェロー・ネットワーク形成	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ドイツ語圏における日本研究フェローのネットワーク構築のため、ドイツ各地においてインタビュー及び交流会を実施
60	日本研究・知的交流現地助成（エンゲルベルト・ケンペル『廻国奇観』第5巻 出版助成）	2018/04/12 ～ 2019/03/28	エンゲルベルト・ケンペル著『廻国奇観』第5巻の完全版の出版に対する助成
61	20世紀初頭における日独関係史に関するシンポジウム	2018/12/07	ドイツ国内から専門家を招へいし、20世紀初頭における日独関係史に関するシンポジウムを開催

（3）広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
62	広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	イベントプログラムを年5回作成、印刷し、ケルン日本文化会館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、日本食レストラン等）等に配布
63	図書館運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本研究者を主たるターゲットとしつつ、日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ一般市民に対して、日本研究、日本文化理解、日本語教育・学習に資する図書・視聴覚資料を提供するとともにレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：7,014名 (2) レファレンス数（年間）：459件 (3) 貸出点数（年間）：9,013点
64	ウェブサイト運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://www.jki.de (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：84,109件 (3) メールマガジン配信数（年間）：11回、宛先総数 32,788件

合計額 115,349,169 円
うち共通経費 0 円

パリ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	巡回展 (マルセイユ)	2018/04/01 ~ 2018/06/30	在マルセイユ総領事館により巡回展「焼締」展を実施
2	日本映画の風景	2018/04/01 ~ 2018/07/10	フランスで配給されていない日本の現代映画と古典映画の上映を実施。また、年度途中で持ち込まれた上映に値する映画案件にも対応
3	アーティストシリーズ「トランスフィア (超域) #5」 米田知子 Dialogue with Albert Camus	2018/04/01 ~ 2018/06/02	3年目を迎える「トランスフィア」シリーズにおいて、日本国内外で評価の高い写真家・米田知子氏の個展を実施。展覧会の期間は2017年度である2018年3月28日から6月2日
4	米田知子写真展関連講演会	2018/05/22	2018年3月に実施の米田知子写真展。関連講演会第3弾となる講演会を実施
5	NHK World Japan ドキュメンタリー上映会	2018/04/14 ~ 2018/07/07	NHK World Japan制作のドキュメンタリー作品10本の連続上映会
6	福間・ガニオ デュオパフォーマンス	2018/04/07 ~ 2018/04/08	若手日本人ピアニストの中でも注目度が高く欧州のさまざまな著名なコンサートホールで公演を行う福間洗太郎氏が、現役のパリ・オペラ座のエトワール (ダンサー) であるマチュー・ガニオ氏と組んだデュオ・パフォーマンス
7	ダンス・現代演劇公演	2018/06/25 ~ 2018/06/29	フランス国立ダンスセンターとの共催で、ウィーン在住のパフォーマー・松根充和氏のワークショップを実施
8	コンサート (中野公揮ほか)	2018/04/28	パリに拠点を置き注目度を高めつつあるピアニスト・中野公揮氏と、著名なチェリストであるヴァンソン・セガール氏との現代音楽・デュオコンサート
9	コンサート (加藤訓子)	2018/05/18 ~ 2018/05/19	パーカッションист・加藤訓子氏のコンサート。2016年に行ったソロコンサートも満員となりフランスでの評価も高い同アーティストが、今回はフランス人建築家・作曲家であるヤニス・クセナキス氏の曲をテーマとしたコンサートを実施
10	コンサート (クラシック)	2018/06/02	パリ国立音楽院出身の日本人アーティストであり2015年のショパン・コンクールでファイナリストに選ばれた若手ピアニスト、小林愛実氏のコンサート
11	水曜コンサート	2018/05/01 ~ 2018/11/07	パリ日本文化会館小ホールを用いた小規模のコンサートを2件実施
12	音楽の日 コンサート	2018/06/21	毎年、フランス全土で多数の音楽イベントが実施される「音楽の日」にあわせたコンサート。ハンディキャップ (ダウン症) を負いつつ、ピアノやアフリカの楽器を駆使した即興演奏等で活躍する新倉壮朗氏とフランス人のジャズ・グループの共演
13	裏千家茶道デモンストレーション	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者には抹茶とお茶菓子を実際に味わっていただくデモンストレーション
14	裏千家茶道教室 入門コース	2018/04/01 ~ 2019/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ。入門2コース、中級1コースの2レベル制を2016年から一律入門コースに変更し、春コース、秋コース、冬コースとして季節コースで展開。授業料収入はパリ日本文化会館に帰属
15	表千家茶道立礼入門教室	2018/04/01 ~ 2019/03/31	表千家による茶道立礼入門教室。定員10名、仏語教室

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
16	表千家茶道茶会	2018/04/01 ～ 2019/03/31	表千家による茶会。定員12名、1日3セッション
17	書道入門コース	2018/04/01 ～ 2019/03/31	書道教室。初心者対象コース
18	囲碁教室 入門コース及び上級コース	2018/04/01 ～ 2019/03/31	講師はフランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者。初心者用の入門コースと経験者用の上級コースの2コースで展開
19	いけばな教室 入門及び中級コース	2018/04/01 ～ 2019/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え、生け花を通した日本文化を体験する教室。各流派6セッションで1コース。毎期初めにパリ日本文化会館での展示・デモンストレーションを開催
20	いけばな3流派文化体験ミニコース	2018/04/01 ～ 2019/03/31	6セッション継続講座であるいけばな入門・中級コースとは別に、いけばなを全く知らない方でも気軽にいけばな文化を体験してもらう文化体験ミニコースをパリ日本文化会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を図る事業
21	折り紙アトリエ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	2006年度秋期以降開催し好評を得ている子ども向け・大人向け折り紙教室。講師は、折り紙アーティストとしてフランスの各地で活躍していたエリック・ジョワゼル氏逝去後、ミッシェル・シャルボニエ氏が務める。6～9歳クラスと10歳以上クラスの2つを実施
22	環境に優しい布ぞうり体験ワークショップ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	現在では日本文化の啓蒙と、不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校等で教育プログラムとして取り入れられている布ぞうりを作ることができる体験ワークショップ
23	カタヒラヨシミ漫画集中講座	2018/04/01 ～ 2019/03/31	フランスでイラストレーター・漫画家として活躍中のカタヒラヨシミ氏による漫画集中講座。12歳以上を対象にイラストの描き方、漫画の描き方を教授
24	着付け体験講座	2018/04/01 ～ 2019/03/31	着物の着付け体験ワークショップ。単発制、きものはレンタル制。女性対象
25	篆刻教室	2018/10/01 ～ 2019/03/31	篆刻は篆書等のさまざまな書体も学ぶため、書を学びながらの篆刻教室を開催。定員10名、10セッション1コースを実施
26	伊東忠太に関する講演会	2018/04/12	平安神宮、東京築地本願寺の建築家として知られ、明治時代に「建築」ということばを日本人の言語生活に定着させた建築家・伊東忠太（1867～1954）について、イスタンブール工科大学のジラルデッリ青木美由紀氏が語る講演会
27	子ども・家族向け公演（前半）	2018/04/19	子ども・家族向け公演として、学校休みのタイミングで、語りをメインとした公演を小ホールにて1件実施
28	子ども・家族向け公演（後半）	2019/03/08 ～ 2019/03/09	子ども・家族向け公演を3月の学校休みのタイミングで2件実施。今回は太鼓と語りをメインとした舞台公演
29	子ども向け・親子向けワークショップ（前半）	2018/04/01 ～ 2018/07/10	子ども向けもしくは親子で参加できるワークショップを学校休み期間に開催。每期さまざまな内容の文化事業を提供
30	子ども向け・親子向けワークショップ（後半）	2019/03/01 ～ 2019/03/31	子ども向けもしくは親子で参加できるワークショップを学校休み期間に開催。每期さまざまな内容の文化事業を提供
31	蕎麦セミナー	2018/06/01 ～ 2018/06/30	蕎麦打ち職人による江戸食文化・蕎麦文化の紹介、蕎麦作りの実演

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
32	日本酒セミナー	2018/06/02	毎年好評実施している日本酒セミナー・試飲会。有志の蔵元が毎回数十軒集って日本酒の解説を行い、各蔵元自慢の日本酒を披露
33	東京製菓学校	2019/03/01 ～ 2019/03/31	東京製菓学校の和菓子科卒業生10～20名ほどがフランスの方々に和菓子を披露

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
34	イノベーションセミナーシリーズ	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本企業によるイノベーション等を紹介する講演会シリーズ。イノベーションが人々の暮らしをどう変革しつつあるか等に着目
35	若者育成事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	学生や若者をターゲットとした事業として以下を実施 (1) 企業と協力しフランスの優秀な学生10名を日本に招き日本のものづくりの最前線を訪れる機会を作ることで、フランスとは異なる日本企業の思想や文化への理解を促進する事業 (2) 当地の日本関係教育機関等が日本関連イベントを実施する際、講演会講師派遣やフォーラムのための会場提供等、費用を抑えた形で関係機関や若者・学生に対する支援を実施
36	地方ネットワーク強化	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本研究知的交流・イノベーションセミナー及び若者育成事業のニーズ調査等を目的に、地方都市、周辺都市、日本その他重要な研究機関や企業の在る都市を訪ね、日仏交流の発展に寄与する新規事業の開拓を実施
37	(日仏研究者テーマ別連続講演会) 普遍性と多様性	2018/06/28	普遍性と多様性をテーマとして、フランソワ・ジュリアン氏(哲学者/中国研究者)と森田昌生氏(数学者)が対談

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
38	広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	イベントプログラムを年3回作成、印刷し、館内のほか日本関連機関(教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等)に配布。メールマガジンも毎月発行
39	図書館運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともにレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 16,827人 (2) レファレンス(年間) : 2,241件 (3) 貸出点数(年間) : 1,575点
40	ウェブサイト・SNS運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) ウェブサイト : https://www.mcjp.fr/ (2) Facebook : https://www.facebook.com/MCJP.officiel (3) Twitter : https://twitter.com/mcjp_officiel (4) Instagram : https://www.instagram.com/mcjp_officiel/?hl=ja

合計額 490,441,906 円
うち共通経費 0 円

ソウル日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	少女マンガ展覧会	2018/04/01 ～ 2018/09/17	日本の少女漫画家12名の作品の展覧会。2017年度から継続。2018年度は大田（2018年3月7日～4月3日）光州（2018年4月26日～5月30日）テグ（2018年7月12日～9月17日）で巡回実施
2	文化情報室関連事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ソウル日本文化センター図書室（文化情報室）の来場者増加を目的として、一般市民を対象にした「読み聞かせ」イベントや講演会また日本関連の書籍をテーマとした読書感想文コンクール等を実施
3	日本文化に親しむ企画文化講座	2018/04/01 ～ 2019/03/31	主として一般市民を対象に日本に関する多様なテーマの講演会を実施。以下2種類の形態で実施 (1) 単発講座：夏季、冬季に分け各6回実施 (2) 連続講座：前期、後期に分け各2～3クラス、各クラス1～2か月程度の期間内で実施
4	日韓若手音楽家交流公演	2018/04/04	日韓の若手芸術家交流を通じた深いパートナーシップ育成。スイスで音楽を学んでいる日韓の若手の演奏家による合同コンサートを開催
5	テグ社会福祉映画祭	2018/04/05 ～ 2018/04/11	テグ市で開催される社会福祉をテーマにした映画祭への助成。是枝裕和監督のドキュメンタリー作品を特集
6	現代美術館展覧会	2018/04/07 ～ 2018/07/08	2018～2019年、MMCAが“アジア”をキーワードとし一連のプログラムを企画。その初めてのプロジェクト。アジアの場所と脈絡に繋がっている個人の経験を探求し、アジア地域内の多様な声を引き出し、論議を続け、“アジア地域リサーチ”というタイトルと目的に相応するアジアの有望作家20余名の新作を展示。日本からは鎌田友介氏と藤井光氏が出品
7	アブアクト音楽公演	2018/04/14	主として10～30代の年齢層が来場者の中心となった音楽公演。日本からバンド「yahyel（ヤイエール）」を招へい
8	大田浮世絵展	2018/04/17 ～ 2018/04/26	大田市で日本研究の学会が開催されることにあわせ、ソウル日本文化センター所蔵の浮世絵の展覧会を開催
9	全州映画祭	2018/05/03 ～ 2018/05/12	毎年、全州で開催される大規模な映画祭。ソウル日本文化センターは、開幕作の『焼肉ドラゴン』の鄭義信監督を含め、日本の映画人の映画祭参加費用の一部を助成
10	日韓映画人交流	2018/05/05	全州映画祭にあわせ、日韓をはじめとして世界の映画人との交流促進のためにレセプションを開催
11	Flip Book:世紀のアニメーションの革命	2018/05/18 ～ 2018/08/12	韓国外の6か国からアニメーション監督を含む視覚芸術家、デザイナー、ウェブ漫画家10余名の作品を展示。日本からはアニメーション及びイラストレーション分野で若手として活躍している冠木佐和子氏や映像作家である新井風愉氏が参加
12	ピクニックアートセンター坂本龍一展	2018/05/26 ～ 2018/10/14	ピクニックアートセンターの開設記念展示として、日本を代表するミュージシャンである坂本龍一氏の半生や芸術を眺望する展示を開催。坂本龍一氏以外の日本のアーティストを招へいし、メディアアート、映像、音楽、写真等多様なコンテンツにより構成される展示
13	日本歌謡大会（釜山）	2018/06/02	釜山で行われた日本の歌謡コンテスト。幅広い世代の参加者から選ばれた16組が出場して開催

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	ソウル国際女性映画祭	2018/06/05 ～ 2018/06/08	国際長編競争部門の出品作『オー・ルーシー！』の木藤幸江プロデューサーの招へい費用の一部を助成し、日韓及び世界各国の女性映画人のネットワーク構築及び観客との対話の機会を提供
15	作家講演会	2018/06/18	日本の著名な小説家・伊坂幸太郎氏による講演会を実施し、また同氏原作の小説を映画化した『重力ピエロ』の上映会を開催
16	(日本映画上映) キネマ旬報ベスト特集映画祭	2018/06/19 ～ 2018/07/01	韓国映像資料院とキネマ旬報ベスト特集映画祭を共催。1940年代から1970年代までの作品18作品を選定して紹介。また、山根貞男氏(映画評論家)を招へいし講演会を実施
17	2018韓日交流セラミックスワークショップ	2018/06/28 ～ 2018/07/08	“セラミックス工芸の新しい可能性を発見する”というタイトルのもと、韓国内外から35名が参加しセミナーや講演及び陶磁制作のデモンストレーション等を実施。日本からは伊藤けんじ氏、藤吉真理氏、井下翔氏が来韓し、ワークショップ及び陶磁制作デモンストレーション等に参加
18	ひらがなカタカナグラフィックコンテスト	2018/07/02 ～ 2018/12/21	韓国の中学・高校生及び青少年を対象に、日本語の文字(ひらがな、カタカナ)をモチーフに創作したデザインのコンテストを実施
19	万葉展	2018/07/09 ～ 2018/07/13	『万葉集』をテーマにした展覧会。絵画(鈴木靖将氏)陶芸(鈴木晴嵐氏)写真(橘野栄二氏)の作品で構成
20	第22回富川国際ファンタスティック映画祭	2018/07/12 ～ 2018/07/22	映画祭全体の290作品のうち日本映画は38作品を上映。日本の中堅・若手監督11名を招へいして韓国の監督との交流やトークイベントも実施。ソウル日本文化センターは日本人映画監督の旅費の一部を助成
21	第15回ソウル国際実験映画フェスティバル	2018/07/12 ～ 2018/07/22	2017年に他界した日本映像芸術の巨匠・松本俊夫氏を追悼する特別プログラムを実施。ソウル日本文化センターは阪本裕文氏(映画研究者)の招へい費及び松本俊夫作品の上映権料の一部を助成
22	ソウル国際舞踊コンクール	2018/07/24 ～ 2018/07/28	世界の有望なダンサーたちが集まる舞踊コンクール。コンクールの終了後は世界の民族舞踊を紹介するガラショー等を行い、舞踊分野での国際交流を図る行事
23	過疎地域活性化に関する青少年ワークショップ	2018/07/24 ～ 2018/07/30	非営利社団法人MOMENTはさまざまな国の地域発展及び活性化のために必要な事業を地域住民と共に企画して行っているが、今回は韓国と日本が同じく抱えている問題の一つである人口過疎地域問題について両国の青少年たちが解決方法等を考えてみる交流事業を実施。ソウル日本文化センターでは、旅費・滞在費(往復航空券)の一部を助成
24	第33回日韓学生会議東京会議：一つの友情、未来を開ける力	2018/08/05 ～ 2018/08/19	東京で14泊15日間、姉妹団体である韓日学生会議の学生たちと共に「一つの友情、未来を開ける力」をテーマに日韓関係及び問題について討論、会議を実施
25	YKRFリーダーシップフォーラム	2018/08/06 ～ 2018/08/11	YKRFは未来を導いていくリーダーの育成が目的の団体で、2002年日韓ワールドカップ開催の成功を記念して結成。YKRFリーダーシップフォーラムは2006年に中国の復旦大学が参加することになり、東北アジアの協力を論議するフォーラムとして発展。抱えている共通の問題や国際政治問題について学生たちが国ごとの立場から自由に意見を交わすことによりこれからの東北アジアの協力関係を強化する。旅費・滞在費(宿泊費)の一部を助成
26	日韓フォトコンテスト	2018/08/08 ～ 2018/12/15	日韓間の文化交流促進と観光振興等を目的とした公募写真展。12月15日に授賞式を実施
27	第18回ソウル国際ニューメディアフェスティバル	2018/08/15 ～ 2018/08/24	日本アバンギャルド映像芸術の巨匠・松本俊夫監督と、日本実験映画・映像の先頭走者である伊藤高志監督の回顧展を実施。伊藤監督の招へい費用の一部を助成

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
28	順天湾動物映画祭	2018/08/17 ～ 2018/08/21	動物をテーマにした作品を中心に、生態都市順天市が一丸となって開催する映画祭。今回は『夢は牛のお医者さん』という新潟県を舞台にしたドキュメンタリー映画の上映に伴う時田美昭監督の旅費と宿泊費の一部を助成
29	公報文化院浮世絵展	2018/08/27 ～ 2018/09/04	ソウルドラマアワード2018『眩（くらら）～北斎の娘～』の上映会にあわせ、ドラマの題材となった「浮世絵」をより幅広く紹介すべく作品の展示会と専門家による講演会や展示会を実施
30	ソウルアートシネマ映画祭	2018/08/30 ～ 2018/09/16	ソウルシネマテーク協議会との共催により、80年代日本映画界のニューウェーブを牽引した相米慎二監督の特別展を開催。日本の映画専門家である藤井仁子氏を招へいして韓国の専門家との対談や観客との対話を併催
31	日韓交流おまつり in Seoul	2018/09/09	「日韓交流おまつり2018 in Seoul」に参加し、しおり人形を制作する日本文化体験ブースを運営するほかアイドルグループ「民謡ガールズ」と和楽器ユニット「WASABI」の招へい経費を助成
32	インディアニフェスト2018	2018/09/13 ～ 2018/09/18	14回目を迎え、日本の水江未来氏の作品等国内外のインディペンデントアニメーション映画を紹介するアニメの映画祭。観客との対話の実施や作家間の交流のために来韓する日本の監督に対する国際航空費・滞在費等を助成
33	2018組み木フェスティバルin韓国	2018/09/15 ～ 2018/09/16	木材文化体験広報事業の一環として2015年から毎年行われている本事業に、日本の組み木のオモチャデザイナーが参加し、創作試演や展示、組み木おもちゃ作りのワークショップを実施
34	若手公演関係者韓国派遣	2018/10/08 ～ 2018/10/13	日本の若手公演関係者（演出家や制作担当者等）を韓国で行われる大型舞台芸術見本市（PAMS）に派遣し、作品紹介の機会を提供するとともに韓国側若手公演関係者との交流を実施
35	（巡回展）「構築環境」展	2018/10/10 ～ 2018/12/20	「構築環境：もうひとつの日本ガイド」は建築、土木、ランドスケープ等79点を取り上げ写真とテキストと映像で紹介する展示として、19世紀後半の近代化以降、地理的には日本を構成する47の都道府県の中から最低一つを選んで作品を構成。ソウル、キムヘ、済州を回る巡回展を実施 ソウル：10月10日～10月25日、キムヘ：11月14日～11月27日、済州：12月4日～12月20日
36	日韓若手文化人対話事業	2018/10/14 ～ 2019/03/08	韓国国際交流財団東京事務所及び株式会社クオンとの共催により、さまざまな分野で活躍する韓国の若手の文化人による対談を行いその内容を書籍化する事業。2018年度は柴幸男氏（劇作家／演出家）とイ・ラン氏（シンガーソングライター／映像作家）の対話を10月14日東京で、3月8日にソウルで実施
37	平野啓一郎講演会	2018/10/15	平野啓一郎氏（作家）を招へいし、自身の小説や考え方等について語る講演会を実施
38	安養市海外姉妹都市作品交流展	2018/10/18 ～ 2018/11/30	安養市と姉妹都市であるアメリカ（ヘムトン市）や日本（所沢市）との現代美術作品交流展として、その都市に居住もしくは出生地とされる作家の作品20点と韓国の作家作品30点を展示
39	第20回富川国際アニメーションフェスティバル	2018/10/19 ～ 2019/10/23	上映作には最新作から過去の話題作まで日本の作品が多数含まれており、審査員として参加する『この世界の片隅に』（2017年の競争部門大賞作）の片渕須直監督等の日本のゲストの来韓費用の一部を助成
40	光州浮世絵展	2018/10/23 ～ 2018/10/28	東北アジア文化学会秋季連合学術大会（10月27日）にあわせ、会場である光州の文化情報院でセンターが所蔵している浮世絵の展覧会を開催
41	第5回カトリック映画祭	2018/10/25 ～ 2018/10/28	宗教映画専門の映画祭ではなく毎年普遍的なテーマを決めて各国の映画を上映しており、本年は「尊重と平等」をテーマに韓国未公開の日本映画2作品を含む映画の上映を実施（2作品のうち『僕の帰る場所』は第30回東京国際映画祭で国際交流基金アジアセンター特別賞を受賞）

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
42	第16回アジアナ国際短編映画祭	2018/11/01 ～ 2018/11/06	16回目を迎える韓国最初・最大の国際競争短編映画祭として、本年も日本を含む各国の優秀な短編映画の紹介及びゲストによる特別プログラムを実施。ソウル日本文化センターからは行定勲監督等の日本の映画人の招へい費用の一部を助成
43	第8回日韓若者フォーラム	2018/11/02 ～ 2018/11/03	日韓の若者の似通った社会問題を解決するため、両国で活動している若者支援団体、行政機関、学者、当事者が一堂に会し、それぞれの国の現状と取組を共有し交流することで互いに影響を与え合い問題の解決に向けて協力しあうフォーラム
44	サウンドエフェクトソウル2018	2018/11/09 ～ 2018/12/09	2007年にスタートし本年で5回目を迎える同事業は、本年は“女性”に着目し女性芸術家の作ったハードウェア（機械）から作り出すサウンドによる公演や展示を実施。日本からは鈴木英倫子氏が参加
45	私とセーラームーンの地下鉄旅行	2018/11/11 ～ 2018/12/07	韓国・日本・香港の3か国のアーティストが2017年から2019年まで3年かけて行う長期共同制作プロジェクトの一部として、本年11月ソウルに1か月間滞在しワークショップを実施、その結果を一般人や主要関係者向けにショーケースの形で発表するもの。ソウル日本文化センターでは日本側参加者2名の宿泊費の一部を助成
46	最強アニメ展	2018/11/15 ～ 2018/11/18	世界の主なアニメーション映画祭で受賞した各国の作品を集めて紹介するアニメーションフェスティバル。日本の10作品程度を上映、ゲストの景山梨彩氏（声優）の招へい費用等を助成
47	2000年代日本映画祭	2018/11/28 ～ 2018/12/02	『嫌われ松子の一生』等韓国の映画ファンに強い印象を与えた2000年代の日本の個性的な名作を集めて紹介する特別上映会。特に、西川美和監督と李相日監督が来韓してそれぞれトークイベントを実施し韓国の映画人や観客との対話の時間を設定
48	日韓伝統舞踊交流	2018/12/01 ～ 2018/12/02	日韓の伝統舞踊家の交流事業。西川箕乃助氏ほか計5名が、韓国芸術総合学校（12月1日）及び釜山国立国楽院（12月2日）において日本舞踊レクチャー・デモンストレーションを実施
49	明知大学浮世絵展	2018/12/11 ～ 2018/12/18	韓国日語日文学会主催の2018冬季国際学術大会（12月15日）にあわせ、会場である明知大学校でソウル日本文化センターが所蔵している浮世絵の展覧会を開催
50	第10回韓日未来フォーラム	2018/12/26 ～ 2018/12/28	10回目のこのフォーラムは韓日社会文化フォーラムが主催、日韓の大学生が20名ずつ集まり2泊3日の間で各テーマごとに分かれ討論、最終日に全体発表を行い、全体で各テーマについての理解を深める。1年に2度行われており、夏は日本、冬は韓国で実施。2018年度第9回は8月に日本の島根県で実施済
51	二村グローバルビレッジセンター浮世絵展	2019/01/17 ～ 2019/01/31	二村グローバルビレッジセンターとの共催により、ソウル日本文化センターが所蔵している浮世絵の展覧会を開催
52	ドキュメンタリー／演劇 ～日韓演劇交流・ワークショップ～	2019/01/26 ～ 2019/02/01	社会的課題についてのリサーチを行い演劇的手法で制作・プレゼンテーションを行う「ドキュメンタリー演劇」について、これまでの実施状況やそれぞれの創作手法についての交流を行い今後の共同制作の可能性を見据え、日韓の共通の社会課題についての意見交換を実施。文化芸術における課題解決の在り方、長期的・発展的な視点による国際共同制作のスキームを提案
53	JF映画祭	2019/03/22 ～ 2019/03/31	7回目となる「ジャパンファウンデーション・ムービーフェスティバル」は2部構成で実施。第1部「JFフィルムライブラリー特選」では国際交流基金本部フィルムライブラリー等の10作品を選定して紹介。第2部「吉本ばなな原作映画特集」では3作品の上映のほか、吉本ばなな氏の舞台挨拶及び監督・俳優のトークを実施

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
54	映画『デッドエンドの思い出』の原作者吉本ばなな招へい試写会	2019/03/24 ～ 2019/03/26	日韓合作映画『デッドエンドの思い出』の韓国公開にあわせて、原作者であり韓国においても高い知名度を得ている吉本ばなな氏（作家）を招へいし試写会でのトークイベント及び記者会見を実施。ソウル日本文化センターからは吉本ばなな氏招へい費用の一部を助成
55	第5回韓日青年交流会	2019/03/28 ～ 2019/04/01	社団法人韓日協会とNPO法人広島国際交流センターが、2015年から日本の青少年10名を韓国に招へいして研修旅行・交流会を実施しているもの。研修旅行交通費、研修旅行宿泊費、交流会会場費の一部を助成
56	統営国際音楽祭	2019/03/29 ～ 2019/04/07	細川俊夫氏作曲による日本伝統の能楽を基に、ビデオアートと共に演出・制作されたオペラのアジア初上演。日本人出演者2名の渡航費を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
57	日本研究・知的交流一般業務	2018/04/01 ～ 2019/03/31	韓国における日本研究・知的交流の状況をより正確に把握することを目的に、国際交流基金助成事業（本部助成／センター助成）及び国際交流基金と直接の関係はないが重要性の高い事業へのサイトビジットを行うため、また地方の関係者とのネットワークの構築や日本研究に関する現状把握を行うための出張旅費及び会議費
58	日本研究フェロー関連事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	フェローへの支援を一過性のものにせず継続的な関係性の構築と今後の協力関係の発展に繋げるため、2018年度採用フェローを中心としたフェローとの意見交換会を実施するとともにフェローOBにウェブサイトへの寄稿を依頼
59	若手日本研究者支援プログラム	2018/06/01 ～ 2019/03/31	次世代日本研究者のテニュア取得を促進するため、優秀な若手研究者に対し学会での発表や論文作成を目的とした訪日フィールド調査の機会を提供
60	韓・日受刑者子女養育支援の事例・経験に関するセミナー（ネットワーク形成）	2018/09/03 ～ 2018/09/05	韓国や日本、その他の国において受刑者の子どもと家族のための家庭訪問や相談を行っている社会福祉士や臨床心理士、弁護士、報道関係者等が集まり、韓国と日本の受刑者子育て支援事例を共有しそのサポートのあり方について議論を実施。ソウル日本文化センターは日本から招へいした発表者の旅費と資料作成費を助成
61	2018小淵恵三・金大中共同宣言20周年と東アジア未来ビジョンシンポジウム	2018/10/01	1998年10月8日、当時の金大中大統領と小淵恵三首相との間で発表された「21世紀日韓パートナーシップ共同宣言」から20周年を迎えたことを記念する国際学術シンポジウムを開催。ソウル日本文化センターは、日本から招へいした発表者等の謝金、旅費と通訳・翻訳費を助成
62	東アジア国際政治学会国際学術会議	2018/10/12	「北東アジア新経済時代の平和と国際協力」をテーマに、日韓関係の現状分析と未来志向の発展に向けて論じ合う学術大会を開催。ソウル日本文化センターは日本から招へいした発表者の謝金と旅費、資料作成費を助成
63	「日本言語文化」の回顧と展望—2015年～2018年を中心に—	2018/12/01	日本研究の最新の動向を分析し問題点を確認して研究者に示唆を与えることを目的に開催する韓国日本言語文化学会の国際学術大会。ソウル日本文化センターは日本から招へいした発表者の旅費と資料作成費を助成
64	日本文学と挿絵リテラシー	2018/12/15 ～ 2018/12/16	韓国日語日文学会が、日本の絵入本学会、国文学研究資料館、東洋文庫等と共同で開催する国際学術シンポジウム。ソウル日本文化センターは日本から招へいした発表者の謝金と資料作成費を助成

<在外事業> ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
65	2019韓国日本政経社会学会国際学会議	2019/03/09	「東アジアの安全と日韓関係—3.11東日本大震災以降の新たなアジェンダの模索」というテーマで、日本から2名の発表者を招請して国際学会大会を開催。ソウル日本文化センターは司会者や発表者、討論者の謝金と、日本から招へいた発表者の旅費を助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
66	図書館運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 22,341名 (2) レファレンス(年間) : 419件 (3) 貸出点数(年間) : 18,623点
67	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://jpf.or.kr (2) ウェブサイト訪問数(年間) : 52,650件 (3) メールマガジン配信先数(年間) : 292,353件 (4) SNS (Facebook) 実績(1か月平均) : 11,805件

合計額 186,965,886 円
うち共通経費 0 円

北京日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	小規模助成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	中国国内で行われる日本文化紹介・日中交流イベントに対する助成
2	日本映画上映助成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	中国国内で行われる日本映画上映イベントに対する助成
3	巡回展現地経費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	巡回展「手仕事のかたち」 北京、上海、広州、瀋陽、大連、青島、重慶、香港の8都市に巡回
4	(APシリーズ) 越後正志展	2018/04/22 ~ 2018/05/20	北京のインディペンデントキュレーターの夏彦国氏が運営する「de Art Center」との共催で、日本からキュレーターの鷺田めるる氏を招き、彼らの共同キュレーションでアーティストの越後正志氏の滞在制作による小規模な個展を開催、あわせてトークイベントを実施
5	(APシリーズ) 加藤泉展 トークイベント	2018/09/15	北京の赤レンガ美術館が実施する日本人アーティスト・加藤泉氏の個展の一環として、アーティスト本人と東京国立近代美術館のキュレーター保坂健二郎氏を招き、加藤氏の創作について紹介するトークイベントを実施
6	(APシリーズ) NAZOLAZ アートサロン	2018/10/25 ~ 2018/10/30	日本の若手アーティストグループ「NAZOLAZ」のメンバー4名（井出賢嗣氏、万代洋輔氏、斎藤玲児氏、榎本耕一氏）を北京に招き「Salt Projects」と共催で彼らの創作やグループとして行っているラップの活動等を紹介
7	(APシリーズ) 上海ビエンナーレ	2018/11/10 ~ 2019/03/10	上海ビエンナーレ、上海当代芸術博物館との共催により、日本人アーティストのビエンナーレ出展を支援するとともに彼らの創作活動を紹介する関連イベントを実施
8	(演劇シリーズ) 頭と口・んまつーポス 中国公演	2018/07/19 ~ 2018/08/09	日本のダンスカンパニー「頭と口」と「んまつーポス」が北京ダンスフェスティバルに参加。それぞれダンス公演を行うと同時に、ワークショップを実施。「頭と口」は成都でもワークショップを開催
9	(演劇シリーズ) SPAC『変身』中国公演	2018/07/27 ~ 2018/07/29	上海の歴史ある劇場・中国大戯院のリニューアルオープンを記念して実施される演劇フェスティバルにて、日本を代表する劇団「SPAC」が小野寺修二氏演出による『変身』を上演。あわせて小野寺氏による演出ワークショップも実施
10	(日本文化) ナガオカケンメイ トークイベント	2018/05/09 ~ 2018/05/14	中信出版社から『d design travel』シリーズの中国語版が出版されるにあたり、同社と共催で、編者のナガオカケンメイ氏（D&Department代表）を招き3都市でトークイベントを実施
11	(日本文化) 日中学生合同ゼミ合宿	2018/08/17 ~ 2018/08/26	日中の学生が短期間に集中してたくさんの課題に協力して取り組むことで、“交流のための交流”を超えた信頼関係の強化を目指す
12	(日本文化) 飯沢耕太郎 レクチャー	2018/10/07	北京の三影堂写真芸術センターが実施する日本人写真家・植田正治の回顧展の一環として、飯沢耕太郎氏（写真評論家）を招き、植田の創作について紹介するレクチャーを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
13	日本研究に関する調査、フォローアップ及び案件発掘	2018/04/01 ~ 2019/03/31	国際交流基金本部で実施中の中国における日本研究機関調査を補完し、中国における日本研究支援再検討の一助とするための調査、フォローアップ及び案件発掘、公開情報の調査、訪問・面談、関連学術イベントの実施等によって行う、元日本研究フェロー・支援対象機関の現状調査・フォローアップ、地方別・分野別日本研究実態調査、新規案件（フェロー候補者当）発掘調査
14	知的交流強化案件発掘調査及びフォローアップ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	知的交流強化事業（招へい）の案件発掘のための調査出張・面談及び被招へい者の帰国後の講演会や座談会等のフォローアップ
15	在外小規模助成プログラム	2018/04/01 ~ 2019/03/31	中国における日本研究・知的交流の促進に資する活動（シンポジウム、ワークショップ、翻訳・出版等）に対して行う助成
16	日本研究・知的交流融合事業（梅蘭芳初訪日公演100周年記念学術シンポジウム）	2019/01/26	京劇の名優・梅蘭芳の初訪日公演100周年を機会に、日本研究とディシプリンベースの研究の融合、相互作用を目的として開催する学際的シンポジウム、座談会等の学術イベント

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
17	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報発信
18	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して実施する、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料の提供及びレファレンスサービス (1) のべ来館者数（年間）：17,453人 (2) レファレンス（年間）：7件 (3) 貸出点数：3,794点（10か月間・1月末にて閉館）
19	図書館運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	(1) URL: https://www.jpfbj.cn/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：184,407件 (3) SNSフォロワー数：WeChat24,782人、微博：36,003人

合計額 169,379,618 円
うち共通経費 0 円

ジャカルタ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	茶道教室	2018/04/01 ～ 2019/03/31	裏千家淡交会インドネシア協会より日本人の先生を招き、インドネシア人を対象に茶道教室を実施。既存の茶道教室の修了生を対象に、受講内容維持のための月1回の月例稽古会も実施。本事業は当地の茶道に係る日本文化関係者との交流を深めるためにも重要な事業となっており、日本の伝統文化を代表する茶道を通じてインドネシア人の日本文化理解を促進することを目的として実施
2	生け花教室及び修了展	2018/04/01 ～ 2019/03/31	当地の生け花の流派である生け花団体「一葉」より教諭インドラ・ユリカ氏を招へいし、インドネシア人を対象に生け花教室を実施。コース終了後、受講生による修了展を開催。茶道教室と同様に毎年実施しているもので当地の文化関連の有識者とのネットワークを深めるためにも重要な事業となっており、生け花を通じてインドネシア人の日本文化理解の促進を目的として実施
3	シネマ・キャラバン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	【日本映画上映】ジャカルタ日本文化センターのDVDやブルーレイを活用した映画上映を多くの都市で実施すると同時に、各都市の文化関係者とのネットワークを構築・調査することを目的として本事業を実施。インドネシアは東南アジアにおいて最大規模の面積を誇る国であり全ての都市において大型の事業や入念な準備の必要な事業を実施することは経費・体制的に困難を伴う一方、多くの都市で日本文化関連の事業を行うことは日本文化を広めるためにも重要
4	日本文化週間	2018/04/01 ～ 2019/03/31	【2018年日伊外交60周年事業】茶道、生け花、着物、カラオケコンペ等多くの対象層に日本文化を慣れ親んでもらうことを目的に1～2週間にわたり毎日日本文化関連イベントを実施。2018年は日本とインドネシアの周年でもあるため、大型モール内で日本文化週間を実施することを想定、より多くの対象層に日本文化に触れてもらうことを目的に2019年2月12～23日の間で実施
5	第三国派遣事業「日本文化紹介」	2018/04/01 ～ 2019/03/31	【第三国派遣事業】インドネシア在住の茶道家を東ティモールに派遣し、茶道のワークショップ等を通じて日本の伝統文化に触れてもらうことを通じ、日本の文化、特に伝統文化の魅力を広める契機とする。またそれにより親日派の醸成を行うことを目的として実施
6	ネオピオン	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシアは2億5千万人を誇る世界でも最大規模の人口を誇る国であり平均年齢も20代後半と非常に若い。当地における多くの若手アーティストを支援することは今後10年から20年後のインドネシアと日本の文化交流において非常に重要であるため、彼らの日本文化に係る文化公演やワークショップの実施を共催又は支援し、彼らの能力向上とともに将来的なネットワーク形成につなげることを意図して実施
7	文化備品貸出	2018/04/01 ～ 2019/03/31	インドネシアでは多くの大学や学校等で日本文化関連のイベントが実施されており、彼らに対して文化備品を貸し出すことは、彼らの文化イベントを通じてより多くの日本文化ファンを獲得することにもつながるとともに各教育機関とのネットワークを構築するよい機会となる。これにより、大学や学校の文化祭等が実施する日本文化関連事業の実施に対してジャカルタ日本文化センターの文化備品を貸し出すためにニーズの高い文化備品を購入
8	(巡回展) 『構築環境展』	2018/05/01 ～ 2018/08/31	【2018年日伊外交60周年事業】 【巡回展】自然環境とどのように対話し格闘してきたか、どのように地域性を継承し創造してきたか、各地に刻まれたその軌跡を紹介し、建物だけでなく土木・ランドスケープ等の構築環境の観点から展示を行い日本の多様性を紹介し日本文化理解を促進
9	忍者デモンストレーション	2018/06/01 ～ 2018/07/31	日本より忍者に係る大学教授等を招へいし、忍者の実像についての講演、甲賀流による忍者の精神等に関する講演やデモンストレーションを通じて、忍者の実像に深く触れてもらい、日本文化理解を促進することを目的として本事業を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
10	日本関連講演会 (Japan Scope)	2018/04/01 ~ 2019/03/31	元日本研究フェロー等の当地若手日本研究者を巻き込んで、インドネシア人が興味を持つ日本関連テーマで講演会を実施。地方都市にも展開
11	出張旅費	2018/04/01 ~ 2019/03/31	地方都市の日本研究者とのネットワーク構築のための調査出張

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
12	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	Facebookを使って事業紹介、イベント告知、申請募集等を実施。また、定期的に新聞、テレビ等のメディアへプレスリリースを配信 Facebook ページいいね数：142,975 (2019年3月末時点)
13	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jpf.or.id/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 89,335件

合計額 250,706,912 円
うち共通経費 0 円

バンコク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(巡回展) Struggling Cities展	2018/04/01 ~ 2018/06/30	1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型、アニメーション、写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証する展覧会を実施。バンコク、コンケーンの2都市巡回
2	ガベジ公演 (バンコク国際児童演劇祭)	2018/04/01 ~ 2018/07/31	ダンス、アクロバット、マイムを組み合わせ、子どもからお年寄りまで誰もが楽しめるパフォーマンスを披露する「GABEZ」をバンコク国際児童演劇祭参加のため招へいし、舞台公演を実施するとともにワークショップを実施
3	第15回世界子どもハイクコンテスト タイ大会授賞式	2018/04/01 ~ 2019/03/31	15歳以下の小学生・中学生を対象に「いきもの」をテーマに1枚の紙に「絵」と「俳句」(タイ語)をかくコンテストを実施。2018(平成30)年度は同コンテストの授賞式を開催。JAL財団との共催
4	JFシアター	2018/04/01 ~ 2019/03/31	毎月テーマを定め、毎週金曜日の18時30分から定期的に開催する日本映画の上映会。原則としてタイ語字幕付きで上映
5	小規模助成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	バンコク日本文化センター助成ガイドラインの適合する良質な文化事業に対し、助成金を交付。年に4回に分けて公募を行い5件を採用
6	現代アート作家派遣事業 (ビエンナーレ連携事業)	2018/06/01 ~ 2019/02/28	タイ初開催となるバンコク・アート・ビエンナーレにおいて、日本から出展される奈良美智氏の作品の輸送費を一部負担
7	伝統文化専門家派遣	2018/08/01 ~ 2018/09/30	日本伝統文化紹介を目的に、小原流華道家の中山真知子氏による生け花体験イベントを「講演会+ワークショップ」形式で実施。バンコク及びチェンマイの2都市を巡回

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
8	J-Talk: Diggin' Cultureシリーズ	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本文化・社会に関する講義シリーズ。大学等の専門機関ではなくバンコク日本文化センターを会場として活用。アカデミックであるが楽しく、かつ他の文化イベントでは知ることができないような日本に関するトピックを提供。コスプレとアイデンティティに関するレクチャーを1件実施
9	日本研究キャラバン	2018/04/01 ~ 2019/03/31	タイで日本語学科を有する地方大学において日本社会及び日本研究に関するレクチャーを実施。地方における日本研究者支援及び若者層への働きかけを目的とする。日メコン交流年2019にあわせ、メコン地域の専門家である松本悟氏(法政大学教授)を招き2大学にて講義を実施済
10	日本研究調査・出張	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2019年度のアジア研究学会(AAS)開催の準備調査のため、2018年度の学会(インド・ニューデリー)へ参加・視察及びタイ人参加者のフォロー。日本研究ネットワーク強化助成で支援する、タイ国日本研究学会の年次総会(コラート)への視察出張。2019年が日メコン交流年2019に当たることを受け、ラオスでの日本研究の状況への調査出張
11	小規模助成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	タイにおける小規模ながら良質な日本研究・知的交流関連事業に対し、機動性・迅速性をもって現地のニーズに対応すべく助成事業を実施。2件の案件を採用

＜在外事業＞ バンコク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
12	国際日本研究シンポジウム「メディア時代の日本研究」	2018/05/31 ～ 2018/08/31	2018年8月25日にチューラーロンコーン大学で実施された日本研究国際シンポジウムにおいて、基調講演者1名を日本から派遣

合計額 111,278,253 円
うち共通経費 0 円

マニラ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	小規模助成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	在外のニーズに応じて小規模助成を実施
2	JNTO旅行博への協力	2018/04/01 ~ 2019/03/31	独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）が主催する旅行博への協力
3	Contemporary Art Archive 02	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2017年度に発行したフィリピンの現代アート情報提供事業の第2弾。フィリピンのアートに関連する情報を提供することで、さらなる文化交流の促進に寄与
4	English Rakugo	2018/04/01 ~ 2019/03/31	全日本空輸（ANA）と共催で、英語落語公演をダバオとマニラにて実施
5	JPOP Singing Contest	2018/04/01 ~ 2019/03/31	大使館が主催するJPOP Singing Contestに審査員として協力
6	Yoko Tawada Literature Talk	2018/07/08 ~ 2018/07/14	日本語及びドイツ語の両言語で執筆し国際的に高い評価を得ている多和田葉子氏（作家）を招へいしてトークイベントを実施。ゲーテ・インスティトゥート、デ・ラ・サール大学と共催
7	海外巡回展「武道の精神」	2018/08/09 ~ 2018/09/30	海外巡回展「武道の精神」の巡回にあわせて、空手フィリピン代表によるオープニングイベント、柔道、剣道、フィリピンの武道のワークショップ、映画上映等のイベントを企画し、展示への理解を深める事業
8	International Silent Film Festival	2018/08/30 ~ 2018/09/02	毎年参加している国際無声映画祭で日本の無声映画を上映。2018年度は、史上初のフィリピン人の弁士による上映を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
9	小規模助成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	在外での現地ニーズに応えるための小規模助成
10	小規模講演会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018~2019年度に日本研究フェロー採用者による帰国後トークイベントを実施しフォローアップ及び他の学者への還元
11	調査・研究	2018/04/01 ~ 2019/03/31	フィリピンにおける日本研究支援のニーズを調査するため、日本研究年次大会に出席し聞き取りを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
12	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	マニラ日本文化センターの広報紙を制作、印刷し、イベント実施時や日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布

<在外事業> マニラ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
13	図書館運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 4,396人 (2) レファレンス(年間) : 778件 (3) 貸出点数(年間) : 2,160点
14	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jfmo.org.ph/ (2) ウェブサイトアクセス数(年間) : 334,445件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 0件

合計額 46,045,629 円

うち共通経費 0 円

クアラルンプール日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	少額助成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本文化紹介を目的とするマレーシア、ブルネイ、シンガポールで行われる事業へのクアラルンプール日本文化センター少額助成
2	(在外映画) 定期日本映画上映会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年度は2か月に1回のペースで定期無料映画上映会を実施。国際交流基金本部より購送されたDVD作品と独自に調達した作品を中心に上映した。会場を変えながらも過去20年近く継続している本事業は固定客も多く、日本文化理解促進、日本文化ファンの定着に効果の高い事業
3	文化体験 (インリーチ/アウトリーチ) およびJFKLビジット	2018/04/01 ~ 2019/03/31	クアラルンプール日本文化センターの事務所施設、ライブラリーや和室を活用し、一般を対象とした文化体験型ワークショップを実施。また日頃受入れを実施している「JFKL (国際交流基金クアラルンプール日本文化センター) ビジット」(学校等の団体訪問) では折り紙や和室マナー講座等を行った。展示セット巡回とあわせ、地方都市(マラッカ)でも実施
4	展示セット地方巡回	2018/04/01 ~ 2019/03/31	クアラルンプール日本文化センター所蔵の展示セット、「日本の世界遺産展」及び「こけしの世界展」地方巡回
5	ローカルフェスティバルへの共催	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2018年、10周年を迎えるジョージタウンヘリテージフェスティバル等、マレーシアのローカルフェスティバルへの共催
6	ジョージタウン文学フェスティバル	2018/11/01 ~ 2018/11/30	ジョージタウン(ペナン州)にて開催されたジョージタウン文学フェスティバルへの日本人作家・吉田恭子氏の参加及びワークショップを実施
7	(日本映画上映) クラシック映画特集上映会	2018/11/01 ~ 2018/11/30	松竹より借用したクラシック作品3本(小津安二郎監督作品『晩春』『麦秋』、溝口健二監督作品『残菊物語』)を特集上映
8	伝統音楽文化デモンストレーション	2019/01/21 ~ 2019/02/04	元永拓氏(尺八演奏家)と山野安珠美氏(琴演奏家)をマレーシアに招へいし、クアラルンプール及びコタキナバル(サバ州)にて伝統音楽のデモンストレーションを実施
9	林宗一郎氏能マスタークラス	2019/02/01 ~ 2019/02/28	観世流能楽師の林宗一郎氏を招き、マレーシア舞台芸術者関係向けの能のマスタークラスを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
10	在外助成(日本研究・知的交流)	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本研究・知的交流事業分野の小規模助成プログラム

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
11	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	クアラルンプール日本文化センター広報誌『Teman Baru』を隔月で約1,500部ずつ発行し、実施する事業の告知、図書館新着資料等の紹介、実施した事業の報告(事業参加者によるレポート記事を含む)等を行った。また、速報性と利便性を目的とするe-mailニュースについて送付システムの外部委託を行い、确实効率的に送付

＜在外事業＞ クアラルンプール日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
12	図書館運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともにレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：11,008人 (2) レファレンス（年間）：772件 (3) 貸出点数（年間）：8,416点 (4) 蔵書数（年度末時点）：13,527点 ※映像資料含む
13	ウェブサイト運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・知的交流等に関する情報を発信 (1) URL：https://www.jfkl.org.my/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：262,734件
14	後援名義	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本留学フェア in マレーシア、日本人家庭訪問、日本留学フェア、Japan Expo等に対し、クアラルンプール日本文化センターの後援名義を付与

合計額 62,212,637 円
うち共通経費 0 円

ヤンゴン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	舞台芸術対話事業	2018/12/11 ~ 2018/12/16	藤原ちから氏（舞台芸術批評家）及び住吉山実里氏（ダンサー）をミャンマーに招へいし、ヤンゴン市内でトーク及びパフォーマンスを実施
2	邦楽レクチャー・デモンストレーション	2019/02/01 ~ 2019/02/06	山野安珠美氏（箏奏者）、元永拓氏（尺八奏者）を招へいし、ヤンゴン（芸術文化大学及び国立芸術専門学校）及びモーラミヤインにてレクチャー・デモンストレーションを実施。ミャンマーの若手アーティスト・芸術専攻学生との交流・共演もあわせて実施
3	日ミャンマー文学交流	2019/03/07 ~ 2019/03/28	現代日本文学が知られていないミャンマーにおいて主要作家の作品を紹介するとともに現代社会と文学についての対話を促進することを目的として、田口ランディ氏、多和田葉子氏をそれぞれ招へいし、セミナー及びライティング・ワークショップを実施。日本文学紹介を行うTranNetの近谷浩二氏をあわせて招へいし、ミャンマーの出版社との交流プログラムも実施。PEN Myanmar及びYangon Book Plazaとの共催事業

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
4	情報配信、コミュニケーション (SNS)	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ヤンゴン日本文化センター開設とあわせ、センターのFacebookページを開設し事業広報や情報コンテンツ提供を実施
5	調査研究活動	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ヤンゴン日本文化センター開設に伴い、調査と関係構築を目的としてミャンマーの政府機関、文化・学術団体、外国文化機関を訪問し会議等実施

合計額 38,330,113 円
うち共通経費 0 円

ニューデリー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(在外映画) 西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	毎月テーマを決め、西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターホールで定期映画上映会を実施。また時期や対象にあわせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
2	(在外映画) Japanese Film Festival	2018/09/28 ~ 2019/01/15	Japanese Film Festivalをインド2都市で実施。映画大国のインドにおいて、新作の良質な日本映画を商業映画館で上映し、より幅広い層へのリーチを目指す事業
3	(日本映画上映) ブルーレイパッケージ	2018/12/08 ~ 2018/12/09	日本映画上映主催事業「ブルーレイパッケージ」の上映を、インドの大使館・総領事館等の在外公館からの要請により実施。今回はコルカタ総領事館からの要請で12月に上映会を開催
4	(巡回展) 「構築環境：もうひとつの日本ガイド」	2019/03/16 ~ 2019/04/16	国際交流基金本部事業海外巡回展をデリーほか3都市にて実施。デリー以外の都市では大使館・総領事館等の在外公館が主導。ニューデリー日本文化センターは現地経費の負担や設営補助を実施
5	(小規模助成) 竹工芸ワークショップ実施のための長谷川絢招へい	2018/07/29 ~ 2018/08/04	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。トリプラで実施された竹工芸ワークショップのための長谷川絢氏の旅費支援
6	(小規模助成) Indian Ceramics Triennaleへの陶芸家星野暁招へい	2018/08/24 ~ 2018/09/03	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。ジャイプールで開催されたIndian Ceramics Triennaleへの星野暁氏（陶芸家）招へい旅費支援
7	(小規模助成) 第3回インド国際桜祭2018への桜専門家・柔道専門家招へい	2019/11/14 ~ 2019/11/17	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。第3回インド国際桜祭2018の桜専門家・柔道専門家の招へいを支援
8	(小規模助成) ダラムサラ国際映画祭への映画監督・砂入博史招へい	2019/11/01 ~ 2019/11/04	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。ダラムサラ国際映画祭へ砂入博史氏（映画監督）を招へいするための旅費を支援
9	(小規模助成) Bookaroo子ども文学祭へのイラストレーターわたなべちいこ招へい	2019/11/30 ~ 2019/12/02	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。Bookaroo子ども文学祭へわたなべちいこ氏（イラストレーター）を招へいする旅費を支援
10	(小規模助成) カンチプラム工芸シンポジウムへの川越仁恵招へい	2019/01/11 ~ 2019/01/13	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。カンチプラム工芸シンポジウムへ川越仁恵氏（文教大学准教授）を招へいする旅費を支援
11	(小規模助成) チェンナイ国際映画祭の『万引き家族』オープニング上映	2019/12/13	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。チェンナイ国際映画祭にて『万引き家族』を上映するための上映権料を助成

＜在外事業＞ ニューデリー日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
12	(小規模助成) オリガミ・オリタイ展覧会	2018/12/17 ～ 2018/12/22	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。当地の折り紙愛好家団体「オリガミ・オリタイ」の展覧会事業に助成。展覧会はニューデリー日本文化センターのギャラリーにて開催
13	(小規模助成) ジャパンハッパへの藤間蘭黄招へい	2019/01/31 ～ 2019/02/05	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。ジャパンハッパによる藤間蘭黄氏招へいの旅費を支援
14	(小規模助成) 『さがしています』舞台化プロジェクト	2019/02/28	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。国際交流基金がインドでの翻訳出版を助成した『さがしています』の舞台化の経費を支援
15	(小規模助成) チェンナイ・フォト・ビエンナーレへの後藤由美招へい	2019/02/10 ～ 2019/02/24	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。チェンナイ・フォト・ビエンナーレへの後藤由美氏（写真家）の招へい旅費を支援
16	(小規模助成) ストリートアートファウンデーションによる長尾洋招へい	2019/02/17 ～ 2019/03/12	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対する支援。ストリートアートファウンデーションによる長尾洋氏（グラフィックデザイナー）招へいの旅費を支援
17	Japan Window (ウッタラカンド)	2018/06/10 ～ 2018/06/14	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。ウッタラカンドの学校での折り紙ワークショップ及び映画上映を実施
18	Japan Window (コルカタ)	2018/08/03 ～ 2018/08/05	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。在コルカタ総領事館と共催で黒澤明映画上映を実施
19	Japan Window (ナガランド)	2018/07/07 ～ 2018/07/08	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。ナガランドでのコスプレフェスティバルCosfest' 18で新海誠映画上映を実施
20	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（グラフィック・ポスター）	2018/06/22 ～ 2018/07/21	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル、グラフィック・ポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等）を活用した展覧会。日常的に日本文化情報に触れる機会の少ないインド国内地方都市での実施の可能性を積極的に探る。今回はグラフィック・ポスター展をデリーとベンガルールで実施
21	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（『さがしています』）	2018/09/07 ～ 2018/09/29	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等）を活用した展覧会。日常的に日本文化情報に触れる機会の少ないインド国内地方都市での実施の可能性を積極的に探る。今回は2016年度に翻訳出版した写真絵本『さがしています』の写真パネル展をデリーにて実施
22	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（テキスタイル）	2018/11/16 ～ 2018/12/11	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等）を活用した展覧会。日常的に日本文化情報に触れる機会の少ないインド国内地方都市での実施の可能性を積極的に探る。今回は、元国際交流基金フェローのパドミニ・バララム氏の協力のもと藍染を中心としたテキスタイルの展示を実施

＜在外事業＞ ニューデリー日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
23	カルチュラルトークシリーズ（サウンドアート森永泰弘）	2018/07/23 ～ 2018/08/13	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手・中堅専門家（専門家、表現者、批評家、制作スタッフ、研究者等）を通じて紹介。また専門家に対しインドの状況をインプットすることで、新たな日印交流のきっかけづくりにも繋げる。今回は森永泰弘氏（サウンド・デザイナー）を招へいし、ワークショップを実施
24	カルチュラルトークシリーズ（本間純）	2018/11/17 ～ 2019/12/19	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手・中堅専門家（専門家、表現者、批評家、制作スタッフ、研究者等）を通じて紹介。また専門家に対しインドの状況をインプットすることで、新たな日印交流のきっかけづくりにも繋げる。今回は、現代美術家の本間純氏をベンガルールの美術学校シュリシティに派遣し長期でワークショップを実施
25	世田谷シルク×Katkatha Puppet Arts Trust 日印共同制作	2018/08/25 ～ 2019/04/05	日本の劇団「世田谷シルク」とインドの人形劇団「Katkatha Puppet Arts Trust」との日印共同制作。2018年度は滞在制作と簡単な公演を行ない、2019年度に本公演実施
26	ブータン・インド三味線巡回公演	2018/11/30 ～ 2018/12/07	2018年12月2日にブータンのティンプーで行われた「日本週間」オープニングイベント（共催：在インド大使館）にあわせて「津軽三味線集団 疾風」を招へい。また、デリーで行われたDelhi International Arts Festivalに参加して公演を主催したほか、学校訪問も行いワークショップを実施する等、短い期間で多様な観客に対して津軽三味線の魅力を紹介
27	加治まやによる日本文化講演会（バングラデシュ・インド）	2019/02/22 ～ 2019/03/01	バングラデシュと日本にルーツを持ち江戸時代の文化に関して造詣の深い加治まや氏を招へいし、主に日本学及び日本語を学ぶ大学生（約150名）を対象にした江戸時代の日本文化に関する講演会を、2019年2月にバングラデシュ・ダッカとインド・デリーにて実施

（2）日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
27	小規模助成	2018/04/01 ～ 2019/03/31	当地の日本研究機関に対する小規模助成。研究発表会やシンポジウム等の助成を行う。特に、社会科学系、若手研究者支援に資する案件を積極的に採用
29	国際交流基金フェローフォローアップ事業	2018/05/01 ～ 2019/03/31	過去の国際交流基金フェローとの関係構築を目的とした事業。具体的にはニューデリー日本文化センター主催の元フェローによるセミナー、ネットワーク構築のための会議、元フェローが在籍する大学訪問等を実施
30	知られざる日印関係紹介事業	2018/06/01 ～ 2019/03/31	インドと日本の人物交流のまだあまり知られていない歴史に焦点をあてた紹介事業。関係施設の訪問やセミナーを実施することで、一般聴衆に対するさらなる対日理解増進を目指す事業
31	AAS-in-Asia 日本研究大学院生への参加費及び旅費支援	2018/07/05 ～ 2018/07/08	2018年7月5日～8日にデリーにて開催されたAAS-in-Asiaは、インドの若手研究者にとって世界レベルの研究に触れるまたとない機会であり最大限活用するため、大学院生向けの参加費及び旅費支援事業を実施
32	日印シンポジウム	2018/12/07	当地シンクタンクや高等教育機関と日印安全保障をめぐる国際シンポジウムを実施。ニューデリー日本文化センターは日本からの発表者の謝金や旅費を負担
33	ヤング・スカラーズ・フォーラム	2019/02/07 ～ 2019/02/08	2月7日に当地シンクタンクと共同で若手日本研究者のための講演会を実施。また同講演会で発表した若手研究者は、講演会后、同研究内容を原稿にまとめジャーナルとして出版予定。同事業については当地のシンクタンクであるICRIERと共催で実施。また、その他、中堅以上の学者についてはその他のシンクタンク、大学も協力

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
34	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語学習者や、日本文化、社会に興味を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施
35	図書館運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	(1) のべ来館者数(年間) : 53,702人 (2) レファレンス(年間) : 479件
36	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	(3) 貸出点数(年間) : 7,150点 (4) URL : https://www.jfindia.org.in/ (5) ウェブサイト閲覧数 : 70,893件

合計額 140,079,318 円
うち共通経費 0 円

シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(展示1) BONSAI: GENERATIONS OF GROWTH	2018/04/30 ~ 2018/05/05	シドニー在住の盆栽家Megumi Bennett氏とAlex Bennett氏による盆栽展をシドニー日本文化センター内のギャラリーにて実施
2	(展示2) Anime Architecture	2018/06/01 ~ 2018/08/11	SFアニメにおける建築の描かれ方を紹介する展覧会をシドニー日本文化センター内のギャラリーにて開催
3	(展示3) The Intuitive Thread	2018/08/24 ~ 2018/10/27	伝統的な方法を再解釈し新しい表現の形を模索している4名の日本人テキスタイルアーティストを紹介する展示を、シドニー日本文化センター内ギャラリーにて実施
4	(展示4) Surface Tension	2018/11/26 ~ 2019/01/25	グラフィティや壁画の影響のもと線画と絵画の間の越境的な表現に取り組む4名の現代アーティストを紹介する展覧会を、シドニー日本文化センター内ギャラリーにて実施
5	(展示5) Femifactory	2019/02/06 ~ 2019/03/30	伝統的な工芸の技法と現代のデジタルファブリケーション技術の融合に取り組む日豪のアーティストを紹介する展覧会を、シドニー日本文化センター内ギャラリーにて実施
6	ローカルグラント1: 現代写真展「塚」におけるアーティストトーク及びワークショップ	2018/06/08 ~ 2018/07/15	メルボルンで現代写真センター (Centre for Contemporary Photography) が主催する日本人写真家の作品展「塚」において、小原一真氏、木村肇他氏、出展写真家を招へいし、アーティストトークやワークショップを行う経費の一部を助成
7	ローカルグラント2: メルボルン国際映画祭	2018/08/02 ~ 2018/08/19	2018年8月2日~19日に開催される、2018年メルボルン国際映画祭における日本映画の上映 (『三度目の殺人』『寝ても覚めても』『Ryuichi Sakamoto: CODA』) に対し上映権料の一部を助成
8	ローカルグラント3: Sherman Centre for Culture & Ideas	2018/10/12 ~ 2018/10/21	シャーマンセンター・フォー・カルチャー&アイディアが主催する建築講演シリーズにおける、隈研吾氏による基調講演 (2018年10月19日) 及び西沢立衛氏による講演 (2018年10月15日) に関する招へい旅費の一部を助成
9	ローカルグラント4: メルボルン国際芸術祭	2018/08/01 ~ 2018/11/30	メルボルン国際芸術祭が主催する坂本龍一氏とアルヴァ・ノト氏のコラボレーションコンサート『Two』 (2018年10月19日開催) に対し公演団の旅費の一部を助成
10	ローカルグラント5: 隈研吾インスタレーション (CraftACT)	2018/11/04 ~ 2018/11/25	2018年11月4日~25日に開催されるデザインフェスティバル「DESIGN Canberra」が隈研吾氏 (建築家) を招へいし、インスタレーション「NAMAKO」の展示、関連トークイベント、成果普及を目的としたカタログ出版を行う経費の一部を助成
11	ローカルグラント6: 村山修二郎一般向けイベント (Asialink Arts)	2018/12/15 ~ 2018/12/16	メルボルン大学Asialink Artsが、日豪のアーティストのアーティスト・イン・レジデンス相互交流プログラム (Beyond Capitals) の成果普及の一環で実施する、村山修二郎氏 (美術家) による一般向けのトークイベント及びワークショップに対し経費の一部を助成
12	ローカルグラント7: 津軽三味線デュオ輝&輝公演 (BrisAsia)	2019/03/01 ~ 2019/03/02	ブリスベンのアジア文化のフェスティバルBrisAsiaが主催する、津軽三味線デュオ「輝&輝」による公演の実施経費の一部を助成
13	ローカルグラント8: カウラ合唱公演 (シドニーさくら合唱団)	2019/03/16	2019年3月15日~17日にカウラ市で開催されたカウラ多文化祭 (Festival of International Understanding) のゲスト国に日本が選出されたことを受け、日本文化紹介と両国の交流促進を目的に合唱公演を行うシドニーさくら合唱団に対し参加旅費の一部を助成
14	(舞台公演) TOKYO ELECTROCK STAIRSダンス公演	2019/02/21 ~ 2019/02/22	日本からTOKYO ELECTROCK STAIRSを招へいしAdelaide Fringe Festivalにてダンス公演を実施

＜在外事業＞ シドニー日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
15	(レクチャー・デモンストレーション) 忍者レクチャー	2018/03/27 ~ 2018/03/29	国際忍者研究所から忍者専門家を招へいしシドニー及びキャンベラにおいてトークイベントを実施
16	(映画) リージョナル日本映画祭 (JFF Regional)	2018/06/29 ~ 2018/12/01	オーストラリア日本映画祭の一環として、日本文化に接する機会が限られている地方約10都市において2018年6月～11月にかけて各地の豪日協会や自治体等の協力を得て、英語字幕付き日本映画を3本程度無料上映
17	(映画) 日本映画祭クラシック上映	2018/08/01 ~ 2018/12/02	オーストラリア日本映画祭の一環としてキャンベラ、シドニー及びメルボルンにおいて、2018年9月～12月にかけて国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵作品を使用し「文豪エロティック特集」のクラシック作品を無料上映
18	大洋州フィルムライブラリーの運営・映画上映会	2018/04/02 ~ 2019/03/31	大洋州フィルムライブラリー所蔵作品 (16mmフィルム、DVD、元気発信事業及びDVD配布事業による作品含む) 及び現地調達した作品を大洋州の公館に貸出。またシドニー日本文化センター内で月例上映会を実施するほかシドニー市内の映画館で一般向けの上映を実施
19	「FRUiTS」巡回展	2018/06/01 ~ 2019/03/31	東京のストリートファッション雑誌『FRUiTS』のスナップ写真展をメルボルン及びバンバリーにおいて開催
20	The Directory of Japanese Arts and Culture in Australiaの運営	2018/04/02 ~ 2019/03/31	オーストラリア在住の日本の文化芸術関係者のオンライン・ディレクトリ「The Directory of Japanese Arts and Culture in Australia (旧・Japan Art Dirctory)」を運営
21	調査出張旅費	2018/04/02 ~ 2019/03/31	文化芸術事業に関する調査及び助成事業や関連事業の視察に係る出張

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
22	トークイベント1: ロジャー・バルバース「21世紀における日本と豪州」	2018/04/12	米国出身のオーストラリア人作家であるロジャー・バルバース氏が、シドニー日本文化センターにて「21世紀における日本と豪州」をテーマに、国際関係で日豪両国が果たす役割や両国の草の根交流の状況について講演
23	トークイベント2: ミハル・ダリオット=ブル「日本のSF文学のはじまり」	2018/09/13	日本文化研究を専門とするミハル・ダリオット=ブル氏 (ハイファ大学) を招き、日本のSF文学の起源を探る一般向け講演を実施。ニューサウスウェールズ大学が同氏を招へいしている機会をとらえ同大学との共催により実施
24	トークイベント3: エマニュエル・ロズラン「ローランド・バルトとジェームズ・ボンド: 日本との出会い」	2018/11/02	現代日本文学を専門とするエマニュエル・ロズラン教授 (フランス国立東洋言語文化大学) が、1960年代に発表された『007は二度死ぬ』と、フランス人哲学者ローランド・バルトの著書『表徴の帝国』が描き出す日本を解説する講演を実施。シドニー大学が日本研究開始100周年を記念して同氏を招へいする機会をとらえ同大学との共催で実施
25	トークイベント4: 全豪アジア研究学会ラウンドテーブル	2018/07/02	隔年開催の全豪アジア研究学会がシドニー大学で開催される機会をとらえ、研究者、実務家、留学経験者、計8名をスピーカーとして招き、日豪の学生移動 (student mobility) をテーマにラウンドテーブルを開催

＜在外事業＞ シドニー日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
26	トークイベント5：日本のジェンダー観	2019/02/27 ～ 2019/03/05	バレンタインデーにあわせて、日本のジェンダー観を女性と男性それぞれの立場から分析する全3回のトークシリーズ 2019年2月27日：ローラ・デールズ上級講師（西豪州大学）日本社会における男女の格差や現代の結婚観について講演 2019年3月5日：デビー・チャン氏（西豪州大学博士候補者）日本の男性の恋愛観と結婚観について講演 2019年3月2日：エレニ・プサルティス氏（ABCラジオニュース）をモデレーターとして迎え、デールズ氏とチャン氏が最近の日本の恋愛・結婚事情を取り上げたニュースを紹介し解説
27	ローカルグラント1：大西麻貴+百田有希講演（シドニー工科大学）	2018/08/30 ～ 2018/08/31	シドニー工科大学建築学科が日本の建築家を招へいして開催する講演シリーズのうち、2018年8月30日～31日に開催される「大西麻貴+百田有希/o+h」による講演について招へい旅費の一部を助成
28	日本研究ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の刊行	2018/04/02 ～ 2019/03/31	2006年に創刊した若手日本研究者向けの学術ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の第10号刊行及び第11号の掲載論文募集を行う。豪州及びニュージーランドの優等学士（Honours）、修士、博士課程在籍者・修了直後の若手研究者を対象に、日本に関する論文を分野を問わず公募しオンラインジャーナルとして刊行
29	出張旅費	2018/04/02 ～ 2019/03/31	助成事業視察等を通じたネットワーク構築、情報収集のための出張

（3）広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
30	広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	シドニー日本文化センターのオンラインニュースレターの発行（合計6種類、配信数168,922）、公式ソーシャルメディア（Twitter、Facebook：ページいいね数46,405）の運営、周辺大学の日本クラブやJETAA（JETプログラム同窓会）、豪日協会等との外部連携を実施
31	図書館運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：43,434人 (2) レファレンス（年間）：131件 (3) 貸出点数（年間）：10,808点
32	ウェブサイト運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://jpf.org.au/ https://japanesefilmfestival.net/ https://newvoices.org.au/ https://artdirectory.jpf.org.au/ https://jpf.org.au/classroom-resources/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：405,986件

合計額 208,678,679 円
うち共通経費 0 円

トロント日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	WASABI和楽器公演	2018/10/03	在トロント総領事館と共催で、三味線奏者「吉田兄弟」の兄・良一郎氏を中心とした新・純邦楽ユニット「WASABI」のコンサートを開催
2	現地助成：ケベックコミック祭での漫画家・真崎春望氏招へい	2018/04/09 ～ 2018/04/16	ケベックコミック祭が、少女漫画を得意とする真崎春望氏（漫画家）を招へいし、講演会、デモンストレーション等を行うにあたり旅費の一部を助成
3	現地助成：トロントアニメ祭り（JCCC）	2018/08/10 ～ 2018/08/12	トロント日系文化会館（JCCC）が、トロントの音楽プロモーション団体である「J-Rock North」と共同でアニメ映画上映会及び音楽コンサートを実施するにあたり、映画上映権料の一部を助成
4	現地助成：西野達インスタレーション（プレフィックス現代美術館）	2018/08/01 ～ 2018/10/12	トロントのプレフィックス現代美術館の企画で、西野達氏（芸術家）を招へいし屋外インスタレーション作品を展示するにあたり、通訳費の一部等を助成
5	現地助成：モントリオール国際ドキュメンタリー映画祭での想田和弘監督作品上映	2018/11/11 ～ 2018/11/18	モントリオール国際ドキュメンタリー映画祭が、ニューヨーク在住のドキュメンタリー映画監督である想田和弘氏を招へいし同氏の回顧特集を行うにあたり、上映権料等を助成
6	現地助成：エスプリ・オーケストラによる公演「Japan Focus」	2018/10/03 ～ 2019/03/29	カナダで唯一の現代音楽フルオーケストラである「エスプリ・オーケストラ」が、細川俊夫作品及び石井眞木作品を上演するにあたり、譜面使用料の一部を助成
7	現地助成：ケベックシティー・ビエンナーレへの野口里佳、島袋道浩参加	2019/02/15 ～ 2019/04/21	ケベック州ケベックシティーにて行われるビエンナーレにて、野口里佳氏（写真家）及び島袋道浩氏（芸術家）を招へいし作品制作及び展示を行うにあたり、宿泊費の一部を助成
8	現地助成：灰野敬二カナダツアー	2018/09/10 ～ 2018/10/30	マニトバ州ウィニペグの芸術団体「send + receive」が現代音楽家の灰野敬二氏を招へいしカナダツアーを実施するにあたり、旅費の一部を助成
9	現地助成：ターフェルムジーク・バロックオーケストラの鈴木雅明氏招へい	2018/10/15 ～ 2019/03/30	トロントのバロックオーケストラである「ターフェルムジーク・バロックオーケストラ」が、世界的な指揮者である鈴木雅明氏を招へいしバッハのマタイ受難曲のコンサートを実施するにあたり、宿泊費等を助成
10	現地助成：PuSh国際舞台芸術祭における梅田哲也氏招へい	2018/11/15 ～ 2019/02/20	バンクーバーのパフォーミング・アーツ・フェスティバルであるPuSh International Performing Arts Festivalが梅田哲也氏（アーティスト）を招へいしパフォーマンスを行うにあたり、謝金の一部を助成
11	現地助成：ニュー・ミュージック・コンサーツ “A Portrait of Toshio Hosokawa”	2018/10/01 ～ 2019/02/25	トロントの現代音楽オーケストラである「New Music Concerts」が細川俊夫氏を招へいし公演を行うにあたり、譜面使用料の一部を助成
12	「能面舞台写真展」	2018/07/19 ～ 2018/10/05	横浜能楽堂、トロント日本文化センターとの共催。世界遺産の指定を受け古代ギリシャ劇との共通性も語られる能狂言の面を、神田佳明氏撮影による舞台写真と面のクローズアップの組合せで紹介
13	「能楽舞台写真展」講演会（中村雅之横浜能楽堂館長）	2018/08/20	「能面舞台写真展」の関連イベント。共催者である横浜能楽堂より、横浜能楽堂館長でエグゼクティブプロデューサーの中村雅之氏を迎え、レクチャーを開催
14	「能面舞台写真展」伝統芸能映画上映会（11回）	2018/08/24 ～ 2018/09/27	「能面舞台写真展」の関連イベントとして日本の伝統芸能に関する記録映画の上映会を実施

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
15	「前田典子書道展」＋オープニングレセプション	2018/10/16 ～ 2019/01/11	トロント近郊のウォータールー市在住の前田典子氏（書道家）による展覧会。新著『Foundations』のために準備されたオリジナル作品のコレクションを展示し、日本の書道における基礎について同氏による見解を紹介
16	「江戸の風景浮世絵展」	2019/01/18 ～ 2019/04/13	歌川広重『名所江戸百景』は、東京が江戸と呼ばれていた頃の名所を描いた錦絵連作シリーズ。江戸では自然や四季の営みや人工の施設が、名所として百万人の市民に楽しまれていた。本展覧会は原作と関連作品に復刻版を加えて、江戸の洗練された市民生活の興奮と雰囲気呼び戻そうという試みとして実施
17	「江戸の風景浮世絵展」講演会（2回）	2019/03/12 ～ 2019/03/25	トロント日本文化センターで開催する「江戸の風景浮世絵展」にあわせて、『名所江戸百景』で知られる歌川広重やその作品の魅力について、現代の東京の風景と対比させながら紹介する講演会を実施
18	「江戸の風景浮世絵展」映画上映『百日紅 ～Miss HOKUSAI～』	2019/01/22	トロント日本文化センターで開催する「江戸の風景浮世絵展」にあわせて、アニメ映画『百日紅 ～Miss HOKUSAI～』（2015年、原恵一監督）の上映会を実施
19	（巡回展）「東京ビフォー／アフター」展関連映画上映会（10回）	2018/05/03 ～ 2018/07/09	国際交流基金本部巡回展「東京ビフォー／アフター」展の開催にあわせて、東京を主題に扱った映画作品の上映会を実施
20	（在外映画）「ファッション」映画上映（5回）	2018/04/12 ～ 2018/04/30	「ファッション」をテーマに現代映画やクラシック映画等4作品の上映会を実施
21	（在外映画）「アザーワールド」映画上映（4回）	2018/05/11 ～ 2018/05/26	毎年5月にトロントで開催されるアニメコンベンションToronto Comic Arts Festival及びAnime Northにあわせ、アニメや漫画をテーマに映画2作品の上映会を実施
22	（在外映画）「Pride」映画上映（7回）	2018/06/05 ～ 2018/07/20	トロントのLGBTQ＋コミュニティの祭典であるPride月間にあわせ、さまざまな愛の形を描いた映画作品4作品の上映会を実施
23	（在外映画）「夏の映画」上映（2回）	2018/07/23 ～ 2018/07/24	夏休みの家族向けにアニメ映画『モモへの手紙』の上映会を実施
24	（在外映画）日本アニメ映画上映（講演会「宮崎アニメと宮沢賢治」関連）（2回）	2018/08/25 ～ 2018/08/26	米村みゆき氏（専修大学教授）及び奥田浩司氏（愛知教育大学教授）による講演会を実施するにあわせ、スタジオジブリのアニメ映画『となりのトトロ』と『コクリコ坂から』の上映会を実施
25	（在外映画）「ダーク&オカルト」映画上映（6回）	2018/10/23 ～ 2018/11/27	アレックス・ツァールテン氏（ハーバード大学准教授）による講演会を実施するにあわせ、教授の講演で触れられる『日本沈没』（1973年）等の映画6作品の上映会を実施
26	（在外映画）「是枝裕和&樹木希林特集」映画上映（4回）	2018/11/13 ～ 2018/12/18	俳優の樹木希林氏を偲び、同氏が出演した映画及び同氏が出演する作品を撮った是枝裕和監督の作品を特集し、映画4作品の上映会を実施
27	（在外映画）「Chikyu Films」映画上映（4回）	2019/03/15 ～ 2019/03/20	地球環境をテーマに、環境問題や世界平和等をテーマとした映画3作品の上映会を実施
28	（在外映画）レビューシネマ共催映画上映（2回）	2018/04/08 ～ 2018/11/18	トロントのコミュニティ・シネマであるRevue Cinemaと共催し、日本のクラシック映画2作品の上映会を実施
29	（在外映画）バーリントン・板橋姉妹都市記念映画上映	2018/05/02	オンタリオ州バーリントン市が東京都板橋区と1989年5月に姉妹都市となって29周年を記念する行事の一環として、日本映画の上映会を実施
30	（在外映画）トロント公立図書館アジア月間映画上映（6回）	2018/05/16 ～ 2018/05/31	Asian Pacific American Heritage Month（5月）を記念し、トロント公立図書館がアジア映画の上映会を日替わりで行う事業に共催し、日本映画4作品の上映会をトロント市内の図書館6か所で実施

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
31	(在外映画) 『海難1890』映画上映	2018/09/17	在トロントトルコ総領事館と共催で映画『海難1890』の上映会を実施
32	(在外映画) アリアンス・フランセーズ共催映画上映(4回)	2018/10/04 ~ 2019/03/28	アリアンス・フランセーズのトロント支部との共催で、アリアンス・フランセーズを会場として日本映画4作品の上映会を実施
33	(在外映画) ハミルトン公立図書館共催映画上映(4回)	2019/02/03 ~ 2019/02/10	オンタリオ州ハミルトン市の公立図書館と共催で、ハミルトン市中央図書館において日本映画4作品の上映会を実施
34	(在外映画) ロイヤルシネマ共催映画上映+トーク	2019/02/21	三島由紀夫の生涯を描いた映画『MISHIMA: A LIFE IN FOUR CHAPTERS』の上映会をトロントのミニシアターであるロイヤルシネマにて行い、同時に作品の美術を担当した石岡瑛子氏についての解説を実施
35	(在外映画) バンクーバーアジア映画祭「We Heart Canada + Japan 90」映像コンテスト	2018/11/04	Vancouver Asian Film Festivalにおいて日加修好90周年をテーマとした映像作品を作成又は公募し、優れた作品を表彰するとともにカナダ国内各地において上映することで日加修好90周年を大々的にPR。在バンクーバー総領事館の強い要望もあり共同で企画
36	(在外映画) トロント国際映画祭ジャパン・フィルム・ナイト (JFN)	2018/09/10	トロント国際映画祭のために世界各国の映画祭関係者、映画制作・配給関係者、監督、俳優等がトロントに集まる機会をとらえ、日本の監督や映画関係者を招き、カナダをはじめとする各国の映画関係者との交流及びネットワーク作りの場を提供
37	(在外映画) 映画祭助成：トロント日本映画祭	2018/06/08 ~ 2018/07/29	トロント日系文化会館(JCCC)が主催するトロント日本映画祭に対し上映権料の一部等を助成。同映画祭は25本以上の最新の日本映画を特集し、カナダ最大の日本映画祭
38	(在外映画) 映画祭助成：ファンタジア国際映画祭	2018/07/12 ~ 2018/08/02	ケベック州モントリオール市で開催されるファンタジア国際映画祭に対し上映権料の一部等を助成。同映画祭はアニメーションやホラー等に注目した映画祭で、毎年20本以上の日本映画を紹介
39	(在外映画) 映画祭助成：トロント・リール・アジア国際映画祭	2018/11/08 ~ 2018/11/17	トロントで開催されるリール・アジア国際映画祭に対し上映権料の一部等を助成。同映画祭はカナダ国内最大規模のアジア映画祭で、日本映画も多く紹介
40	(在外映画) 映画祭助成：モントリオール・ヌーヴォー映画祭	2018/10/03 ~ 2018/10/14	ケベック州モントリオール市で開催されるヌーヴォー映画祭に対し上映権料の一部等を助成。同映画祭では最新の日本映画だけではなく、キュレーターがセレクトしたクラシック映画等も紹介
41	(在外映画) 映画祭助成：バンクーバー国際映画祭	2018/09/27 ~ 2018/10/12	バンクーバーで開催される国際映画祭に対し上映権料の一部等を助成。同映画祭では毎年日本映画の最新作5本程度を紹介
42	トロントコミックアーツフェスティバル(TCAF) レセプション、浅野いにお氏ほか	2018/05/10	トロントコミックアーツフェスティバル(TCAF)との共催で、フェスティバルに招へいされた日本人ゲストを迎えてレセプションを開催。本年のゲストは『ソラニン』等で知られる浅野いにお氏(漫画家)
43	明治神宮雅楽デモンストレーション	2018/09/19	明治神宮からカナダへ雅楽奏者3名を招き、文化としての神道の成り立ちや雅楽についてのレクチャー及び実際の雅楽器を使用したデモンストレーションを実施
44	(在外映画) シネマ歌舞伎『京鹿子二人娘道成寺』『籠釣瓶花街酔醒』	2019/02/24	日加修好90周年の2年目を代表する事業として、シネマ歌舞伎をバンクーバーのCineplexで2作品上映。在バンクーバー総領事館の協力を得て実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
45	講演会：Joshua Fogel「魯迅と内山完造」	2018/06/06	ジョシュア・フォーゲル氏（ヨーク大学教授）が、中国を代表する作家・魯迅が上海で通っていた内山書店の店主・内山完造との間で育んだ友情について講演
46	講演会：Merry White「日本におけるコーヒー文化」	2018/07/18	メリー・ホワイト氏（ボストン大学教授）が自著『Coffee Life in Japan』に基づいて、コーヒーが日本に伝来した歴史や日本のカフェや喫茶店の社会的位置づけ、コーヒーの嗜み方等に関する講演を実施
47	講演会：米村みゆき、奥田浩司「スタジオジブリと宮沢賢治」	2018/08/30	米村みゆき氏（専修大学教授）及び奥田浩司氏（愛知教育大学教授）による講演会。スタジオジブリのアニメ映画『となりのトトロ』と『コクリコ坂から』の中で環境問題や平和主義を扱っている要素を解説し、宮沢賢治の思想に関連付ける試み。講演会に先立って宮崎駿作品の上映も実施
48	講演会：守屋淳「道德経済合一説―渋沢栄一の哲学」	2018/09/13	中国古典研究の第一人者である守屋淳氏が、渋沢栄一の道德経済合一説についての講演会を実施。トロント大学倫理学研究所及び渋沢栄一記念財団との共催で開催
49	講演会：Alex Zahlten「日本のメディア理論とオカルト映画ブーム」	2018/11/21 ～ 2018/11/22	アレックス・ツァールテン氏（ハーバード大学准教授）による講演会をトロントとモントリオールにて実施。「日本のメディア理論とオカルト映画ブーム」及び「電子エコロジー：日本のメディア世紀」のテーマでそれぞれ講演し、関連事業として70～80年代のオカルト映画特集を上映
50	講演会：Robert Pontsioen「スミソニアン博物館で再発見された生き人形」	2019/02/06	ロバート・ポンツィオン氏（米国の国立自然史博物館スミソニアン協会所属の研究者で元フェロー）による、1893年にシカゴ万国博覧会で展示された「生き人形」の再発見に関する講演を実施
51	講演会：Rudi Meyer「日本の包装文化」	2019/02/27	元フェローのルディー・マイヤー氏（ノバスコシア美術デザイン大学教授）による講演会。日本の包装文化を広く紹介し、贈答品の包み方における熨斗と水引の意味について解説し、和菓子等のラッピングや清涼飲料のペットボトルや缶のデザインに至るまで多数のスライドを見せながら講演
52	講演会：多和田葉子「境界を越えて一言語の流動性」	2018/09/25	2018年度「国際交流基金賞」を受賞したベルリン在住の多和田葉子氏（作家）を招き、朗読とディスカッションを開催。モデレーターはテッド・グーセン氏（ヨーク大学教授）ほか。言語の垣根を越えてドイツ語と日本語で文学活動を行う多和田氏が、自身の執筆プロセスや取り組み方等について語り、朗読は、日本語、ドイツ語、英語を織り交ぜた独特のスタイルで実施
53	講演会：村田沙耶香「普通って何？」	2018/10/26 ～ 2018/10/27	トロント国際作家祭との共催で『コンビニ人間』で芥川賞を受賞した村田沙耶香氏の朗読&トークイベントを実施。翻訳・通訳家として作家のジョセリン・アレン氏が進行司会及び対談相手を務め、村田氏の執筆プロセス、『コンビニ人間』やほかの作品に共通するテーマ、多言語に翻訳されての感想や、今後の展望等について村田氏に質問する形で進行。作家祭ではカナダの女性作家と対談を行いユニオン駅でも朗読会を実施
54	朗読会：島田ゆか「パムとケロと過ごす午後」	2018/11/17	絵本シリーズ『パムとケロ』で著名なオンタリオ州在住の島田ゆか氏（絵本作家）を迎えた、読み聞かせ&歌の会。島田氏が自著の大型絵本を日本語で朗読し、トロント国立図書館の司書がその英訳を朗読。その合間に「わらべうたの会」を主宰する三宅光代氏が、日本の歌や世界共通で歌われる曲にあわせて日英両言語でパフォーマンスを実施
55	図書館：七夕イベント	2018/07/07	トロント日本文化センター図書館において七夕イベントを開催し、日本語と英語での紙芝居、映画上映、浴衣の試着、魚釣りゲーム等を実施。7月中は祭りのアイテム（ちょうちん、笹の木、お面、フードサンプル）を展示し日本の夏祭りの雰囲気演出
56	図書館：年賀状ワークショップおよび紙芝居	2018/12/01	トロント日本文化センター図書館において年賀状作りのワークショップを3回に分けて行い、合間にストーリーテラーの森俊樹氏による日本語と英語の紙芝居を実施

<在外事業> トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
57	図書館：バレンタインカード作りワークショップ	2019/02/02 ～ 2019/02/14	トロント日本文化センター図書館において、和紙や日本のスタンプ等を使用したバレンタインカード作りのワークショップを4回実施
58	ワード・オン・ザ・ストリート（本と雑誌の祭典へのブース出展）	2018/09/23	ハーバーフロント・センターにて毎年催される野外ブックフェア「ワード・オン・ザ・ストリート」は、250以上の出版社、書店、図書館、文化機関がテントブースを出展するトロントの一大イベント。トロント日本文化センターのブースでは、図書館の蔵書サンプル、図書ガイド、日本語講座、日本語能力試験（JLPT）、映画上映会、展覧会、講演イベント等の広報資料を展示及び配布し、活動内容の紹介を実施
59	第26回語り ストーリーテリング「沖縄の南風」	2019/03/02	日本人とカナダ人からなる“語りジャパニーズストーリーテラーズ”による、日本の昔話、民話、創作物語等を英語で語り聞かせるイベント。Toronto Storytelling Festivalとの共催。今年のテーマは「沖縄の南風」。6名の演者による日本の昔話・民話等の語りや、ギター弾き語り、沖縄の踊りや子守歌の歌唱を含むパフォーマンスをそれぞれが披露
60	カナダ邦人医療支援ネットワーク会合への会場提供	2018/05/06	カナダ邦人医療支援ネットワーク「JAMSNET」が主催する会合及び講演会を、トロント日本文化センターにて実施。安福和弘氏（トロント総合病院准教授）、菅野武氏（東北大学助教）、吉田常考氏（在バプアニューギニア大使館参事官兼医務官）ほか、邦人への医療提供に関する情報や提案について講演
61	JETAA（JETプログラム同窓会）キャリア・ラウンドテーブル	2019/01/14	JETAA（JETプログラム同窓会）トロント支部が実施するキャリア・ラウンドテーブルをトロント日本文化センターにて実施。カナダに帰国してキャリアを得た先輩JET（語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme）同窓生による、帰国して間もないJETへの助言を交えた講演とディスカッション並びにネットワーク作りのための懇親会
62	モミジ・ヘルスケア・センター事業への会場提供（計6回）	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日系シニア・ホームの「モミジ・ヘルスケア・センター」のメンバーに対し、日本文化に触れるアクティビティを2か月に1回実施。会場のみならずコンテンツも毎回提供し、日系人のシニア層が自身のルーツを確認し現代の日本に対する理解を深める機会を創出
63	ドアーズ・オープン・トロントへの参加	2018/05/26 ～ 2018/05/27	トロント市主催の、普段一般公開されていない歴史的建造物や個人所有の家屋、最新の現代ビルディング等が一般公開される週末2日間のイベントに参加。トロント日本文化センターではギャラリーをオープンし、映画上映、図書館での紙芝居、折り紙ワークショップ等を実施
64	ミシサガ・コミック・エキスポへのブース出展	2018/10/19 ～ 2018/10/20	ミシサガ市立図書館が運営するコミック・エキスポにブース出展。毎年、マンガやグラフィック・ノベル、ゲームの展示やコスプレ等が行われ、ワークショップやパネル・ディスカッション、子ども向けイベント等も実施。トロント日本文化センターの図書やリソース等を広く紹介
65	トロント補習授業校でのブース出展	2018/10/20	トロント補習授業校が毎週土曜日に授業が行われる補習校の活動を紹介することを目的に地元の教師や住民等を対象に行ったオープン・デーにおいて、トロント日本文化センターが、折り紙やけん玉、だるま落とし等の昔ながらの遊びや介護ロボットパロのデモンストレーション等を通じて日本文化の紹介を実施
66	現地助成：会議「北海道150年：近現代日本と世界における植民・植民地主義と先住民性」	2019/03/14 ～ 2019/03/15	ブリティッシュ・コロンビア大学日本研究センターと同大学人類学博物館が共催する会議「北海道150年：近現代日本と世界における植民・植民地主義と先住民性」への助成。基調講演、アイヌのアイデンティティと植民地主義に関するパネルディスカッション、アイヌとハイダ族の音楽家による演奏等を実施
67	現地助成：会議「京都学派」の今日における重要性（ウェスタン大学西洋哲学研究所）	2019/03/21 ～ 2019/03/24	ウェスタン大学西洋哲学研究所が主催する会議への助成。20世紀初頭に西洋哲学や思想を学び取り入れた日本の「京都学派」が世界に与えた影響と今日の重要性を検証するという、日本の哲学をテーマとする北米最大規模の会議

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
68	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	イベントプログラムを年約40回作成、印刷し、館内のほか日本関係機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布
69	図書館運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語学習や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：23,321人 (2) レファレンス（年間）：1,747件 (3) 貸出点数（年間）：19,924点
70	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://www.jftor.org (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：105,656件 (3) メールマガジン配信数（年間）：208,706件

合計額 112,572,399 円
 うち共通経費 0 円

ニューヨーク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	巡回展「日本人形F」現地経費	2018/04/01 ～ 2018/06/30	フロリダ州にて「日本人形F」展の巡回展を開催し日本文化の紹介及び理解促進を強化。各大使館・総領事館等の在外公館との連携により米国内各地での展開を図る事業
2	南部大学巡回日本映画上映	2018/04/01 ～ 2019/03/31	南部大学巡回日本映画上映会は、コメディパッケージを中心に学生が楽しみながら日本の日常を学べる4作品『モヒカン故郷に帰る』『団地』『横道世之助』『電人ザボーガー』と、過疎化問題、ジェンダー等クラスでのディスカッションテーマになりそうな『彼らが本気で編むときは、』『牡蠣工場』『陽光桜』の3作品の計7作品を上映
3	日本映画上映（主催）	2018/04/01 ～ 2019/03/31	各大使館・総領事館等の在外公館が受け入れる日本映画上映会に協力することで在外公館との連携関係を強化。2018年度は在米大使館からの現地経費支援要請1件あり
4	在米日本文化専門家中南米派遣事業（邦楽）	2018/04/01 ～ 2019/03/31	ロサンゼルスを拠点に活動を続ける太鼓演奏家・影山伊作氏が、同じく太鼓演奏家であるデヴィッド・ウェルズ氏及びダグラス・サカモト氏と共に結成したロサンゼルス太鼓アンサンブルによる、パナマ、エクアドルでの公演、レクチャー・デモンストレーションを実施。エクアドルでは、日本・エクアドル外交関係樹立100周年を記念する事業として「ロハ国際文化祭」に日本を代表して参加
5	在米日本文化専門家中南米派遣事業（クラシック）	2018/04/01 ～ 2019/03/31	コロンビア、ボリビアに世界的に活躍するバイオリニスト五嶋龍氏を派遣。両国において現地の交響楽団や弦楽オーケストラと共に公演を開催。コロンビアでは、日本・コロンビア修好110周年記念事業及びロスアンデス大学日本センター開館を記念する事業の一環として実施
6	日本の舞台芸術公演（ブルーノート）	2018/04/08 ～ 2018/04/29	名門ジャズクラブ・ブルーノートとの共催で4組の日本人ジャズ・アーティストの公演を実施。出演者は、中村恭士氏（ベース）村上あい氏（ドラムス）大林武司氏（ピアノ）吉田ミカ氏（マリンバ）
7	アジアン・ポップアップ・シネマ	2018/04/11 ～ 2018/05/02	シカゴにて開催されたアジア映画祭における日本映画4作品の上映会に対し助成
8	ブルックリン植物園桜祭り	2018/04/28 ～ 2018/04/29	ニューヨーク、ブルックリン植物園での桜祭りにて実施された宗偏流によるお茶会に対し助成
9	草月流いけばな展	2018/05/01 ～ 2018/05/06	バージニア州のアートセンターにて開催された、いけばな草月流の展示会に対し助成
10	郡田政之 彫刻展	2018/05/06 ～ 2019/03/17	ニュージャージー州の彫刻公園にて開催された郡田政之氏（彫刻家）による米国初の大型展覧会に対し助成
11	『部屋に流れる時間の旅』公演	2018/05/10 ～ 2018/06/10	ニューヨークのプレイ・カンパニーにて上演された岡田利規氏（脚本家／演出家）作『部屋に流れる時間の旅』の英訳公演に関連したディスカッションやワークショップに対し助成
12	日本の舞台芸術公演（アジアソサエティ）	2018/05/31 ～ 2018/06/02	ニューヨークのアジアソサエティで上演し好評を博した熊谷和徳氏（タップダンス）と渡辺薫氏（邦楽）のコラボレーション公演を、アジアソサエティ・テキサスセンターで実施。地元ヒューストンの太鼓団体等へのワークショップも実施
13	ヒッチナー・知恵 日本のテキスタイル展	2018/06/01 ～ 2018/06/30	ネブラスカ州のLUX芸術センターにて開催された、ヒッチナー・知恵氏（テキスタイルアーティスト）の個展と関連イベントに対し助成

＜在外事業＞ ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	日本の調理器具展	2018/06/02 ～ 2018/10/28	ボストン近郊のフラワー工芸博物館にて開催された、日本の調理器具や食器のデザインと機能性の美しさを紹介する展覧会に対し助成
15	ニューヨーク州人形劇フェスティバル	2018/06/04 ～ 2018/06/24	ニューヨーク州バッファローにて開催された人形劇フェスティバルにて、八王子車人形を紹介するイベントに対し助成
16	月岡耕魚 能版画展	2018/06/16 ～ 2018/10/14	コネチカット州の美術館にて行われた月岡耕魚による能を題材にした浮世絵の展覧会に対し助成
17	吉田亜世美展	2018/06/28 ～ 2019/02/10	アジア・ソサエティ・テキサスセンターにて開催された、吉田亜世美氏による大型インスタレーションの展覧会と関連イベントに対し助成
18	ニューヨーク・アジア映画祭	2018/06/29 ～ 2018/07/15	ニューヨーク・アジア映画祭での日本映画13作品の上映会に対し助成
19	ジャパンカツ2018	2018/07/19 ～ 2018/07/29	ジャパン・ソサエティにて開催された最新日本映画紹介シリーズに対し助成
20	『NINAGAWA・マクベス』公演	2018/07/21 ～ 2018/07/25	リンカーンセンターにて上演された故・蜷川幸雄氏（演出家）の代表作『NINAGAWA・マクベス』に関するシンポジウムに対し助成
21	ハロー・フロム・ジャパン！	2018/09/22 ～ 2019/01/06	テネシー州のクリエイティブ・ディスカバリー博物館にて開催された、子ども向け日本文化巡回展に対し助成
22	ボルチモア日本アートフェスティバル	2018/09/28 ～ 2018/09/29	ボルチモア市内4か所にて開催されたジャパンアートのフェスティバルに対する助成
23	「美術にみる東西の出会い」展	2018/09/28 ～ 2018/12/09	ジョージア州のオグルソープ大学にて開催された、日本文化芸術が西洋へ与えた影響を探る展覧会に対し助成
24	イサム・ノグチ展	2018/10/05 ～ 2019/01/06	メイン州ポートランド美術館で初めて行われたイサム・ノグチの展覧会に対し助成
25	『寝ても覚めても』上映	2018/10/06 ～ 2018/10/11	ニューヨーク映画祭にて開催された濱口竜介監督『寝ても覚めても』の上映会に対し助成
26	穠吉敏子 BNYメロン・ジャズ功労賞受賞記念ビデオ	2018/10/19	穠吉敏子氏（ジャズミュージシャン）がBNY Mellon Jazz 2018 Living Legacy Awardを受賞したことをうけて制作された授賞式での功績を紹介する動画作成に対し助成
27	森上美術館日本映画祭	2018/10/25 ～ 2019/03/22	フロリダ州デルレイビーチに位置する森上美術館のシアターリニューアルを機に、日本映画の新旧名作を集め上映。米国南部の特に日本人が少ない地域において日本文化を発信し続けている同館と共催することにより、同館の庭園や美術品を通じて日本に興味を持っていた層に対し新たに映画という切り口でアプローチすることが可能になり、さらなる日本文化への興味喚起を期待
28	『クラブ ダイヤモンド』公演	2018/11/11 ～ 2018/11/16	塚田さおり氏（俳優）による演劇作品『クラブ ダイヤモンド』の上演に際し、言語の壁がコミュニケーションに与える影響について考えるレジデンシープログラムに対し助成
29	「そのことについてここから考えさせて」展	2018/11/17 ～ 2019/01/27	シカゴ大学にて開催された現実と幻想をテーマとしたグループ展のうち、工藤哲巳の作品展示に対し助成
30	文楽公演・ワークショップ	2018/11/29 ～ 2018/12/01	文楽人形遣いの3名を日本から招へいしてニューヨーク及びフィラデルフィアにて実施された公演とワークショップに対し助成
31	太鼓レガシー	2018/12/08 ～ 2018/12/10	シカゴ現代美術館にて日本から長唄三味線とチンドン屋を招へいして行われた和楽器と日本文化の魅力を多角的に紹介する公演に対し助成

＜在外事業＞ ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
32	陶芸家清水均・書家田中太山 二人展	2019/01/22 ～ 2019/06/27	フロリダ州のペンサコラ州立大学にて開催された陶芸と書道の展覧会に対し助成
33	『アメリカン・シアター・マガジン』 現代日本演劇特集	2019/02/08 ～ 2019/02/18	アメリカを代表する演劇専門雑誌『アメリカン・シアター・マガジン』が企画した現代日本演劇特集の取材に対し助成
34	東海岸和太鼓会議	2019/02/22 ～ 2019/02/24	日本及び北米の太鼓アーティスト15名を招へいしコーネル大学にて開催された会議、ワークショップに対し助成
35	ニューヨーク国際子ども映画祭	2019/02/22 ～ 2019/03/17	ニューヨーク国際子ども映画祭における日本アニメ映画3作品の上映に対し助成
36	ミュージック・フロム・ジャパン 2019年音楽祭	2019/03/02 ～ 2019/03/03	ニューヨークにて開催された日本の現代音楽を紹介する音楽祭に対し助成
37	映像ユニット・トーチカ ワークショップ	2019/03/06 ～ 2019/03/08	ワシントンDCインディペンデント映画祭にて開催された、映像ユニット「トーチカ」によるペンライトを使った映像アニメーションのワークショップに対し助成
38	エヴォリューション 太鼓公演	2019/03/08 ～ 2019/03/09	太鼓集団「鼓童」が北米ツアーの一環としてコネチカット州フェアフィールド大学にて開催した公演に対し助成
39	虚心庵アート十周年記念コンサートシリーズ	2019/03/10 ～ 2019/04/14	ニューヨークにて邦楽と西洋クラシック音楽を融合した現代音楽を演奏する「虚心庵アート」が設立十周年記念コンサートシリーズの一環として行ったコンサートに対し助成
40	庄司紗矢香 クリーブランド公演	2019/03/13 ～ 2019/03/17	庄司紗矢香氏（バイオリニスト）がクリーブランドにて行った公演に対し助成
41	鼓童	2019/03/16	ヴァージニア州ジョージ・メイソン大学にて開催された太鼓集団「鼓童」による音楽学部の学生向けのワークショップ、公演に対し助成
42	カズ・オオモリ 壁画制作ワークショップ	2019/03/27 ～ 2019/03/28	カズ・オオモリ氏（イラストレーター）を招へいしマサチューセッツ州レズリー大学にて開催された、学生及び現地の高校生と壁画を共同制作するワークショップに対し助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
43	日本研究プログラム企画開発調査及びネットワーク形成	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金日本研究プログラムの積極的な活用を促進するため、広報及び説明会を実施。また、全米各地で起きている日本研究予算削減の実態把握及びその解決事業企画立案のための調査を実施
44	学術会議「日本におけるロシア：東洋・西洋パラダイムへの挑戦」	2018/05/20 ～ 2018/09/30	シカゴ大学が主催する「近代日本のロシア文化の受容」をテーマとした学際的な2日間の国際学術会議に対し助成
45	学術会議「ジャンル・メディア・歴史的時代の違いを超えた領域横断的な和歌文化の研究」	2018/08/01 ～ 2018/10/31	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校が主催する、領域横断的な視点から和歌文化に焦点を当てた2日間の国際学術会議に対し助成。北米、欧州、日本から研究者が参加
46	書道家・院京雅香氏によるワークショップ	2019/01/01 ～ 2019/02/28	コネチカット大学がニューヨーク在住の院京雅香氏（書道家）を招へいして実施する1日間の書道実演及びワークショップに対し助成
47	全米アジア学会	2019/03/21 ～ 2019/03/24	全米アジア学会の年次大会において、日本研究者・日本語教育関係者の情報・意見交換とネットワーク構築を目的としたレセプションを開催。また、広報ブース出展、助成事業説明会等を通じ、国際交流基金事業を広く全米及び日本を含むアジアの研究者に広報

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
48	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
49	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jfny.org (2) ウェブサイトアクセス数(年間) : 52,424件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 104,098件

合計額 105,437,502 円
 うち共通経費 0 円

ロサンゼルス日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	ミニグラント：第11回ジャパニーズ・カレンツ	2018/04/06 ～ 2018/04/15	ポートランドで開催される映画祭。12月にはプレビューとして黒澤明の『生きる』も上映。例年どおり日本映画8本程度に加え、短編作品をおよそ12本上映
2	ミニグラント：第35回クパチーノ桜まつり	2018/04/28 ～ 2018/04/29	愛知県豊川市とクパチーノ市の友好のために毎年行われている桜まつり。屋外ステージでは和太鼓の演奏や演武等、屋内ステージでは文化プログラムの展示やワークショップ、日本芸術パビリオンでは芸術や工芸品の販売、フードコートでは食べ物屋台が出店、屋外緑地では家族向けプログラムや高校のゲームクラブのアクティビティーが行われた。参加無料
3	ミニグラント：シアトル国際映画祭	2018/05/17 ～ 2018/06/10	今回が44回目となる北米最大、最多観客動員数（14万人）を誇る映画祭。日本映画の上映、日本からのスタッフ・キャストの招へいを助成。今回からは日本映画専門のスポンサーグループを結成し、資金力と動員数の強化を図る事業
4	ミニグラント：アンディスリメンバランス・キュリオス	2018/05/19 ～ 2018/06/16	日本へのアメリカ文化のゲートの一つロサンゼルスにおいて、「日本文化の中にあるアメリカ文化」に自覚的な日本の現代アーティストと、ロサンゼルスという独特の国際性とローカルティーを持つ場所で活動する現地のアーティストの双方の作品を展示。日米文化混交の現在地を探る試みであると同時に、グローバル化する世界の中で国際交流をローカルな視点から再考する視点や日米の文化交流を深め再確認する契機となる。日本人作家は岡本光博氏、島本了多氏、相川勝氏の3名。6月1日にスクリーニング、6月2日にアーティストトークを実施
5	ミニグラント：フレームライン42 LGBTQ国際映画祭	2018/06/14 ～ 2018/06/24	LGBTQの映画祭としては最大級の規模で、最長の歴史を誇る。ゲイプライド・シーズンの先駆けとなる今回（42回）の映画祭では、ベイエリアの5つの映画館で約6万人を動員。日本映画は2作品を上映
6	ミニグラント：第5回和風フェスティバル	2018/09/11 ～ 2018/09/16	今年で5回目となるデンバー市との共催による和風作りのレクチャーとワークショップ。講師に土岐幹男氏（江戸和風職人）を迎え、デンバー市内の公立学校でワークショップを実施。デンバー市の公園にて風揚げを上演
7	ミニグラント：隠れた風景：大西康明	2018/09/15 ～ 2018/10/27	日常的な素材を用いて、目に見えない現象や気配をとらえて造形化させる作品を制作している大西康明氏の個展。フラッグスタッフのココノ・アートセンターに大西氏を招へいし、2週間かけてサイトスペシフィックな作品を4,000平方フィートの展示スペースを使用して制作
8	ミニグラント：タールフェスト2018	2018/09/22	本年で16回目を迎える公共イベント。ロサンゼルスを中心地にある公園を一般に無料で開放し、地元アーティストがロサンゼルスの住民たちに自分たちの芸術作品（パフォーミングアーツ含む）を披露する機会を提供する芸術と音楽の祭典。入場無料
9	ミニグラント：能楽ワークショップと『班女』公演	2018/09/28 ～ 2018/10/03	日本から能楽師の武田友志氏（観世流シテ方／重要無形文化財総合指定保持者）を招へいし、5回のワークショップと『班女』の上演を2回実施。ワークショップでは能の歴史、舞、歌・囃子、衣装、面等を解説しつつ参加者の体験を重視
10	ミニグラント：日本祭り2018	2018/09/29	ワイオミング州ララミーにおいて本年で11回目となる日本祭り。デンバー太鼓による和太鼓公演（50分）に続き、空手演武、琴と三味線を上演。日本食ブース出店、日本のアニメ上映等も実施

<在外事業> ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
11	ミニグラント：現代能楽レジデンシー、公演、シンポジウム@UCLA	2018/10/15 ～ 2018/10/17	3日間にわたりUCLAで、能楽のワークショップ、シンポジウム、公演を実施。シンポジウムの基調講演には竹本幹夫氏（能楽研究者）を招へい。能楽実践ワークショップでは、能面制作、着付け、歌、舞を松井彬氏（喜多流能楽師／重要無形文化財総合保持者）と大島衣恵氏（シテ方喜多流）が実演。大島・松井両氏による高砂の半能を上演。公演はシアター能楽メンバーによる英語版『Blue Moon Over Memphis』も上演。大島・松井両氏が仕舞を披露し、シアター能楽メンバーも日本語で参加
12	ミニグラント：第9回日本秋祭り	2018/10/20	ラスベガス郊外ヘンダーソン市のコンベンションセンター駐車場でいう屋外秋祭り。日本の伝統と大衆文化をお祭りを通して披露。音楽、ダンス、演武、生け花等、各種日本文化デモ。日本食や工芸品のブースも出展。カラオケ、コスプレ、俳句コンテスト、神輿、盆踊り、キッズコーナー等も出展
13	ミニグラント：大地からの造形：信楽焼の荒々しい美	2018/10/27 ～ 2019/01/13	バサデナ市のAXS Festival (Art & Science Festival) の時期にあわせ信楽焼の展示を実施。複数の作家による作品を出展し芸術と科学両面から信楽焼を紹介する。茶器や花器として果たしてきた美的な部分を掘り下げると同時に、土から釉薬、登り窯での火入れまで、素材と技術についても訪問者に解説
14	ミニグラント：スポットライト・オン・ジャパン	2018/11/08 ～ 2018/11/18	ホノルルで開催される映画祭の「Spotlight on Japan」枠で日本映画を約10作品（長編）上映。それ以外の「ファンタスティック・アジア」「ドキュメンタリー」「アニメ」枠等でも数作品上映
15	ミニグラント：タイコプロジェクト+金子純恵コンサート	2018/12/08	カリフォルニアの太鼓演奏グループである「タイコプロジェクト」と金子純恵氏（箏曲・三味線奏者）とのコラボコンサート
16	ミニグラント：第10回生け花展	2019/01/25 ～ 2019/01/27	本年で10回目を迎える生け花展。Sonoran Desert Sogetsu Study Groupの生徒と講師による伝統と現代生け花作品を、アリゾナ州フェニックス市の日本庭園全体を使って展示。アーティストによる展示ツアー、ライブ生け花&デモ、生け花体験、生け花用品販売、室内楽団による日本の伝統音楽の演奏等を実施
17	ミニグラント：弦屋光溪：現代歌舞伎版画面の再考と再訪	2019/02/01 ～ 2019/06/09	現代版画家の弦屋光溪氏の歌舞伎版画面作品77点とローカルアーティストのガジン・フジタ氏、アル・ハーシュフェルド氏の作品を展示。展示では1984～1993年に制作された弦屋氏の作品のうちパシフィック・アジア美術館の全所蔵作を公開。ケンドール・ブラウン氏（カリフォルニア州立大学ロングビーチ校教授）のキュレーション。弦屋氏とブラウン教授の対話イベント、フジタ氏の版画面とマンガの歴史レクチャー、南カリフォルニア大学の柴崎教授による歌舞伎とジェンダーに関するレクチャー等13の関連イベントを実施
18	ミニグラント：単調なモザイク：徳川幕府時代の地方と海運インフラ・ネットワークのケーススタディー	2019/03/04 ～ 2019/03/20	ワシントン州立大学とアイダホ大学との共催事業。徳川幕府時代に地方の発展の基礎となったインフラ網（運河、橋、灌漑設備、海運、農地開拓）についての展示。岡山県に注目し、通商のハブ（倉敷）と北前船の港（下津井）のネットワークと倉敷下津井の農地開拓について発表。木製モデルや倉敷の大判写真も展示
19	ミニグラント：GLASアニメーション・フェスティバル2019	2019/03/21 ～ 2019/03/24	インディーズのアニメーション作品をのべ70本以上上映&短編、回顧、特別上映会、ディスカッション等のイベントを盛り込んだ映画祭。4回目となる今回は、世界的に評価の高いアニメーション作家の山村浩二氏を招き作品を上映。上映後、土居伸彰氏（東京造形大学非常勤講師／日本アニメーション学会理事）の司会でQ&Aセッションを実施
20	ミニグラント：縄文の祭典	2019/03/22 ～ 2019/03/23	縄文芸術家（猪風来氏・村上原野氏・大藪龍二郎氏）3名を招き、2日間にわたり縄文造形を学び実際に作品制作するハンズオン・ワークショップ。縄文野焼きの実演、現代美術館での作品公開制作、大学やスクールでのレクチャー等を実施

＜在外事業＞ ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
21	日本映画上映：公館受入れ分	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本映画上映（国際交流基金本部主催）の実施
22	映画上映会「Japanema」	2018/04/11 ～ 2019/03/27	日本の映画（他国製作の日本に関わる映画を含む）の上映会を定期的実施。国際交流基金所有の映像作品のほか、当地で人気の高い名作から最近日本で劇場公開された新しいものまで、ドキュメンタリー作品も含めさまざまなジャンルを扱う。ロサンゼルス日本文化センター催しスペースを中心に外部会場も含めて33件実施
23	映画上映会「ジャパン・ハウス上映」：人生フルーツ	2018/09/29	ジャパン・ハウスのイベントスペースにて映画『人生フルーツ』を上映。当地サンキスト社の協賛を得て日本の土鍋で作ったフルーツジャムを提供し、食と映画を組み合わせたイベントとして実施
24	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」：竹の打楽器	2018/04/01 ～ 2019/03/31	別事業「竹展」の派遣アーティストである日詰明男氏を講師に、竹製打楽器を使ったワークショップを実施
25	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」：北斎版画	2018/05/01	エリス・ティニオス氏（英国リーズ大学名誉教授）を迎え、19世紀日本の出版界における葛飾北斎の活躍に関する講演会を実施
26	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」：イカ	2018/06/28	展示会「魚拓」展の開催にあわせて海洋に関連したレクチャーとして開催。日本の身近な食材であるイカの生態から食文化やイカ研究の最先端までをカリフォルニア大学ロサンゼルス校の専門家が解説。アメリカ人にはあまりなじみのないイカのスナックや珍味に挑戦してもらい、イカについてより深く知ってもらう機会を提供
27	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」：新版画とアメリカ	2018/10/09	吉田博の版画展にあわせて、同氏の活動と作品について専門家を招きレクチャーを実施
28	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」：能面	2018/10/16	カリフォルニア大学ロサンゼルス校で実施された能楽公演にあわせ渡米した北澤秀太氏（能面彫刻師）が、能面の歴史と特徴、同氏が制作するコンテンポラリー能面等についてレクチャー
29	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」：京都の庭園	2019/01/22	京都の造園会社に弟子入りして庭師の修業をしたレスリー・バック氏が、その体験を綴った著書『Cutting Back: My Apprenticeship in the Gardens of Kyoto』を出版。同書に基づいて自らの体験を講演
30	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」：写仏	2019/03/05	「上根拓馬」展のテーマである明王にあわせて企画したイベント。ロサンゼルスのリトルトーキョーにある禅宗寺の住職が講師。明王含め仏像の特徴や役割等に加え、写経や写仏の意義ややり方を解説。参加者全員で般若心経を唱えたあと実際の写仏を体験
31	展示：魚拓展	2018/06/01 ～ 2018/07/31	当地在住の魚拓アーティストによる魚拓作品の展示。ロサンゼルス日本文化センターの多目的ホールとラウンジを利用。展示期間中には魚拓デモンストレーションとLos Angeles County Museum of Artリサーチャーによるレクチャーを開催。また魚関連としてカリフォルニア大学ロサンゼルス校リサーチャーによるイカのレクチャーも開催
32	展示：吉田博版画展	2018/10/10 ～ 2018/10/31	明治～昭和期の画家・吉田博の版画を展示。欧米の風景を題材にした作品も多く当地でも評価が高い。米国とのつながりを感じさせる作品を中心に約20点を展示
33	展示：小原宏貴写真展	2019/01/10 ～ 2019/02/02	小原流五世家元作品の写真パネルを展示。小原流ロサンゼルス支部の協力を得て生け花もあわせて展示
34	展示：上根拓馬展	2019/02/07 ～ 2019/03/09	仏教の八大明王をオリジナリティーに富んだフィギュアで表現した造形作品11体と、各仏像の白描画8点とそれを基にしたフィギュアのデッサン8点をあわせて展示
35	巡回展「Tokyo Before/After」：LA受入れ分	2018/08/29 ～ 2018/09/29	国際交流基金巡回展「東京ビフォー／アフター」（写真展）の受入れ。ロサンゼルス日本文化センターの催し物施設を利用

＜在外事業＞ ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
36	巡回展：公館受入れ分	2018/04/01 ～ 2019/03/31	国際交流基金巡回展につき在米公館（デンバー総領事館及びポートランド領事事務所）の受入れ分の一部経費を負担
37	ジャパン・ハウスイベントシリーズ「ハローキティおにぎりワークショップ」	2018/10/27	国連の世界食糧キャンペーンを記念して毎年おにぎりアクションキャンペーンを世界規模で展開する「TABLE FOR TWO」との共催事業。おにぎりの写真がSNSに投稿されるごとに協賛企業がTABLE FOR TWOを通じて寄附をする仕組み。おにぎりの作り方を楽しく学ぶと同時に社会貢献の機会を提供
38	ジャパン・ハウスイベントシリーズ「黒澤映画」	2018/11/26	黒澤映画の専門家デビッド・デッサ教授を招き、欧米の映画監督に広く影響を及ぼした黒澤映画の独創性について『天国と地獄』（1963）を例に取って再考察。専門家を招きパネルディスカッション、質疑応答も実施
39	ジャパン・ハウスイベントシリーズ「酒レクチャー」	2018/12/03	佐渡島で酒蔵を営む尾畑留美子氏を迎え、ファミリービジネスのサステナビリティと人生の幸せの関係、伝統産業を現代にマッチさせていく中でのイノベティブな試みについて講演を実施
40	ジャパン・ハウスイベントシリーズ「江戸絵本」	2019/02/20	江戸時代の大衆に人気のあった北斎漫画や合巻の構成を読み解きながら、現代の漫画と比較しそのルーツを探る講演を実施
41	ジャパン・ハウスイベントシリーズ「寶船レクチャー」	2019/03/16	日本庭園活性化事業の一環で訪米したNEO阿波踊りグループ「寶船」のリーダー・米澤渉氏のレクチャー。阿波踊りの歴史と進化を寶船のNEO阿波踊りを軸に解説。寶船メンバーらによるデモンストレーションと観客参加の阿波踊りワークショップも実施
42	日本・メキシコウィーク：竹田鎮三郎ドキュメンタリー映画上映	2019/03/13	愛知県瀬戸市に生まれ、1963年にメキシコへ渡航して以来、現在も在住し創作活動を続ける竹田鎮三郎氏（画家）のドキュメンタリー映画の上映と作品の展示。同氏によるレクチャーと質疑応答も実施。メキシコ総領事館の共催
43	日本・メキシコウィーク：映画上映『チカーノになった日本人』	2019/03/14	日墨文化週間の一環として、米国で麻薬取引で逮捕され8年にわたり収監された日本人KEI氏の半生と刑務所で育んだチカーノギャングたちとの友情の物語を描いた映画『HOMIE KEI ～チカーノになった日本人～』を北米プレミア上映。メキシコ総領事館との共催
44	日本・メキシコウィーク：アーバンダンス・パフォーマンス・ショー	2019/03/15	日墨文化週間の一環として行った、メキシコ人DJと日本人ダンスデュオ「Hilty&Bosch」の音楽とダンスのコラボイベント。メキシコ総領事館にて開催
45	竹展	2018/05/01 ～ 2018/09/09	幾何学的な造形で知られ2017年4月にジャパン・ハウスサンパウロで好評を博した日詰明男氏（龍谷大学客員教授）の竹製作品を、ロサンゼルスクラフト&フォークアート美術館にて共催展示。同館の本年の目玉事業として他作家の作品とあわせた「竹展」を実施
46	和紙シンポジウム	2018/07/26	和紙の美術品修復素材としての特性と和紙を生み出す日本の風土に焦点をあわせ、当地に紹介するシンポジウムを開催。日本から手すき和紙の職人を招へいし、ロサンゼルス・カウンティ美術館の技術者を交えて議論とレクチャー・デモンストレーションを展開。同館及び当地で創業30周年を迎え全米の美術界に広く顧客を抱える和紙の販売業者であるHiromi Paper社と共催
47	土壁ワークショップ	2019/02/17	専門家派遣助成プログラムでシアトル、ポートランドにきた京町家再生研究会の土壁職人一行をロサンゼルスにも招へいし、グレンデールの日本庭園・松声庵にて土壁づくりのワークショップとデモ、ミニレクチャーを実施

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
48	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	SNS、特にFacebookでの情報発信に集中し、さらに、現地で広く普及しているイベント情報のポータルサイトを活用。ウェブ広報へのさらなる移行により低価格で広範囲に向けた情報発信を実施
49	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jflalc.org/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間Visit) : 95,978件 (3) メールマガジン配信数 : 19,042件

合計額 127,487,942 円
 うち共通経費 0 円

メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	助成事業 Queremos Paz	2018/04/01 ~ 2019/03/31	メキシコ在住の矢作隆一氏（芸術家）によるキューバ・ハバナでの折り鶴インスタレーション作品の展覧に伴う旅費の一部を助成
2	助成事業 SANAA en Mexico	2018/04/01 ~ 2019/03/31	メキシコシティで開催される建築関連行事「BIO. series 7」に、日本よりプリツカー賞受賞建築家ユニット「SANAA」の西沢立衛氏を招いて行う講演会に対し、旅費の一部を助成
3	助成事業 El Aleph, Festival de Arte y Ciencia	2018/04/01 ~ 2019/03/31	メキシコ国立自治大学主催芸術祭「El Aleph: Festival de Arte y Ciencia」に、日本より梅田宏明氏（振付師）を招へいする旅費の一部を助成
4	助成事業 Los Japoneses en Morelos:	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日墨外交関係樹立130周年を記念し、モレロス州における日本移民の歴史及び友好関係を描いた元在京メキシコ大使館員Alejo Ebergenyi氏の著書『Los Japoneses en Morelos』の出版費用の一部を助成
5	助成事業 国際デザイン大会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ベラクルス州ハラパにて行われる国際デザイン大会に、日本より大西麻貴氏（建築家）を招き講演会を実施するための旅費の一部を助成
6	日本建築に関する講演会	2018/05/18 ~ 2018/05/23	日本の建築に対して極めて高い関心を持つ当国において、これまで紹介されてきた安藤忠雄氏や伊東豊雄氏といった大物ではなく、今まさに国際的に活躍しつつある若手建築家（西田司氏）を招へいし講演会を実施
7	モンテレイにおける日本文化紹介イベント	2018/06/24	日墨外交関係樹立130周年及び東北部日墨協会設立10周年を記念して実施される七夕祭りに協力し、メキシコ在住のアーティストを派遣し日本文化紹介を実施。あわせてメキシコ日本文化センター所蔵文化備品の貸出し、DVD配布事業作品の上映を実施
8	日本関連コンテンツ感想文・イラストコンクール	2018/06/25 ~ 2018/08/01	近年国際交流基金事業を通して当国に数多く普及してきているテレビ番組コンテンツのより幅広い層への紹介・浸透とさらなる流通の後押しとして、放送コンテンツに登場するキャラクターを描いたマンガコンクールを実施
9	ソチミルコにおける日本文化紹介イベント	2018/07/28 ~ 2018/07/29	メキシコシティ南部ソチミルコで開催された日本とソチミルコの親善イベント「ソチマツリ」において、メキシコ日本文化センターブースを出展。日本語関連事業及びオンライン講座の紹介並びに浴衣の着付け体験等を実施
10	WASABI中南米巡回ツアーメキシコ公演	2018/08/15 ~ 2018/08/20	日墨外交関係樹立130周年の両国政府正式記念行事として、ベジャス・アルテス宮殿ほかにて「吉田兄弟」の兄・吉田良一郎氏を中心とした和楽器ユニット「WASABI」のコンサートを実施
11	ベリーズにおける日本文化紹介イベント	2018/10/13	ベリーズ日本人会による日本文化祭り開催10周年を記念して行われるイベントに協力し、コスプレコンテストへの賞品提供、ブース出展を行い、国際交流基金事業及び日本文化紹介を実施
12	バヒオ地区における日本文化紹介イベント	2018/10/14	レオンにて行われる文化イベントでの日本文化紹介の一環として、メキシコ在住の箏奏者グループを派遣し箏演奏を実施
13	ミクニヤナイハラプロジェクト『静かな1日』	2018/10/19 ~ 2018/10/21	国際的に活躍し非常に評価の高い振付家・演出家・劇作家である矢内原美邦氏のソロプロジェクト「ミクニヤナイハラプロジェクト」による『静かな1日』を、日墨外交関係樹立130周年を記念し、セルバンティーノ国際芸術祭の招待により同芸術祭にて3日間計3公演実施

＜在外事業＞ メキシコ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	(日本映画上映) 木下恵介監督特集	2018/10/23 ～ 2018/11/13	シネテカナシオナル(メキシコ市)とシネテカヌエボレオン(モンテレイ市)で木下恵介監督特集12作品を上映。関連事業として北浦寛之氏を招へいし、シネテカにて「木下恵介、表現者としての肖像」講演、映画養成センターにて「日本映画とは何か—映画産業と日本社会の相関から」講演を実施
15	在墨専門家中米カリブ巡回レクチャー・デモンストレーション	2018/10/31 ～ 2018/11/03	在メキシコシティ箏奏者で「蘇箏会(かそうかい)」代表の西村佳子氏をキューバ及びコスタリカに派遣。キューバで同時期に開催されている国際見本市会場及び大使公邸レセプションでの演奏、コスタリカではサンホセ日本人学校での演奏会及びワークショップ、コスタリカ大学オクシデンテ校でのコンサートを実施
16	(巡回展) 写真展「東京ビフォー／アフター」受入れ現地経費	2018/11/08 ～ 2019/03/10	国際交流基金本部主催巡回展「東京ビフォー／アフター」を、日墨外交関係樹立130周年記念事業の一環としてメキシコシティの国立多文化博物館及びベラクルス州ベラクルス市のフォトテカにて実施するに際し、各開会セレモニーへ職員を派遣。またメキシコシティではレセプションを実施
17	伊藤みろ氏「光と希望のみち」展	2018/11/08 ～ 2018/12/03	海外巡回展「東京ビフォー／アフター」にあわせて、伊藤みろ氏(写真家)による写真展を同時開催。奈良平城京を代表する世界遺産である東大寺や春日大社に安置される国宝・国重要文化財の仏像を捉えた写真46点や、盧舎那大仏や伎楽面、春日大社の舞楽を題材とした短編映像作品の上映によるインスタレーション。同氏による講演会も実施
18	バスコンセロス図書館における日本文化紹介イベント	2018/11/12 ～ 2018/12/16	年間20万人が利用するバスコンセロス図書館にて濱野龍峰氏(書道家)の書展を開催。開会及び閉会セレモニーでは、濱野氏本人がデモンストレーションを実施
19	チアパスにおける日本文化紹介イベント	2018/11/27 ～ 2018/11/28	日本人移民団「榎本植民団」が入植した地であるチアパス州アコカヤグアにおいて、榎本植民団記念公園開園50周年を記念するイベントで日本映画を上映
20	キューバ・コスメル巡回和太鼓公演	2019/02/08 ～ 2019/02/11	メキシコ在住の和太鼓グループ「OME TAIKO」を広域担当国であるキューバに派遣し日本人キューバ移住120周年記念事業公演を実施するほか、先だって中継地であるキンタナ・ロー州コスメルにおいても巡回公演を実施
21	ハバナ・ビエンナーレへのアーティスト派遣	2019/03/01 ～ 2019/03/31	“The Construction of the Possible”をテーマとして開催される第13回ハバナ・ビエンナーレに、現代美術作家・高嶺格氏を派遣し作品の作成・出展を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
22	キューバ国際関係高等研究所における国際関係シンポジウム	2018/04/25 ～ 2018/04/28	外交官を多数輩出しているキューバにおける有力な研究・高等教育機関であるキューバ国際関係高等研究所(ISRI)が実施する国際関係シンポジウムに、ウリセス・グラナードス氏(メキシコ自治技術大学(ITAM)教授)を派遣し日本を含むアジア情勢に関する発表を実施
23	第4回日墨次世代リーダーズセミナー	2018/06/22 ～ 2018/06/24	主に日系企業に所属する将来を嘱望される若手メキシコ人、日本人、日系人を集め、現在各界で活躍するリーダーの講義を聞き企業内の文化摩擦に関して解決方法を議論し異文化理解の手法を模索するといった内容を通して、次世代のリーダーを育成する2泊3日のセミナー
24	キューバ国際政治研究所における知的交流国際会議	2018/10/23 ～ 2018/10/27	日米間の知的交流事業の経験の中米に波及させることを目的にキューバ国際政治研究所が実施する第4回戦略研究国際会議に、神戸大学大学院より若手の研究者である萩藤大明氏を派遣し、研究発表のほか現地の研究者との意見交換を実施

＜在外事業＞ メキシコ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
25	日本研究フェローシップフォローアップ事業	2019/03/20 ～ 2019/03/24	若手元フェローによる将来の国際学会での発表を視野にスペイン語圏以外の学会視察を援助。2018年度はカルチュラル・スタディーズを専攻するメキシコ人元フェローを北米アジア学会（AAS）年次大会に派遣

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
26	広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	メキシコ日本文化センター紹介パンフレットを作成し、日本祭り等文化イベントでの配布のほか、館内図書館にて配布、日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布し、知名度強化を企図
27	図書館運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実地 (1) のべ来館者数（年間）：3,740人 (2) レファレンス（年間）：567件 (3) 貸出点数（年間）：7,523点
28	ウェブサイト運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業内容、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL: https://www.fjmex.org (2) ウェブサイト訪問数（年間）：50,067件

合計額 34,043,178 円
うち共通経費 0 円

サンパウロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業 (BUNKYO CINEMA 映画祭)	2018/04/04 ~ 2019/03/13	ブラジル日本文化福祉協会との共催により、月に一度、サンパウロ日本文化センターのフィルムライブラリーの1作品を活用した日本映画上映会を実施
2	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業 (FUMBEL 映画祭)	2018/06/03 ~ 2018/08/19	FUMBELとの共催により、サンパウロ日本文化センターのフィルムライブラリーの4作品を活用した日本映画上映会を実施
3	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業 (小津安二郎特集上映会)	2018/07/05 ~ 2018/07/13	サンパウロの市立文化センターとの共催により、サンパウロ日本文化センターのフィルムライブラリーの3作品を活用した日本映画上映会を実施
4	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業 (リオデジャネイロ日本月間映画上映会)	2018/07/05 ~ 2018/07/19	在リオデジャネイロ総領事館との共催により、サンパウロ日本文化センターのフィルムライブラリーの13作品を活用した日本映画上映会を実施
5	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業 (日本人移民110周年ポルトアレグレ日本映画上映会)	2018/08/15 ~ 2018/08/16	ポルトアレグレ市役所との共催により、サンパウロ日本文化センターのフィルムライブラリーの4作品を活用した日本映画上映会を実施
6	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業 (ブラジル日本映画上映会)	2018/10/17 ~ 2018/10/22	在ブラジル大使館との共催により、サンパウロ日本文化センターのフィルムライブラリーの6作品を活用した日本映画上映会を実施
7	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業 (日本移民110周年ホライマ日本映画上映会)	2018/11/22 ~ 2018/11/25	ホライマ日伯協会との共催により、サンパウロ日本文化センターのフィルムライブラリーの4作品を活用した日本映画上映会を実施
8	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業 (オタクの夏)	2019/01/24 ~ 2019/01/31	サンパウロの市立文化センターとの共催により、サンパウロ日本文化センターのフィルムライブラリーの2作品を活用した日本映画上映会を実施
9	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業 (ピアウイ日本週間映画上映会)	2019/03/22 ~ 2019/03/23	在ベレン領事事務所との共催により、サンパウロ日本文化センターのフィルムライブラリーの3作品を活用した日本映画上映会を実施
10	センター所蔵の文化備品等を活用した展示事業 (ブラジル日本祭り)	2018/05/04 ~ 2018/05/06	ブラジル日本祭りにおいて、サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品 (漫画マニアパネル) を活用した展示会を実施
11	センター所蔵の文化備品等を活用した展示事業 (日本移民110周年美術週間)	2018/05/14 ~ 2018/05/20	日本移民110周年美術週間において、サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品 (漫画マニアパネル) を活用した展示会を実施
12	センター所蔵の文化備品等を活用した展示事業 (サンパウロ日本祭り)	2018/07/20 ~ 2018/07/22	サンパウロ日本祭りにおいて、サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品 (紙芝居) を活用した公演を実施
13	センター所蔵の文化備品等を活用した展示事業 (桜祭り)	2018/08/03 ~ 2018/08/05	桜祭りにおいて、サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品 (和食パネル、漫画マニアパネル) を活用した展示会を実施
14	センター所蔵の文化備品等を活用した展示事業 (お茶セレモニー)	2018/08/09	お茶セレモニーにおいて、サンパウロ日本文化センター所蔵の文化備品 (野点傘) を活用した茶会を実施
15	小規模助成事業 (箏公演)	2018/05/01 ~ 2018/06/25	国際ハーブフェスティバルに対して邦楽グループに係る出演経費の一部を助成

＜在外事業＞ サンパウロ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
16	小規模助成事業（演劇公演）	2018/06/09 ～ 2018/08/31	演劇グループの公演に対して会場経費の一部を助成
17	小規模助成事業（ピアノ公演）	2018/08/04 ～ 2018/08/08	ピアノコンサートに対して邦楽グループに係る出演経費の一部を助成
18	小規模助成事業（和太鼓公演）	2018/08/05 ～ 2018/08/20	和太鼓グループに対して公演に係る国内移動費の一部を助成
19	小規模助成事業（紙芝居フェスティバル）	2018/08/17 ～ 2018/08/26	ペルーの紙芝居フェスティバルに対して日本人出演者に係る国際移動費の一部を助成
20	小規模助成事業（カワイイ文化フェスティバル）	2018/09/08 ～ 2018/09/09	カワイイ文化フェスティバルに対して会場経費の一部を助成
21	小規模助成事業（演劇公演）	2018/10/01 ～ 2018/11/09	演劇の公演会に対して日本監督の演劇作品に係る広報印刷経費の一部を助成
22	小規模助成事業（和紙絵展）	2018/10/20 ～ 2018/10/21	和紙絵展に対して展示に係る会場経費の一部を助成
23	小規模助成事業（尺八公演）	2018/11/17	ブラジル邦楽協会に対して尺八公演の出演者に係る出演経費の一部を助成
24	小規模助成事業（音楽公演）	2018/11/18	日伯日本語センターに対して録音した日本の鳥の鳴き声による公演会に係る記録経費の一部を助成
25	小規模助成事業（和太鼓公演）	2018/12/01 ～ 2018/12/02	ブラジル北・東北伯太鼓フェスティバルに対して出演和太鼓グループに係る国内移動費の一部を助成
26	小規模助成事業（邦楽公演）	2018/12/01 ～ 2019/02/28	ヴィクトール金城氏に対して邦楽に係る翻訳編曲経費の一部を助成
27	小規模助成事業（邦楽公演）	2018/12/08	邦楽の公演会に対して日本人出演者に係る国内交通費の一部を助成
28	在外公館連携事業（貝殻の舟）	2018/05/21 ～ 2018/05/30	日本から原始感覚美術の専門家である杉原信幸氏を招へいし、レシフェのマウマウギャラリーにおいて貝殻の舟のレジデンスアート及びワークショップを実施
29	在外公館連携事業（移民110周年日本月間）	2018/07/04 ～ 2018/07/29	リオデジャネイロの郵便局文化センターにおいて、太鼓のデモンストレーション、仏像写真、折り紙、生け花に関する紹介を実施
30	在外公館連携事業（15周年記念2018アマゾンタイカイ）	2018/07/07 ～ 2018/07/08	ベレンの私立イデアル小中高等学校において、ミスかわいいパラコンテスト、日本のアニメ・漫画のワークショップを実施
31	在外公館連携事業（鬼太鼓座クリチバ公演）	2018/07/23	クリチバのCanal da Musicaにおいて「鬼太鼓座」による和太鼓公演を実施
32	在外公館連携事業（日本食普及の小池信也親善大使による和食レクチャー）	2018/09/01	ブラジリアの日本語モデル校において、日本食普及の親善大使である小池信也氏による和食レクチャーを実施
33	在外公館連携事業（和太鼓公演・ワークショップ）	2018/12/01 ～ 2018/12/02	サルバドールのシスト・スペース及びバイア州立大学劇場において、和太鼓のワークショップ、演奏会を実施
34	在外公館連携事業（日本食紹介）	2018/12/15	マナウスのチアゴジメロ文化センターにおいて、貧困地域における日本語教育計画の一環として、日本食の専門家であるウーゴ・カワチ氏による日本食紹介を実施
35	在外公館連携事業（日本人移民に関するドキュメント映像上映会）	2019/01/22 ～ 2019/01/23	リオデジャネイロの日伯文化協会において、記録映像作家である岡村淳監督による日本人移民に関するドキュメント映像上映会、講演会を実施

<在外事業> サンパウロ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
36	在外公館連携事業（ピアウイ日本週間）	2019/03/21 ～ 2019/03/23	テレジーナの市立オジロン・ヌネス職業訓練学校、ピアウイ連邦大学等の講堂において、折り紙、浴衣、漫画、算盤、民謡舞踊、和太鼓、日本料理に関する紹介を実施
37	在外公館連携事業（生け花展）	2019/03/21 ～ 2019/03/31	リオデジャネイロのコパカバーナ要塞伯軍歴史博物館において、生け花の展示会、ワークショップを実施
38	在外公館連携事業（日本酒紹介「Saqueとの出会い」）	2019/03/22	ブラジリアの在ブラジル大使館公邸において、ジャパン・サケ・アソシエーション参事である飯田龍也アレシャンドレ氏による日本酒PRイベントを実施
39	ジャパンフェスティバル（サンパウロ日本祭り）	2018/07/17 ～ 2018/07/25	サンパウロ日本祭り会場にブースを出展し国際交流基金事業や日本文化の紹介を実施するとともに、日本から手妻の専門家である藤山大樹氏を招へいし、サンパウロ日本祭り会場及びポルトアレグレ会場において公演、ワークショップを実施
40	ジャパンフェスティバル（サルバドール日本祭り）	2018/08/21 ～ 2018/08/29	日本からヒューマン・ビートボックスの専門家であるREATMO氏を招へいし、サルバドール日本祭り会場において公演、ワークショップを実施しサルバドールの現地音楽団体との交流を実施
41	日本文化紹介ワークショップ事業（図書館）	2018/04/01 ～ 2019/03/31	サンパウロ日本文化センター図書館において、日本文化に関する展示、ワークショップ、講演を実施
42	日本文化紹介ワークショップ事業（TPAM2019）	2019/02/08 ～ 2019/02/23	2019年度以降の事業実施の企画立案のためTPAM2019に参加し情報収集を実施
43	日本文学紹介事業（三島由紀夫）	2018/08/11	ブラジルシネマテークの会場において、ブラジル現地の舞踏家であるEmilie Sugai氏による舞踏公演を実施
44	日本文学紹介事業（Ponto de Encontro）	2019/03/28	サンパウロ文化センターの会場において、文学キュレーターであるデイゼジェツリア氏がメディエーターを務め、日本文学の専門家であるハシモトリカ氏（サンパウロ大学教授）、翻訳家であるコールヒッタ氏、エスタソンリベルダーデ出版社のボジャディセンアンジェル氏によるラウンドテーブルによる講演会を実施
45	（日本映画上映）映画特集パッケージ	2018/08/09 ～ 2018/11/03	三島由紀夫文学に関する作品を特集した上映会をサンパウロにおいて実施し、ドラマチックジャパンパッケージの上映会をクリチバとレシフェにおいて実施
46	日本映画上映小規模助成事業（自主制作映画フェスティバル）	2018/09/12 ～ 2018/09/19	自主制作映画フェスティバルに対して日本映画上映経費の一部を助成
47	造形美術事業（ポスター展）	2018/04/01 ～ 2019/03/31	文化備品として保有するポスターを活用した展示の準備を実施
48	造形美術事業（少女漫画展）	2019/01/25 ～ 2019/03/31	米国チョコ大学の徳雅美教授が監修した少女漫画展をリオデジャネイロとベロオリゾンテにおいて展示
49	舞台芸術事業（バケツドラマー）	2019/01/18 ～ 2019/01/30	日本からバケツドラムの専門家であるMASA氏を招へいし、ジャパン・ハウスサンパウロの外土間及びリオデジャネイロのコルコバードの丘、空港、日本祭りの舞台にて公演を行い、リオデジャネイロのリサイクル団体との交流を実施
50	（巡回展）版画展「変奏と自立」	2018/05/24 ～ 2018/11/25	国際交流基金が所蔵している展示セット“版画展「変奏と自立」”をブラジル国内で巡回し、展示会を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
51	日本研究者ネットワーク形成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	南米で唯一日本研究の大学院を持つサンパウロを基点に、ブラジル国内外の日本研究機関に出向き積極的にネットワーキングを図ることで日本研究の底上げを図るべく助言や支援を実施
52	日本研究情報発信（日本における漢方の歴史と文化）	2018/07/03	渡辺賢治教授（慶應義塾大学医学部漢方医学センター副センター長）の漢方についての著書のポルトガル語版発表に伴い、ブラジルの日本東洋医学会海外会員の秋山一誠氏（医師）を招き日本における漢方の歴史と文化を紹介
53	日本研究情報発信（三島由紀夫再発見）	2018/08/10 ~ 2018/08/23	サンパウロ日本文化センターの日本研究情報発信事業として、三島由紀夫について講演及び読書会を実施。講演は全3回、読書会は全2回で、サンパウロ日本文化センターの文化芸術事業と連携しながら「三島由紀夫再発見」複合事業の一環としてサンパウロ市で実施
54	日本研究情報発信（ブラジル行き、三等クラス：移民船における日本人移民の体験）	2018/09/01	国際日本文化研究センターに所属する根川幸男研究員を招きサンパウロ州立移民博物館で講演会を行い、日系人の歴史を移民船内での生活という観点で紹介
55	日本研究発信事業（ブラジル音楽にみる日本とブラジル）	2018/09/25	ブラジル音楽研究者であるWillie Whopper氏を招き、日本滞在や日本のイメージに影響を受けたブラジル人音楽家の作品を紹介し音楽を通じたブラジルと日本の交流史を紹介
56	日本研究情報発信（現代の日本：国際的移動、民族の多様性、文化）	2018/10/19	Lili Kawamura氏（カンピーナス大学教授）、インディアナ大学の博士課程に在籍する世良アナ氏、神戸大学の博士課程に在籍する小谷真千代氏を招き、日本における日系ブラジルについて多角的に紹介
57	日本研究情報発信（現代の日本社会と多文化共生—日本のブラジル人コミュニティにおける実践—）	2019/02/20	池上重弘氏（静岡文化芸術大学副学長）とブラジルのボリビア移民支援団体である「Si Yo Puedo」の代表者を招き、日伯における移民支援の現状について紹介
58	日本研究情報発信（日系ブラジル人の音楽：20世紀における文化とアイデンティティ）	2019/03/20	社会学の博士号を持ちミュージシャンとしても活動するヴィクトール金城氏を招き、ブラジルにおける日系人の歩みを音楽や日本との関係というキーワードから学術的にレクチャーし自身が考える世界観を音楽公演の形でも表現
59	Neo-Grenadian Eyes. Vision and perception of the Asian world in the XIX century (助成)	2018/08/01 ~ 2018/12/14	コロンビア人の歴史研究者であるHernando Cepeda Sánchez氏（コロンビア国立大学教授）のメキシコでの研究活動に助成することで、同氏の研究支援及び中南米間でのネットワーク強化を図る事業
60	Sobreviventes pela paz (助成)	2018/09/14 ~ 2018/09/15	広島原爆の生存者に自身の経験を語ってもらうことで、平和についてや悲劇に直面した人間はどのように自身の体験と向き合っているか等について観衆と共にディスカッションを実施
61	講座 日本のフェミニズム 国際シンポジウム：日本とメキシコ：女性と平等・リブ・エンパワーメント（助成）	2018/10/10 ~ 2018/11/23	メキシコで開催される日本の女性学についての公開講座に、講師としてアルゼンチンラプラタ大学所属のCecilia Onaha氏を派遣。同教授の派遣を通し中南米間のネットワークが強化されることが目的

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
62	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラム公募、催しの告知、各種事業の発信・広報、メーリングリストの送信 メーリングリストの配信件数（年）：333,847件

<在外事業> サンパウロ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
63	図書館運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 23,661人 (2) レファレンス(年間) : 196件 (3) 貸出点数(年間) : 18,592点
64	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラム公募、催しの告知、各種事業の発信・広報のためのウェブサイト運営 (1) URL : https://fjssp.org.br/ (2) ウェブサイトアクセス回数 : 150,680回

合計額 108,397,306 円
 うち共通経費 0 円

ロンドン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本文化促進活動に関する情報収集ならびに情報提供活動	2018/04/01 ~ 2019/03/31	英国における日本文化促進活動に資する情報収集ならびに日本文化についての情報提供活動
2	(映画) 主催現地経費：パッケージ上映会 Summer Explorers!	2018/08/12 ~ 2018/08/18	国際交流基金本部提供のパッケージ作品に現地調達作品を加え、ロンドンにて無料上映会を実施
3	(日本映画上映) 主催現地経費 英国巡回上映会2019	2019/02/02 ~ 2019/03/28	さまざまな愛の形をテーマに、現代日本映画からクラシック、アニメ、ドキュメンタリーまで18本を英国19都市で上映
4	シネマクラブ：Spring Explorers! 春の無料上映会	2018/04/20 ~ 2018/04/22	国際交流基金本部提供の映像素材に加え、現地配給会社から借用する素材を使って家族向けの無料映画上映会を実施
5	シネマクラブ：本部提供素材を使用したの単発上映会『誰も守ってくれない』上映	2018/05/17	在英大使館の文化行事の一環として『誰も守ってくれない』の上映会を開催
6	シネマクラブ：Pre-Summer Explorers! (夏の無料映画上映会)	2018/08/04 ~ 2018/08/11	アニメからドキュメンタリー、現代映画まで、幅広い層にアピールする映画作品選び無料上映会を実施
7	シネマクラブ：日本のアバンギャルド&実験映画祭	2018/09/21 ~ 2018/09/23	若者をテーマに、60年代から70年代に製作された実験映画6作品を、ロンドン3会場で分散上映。英国の映画専門家によるラウンドディスカッションのセッションも開催
8	シネマクラブ：『君の名は。』特別上映会	2018/10/03 ~ 2018/10/05	『君の名は。』の企画を務めた川村元気氏の来英にあわせ、ロンドンとチェルトナムで川村氏との質疑応答付きの同作品の上映会を実施
9	シネマクラブ：エディンバラでのJF素材を使った上映会	2019/02/01 ~ 2019/03/08	エディンバラ大学にて無料の日本映画上映会を実施。国際交流基金上映素材『ポップンQ』と外部配給会社から調達した『武士の献立』を上映
10	シネマクラブ：コタツアニメーション映画祭	2018/09/28 ~ 2018/10/21	ウェールズで毎年開催されている日本のアニメーション上映に特化した「こたつ日本アニメーション映画祭」を共催実施
11	クリエイティブマインド：鷹野隆大トーク	2018/05/18	ジェンダーや男性ヌードを主題に優れた写真作品を制作・発表する鷹野隆大氏のトークを実施。作品のプレゼンテーションに続き、アッシュモリアン美術博物館のキュレーターと写真専門家レーナ・フリッチュ氏との対談あり
12	クリエイティブマインド：木梨憲武トーク	2018/06/19	俳優でありながら美術作家としても活躍する木梨憲武氏の活動と作品を紹介するトークを実施
13	クリエイティブマインド：隈研吾トーク	2018/06/23	ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館の分館（2018年9月開館）の設計を担当した世界的に著名な建築家・隈研吾氏の活動を紹介する講演会を実施
14	クリエイティブマインド：泉太郎トーク	2018/09/18	さまざまなメディアを使って大型インスタレーションを制作する泉太郎氏のアーティストトークを、ロンドンでの初個展の関連事業として実施
15	クリエイティブマインド：槇文彦トーク	2018/09/24	ロンドンのイスラム文化センターの設計で評判の高い、日本を代表する建築家・槇文彦氏のトークを実施

<在外事業> ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
16	クリエイティブマインド：合田経郎、峰岸裕和トーク	2018/09/25	『こまねこ』やどーもくんキャラクターを手掛けたアニメーション作家・合田経郎氏と峰岸裕和氏の活動を紹介するアーティストトーク
17	クリエイティブマインド：会田誠トーク	2018/10/19	現代美術作家・会田誠氏の作風や活動を紹介するトークを実施。プレゼンテーション後、アッシュモリアン美術館のキュレーターと写真専門家レーナ・フリッチュ氏と対談
18	クリエイティブマインド：小泉明朗トーク	2018/11/21 ～ 2018/11/22	社会問題を作品にする現代美術作家・小泉明朗氏のトークを実施。作品解説のプレゼンテーションに続き、Charlotte Knaup氏と対談
19	クリエイティブマインド：片山真理トーク	2019/01/24	障がいのある若手写真家・片山真理氏のアーティストトークをロンドンでの初個展にあわせて実施
20	クリエイティブマインド：Dance Beyond Movements 勅使川原三郎+佐東利穂子トーク	2019/03/29	勅使川原三郎氏と「KARAS」のロンドン公演にあわせ、振付家の勅使川原氏並びにメインダンサーの佐東利穂子氏のダンススタイルやこれまでの活動等を紹介するトークを実施
21	Meet the Authors: チェルトナム文学祭+川村元気、村田沙耶香トーク	2018/10/04 ～ 2018/10/08	英国で最も権威のある文学祭のひとつ、チェルトナム文学祭で日本特集を実施するにあたり、作家の川村元気氏と村田沙耶香氏を招へい。トークやセミナーを実施。また川村氏と村田氏の単独トークをロンドンで開催。チェルトナムでは、日本プログラムの一環として現地専門家による日本の歴史についてのセミナーも共催実施
22	Meet the Author: キタムラサトシ講演会	2018/10/08 ～ 2018/10/11	日英で活躍するキタムラサトシ氏（児童書作家）のトーク事業を地方都市ウォーリックで実施
23	Meet the Authors: 中島京子トーク	2019/02/22	1月末に出版された『小さいうち』の初の英訳本出版を記念して、中島京子氏の作風やキャリアを検証するトークを実施。登壇者は中島氏のほか『小さいうち』の翻訳者・竹森ジニー氏
24	Noh Reimagined 2018	2018/06/29 ～ 2018/06/30	ロンドンのキングスプレイスで行われる日本の能を検証する事業に共催関与。キングスプレイスが行った2016年度の「能と音楽」をテーマとした事業に続き、2018年度は「能と科学」をテーマに能が身体や頭脳の動きに与える影響等を実際の実演やセミナー、研究者によるトーク並びにワークショップを通して紹介
25	ウェールズ国立博物館における教育事業：前田鎌利カリグラフィパフォーマンスならびにワークショップ	2018/08/04	ウェールズ国立博物館で開催される大型日本美術展の関連事業として、前田鎌利氏（書道家）のパフォーマンスとワークショップを実施
26	プレイリーディング：明日の風 (Winds of Change)	2018/09/06 ～ 2018/09/15	英国の劇団、劇場との共催で、中津留章人氏の『背水の孤島』並びに神里雄大氏の『+51 アビアシオン、サンボルハ』の英語リーディングを実施。また両劇作家によるトークも開催
27	在欧日本文化専門家中東派遣事業（レバノン）	2018/10/29 ～ 2018/11/03	英国在住の太鼓演奏者3名をレバノンのベイルート並びに近隣地区に派遣し、現地でコンサートやワークショップを実施
28	ジャパンナウ	2019/02/19 ～ 2019/02/23	日本の現代文化と社会を、文芸作家やクリエイターのトークを通して紹介。ロンドンのみならず地方都市でもトーク事業を実施。また、文芸翻訳者を集め日本文学翻訳の問題点や方法論を討議する1日セミナーを開催
29	現地舞台公演事業：One Green Bottle（邦題『表に出ろいっ！』）	2018/04/27 ～ 2018/05/19	野田秀樹氏作・演出の『One Green Bottle』公演に対し広報協力をもって共催関与
30	現地主催型舞台芸術事業 坂本龍一MODE	2018/06/19 ～ 2018/07/08	坂本龍一氏がキュレーションを行ったMODEプロジェクトを英国で開催。坂本氏のパフォーマンスやドキュメンタリー映画『CODA』の上映+トークのほか、坂本氏が選んだバンド「GOAT」、鈴木昭男氏のパフォーマンスを実施

＜在外事業＞ ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
31	現地主催型舞台芸術事業 Hand in Hand	2019/03/17 ～ 2019/03/23	ロンドン在住の聾啞のダンス振付家・南村千里氏をニューカッスルに招へい。地元の障害（聾啞）並びに健常者と協働し、ニューカッスルと日本との関係を表現したダンス作品を創作、発表
32	日本文化講座：Inclusive Bodies: Creation in dance with different physicality	2018/06/11	ダンサー・振付師の鈴木ユキオ氏、障がいのあるダンサー神原健太氏をゲストに、異なる身体性を持つ人々を活用してのダンスの創作活動をテーマに対話の会を設定
33	日本文化講座：日本建築の影響力を検証するセミナー	2018/07/06	英国ロイヤルアカデミーが主催する2018年度の建築賞に選ばれた長谷川逸子氏（建築家）を迎え、日本建築の影響力をさまざまな角度から検証するセミナーを実施
34	日本文化講座：戦後日本のストリートファッション	2018/11/08	日本のファッション形態の中で最も世界の注目を集めるストリートファッションに焦点を当てた講演会を実施。戦後、若者の欲求や社会の変化によってファッションがどう変化してきたかについて成実弘至氏（京都女子大学教授）が講演。対談相手はアグネス・ロコモラ氏
35	日本文化講座：田中絹代	2018/11/29 ～ 2018/12/01	田中絹代に関する学術書の出版にあわせ、俳優また監督としての田中絹代の業績を紹介するトーク並びに上映会を実施
36	日本文化講座：蜷川と音楽	2019/01/21	蜷川幸雄氏の数々の舞台に曲を提供した笠松泰洋氏（作曲家）による、蜷川舞台での曲作りと効果についての講演
37	日本文化講座：Van Gogh & Japan: The Provence Years	2019/01/30	テート美術館で開催されるゴッホ展を前に、ゴッホの専門家Martin Bailey氏がプロバンス時代のゴッホと日本の浮世絵との出会いについて講義
38	文化事業協力助成（文化一般）宮島達男展	2018/06/16 ～ 2018/09/23	ロンドンのウィリアムモリスギャラリーにて、宮島達男氏によるウィリアム・モリスに啓発された新作、その他を展示
39	文化事業協力助成（文化一般）Yoshimi0 & Group A - Supersonic and Ourlands Tour	2018/06/20 ～ 2018/07/04	バーミンガムで実施される音楽フェスティバルにてYoshimi0氏と「Group A」が演奏。少額助成
40	文化事業協力助成（文化一般）Sound Art from Japan-Asuna and Tomoko Sauvage UK tour 2018	2018/08/14 ～ 2018/08/23	サウンドアーティストのAsuna Arashi氏並びにトモコ・ソバージュ氏の巡回パフォーマンスに少額助成
41	（在外映画）文化事業協力助成（日本映画）Open City Documentary Festival	2018/09/05 ～ 2018/09/09	ロンドンで開催されるドキュメンタリー映画祭の原一男特集に少額助成

（2）日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
42	日本研究・知的交流 在外小規模助成（University of Bristol）	2018/06/21 ～ 2018/06/22	ブリストル大学で開催された英国仏教学会2018年年次大会への助成
43	日本研究・知的交流 在外小規模助成（UCL-Japan Youth Challenge 2018）	2018/07/28 ～ 2018/08/04	University College London（UCL）で開催される日英高校生の交流事業「Japan Youth Challenge」への助成
44	日本研究・知的交流 在外小規模助成（University of Cambridge）	2018/08/09 ～ 2018/08/12	ケンブリッジ大学で開催の『吾妻鏡』に関するワークショップへの助成

＜在外事業＞ ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
45	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (Sainsbury Institute for the Study of Japanese Arts and Cultures)	2018/10/05 ～ 2018/10/07	セイNZベリー日本藝術研究所で実施の「Groups, Clubs, and Sakuru: Amateur Arts Practice in Japan」ワークショップへの助成
46	シンポジウム「Countdown to kickoff: Japan's rugby history one year from the 2019 Rugby World Cup」	2018/09/20	ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS) と共催で、2019年ラグビーワールドカップ開幕まで1年前となる機会をとらえ日本とラグビーに関するシンポジウムを開催。日本ラグビーの歴史をたどりつつ、日本の社会及び文化においてラグビーがどのような存在だったのか、ワールドカップという世界的な主要スポーツイベントの招致が日本にどのような影響をもたらすのかについて議論の場を設定
47	シンポジウム「Sake Symposium: Understanding the Unique Aspect of Sake」	2019/02/20	ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS) と共催で日本酒に関するシンポジウムを開催
48	日本研究支援 (Ph. D. ワークショップ)	2019/03/08	博士課程在籍者の研究支援を目的に、約40名の大学院生を対象にしたワークショップ。英国日本研究学会 (BAJS) との共催。若手研究者の将来のキャリア形成を目的に、研究発表機会の提供、研究方法や研究資金・機会の獲得のためのアドバイス、各種研究支援プログラム (JFプログラム含む) の紹介等実施
49	情報交流	2018/04/01 ～ 2019/03/31	課題発掘やヒアリング、研究者・機関育成のための出張及び学会参加

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
50	広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	電子版ニューズレターを毎月発行し、ロンドン日本文化センターの取組を紹介。雑誌 (年10回発行) に日本文化・日本語記事及び国際交流基金オンライン教材情報を掲載し、イベントで配布
51	ウェブサイト運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	(1) URL : https://www.jpfc.org.uk/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 105,754件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 281,159件

合計額 142,708,104 円
うち共通経費 0 円

マドリード日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	文化芸術小規模助成	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し小規模助成を提供
2	現代音楽公演	2018/05/04 ~ 2019/02/15	スペインの現代音楽祭等と共催し、日本の音楽文化を紹介する事業を実施
3	映画祭への参加	2018/05/16 ~ 2018/11/25	Spain Moving Image、Rizoma 2018、アジア映画祭、ビック東洋映画祭、サンセバスティアン国際映画祭、シッチェス・カタロニア国際映画祭、ソリア短編映画祭等各地の映画祭に参加し日本映画を上映
4	日本祭りへの参加	2018/05/26 ~ 2018/06/16	バルセロナ、バレンシア、リスボンで開催される日本祭りに日本人芸能集団を招へい、公演・ワークショップ等を実施
5	日本週間への参加	2018/06/25 ~ 2018/11/07	各地で開催される日本週間において日本文化の専門家派遣による事業を実施
6	アートネットワーク形成	2018/06/26 ~ 2019/01/31	日本における先駆的もしくは伝統的な文化紹介を通じ、日西並びに日欧の専門家ネットワークを強化
7	能公演（伝統音楽・芸能公演）	2018/07/04	ロンドンでの能フェスティバルに続きマドリード近郊の世界遺産都市アルカラ・デ・エナーレス市にて能公演を開催。観世流シテ方の能楽師2名、笛方1名、小鼓方1名、太鼓方2名の計6名が当地を訪れ能の舞台を披露。また公演に先立ち能に関する解説やデモンストレーションを実施
8	（巡回展）巡回展現地経費	2018/09/20 ~ 2018/11/12	サラマンカ及びソリアの2都市において「超絶技巧の日本」展を実施
9	増村保造監督シリーズ（日本映画巡回上映）	2018/10/02 ~ 2019/03/01	スペインではあまり知悉されていない増村保造監督の映画シリーズ（昭和30年～40年代の作品を中心にした6作品：『赤い天使』『暖流』『清作の妻』『刺青』『兵隊やくざ』『「女の小箱」より夫が見た』）をスペインの5都市で巡回上映し、新たなジャンルの日本映画鑑賞の機会を提供
10	ポップカルチャーイベントにおける日本文化の紹介	2018/10/16 ~ 2018/11/04	スペイン最大級のマンガ・アニメの祭典であるバルセロナ・マンガサロンをはじめ、ポップカルチャー系のイベントにおいて各種日本文化紹介を実施
11	AccionMAD（現代舞台芸術公演）	2018/10/27 ~ 2018/11/03	マドリード市のイニシアチブにより日本が招待国と定められた舞台芸術事業AccionMADにおいて、霜田誠二氏を中心とする8名のアーティストによるステージを披露

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
12	中南米日本研究巡回講演	2018/08/25 ~ 2019/03/18	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上をはかるため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施
13	若手研究者支援	2018/11/14 ~ 2019/03/22	国際交流基金や文科省のフェローを受けた若手研究者等に対し、研究成果の社会還元、次世代研究者の育成、日本研究の一般への認知度向上を目的とした発表・学会参加等の機会を提供
14	日本研究叢書シリーズ	2019/03/29	バルセロナ自治大学日本研究叢書の出版に関し2018年度より在外事業として支援を提供

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
15	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラム公募、日本文化・日本語・日本研究に関する情報等をニューズレター・SNSにて発信
16	図書館運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対し、日本文化・日本語・日本研究に関する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを提供
17	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	事業案内、各種プログラム公募、日本文化・日本語・日本研究に関する情報等をウェブサイトにて発信 URL : https://www.fundacionjapon.es/es/

合計額 51,588,187 円
うち共通経費 0 円

ブダペスト日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(在外映画) 日本映画上映会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	DVD配布事業作品、欧州フィルムライブラリー所蔵作品等を利用して、市民向けの定例映画上映会をブダペスト市内の映画上映施設で年間7回実施 上映作品：『AMA-SAN』(Claudia Varejão監督、2016年) 『テルマエ・ロマエ』(武内英樹監督、2012年) 『誰も守ってくれない』(君塚良一監督、2008年) 『武士の献立』(朝原雄三監督、2013年) 『言の葉の庭』(新海誠監督、2013年) 『秒速5センチメートル』(新海誠監督、2007年) 『ポッピンQ』(宮原直樹監督、2016年) 『書道ガールズ!! わたしたちの甲子園』(猪股隆一監督、2010年)
2	ブダペスト日本文化センター センター所蔵巡回展示セット貸出	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する展示セット(写真パネル3セット:「日本現代建築展」「日本人の日常生活展」「日本の世界遺産展」、凧・独楽展、日本人形展)や文化備品(日本のおもちゃ)を、ハンガリー及び広域担当国の希望する外部団体に貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施
3	文化イベントでの日本文化紹介ブース出展	2018/04/01 ~ 2019/03/31	ブダペスト市内で実施される文化イベントにブダペスト日本文化センターとしてブース等を出展し、各種事業の紹介や日本文化体験イベント、日本語eラーニング教材を中心とした独習者をターゲットにした日本語教育に関する情報発信を実施 参加イベント:日本を中心としたPOPカルチャー総合イベント「MONDOCON」、ブダペストの青少年向け文化機関「Deak 17」の実施する子ども向け外国文化紹介イベント、ブダペストにオフィスを構える外国文化機関(トルコ文化院)とのイベント、エトヴェシュ・ロラード大学の実施する言語紹介イベント)
4	地域の魅力発信・巡回写真展「静岡の陶芸と茶道」制作	2018/04/01 ~ 2019/03/31	2017年度に実施した「陶芸と茶道」紹介企画で、静岡県藤枝市陶芸センター館長にして国際的に評価の高い若手陶芸作家の作品と、静岡県在住の茶道家のデモンストレーションの風景や茶所静岡の自然風景を撮影。陶芸と茶道が日本の地方においてどのように発展しているかを紹介することを目的とした写真展巡回キットを制作、ハンガリー国内や中東欧巡回に利用
5	フィギュア・アート レクチャーデモンストレーション	2018/04/06 ~ 2018/04/11	フランスで活躍する日本人フィギュア・アーティスト夏坂眞一郎氏を招へいし、POPカルチャー紹介イベント「MONDOCON」及びハンガリー日本友好協会の実施する日本文化紹介イベント「俳句の日」にてフィギュア制作の実演を交えたレクチャーを実施。2018年に外交関係樹立25周年を迎えるスロバキアへ巡回
6	文化講演会「陶芸」	2018/05/10	2013年度日本研究 学者・研究者(短期)フェローでもあるNéma Júlia氏(陶芸家)による日本の陶芸に関する講演会を実施
7	EUNIC-Hungaryによる多言語・文化・文学紹介イベント	2018/05/13 ~ 2019/03/28	EUNIC-Hungaryによる多文化紹介イベント「Europe Day」及び文学紹介イベント「Literature Night」に参加。「Literature Night」ではブダペスト市の協力により、市内複数個所でハンガリー語に翻訳された各国文学(短編)のリーディングイベントを実施。日本は伊藤計劃著の『ハーモニー』を朗読 ※EUNIC-Hungary:EU National Institutes of Culture (EU各国文化団体連合、ブダペスト日本文化センターは準メンバーとして加入)

＜在外事業＞ ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
8	(日本映画上映) 日本映画祭 (ハンガリー)	2018/06/04 ~ 2018/06/08	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵作品「名作デジタル化」DCPパッケージを利用し、5作品の上映を実施 上映作品：『東京物語』小津安二郎監督、『山椒大夫』溝口健二監督、『浮草』小津安二郎監督、『近松物語』溝口健二監督、『お茶漬の味』小津安二郎監督
9	文化交流使玉川奈々福による浪曲公演	2018/06/16 ~ 2018/06/23	2018年度文化交流使の玉川奈々福氏による浪曲公演をブダペストで実施
10	俳句ワークショップ	2018/09/30 ~ 2018/10/06	ノンフィクション作家・堀武昭氏(国際ペンクラブ副会長/日本ペンクラブ常務理事)と池澤夏樹氏(作家/詩人)を招へいし、ハンガリーではカーロリ・ガーシュパール大学日本学科で学生向けの講演及び一般市民向け講演会を実施。在クロアチア大使館の協力を得てクロアチアへ巡回
11	尺八公演・ワークショップ	2018/10/15 ~ 2018/10/17	日本を代表する尺八奏者・田嶋直士氏による、尺八演奏会の実施。演奏曲目は尺八の伝統的な邦楽に加え、尺八のために作曲された現代の曲も演奏。また当地において人気が高い尺八のワークショップもあわせて実施
12	津軽三味線・ピアノDUO 公演	2018/11/12 ~ 2018/11/14	大野敬正氏(津軽三味線奏者)及び元岡衛氏(ピアニスト)を招へいし、津軽三味線とピアノのデュオによる伝統とジャズ等のモダン音楽のコンサートを実施
13	文化講演会「日本2019年」	2019/01/28	当国を代表する日本研究者であるヒダシ・ユディット氏(ブダペスト商科大学名誉教授)による一般市民向け講演会を実施。日本ハンガリー外交関係開設150周年である2019年に日本は重要な節目・行事を控えていることから、日本において2019年がどのように位置づけられ得るかを講演
14	日本の新世代アニメーション	2019/03/06 ~ 2019/03/14	東京藝術大学大学院映像研究科と協力し、東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻修士作品や日本動画協会の若手アニメーター人材育成事業「あにめたまご」の作品(『カラフル忍者いろまき』小林賢太郎監督・2016年、『げんばのじょう〜玄蕃之丞〜』堂山卓見監督・2017年)等、日本の若いクリエイターによるアニメーション作品特集を上映。伊藤有壱氏(東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授)による日本のアニメーションに関する講演会もあわせて実施。ポーランド及びチェコへも巡回
15	ローカルプロジェクトサポートプログラム(現地小額助成:映画事業) Transilvania International Film Festival2018 (TIFF)	2018/05/25 ~ 2018/06/02	Asociatia Festivalul de Film Transilvaniaが主催する映画祭Transilvania International Film Festival2018 (TIFF) に対し、日本映画上映権料と字幕経費の一部を助成
16	ローカルプロジェクトサポートプログラム(現地小額助成:映画事業) 8th Fantastic Zagreb Film Festival - Orient Express Section	2018/06/28 ~ 2018/07/08	Fantastic Zagreb Film Festivalが主催する映画祭8th Fantastic Zagreb Film Festival - Orient Express Sectionに対し、日本映画上映権料及び字幕経費の一部を助成
17	ローカルプロジェクトサポートプログラム(現地小額助成:映画事業) Koji Yamamura at the 11th International Animation Festival Fest Anča 2018	2018/06/28 ~ 2018/07/01	ANCA、NGOが主催する映画祭11th International Animation Festival Fest Anča 2018に対し、映画人の渡航費の一部を助成
18	ローカルプロジェクトサポートプログラム(現地小額助成:映画事業) Film Geography - Japan 80's	2018/08/16 ~ 2018/08/19	Filmový klub Bytča (Film Club of Bytca) が主催する映画祭Film Geography - Japan 80'sに対し、日本映画上映権料及び字幕経費の一部を助成
19	ローカルプロジェクトサポートプログラム(現地小額助成:映画事業) Japanese architecture films at the 11th Budapest Architecture Film Days	2019/03/07 ~ 2019/03/10	KÉK - Hungarian Contemporary Architecture Centre が主催する映画祭the 11th Budapest Architecture Film Daysに対し、日本映画上映権料及び会場借料、字幕経費の一部を助成

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
20	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）European premiere of the film Hot Ashes by Junji Kojima and Polish premiere of the film VISION by Naomi Kawase at the 34th Warsaw International Film Festival	2018/10/18 ～ 2018/10/21	Warsaw International Film Festivalが主催する映画祭the 34th Warsaw International Film Festivalに対し、日本映画上映権料及び映画人の渡航費の一部を助成
21	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）12TH FIVE FLAVOURS FILM FESTIVAL: JAPANESE FILMS	2018/11/14 ～ 2018/11/21	ARTERIA ART FOUNDATIONが主催する映画祭12TH FIVE FLAVOURS FILM FESTIVALに対し、日本映画上映権料の一部を助成
22	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Japanese Day at Kerámiapark	2018/06/16	Artchaika Ősművészeti Agyagműves Egyesület が主催するJapanese Day at Kerámiaparkに対し、会場借料及び技術スタッフ謝金の一部を助成
23	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Zasavje Noisefest International	2018/06/06 ～ 2018/06/09	Infundibulum - Association for Theory and Practice of Sound Artが主催するZasavje Noisefest Internationalに対し、アーティスト謝金及び国際航空賃の一部を助成
24	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Japan Napok Jaszberenyben	2018/04/16 ～ 2018/04/30	Jászkerület Kulturális és Művészeti Közhasznú Nonprofit Kft が主催するJapan Napok Jaszberenybenに対し、講演謝金の一部を助成
25	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Yoko Seyama at Lighting Guerrilla (Svetlobna gverila) festival in Ljubljana	2018/05/11 ～ 2018/06/16	Forum Ljubljanaが主催するYoko Seyama at Lighting Guerrilla (Svetlobna gverila) festival in Ljubljanaに対し、アーティスト謝金及び国際航空賃、国際輸送費の一部を助成
26	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）AKIHITO OBAMA: SPECIAL GUEST OF NEIRO UNLIMITED CONCERT SERIES	2018/06/17 ～ 2018/06/19	NEIRO Association for Expanding Artsが主催するAKIHITO OBAMA: SPECIAL GUEST OF NEIRO UNLIMITED CONCERT SERIESに対し、アーティスト謝金及び国際航空賃、会場借料の一部を助成
27	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）International festival of new media culture Speculum Artium 2018 - Decades (10th Anniversary of the festival)	2018/09/13 ～ 2018/09/15	Public Cultural Institution Delavski dom Trbovljeが主催するInternational festival of new media culture Speculum Artium 2018 - Decades (10th Anniversary of the festival) に対し、アーティスト国際航空賃及び宿泊費の一部を助成
28	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）An afternoon of the Japanese culture in Logatec	2018/09/30	Kulturno Društvo "Novi Oder" が主催するAn afternoon of the Japanese culture in Logatecに対し、技術スタッフ謝金及び広報費の一部を助成
29	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Okinawa Mi Amor - photo exhibiton	2018/08/24 ～ 2018/11/04	Hungarian Natural History Museumが主催するOkinawa Mi Amor - photo exhibitonに対し、広報費の一部を助成
30	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）PUNTO Y RAYA FESTIVAL 2018	2018/10/27	CeTA (Audiovisual Technology Center) が主催するPUNTO Y RAYA FESTIVAL 2018に対し、アーティスト謝金の一部を助成
31	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Jesienny Festiwal Sztuk Japonskich Bunkasai 2018	2018/10/06 ～ 2018/10/12	Fundacja Chibiwaruが主催するJesienny Festiwal Sztuk Japonskich Bunkasai 2018に対し、技術スタッフ謝金及び会場借料の一部を助成

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
32	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Japanese Day - 10th Anniversary Event	2018/09/29	Hungary-Japan Friendship Society - Szombathelyが主催するJapanese Day - 10th Anniversary Eventに対し、会場借料及び広報費の一部を助成
33	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Lecture of ASAKO YAMAMOTO on the 16th International Convention of Architecture	2019/03/08	Association of Hungarian Architects (AHA - MÉSZ) が主催するLecture of ASAKO YAMAMOTO on the 16th International Convention of Architectureに対し、講演謝金及び国際航空賃、宿泊費の一部を助成
34	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Global Vibes and Jew's Harp Conference (Leo Tadagawa performance)	2018/12/29 ～ 2018/12/30	Kecskemét Leskowsky Musical Instrument Collection Foundation が主催するGlobal Vibes and Jew's Harp Conference (Leo Tadagawa performance) に対し、国際航空賃の一部を助成
35	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）‘Spring in Autumn’ - Japanese-Hungarian Cultural Exchange in Bercel	2018/10/29 ～ 2018/11/30	‘Bercelért’ Közalapítványが主催する‘Spring in Autumn’ - Japanese-Hungarian Cultural Exchange in Bercelに対し、国際航空賃の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
36	中東欧域内大学間短期出張講義	2018/04/01 ～ 2019/03/31	中東欧域内における短期出張講義を各地日本研究機関と2件共催実施 (1) カーロリ・ガシュパール・カルヴィン派大学（ハンガリー）と共催し、Dr. Olga Barbasiewicz氏（ポーランド／ヤギェロン大学）を招へい (2) ザグレブ大学（クロアチア）と共催し、守時なぎさ氏（スロベニア／リュブリャナ大学助教授）を招へい
37	日本研究セミナー「日本の変遷：法的視点からの社会と文化」	2018/11/28	神戸大学との共催事業として井上典之氏（神戸大学国際担当理事／副学長）による「日本文学にみられる国家像」と、春名麻季氏（四天王寺大学経営学部准教授）による「日本の家族制度の変容」に関する講演会を、ハンガリー（ブダペスト市）で実施。日本社会の根幹を成してきた家族制度である「家」について春名氏がその法的な制度の歴史と近年の最高裁判所の判例に見る家族制度の変化また欧州との比較について解説し、また、井上氏が文学に見られる国家像の変遷を考察
38	中東欧日本研究ネットワーク会議	2019/02/02 ～ 2019/02/03	過去2年にわたって実施してきた中東欧諸国向けのブダペスト日本文化センター日本研究事業について、当該地域の日本研究者（教授クラス）と振り返り、今後の中東欧地域での日本研究の発展のため以下のトピックから議論を実施 (1) 「中東欧日本研究Ph. D. ワークショップ」及び「中東欧域内大学間短期出張講義」 (2) 「アジア地域研究としての日本研究」 (3) 日本学を専攻する学生の傾向とニーズ
39	日本研究セミナー「歴史資料の公的活用」	2019/02/04	神戸大学との共催事業として、市沢哲氏（神戸大学大学院人文学研究科教授）による「歴史資料の公的活用」に関する講演会をハンガリー（ブダペスト市）で実施。講演では日本における近年の歴史資料の保存と活用をめぐる新しい取組を紹介するとともに、歴史資料の取扱いが歴史研究だけでなくどのような市民社会をつくるのかという問いにつながる重要な問題であることを紹介

＜在外事業＞ ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
40	国際会議「日本とヨーロッパの宮殿都市」	2019/03/03 ～ 2019/03/08	パーズマーニ・ペーテル大学（ハンガリー）セイNZベリー日本藝術研究所（英国）ノース・カロライナ大学（米国）と共催で、「日本とヨーロッパの宮殿都市」をテーマとする国際会議を実施。王権者の居城や高位聖職者の座所等がある都市を宮殿都市と位置付け、中世期の日本と欧州、とりわけハンガリーとの比較研究をする国際学術会議に、日本、米国そして英国やハンガリーの日本研究者を含む考古学・歴史・美術史分野の研究者が参集し、日本と欧州の事例をもとに宮殿と都市の建築及び空間論の関係性、権威・権力を示す儀式への都市文化の影響、宮殿都市における物質文化の役割について考察。ブダペスト、エステルゴム、ヴィシエグラードを巡回。国際学術会議実施期間中に一般公開のセッションを3月4日、ブダペストのエトヴェシュ・ローランド大学（人文学部ホール）で実施

（3）広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
41	広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	イベントプログラムを四半期ごとに作成、印刷し、ブダペスト日本文化センター内のほか日本関連機関（教育機関の日本学部等）に配布
42	図書館運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともにレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：4,907人 (2) レファレンス（年間）：305件 (3) 貸出点数（年間）：3,045点
43	ウェブサイト運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://japanalapitvany.hu/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：33,736件 (3) メールマガジン配信数（年間）：151,650件
44	後援事業	2018/04/01 ～ 2019/03/31	「兵庫県稲美青少年少女合唱団交流会・国際交流コンサート」や「モホリ・ナジ芸術大学における釋永岳による陶芸に関するレクチャーアンドワークショップ」ほか計5件に対し、ブダペスト日本文化センターの後援名義を付与するとともに広報協力を実施

合計額 40,728,412 円
うち共通経費 0 円

モスクワ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	共催小規模文化事業1：ロシア工科大学日本デー	2018/04/10	ロシア工科大学にて、囲碁、書道、折り紙、生け花、けん玉、浴衣ワークショップを実施
2	共催小規模文化事業2：(在外映画)『サティの「パレード」』	2018/05/18	バレエ『パレード』初上演100周年の記念展示会の文化プログラムとして、山村浩二監督の『サティの「パレード」』を上映
3	共催小規模文化事業3：HIDE×HIDEミニコンサート	2018/10/02	国際交流基金本部事業「小津安二郎監督特集」のオープニングとして、和楽器ユニット「HIDE×HIDE」のミニコンサートを実施
4	共催小規模文化事業4：第2回国際「サハリナー北海道ジャズ」フェスティバル	2018/10/30 ～ 2018/10/31	第2回国際「サハリナー北海道ジャズ」フェスティバルに、日本より「石川周之介クインテット」及びクリヤ・マコト氏を招へいし、コンサート及びワークショップを実施
5	共催小規模文化事業5：日本舞踊と文学「日本昔話」	2019/01/31	第208番児童図書館にて、「日本昔話」をテーマにソコロヴァ＝デリュージナ・タチアナ氏(日本文学研究者/翻訳家)の講義及び折田智水氏(俳優/日本舞踊家)による日本舞踊『つる』『浦島太郎』を実施
6	共催小規模文化事業6：(在外映画)ウィークエンド with 前田司郎	2019/03/14 ～ 2019/03/17	シガール姉妹『おやすみなさい』公演に同行する前田司郎氏(映画監督)の映画上映会を実施。『ふきげんな過去』(監督)『ジ、エクストリーム、スキヤキ』(監督)『横道世之介』(脚本)を上映
7	共催小規模文化事業7：近藤等則ソロライブ・コンサート	2019/03/27 ～ 2019/03/31	近藤等則氏(トランペット奏者/音楽プロデューサー)によるコンサートをモスクワ及びサンクトペテルブルクで実施
8	共催小規模文化事業8：(在外映画)中央建築家会館上映会	2018/10/09	中央建築家会館にて、ニーナ・コノヴァロヴァ著『日本の現代建築：空間受容の伝統文化』のプレゼンテーションにあわせ、ロシア語フィルムライブラリー(DVD)より『真夏の夜の夢』を上映
9	共催小規模文化事業9：日本写真協会賞新人賞受賞作家作品展「Looking at Borders」	2018/08/07 ～ 2018/09/22	2013年から2015年に日本写真協会賞新人賞を受賞した作家の作品50作からなる写真展「Looking at Borders」をチェリャビンスクで実施
10	共催小規模文化事業10：第4回JLPP翻訳コンクール記念講演「現代日本文学のロシア語翻訳の現在と未来」	2019/02/19	「現代日本文学のロシア語翻訳の現在と未来」をテーマに、柴崎友香氏(作家)講演会、アレクサンドル・メシエリャコフ氏(高等経済学院教授/日本文学研究者)及び沼野充義氏(東京大学教授/現代文芸論・スラブ文学研究者)による対談、ロシアの出版社による講演
11	共催小規模文化事業11：折形・水引・熨斗ワークショップ	2018/08/08 ～ 2018/08/09	小笠原純子氏(小笠原流三十一世宗家小笠原清忠夫人)による折形・水引・熨斗のワークショップを実施
12	文化デモンストレーション1：禅文化ワークショップ(座禅会)	2018/04/09 ～ 2019/04/11	座禅とは何かを説明し体験するワークショップと、禅を背景とした水墨画や茶道等日本文化に関する講演を合わせた事業
13	文化デモンストレーション2：漫画講座(夏休み企画)	2018/07/17 ～ 2018/07/21	夏休み企画として5日間連続で漫画講座を実施
14	文化デモンストレーション3：けん玉講座(夏休み企画)	2018/08/15 ～ 2018/08/16	夏休み企画の一環として2日間連続でけん玉講座を実施
15	文化デモンストレーション4：ちぎり絵講座(夏休み企画)	2018/08/17	夏休み企画としてちぎり絵講座を1回実施

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
16	文化デモンストレーション5：柏木白光書道ワークショップ	2018/11/20	柏木白光氏（書道家）による書道ワークショップを実施
17	地方日本文化紹介1：コロムナ「日本舞踊と文学」	2018/05/23	コロムナ市の国立社会人文大学で実施された日本文化デーにて、折田智水氏（俳優／日本舞踊家）による日本舞踊と、ソコロヴァ＝デリュージナ・タチアナ氏（日本文学研究者／翻訳家）による日本文学に関する講義を実施
18	地方日本文化紹介2：プーシキノ「日本舞踊と文学」	2018/05/11	プーシキノの児童図書館にて、世界遺産展のオープニングにあわせ折田智水氏（俳優／日本舞踊家）による日本舞踊と、ソコロヴァ＝デリュージナ・タチアナ氏（日本文学研究者／翻訳家）による日本文学に関する講義を実施
19	地方日本文化紹介3：チェリャビンスク日本デー	2018/10/14 ～ 2018/10/15	チェリャビンスク日本デーの一環として、矢野裕美氏（ピアノ）とドミトリー・ナウモフ氏（バラライカ）のコンサート、川口悠子氏（フィギュアスケート選手）のスケートワークショップ、鬼島一彦氏（MTC Japan取締役）のラーメンレクチャー・ワークショップ、中川亜紀氏（料理研究者）の和食ワークショップを実施
20	地方日本文化紹介4：サマーラ日本文化クリエイティブミーティング及びワークショップ	2018/03/26 ～ 2018/03/28	サマーラ日本文化フェスティバルの一環として、折り紙及び生け花のワークショップと日本文学の夕べ「日本昔話」を実施
21	地方日本文化紹介5：（在外映画）サマーラ日本映画上映会	2019/02/14 ～ 2019/03/28	サマーラにて、ロシア語フィルムライブラリー（DVD）より6作品『真夏の夜の夢』『ハッピーフライト』『ゲゲゲの女房』『ヴィヨンの妻』『武士道シックスティーン』『ウォーターボーイズ』を上映
22	伝統文化・美術・工芸講座1：刺し子講座	2018/08/04 ～ 2018/08/18	夏休み企画の一環として刺し子講座を実施。こぎん刺し、アイヌ刺繍のコースを2グループで実施
23	伝統文化・美術・工芸講座2：小物講座	2018/08/21 ～ 2018/08/25	夏休み企画として5回の小物講座を実施
24	文化備品巡回展1：こけしの世界展	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本のこけし人形や木工玩具を紹介する展示をモスクワ、クングール、ペルミ、サマーラで実施
25	文化備品巡回展2：「日本の世界遺産」展	2018/04/01 ～ 2019/03/13	「日本の世界遺産」写真展をモスクワ、モスクワ州、サマーラで実施
26	書道・墨絵講座1：墨絵講座	2018/04/26 ～ 2018/12/11	セリヴァノヴァ・オリガ氏（墨絵講師）による墨絵講座を実施
27	書道・墨絵講座2：書道講座	2018/04/04	モスクワ在住の石嶋かおり氏（書道師範）による書道講座を実施
28	日本の歌講座1：日本の歌講座	2018/04/07 ～ 2018/12/15	モスクワ在住の曾又ひとみ氏（オペラ歌手）に講師を依頼し、一般を対象に日本の歌講座を実施。登録制とし、定員20名、月に3回土曜日に実施。9月から6月の10か月コースとし、6月には発表会を実施
29	日本の歌講座2：日本の歌コンサート	2018/07/07	日本の歌講座参加者による日本の歌コンサートを「日本の夏休み」企画の一環として実施
30	囲碁将棋講座1：囲碁講座	2018/04/14 ～ 2018/12/08	モスクワ囲碁連盟より講師を招き囲碁講座を実施
31	囲碁将棋講座2：将棋講座	2018/08/28 ～ 2018/09/01	ロシア将棋連盟より講師を招き、夏休み企画として5日間将棋講座を実施
32	（在外映画）東洋美術館日本映画上映会	2018/04/10 ～ 2019/03/19	国立東洋美術館にて、露語フィルムライブラリーの作品を利用し月に2回映画上映会を実施
33	（在外映画）「モスクワ映画」日本映画定期上映会	2018/04/28 ～ 2019/03/26	モスクワの公営映画館にて、露語フィルムライブラリー作品を使用し定期上映会を実施

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
34	(在外映画) 溝口健二監督特集	2018/09/05 ～ 2018/09/14	溝口健二監督の生誕120周年を記念し、『溝口と日本』翻訳出版にあわせてレトロスペクティブを実施し後期傑作作品と新藤兼人監督の溝口監督に関するドキュメンタリー映画を上映
35	(在外映画) 北野武監督特集上映会	2018/10/05 ～ 2018/10/14	ロシアでも人気の高い「北野武監督特集」を実施し、『HANA-BI』『座頭市』『ソナチネ』『菊次郎の夏』『Dolls』を上映
36	(在外映画) 三池崇史ウィークエンド	2019/03/30 ～ 2019/03/31	モスクワ映画と共催で三池崇史監督の『日本黒社会 LEY LINES』及び『DEAD OR ALIVE 犯罪者』を上映
37	(日本映画上映) 第52回日本映画祭	2018/10/12 ～ 2018/12/17	モスクワ、サンクトペテルブルク、ロシア国内各都市にて、巡回パッケージ及び国際交流基金本部フィルムライブラリーの作品を上映
38	(日本映画上映) 第19(21)回日本映画レトロスペクティブ「小津安二郎監督特集」	2018/10/02 ～ 2018/12/12	1999年に実施した小津安二郎特集は当時大好評であり、現在のロシア映画界を担う人材に大きな影響を与えた。この特集を見ていない若い世代が育ち、小津特集の実施を強く望む声は若い世代を中心に高まっている。2018年「ロシアにおける日本年」で日本が注目される機会をとらえて小津安二郎監督特集を実施
39	(日本映画上映) 黒澤明監督特集上映会	2018/12/14 ～ 2018/12/25	黒澤明没後20周年を記念し特集映画祭を実施
40	(巡回展) 「超絶技巧の日本」	2019/01/31 ～ 2019/02/24	海外巡回展「超絶技巧の日本」を実施
41	第4回子供絵画コンクール	2018/04/01 ～ 2018/05/31	子ども向け月刊誌『民話』との共催で、児童を対象に絵画コンクールを実施
42	茶道講座	2018/04/01 ～ 2018/12/23	裏千家、表千家のモスクワ支部の講師による初心者を対象にした茶道講座を実施
43	生け花講座	2018/04/04 ～ 2018/11/28	池坊及び草月のモスクワ支部講師による初心者を対象にした生け花講座を実施
44	折り紙講座	2018/04/07 ～ 2018/12/16	第1四半期は、毎週土曜日チャシヒナ・ゾーヤ講師による登録不要・参加自由で折り紙講座を実施。夏休み企画として、登録制でスヴィリドフ・ロマン講師による5回コースを実施。秋には、登録制で初級者向けにチャシヒナ・ゾーヤ講師による10回コースを日曜日を実施
45	日本文学朗読会	2018/04/17 ～ 2018/12/21	モスクワ在住の折田智水氏(俳優/日本舞踊家)による日本文学朗読会を月1回実施。解説は『源氏物語』翻訳者のソコロヴァ＝デリュージナ・タチアナ氏(日本文学研究家/翻訳家)
46	日本文化出前講座	2018/05/16	モスクワ市及びモスクワ州の初中等教育機関を対象に、日本文化のワークショップを実施
47	東洋美術館「首藤定コレクション展」	2018/06/06 ～ 2018/07/08	東洋美術館において、東洋美術館所蔵の「首藤定コレクション展」を実施
48	国際音楽祭「ウラルミュージックナイト」	2018/06/29 ～ 2018/06/30	エカテリンブルクで実施される国際音楽祭「ウラルミュージックナイト」に大由鬼山氏(尺八奏者)を招へい
49	第10回国際ロシア語俳句コンクール及び俳人招へい	2018/09/14 ～ 2018/09/18	ロシア語俳句コンクールを実施し、結果発表表彰式にあわせて小澤實氏(俳人)を招へい。講演会、交流会を実施
50	江戸美術展浮世絵レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	2018/10/10 ～ 2018/10/15	プーシキン美術館で実施される「江戸美術展」の一環として高橋工房の高橋由貴子氏(摺師)及び平井恭子氏(摺師)を招へいし、浮世絵レクチャー、デモンストレーション及びワークショップを実施
51	第10回日本大使杯将棋大会	2018/10/21 ～ 2018/10/22	在ロシア大使館及びロシア将棋連盟と共催で2日間にわたって将棋大会を実施

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
52	卒塔婆小町公演	2018/10/31 ～ 2018/11/11	ロシア人脚本家による『卒塔婆小町』を折田智水氏（俳優／日本舞踊家）と難波竹山氏（尺八）の共演で上演
53	第20回国際知的図書展「non/fiction」への池田理代子（漫画家）招へい	2018/11/23 ～ 2018/12/03	第20回国際知的図書展「non/fiction」の実施にあわせ池田理代子氏（漫画家）を招へいし、モスクワ及びサンクトペテルブルクにて対談を実施
54	シガール姉妹『おやすみなさい』	2019/03/12 ～ 2019/03/18	「シガール姉妹」による『おやすみなさい』を上演し日本の現代演劇を紹介。宮部純子氏（俳優）椎橋綾那氏（俳優）及び前田司郎氏（演出家）によるアフタートーク及びトークも実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
55	日本理解講座1（日本研究）：日本文学セミナー	2018/04/06 ～ 2018/12/22	講師にソコロヴァ＝デリュエシナ・タチアナ氏（日本文学研究者／翻訳家）を迎え、毎週金曜日に古典文学、毎週土曜日に現代文学のセミナーを実施
56	日本理解講座2（日本研究）：ビブリオノーチ2018講義「翻訳者の目から見た日本古典文学」	2018/04/21	ビブリオノーチ2018の一環として、ソコロヴァ＝デリュエシナ・タチアナ氏（日本文学研究者／翻訳家）による講義「翻訳者の目から見た日本古典文学」を実施
57	日本理解講座3（日本研究）：長谷川祐子教授講演会	2018/10/04 ～ 2018/10/06	長谷川祐子氏（東京藝術大学大学院教授）による高等経済大学での講演会及び「芸術理論及び芸術史の現実問題」学会の「20-21世紀の美術展：世界の経験」セッションへの参加
58	日本理解講座4（日本研究）：桂勘講義「舞踏：日本の伝統と世界の前衛の接点で」	2018/07/17	桂勘氏（舞踏家）による講義「舞踏：日本の伝統と世界の前衛の接点で」を実施
59	日本理解講座5（日本研究）：清水剛東京大学准教授講義	2019/02/04 ～ 2019/02/08	清水剛氏（東京大学准教授）による講義を、高校生対象、大学生対象、一般対象で実施
60	日本理解講座6（日本研究）：サルキソフ・コンスタンチン講義「ありのままの日本—土地、人、システム」	2019/03/13	日本研究者と共催で実施している「日本研究レクチャーシリーズ」の第2回目として、サルキソフ・コンスタンチン氏（東洋学研究所指導研究員）の講義「ありのままの日本」を実施
61	地方講演会1（日本研究）：カザン文学講義「翻訳者の目から見た日本古典文学」	2018/04/26	カザン連邦大学にて、ソコロヴァ＝デリュエシナ・タチアナ氏（日本文学研究者／翻訳家）による講義「翻訳者の目から見た日本古典文学」を実施
62	地方講演会2（日本研究）：スルグト講義「日本詩歌におけるミニマリズム」	2018/10/13	スルグトにて、ソコロヴァ＝デリュエシナ・タチアナ氏（日本文学研究者／翻訳家）の講義「日本詩歌におけるミニマリズム」を実施
63	地方講演会3（日本研究）：園山千里ヤギェロン大学准教授講演会「日本古典文学」	2019/03/15 ～ 2019/03/19	園山千里氏（ヤギェロン大学准教授）による日本古典文学についての講義を、モスクワ及びサンクトペテルブルクで実施
64	江戸美術に関するレクチャーシリーズ（日本研究）	2018/09/02 ～ 2018/09/04	プーシキン美術館で実施された「ロシアにおける日本年2018」の主要事業の一つ「江戸絵画名品展」のために田沢裕賀氏（東京国立博物館学芸研究部長）及び田辺昌子氏（千葉市美術館副館長兼学芸課長）が訪露した機会にレクチャーを実施
65	若手研究者研究発表会「新視点」（日本研究）	2018/11/29 ～ 2018/11/30	ロシア国内の高等教育機関・研究機関に所属する若手日本研究者による研究発表会を実施。(1) 日露関係の部 (2) 経済の部 (3) 国際社会における日本の部 (4) 社会と文化の部の4部構成で、エネルギーや雇用、日本の広告やコンビニに至るまでさまざまな視点から計23件の研究発表、研究成果を論文集として出版

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
66	広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
67	図書館運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 4,104人 (2) レファレンス(年間) : 2,182件 (3) 貸出点数(年間) : 3,529点
68	ウェブサイト運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://jpfmw.ru/ (2) ウェブサイトアクセス数(年間) : 165,719件

合計額 77,755,815 円
 うち共通経費 0 円

カイロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	囲碁・将棋講座：碁会所	2018/04/01 ～ 2019/03/31	カイロ日本文化センター日本語講座空き教室を碁会所として定期的に開放し、エジプト囲碁・将棋クラブと共に囲碁・将棋の講座を実施
2	展示セット活用：ブリティッシュユニバーシティ・エジプト・インターナショナルデー	2018/04/03	ブリティッシュユニバーシティ・エジプトで開催されたインターナショナルデーにて世界遺産パネルを展示
3	パフォーミング・アート・フェスティバルにおける日本人パフォーマー招へい	2018/04/14	アレキサンドリアで開催されるバックストリート・フェスティバルに、日本人パフォーマー「to R Mansion」を招へいし公演を実施
4	講演会（文化芸術交流）：メディアアートフェスティバルにおける日本人アーティスト招へい	2018/05/05 ～ 2018/05/10	メディアアートフェスティバル「カイロトロニカ」に、日本人アーティスト上條慎太郎氏を招へいし作品展示とレクチャーを実施
5	助成（文化芸術交流）：熊本アートプレックスジャズ公演	2018/07/21	ストリートアートプレックス熊本のジャズオープン2018におけるエジプト在住ジャズミュージシャンによる公演
6	折り紙講座：子ども博物館	2018/08/12 ～ 2018/08/13	子ども博物館との共催により子ども向け折り紙講座を実施
7	折り紙講座：子ども向け教育センター	2018/08/19	子ども向け教育センター「アル・フィクルハーナ」がカイロ日本文化センターを訪問し、折り紙講座を実施
8	折り紙講座：モカッタム地区教育プログラム	2018/08/27	モカッタム地区で行われた子ども向け教育プログラム、ブズールプログラム参加者に対し、折り紙講座を実施
9	展示セット活用：ヒュニコン・日本祭り	2018/09/15	ヒュニコンが開催する日本祭りで世界遺産パネルや日本の玩具を展示
10	（映画）日本映画上映／主催	2018/09/29 ～ 2018/10/06	エジプト文化省及びジュズイット・カルチャー・センターと共催で日本映画週間2018を開催。国際交流基金本部フィルムライブラリーの新作ブルーレイ4本とDVD配布事業で配布されたDVD3本を、カイロ及びアレキサンドリアで上映
11	生け花講座（秋）	2018/10/10 ～ 2018/10/31	エジプト人の有資格者による生け花講師グループと共催で、未経験者向けの生け花教室を実施
12	助成（文化芸術交流）：墨流し・エブルアート芸術家招へい	2018/10/12 ～ 2018/10/14	トルコ・アンカラにて、土日基金文化センター（TJV）が実施する「アルマダ日本デー」の一環として、在イスタンブールの大下美樹氏（墨流し・エブルアート芸術家）を招へいしワークショップと展覧会を開催
13	カイロジャズフェスティバルにおける日本人アーティスト招へい	2018/10/11 ～ 2018/10/13	10回目を迎えるカイロジャズフェスティバル2018に、日本人ジャズアーティスト「オカベ・ファミリー」を招へいし2度の公演を実施
14	助成（文化芸術交流）：演劇「鍵」公演	2018/10/12 ～ 2018/10/25	劇団「ライティング」が谷崎潤一郎原作『鍵』を舞台化し、アレキサンドリアとカイロにて公演
15	展示セット活用：アシュート大学芸術学部世界遺産パネル展	2018/11/28 ～ 2018/12/11	カイロ日本文化センターが保有する展示セット「世界遺産パネル」を活用し、アシュート大学芸術学部で「世界遺産パネル」展を開催
16	展示セット活用：カイロ国際図書展	2019/01/23 ～ 2019/02/05	「カイロ国際図書展」にブース出展し日本関連図書を展示

＜在外事業＞ カイロ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
17	囲碁・将棋講座：子ども博物館	2019/02/07	エジプト囲碁将棋クラブから講師を招き、子ども博物館にて囲碁将棋ワークショップを実施
18	J-POPフェスティバル：エジコン2019	2019/02/08	エジコン実行委員会と共催し、第5回エジプト・アニメ・コンベンションを開催
19	基金海外巡回展「東北—風土・人・暮らし」展	2019/01/23 ～ 2019/03/16	エジプト文化省及びアシュート大学と共催で、国際交流基金海外巡回展「東北—風土・人・暮らし」展をカイロ、アレキサンドリア、アシュートの3都市で実施
20	折り紙講座：サキアフェスティバル	2019/02/28	サキア・サウィー文化センター主催による外国文化紹介フェスティバルにおいて、折り紙講座を実施
21	囲碁・将棋講座：ナイル・エジプシャン・インターナショナル・スクール	2019/02/28 ～ 2019/03/07	エジプト囲碁将棋クラブから講師を招き、ナイル・エジプシャン・インターナショナル・スクールの生徒を対象に囲碁将棋ワークショップを実施
22	折り紙講座：モカッタム地区子ども向け教育センター	2019/03/28	モカッタム地区の子ども向け教育センター「イブダーア・アカデミー」がカイロ日本文化センターを訪問し、折り紙講座を実施
23	カイロ・オペラハウス機材改修調査及び舞台設備技術指導	2018/08/04 ～ 2018/08/09	カイロ・オペラハウス開設30周年にあわせ、専門家・川口真人氏を招へいし、オペラハウスのメインホール・小ホールの機材改修調査及び技術者に対する技術指導を実施
24	講演会シリーズ（文化芸術交流）	2019/01/31	日本写真撮影家のサーミハ・ラフェット氏による写真展示と講演会「Zoom on Japan」を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
25	講演会（日本研究・知的交流）：原爆文学	2018/08/16	終戦記念日にあわせて、カイロ大学文学部教授による原爆文学に関する講演及び映画上映を実施
26	講演会（日本研究・知的交流）：セラピーロボット「パロ」	2018/11/17 ～ 2018/11/21	セラピーロボット「パロ」の開発者・柴田崇徳氏を招へいし、カイロ及びアレキサンドリアで講演を実施
27	講演会（日本研究・知的交流）：アシュート大学ジャパンデー	2018/11/29	アシュート大学政治戦略研究センターにてジャパンデーを開催。日本研究図書の紹介や日本に関するレクチャーを実施
28	講演会（日本研究・知的交流）：日本宗教思想・教育思想レクチャー	2019/03/31	森葉月氏（クロアチア／ザグレブ大学助教授）を招へいし、日本宗教思想や教育思想に関わるマスタークラス、レクチャーを実施
29	小規模助成（日本研究・知的交流）：カイロ大客員教授招へい	2018/11/05 ～ 2018/12/04	カイロ大学による、渡辺淳一氏（大学教授）の招へい、論文指導や日本研究に関する講義に対して助成を実施
30	小規模助成（日本研究・知的交流）：木工業再活性化のための知的交流	2019/02/17 ～ 2019/02/23	NGO団体ナイル・パレス・チャリティによるスーク・アル・スィラーハ地区における木工業再活性化のための知的交流として、賀来寿史氏（木工作家）と篠田英治氏（寄木細工作家）を招へいしての当地木工職人との交流事業に対して助成を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
31	広報	2018/04/01 ~ 2019/03/31	Facebook、Instagram、e-mailニュースによる広報、事業案内、日本語や日本文化に関する情報発信 (1) Facebook : 2018年度末の実績41,402件 (2011年11月導入~2019年3月31日までの回答総数) (2) e-mailニュース : 年間配信数12,714件 (宛先×回数)
32	図書館運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	図書館運営を通じた日本文化情報発信。2018年度は図書館来館者数のべ16,427名、レファレンス数44件、貸出数740件

合計額 34,576,365 円
うち共通経費 0 円

ベトナム日本文化交流センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	文楽レクチャー・デモンストレーション	2018/07/12 ～ 2018/07/14	文楽協会の人形遣い、三味線奏者、太夫によるレクチャー・デモンストレーションをハノイ市、ホーチミン市において実施
2	ガレージコンサートVol. 16	2018/09/21	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用し、室内楽グループによるクラシック、日本歌曲のコンサートを実施
3	ガレージコンサートVol. 17	2018/10/19	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用し、室内楽グループにバスーン、オーボエを加えた編成で、クラシック、日本の歌曲等のコンサートを実施
4	コンテンポラリーダンス公演	2018/12/07 ～ 2018/12/08	日本人4組によるコンテンポラリーダンス、舞踏の公演を実施
5	ガレージコンサートVol. 18	2019/01/13	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用し、尺八と三味線奏者によるコンサートを実施
6	小規模映画上映（フエ）	2019/03/18 ～ 2019/03/21	フエ市内の大学、高校において映画『テルマエ・ロマエ』等3作品の上映を実施
7	小規模映画上映（ハノイ）	2019/03/25 ～ 2019/03/30	ハノイ市において映画『テルマエ・ロマエ』等3作品の上映を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
8	井上靖賞論文コンテスト（第三回）	2018/04/01 ～ 2018/07/18	井上靖記念文化財団との共催で、日本文学研究論文コンテストを実施
9	ベトナム日本研究学生・若手研究者日本語・日本文化訪日研修	2018/04/01 ～ 2018/10/06	日本についての調査・研究を行うベトナムの学生、若手研究者のための論文コンテストを開催し、優秀者4名に対し、日本語学習、日本文化体験のための訪日研修を実施
10	国際シンポジウム「越日関係45年の成果と展望」（日本研究小規模助成）	2018/09/26	ベトナム社会科学院北東アジア研究所が開催するシンポジウム「越日関係45年の成果と展望」に対し助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
11	広報	2018/04/01 ～ 2019/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
12	図書館運営	2018/04/01 ～ 2019/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともにレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：22,795人 (2) レファレンス（年間）：71件 (3) 貸出点数（年間）：2,236点

<在外事業> ベトナム日本文化交流センター

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2018/04/01 ~ 2019/03/31	(1) URL : https://www.jpf.org.vn/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 9,929件

合計額 57,435,947 円
うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費

- (1) 人物交流特定寄附
- (2) 日本研究特定寄附
- (3) 日本語特定寄附
- (4) 催し等特定寄附
- (5) 文化交流施設等特定寄附

1. 文化交流施設等協力事業費／(1) 人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受け入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	アジア女子大学奨学金プログラム（平成27年度受入）	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2015/07/01 ～ 2018/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給
2	アジア女子大学奨学金プログラム（平成30年度受入）	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2018/07/01 ～ 2021/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給
3	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2017/07/01 ～ 2020/06/30	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金（SA）及び外国人留学生大学院女子奨学金（NJG）において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給
4	日米交流財団フェロースHIPプログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2018/01/01 ～ 2020/12/30	米国の若者がより多く日本に留学することにより両国の友好関係を増進させるため、日本への留学を希望する米国の大学生に対して1学期又は1年間分の奨学金を支給するプログラムを実施
5	インディアナ大学ー ジャパン スカラー シップ	IUAA Japan Chapter／服部 恭典	米国	インディアナ大学財団	2018/04/01 ～ 2020/03/31	インディアナ大学学生及び日本からの留学生が、知的、文化的交流を行いながら日米間での共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生また同大学から日本に留学する学生に対する奨学金を支給
6	バーチャル文化言語交流プログラム「グローバル・クラスメート」	キズナ・アクロス・カルチャーズ	米国	キズナ・アクロス・カルチャーズ	2018/10/01 ～ 2021/09/30	米国で日本語を学ぶ高校生と日本で英語を学ぶ高校生の総勢約1,600名が、インターネット上の交流ウェブサイトを通じて半年間交流活動を実施。交流活動にて秀でた活躍をした日本の高校生を10名程度選抜き米国で1週間の対面交流事業に参加
7	三笠宮記念財団募金活動	中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所	トルコ	三笠宮記念財団	2018/12/01 ～ 2021/11/30	トルコの財団である三笠宮記念財団がアナトリア考古学研究所と協力し、遺跡の発掘調査、古代史や文化財保存の専門家育成、教育普及活動等を実施
8	ミシガン大学ロースクール日本同窓会フェロースHIPファンド	ミシガン大学ロースクール	米国	ミシガン大学ロースクール	2018/12/01 ～ 2021/11/30	ミシガン大学ロースクールに入学する日本人学生を対象に奨学金給付を行うための国際交流基金新設事業

合計額 175,401,432 円
うち共通通費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費／ (2) 日本研究特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受け入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	清華大学日本研究センター	清華大学日本研究センター協力委員会	中国	清華大学日本研究センター	2017/04/01 ～ 2020/03/31	清華大学日本研究センターにおいて、中国における日本理解及び日中両国の相互理解を促進するため (1) 研究事業 (2) 研究者及び実務人材の育成事業 (3) シンポジウム・セミナー・出版等の情報発信事業 (4) 客員研究員・インターン研修等の交流事業を実施
2	日米研究インスティテュート	日米研究インスティテュート	米国	日米研究インスティテュート	2018/04/01 ～ 2021/03/31	日米研究インスティテュートにおいて、日米間の現実的な問題について学術研究を基盤とした政策的含意を持つ研究を実践し、その成果の発信やコミュニティーの形成、将来の日米の意思決定を担う人材の育成等を実施
3	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム (デューク・ロー・スクール)	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク・ロー・スクール	2017/07/01 ～ 2018/06/30	デューク大学ロースクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、3年制 (J.D.) 課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、夏期講座への日本法教授招へい、夏期講座参加学生への奨学金支給及び教授の日本派遣への補助を実施
4	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム (デューク・ロー・スクール)	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク・ロー・スクール	2018/07/01 ～ 2019/06/30	デューク大学ロースクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、3年制 (J.D.) 課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、夏期講座への日本法教授招へい、夏期講座参加学生への奨学金支給及び教授の日本派遣への補助を実施
5	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム (デューク・ロー・スクール／2018年度受入)	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク・ロー・スクール	2019/07/01 ～ 2020/06/30	デューク・ロー・スクールにおいて、日本法と日本文化の研究と理解を促進するため、日本法レクチャーシリーズ、日本法関連文献購入、教授の日本派遣補助、日本でインターンに参加する学生への支援等を実施

合計額 23,196,000 円
うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費／(3) 日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受け入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	エルエスエイチアジア奨学金	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	2017/04/01 ～ 2020/03/31	2001年に新大久保駅の事故で亡くなった韓国人青年李秀賢氏の勇気ある行動を讃え、同氏の国際交流の理念を実現するため、国内の日本語教育機関に在籍するアジア諸国からの留学生に奨学金を支給

合計額 159,000 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費/ (4) 催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受け入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	日中ジャーナリスト交流会議	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	中国	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	2017/07/01 ~ 2019/06/30	日中の最新的话题をテーマに、両国を代表する計15名のジャーナリストが率直に語り合い相互理解を深めるための会議を、日本及び中国で開催
2	第25回ホノルルフェスティバル	ホノルルフェスティバル財団	米国	ホノルルフェスティバル財団	2018/04/01 ~ 2019/05/31	日本とハワイ及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市で長岡花火打ち上げ等を含む日本と各国の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを、2019年3月に開催
3	バルカン室内管弦楽団公演2018	バルカン室内管弦楽団事務局	欧州地域区分困難	バルカン室内管弦楽団事務局	2018/04/01 ~ 2018/11/01	日本人指揮者・柳澤寿男氏により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団の来日公演。2018年9月に都内、岡谷等で5回の公演を実施
4	四天王寺ワッソ	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	韓国	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	2018/04/01 ~ 2019/03/31	日韓をはじめとする東アジア諸国との文化交流促進のため、大阪市史跡難波宮跡（雨天時は大阪国際交流センター）において、写真展示や体験型イベント、日韓国交正常化50周年を記念し日本と朝鮮半島の友好の歴史を再現した巡行等を行う祭りを開催
5	ミュージック・フロム・ジャパン2019年アーティスト・レジデンス	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2018/07/05 ~ 2019/03/31	ミュージック・フロム・ジャパンの新たな試みとして、音楽の分野における日本と米国の対話と交流促進のため日本の音楽関係者をニューヨークに招へいし、米国の音楽関係者と共に講演会、フォーラム、コンサート、音楽交流会等を開催
6	バルカン室内管弦楽団公演2019	バルカン室内管弦楽団事務局	欧州地域区分困難	バルカン室内管弦楽団事務局	2019/03/01 ~ 2019/08/01	日本人指揮者・柳澤寿男氏により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団の来日公演。「共存共栄」をテーマにゲスト・ミュージシャンも交え、2019年5月に東京ほかで実施

合計額 74,480,000 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費/ (5) 文化交流施設等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄附を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄附金を受け入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	ポートランド日本庭園 拡張計画	オレゴン日本庭園協会	米国	オレゴン日本庭園 協会	2017/04/01 ~ 2019/03/31	2013年に創設50周年を迎えたポートランド日本庭園において、隈研吾氏の設計による庭園及び附帯施設の拡張整備、日本庭園の作庭、維持・管理等に関する国際的な教育機関を創設

合計額 29,540,275 円
うち共通経費 0 円

その他

その他

1. その他

(1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

(2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	16TH VENICE BIENNALE INTERNATIONAL ARCHITECTURE EXHIBITION glastecture "airflows there." by Kohki Hiranuma	ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 企画展実行プロジェクト委員会	2016/12/01 ~ 2018/12/31	第16回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 (2018) の企画展示。日本のガラスの先端技術とそれが使われた建築を映像作品を通じて紹介
2	第15回世界子どもハイクコンテスト	公益財団法人JAL財団	2017/04/01 ~ 2019/03/31	日本文化の紹介と国際理解の推進のため1990年の設立以来、2年に一度開催している小中学生向けハイクコンテスト
3	ゆくはし国際公募彫刻展 ゆくはしビエンナーレ2019	ゆくはし国際公募彫刻展実行委員会	2018/01/10 ~ 2019/03/31	国内外の芸術性の高い彫刻作品を対象とした公募彫刻展
4	日本イラン建築・都市会議	一般社団法人日本建築文化保存協会	2018/02/27 ~ 2018/05/06	日本及びイランの都市計画・建築の専門家等が一堂に会する国際シンポジウムを開催。シンポジウムと並行して「都市展」「建築展」の2つの展覧会を開催し、日本とイランの歴史的背景と現状から国際関係について考える機会も提供
5	第10回日韓若手音楽家交流コンサート from Switzerland	日韓若手音楽家交流委員会	2018/03/24 ~ 2018/04/03	スイスで共に学んできた日韓の若手音楽家の交流をそれぞれの母国で紹介し、なお一層の日韓文化交流を図るためのコンサート
6	第30回アジア太平洋子ども会議・イン福岡	特定非営利活動法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡	2018/04/01 ~ 2018/07/24	アジア太平洋諸国・地域の子どもたちが、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越えて友情を育み相互理解と国際交流を促進することを目的に、ホームステイや交流キャンプ等の各種派遣・招へい事業を実施
7	第19回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	2018/04/01 ~ 2018/10/08	関西における国際規模の音楽コンクール。芸術、文化を発信するとともに世界で活躍する音楽家を見出すことを目的とした本コンクールには、ピアノ・弦楽器を学ぶ小学3年生以上、管楽器・声楽を学ぶ中学生以上が参加
8	第2回「世界の日本語学習者【日本語作文コンクール】」		2018/05/01 ~ 2019/02/28	「日本と日本人」を広く理解してもらうための機会として、「日本と日本人に言いたいこと」を題目に世界の日本語学習者から日本語による作文を募集
9	ぐるなび杯 第39回世界アマチュア囲碁選手権戦 東京大会	公益財団法人日本棋院	2018/05/02 ~ 2018/05/09	国際囲碁連盟に加盟している77か国・地域から各1名が代表選手として出場し、世界アマチュアの第1位を決定する囲碁選手権を開催
10	「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO2018」 テーマ: UN MONDE NOUVEAU —モンド・ヌーヴォー—新しい世界へ	ラ・フォル・ジュルネ TOKYO2018 運営委員会	2018/05/03 ~ 2018/05/05	世界各地で活躍する音楽家の交流を通じた、諸外国と日本との文化交流の促進、東京や日本の魅力の世界への発信、アジアをはじめとする各国からの観光客の誘致等を目的とした音楽祭
11	ソワレ・リリック・フランセーズ ~フランス歌の夜~	谷村由美子	2018/05/11	日本ではまだ上演される機会の少ないフランス声楽曲 (フォーレ、ドビュッシィ、ラヴェル、グノー、ビゼー) の作品を紹介する演奏会
12	第14回香港小中高生日本語スピーチコンテスト	香港日本語教育研究会	2018/05/13	香港の小中高生の日本語学習奨励のために開催されるスピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すため課題詩「暗誦の部」及び「朗読劇の部」を実施
13	2018 日本映画ウィーク	株式会社Win	2018/05/13 ~ 2018/09/02	2018年5月13、14日に日本で中国映画のクラシック上映を実施。8月から9月にかけて上海で日本映画上映を実施

＜その他＞ その他／1. その他／(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

	事業名	申請者	期間	事業内容
14	2018染織意匠図案コンペ	全国染織連合会	2018/05/15 ～ 2019/03/31	日本の伝統文化を世界に発信するために、世界各国の文化や伝統をテーマとした染織意匠・図案のコンペを実施。また、コンペで採用された図案を用いた着物の制作、伝統的な染織技法を用いた染織作品の制作及び展示を実施
15	あーすフェスタかながわ2018	あーすフェスタかながわ実行委員会	2018/05/19 ～ 2018/05/20	地域社会と外国籍県民が交流を深め相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNGO等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」について共に考え、語らい、楽しむ催しを開催
16	第20回カナガワビエンナーレ国際児童画展	公益社団法人青年海外協力協会	2018/05/20 ～ 2020/03/31	国際親善交流と文化の発展向上を目標に、世界各国の演奏家を日本に招へいして毎年開催している音楽会
17	おんせん県おおいた世界温泉地サミット	世界温泉地サミット実行委員会	2018/05/25 ～ 2018/05/27	観光、医療・健康・美容、エネルギー分野等への温泉の活用による地域活性化を目指すため、世界の温泉地のトップが「日本一のおんせん県おおいた」に集い、温泉の活用策の情報交換や温泉地のさらなる発展について議論する世界初の会議として、本サミットを開催。会議では温泉を切り口に、日本及び海外それぞれの文化や活用事例の紹介等を行い、相互理解や温泉を通じた国際交流を図る
18	国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会	2018/06/01 ～ 2019/03/26	国際親善交流と文化の発展向上を目標に、世界各国の演奏家を日本に招へいして毎年開催している音楽会
19	第59回海外日系人大会	公益財団法人海外日系人協会	2018/06/06	海外在住日系人が母国で一堂に会し、居住国の実情を相互に認識し合いあわせて国際交流、国際理解、国際親善を深め世界の対日理解の促進と強化を図る。本年は日本人がはじめて集団で海外に移住した1868年（明治元年）から150年の節目の年であることから、その最初の移住先であるハワイで開催
20	第17回渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2018/06/11 ～ 2019/02/04	多くの企業の設立や育成に携わる一方で福祉や教育等の社会事業にも尽力し近代日本の礎を築いた日本が誇る偉人・渋沢栄一翁の業績をたたえるとともに、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢栄一翁の精神を今に受け継ぐ全国の企業経営者に「渋沢栄一賞」を贈る。優れた経営を行うとともに、国際交流等の社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者が受賞対象者
21	韓日国交正常化53周年記念特別展 薩摩焼420年 沈壽官窯展	駐日韓国大使館韓国文化院	2018/06/22 ～ 2018/07/12	韓日国交正常化53周年記念行事として、韓国と日本両方から大事にされている薩摩焼の沈壽官家の陶芸420年に照明を当て、韓国と日本との文化による交流と創造、またこれからの関係について考える機会
22	第29回英日・日英翻訳国際会議 (IJET)	特定非営利活動法人日本翻訳者協会	2018/06/29 ～ 2018/07/01	情報交換、研修、質疑応答、共通問題の検討を行い、翻訳・通訳業界の全体的な活性化を図るとともに、将来、翻訳通訳を目指す人材養成も目的とする。テーマは「Rethinking of the role of human linguists—言葉に命を吹き込む」で、近年機械翻訳が進化しているなか、プロの翻訳者・通訳者の役割を考える。テーマごと、専門分野別等の42セッションを同時進行で開催
23	持続可能な生産性サミット2018	アジア生産性機構 (APO)	2018/07/10	日本及びアジアにおける持続可能な社会の形成を目指して、参加者が将来の戦略を考える上での指針となるよう、今後の社会や生産性に大きな影響を与える革新的技術やトレンドを紹介する展示会を実施
24	第39回霧島国際音楽祭	公益財団法人ジェスク音楽文化振興会	2018/07/19 ～ 2018/08/05	一流のアーティストを講師に招き、音楽家を目指す日本及びアジアの学生を対象としたマスタークラスや演奏会を開催
25	2018日中舞踏国際交流—荷花賞、小荷風採受賞舞踏家らによる初の日中交流演目—	株式会社ムーランプロモーション	2018/07/23	日中平和友好条約締結40周年を記念した舞踊公演。中国側は荷花賞受賞経験を持つプロの舞踊家と小荷風採賞を受賞した子どもたち、日本側は日本舞踊の舞踊家と子どもたちが参加

<その他> その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
26	世界コスプレサミット2018	世界コスプレサミット実行委員会	2018/07/28 ~ 2018/08/05	「MANGA」「アニメーション」の世界での人気を日本国内に伝えるとともに、「MANGA」と「アニメーション」を通じた新しい国際文化交流の創造また愛知県への海外旅行者の誘致を目的にコスプレイベントを実施
27	アーカスプロジェクト2018 いばらき アーティスト・イン・レジデンスプログラム	アーカスプロジェクト実行委員会	2018/08/01 ~ 2019/03/31	現代芸術分野の若手アーティストを海外から招へいし滞在中の創作活動を支援する事業。海外のアーティスト・イン・レジデンス実施団体との連携により、アーティスト等を相互に招へいし創作・リサーチ活動を支援
28	YouFab Global Creative Awards 2018	YouFab Global Creative Awards 2018実行委員会	2018/08/01 ~ 2019/03/31	「YouFab Global Creative Awards」は、次々に生まれる最新技術と伝統や歴史を融合しデジタルとフィジカルなものづくりの高度な連携によって生まれるクリエイション・発明を評価し贈賞するアワード。2012年から本年度7回目を数え、今までに世界30か国以上からアート、建築、プロダクトやワークショップ等の多様な分野から200以上の作品が応募。11月に国内外から審査員を招へいし、海外の受賞者を招へいする授賞式を2月に東京で開催
29	第55回全国国際教育研究大会 東京大会	全国国際教育研究協議会	2018/08/07 ~ 2018/08/08	大会テーマは「東京2020オリンピック・パラリンピック大会開催を控えた多文化共生社会の在り方を求めて」。第38回高校生英語弁論大会及び第18回高校生日本語弁論大会、第7回高校生国際理解・国際協力に関する研究発表会、大会記念講演、生徒交流会、パネルディスカッション等
30	高校留学フェア Asia Unite! 驚きのアジアに学ぶ	公益財団法人AFS日本協会	2018/08/18	国内の中・高校生にアジア留学の可能性を周知すること、アジア諸国から国内に留学する受入プログラム（ホストファミリープログラム）の理解を促進することを目的に、アジア（特にASEAN）と関係のある機関や大学教員と協働し、後援、パネルディスカッション、個別相談ブースを実施し、アジア諸国との異文化交流の機会を提供
31	世界ペア碁最強位戦 2018	公益財団法人日本ペア碁協会	2018/08/19 ~ 2018/08/21	「ペア碁」は1990年に日本で誕生して以来、多くのファンを獲得。海外でも「Pair Go」として親しまれ、現在では74か国・地域に普及。本大会は、日中韓台のトッププロ棋士をはじめ世界各国のトップクラスの棋士9ペア19名が集結する世界最高峰レベルのペア碁大会となる。頭脳スポーツであるペア碁を通して国際親善に寄与することが目的
32	第14回ルーマニア国際音楽コンクール	NPO法人日本ルーマニア音楽協会	2018/08/22 ~ 2018/08/26	音楽を通じた日本とルーマニアの国際文化交流と若手アーティストの演奏活動の支援のため、2005年より開催している国際音楽コンクール
33	第17回広島国際アニメーションフェスティバル	広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会	2018/08/23 ~ 2018/08/27	2年に一度、広島市で8月に開催される国際アニメーションフィルム協会（Association Internationale du Film d'Animation - ASIFA）公認の映画祭。「愛と平和」の精神のもと、アニメーション芸術の発展を通じた国際異文化交流を促進しながら映像メディア文化の振興・発展に寄与。アヌシー、オタワ、ザグレブと共に世界四大アニメーションフェスティバルの一つとして知られアカデミー賞公認。世界各国・地域から応募される最新の短編アニメーション作品から公開審査によりグランプリ等の優秀賞を選定するコンペティションのほか、国内外の優れた作家の特集、長編作品、子ども向け作品、平和のための作品、学生優秀作品等を上映する特別プログラム、セミナー、シンポジウム、ワークショップ、展示、エデュケーショナル・フィルム・マーケット等で構成
34	第31回JAPAN TENT-世界留学生交流・いしかわ2018-	JAPAN TENT 開催委員会	2018/08/23 ~ 2018/08/29	国際社会の明日を担う外国人留学生を石川県に招き、県民との交流の中から、日本の文化や社会、生活を肌で感じてもらい真の日本と日本人を知ってもらう場を提供
35	甲骨文字展	丁鶴廬研究会	2018/09/01 ~ 2018/12/09	日中平和友好条約締結40周年及び甲骨文字のユネスコ世界記憶遺産認定を受けて、漢字の起源である甲骨文字をテーマにした作品展示及び研究会を日中両国で開催

<その他> その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
36	ベトナムフェスタ in 神奈川 2018	ベトナムフェスタ in 神奈川 実行委員会	2018/09/07 ~ 2018/09/09	ベトナムとの交流イベントを通じ、文化、食、観光等幅広い分野においてベトナムに対する理解と神奈川県からの国際協力の推進を図るため「ベトナムフェスタ in 神奈川」を開催。経済プログラムではベトナム投資環境フォーラム、交流会を実施。文化交流プログラムではベトナム水上人形劇、アオザイ体験、留学生によるスピーチコンテスト、ベトナム料理の販売等を実施
37	日韓交流おまつり 2018 in Seoul	日韓交流おまつり 2018 in Seoul 実行委員会	2018/09/09	日韓両国の市民が互いの文化に直接触れながら、相手国に対する親近感と連帯感を深めることを目的に毎年開催しているイベント。日本を代表するお祭りの披露や、日韓の公演団による舞台公演、自治体によるブース出展等を通じ、日韓の文化に接する機会を提供
38	武生国際音楽祭2018	武生国際音楽祭推進会議	2018/09/09 ~ 2018/09/16	越前市とその周辺市町を舞台としたアーティスト滞在型の国際音楽祭。「第18回武生国際作曲ワークショップ」「第14回武生国際夏期アカデミー」も同時開催し、若手作曲家、演奏家に研鑽の場を提供
39	“東京タワー・フランスの光を纏う” 特別ライトアップ	日本電波塔株式会社	2018/09/14 ~ 2018/09/15	「ジャポニスム2018」公式企画である特別ライトアップ「エッフェル塔 日本の光を纏う」に呼応し、フランス国旗の青・白・赤をあしらった特別プログラムで東京タワーの照明「ダイヤモンドヴェール」を点灯
40	秋吉敏子&ルー・タバキン	株式会社オフィス天野	2018/09/15	米国で活躍するジャズピアニストの秋吉敏子氏と、テナーサクソ及びフルート奏者のルー・タバキン氏のデュオコンサート。アメリカで生まれたジャズに日本の文化を融合することで独特の音を表現する秋吉敏子氏と、その音をテナーサクソとフルートで体現するルー・タバキン氏による演奏を披露。売り上げの一部は東日本大震災復興のために寄附
41	第40回ぎふアジア映画祭	一般財団法人岐阜市公共ホール管理財団	2018/09/15 ~ 2018/11/25	アジア各国の映画を上映することで文化風習に触れる機会を提供しアジア文化交流を促進
42	Global Student Film Awards	イメージフィールド福岡株式会社	2018/09/21 ~ 2018/09/23	国内外の学生から短編映画を募集しコンペを開催、最終ノミネート作品を上映。また、プロのスタッフによる制作ワークショップ、劇場映画上映、トークショー等を実施
43	日韓文化交流事業 日韓交流おまつり2018 in Tokyo	日韓交流おまつり2018実行委員会	2018/09/22 ~ 2018/09/23	日韓外交正常化40周年を記念した「日韓友情年2005」の主要事業として韓国で始まった「日韓交流おまつり」の第10回目。日韓両国の市民交流、若者交流、地方交流を目的に、ステージ公演や各種イベントのほか韓食コーナーや韓国伝統体験コーナー等の設置を実施
44	Awaji Art Circus 2018	Awaji Art Circus実行委員会	2018/09/29 ~ 2018/10/28	芸術をきっかけにした国際文化交流の拡大と淡路島の魅力の国内外への発信を目的としたアートイベント
45	第28回UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）応募作品展	宇部市	2018/10/01 ~ 2018/11/04	UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）の一次審査に集まった全応募作品を展示
46	第2回海の日芸術祭ニューヨーク展 「震災を超えて～福島から世界へ」	一般社団法人海の日芸術祭	2018/10/04 ~ 2018/10/11	芸術活動を通じて未来の東日本を被災地・福島から発信し地域の復興を願うとともに海外との相互理解を深めることを目的として、ニューヨーク日本クラブにて絵画展を開催
47	日中平和友好条約40周年記念公演「嵐をおこした男―田漢伝」	公益財団法人せたがや文化財団	2018/10/06 ~ 2018/10/07	日中平和友好条約40周年を記念して、上海戯劇学院との共同主催で「嵐をおこした男―田漢伝」の公演を実施。本公演では、中国の劇作家・詩人である田漢の半生を現代的な演出でドラマチックに描写し、躍動感のある舞台を披露
48	文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム「文化遺産国際協力のかたち 世界遺産を未来に伝える日本の貢献」	文化遺産国際協力コンソーシアム	2018/10/08	文化遺産分野における国際協力の重要性和日本の貢献について理解と関心を深めるためのシンポジウム。アンコールワット、ナスカの地上絵、パーミヤン大仏といった文化遺産の調査研究・保護活動に携わる実務者を招へいし最新の取組を紹介。また文化遺産分野における日本の国際協力の特色も紹介したうえで、今後の国際協力の在り方について議論

<その他> その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
49	第105回日本エスペラント大会	一般財団法人日本エスペラント協会	2018/10/12 ~ 2018/10/14	一つの言語エスペラントによる対等な国際・民際交流を目指して年に1度集まり、過去・現在・未来の活動を討議し交流・親睦を深める。海外からの参加者もふまえ国際交流、地域との交流を図る
50	2018年日本語スピーチコンテスト優秀者招へい事業	一般社団法人日本在外企業協会	2018/10/14 ~ 2018/10/21	国際友好と相互理解促進のためASEANを中心に海外で行われている日本語スピーチコンテストの優秀者を招へいし、約1週間の滞在中、企業、大学等を訪問・見学。また企業や大学等の関係者を招いて日本語スピーチ発表会及び交流会を開催。2018年はインドネシア、カンボジア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、タイ、シンガポール、ベトナム、ブルネイの10か国から10名を招へい
51	日本留学フェア in フランス	大学新聞社	2018/10/19 ~ 2018/10/20	開催目的：日本留学希望者への日本の高等教育機関及び日本語教育機関の紹介 事業内容：日本留学に関する情報収集を目的としたフェアを開催。会場内では日本の高等教育機関及び日本語教育機関の広報担当によるブースを設置。来場した日本留学及び日本語学習に興味のあるバリ、リヨン在住の方々が面談可能
52	第43回ジャパンウィーク2018年イタリア・トリノ	公益財団法人国際親善協会	2018/10/19 ~ 2018/10/25	市民レベル、地域レベルでの文化・スポーツをはじめとする多岐にわたる交流を通じて、日本と開催国との間の友好親善、相互理解を促進し、さらには両国の地域社会づくりに貢献
53	2018 東京・中国映画週間	特定非営利活動法人日中映画祭実行委員会	2018/10/19 ~ 2018/10/26	映像文化を通じた相互交流と海外展開を促進するため、中国の上海・北京と東京でお互いの国の映画作品を上映する「2018 東京・中国映画週間」への後援名義付与
54	Japan Content Showcase 2018 (15th TIMM, TIFFCOM2018, TIAP2018)	公益財団法人ユニジャパン	2018/10/22 ~ 2018/10/25	第31回東京国際映画祭 (2018年10月25日・木~11月3日・土) に併設された、日本の音楽を海外に発信し日本のアーティストの海外展開促進を目的とした15th TIMM、映画、テレビ等、映像マーケットであるTIFFCOM2018、アニメーション作品の国際マーケットであるTIAP2018の3つの「コ・フェスタ」オフィシャルイベントが連携し、映画、テレビ、アニメ、音楽を主体としたコンテンツ総合マーケットJapan Content Showcase2018を実施
55	日本・リヒテンシュタイン公国友好99周年記念コンサート 第14回SWISSWEEK ~バロック・トリオ~	若手音楽家育成アヤメ基金	2018/10/27 ~ 2018/11/03	バーゼル音楽院、バーゼル・スコラ・カントルムの卒業生や在学学生を中心に、才能豊かな若い人材を発掘し育成することを目的として演奏機会や交流の場を提供する事業。本事業のコンサートではソプラノ、ツィンク、ポジティブ・オルガンの協演により16世紀のイタリア曲等を披露
56	東京国際ミニプリント・トリエンナーレ2018	学校法人多摩美術大学	2018/10/27 ~ 2018/12/02	世界の最新の版画作品の紹介と素材・技術・表現等に関する学術的なデータの収集を目的に1995年より行っている展示。出品サイズをA4サイズ以内に限定し「世界のどこからでも、郵送によって、誰でも自由に参加できる」というアイデアのもと、80の国・地域の作家による324点の版画作品を展示
57	平成30年度 (2018年度) 日本語教育能力検定試験	公益財団法人日本国際教育支援協会	2018/10/28	日本語教員となるために学習している者等を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識及び多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかを検定する試験であり、年1回10月に実施
58	全香港日本事情クイズ大会2018	香港日本文化協会	2018/10/28	香港日本語学習者の日本に対する理解と関心を深めるとともに、日本語学習の意欲を高めることを目的として実施
59	第6回日中韓児童友好絵画展東京展	社会教育団体ベルポ会	2018/11/04 ~ 2018/11/07	日中韓において幼稚園・保育園・小学校等の児童による絵画作品を募集・選考し、3か国の入賞作品各100点、合計300点を各国における展覧会で展示。優秀作品については中国駐福岡総領事館において表彰。また、各展覧会の開催期間中には入賞者の児童の相互招へいを各国間で実施

<その他> その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
60	Tokyo Docs 2018	特定非営利法人東京TVフォーラム	2018/11/05 ~ 2018/11/07	「Tokyo Docs」は2011年に東京TVフォーラムの名称でスタート。ドキュメンタリーの国際共同製作を支援・促進し、放送番組をはじめとした日本コンテンツの発信力強化が目的。欧米やアジアで発信力の高い放送局や配給会社、製作会社のプロデューサーを招へいし、国際共同製作のための企画を直接提案する場を設定
61	ワールド・コラボ・フェスタ 2018～発見！体験！世界大交流祭～	ワールド・コラボ・フェスタ 実行委員会	2018/11/10 ~ 2018/11/11	持続可能な社会の実現のため、中部地域の国際交流・国際協力・多文化共生の活動を広げ、市民・NGO・NPO、企業、行政が協力して「学び、考え、行動する場」をつくりあげる。地域や世界のすべての人々が暮らしやすい社会を創るためにできることは何なのか。15回目を迎える本年は、国際交流、国際協力、多文化共生の原点に立ち戻り、自分たちができることを一緒に考え、行動につなげる
62	第44回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人全国語学教育学会	2018/11/23 ~ 2018/11/26	第二言語・外国語における言語教育の理論と実践をさまざまな角度から大会参加者と共に考え、日本での言語教育のさらなる向上に貢献できるよう企画。世界的に著名な語学教育の専門家を招へいし、大会テーマに沿った基調講演のほか特別招待者による講演や500もの研究発表、ワークショップ討論会やポスターセッションを開催
63	第43回香港日本語弁論大会	香港日本文化協会	2018/11/24	香港における日本語学習者の日本語力の水準を引き上げ日本語学習に対する一般の関心を喚起することを目的として、日本語スピーチコンテストを開催
64	第21回京都国際学生映画祭 (KISFVF2018)	公益財団法人大学コンソーシアム京都	2018/11/27 ~ 2018/12/02	日本だけでなく世界の学生映画を募集し入選作を上映するほか、入選した学生監督やプロを招いて交流
65	第29回国際アマチュア・ペア基選手権大会	公益財団法人日本ペア碁協会	2018/12/01 ~ 2018/12/02	「ペア碁」は1990年に日本で誕生して以来、多くのファンを獲得。海外でも「Pair Go」として親しまれ、現在では74か国・地域に普及。本大会では、海外20か国・地域からの20ペアに国内8ブロックの厳しい予選を勝ち抜いた12ペアを加えた、計32ペアによる熱戦が繰り広げられる。同時開催のハンデ戦も年々人気とレベルが高まり、約150ペアの参加を見込む。頭脳スポーツであるペア碁を通して国際親善に寄与することが目的
66	ベトナム・ビンズン国際ユースカップU13	株式会社川崎フロンターレ	2018/12/14 ~ 2018/12/16	Jリーグや経済産業省、国際交流基金等が実施する日本と東南アジア間のサッカー文化交流活動に川崎フロンターレは毎年積極的に参加し、日本のサッカーそして川崎フロンターレのサッカーを発信。2015年に開始したJリーグ、国際交流基金と日本サッカー協会が企画する「アジアにおけるサッカー交流事業」において川崎フロンターレはベトナムのアンバサダーに就任し、ベトナムを中心に日本サッカー文化発信と選手発掘及びベトナム選手育成に継続的に取り組む。今後も日本とベトナムのサッカー交流を継続していくために、主に「サッカー文化交流」「青少年・少女、若者支援」「Jリーグ・Vリーグの発展」「日越相互観光促進」の成果を達成することを目指す本大会を開催
67	「インターカルチュラル・シティ (ICC)」セミナー	外国人集住都市会議	2018/12/21	移住者や少数者によってもたらされる文化的多様性を都市の活力の源泉とする都市政策「インターカルチュラル・シティ (ICC)」に関連し、外国人材の受入れに係る我が国の状況や、ICC加盟都市の取組紹介、ICCジュネーブ会議への派遣者からの報告等を行い、誰もが活躍できる多様性を生かしたまちづくりや地域の活性化を考える機会とする自治体関係者向けのセミナー。なお、ICCジュネーブ会議への派遣は平成30年度知的交流事業（主催・欧州評議会との協力事業）として2018年10月に実施したものの。本セミナーはこの事業のフォローアップの一環として実施
68	第59回日韓学生会議	第59回日韓学生会議 実行委員長 吉信文香	2018/12/23 ~ 2018/12/28	韓国の学生との文化交流や対話を通じて互いの交流を深め、過去の日韓関係の歴史を無視するのではなく互いに理解し乗り越え「真の相互理解の促進と友好関係の構築」を目的とする事業。日韓の学生が1週間寝食を共にし、国際政治・経済・社会・文化・歴史等の議題をめぐって議論。実施期間中はディスカッションのみならず両国の共通点や相違点を楽しみながら学べる文化紹介や文化体験等も実施

<その他> その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
69	Niseko Art Festival	Beacon International Godo Kaisha	2018/12/27 ~ 2019/02/08	国際市場に日本人アーティストを紹介し日本の芸術に対する理解を深め海外のアーティストとの交流を促進することを目的として、ニセコでアートフェスティバルを開催。青山卓矢氏の写真展、佐藤綾香氏の絵画展、秋房愚楽氏の日本舞踊公演、Heather McCalman氏(豪州)の絵画展を実施
70	文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業『実演芸術連携交流事業』」実演芸術国際シンポジウム2018	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会	2019/01/21	国内外の実演芸術関係者の交流・情報交換を図るためのシンポジウムを実施。東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に国際文化交流事業が各地で継続的に展開されることを目指して、国際フェスティバルの実施・運営における要件や課題等について国内外のさまざまな事例を紹介
71	世界劇場会議国際フォーラム 2019 in 可児	世界劇場会議名古屋	2019/02/07	「劇場」という総合体に関するトークセッションを開催。今回のテーマは「『劇場は社会に何ができるか、社会は劇場に何を求めているのか4』～文化芸術による社会的処方箋の扉をたたく～」
72	第1回国際北斎学会 in Tokyo	一般社団法人日本美術アカデミー	2019/02/07 ~ 2019/02/09	国内外で近年再評価の高い葛飾北斎の展覧会は、2011年ベルリンから始まりパリ、ロンドン、ローマ、メルボルンと続けて世界各地で開催。さらに国内では北斎生誕の地にすみだ北斎美術館が誕生、さらに外務省が日本国民を証明するパスポートに北斎の代表作「富嶽三十六景」から24枚を見開き48ページでの掲載を決定。折しも2019年は北斎没後170年(1849年没)の節目に当たることから、国内外の北斎研究者が集まり各々の研究について発表・意見交換を行う大会を実施
73	第17回全養協公開講座「社会の動きとこれからの日本語教育～ますます広がる日本語教師の可能性～」	一般社団法人全国日本語教師養成協議会	2019/02/16	国内外から実践力のある日本語教師を求める声が後を絶たないが日本語教師養成講座の受講生数は日本語教師の需要にこたえきれない状況が続いている状況を踏まえ、今後の日本語教育の可能性を再確認し日本語教育の裾野を広げる場を設けることを目的とし、講演及びワークショップを実施
74	第34回北方圏国際シンポジウム『オホーツク海と流氷』	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2019/02/17 ~ 2019/02/22	北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」は、氷海に関わる全ての分野の研究報告を通じてオホーツク海文化圏における豊かで個性的な生活・文化の創造を目的として開催。開会式、記念講演、学術シンポジウム、北極海航路ワークショップ、市民公開講座「森から海の連環を考えるシンポジウム」、子どもと親の流氷シンポジウム、教育シンポジウム、油污染対策と環境保護フォーラム等
75	リトアニア公演「IZANAMI」	・エコツミ・プロジェクト	2019/02/22	日本のイザナギ・イザナミ神話を女性の視点で再構築した音楽芝居「IZANAMI」をリトアニアにおいて上演。前半は、現地のハンドダンサー集団「Budrugana Lietuva」とのコラボレーションにより、日本神話に関する解説を交えながら神話の世界観をハンドダンス(影絵)で表現。後半は、イザナギ・イザナミ神話を演技、歌、声、コンテンポラリーダンスを融合した形で表現
76	第6回グリーンイメージ国際環境映像祭	グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会	2019/02/22 ~ 2019/02/24	世界から応募された作品からコンペティションで選ばれた作品を一般公開し、映像祭終了後は国内各地の上映会へ提供、海外へも紹介。また日本、アジア、オセアニア等世界の監督を招へいし交流
77	第13回国際文化交流シンポジウム	公益財団法人国際文化交流事業財団	2019/02/23	作田勉氏(公益財団法人国際文化交流事業財団理事長)、野中章弘氏(ジャーナリスト/アジアプレス・インターナショナル代表)、澁井義徳氏(一般社団法人人間性復活運動本部監事)と留学生を交えたパネルディスカッションを実施し、国際文化交流や相互理解の推進等について議論
78	北陸魅力発信プロジェクト	北陸大学	2019/02/25	語学力を通して地域と世界をつなぐ人材育成を目標とし、外国語を使って北陸の魅力を発信することを目的とする海外研修。学生が北陸の文化観光資源を英語で紹介し、米国の人々が北陸を訪れたいような企画を考え、実践

<その他> その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
79	東京タワー文化フェスティバル (TCF) III	文化発信促進委員会 (シスベック)	2019/03/02	国際文化交流や異文化理解をテーマとしたフェスティバル。各国の文化に係る展示とレクチャーのほか海外の民族楽器と和楽器の協演、一般参加型のワークショップ等も実施し、その内容をインターネットやテレビ等で発信
80	東京アニメアワードフェスティバル 2019	一般社団法人日本動画協会	2019/03/08 ~ 2019/03/11	アニメーション作品の上映やイベント等、人材発掘・育成、アニメーション文化と産業の振興に寄与することを目的に、一般社団法人日本動画協会が実施
81	第15回茨城国際音楽アカデミー in かさま	茨城国際音楽アカデミー in かさま実行委員会	2019/03/21 ~ 2019/03/28	フランス・クールシュヴェールで毎年開催される夏期音楽アカデミーの日本開催版。フランスから講師を招き、バイオリンとピアノのマスタークラスを開設。一部レッスンの公開、参加講師によるコンサート、市民演奏家等による街角コンサート等、関連イベントも開催
82	BRIDGE KIDS PROGRAMS 2019	NPO法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡	2019/03/23 ~ 2019/07/25	アジア太平洋の子どもたちに交流と相互理解の機会を提供し国際感覚を有する青少年を育成するため、派遣及び招へいによりホームステイや各種交流事業を実施
83	第20回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	2019/04/01 ~ 2019/10/14	世界平和と相互理解に貢献する希求のもとに関西で国際規模のコンクールを開催し芸術、文化を発信するとともに世界に羽ばたく数多くの音楽家を見出すことを目的とした、ピアノ・弦楽器を学ぶ小学3年生以上、管楽器・声楽を学ぶ中学生以上の音楽コンクール。世界の音楽界に通用する逸材を発掘し、賞を与え、演奏の場を提供
84	第16回世界子どもハイクコンテスト	公益財団法人JAL財団	2019/04/01 ~ 2021/03/31	日本文化の紹介等国際理解を促進するために1990年より隔年で開催。日本のみならず海外の小中学生にハイク創作の楽しさを広め、ハイクを生み出した日本文化や日本への理解を深めてもらうことを目的として、海外各国の教育機関、日本航空海外支店等の協力のもと実施
85	サムライの美と詩心	公益財団法人永青文庫	2019/04/04 ~ 2019/07/16	永世文庫及び細川理事長の作品約80点を展示。日興修好150周年を記念して実施、細川家の文武の歴史を紹介する展示を通して日本文化への理解を深めてもらい今後のさらなる日奥の文化交流に貢献
86	「未来の扉 ~Song & Dance Show~」 ミャンマーツアー	一般財団法人戸沢暢美財団	2019/04/29 ~ 2019/05/06	社会福祉制度がまだ確立していないミャンマーで全土に3つしかない国立子ども病院や孤児院にて「希望の光を見出してほしい」という願いを込めてプロの踊りやミュージカルを届ける。また、子どもたちに歌や踊りを教えたり初めて楽器に触れる機会も提供。既に2回この事業を行っており、継続することによりさらなる信頼関係を深め子どもたちの成長を促しさらにはミャンマーと日本の平和交流へつなげることを目指す事業
87	「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2019」 テーマ: Carnets de voyage — ボヤージュ 旅から生まれた音楽	ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2019運営委員会	2019/05/03 ~ 2019/05/05	クラシック音楽の裾野を広げ、その素晴らしさを老若男女あらゆる人々で分かち合うよう民主化する。世界各地で活躍する音楽家たちの交流を通じ、国、地域を越えて、諸外国と日本の文化交流を促進する。コミュニティ、東京日本の魅力を高め、その魅力を世界に向けて発信するとともにアジアをはじめとした各国から観光客を東京に誘致する。子どもたちにクラシック音楽の素晴らしさと感動を伝え、21世紀を担う彼らの健全な育成を図る。東京国際フォーラムと大手町・丸の内・有楽町地区の企業が連携し、音楽祭としての祝祭感を高め、エリアとして魅力あるまちづくりに貢献する。ラ・フォル・ジュルネのコンセプトを認識し、常に質の高い音楽祭を提供
88	第40回世界アマチュア囲碁選手権戦 島根・松江大会	公益財団法人日本棋院	2019/05/30 ~ 2019/06/07	世界の囲碁人口約5,000万人を土台に国際囲碁連盟加盟77か国・地域の代表選手各国1名が出場し、世界アマチュアNo.1を決定。日本の伝統文化である囲碁を通じて国際親善、国際交流を深め世界平和に寄与。競技を通じて囲碁技術の向上や各国囲碁組織の強化発展を図る事業

<その他> その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
89	米国ツーソン・レパートリー・オーケストラ 音楽の絆・国際交流コンサート	TR0日本事務局広島支部	2019/07/13	広島出身、アメリカで活躍する指揮者・田川徹氏の呼びかけにより発足した「米国ツーソン・レパートリー・オーケストラ (TR0)」は、プロ・アマチュアの垣根なく技術ある音楽家に演奏の場を提供することを目的に活動している。TR0日本公演は、音楽演奏を通して相互理解と心の絆をはぐくむ活動になることを目指し、2019年7月に大阪、岡山、名古屋、広島で開催。米国メンバー約40名来日。広島公演では、広島在住の演奏家40～50名、広島交響楽団首席チェロ奏者マーティン・スタンツェライト氏、ピアニスト野村涼子氏と共演
90	第40回霧島国際音楽祭	公益財団法人ジェスク音楽文化振興会	2019/07/18 ～ 2019/08/04	日本及びアジアの音楽家を目指す学生たちを対象とし、世界一流のアーティストを講師に招きマスタークラスと演奏会を開催することにより、地元はもとより国内並びにアジアの音楽文化の発展に資する
91	武生国際音楽祭2019	武生国際音楽祭推進会議	2019/09/08 ～ 2019/09/15	越前市とその周辺市町を舞台としたアーティスト滞在型の国際音楽祭で、本年、30回目の記念の年を迎える。音楽を通じた国際的文化交流の中から芸術文化に親しむ土壌を醸成し情緒豊かな街づくりを行うことを目的とし、国内外の演奏家、団体、音楽家たちと共同、協調して国際性豊かな特色と内容のある音楽祭を展開し地域文化の振興・音楽芸術の普及に付与

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

1. その他/ (2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

後援名義の付与 (日本語国際センター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	埼玉県国際教育研究協議会主催 「平成30年度第27回英語・日本語 スピーチコンテスト」	埼玉県国際教育研究協議会	2018/06/08	埼玉県内高等学校生徒による英語・日本語スピーチコンテスト
2	国立国語研究所 日本語学講習会	大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所	2018/09/09 ~ 2018/09/11	日本語学の若手研究者育成のため日本語学の講義を実施し、講義を通じて国立国語研究所の研究成果及び研究手法を紹介することで、スリランカにおける日本語学や日本語教育学の活性化に貢献
3	国際フェア2018	公益財団法人埼玉県国際交流協会	2018/10/14	埼玉県内の国際交流・国際協力団体の日頃の活動を発表する場の提供や、アジア、アフリカ等世界の食品と民芸品の販売、民族舞踊や歌等のステージ・パフォーマンス、在住外国人との交流を通じて、草の根の国際交流・協力活動に対する埼玉県民の理解の促進
4	国立国語研究所 日本語学講習会	大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所	2018/12/22 ~ 2018/12/23	日本語学の若手研究者育成のため日本語学の講義をインドにて実施し、講義を通じて国立国語研究所の研究成果及び研究手法を紹介することで、インドにおける日本語学や日本語教育学の活性化に貢献
5	談慶&マクミランのエンジョイ落語	公益財団法人さいたま市文化振興事業団	2019/01/14	日本の伝統文化の普及を目指し外国人を主な対象とした落語会であり、英語による落語の聞き方解説や英語字幕を投影しながらの落語鑑賞プログラム

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

プログラム名索引 (五十音順)

あ	アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業1〕	305	基金海外事務所/日本センター事業	109
	アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業2〕	306	キャパシティ・ビルディング(現地日本語教師訪日研修)	
	アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業1〕	308	(附属機関関西国際センター事業費)	212
	アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕	309	キャパシティ・ビルディング(現地日本語教師訪日研修)	
	アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部(アジア大洋州)〕	319	(附属機関日本語国際センター事業費)	191
	アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部(米州)〕	318	教育アウトリーチ事業	273
	アジア・ネットワーク形成支援助成〔日本研究・知的交流部(米州)〕	320	京都支部	382
	アジア・フェロシップ	314	クアラルンプール日本文化センター(在外事業に必要な経費)	410
	アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業1〕	323	クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	373
	アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業2〕	324	グラスルーツからの日米関係強化:日本庭園活性化事業	16
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕	325	ケルン日本文化会館	389
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	334	現代日本理解特別プログラム(アジア・大洋州交流事業費)	252
	アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕	345	現代日本理解特別プログラム(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	270
	アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	346	現代日本理解特別プログラム(米州交流事業費)	225
	アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業1〕	321	後援名義の付与(コミュニケーションセンター)	471
	アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕	322	後援名義の付与(日本語国際センター)	480
	ASEAN文化協力〔文化事業部〕	357	広報(コミュニケーションセンター)	286
	安倍フェロシップ	278	国際交流基金巡回展	2
	EPA研修(研修実施)	169	国際交流顕彰事業	288
	EPA研修(調整員派遣)	176	国際図書展参加	11
	EPA研修(日本語専門家・講師派遣)	170	国際展	50
	映像事業一般業務(TPP等関連)	82	さ	
か	海外展助成(アジア・大洋州・米州交流事業費)	31	さくらネットワーク研修(企画型)	211
	海外展助成(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	52	サンパウロ日本文化センター	438
	海外日本語教育企画事業(紀要)	192	JFF(Japanese Film Festival)	
	海外日本語教育機関支援(助成)	140	アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕	359
	海外日本語教育企画事業(日本語事業費)	108	試験問題作成・分析評価	178
	海外日本語教育企画事業(附属機関関西国際センター事業費)	208	シドニー日本文化センター	417
	海外日本語教師研修(企画型)	188	市民交流支援(日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)	277
	海外日本語教師研修(国別)	184	ジャカルタ日本文化センター(在外事業に必要な経費)	404
	海外日本語教師研修(さくら基礎)	185	ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	366
	海外日本語教師研修(短期)	182	Japan 2019 展示事業	106
	海外日本語教師研修(長期)	180	ジャポニスム 2018 映像事業	100
	海外日本語教師研修(テーマ別)	186	ジャポニスム 2018 公演事業	96
	海外日本語教師研修(プロジェクト型)	187	ジャポニスム 2018 生活文化事業	102
	海外日本語教師研修〔関西国際センター〕	304	ジャポニスム 2018 展示事業	93
	海外派遣助成(アジア・大洋州・米州交流事業費)	17	ジャポニスム一般業務	92
	海外派遣助成(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	38	主催公演(アジア・大洋州・米州交流事業費)	14
	カイロ日本文化センター	459	主催公演(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	36
	企画展(アジア・大洋州・米州交流事業費)	30	受託研修(附属機関関西国際センター事業費)	209
	企画展(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	51	受託研修(附属機関日本語国際センター事業費)	190
			情報発信(映像事業費)	83

情報発信（企画開発費）	8	日本研究ネットワーク強化助成（米州交流事業費）	219
人物交流一般業務	214	日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期）	
人物交流特定寄附	465	（アジア・大洋州交流事業費）	247
専門家交流（アジア・大洋州・米州交流事業費）	34	日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期）	
専門家交流（企画開発費）	7	（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	265
専門日本語研修（外交官・公務員）	198	日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期）（米州交流事業費）	221
専門日本語研修（文化・学術専門家）	201	日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）	
総合日本語eラーニングコース開設	210	（アジア・大洋州交流事業費）	245
ソウル日本文化センター	396	日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）	
大学院プログラム（日本語教育指導者養成・修士課程）	189	（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	264
大学連携日本語パートナーズ派遣	296	日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）（米州交流事業費）	220
地域・草の根交流事業	274	日本研究フェロシップ（論文執筆）（アジア・大洋州交流事業費）	248
地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州交流事業費）	253	日本研究フェロシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	266
地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	271	日本研究フェロシップ（論文執筆）（米州交流事業費）	222
地域リーダー・若者交流助成（米州交流事業費）	226	日本研究プロジェクト助成（アジア・大洋州交流事業費）	243
知的交流会議助成（アジア・大洋州交流事業費）	251	日本研究プロジェクト助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	262
知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	268	日本研究プロジェクト助成（米州交流事業費）	218
知的交流会議助成（米州交流事業費）	224	日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）	203
知的交流強化（アジア・大洋州交流事業費）	250	日本語学習者訪日研修（高校生）	207
知的交流強化（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	267	日本語学習者訪日研修（大学生）	206
知的交流事業	273	日本語教材・教授法等開発・普及	193
中国「ふれあいの場」事業	86	日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	162
中国高校生の招へい事業	88	日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	150
調査研究	290	日本語専門家等派遣（日本語専門家）	154
図書館運営（附属機関関西国際センター事業費）	197	日本語専門家等派遣（日本語専門家）〔日本語事業部〕	362
図書館運営（附属機関日本語国際センター事業費）	195	日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	164
トロント日本文化センター	420	日本語特定寄附	467
日米協会支援事業	275	日本語能力試験（JLPT）実施	177
日米交流強化	283	“日本語パートナーズ”派遣事業	294
日米交流助成	279	“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔関西国際センター〕	302
日中知的交流強化	255	“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔日本語国際センター〕	301
日本映画上映	55	“日本語パートナーズ”派遣事業カウンターパート	
日本映画上映助成	73	日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕	303
日本研究・知的交流事業	273	日本祭り開催支援（アジア・大洋州・米州交流事業費）	15
日本研究一般業務	257	日本祭り開催支援（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	37
日本研究機関基盤整備（アジア・大洋州交流事業費）	240	ニューデリー日本文化センター（在外事業に必要な経費）	413
日本研究機関基盤整備（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	261	ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	376
日本研究機関基盤整備（米州交流事業費）	217	ニューヨーク日本文化センター	426
日本研究特定寄附	466	ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	90
日本研究ネットワーク強化（アジア・大洋州交流事業費）	237	ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	89
日本研究ネットワーク強化（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	258	ネットワーク整備事業（催し・主催）	85
日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州交流事業費）	238	は パフォーミング・アーツ・ジャパン（アジア・大洋州・米州交流事業費）	27
日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	259	パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	49

パリ日本文化会館	393	ら	ラオス中等教育支援	364
バンコク日本文化センター（在外事業に必要な経費）	406		ローマ日本文化会館	385
バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	369		ロサンゼルス日本文化センター	430
ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	380		ロンドン日本文化センター	443
評価法等開発・普及	194			
ブダペスト日本文化センター	449			
プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	379			
“ふれあいパートナーズ”設置事業〔日中交流センター〕	365			
文化協力主催	33			
文化交流施設等特定寄附	469			
文化事情調査	292			
文化資料一般業務	215			
北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）	233			
北京日本学研究センター運営（北京大学）	234			
北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）	235			
北京日本学研究センター研究支援（北京大学）	236			
北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）	229			
北京日本学研究センター招へい（北京大学）	230			
北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）	231			
北京日本学研究センター派遣（北京大学）	232			
北京日本文化センター	402			
ベトナム日本文化交流センター（在外事業に必要な経費）	462			
ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	377			
放送コンテンツ紹介	75			
放送コンテンツ紹介（TPP）	77			
放送コンテンツ紹介（TPP等関連）	79			
北米グラスルーツ交流強化	227			
北米グラスルーツ交流強化（企画、調査）	165			
北米グラスルーツ交流強化（グループ招へい）	167			
北米グラスルーツ交流強化（現地経費）	168			
北米グラスルーツ交流強化（派遣）	166			
本部ライブラリー・受付関連事業	287			
翻訳出版助成	9			
ま				
マドリード日本文化センター	447			
マニラ日本文化センター（在外事業に必要な経費）	408			
マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	371			
ミュージアム基盤整備支援（アジア・大洋州・米州交流事業費）	26			
ミュージアム基盤整備支援（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	48			
メキシコ日本文化センター	435			
モスクワ日本文化センター	454			
催し等特定寄附	468			
や				
ヤンゴン日本文化センター（在外事業に必要な経費）	412			
ヤンゴン日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	375			